

中央社会保険医療協議会 総会（第 554 回） 議事次第

令和 5 年 9 月 13 日（水）費用対効果評価専門部会終了後～

議 題

- 最近の医療費の動向について
- 費用対効果評価専門組織からの報告について
- 先進医療会議及び患者申出療養評価会議からの報告について
- 最適使用推進ガイドラインについて
- 公知申請とされた適応外薬の保険適用について
- 新型コロナウイルス感染症の診療報酬上の取扱いについて

令和4年度 医療費の動向 ～概算医療費の集計結果～

* 概算医療費とは
医療費の動向を迅速に把握するために、医療機関からの診療報酬の請求（レセプト）に基づいて、医療保険・公費負担医療分の医療費を集計したもの。労災・全額自費等の費用を含まず、国民医療費の約98%に相当。

- 令和4年度の概算医療費は46.0兆円、対前年同期比で4.0%の増加、対令和元年度比で5.5%の増加。
なお、対令和元年度比の5.5%の増加は3年分の伸び率であり、1年当たりに換算すると1.8%の増加。
- 令和4年度の受診延日数は、対前年同期比で2.0%の増加、1日当たり医療費は2.0%の増加。
- 令和4年度の診療種類別では、いずれの診療種類別も対前年同期比でプラス、対令和元年度比でもプラスとなった。

診療種類別 医療費の対前年伸び率（対前年同期比）（%）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度 対令和元年度比	1年当たりに 換算した 伸び率
総計	2.4	-3.1	4.6	4.0	5.5	(1.8)
入院	2.0	-3.0	2.8	2.9	2.6	(0.9)
入院外	2.0	-4.3	7.5	6.3	9.3	(3.0)
歯科	1.9	-0.8	4.8	2.6	6.7	(2.2)
調剤	3.6	-2.6	2.7	1.7	1.8	(0.6)

令和4年度 医療費の動向 <概観>

- 令和3年度に引き続き令和2年度の減少の反動や、新型コロナウイルス感染症の患者が増えた影響等があり、令和4年度の概算医療費は46.0兆円、金額で1.8兆円、伸び率で4.0%の増加となっている。また、その内訳を見ると受診延日数は2.0%の増加、1日当たり医療費は2.0%の増加となっている。
- 新型コロナウイルス感染症の影響の少ない令和元年度と比べると、医療費は5.5%の増加となっており、その内訳を見ると、受診延日数は▲3.6%と減少し、1日当たり医療費は9.4%増加している。

(兆円、%)							
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
概算医療費	42.2	42.6	43.6	42.2	44.2	46.0	令和4年度 対元年度比
対前年増減額	0.9	0.3	1.0	▲ 1.3	2.0	1.8	
伸び率 (①)	2.3	0.8	2.4	▲ 3.1	4.6	4.0	
(休日数等補正後)	(2.3)	(0.9)	(2.9)	(▲ 3.7)	(4.7)	※1 (3.9)	
受診延日数	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 0.8	▲ 8.5	3.3	2.0	
1日当たり医療費	2.4	1.3	3.2	5.9	1.3	2.0	▲ 3.6
							9.4
人口増の影響 (②)	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.5	▲ 0.4	
高齢化の影響 (③)	1.2	1.1	1.0	1.1	1.1	0.9	
診療報酬改定等 (④)		▲ 1.19	▲ 0.07	▲ 0.46	※2 ▲ 0.9	▲ 0.94	
上記の影響を除いた 概算医療費の伸び率 (①-②-③-④)	1.3	1.1	1.6	▲ 3.4	5.0	4.5	

※ 1 令和4年度の休日数等の 対前年度差異は 土曜日が1日少なく、休日でない木曜日が2日少なく、連休数が4日少なかったことから、伸び率に対する休日数等補正は+0.04%。

※ 2 令和3年度の概算医療費を用いて、薬価改定の影響を医療費に対する率へ換算したもの。

(参考) 主傷病がCOVID-19であるレセプト(電算処理分)を対象に医科医療費を集計すると、令和4年度で 8,600億円 (全体の1.9%) 程度。

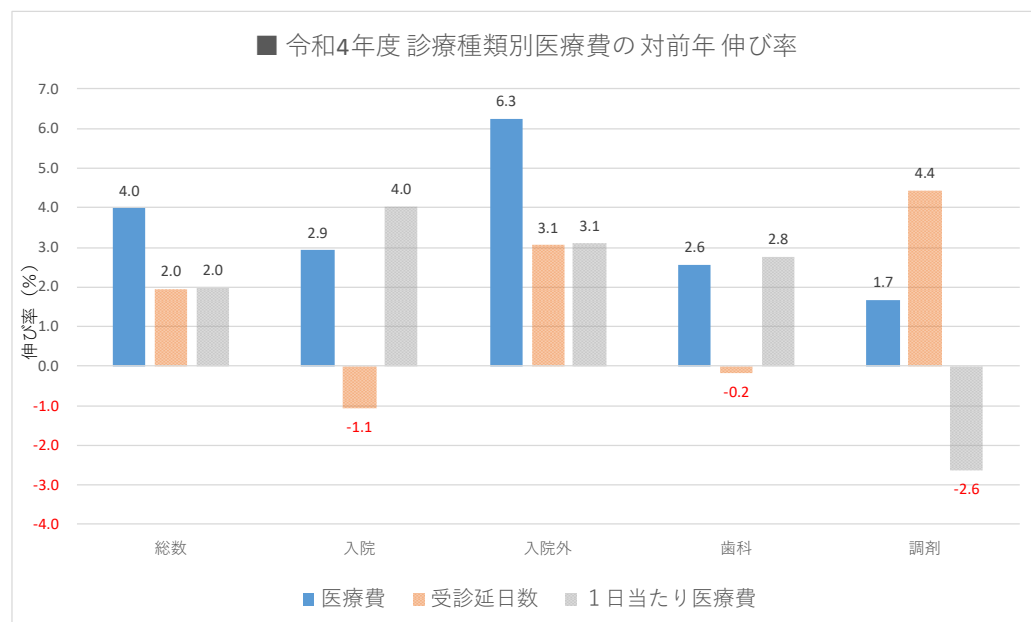
令和4年度 医療費の動向 <診療種別>

- 令和4年度の医療費の伸び（対前年同期比。以下同じ。）を診療種別に見ると、全ての診療種別で増加となっている。
- 受診延日数について、入院外、調剤で増加となる一方、入院、歯科で減少となっている。
- 1日当たり医療費について、調剤が▲2.6%となる一方、入院・入院外・調剤は+2.0%～+4.0%の増加を示している。

■ 令和4年度 診療種別医療費の 対前年 伸び率

(単位：%)

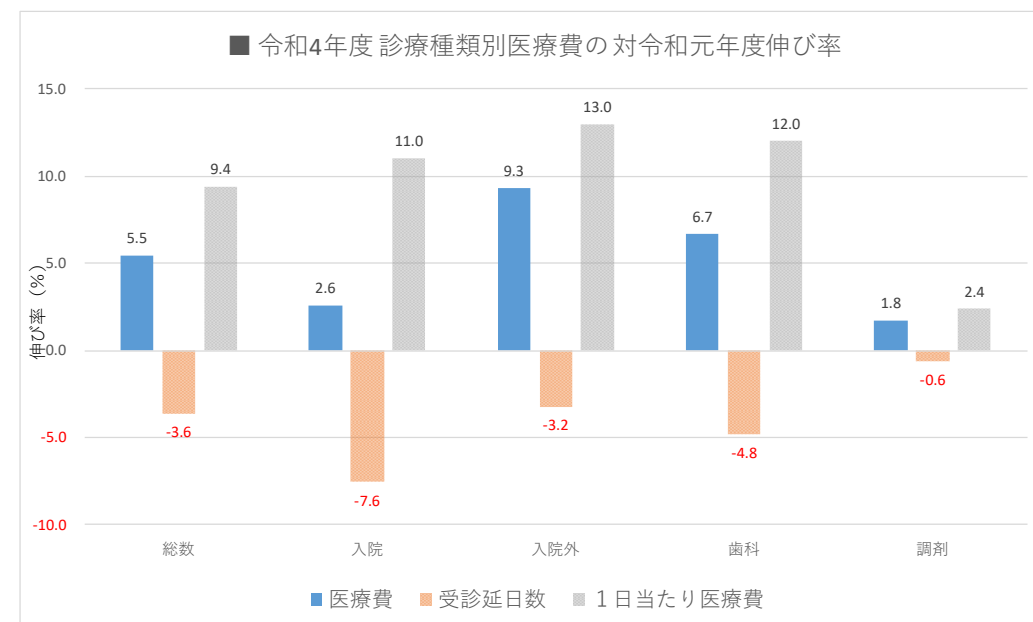
	総数	入院	入院外	歯科	調剤
医療費	4.0	2.9	6.3	2.6	1.7
受診延日数 ※	2.0	-1.1	3.1	-0.2	4.4
1日当たり医療費	2.0	4.0	3.1	2.8	-2.6



■ 令和4年度 診療種別医療費の 対令和元年度伸び率

(単位：%)

	総数	入院	入院外	歯科	調剤
医療費	5.5	2.6	9.3	6.7	1.8
受診延日数 ※	-3.6	-7.6	-3.2	-4.8	-0.6
1日当たり医療費	9.4	11.0	13.0	12.0	2.4



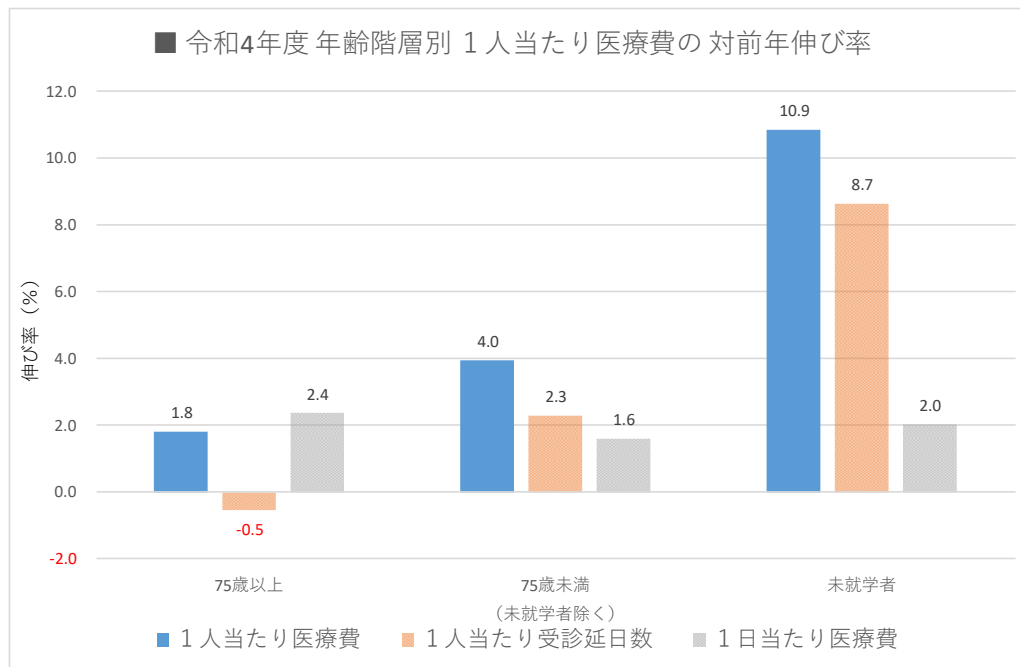
※調剤の受診延日数は「処方せん枚数（受付回数）」を集計したもの

令和4年度 医療費の動向 <年齢階層別>

- 年齢階層別に1人当たり医療費の状況を見ると、未就学者では10%を超える増加となっている。
- 75歳以上では、1日当たり医療費の増加が1人当たり受診延日数の減少を上回り、増加となっている。

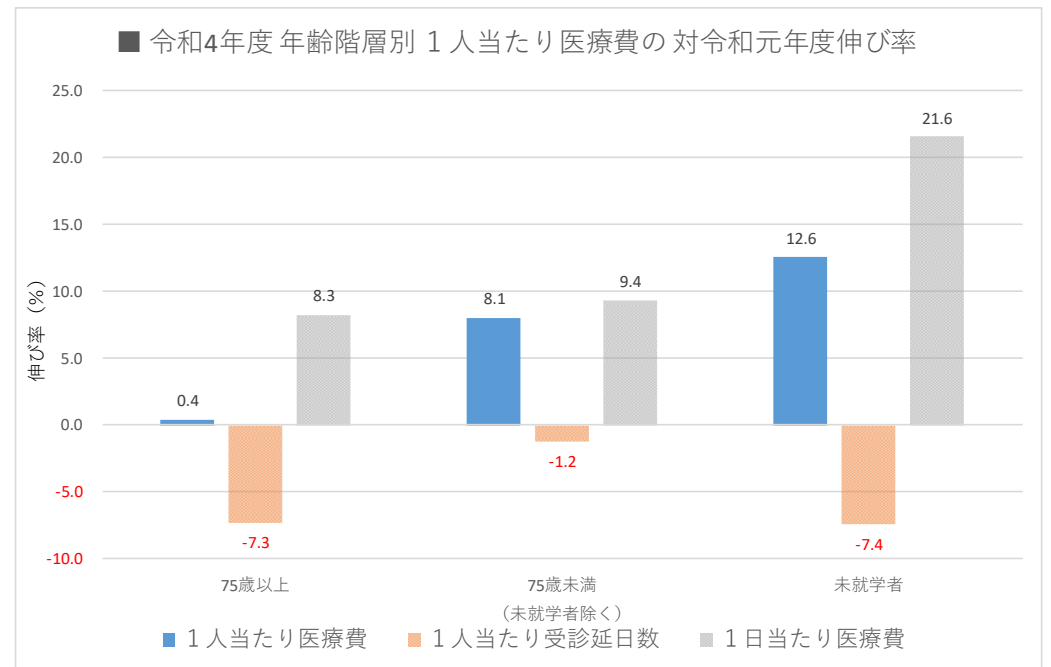
■ 令和4年度 年齢階層別 1人当たり医療費の対前年伸び率 (単位：%)

	75歳以上	75歳未満 (未就学者除く)	未就学者
1人当たり医療費	1.8	4.0	10.9
1人当たり受診延日数	-0.5	2.3	8.7
1日当たり医療費	2.4	1.6	2.0



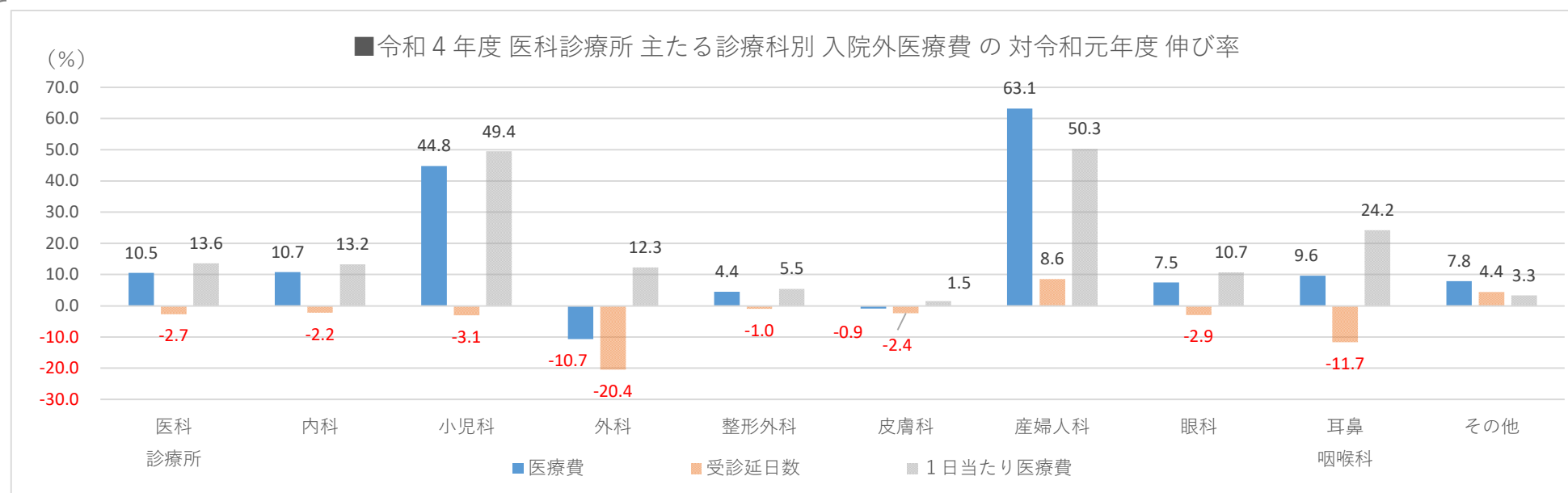
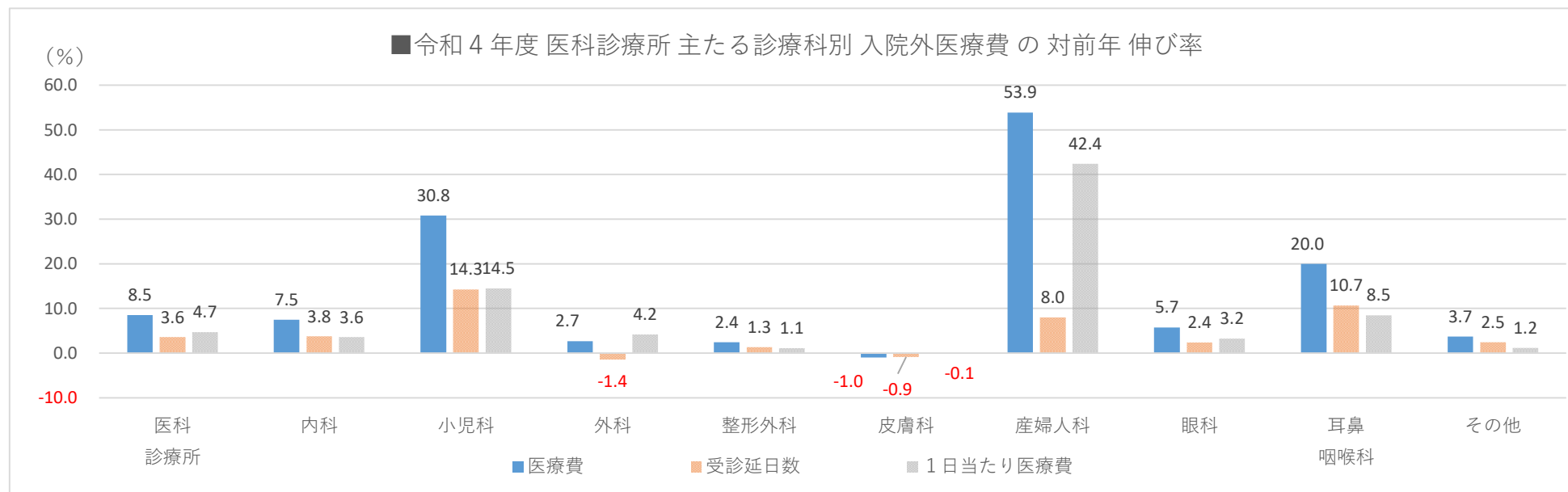
■ 令和4年度 年齢階層別 1人当たり医療費の対令和元年度伸び率 (単位：%)

	75歳以上	75歳未満 (未就学者除く)	未就学者
1人当たり医療費	0.4	8.1	12.6
1人当たり受診延日数	-7.3	-1.2	-7.4
1日当たり医療費	8.3	9.4	21.6



令和4年度 医療費の動向 <医科診療所 主たる診療科別>

- 入院外医療費、医科診療所の主たる診療科別の医療費の伸び率を見ると、内科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科の増加幅は、他の診療科に比べ大きい。
- 1日当たり医療費については、産婦人科が40%を超える増加となっている。



令和4年度 医療費の動向 <都道府県別>

- 都道府県別に令和4年度の伸び率を見ると、全ての都道府県で増加を示しており、東京都、愛知県、滋賀県、大阪府、佐賀県が比較的增加幅が大きくなっている。
- データの散らばりの度合いを表す分散を見ると、前年度よりも小さくなっており、診療種類別では入院のみ前年度より大きくなっている。

■ 都道府県別 概算医療費の 対前年 伸び率（％）

	令和3年度					令和4年度				
	総計	入院	入院外	歯科	調剤	総計	入院	入院外	歯科	調剤
総数	4.6	2.8	7.5	4.8	2.7	4.0	2.9	6.3	2.6	1.7
北海道	2.6	1.5	5.1	1.5	1.2	2.7	1.8	4.8	2.4	0.9
青森県	1.2	▲ 0.3	3.4	▲ 0.3	0.5	1.0	▲ 0.6	3.2	0.9	0.1
岩手県	2.2	2.5	3.6	0.3	▲ 0.1	2.0	▲ 0.3	5.7	0.2	0.8
宮城県	4.1	2.7	6.5	3.1	2.6	3.4	1.4	6.0	2.6	2.2
秋田県	1.5	1.8	2.3	0.6	▲ 0.1	1.4	0.2	4.4	0.8	▲ 1.0
山形県	3.7	2.8	6.0	4.0	0.9	2.9	2.0	4.8	1.3	1.7
福島県	2.0	▲ 0.1	5.5	2.2	▲ 0.0	2.7	2.4	4.6	1.4	▲ 0.4
茨城県	4.5	2.6	7.8	4.0	2.5	3.3	1.9	5.6	1.4	1.9
栃木県	4.5	3.2	6.4	4.0	3.3	3.5	2.4	5.3	1.9	2.0
群馬県	4.9	3.3	7.0	3.5	3.7	4.2	3.1	5.9	3.0	2.6
埼玉県	6.3	4.1	9.9	6.2	3.6	4.3	3.9	5.6	2.5	2.5
千葉県	6.2	3.8	10.1	6.7	3.2	4.1	2.4	6.6	3.0	2.6
東京都	7.4	5.6	11.4	7.0	3.2	4.9	4.2	6.9	2.9	2.2
神奈川県	7.0	5.1	10.7	7.2	3.7	4.6	3.9	6.6	3.1	2.2
新潟県	2.3	1.1	4.0	2.8	1.6	2.9	2.9	4.7	0.8	0.3
富山県	4.0	2.2	5.1	5.3	6.3	3.8	3.5	5.5	2.6	1.4
石川県	3.5	1.5	6.6	4.3	2.1	4.2	2.4	7.5	2.6	2.1
福井県	4.4	3.3	6.1	4.3	4.0	3.3	1.4	6.1	1.3	2.7
山梨県	4.7	4.8	6.4	4.4	1.7	4.0	3.7	6.3	2.1	0.9
長野県	3.6	2.2	5.8	3.9	2.6	3.4	1.3	7.2	2.4	0.9
岐阜県	5.3	5.4	6.4	5.0	2.2	4.1	2.0	7.1	2.3	2.0
静岡県	4.5	3.4	6.4	3.8	2.2	3.6	1.6	6.4	2.1	1.6
愛知県	6.0	4.1	8.4	5.2	4.0	5.0	3.2	7.5	3.3	3.0
三重県	3.8	2.5	5.4	3.6	2.8	4.4	3.5	6.4	1.9	2.7

：医療費の伸び率 上位5都道府県（増加幅が大きい）
：医療費の伸び率 下位5都道府県（増加幅が小さい）

	令和3年度					令和4年度				
	総計	入院	入院外	歯科	調剤	総計	入院	入院外	歯科	調剤
滋賀県	4.6	2.7	7.7	4.7	3.3	5.4	4.9	8.4	3.3	1.7
京都府	4.8	3.2	7.2	5.0	3.8	4.5	5.1	5.2	3.3	1.4
大阪府	4.5	1.6	7.6	5.0	3.4	5.2	4.8	6.5	3.5	2.2
兵庫県	4.8	2.7	7.8	5.0	3.2	4.2	3.9	5.9	3.1	1.3
奈良県	4.4	2.3	6.8	4.8	3.0	4.8	4.9	6.1	2.8	1.2
和歌山県	2.8	1.4	4.1	3.0	2.2	3.2	1.7	5.2	1.6	2.4
鳥取県	3.0	2.6	4.6	1.7	1.5	2.2	0.9	4.3	2.6	1.1
島根県	2.3	1.4	3.4	3.2	2.2	2.2	0.9	5.4	0.8	0.2
岡山県	3.1	1.7	5.2	3.4	1.7	3.6	2.7	5.7	2.3	1.3
広島県	2.9	1.3	5.0	3.5	1.8	3.7	2.4	6.3	2.4	1.3
山口県	2.2	0.5	5.1	2.4	1.5	3.2	2.9	5.4	1.8	0.2
徳島県	1.8	0.8	3.3	1.5	1.5	2.4	0.5	4.8	3.1	2.0
香川県	4.1	2.9	6.3	4.1	1.9	3.0	1.4	5.1	1.6	2.3
愛媛県	2.5	1.7	3.2	3.2	2.3	2.3	0.4	5.5	1.3	0.2
高知県	1.6	0.5	3.2	2.5	1.7	0.6	▲ 0.1	3.9	0.8	▲ 3.8
福岡県	5.1	3.0	8.3	6.5	3.7	4.1	2.6	7.5	2.5	1.6
佐賀県	2.6	1.1	5.5	3.2	0.9	6.0	7.1	7.8	0.5	1.4
長崎県	1.9	0.4	4.0	2.7	1.7	2.5	1.5	5.8	0.3	▲ 0.3
熊本県	3.0	1.1	5.4	5.4	2.5	3.6	2.9	6.4	2.5	▲ 0.4
大分県	3.0	1.6	5.0	2.8	3.0	2.5	0.5	6.6	2.0	0.3
宮崎県	2.7	1.5	4.4	2.5	2.1	3.4	1.3	7.1	1.2	2.1
鹿児島県	2.3	0.7	5.1	3.0	1.3	3.4	2.0	6.9	1.4	1.4
沖縄県	4.1	1.5	8.8	3.0	2.4	4.6	3.1	7.2	3.9	2.3

最大	7.4 (東京都)	5.6 (東京都)	11.4 (東京都)	7.2 (神奈川県)	6.3 (富山県)	6.0 (佐賀県)	7.1 (佐賀県)	8.4 (滋賀県)	3.9 (沖縄県)	3.0 (愛知県)
最小	1.2 (青森県)	▲ 0.3 (青森県)	2.3 (秋田県)	▲ 0.3 (青森県)	▲ 0.1 (岩手県)	0.6 (高知県)	▲ 0.6 (青森県)	3.2 (青森県)	0.2 (岩手県)	▲ 3.8 (高知県)
分散	2.21	1.94	4.28	2.78	1.51	1.28	2.50	1.20	0.87	1.50

※分散とは、データの散らばりの度合いを表す値

医科医療費(電算処理分)の動向

レセプト電算処理システムにより処理された診療報酬明細書(電子レセプト)のうち医科入院、医科入院外分を用いて集計、医療費の動向について詳細を分析。
ただし、電算化率の変動が医療費の伸び率に影響を与えること(電算化率は入院は95%程度、入院外は98%程度)に留意が必要。

- 年齢階級別では、入院は20歳以上65歳未満でマイナスとなっている一方、入院外は全ての年齢階級でプラスとなっている。
- 疾病分類別では、入院・入院外ともに、COVID-19を含む「特殊目的用コード」のプラスの影響が大きくなっており、入院外では「呼吸器系の疾患」のプラスの影響も大きい。
- 診療内容別では、入院は「入院基本料、特定入院料等」のプラスの影響が大きく、入院外は「医学管理」「検査・病理診断」のプラスの影響が大きい。

令和4年度 医科医療費（電算処理分）の動向 ＜年齢階級別＞

- 入院は0歳以上20歳未満、65歳以上はプラスとなっており、20歳以上65歳未満でマイナスとなっている。
- 入院外は全ての年齢階級でプラスとなっており、特に0歳以上45歳未満の増加幅が大きい。

■入院 年齢階級別 1人当たり医療費の対前年伸び率（％）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総数	2.5	▲ 3.6	3.4	3.0
0歳以上 5歳未満	0.8	▲ 12.3	11.0	2.9
5歳以上 10歳未満	3.4	▲ 19.9	3.7	4.1
10歳以上 15歳未満	2.8	▲ 6.6	4.7	0.4
15歳以上 20歳未満	4.3	▲ 7.5	8.6	1.6
20歳以上 25歳未満	0.7	▲ 4.8	8.0	▲ 1.7
25歳以上 30歳未満	0.3	▲ 6.7	5.0	▲ 2.1
30歳以上 35歳未満	0.6	▲ 6.1	5.3	▲ 0.5
35歳以上 40歳未満	0.7	▲ 4.9	5.0	▲ 0.7
40歳以上 45歳未満	1.7	▲ 5.6	5.1	▲ 1.6
45歳以上 50歳未満	0.9	▲ 5.2	4.3	▲ 2.3
50歳以上 55歳未満	0.3	▲ 3.7	3.2	▲ 2.3
55歳以上 60歳未満	1.3	▲ 5.1	4.1	▲ 2.6
60歳以上 65歳未満	1.2	▲ 4.2	2.7	▲ 0.0
65歳以上 70歳未満	1.2	▲ 4.3	0.9	1.9
70歳以上 75歳未満	0.9	▲ 3.6	1.7	2.3
75歳以上 80歳未満	1.1	▲ 3.8	2.0	1.1
80歳以上 85歳未満	1.1	▲ 4.4	0.6	1.5
85歳以上 90歳未満	0.8	▲ 4.1	0.4	3.8
90歳以上 95歳未満	1.0	▲ 3.2	▲ 0.3	4.0
95歳以上 100歳未満	▲ 1.0	▲ 1.9	0.6	5.7
100歳以上	3.6	▲ 10.9	1.4	7.2

■入院外 年齢階級別 1人当たり医療費の対前年伸び率（％）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総数	2.4	▲ 4.3	8.2	6.6
0歳以上 5歳未満	▲ 1.5	▲ 21.7	42.4	15.0
5歳以上 10歳未満	▲ 0.9	▲ 20.5	21.1	29.3
10歳以上 15歳未満	▲ 0.4	▲ 12.1	16.5	23.6
15歳以上 20歳未満	2.0	▲ 4.6	20.7	19.8
20歳以上 25歳未満	0.4	0.0	21.9	14.9
25歳以上 30歳未満	0.6	▲ 4.9	16.7	16.0
30歳以上 35歳未満	1.9	▲ 6.2	14.8	22.5
35歳以上 40歳未満	1.5	▲ 5.7	12.6	22.8
40歳以上 45歳未満	2.7	▲ 4.9	10.4	14.2
45歳以上 50歳未満	2.2	▲ 3.9	8.2	6.6
50歳以上 55歳未満	2.1	▲ 3.7	6.4	4.5
55歳以上 60歳未満	2.8	▲ 3.7	6.7	2.8
60歳以上 65歳未満	2.2	▲ 3.6	5.2	3.3
65歳以上 70歳未満	2.3	▲ 3.6	4.5	2.8
70歳以上 75歳未満	1.5	▲ 3.0	3.5	1.8
75歳以上 80歳未満	1.3	▲ 3.7	5.1	1.5
80歳以上 85歳未満	1.7	▲ 3.9	4.2	1.7
85歳以上 90歳未満	1.3	▲ 3.5	3.6	2.4
90歳以上 95歳未満	1.3	▲ 1.2	3.1	2.9
95歳以上 100歳未満	▲ 0.5	3.1	5.5	5.2
100歳以上	6.1	▲ 3.8	7.2	8.5

：変動幅がプラス10%を超える区分

：変動幅がマイナス10%を超える区分

※ 1人当たり医療費の算出にあたり、各年齢階級毎の人数は総務省統計局「人口推計」における5歳階級別人口を用いた。

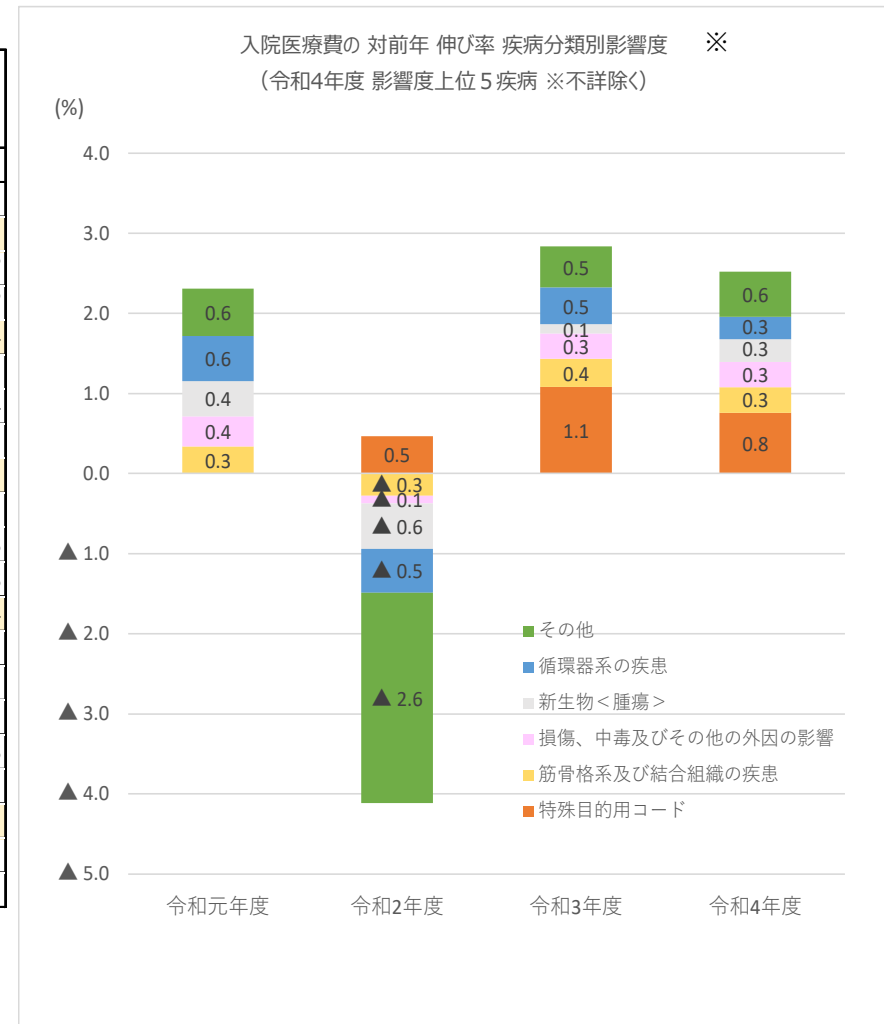
令和4年度 医科医療費（電算処理分）の動向 <疾病分類別 入院>

- 疾病分類別の入院医療費の伸び率を見ると、概ね全ての疾病分類でプラスとなり、マイナスは「耳及び乳様突起の疾患」「妊娠、分娩及び産じょく」となっている。
- 医療費全体の伸び率に対する影響度で見ると、COVID-19を含む「特殊目的用コード」のプラスの影響が最も大きい。

■入院 疾病分類別 医療費の対前年伸び率（%）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度 医療費の構 成割合
総数	2.3	▲ 3.7	2.8	2.5	100.0
感染症及び寄生虫症	1.2	▲ 4.2	4.4	2.4	1.5
新生物<腫瘍>	2.7	▲ 3.5	0.7	1.7	16.1
血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	3.7	▲ 3.9	2.6	1.4	0.7
内分泌、栄養及び代謝疾患	2.4	▲ 3.9	0.5	3.0	2.7
精神及び行動の障害	▲ 0.4	▲ 1.7	▲ 1.3	0.3	8.4
神経系の疾患	4.0	▲ 0.6	0.8	0.9	6.5
眼及び付属器の疾患	3.4	▲ 14.5	2.7	3.0	1.4
耳及び乳様突起の疾患	0.4	▲ 15.9	0.1	▲ 4.5	0.3
循環器系の疾患	2.6	▲ 2.5	2.1	1.3	22.0
呼吸器系の疾患	1.1	▲ 20.8	4.3	3.1	5.3
消化器系の疾患	2.0	▲ 3.6	2.2	2.6	5.8
皮膚及び皮下組織の疾患	3.6	▲ 2.4	0.6	3.5	0.8
筋骨格系及び結合組織の疾患	4.8	▲ 3.8	4.9	4.3	7.4
腎尿路生殖器系の疾患	4.4	▲ 1.5	1.0	1.4	4.3
妊娠、分娩及び産じょく	▲ 1.1	▲ 4.7	2.4	▲ 1.6	1.1
周産期に発生した病態	0.7	0.7	1.4	0.4	1.0
先天奇形、変形及び染色体異常	1.2	▲ 6.2	2.3	0.1	0.8
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2.3	▲ 6.3	5.1	2.4	0.9
損傷、中毒及びその他の外因の影響	3.7	▲ 0.9	3.0	3.0	10.5
特殊目的用コード	173.4		223.7	50.1	1.5
不詳	▲ 12.1	▲ 15.0	▲ 4.8	▲ 6.7	1.2

注。「・」は「算出できないもの（例：対前年同期比において前年同期の数値がないもの）」または「伸び率が1000%以上のもの」を表す。



：変動幅がプラス10%を超える区分

：上位5疾病分類

：変動幅がマイナス10%を超える区分

※影響度は（各疾病分類の医療費の増減分）÷（前期の医療費総数）×100 で算定

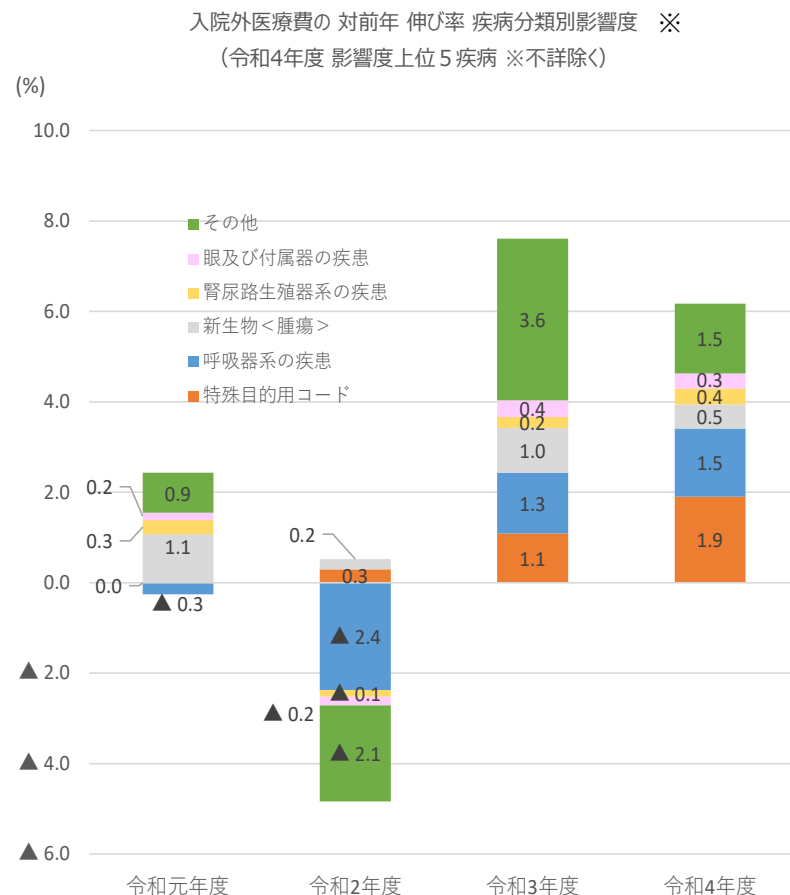
令和4年度 医科医療費（電算処理分）の動向 <疾病分類別 入院外>

- 疾病分類別の入院外医療費の伸び率を見ると、概ね全ての疾病分類でプラスとなり、「特殊目的用コード」を除けば「呼吸器系の疾患」の増加幅が大きい。
- 医療費全体の伸び率に対する影響度を見ると、COVID-19を含む「特殊目的用コード」のプラスの影響が1.9%と最も大きく、次いで「呼吸器系の疾患」のプラスの影響が1.5%と大きい。

■ 入院外 疾病分類別 医療費の対前年伸び率（%）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総数	2.2	▲ 4.3	7.6	6.2
感染症及び寄生虫症	▲ 4.3	▲ 14.9	9.9	5.0
新生物<腫瘍>	9.3	1.8	7.5	4.1
血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	12.5	2.3	7.2	6.7
内分泌、栄養及び代謝疾患	2.2	▲ 1.1	4.5	1.6
精神及び行動の障害	1.8	▲ 2.0	4.4	1.2
神経系の疾患	4.7	1.5	9.8	6.5
眼及び付属器の疾患	2.7	▲ 3.3	6.1	5.6
耳及び乳様突起の疾患	▲ 0.5	▲ 12.0	9.3	1.4
循環器系の疾患	0.4	▲ 3.4	3.1	0.5
呼吸器系の疾患	▲ 3.0	▲ 29.3	22.5	22.1
消化器系の疾患	1.6	▲ 3.7	8.1	2.6
皮膚及び皮下組織の疾患	5.4	0.3	6.4	0.8
筋骨格系及び結合組織の疾患	1.9	▲ 4.3	5.2	0.8
腎尿路生殖器系の疾患	2.9	▲ 1.4	2.2	3.3
妊娠、分娩及び産じょく	▲ 5.1	▲ 3.6	1.0	▲ 3.6
周産期に発生した病態	▲ 1.0	▲ 3.0	▲ 1.7	▲ 4.1
先天奇形、変形及び染色体異常	3.2	▲ 1.1	6.8	1.5
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4.0	▲ 2.9	20.2	8.2
損傷、中毒及びその他の外因の影響	1.6	▲ 4.5	7.4	5.1
特殊目的用コード	・	・	346.4	145.9
不詳	▲ 7.9	▲ 11.2	0.0	16.8

令和3年度 医療費の構 成割合
100.0
2.3
13.1
1.3
10.6
4.0
3.5
6.0
0.9
15.2
6.8
5.4
3.2
8.7
10.6
0.1
0.2
0.4
2.0
2.7
1.3
1.7



注. 「・」は「算出できないもの（例：対前年同期比において前年同期の数値がないもの）」または「伸び率が1000%以上のもの」を表す。

：変動幅がプラス10%を超える区分

：上位 5 疾病分類

：変動幅がマイナス10%を超える区分

※影響度は（各疾病分類の医療費の増減分）÷（前期の医療費総数）×100 で算定

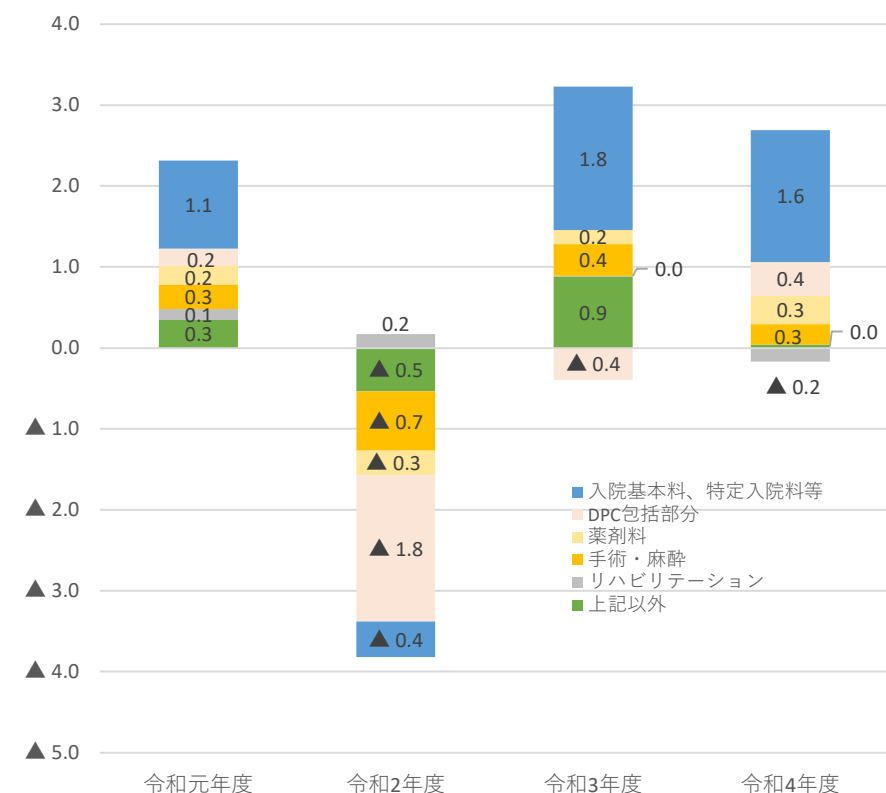
令和4年度 医科医療費（電算処理分）の動向 <診療内容別 入院>

- 診療内容別に入院医療費の伸び率を見ると、医療費の構成割合が高い「入院基本料、特定入院料等」が4.4%の増加、「DPC包括部分」が1.6%の増加となっている。
- 医療費全体の伸び率に対する影響度で見ると、「入院基本料、特定入院料等」が1.6%と過半を占めており、「手術・麻酔」「DPC包括部分」「薬剤料」がプラスの影響、「リハビリテーション」が▲0.2%とマイナスの影響を示している。

■ 入院医療費 診療内容別 対前年 伸び率 (%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度 医療費の 構成割合
総数	2.3	▲ 3.7	2.8	2.5	100.0
初診	0.6	▲ 10.5	6.4	1.0	0.1
医学管理	0.2	▲ 2.2	6.0	3.0	0.8
在宅	▲ 0.1	▲ 5.1	3.2	▲ 2.8	0.1
投薬	▲ 2.0	▲ 6.1	▲ 1.3	▲ 1.1	0.1
注射	▲ 3.1	▲ 7.1	0.8	2.0	0.2
処置	2.5	▲ 3.4	▲ 1.0	▲ 2.8	1.4
手術・麻酔	2.5	▲ 6.1	3.4	2.2	11.7
検査・病理診断	▲ 1.2	3.8	31.9	1.8	1.7
画像診断	▲ 0.8	▲ 4.9	1.6	▲ 1.3	0.5
リハビリテーション	2.6	3.3	0.2	▲ 3.2	5.3
精神科専門療法	1.9	3.1	▲ 1.1	▲ 5.5	0.6
放射線治療	3.0	▲ 2.7	▲ 3.7	0.1	0.3
入院基本料、特定入院料等	3.1	▲ 1.3	4.9	4.4	36.7
DPC包括部分	0.8	▲ 6.5	▲ 1.4	1.6	25.9
薬剤料	6.6	▲ 8.3	4.9	9.7	3.6
特定保険医療材料	5.2	▲ 3.6	7.4	2.1	6.7
入院時食事療養	0.1	▲ 5.7	▲ 1.3	▲ 1.7	3.5
生活療養食事療養	▲ 0.8	▲ 2.6	▲ 1.2	▲ 3.1	0.6
生活療養環境療養	▲ 0.2	▲ 2.7	▲ 0.6	▲ 2.7	0.2
その他	▲ 0.4	▲ 5.8	2.1	30.4	0.0

(%) 入院医療費 の 対前年 伸び率 の 診療内容別影響度※
(令和4年度の影響度上位5診療内容)



：変動幅がプラス10%を超える区分

：上位 5 診療内容

：変動幅がマイナス10%を超える区分

※影響度は（各診療内容の医療費の増減分）÷（前期の医療費総数）×100 で算定

令和4年度 医科医療費（電算処理分）の動向 <診療内容別 入院外>

- 診療内容別に入院外医療費の伸び率を見ると、「初診」「医学管理」「手術・麻酔」「放射線治療」が大きく増加する一方、「注射」が▲22.3%と大きく減少している。
- 医療費全体の伸び率に対する影響度で見ると、「医学管理」「検査・病理診断」のプラスの影響が大きい。

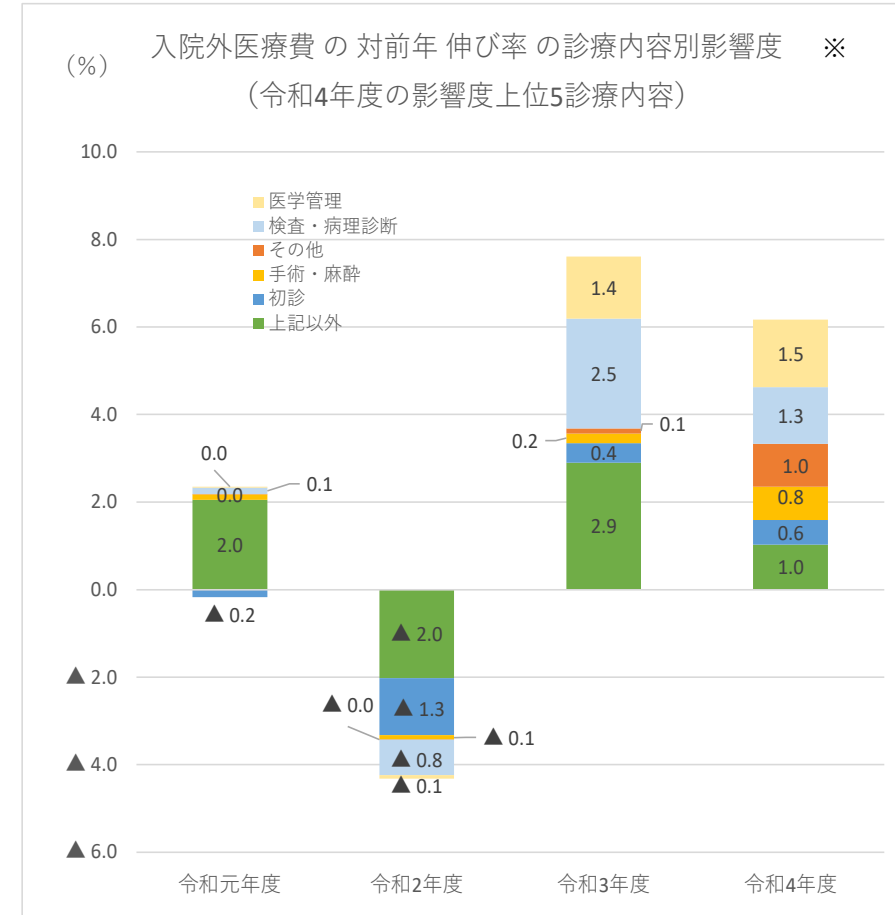
■ 入院外医療費 診療内容別 対前年 伸び率 (%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度 医療費の 構成割合
総数	2.2	▲ 4.3	7.6	6.2	100.0
初診	▲ 3.0	▲ 24.2	10.4	12.6	4.4
再診	▲ 0.2	▲ 8.0	7.5	▲ 1.0	8.3
医学管理	0.3	▲ 1.0	16.6	16.6	9.3
在宅	5.0	7.3	7.4	5.6	6.8
投薬	▲ 4.5	▲ 8.0	▲ 0.8	▲ 0.4	1.0
注射	▲ 0.8	▲ 6.5	1.2	▲ 22.3	0.6
処置	1.7	▲ 3.3	0.8	▲ 0.6	8.2
手術・麻酔	4.8	▲ 3.6	7.7	26.9	2.8
検査・病理診断	0.8	▲ 4.4	13.6	6.7	19.4
画像診断	1.2	▲ 5.6	5.5	2.7	6.7
処方箋料	0.6	▲ 7.5	4.5	4.5	4.5
リハビリテーション	1.4	▲ 2.9	10.1	4.5	1.5
精神科専門療法	1.3	▲ 4.1	3.7	0.6	2.2
放射線治療	8.7	3.5	7.0	11.1	0.6
薬剤料	6.5	▲ 2.3	3.5	1.7	22.3
特定保険医療材料	5.0	3.1	4.0	1.3	1.1
その他	8.6	▲ 0.6	242.2	669.5	0.1

：変動幅がプラス10%を超える区分

：上位5診療内容

：変動幅がマイナス10%を超える区分



※影響度は（各診療内容の医療費の増減分）÷（前期の医療費総数）×100 で算定

歯科医療費(電算処理分)の動向

レセプト電算処理システムにより処理された診療報酬明細書(電子レセプト)のうち歯科入院、歯科入院外分を用いて集計、医療費の動向について詳細を分析。
ただし、電算化率の変動が医療費の伸び率に影響を与えること(電算化率は97%程度)に留意が必要。

- 年齢階級別では、10歳から20歳未満、30歳以上はプラスとなっている。
- 診療内容別では、医療費全体の伸び率に対する影響度で見ると、「検査・病理診断」が1.3%、「医学管理」が1.0%とプラスの影響、「処置」が▲0.5%とマイナスの影響を示している。

令和4年度 歯科医療費（電算処理分）の動向 ＜年齢階級別＞

- 年齢階級別に1人当たり医療費の伸び率を見ると、10歳から20歳未満、30歳以上はプラスとなっている。

■ 年齢階級別 1人当たり医療費の対前年伸び率（％）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総数	2.7	▲ 0.3	5.8	3.3
0歳以上 5歳未満	1.6	0.4	10.0	▲ 6.9
5歳以上 10歳未満	3.0	▲ 1.9	6.3	▲ 1.0
10歳以上 15歳未満	6.9	0.5	11.0	4.0
15歳以上 20歳未満	6.1	5.9	5.5	1.4
20歳以上 25歳未満	1.6	12.4	1.7	▲ 2.8
25歳以上 30歳未満	2.1	5.8	4.3	▲ 1.3
30歳以上 35歳未満	2.5	3.0	5.3	1.1
35歳以上 40歳未満	1.8	2.2	4.7	1.5
40歳以上 45歳未満	2.3	1.8	4.8	2.0
45歳以上 50歳未満	2.3	1.2	5.1	3.3
50歳以上 55歳未満	1.9	▲ 0.6	4.8	3.8
55歳以上 60歳未満	2.6	▲ 1.8	5.8	3.4
60歳以上 65歳未満	2.1	▲ 1.9	5.7	4.8
65歳以上 70歳未満	2.2	▲ 2.8	5.6	5.7
70歳以上 75歳未満	0.8	▲ 2.9	3.9	4.7
75歳以上 80歳未満	1.1	▲ 3.5	6.0	3.4
80歳以上 85歳未満	3.4	▲ 2.7	7.3	4.8
85歳以上 90歳未満	3.9	▲ 3.3	7.1	4.9
90歳以上 95歳未満	5.1	▲ 3.3	7.2	4.7
95歳以上 100歳未満	2.6	▲ 3.0	9.4	4.3
100歳以上	9.6	▲ 10.5	9.8	6.5

：変動幅がプラス10%を超える区分

：変動幅がマイナス10%を超える区分

※ 1人当たり医療費の算出にあたり、各年齢階級毎の人数は総務省統計局「人口推計」における5歳階級別人口を用いた。

令和4年度 歯科医療費（電算処理分）の動向 ＜診療内容別＞

- 診療内容別に医療費の伸び率を見ると、「検査・病理診断」(※)「歯科矯正」が大きく増加している。
- 医療費全体の伸び率に対する影響度で見ると、「検査・病理診断」(※) が1.3%、「医学管理」が1.0%とプラスの影響、「処置」が▲0.5%とマイナスの影響を示している。

(※)「検査・病理診断」には、令和4年度診療報酬改定にて歯周病安定期治療（Ⅰ）および（Ⅱ）が整理・統合された影響が含まれている。

■ 診療内容別 対前年 伸び率 (%)

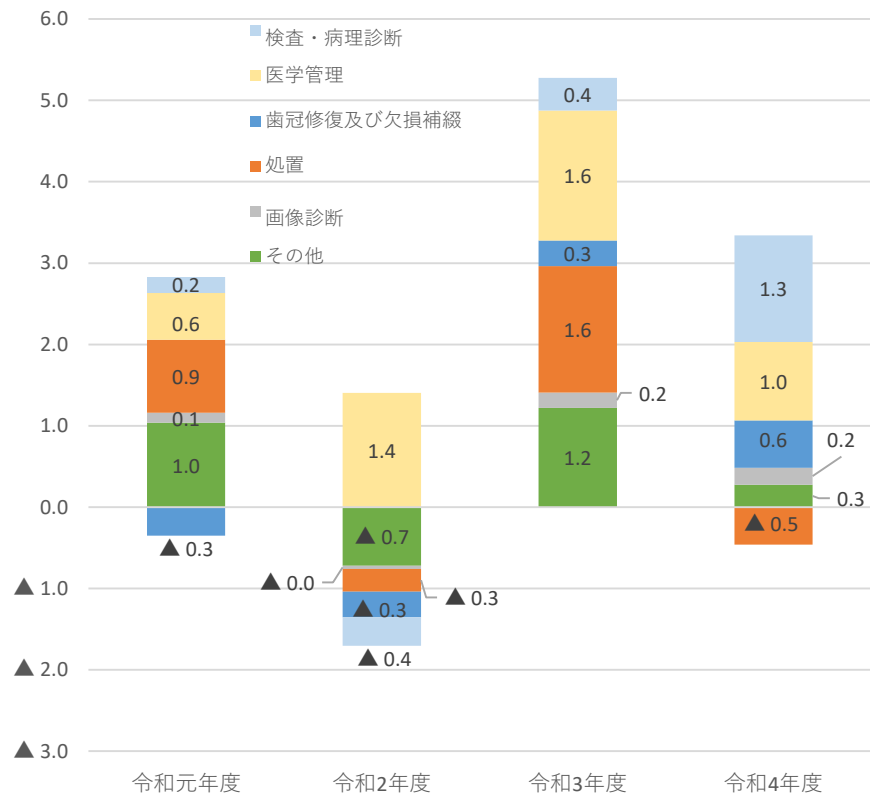
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度 医療費の 構成割合
総数	2.5	▲ 0.3	5.3	2.9	100.0
初診	3.3	▲ 3.3	2.0	0.1	6.6
再診	6.0	0.8	8.9	▲ 0.3	6.0
医学管理	5.2	12.5	12.6	7.1	13.6
在宅	7.5	▲ 5.6	9.4	3.7	3.5
投薬	0.5	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 2.3	0.8
注射	▲ 3.1	▲ 8.8	▲ 3.4	▲ 3.9	0.0
処置	4.5	▲ 1.4	7.7	▲ 2.2	20.7
手術・麻酔	2.6	▲ 3.7	3.2	1.5	2.8
検査・病理診断	3.0	▲ 5.3	6.4	20.7	6.3
画像診断	3.0	▲ 1.0	4.6	5.1	4.1
歯冠修復及び欠損補綴	▲ 1.0	▲ 0.9	0.9	1.8	32.0
リハビリテーション	2.9	▲ 8.4	5.7	2.7	1.3
放射線治療	9.4	0.8	▲ 12.8	4.5	0.0
歯科矯正	9.1	5.4	22.2	10.9	0.2
入院料等	5.6	▲ 8.9	2.6	7.4	0.8
薬剤料	0.8	3.0	▲ 0.4	▲ 1.1	0.7
特定保険医療材料	2.1	▲ 12.2	5.0	5.5	0.2
入院時食事療養等	1.0	▲ 14.5	▲ 3.2	▲ 0.3	0.0
その他	9.2	▲ 6.3	7.3	3.9	0.3

：変動幅がプラス10%を超える区分

：上位5診療内容

：変動幅がマイナス10%を超える区分

(%) 歯科医療費の対前年伸び率の診療内容別影響度 ※
(令和4年度の影響度上位5診療内容)



※影響度は（各診療内容の医療費の増減分）÷（前期の医療費総数）×100 で算定

調剤医療費（電算処理分）の動向

レセプト電算処理システムにより処理された調剤報酬明細書（電子レセプト）を用いて集計、調剤医療費の動向について詳細を分析。

- 調剤医療費について、1.7%と増加しており、影響度の内訳をみると、技術料で1.5%、薬剤料で0.1%のプラスの影響となった。
- 調剤医療費のうち薬剤料の伸び率について、処方箋枚数の4.4%の増加に対し、処方箋1枚当たり薬剤料の伸び率が▲4.1%となっており、結果として0.1%の増加となっている。
- 薬剤料の伸び率を薬効分類別に見ると、「循環器官用薬」「中枢神経系用薬」などがマイナスに影響している一方、「腫瘍用薬」「化学療法剤」「その他の代謝性医薬品」はプラスに影響している。
- 後発医薬品割合（数量ベース）は令和4年度末（令和5年3月）時点で83.7%。

令和4年度 調剤医療費（電算処理分）の動向 <調剤医療費・薬剤料の伸び率>

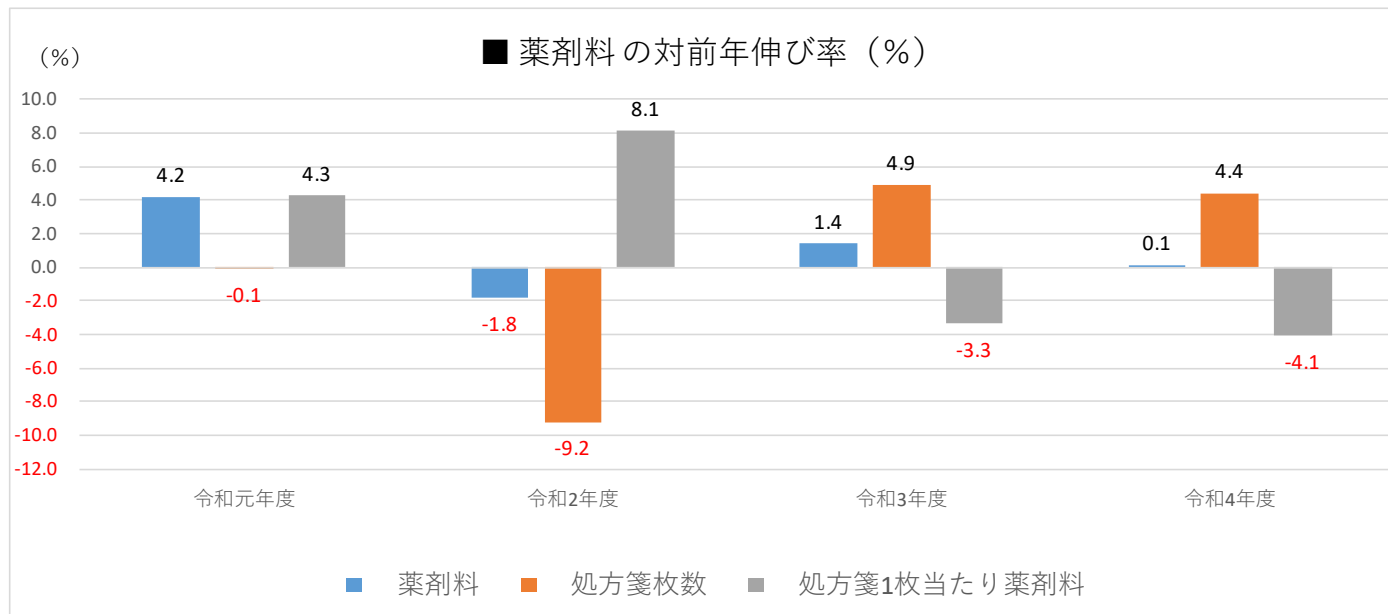
- 令和4年度の調剤医療費（電算処理分）の伸び率は1.7%と増加しており、影響度の内訳をみると、技術料で1.5%、薬剤料で0.1%のプラスの影響となっている。
- 薬剤料について、処方箋枚数の4.4%の増加に対し、処方箋1枚当たり薬剤料の伸び率が▲4.1%となっており、結果として0.1%の増加となっている。

■ 調剤医療費（電算処理分）の対前年伸び率 影響度（%）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
調剤医療費（電算処理分）	3.7	-2.6	2.8	1.7
技術料	0.6	-1.3	1.8	1.5
薬剤料	3.1	-1.4	1.0	0.1

■ 薬剤料の対前年伸び率（%）

薬剤料	4.2	-1.8	1.4	0.1
処方箋枚数	-0.1	-9.2	4.9	4.4
処方箋1枚当たり薬剤料	4.3	8.1	-3.3	-4.1

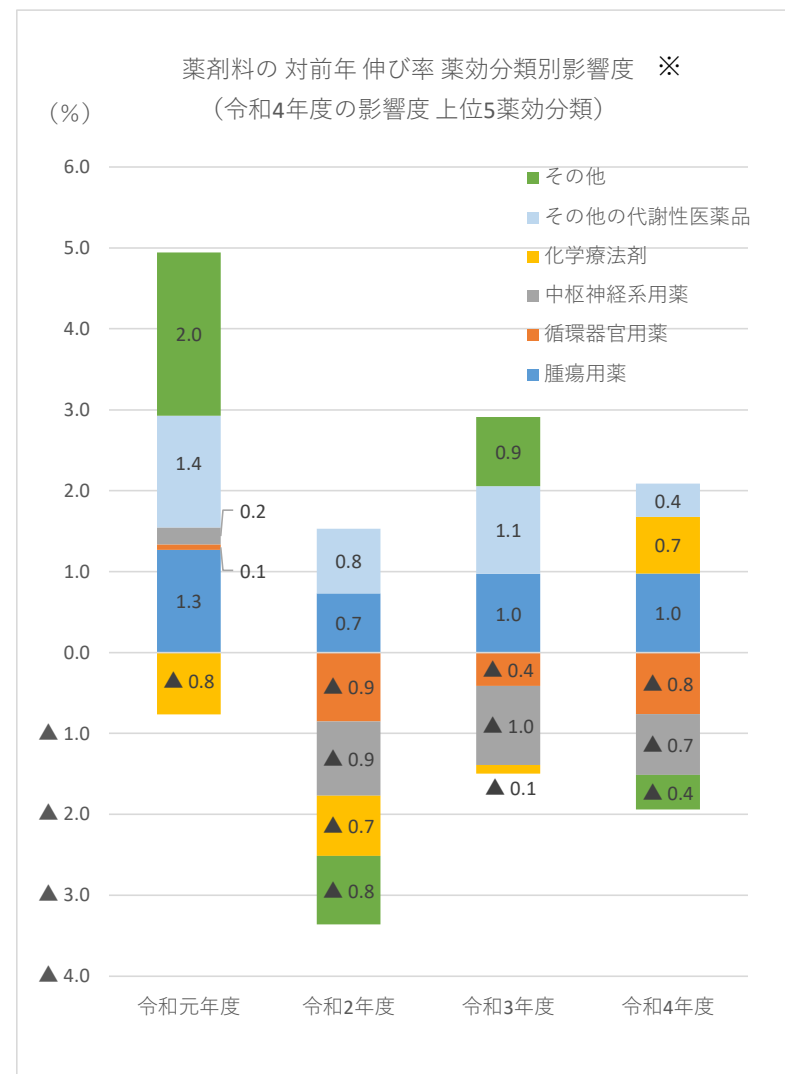


令和4年度 調剤医療費（電算処理分）の動向 <薬効分類別 薬剤料>

- 薬効分類別に薬剤料の伸び率を見ると、「腫瘍用薬」「抗生物質製剤」「化学療法剤」「生物学的製剤」の増加幅が大きい一方で、「ビタミン剤」などマイナスで推移する薬効分類もある。
- 伸び率への影響を見ると、「循環器官用薬」「中枢神経系用薬」などがマイナスに影響している一方、「腫瘍用薬」「化学療法剤」「その他の代謝性医薬品」はプラスに影響している。なお、「化学療法剤」の伸びは新型コロナウイルス感染症に係る治療薬の影響が大きい。

■ 薬剤料の薬効分類別 対前年 伸び率（％）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度薬 剤料の構成 割合
総数	4.2	▲ 1.8	1.4	0.1	100.0
中枢神経系用薬	1.4	▲ 6.2	▲ 6.9	▲ 5.8	13.0
感覚器官用薬	▲ 2.0	1.0	▲ 5.3	▲ 0.7	3.8
循環器官用薬	0.4	▲ 5.7	▲ 2.9	▲ 5.5	13.8
呼吸器官用薬	3.1	▲ 17.8	0.9	6.3	2.9
消化器官用薬	6.4	2.8	2.5	▲ 4.5	7.9
ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む）	8.7	2.6	5.2	6.4	4.7
泌尿生殖器官および肛門用薬	▲ 3.7	▲ 5.0	▲ 7.1	▲ 5.6	2.1
外用薬	1.3	▲ 1.1	▲ 0.3	▲ 4.7	3.1
ビタミン剤	5.2	▲ 16.3	▲ 17.5	▲ 16.4	1.2
滋養強壮薬	4.7	5.4	5.2	3.1	1.1
血液・体液用薬	6.0	▲ 3.4	2.0	▲ 0.5	7.2
その他の代謝性医薬品	9.8	5.4	6.8	2.4	16.8
腫瘍用薬	19.5	9.8	11.6	10.6	9.2
アレルギー用薬	2.7	▲ 5.3	2.0	5.0	3.8
漢方製剤	5.4	3.1	8.3	5.0	2.5
抗生物質製剤	▲ 6.4	▲ 27.3	3.4	11.6	0.7
化学療法剤	▲ 15.7	▲ 18.9	▲ 3.2	22.6	3.1
生物学的製剤	29.3	8.4	13.6	14.9	1.4



：変動幅がプラス10%を超える区分

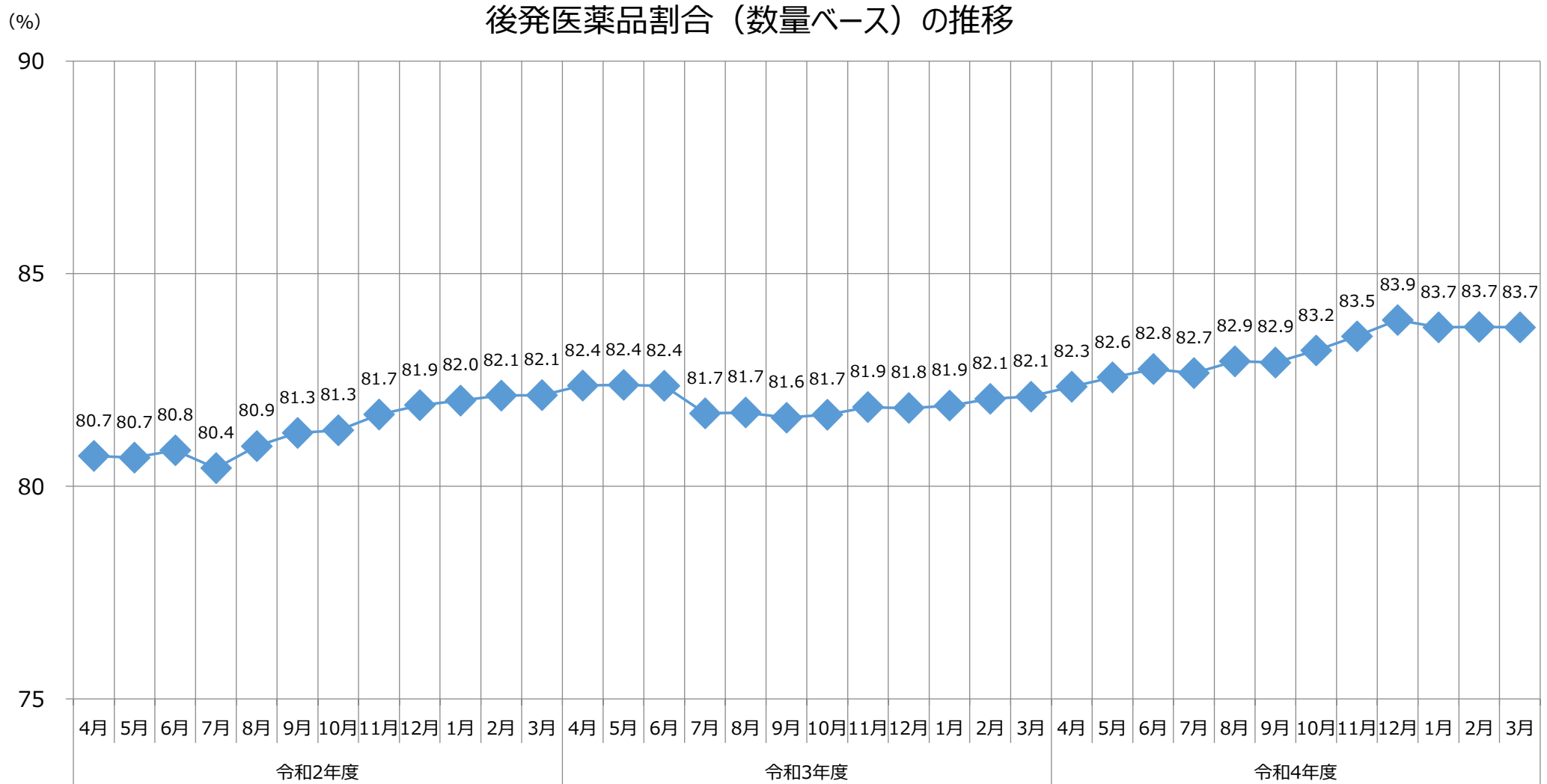
：変動幅がマイナス10%を超える区分

：上位5薬効分類

※影響度は（各薬効分類の薬剤料の増減分）÷（前期の薬剤料総数）×100 で算定

調剤医療費（電算処理分）の動向 <後発医薬品割合（数量ベース）の推移>

- 後発医薬品割合（数量ベース、新指標）は、令和4年度末（令和5年3月）時点で83.7%。
- 令和4年6月から7月に、12月から令和5年1月にかけて下がっているが、後発医薬品の収載により「後発医薬品のある先発医薬品」が増えたことが要因と考えられる。



注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 「後発医薬品割合（数量ベース）」は、「後発医薬品の数量」/（「後発医薬品のある先発医薬品の数量」+「後発医薬品の数量」）で算出している。

調剤医療費（電算処理分）の動向 令和4年度末 <都道府県別の後発医薬品割合>

- 後発医薬品割合（数量ベース、新指標）を都道府県別に見ると、令和4年度末（令和5年3月）時点では沖縄県が90.4%で最も大きく、東京都が80.2%で最も小さい。
- 前年度末からの差異を見ると、和歌山県が2.3%で最大、沖縄県が1.1%で最小となった。

（単位：％）

	令和3年度 3月	令和4年度 3月	差異
総数	82.1	83.7	1.6
北海道	83.4	84.9	1.4
青森県	82.2	83.8	1.6
岩手県	86.4	87.6	1.2
宮城県	84.3	86.0	1.6
秋田県	83.3	85.0	1.7
山形県	85.6	87.5	1.9
福島県	83.3	85.2	1.9
茨城県	81.8	83.5	1.7
栃木県	84.2	85.9	1.7
群馬県	84.6	86.1	1.5
埼玉県	82.7	84.4	1.7
千葉県	82.5	84.2	1.7
東京都	78.5	80.2	1.7
神奈川県	80.4	82.1	1.7
新潟県	83.9	85.6	1.7
富山県	83.7	85.2	1.6
石川県	82.5	84.1	1.6
福井県	83.1	84.9	1.7
山梨県	81.8	83.4	1.5
長野県	84.4	86.0	1.6
岐阜県	81.4	83.3	1.8
静岡県	83.4	85.0	1.6
愛知県	83.1	84.7	1.7
三重県	82.6	84.3	1.7

: 上位5都道府県
 : 下位5都道府県

（単位：％）

	令和3年度 3月	令和4年度 3月	差異
滋賀県	82.4	84.3	1.9
京都府	79.6	81.6	2.0
大阪府	79.9	81.5	1.6
兵庫県	81.4	82.9	1.6
奈良県	79.4	81.2	1.8
和歌山県	80.2	82.4	2.3
鳥取県	84.7	86.5	1.9
島根県	85.2	87.1	2.0
岡山県	83.5	84.8	1.3
広島県	80.4	82.2	1.8
山口県	84.3	85.9	1.6
徳島県	78.5	80.2	1.7
香川県	80.2	81.6	1.5
愛媛県	83.2	85.1	1.9
高知県	79.5	80.7	1.3
福岡県	82.9	84.5	1.5
佐賀県	84.3	85.6	1.3
長崎県	83.4	85.0	1.6
熊本県	85.0	86.5	1.5
大分県	82.9	84.4	1.5
宮崎県	85.9	87.5	1.6
鹿児島県	87.2	88.8	1.6
沖縄県	89.2	90.4	1.1

最大	89.2 (沖縄県)	90.4 (沖縄県)	2.3 (和歌山県)
最小	78.5 (徳島県)	80.2 (東京都)	1.1 (沖縄県)

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 「後発医薬品割合（数量ベース）」は、〔後発医薬品の数量〕/（〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕+〔後発医薬品の数量〕）で算出している。

Press Release



政府統計

報道関係者 各位

令和 5 年 9 月 1 日

【照会先】

保険局 調査課

課長 鈴木 健二 (内線3291)

医療費解析官 細川 聡一郎 (内線3375)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2579

「令和 4 年度 医療費の動向」を公表します ～概算医療費の年度集計結果～

厚生労働省では、毎月、医療費の動向を迅速に把握するため、医療機関からの診療報酬の請求（レセプト）に基づいて、医療保険・公費負担医療分の医療費を集計した「医療費の動向」を公表しています。このたび、令和 4 年度の集計結果がまとまりましたので公表します。

本資料における医療費は、速報値であり、労災・全額自費等の費用を含まないことから概算医療費と呼称しています。概算医療費は、医療機関などを受診し傷病の治療に要した費用全体の推計値である国民医療費の約 98%に相当しています。

本調査は、審査支払機関（社会保険診療報酬支払基金及び国民健康保険団体連合会）から診療報酬に関する審査支払業務において集まる医療費情報の提供を受け、これらを集約することで、医療費の動向を迅速に把握し、医療保険行政のための基礎資料を得ることを目的としたものです。

【調査結果のポイント】

- 令和 4 年度の医療費は 46.0 兆円となり、前年度に比べて約 1.8 兆円の増加となった。（表 1-1）
- 医療費の内訳を診療種類別にみると、入院 18.1 兆円（構成割合 39.4%）、入院外 16.2 兆円（35.3%）、歯科 3.2 兆円（7.0%）、調剤 7.9 兆円（17.1%）となっている。（表 3-1）
- 医療費の伸び率は 4.0%。診療種類別にみると、入院 2.9%、入院外 6.3%、歯科 2.6%、調剤 1.7%となっている。（表 3-2）
- 医療機関を受診した延患者数に相当する受診延日数の伸び率は 2.0%。診療種類別にみると、入院▲1.1%、入院外 3.1%、歯科▲0.2%となっている。（表 4-2）
- 1 日当たり医療費の伸び率は 2.0%。診療種類別にみると、入院 4.0%、入院外 3.1%、歯科 2.8%、調剤▲2.6%となっている。（表 5-2）

【医療費の動向】

	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度
医療費（兆円）	42.6	43.6	42.2	44.2	46.0
医療費の伸び率（%）	0.8	2.4	▲3.1	4.6	4.0
受診延日数の伸び率（%）	▲0.5	▲0.8	▲8.5	3.3	2.0
1 日当たり医療費の伸び率（%）	1.3	3.2	5.9	1.3	2.0

「令和4年度 医療費の動向」は、厚生労働省のホームページにも掲載しています。
ホームページアドレス (<https://www.mhlw.go.jp/bunya/iryouhoken/database/>)

【調査概要】

- | | |
|------|--|
| 調査方法 | 審査支払機関（社会保険診療報酬支払基金及び国民健康保険団体連合会）より、
制度別、医療機関種類別の医療費(点数)、件数、受診延日数、加入者数データの
提供を受け、集計・分析を行う。 |
| 調査対象 | 審査支払機関において処理された令和4年度の診療報酬明細書、調剤報酬明細書、
訪問看護療養費明細書の情報 約 20.3 億件分 |

-令和4年度 医療費の動向-



MEDIAS
Medical Information Analysis System

厚生労働省保険局調査課

目次

I 制度別の概算医療費

表1-1： 医療費の推移

表1-2： 医療費の伸び率（対前年度比）

表2-1： 1人当たり医療費の推移

表2-2： 1人当たり医療費の伸び率（対前年度比）

II 診療種類別の概算医療費

表3-1： 医療費の推移

表3-2： 医療費の伸び率（対前年度比）

表4-1： 受診延日数の推移

表4-2： 受診延日数の伸び率（対前年度比）

表5-1： 1日当たり医療費の推移

表5-2： 1日当たり医療費の伸び率（対前年度比）

参考1： 制度別の医療費の補正後の伸び率（対前年度比）

参考2： 診療種類別の医療費の補正後の伸び率（対前年度比）

III 医療機関種類別の概算医療費

表6-1： 医療費の推移

表6-2： 医療費の伸び率（対前年度比）

表7-1： 主たる診療科別 医科診療所医療費の推移

表7-2： 主たる診療科別 医科診療所医療費の伸び率（対前年度比）

表8-1： 受診延日数の推移

表8-2： 受診延日数の伸び率（対前年度比）

表9-1： 主たる診療科別 医科診療所受診延日数の推移

表9-2： 主たる診療科別 医科診療所受診延日数の伸び率（対前年度比）

表10-1： 1施設当たり医療費の推移

表10-2： 1施設当たり医療費の伸び率（対前年度比）

表11-1： 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり医療費の推移

表11-2： 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり医療費の伸び率（対前年度比）

表12-1： 1施設当たり受診延日数の推移

表12-2： 1施設当たり受診延日数の伸び率（対前年度比）

表13-1： 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり受診延日数の推移

表13-2： 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり受診延日数の伸び率（対前年度比）

表14-1： 入院 医療費の推移

表14-2： 入院 医療費の伸び率（対前年度比）

表15-1： 入院 受診延日数の推移

表15-2： 入院 受診延日数の伸び率（対前年度比）

表16-1： 入院 1日当たり医療費の推移

表16-2： 入院 1日当たり医療費の伸び率（対前年度比）

表17-1： 入院 1施設当たり医療費の推移

表17-2： 入院 1施設当たり医療費の伸び率（対前年度比）

表18-1： 入院 1施設当たり受診延日数の推移

表18-2： 入院 1施設当たり受診延日数の伸び率（対前年度比）

【参考】 推計新規入院件数、推計平均在院日数及び推計1入院当たり医療費

表19-1： 入院外 医療費の推移

表19-2： 入院外 医療費の伸び率（対前年度比）

表20-1： 主たる診療科別 医科診療所 入院外 医療費の推移

表20-2： 主たる診療科別 医科診療所 入院外 医療費の伸び率（対前年度比）

表21-1： 入院外 受診延日数の推移

表21-2： 入院外 受診延日数の伸び率（対前年度比）

表22-1： 主たる診療科別 医科診療所 入院外 受診延日数の推移

表22-2： 主たる診療科別 医科診療所 入院外 受診延日数の伸び率（対前年度比）

表23-1： 入院外 1日当たり医療費の推移

表23-2： 入院外 1日当たり医療費の伸び率（対前年度比）

表24-1： 主たる診療科別 医科診療所 入院外 1日当たり医療費の推移

表24-2： 主たる診療科別 医科診療所 入院外 1日当たり医療費の伸び率（対前年度比）

表25-1： 入院外 1施設当たり医療費の推移

表25-2： 入院外 1施設当たり医療費の伸び率（対前年度比）

表26-1： 入院外 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり医療費の推移

表26-2： 入院外 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり医療費の伸び率（対前年度比）

表27-1： 入院外 1施設当たり受診延日数の推移

表27-2： 入院外 1施設当たり受診延日数の伸び率（対前年度比）

表28-1： 入院外 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり受診延日数の推移

表28-2： 入院外 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり受診延日数の伸び率（対前年度比）

Ⅳ 都道府県別の概算医療費

表29-1： 医療費総額

表29-2： 医療費総額の伸び率（対前年同期比）

表30-1： 受診延日数

表30-2： 受診延日数の伸び率（対前年同期比）

表31-1： 1日当たり医療費

表31-2： 1日当たり医療費の伸び率（対前年同期比）

【参考】 推計平均在院日数等

令和４年度 医療費の動向

I 制度別の概算医療費

表1-1 医療費の推移

(単位：兆円)

（単位：万円）

	総 計	医療保険適用							公 費	
		75歳未満					国民健康 保 険	（再掲） 未就学者		75歳以上
			被用者 保 険	本 人	家 族					
平成30年度	42.6	24.0	13.1	7.1	5.3	10.9	1.4	16.4	2.1	
令和元年度	43.6	24.4	13.5	7.4	5.3	10.9	1.4	17.0	2.2	
（構成割合）	（ 100% ）	（55.9%）	（31.0%）	（17.0%）	（12.2%）	（24.9%）	（3.2%）	（39.1%）	（5.0%）	
令和２年度	42.2	23.5	13.0	7.3	4.8	10.5	1.1	16.6	2.1	
（構成割合）	（ 100% ）	（55.6%）	（30.8%）	（17.3%）	（11.4%）	（24.8%）	（2.7%）	（39.4%）	（5.1%）	
令和３年度①	44.2	25.0	14.1	7.9	5.2	10.8	1.3	17.1	2.2	
（構成割合）	（ 100% ）	（56.5%）	（32.0%）	（17.9%）	（11.9%）	（24.5%）	（3.0%）	（38.6%）	（4.9%）	
令和４年度②	46.0	25.8	15.0	8.4	5.6	10.7	1.4	18.0	2.2	
（構成割合）	（ 100% ）	（56.1%）	（32.7%）	（18.4%）	（12.2%）	（23.3%）	（3.1%）	（39.1%）	（4.8%）	
②－①	1.76	0.80	0.91	0.52	0.36	▲0.11	0.09	0.91	0.05	

- 注1. 審査支払機関（社会保険診療報酬支払基金及び国民健康保険団体連合会）で審査される診療報酬明細書のデータ（算定ベース：点数、費用額、件数及び日数）を集計している。点数を10倍したものを医療費として評価している。
医療保険及び公費負担医療で支給の対象となる患者負担分を含めた医療費についての集計である。現物給付でない分（はり・きゅう、全額自費による支払い分等）等は含まれていない。
- 注2. 「医療保険適用」「75歳未満」の「被用者保険」は、70歳未満の者及び高齢受給者に係るデータであり、「本人」及び「家族」は、高齢受給者を除く70歳未満の者に係るデータである。
- 注3. 「医療保険適用」の「75歳以上」は後期高齢者医療の対象となる者に係るデータである。
「公費」は医療保険適用との併用分を除く、生活保護などの公費負担のみのデータである。なお、令和２年８月診療分以前のデータは、診療報酬明細書において「公費負担者番号①」欄に記載される公費負担医療（第１公費）のデータを集計したものである。

表1-2 医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：％)

	総 計	医療保険適用							公 費
		75歳未満					75歳以上		
			被用者 保険	本 人	家 族	国民健康 保険		(再掲) 未就学者	
平成30年度	0.8	▲ 0.2	2.1	2.7	0.0	▲ 2.7	▲ 0.8	2.4	0.1
令和元年度	2.4	1.4	3.1	4.4	0.1	▲ 0.8	▲ 2.7	3.9	1.8
令和 2 年度	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 3.6	▲ 0.8	▲ 9.0	▲ 3.8	▲19.1	▲ 2.4	▲ 1.1
令和 3 年度	4.6	6.4	8.5	8.1	8.8	3.7	18.4	2.7	1.1
令和 4 年度	4.0	3.2	6.4	6.6	6.9	▲ 1.0	6.5	5.3	2.3

表2-1 1人当たり医療費の推移

(単位：万円)

	総 計	医療保険適用						
		75歳未満	被用者 保 険			国民健康 保 険	(再掲) 未就学者	75歳以上
			本 人	家 族				
平成30年度	33.7	22.2	16.9	16.0	16.6	35.3	21.9	93.9
令和元年度	34.5	22.6	17.3	16.5	16.8	36.4	21.8	95.2
令和 2 年度	33.5	21.9	16.7	16.2	15.5	35.8	18.1	92.0
令和 3 年度	35.2	23.5	18.2	17.4	17.2	37.9	22.1	93.9
令和 4 年度	36.8	24.5	19.4	18.4	18.8	38.9	24.5	95.6

注1. 「医療保険適用」「75歳未満」の「被用者保険」は、70歳未満の者及び高齢受給者に係るデータであり、「本人」及び「家族」は、高齢受給者を除く70歳未満の者に係るデータである。

注2. 1人当たり医療費は医療費の総額を加入者数で除して得た値である。加入者数が未確定の制度もあり、数値が置き換わる場合がある。

表2-2 1人当たり医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：％)

	総 計	医療保険適用						
		75歳未満	被用者 保 険			国民健康 保 険	(再掲) 未就学者	75歳以上
			本 人	家 族				
平成30年度	1.0	0.5	1.3	1.1	1.0	1.3	1.1	▲ 0.3
令和元年度	2.6	2.1	2.6	2.9	1.4	3.0	▲ 0.4	1.3
令和 2 年度	▲ 2.9	▲ 3.1	▲ 3.6	▲ 1.4	▲ 7.7	▲ 1.7	▲17.0	▲ 3.3
令和 3 年度	5.0	7.2	8.8	7.5	10.8	5.8	22.3	2.0
令和 4 年度	4.5	4.3	6.6	5.3	9.3	2.7	10.9	1.8

Ⅱ 診療種類別の概算医療費

表3-1 医療費の推移

(単位：兆円)

	総計	計	診 療 費				調剤	訪問看護 療養	(参考)
			計	医 科		歯科			医科入院外 +調剤
				入院	入院外				
平成30年度	42.6	34.8	31.9	17.3	14.6	3.0	7.5	0.26	22.0
令和元年度	43.6	35.5	32.5	17.6	14.9	3.0	7.7	0.30	22.6
(構成割合)	(100%)	(81.5%)	(74.6%)	(40.5%)	(34.1%)	(6.9%)	(17.8%)	(0.7%)	(51.9%)
令和2年度	42.2	34.3	31.3	17.1	14.2	3.0	7.5	0.36	21.8
(構成割合)	(100%)	(81.3%)	(74.2%)	(40.5%)	(33.7%)	(7.1%)	(17.9%)	(0.9%)	(51.5%)
令和3年度①	44.2	36.0	32.9	17.6	15.3	3.1	7.8	0.43	23.0
(構成割合)	(100%)	(81.5%)	(74.4%)	(39.8%)	(34.6%)	(7.1%)	(17.5%)	(1.0%)	(52.1%)
令和4年度②	46.0	37.6	34.3	18.1	16.2	3.2	7.9	0.51	24.1
(構成割合)	(100%)	(81.7%)	(74.7%)	(39.4%)	(35.3%)	(7.0%)	(17.1%)	(1.1%)	(52.5%)
②－①	1.76	1.55	1.47	0.51	0.96	0.08	0.13	0.08	1.09

注1. 入院時食事療養の費用額及び入院時生活療養の費用額が含まれる。医科分は医科入院へ、歯科分は歯科へ含めている。

注2. 総計には、訪問看護療養の費用額を含む。

表3-2 医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	総計	計	診 療 費				調剤	訪問看護 療養	(参考)
			計	医 科		歯科			医科入院外 +調剤
				入院	入院外				
平成30年度	0.8	1.6	1.5	2.0	1.0	1.9	▲ 3.1	17.0	▲ 0.4
令和元年度	2.4	2.0	2.0	2.0	2.0	1.9	3.6	15.9	2.6
令和2年度	▲ 3.1	▲ 3.4	▲ 3.6	▲ 3.0	▲ 4.3	▲ 0.8	▲ 2.6	19.8	▲ 3.7
令和3年度	4.6	4.9	4.9	2.8	7.5	4.8	2.7	18.4	5.9
令和4年度	4.0	4.3	4.5	2.9	6.3	2.6	1.7	18.0	4.7

表4-1 受診延日数の推移

(単位：億日)

（単位：億円）

	総計	計	診 療 費			調剤
			医科		歯科	
			入院	入院外		
平成30年度	25.4	25.2	4.7	16.4	4.2	8.4
令和元年度 （構成割合）	25.2 （ 100% ）	25.0 (98.9%)	4.7 (18.5%)	16.1 (63.9%)	4.2 (16.6%)	8.4
令和2年度 （構成割合）	23.1 （ 100% ）	22.8 (98.6%)	4.4 (19.0%)	14.5 (62.8%)	3.9 (16.8%)	7.6
令和3年度① （構成割合）	23.9 （ 100% ）	23.5 (98.5%)	4.4 (18.2%)	15.2 (63.5%)	4.0 (16.7%)	8.0
令和4年度② （構成割合）	24.3 （ 100% ）	23.9 (98.3%)	4.3 (17.7%)	15.6 (64.2%)	4.0 (16.4%)	8.4
②－①	0.47	0.41	▲0.05	0.46	▲0.01	0.36

注1. 診療実日数を取りまとめている。調剤については、処方せん枚数（受付回数）を取りまとめている。

注2. 総計には、訪問看護療養の実日数を含み、調剤の処方せん枚数（受付回数）を含めずに計上している。

表4-2 受診延日数の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

(単位：％)

	総計	診 療 費				調剤
		計	医科		歯科	
			入院	入院外		
平成30年度	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 0.8	▲ 0.1	0.6
令和元年度	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 0.3	▲ 1.4	0.3	▲ 0.1
令和 2 年度	▲ 8.5	▲ 8.7	▲ 5.6	▲10.1	▲ 6.9	▲ 9.2
令和 3 年度	3.3	3.1	▲ 1.0	4.5	2.5	4.8
令和 4 年度	2.0	1.7	▲ 1.1	3.1	▲ 0.2	4.4

表5-1 1日当たり医療費の推移

(単位：千円)

	総計	計	診 療 費			調剤	訪問看護 療養	(参考) 入院外 +調剤
			医 科		歯科			
			入院	入院外				
平成30年度	16.7	13.8	37.1	8.9	7.1	8.9	11.3	13.5
令和元年度 (総計=1)	17.3 (1.00)	14.2 (0.82)	37.9 (2.19)	9.2 (0.53)	7.2 (0.42)	9.2 (0.53)	11.4 (0.66)	14.0 (0.81)
令和2年度 (総計=1)	18.3 (1.00)	15.1 (0.82)	38.9 (2.13)	9.8 (0.54)	7.7 (0.42)	9.9 (0.54)	11.5 (0.63)	15.0 (0.82)
令和3年度① (総計=1)	18.5 (1.00)	15.3 (0.83)	40.4 (2.18)	10.1 (0.54)	7.9 (0.43)	9.7 (0.52)	11.7 (0.63)	15.2 (0.82)
令和4年度② (総計=1)	18.9 (1.00)	15.7 (0.83)	42.1 (2.23)	10.4 (0.55)	8.1 (0.43)	9.4 (0.50)	11.9 (0.63)	15.4 (0.82)
②－①	0.4	0.4	1.6	0.3	0.2	▲ 0.3	0.2	0.2

注1. 1日当たり医療費は医療費の総額を受診延日数（調剤では総処方せん枚数（総受付回数）、訪問看護療養では総実日数）で除して得た値である。

注2. 「入院外+調剤」の1日当たり医療費は入院外と調剤の医療費の合計を入院外の実日数で除して得た値である。

注3. 入院時食事療養の費用額及び入院時生活療養の費用額が含まれる。医科分は医科入院へ、歯科分は歯科へ含めている。

表5-2 1日当たり医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	総計	診 療 費				調剤	訪問看護 療養	(参考) 入院外 +調剤
		計	医 科		歯科			
			入院	入院外				
平成30年度	1.3	2.2	2.4	1.9	2.1	▲ 3.6	1.7	0.4
令和元年度	3.2	3.0	2.3	3.5	1.7	3.7	1.1	4.1
令和2年度	5.9	5.9	2.7	6.5	6.6	7.3	0.6	7.1
令和3年度	1.3	1.8	3.9	2.9	2.2	▲ 2.0	1.6	1.3
令和4年度	2.0	2.5	4.0	3.1	2.8	▲ 2.6	2.0	1.6

(参考) 休日数等の影響を補正した医療費総額の伸び率

参考 1 制度別の医療費の補正後の伸び率

(単位：％)

	総 計	医療保険適用							公 費	対前年同期差（日）				
		75歳未満					75歳以上	日曜・祭日等		土曜日	休日でない木曜日	連休数	閏日	
			被用者保険			国民健康保険								
				本 人	家 族									
平成30年度	0.9	▲ 0.0	2.3	2.9	0.2	▲ 2.6	2.4	0.2	+ 1	- 1	- 1	-	0	
令和元年度	2.9	1.9	3.7	5.0	0.7	▲ 0.2	4.4	2.4	+ 3	+ 2	+ 1	-	+ 1	
令和2年度	▲ 3.7	▲ 4.4	▲ 4.4	▲ 1.6	▲ 9.9	▲ 4.4	▲ 2.9	▲ 1.7	- 4	0	- 1	-	- 1	
令和3年度	4.7	6.4	8.6	8.1	8.9	3.8	2.8	1.2	0	+ 1	0	-	0	
令和4年度	3.9	3.1	6.3	6.5	6.6	▲ 1.0	5.3	2.2	0	- 1	- 2	- 4	0	

【参考】医療費の伸び率（対前年同月比）に対する休日数等の対前年同月差の影響補正係数（令和4年度～）

(単位：％)								
日曜・祭日等	▲ 2.2	▲ 2.4	▲ 2.5	▲ 2.5	▲ 2.5	▲ 2.4	▲ 2.0	▲ 2.2
土曜日	▲ 0.9	▲ 0.8	▲ 0.3	+ 0.1	▲ 0.8	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 0.9
休日でない木曜日	▲ 0.6	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 1.1	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 0.6
連休数	+ 0.4	+ 0.2	+ 0.1	+ 0.1	▲ 0.1	+ 0.4	+ 0.5	+ 0.4

- 注1. 休日数等の影響を補正した医療費の伸び率は、平成24～令和元年度（平成27～28年度を除く）の各月の制度別等の1人当たり医療費の伸び率（診療報酬改定等、季節性変動要素（インフルエンザ、花粉症）及び閏日の影響を除く）を、日曜・祭日等（年末年始については、12月29日～1月3日を日曜として扱っている）の数、土曜日の数、休日でない木曜日の数、連休数（3連休以上の連休数から2日を除いた日数）の対前年同月差を説明変数として重回帰分析した結果を用いて補正したものである。
- 注2. 令和3年度までの影響補正係数は、従来の計数（令和3年度まで用いていたもの）を使用。
- 注3. 改元に伴い、令和元年度限りの休日が設定されたが、この休日による4～5月の休日数等の影響補正についても、機械的に上記の補正方法を当てはめている。
- 注4. 「医療保険適用」「75歳未満」の「被用者保険」は、70歳未満の者及び高齢受給者に係るデータであり、「本人」及び「家族」は、高齢受給者を除く70歳未満の者に係るデータである。

参考 2 診療種類別の医療費の補正後の伸び率（対前年度比）

(単位：％)										
	総 計	医 科				対前年同期差（日）				
		入院	入院外	歯科	調剤	日曜・祭日等	土曜日	休日でない木曜日	連休数	閏日
平成30年度	0.9	2.0	1.2	2.0	▲ 2.9	+ 1	- 1	- 1	-	0
令和元年度	2.9	2.1	2.8	2.8	4.6	+ 3	+ 2	+ 1	-	+ 1
令和2年度	▲ 3.7	▲ 3.1	▲ 5.2	▲ 1.8	▲ 3.7	- 4	0	- 1	-	- 1
令和3年度	4.7	2.9	7.6	4.9	2.8	0	+ 1	0	-	0
令和4年度	3.9	2.8	6.2	2.3	1.7	0	- 1	- 2	- 4	0

【参考】医療費の伸び率（対前年同月比）に対する休日数等の対前年同月差の影響補正係数（令和4年度～）

(単位：％)					
日曜・祭日等	▲ 2.2	▲ 1.0	▲ 3.0	▲ 3.1	▲ 3.3
土曜日	▲ 0.9	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 0.8
休日でない木曜日	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 0.7	▲ 1.9	▲ 0.3
連休数	+ 0.4	+ 0.3	+ 0.5	+ 0.3	+ 0.4

- 注1. 休日数等の影響を補正した医療費の伸び率は、平成24～令和元年度（平成27～28年度を除く）の各月の制度別等の1人当たり医療費の伸び率（診療報酬改定等、季節性変動要素（インフルエンザ、花粉症）及び閏日の影響を除く）を、日曜・祭日等（年末年始については、12月29日～1月3日を日曜として扱っている）の数、土曜日の数、休日でない木曜日の数、連休数（3連休以上の連休数から2日を除いた日数）の対前年同月差を説明変数として重回帰分析した結果を用いて補正したものである。
- 注2. 令和3年度までの影響補正係数は、従来の計数（令和3年度まで用いていたもの）を使用。
- 注3. 改元に伴い、令和元年度限りの休日が設定されたが、この休日による4～5月の休日数等の影響補正についても、機械的に上記の補正方法を当てはめている。
- 注4. 入院時食事療養の費用額及び入院時生活療養の費用額が含まれる。医科分は医科入院へ、歯科分は歯科へ含めている。

Ⅲ 医療機関種類別の概算医療費

(1) 入院・入院外計

表6-1 医療費の推移

(単位：兆円)

	総 計	医 科							歯 科			保険薬局
		病 院					診療所	病 院	診療所			
			大 学	公 的	法 人	個 人						
平成30年度	42.6	31.9	23.2	3.01	8.43	11.62	0.14	8.7	2.97	0.17	2.81	7.47
令和元年度 (構成割合)	43.6 (100%)	32.5 (74.6%)	23.8 (54.6%)	3.14 (7.2%)	8.64 (19.8%)	11.87 (27.2%)	0.12 (0.3%)	8.7 (20.0%)	3.03 (6.9%)	0.17 (0.4%)	2.85 (6.6%)	7.75 (17.8%)
令和2年度 (構成割合)	42.2 (100%)	31.3 (74.2%)	23.1 (54.6%)	3.04 (7.2%)	8.24 (19.5%)	11.67 (27.6%)	0.11 (0.3%)	8.3 (19.6%)	3.01 (7.1%)	0.16 (0.4%)	2.84 (6.7%)	7.54 (17.9%)
令和3年度① (構成割合)	44.2 (100%)	32.9 (74.4%)	24.0 (54.3%)	3.24 (7.3%)	8.59 (19.4%)	12.07 (27.3%)	0.10 (0.2%)	8.9 (20.1%)	3.15 (7.1%)	0.17 (0.4%)	2.98 (6.7%)	7.75 (17.5%)
令和4年度② (構成割合)	46.0 (100%)	34.3 (74.7%)	24.8 (53.8%)	3.37 (7.3%)	8.92 (19.4%)	12.37 (26.9%)	0.10 (0.2%)	9.6 (20.9%)	3.23 (7.0%)	0.18 (0.4%)	3.05 (6.6%)	7.88 (17.1%)
②－①	1.76	1.47	0.75	0.13	0.32	0.30	▲0.01	0.72	0.08	0.01	0.08	0.13

注1. 医科病院は、経営主体別に分類している。

注2. 「大学病院」には、病院のうち、医育機関である医療機関を分類している。

注3. 「公的病院」には、病院のうち、国（独立行政法人を含む）の開設する医療機関、公的医療機関（都道府県、市町村等）及び社会保険関係団体（全国社会保険協会連合会等）の開設する医療機関を分類している。但し、医育機関を除く。

注4. 医療費には、入院時食事療養の費用額及び入院時生活療養の費用額が含まれる。

表6-2 医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：％)

	総 計	医 科							診療所	歯 科			保険薬局
		病 院					病 院	診療所					
			大 学	公 的	法 人	個 人							
平成30年度	0.8	1.5	2.1	3.4	2.1	1.9	▲14.8	0.2	1.9	4.7	1.8	▲ 3.1	
令和元年度	2.4	2.0	2.5	4.1	2.5	2.2	▲ 9.5	0.7	1.9	5.0	1.8	3.6	
令和2年度	▲ 3.1	▲ 3.6	▲ 3.0	▲ 3.1	▲ 4.7	▲ 1.6	▲10.5	▲ 5.3	▲ 0.8	▲ 6.1	▲ 0.4	▲ 2.6	
令和3年度	4.6	4.9	4.1	6.6	4.3	3.4	▲ 6.3	7.3	4.8	6.7	4.7	2.7	
令和4年度	4.0	4.5	3.1	4.1	3.8	2.5	▲ 7.4	8.1	2.6	3.2	2.5	1.7	

表7-1 主たる診療科別 医科診療所 医療費の推移

(単位：億円)

	医科診療所	診療科								
		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他
平成30年度	86,689	41,222	3,435	3,986	9,493	3,314	2,435	7,896	4,324	10,584
令和元年度 (構成割合)	87,260 (100%)	41,353 (47.4%)	3,437 (3.9%)	3,917 (4.5%)	9,641 (11.0%)	3,377 (3.9%)	2,451 (2.8%)	8,069 (9.2%)	4,210 (4.8%)	10,805 (12.4%)
令和2年度 (構成割合)	82,673 (100%)	39,599 (47.9%)	2,673 (3.2%)	3,469 (4.2%)	9,324 (11.3%)	3,349 (4.1%)	2,454 (3.0%)	7,789 (9.4%)	3,390 (4.1%)	10,627 (12.9%)
令和3年度① (構成割合)	88,720 (100%)	42,541 (47.9%)	3,802 (4.3%)	3,413 (3.8%)	9,813 (11.1%)	3,380 (3.8%)	2,566 (2.9%)	8,172 (9.2%)	3,852 (4.3%)	11,180 (12.6%)
令和4年度② (構成割合)	95,941 (100%)	45,643 (47.6%)	4,970 (5.2%)	3,486 (3.6%)	10,063 (10.5%)	3,347 (3.5%)	3,637 (3.8%)	8,609 (9.0%)	4,608 (4.8%)	11,577 (12.1%)
②－①	7,221	3,102	1,168	73	250	▲33	1,071	436	757	396

注. 医科診療所ごとの主たる診療科別に医科診療所を分類して、医療費を集計している。

表7-2 主たる診療科別 医科診療所 医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：％)

	医科診療所	診療科								
		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他
平成30年度	0.2	▲0.2	▲1.1	▲4.6	0.5	0.4	▲0.6	2.8	1.5	1.2
令和元年度	0.7	0.3	0.0	▲1.7	1.6	1.9	0.7	2.2	▲2.6	2.1
令和2年度	▲5.3	▲4.2	▲22.2	▲11.4	▲3.3	▲0.8	0.1	▲3.5	▲19.5	▲1.7
令和3年度	7.3	7.4	42.3	▲1.6	5.2	0.9	4.6	4.9	13.6	5.2
令和4年度	8.1	7.3	30.7	2.1	2.5	▲1.0	41.7	5.3	19.6	3.5

表8-1 受診延日数の推移

(単位：億日)

	総 計	医 科							歯 科			保険薬局
		病 院					診療所	病 院	診療所			
			大 学	公 的	法 人	個 人						
平成30年度	25.4	21.0	8.6	0.68	2.52	5.28	0.08	12.5	4.17	0.17	4.00	8.44
令和元年度	25.2	20.8	8.5	0.68	2.49	5.24	0.08	12.3	4.18	0.18	4.01	8.43
(構成割合)	(100%)	(82.4%)	(33.6%)	(2.7%)	(9.9%)	(20.7%)	(0.3%)	(48.8%)	(16.6%)	(0.7%)	(15.9%)	
令和2年度	23.1	18.9	7.8	0.61	2.24	4.92	0.07	11.1	3.89	0.16	3.74	7.65
(構成割合)	(100%)	(81.8%)	(33.9%)	(2.6%)	(9.7%)	(21.3%)	(0.3%)	(47.9%)	(16.8%)	(0.7%)	(16.2%)	
令和3年度①	23.9	19.5	7.9	0.63	2.27	4.98	0.06	11.6	3.99	0.16	3.83	8.02
(構成割合)	(100%)	(81.7%)	(33.3%)	(2.6%)	(9.5%)	(20.9%)	(0.2%)	(48.5%)	(16.7%)	(0.7%)	(16.0%)	
令和4年度②	24.3	19.9	8.0	0.63	2.28	4.98	0.05	12.0	3.98	0.16	3.82	8.38
(構成割合)	(100%)	(81.9%)	(32.7%)	(2.6%)	(9.4%)	(20.5%)	(0.2%)	(49.2%)	(16.4%)	(0.7%)	(15.7%)	
②－①	0.47	0.42	0.01	0.01	0.02	▲0.00	▲0.01	0.40	▲0.01	▲0.00	▲0.01	0.36

注1. 診療実日数を取りまとめている。保険薬局については、処方せん枚数（受付回数）を取りまとめている。

注2. 総計には、訪問看護ステーションの実日数を含み、保険薬局の処方せん枚数（受付回数）を含めずに計上している。

表8-2 受診延日数の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	総 計	医 科							歯 科			保険薬局
		病 院					診療所	病 院	診療所			
			大 学	公 的	法 人	個 人						
平成30年度	▲ 0.5	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 0.2	▲ 0.9	▲ 0.4	▲16.8	▲ 0.7	▲ 0.1	0.3	▲ 0.2	0.6
令和元年度	▲ 0.8	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 0.1	▲ 1.1	▲ 0.8	▲10.7	▲ 1.4	0.3	2.1	0.2	▲ 0.1
令和2年度	▲ 8.5	▲ 9.1	▲ 7.6	▲10.2	▲10.1	▲ 6.0	▲13.2	▲10.1	▲ 6.9	▲11.8	▲ 6.7	▲ 9.2
令和3年度	3.3	3.2	1.4	3.3	1.4	1.3	▲ 9.9	4.5	2.5	5.0	2.4	4.8
令和4年度	2.0	2.1	0.2	1.0	0.7	▲ 0.0	▲10.5	3.5	▲ 0.2	▲ 0.8	▲ 0.2	4.4

表9-1 主たる診療科別 医科診療所 受診延日数の推移

(単位：万日)

	医科診療所									
		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他
平成30年度	124,865	47,600	6,317	5,503	21,611	8,478	3,310	10,208	9,597	12,240
令和元年度	123,159	46,783	6,179	5,240	21,390	8,584	3,323	10,073	9,182	12,404
(構成割合)	(100%)	(38.0%)	(5.0%)	(4.3%)	(17.4%)	(7.0%)	(2.7%)	(8.2%)	(7.5%)	(10.1%)
令和2年度	110,662	42,057	4,234	4,432	19,952	8,504	3,193	9,333	6,938	12,019
(構成割合)	(100%)	(38.0%)	(3.8%)	(4.0%)	(18.0%)	(7.7%)	(2.9%)	(8.4%)	(6.3%)	(10.9%)
令和3年度①	115,648	44,061	5,239	4,217	20,874	8,453	3,324	9,542	7,324	12,613
(構成割合)	(100%)	(38.1%)	(4.5%)	(3.6%)	(18.0%)	(7.3%)	(2.9%)	(8.3%)	(6.3%)	(10.9%)
令和4年度②	119,677	45,670	5,986	4,153	21,141	8,381	3,556	9,772	8,105	12,913
(構成割合)	(100%)	(38.2%)	(5.0%)	(3.5%)	(17.7%)	(7.0%)	(3.0%)	(8.2%)	(6.8%)	(10.8%)
②－①	4,029	1,610	747	▲65	267	▲72	232	229	780	300

表9-2 主たる診療科別 医科診療所 受診延日数の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	医科診療所									
		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他
平成30年度	▲ 0.7	▲ 0.9	▲ 2.3	▲ 5.7	▲ 0.6	0.5	▲ 1.2	0.2	0.0	0.9
令和元年度	▲ 1.4	▲ 1.7	▲ 2.2	▲ 4.8	▲ 1.0	1.2	0.4	▲ 1.3	▲ 4.3	1.3
令和2年度	▲10.1	▲10.1	▲31.5	▲15.4	▲ 6.7	▲ 0.9	▲ 3.9	▲ 7.3	▲24.4	▲ 3.1
令和3年度	4.5	4.8	23.7	▲ 4.8	4.6	▲ 0.6	4.1	2.2	5.6	4.9
令和4年度	3.5	3.7	14.3	▲ 1.5	1.3	▲ 0.9	7.0	2.4	10.7	2.4

表10-1 1施設当たり医療費の推移

(単位：万円)

	医 科						歯 科		保険薬局
	病 院					診療所	病 院	診療所	
		大 学	公 的	法 人	個 人				
平成30年度	277,384	1,888,457	555,446	178,816	71,687	10,165	9,341	4,174	12,895
令和元年度	286,677	1,968,859	574,164	183,781	72,115	10,207	9,763	4,264	13,251
令和2年度	279,733	1,910,890	548,675	181,608	70,330	9,667	9,177	4,272	12,785
令和3年度①	292,816	2,027,737	575,908	188,357	73,963	10,344	9,765	4,489	12,966
令和4年度②	302,804	2,108,051	595,819	193,464	75,617	11,143	10,111	4,623	13,021
②－①	9,988	80,313	19,910	5,107	1,655	799	346	134	56

注. 1施設当たり医療費は医療費の総額を審査支払機関に審査支払請求を行った施設数で除して得た値である。

表10-2 1施設当たり医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	医 科						歯 科		保険薬局
	病 院					診療所	病 院	診療所	
		大 学	公 的	法 人	個 人				
平成30年度	2.9	4.2	2.8	2.4	▲ 4.0	0.1	3.9	2.2	▲ 4.3
令和元年度	3.4	4.3	3.4	2.8	0.6	0.4	4.5	2.2	2.8
令和2年度	▲ 2.4	▲ 2.9	▲ 4.4	▲ 1.2	▲ 2.5	▲ 5.3	▲ 6.0	0.2	▲ 3.5
令和3年度	4.7	6.1	5.0	3.7	5.2	7.0	6.4	5.1	1.4
令和4年度	3.4	4.0	3.5	2.7	2.2	7.7	3.5	3.0	0.4

表11-1 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり医療費の推移

(単位：万円)

	医科 診療所									
		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻 咽喉科	その他
平成30年度	10,165	10,340	6,753	10,323	13,177	7,536	7,178	11,459	8,626	11,060
令和元年度	10,207	10,375	6,692	10,416	13,322	7,620	7,262	11,641	8,378	11,099
令和2年度	9,667	9,879	5,282	10,035	12,860	7,525	7,417	11,165	6,774	10,700
令和3年度①	10,344	10,549	7,524	10,670	13,464	7,537	7,789	11,717	7,727	11,001
令和4年度②	11,143	11,288	9,795	11,162	13,734	7,379	11,035	12,292	9,292	11,192
②－①	799	739	2,271	492	271	▲ 158	3,246	575	1,565	190

表11-2 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	医科 診療所									
		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻 咽喉科	その他
平成30年度	0.1	▲ 0.3	▲ 1.6	▲ 1.2	▲ 0.0	0.0	0.7	2.4	1.8	▲ 0.2
令和元年度	0.4	0.3	▲ 0.9	0.9	1.1	1.1	1.2	1.6	▲ 2.9	0.4
令和2年度	▲ 5.3	▲ 4.8	▲ 21.1	▲ 3.7	▲ 3.5	▲ 1.2	2.1	▲ 4.1	▲ 19.1	▲ 3.6
令和3年度	7.0	6.8	42.4	6.3	4.7	0.2	5.0	4.9	14.1	2.8
令和4年度	7.7	7.0	30.2	4.6	2.0	▲ 2.1	41.7	4.9	20.2	1.7

表12-1 1施設当たり受診延日数の推移

(単位：万日)

	医 科					診療所	歯 科		保険薬局
	病 院	大 学	公 的	法 人	個 人		病 院	診療所	
平成30年度	10.2	42.4	16.6	8.1	4.5	1.46	0.98	0.59	1.46
令和元年度	10.2	42.3	16.5	8.1	4.5	1.44	0.99	0.60	1.44
令和2年度	9.5	38.1	14.9	7.7	4.2	1.29	0.88	0.56	1.30
令和3年度①	9.7	39.2	15.2	7.8	4.3	1.35	0.92	0.58	1.34
令和4年度②	9.7	39.5	15.3	7.8	4.2	1.39	0.91	0.58	1.38
②－①	0.0	0.3	0.1	0.0	▲ 0.0	0.04	▲ 0.00	0.00	0.04

注. 1施設当たり受診延日数は受診延日数を審査支払機関に審査支払請求を行った施設数で除して得た値である。

表12-2 1施設当たり受診延日数の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	医 科					診療所	歯 科		保険薬局
	病 院	大 学	公 的	法 人	個 人		病 院	診療所	
平成30年度	0.0	0.5	▲ 0.3	0.0	▲ 6.2	▲ 0.9	▲ 0.5	0.2	▲ 0.7
令和元年度	▲ 0.1	▲ 0.0	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 0.7	▲ 1.6	1.6	0.6	▲ 0.9
令和2年度	▲ 7.1	▲10.0	▲ 9.9	▲ 5.6	▲ 5.4	▲10.2	▲11.7	▲ 6.1	▲10.1
令和3年度	2.0	2.8	2.0	1.6	1.1	4.2	4.7	2.8	3.5
令和4年度	0.5	0.9	0.4	0.2	▲ 1.1	3.1	▲ 0.5	0.3	3.1

表13-1 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり受診延日数の推移

(単位：日)

	医科 診療所	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻 咽喉科	その他
平成30年度	14,641	11,940	12,418	14,253	30,000	19,277	9,755	14,814	19,146	12,791
令和元年度	14,406	11,737	12,032	13,934	29,556	19,370	9,846	14,533	18,273	12,741
令和2年度	12,939	10,492	8,367	12,820	27,519	19,110	9,650	13,378	13,864	12,102
令和3年度①	13,484	10,926	10,368	13,183	28,640	18,849	10,090	13,682	14,694	12,411
令和4年度②	13,900	11,295	11,797	13,294	28,855	18,475	10,790	13,952	16,342	12,484
②－①	416	369	1,429	111	215	▲ 374	700	271	1,648	73

表13-2 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり受診延日数の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	医科 診療所	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻 咽喉科	その他
平成30年度	▲ 0.9	▲ 1.1	▲ 2.8	▲ 2.4	▲ 1.1	0.0	0.1	▲ 0.2	0.3	▲ 0.5
令和元年度	▲ 1.6	▲ 1.7	▲ 3.1	▲ 2.2	▲ 1.5	0.5	0.9	▲ 1.9	▲ 4.6	▲ 0.4
令和2年度	▲10.2	▲10.6	▲30.5	▲ 8.0	▲ 6.9	▲ 1.3	▲ 2.0	▲ 7.9	▲24.1	▲ 5.0
令和3年度	4.2	4.1	23.9	2.8	4.1	▲ 1.4	4.6	2.3	6.0	2.6
令和4年度	3.1	3.4	13.8	0.8	0.7	▲ 2.0	6.9	2.0	11.2	0.6

(2) 入院

表14-1 入院 医療費の推移

(単位：兆円)

	医 科									菌 科
	病 院							診療所		
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上			
平成30年度	17.3	17.0	2.0	5.9	8.9	0.1	5.0	12.0	0.32	0.062
令和元年度	17.6	17.3	2.1	6.0	9.1	0.1	5.1	12.2	0.31	0.066
令和2年度	17.1	16.8	2.0	5.7	9.0	0.1	5.1	11.7	0.30	0.061
令和3年度①	17.6	17.3	2.1	5.9	9.3	0.1	5.2	12.1	0.30	0.063
令和4年度②	18.1	17.8	2.2	6.1	9.5	0.1	5.3	12.5	0.29	0.068
②－①	0.51	0.52	0.08	0.22	0.22	▲0.01	0.10	0.42	▲0.00	0.00

注． 入院時食事療養の費用額及び入院時生活療養の費用額が含まれる。医科分は医科入院へ、歯科分は歯科へ含めている。

表14-2 入院 医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：％)

	医 科								菌 科	
	病 院							診療所		
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上			
平成30年度	2.0	2.1	2.5	2.0	2.2	▲13.6	3.0	1.7	▲ 2.6	7.1
令和元年度	2.0	2.1	2.5	1.7	2.3	▲ 8.6	3.2	1.6	▲ 2.5	5.4
令和2年度	▲ 3.0	▲ 3.0	▲ 4.6	▲ 5.4	▲ 1.0	▲ 9.3	▲ 0.7	▲ 4.0	▲ 2.8	▲ 7.5
令和3年度	2.8	2.9	4.8	3.4	2.2	▲ 8.8	2.1	3.2	▲ 1.9	4.6
令和4年度	2.9	3.0	4.0	3.8	2.3	▲ 7.6	2.0	3.4	▲ 1.7	7.0

表15-1 入院 受診延日数の推移

(単位：億日)

	医 科									菌 科
	病 院								診療所	
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上			
平成30年度	4.7	4.5	0.28	1.15	3.06	0.05	1.72	2.81	0.14	0.011
令和元年度	4.7	4.5	0.28	1.14	3.06	0.04	1.75	2.78	0.13	0.011
令和2年度	4.4	4.3	0.25	1.03	2.96	0.04	1.69	2.58	0.12	0.010
令和3年度①	4.4	4.2	0.25	1.02	2.94	0.03	1.69	2.55	0.11	0.010
令和4年度②	4.3	4.2	0.25	1.02	2.90	0.03	1.67	2.53	0.10	0.010
②－①	▲0.05	▲0.04	0.00	▲0.00	▲0.03	▲0.00	▲0.02	▲0.02	▲0.01	0.00

表15-2 入院 受診延日数の伸び率（対前年度比）

(単位：％)

	医 科								菌 科	
	病 院							診療所		
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上			
平成30年度	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 0.8	0.2	▲14.1	1.0	▲ 1.1	▲ 5.3	2.2
令和元年度	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.5	0.2	▲ 8.8	1.4	▲ 1.0	▲ 5.9	1.7
令和2年度	▲ 5.6	▲ 5.5	▲10.0	▲ 9.9	▲ 3.4	▲10.1	▲ 2.9	▲ 7.1	▲ 9.1	▲14.0
令和3年度	▲ 1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 1.1	▲ 0.8	▲13.9	▲ 0.3	▲ 1.4	▲ 5.2	▲ 1.0
令和4年度	▲ 1.1	▲ 0.9	0.3	▲ 0.3	▲ 1.1	▲12.3	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 6.2	0.6

表16-1 入院 1日当たり医療費の推移

(単位：円)

	医 科									菌 科
		病 院							診療所	
			大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上		
平成30年度	37,052	37,472	72,988	51,545	29,223	20,736	28,765	42,805	23,202	56,556
令和元年度	37,890	38,285	74,894	52,685	29,848	20,792	29,286	43,928	24,049	58,641
令和2年度	38,925	39,287	79,412	55,329	30,567	20,979	29,963	45,398	25,733	63,113
令和3年度①	40,426	40,789	83,145	57,825	31,495	22,216	30,690	47,482	26,634	66,680
令和4年度②	42,057	42,409	86,237	60,220	32,599	23,430	31,657	49,510	27,918	70,933
②－①	1,631	1,621	3,092	2,395	1,104	1,214	967	2,029	1,284	4,253

注． 入院時食事療養の費用額及び入院時生活療養の費用額が含まれる。医科分は医科入院へ、歯科分は歯科へ含めている。

表16-2 入院 1日当たり医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：％)

	医 科									菌 科
	病 院							診療所		
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上			
平成30年度	2.4	2.4	2.9	2.9	2.1	0.6	1.9	2.8	2.8	4.9
令和元年度	2.3	2.2	2.6	2.2	2.1	0.3	1.8	2.6	3.7	3.7
令和2年度	2.7	2.6	6.0	5.0	2.4	0.9	2.3	3.3	7.0	7.6
令和3年度	3.9	3.8	4.7	4.5	3.0	5.9	2.4	4.6	3.5	5.7
令和4年度	4.0	4.0	3.7	4.1	3.5	5.5	3.2	4.3	4.8	6.4

表17-1 入院 1施設当たり医療費の推移

(単位：万円)

	医科病院						
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上
平成30年度	203,126	1,267,422	390,565	137,573	52,154	85,803	465,207
令和元年度	209,026	1,300,557	400,312	141,594	53,009	88,805	482,349
令和2年度	203,914	1,243,268	379,762	140,781	52,402	88,441	469,403
令和3年度①	210,975	1,296,743	395,119	144,419	53,614	90,733	488,964
令和4年度②	217,934	1,346,806	408,951	148,153	54,722	92,736	508,344
②－①	6,958	50,063	13,832	3,734	1,109	2,003	19,380

表17-2 入院 1施設当たり医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：％)

	医科病院						
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上
平成30年度	2.9	3.3	2.6	2.7	▲ 2.6	3.3	3.6
令和元年度	2.9	2.6	2.5	2.9	1.6	3.5	3.7
令和2年度	▲ 2.4	▲ 4.4	▲ 5.1	▲ 0.6	▲ 1.1	▲ 0.4	▲ 2.7
令和3年度	3.5	4.3	4.0	2.6	2.3	2.6	4.2
令和4年度	3.3	3.9	3.5	2.6	2.1	2.2	4.0

表18-1 入院 1施設当たり受診延日数の推移

(単位：万日)

	医科病院						
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上
平成30年度	5.42	17.36	7.58	4.71	2.52	2.98	10.87
令和元年度	5.46	17.37	7.60	4.74	2.55	3.03	10.98
令和2年度	5.19	15.66	6.86	4.61	2.50	2.95	10.34
令和3年度①	5.17	15.60	6.83	4.59	2.41	2.96	10.30
令和4年度②	5.14	15.62	6.79	4.54	2.34	2.93	10.27
②－①	▲0.03	0.02	▲0.04	▲0.04	▲0.08	▲0.03	▲0.03

表18-2 入院 1施設当たり受診延日数の伸び率（対前年度比）

(単位：％)

	医科病院						
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上
平成30年度	0.5	0.4	▲ 0.2	0.6	▲ 3.2	1.3	0.7
令和元年度	0.7	0.0	0.3	0.8	1.4	1.7	1.0
令和2年度	▲ 4.9	▲ 9.8	▲ 9.7	▲ 2.9	▲ 2.0	▲ 2.7	▲ 5.8
令和3年度	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 3.4	0.2	▲ 0.4
令和4年度	▲ 0.6	0.1	▲ 0.6	▲ 0.9	▲ 3.2	▲ 0.9	▲ 0.3

Ⅲ-(2) 【参考】 推計新規入院件数、推計平均在院日数及び推計1入院当たり医療費～入院医療費の3要素分解～

入院受診延日数は次の1. で示すように推計新規入院件数（前月以前に退院した者が当月再入院した場合を含む）と推計平均在院日数（次の2. の関係を用いて入院の1件当たり日数から算定した平均在院日数）の積に分解できる。

したがって、次の3. で示すように入院医療費は「推計新規入院件数」（入院発生）、「推計平均在院日数」（入院期間）及び「入院の1日当たり医療費」（入院単価）の3要素の積に分解でき、さらに、推計新規入院件数と推計1入院当たり医療費（推計平均在院日数に入院の1日当たり医療費を乗じて得た1入院当たり医療費）の積に分解できる。

1. 入院受診延日数と推計新規入院件数、推計平均在院日数の関係

入院受診延日数＝推計新規入院件数×推計平均在院日数

推計新規入院件数＝入院受診延日数÷推計平均在院日数

2. 1件当たり日数と推計平均在院日数の関係

$$\text{推計平均在院日数} = 1\text{件当たり日数} \times \frac{\text{月の日数} - 1}{\text{月の日数} - 1\text{件当たり日数}}$$
$$1\text{件当たり日数} = \text{推計平均在院日数} \times \frac{\text{月の日数}}{\text{月の日数} - 1 + \text{推計平均在院日数}}$$

月の日数＝当該期間の日数÷当該期間の月数

3. 入院医療費の3要素分解と推計1入院当たり医療費の関係

推計1入院当たり医療費＝推計平均在院日数×入院の1日当たり医療費

入院医療費＝入院受診延日数×入院の1日当たり医療費

＝推計新規入院件数×推計平均在院日数×入院の1日当たり医療費

＝推計新規入院件数×推計1入院当たり医療費

4. 推計平均在院日数に関する留意事項

- (1) 概算医療費の推計平均在院日数と病院報告の平均在院日数もしくは患者調査の退院患者平均在院日数には次に示すような違いがあるため数値が異なることがある。

① 入院患者の範囲の違い

病院報告及び患者調査の対象となる患者には医療保険適用及び公費負担医療の患者以外に、概算医療費には含まれないその他（正常な分娩や検査入院、自賠責保険、労災、自費診療など）の患者が含まれる。一方、概算医療費には病院報告には含まれない診療所分が含まれる。

② 算定方法の違い

概算医療費の推計平均在院日数は入院の1件当たり日数から算定する。病院報告の平均在院日数は在院患者延数と新入院患者数、退院患者数から算定する。患者調査の退院患者平均在院日数は退院患者が実際に入院した期間の平均である。

③ 退院日が含まれるかどうかの違い

概算医療費の入院受診延日数には退院日も含まれるが、病院報告の在院患者延数には退院日の患者は含まれず、患者調査の入院期間にも退院日は含まれない。

④ 当月中に退院・再入院した患者の入院日数を通算するかどうかの違い

当月中に退院・再入院した患者について、退院までの入院日数と再入院以後の入院日数は、概算医療費の推計平均在院日数では1回の入院の入院日数として扱い、通算する。病院報告の平均在院日数と患者調査の退院患者平均在院日数では別々の入院の入院日数として扱い、通算しない。

- (2) 入院期間中に外泊した場合、外泊期間の日数は入院受診延日数に含まれ、外泊期間中の患者の延数も同様に病院報告の在院患者延数に含まれる。

- (3) 概算医療費の推計平均在院日数では、入院期間中に加入する医療保険制度を変更した場合、変更前後で別のレセプトに計上されるため、連続した入院として扱われないこととなる。

※参考 「推計平均在院日数の数理分析（平成24年9月）」

「推計平均在院日数の数理分析（Ⅱ）（平成25年1月）」

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/iryohoken/database/zenpan/sankou.html>

Ⅲ-(2) 【参考】

①-i. 推計新規入院件数

(単位：万件)

	医科病院							医科診療所
		大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	200床未満	200床以上	
平成30年度	1,462.6	180.4	626.3	649.3	6.7	394.5	1067.0	109.3
令和元年度	1,462.0	182.5	623.4	650.3	5.8	395.6	1066.0	105.7
令和2年度	1,384.5	178.5	578.8	622.5	4.9	370.4	1013.7	97.5
令和3年度	1,384.4	176.5	582.2	621.1	4.5	375.6	1008.1	96.5
令和4年度	1,394.7	180.0	588.9	621.6	4.3	375.3	1018.7	93.0

注. 推計新規入院件数は入院受診延日数を推計平均在院日数で除して得た値である。

①-ii. 推計新規入院件数の伸び率（対前年同期比）

(単位：%)

	医科病院							医科診療所
		大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	200床未満	200床以上	
平成30年度	0.5	1.5	0.1	0.7	▲15.0	1.1	0.2	▲3.3
令和元年度	▲0.0	1.2	▲0.5	0.2	▲12.8	0.3	▲0.1	▲3.4
令和2年度	▲5.3	▲2.2	▲7.2	▲4.3	▲16.7	▲6.4	▲4.9	▲7.7
令和3年度	▲0.0	▲1.1	0.6	▲0.2	▲6.7	1.4	▲0.5	▲1.0
令和4年度	0.7	1.9	1.1	0.1	▲4.2	▲0.1	1.0	▲3.6

②-i. 1施設当たり推計新規入院件数

(単位：件)

	医科病院						
		大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	200床未満	200床以上
平成30年度	1,749	11,304	4,127	999	354	683	4,128
令和元年度	1,763	11,447	4,141	1,007	343	687	4,208
令和2年度	1,679	11,218	3,854	968	312	645	4,056
令和3年度	1,689	11,046	3,903	969	326	657	4,073
令和4年度	1,706	11,241	3,935	972	345	658	4,137

注. 1施設当たり推計新規入院件数は推計新規入院件数を審査支払機関に審査支払請求を行った施設数で除して得た値である。

②-ii. 1施設当たり推計新規入院件数の伸び率（対前年同期比）

(単位：%)

	医科病院						
		大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	200床未満	200床以上
平成30年度	1.2	2.3	0.7	1.2	▲4.1	1.5	2.1
令和元年度	0.8	1.3	0.4	0.8	▲3.1	0.6	1.9
令和2年度	▲4.8	▲2.0	▲6.9	▲3.8	▲9.2	▲6.1	▲3.6
令和3年度	0.6	▲1.5	1.3	0.1	4.7	1.8	0.4
令和4年度	1.0	1.8	0.8	0.3	5.8	0.1	1.6

Ⅲ-(2) 【参考】

③-i. 推計平均在院日数

(単位：日)

	医科病院							医科診療所
		大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	200床未満	200床以上	
平成30年度	31.0	15.4	18.4	47.1	71.0	43.6	26.3	12.6
令和元年度	31.0	15.2	18.3	47.1	74.3	44.1	26.1	12.2
令和2年度	30.9	14.0	17.8	47.6	80.1	45.8	25.5	12.1
令和3年度	30.6	14.1	17.5	47.3	74.0	45.0	25.3	11.5
令和4年度	30.1	13.9	17.3	46.7	67.7	44.5	24.8	11.2

注. 推計平均在院日数は入院の1件当たり日数から推計した値である。

③-ii. 推計平均在院日数の伸び率（対前年同期比）

(単位：%)

	医科病院							医科診療所
		大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	200床未満	200床以上	
平成30年度	▲ 0.8	▲ 1.9	▲ 0.9	▲ 0.5	1.0	▲ 0.1	▲ 1.3	▲ 2.1
令和元年度	▲ 0.1	▲ 1.2	▲ 0.1	0.0	4.6	1.1	▲ 0.9	▲ 2.6
令和2年度	▲ 0.2	▲ 8.0	▲ 2.9	1.0	7.8	3.7	▲ 2.3	▲ 1.6
令和3年度	▲ 0.9	1.2	▲ 1.7	▲ 0.6	▲ 7.7	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 4.2
令和4年度	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 1.2	▲ 8.5	▲ 1.0	▲ 1.8	▲ 2.7

④-i. 推計1入院当たり医療費

(単位：万円)

	医科病院							医科診療所
		大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	200床未満	200床以上	
平成30年度	116.1	112.1	94.6	137.7	147.3	125.5	112.7	29.2
令和元年度	118.6	113.6	96.7	140.6	154.5	129.2	114.6	29.4
令和2年度	121.4	110.8	98.5	145.4	168.1	137.1	115.7	31.0
令和3年度	124.9	117.4	101.2	149.0	164.3	138.1	120.0	30.7
令和4年度	127.7	119.8	103.9	152.4	158.5	141.0	122.9	31.4

注1. 医療費には入院時食事療養及び入院時生活療養の費用額が含まれる。

注2. 推計1入院当たり医療費は推計平均在院日数に入院の1日当たり医療費を乗じて得た値である。

④-ii. 推計1入院当たり医療費の伸び率（対前年同期比）

(単位：%)

	医科病院							医科診療所
		大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	200床未満	200床以上	
平成30年度	1.6	1.0	1.9	1.5	1.6	1.8	1.5	0.7
令和元年度	2.1	1.3	2.1	2.2	4.9	2.9	1.7	0.9
令和2年度	2.4	▲ 2.5	1.9	3.4	8.8	6.1	1.0	5.3
令和3年度	2.9	5.9	2.7	2.5	▲ 2.3	0.7	3.7	▲ 0.9
令和4年度	2.2	2.1	2.6	2.3	▲ 3.5	2.1	2.4	2.0

(3) 入院外

表19-1 入院外 医療費の推移

(単位：兆円)

	医 科									歯 科			保険薬局
	病 院							診療所		病 院	診療所		
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上						
平成30年度	14.6	6.2	0.99	2.50	2.68	0.04	1.8	4.4	8.3	2.91	0.10	2.81	7.47
令和元年度	14.9	6.4	1.07	2.62	2.72	0.03	1.8	4.6	8.4	2.96	0.11	2.85	7.75
令和2年度	14.2	6.3	1.06	2.54	2.62	0.03	1.7	4.5	8.0	2.94	0.10	2.84	7.54
令和3年度①	15.3	6.7	1.17	2.70	2.82	0.03	1.9	4.8	8.6	3.09	0.11	2.98	7.75
令和4年度②	16.2	6.9	1.22	2.80	2.90	0.03	1.9	5.0	9.3	3.16	0.11	3.05	7.88
②－①	0.96	0.23	0.05	0.10	0.08	▲0.00	0.07	0.16	0.73	0.08	0.00	0.08	0.13

表19-2 入院外 医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：％)

	医 科									歯 科			保険薬局
	病 院							診療所	病 院	診療所			
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上						
平成30年度	1.0	2.0	5.3	2.5	0.8	▲17.9	0.3	2.7	0.3	1.8	3.5	1.8	▲ 3.1
令和元年度	2.0	3.7	7.5	4.6	1.7	▲12.0	1.2	4.8	0.8	1.9	4.6	1.8	3.6
令和2年度	▲ 4.3	▲ 2.9	▲ 0.3	▲ 3.1	▲ 3.7	▲13.9	▲ 3.5	▲ 2.7	▲ 5.3	▲ 0.6	▲ 5.3	▲ 0.4	▲ 2.6
令和3年度	7.5	7.3	10.0	6.3	7.3	1.2	6.7	7.5	7.7	4.8	7.9	4.7	2.7
令和4年度	6.3	3.4	4.3	3.7	2.9	▲ 7.0	3.6	3.3	8.5	2.5	1.0	2.5	1.7

表20-1 主たる診療科別 医科診療所 入院外 医療費の推移

(単位：億円)

	医科診療所									
	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他	
平成30年度	83,499	40,327	3,427	3,663	8,851	3,312	1,893	7,598	4,273	10,156
令和元年度 (構成割合)	84,148 (100%)	40,485 (48.1%)	3,429 (4.1%)	3,616 (4.3%)	9,008 (10.7%)	3,375 (4.0%)	1,919 (2.3%)	7,770 (9.2%)	4,159 (4.9%)	10,388 (12.3%)
令和2年度 (構成割合)	79,649 (100%)	38,744 (48.6%)	2,666 (3.3%)	3,182 (4.0%)	8,699 (10.9%)	3,347 (4.2%)	1,919 (2.4%)	7,512 (9.4%)	3,341 (4.2%)	10,238 (12.9%)
令和3年度① (構成割合)	85,752 (100%)	41,716 (48.6%)	3,796 (4.4%)	3,145 (3.7%)	9,184 (10.7%)	3,378 (3.9%)	2,034 (2.4%)	7,897 (9.2%)	3,798 (4.4%)	10,803 (12.6%)
令和4年度② (構成割合)	93,022 (100%)	44,831 (48.2%)	4,965 (5.3%)	3,231 (3.5%)	9,409 (10.1%)	3,345 (3.6%)	3,130 (3.4%)	8,350 (9.0%)	4,559 (4.9%)	11,202 (12.0%)
②－①	7,271	3,116	1,169	85	225	▲33	1,096	453	760	400

表20-2 主たる診療科別 医科診療所 入院外 医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：％)

	医科診療所									
	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他	
平成30年度	0.3	▲0.1	▲1.1	▲4.0	0.4	0.5	0.4	3.0	1.5	1.3
令和元年度	0.8	0.4	0.1	▲1.3	1.8	1.9	1.4	2.3	▲2.7	2.3
令和2年度	▲5.3	▲4.3	▲22.2	▲12.0	▲3.4	▲0.8	0.0	▲3.3	▲19.7	▲1.4
令和3年度	7.7	7.7	42.4	▲1.1	5.6	0.9	6.0	5.1	13.7	5.5
令和4年度	8.5	7.5	30.8	2.7	2.4	▲1.0	53.9	5.7	20.0	3.7

表21-1 入院外 受診延日数の推移

(単位：億日)

	医 科									歯 科			保険薬局
	病 院								診療所	病 院	診療所		
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上						
平成30年度	16.4	4.0	0.40	1.37	2.22	0.04	1.67	2.35	12.3	4.16	0.16	4.00	8.44
令和元年度	16.1	3.9	0.40	1.35	2.17	0.03	1.64	2.31	12.2	4.17	0.17	4.01	8.43
令和2年度	14.5	3.6	0.36	1.21	1.96	0.03	1.49	2.06	10.9	3.88	0.15	3.74	7.65
令和3年度①	15.2	3.7	0.38	1.25	2.05	0.03	1.55	2.15	11.5	3.98	0.15	3.83	8.02
令和4年度②	15.6	3.8	0.38	1.27	2.08	0.02	1.58	2.18	11.9	3.97	0.15	3.82	8.38
②－①	0.46	0.05	0.01	0.02	0.03	▲0.00	0.03	0.03	0.41	▲0.01	▲0.00	▲0.01	0.36

表21-2 入院外 受診延日数の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	医 科									歯 科			保険薬局
	病 院								診療所	病 院	診療所		
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上						
平成30年度	▲ 0.8	▲ 1.2	▲ 0.1	▲ 1.0	▲ 1.2	▲20.0	▲ 1.2	▲ 1.3	▲ 0.7	▲ 0.1	0.2	▲ 0.2	0.6
令和元年度	▲ 1.4	▲ 1.8	▲ 0.2	▲ 1.7	▲ 2.1	▲13.0	▲ 1.8	▲ 1.8	▲ 1.3	0.3	2.1	0.2	▲ 0.1
令和2年度	▲10.1	▲10.0	▲10.4	▲10.2	▲ 9.7	▲17.4	▲ 9.3	▲10.6	▲10.2	▲ 6.9	▲11.6	▲ 6.7	▲ 9.2
令和3年度	4.5	4.1	5.6	3.5	4.4	▲ 4.1	3.9	4.2	4.6	2.5	5.4	2.4	4.8
令和4年度	3.1	1.4	1.5	1.5	1.5	▲ 8.0	1.8	1.2	3.6	▲ 0.2	▲ 0.9	▲ 0.2	4.4

表22-1 主たる診療科別 医科診療所 入院外 受診延日数の推移

(単位：万日)

	医科診療所	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他
平成30年度	123,490	47,078	6,312	5,336	21,380	8,476	3,051	10,173	9,593	12,090
令和元年度	121,865	46,293	6,175	5,090	21,172	8,582	3,075	10,038	9,178	12,263
(構成割合)	(100%)	(38.0%)	(5.1%)	(4.2%)	(17.4%)	(7.0%)	(2.5%)	(8.2%)	(7.5%)	(10.1%)
令和2年度	109,487	41,602	4,230	4,308	19,757	8,502	2,956	9,304	6,935	11,893
(構成割合)	(100%)	(38.0%)	(3.9%)	(3.9%)	(18.0%)	(7.8%)	(2.7%)	(8.5%)	(6.3%)	(10.9%)
令和3年度①	114,533	43,631	5,236	4,107	20,693	8,452	3,090	9,514	7,321	12,489
(構成割合)	(100%)	(38.1%)	(4.6%)	(3.6%)	(18.1%)	(7.4%)	(2.7%)	(8.3%)	(6.4%)	(10.9%)
令和4年度②	118,631	45,268	5,984	4,050	20,968	8,380	3,338	9,744	8,101	12,799
(構成割合)	(100%)	(38.2%)	(5.0%)	(3.4%)	(17.7%)	(7.1%)	(2.8%)	(8.2%)	(6.8%)	(10.8%)
②－①	4,098	1,637	747	▲57	275	▲72	248	230	781	309

表22-2 主たる診療科別 医科診療所 入院外 受診延日数の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	医科診療所	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他
平成30年度	▲ 0.7	▲ 0.9	▲ 2.3	▲ 5.6	▲ 0.6	0.5	▲ 0.8	0.2	0.0	0.9
令和元年度	▲ 1.3	▲ 1.7	▲ 2.2	▲ 4.6	▲ 1.0	1.2	0.8	▲ 1.3	▲ 4.3	1.4
令和2年度	▲10.2	▲10.1	▲31.5	▲15.4	▲ 6.7	▲ 0.9	▲ 3.9	▲ 7.3	▲24.4	▲ 3.0
令和3年度	4.6	4.9	23.8	▲ 4.7	4.7	▲ 0.6	4.5	2.3	5.6	5.0
令和4年度	3.6	3.8	14.3	▲ 1.4	1.3	▲ 0.9	8.0	2.4	10.7	2.5

表23-1 入院外 1日当たり医療費の推移

(単位：円)

	医 科	病 院								診療所	歯 科			保険薬局
		病 院						200床未満	200床以上		病 院	診療所		
			大 学	公 的	法 人	個 人								
平成30年度	8,893	15,436	24,846	18,288	12,079	9,841	10,681	18,821	6,762	6,991	6,395	7,015	8,860	
令和元年度	9,206	16,308	26,749	19,448	12,544	9,955	11,011	20,080	6,905	7,103	6,550	7,125	9,191	
令和2年度	9,803	17,594	29,746	21,004	13,382	10,371	11,706	21,848	7,275	7,584	7,023	7,606	9,863	
令和3年度①	10,087	18,134	31,000	21,579	13,752	10,936	12,017	22,541	7,487	7,753	7,191	7,776	9,665	
令和4年度②	10,399	18,486	31,843	22,042	13,939	11,059	12,239	23,010	7,841	7,961	7,331	7,986	9,410	
②－①	313	351	843	463	186	123	222	469	354	208	140	210	▲254	

表23-2 入院外 1日当たり医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	医 科									歯 科			保険薬局
	病 院								診療所		病 院	診療所	
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上						
平成30年度	1.9	3.3	5.3	3.5	2.0	2.6	1.5	4.1	1.0	2.0	3.3	1.9	▲ 3.6
令和元年度	3.5	5.7	7.7	6.3	3.8	1.2	3.1	6.7	2.1	1.6	2.4	1.6	3.7
令和2年度	6.5	7.9	11.2	8.0	6.7	4.2	6.3	8.8	5.4	6.8	7.2	6.7	7.3
令和3年度	2.9	3.1	4.2	2.7	2.8	5.4	2.7	3.2	2.9	2.2	2.4	2.2	▲ 2.0
令和4年度	3.1	1.9	2.7	2.1	1.4	1.1	1.8	2.1	4.7	2.7	1.9	2.7	▲ 2.6

表24-1 主たる診療科別 医科診療所 入院外 1日当たり医療費の推移

(単位：円)

	医科診療所	病 院								
		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他
平成30年度	6,762	8,566	5,428	6,864	4,140	3,908	6,205	7,469	4,454	8,400
令和元年度	6,905	8,745	5,553	7,103	4,255	3,932	6,241	7,740	4,532	8,471
令和2年度	7,275	9,313	6,303	7,387	4,403	3,936	6,494	8,074	4,817	8,609
令和3年度①	7,487	9,561	7,250	7,659	4,438	3,997	6,584	8,300	5,189	8,649
令和4年度②	7,841	9,903	8,298	7,977	4,487	3,992	9,379	8,569	5,627	8,753
②－①	354	342	1,048	318	49	▲5	2,795	269	439	103

表24-2 主たる診療科別 医科診療所 入院外 1日当たり医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	医科診療所	病 院								
		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他
平成30年度	1.0	0.8	1.2	1.7	1.0	▲0.0	1.2	2.8	1.5	0.3
令和元年度	2.1	2.1	2.3	3.5	2.8	0.6	0.6	3.6	1.7	0.8
令和2年度	5.4	6.5	13.5	4.0	3.5	0.1	4.1	4.3	6.3	1.6
令和3年度	2.9	2.7	15.0	3.7	0.8	1.5	1.4	2.8	7.7	0.5
令和4年度	4.7	3.6	14.5	4.2	1.1	▲0.1	42.4	3.2	8.5	1.2

表25-1 入院外 1施設当たり医療費の推移

(単位：万円)

	医 科								歯 科		保険薬局
	病 院							診療所	病 院	診療所	
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上				
平成30年度	74,258	621,034	164,881	41,243	19,533	30,926	171,015	9,791	5,852	4,173	12,895
令和元年度	77,652	668,302	173,852	42,187	19,105	31,395	182,781	9,843	6,092	4,264	13,251
令和2年度	75,819	667,622	168,913	40,827	17,928	30,355	180,329	9,313	5,778	4,272	12,785
令和3年度①	81,841	730,995	180,789	43,938	20,349	32,534	195,809	9,998	6,219	4,488	12,966
令和4年度②	84,871	761,245	186,868	45,311	20,895	33,785	203,352	10,804	6,302	4,623	13,021
②－①	3,030	30,250	6,078	1,373	546	1,250	7,543	806	83	134	56

表25-2 入院外 1施設当たり医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	医 科								歯 科		保険薬局
	病 院							診療所	病 院	診療所	
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上				
平成30年度	2.8	6.0	3.1	1.2	▲ 7.4	0.6	4.6	0.2	2.7	2.2	▲ 4.3
令和元年度	4.6	7.6	5.4	2.3	▲ 2.2	1.5	6.9	0.5	4.1	2.2	2.8
令和2年度	▲ 2.4	▲ 0.1	▲ 2.8	▲ 3.2	▲ 6.2	▲ 3.3	▲ 1.3	▲ 5.4	▲ 5.2	0.2	▲ 3.5
令和3年度	7.9	9.5	7.0	7.6	13.5	7.2	8.6	7.4	7.6	5.1	1.4
令和4年度	3.7	4.1	3.4	3.1	2.7	3.8	3.9	8.1	1.3	3.0	0.4

表26-1 入院外 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり医療費の推移

(単位：万円)

	医科 診療所									
		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻 咽喉科	その他
平成30年度	9,791	10,116	6,736	9,486	12,287	7,531	5,578	11,026	8,524	10,613
令和元年度	9,843	10,157	6,676	9,615	12,448	7,616	5,684	11,209	8,278	10,671
令和2年度	9,313	9,665	5,269	9,205	11,998	7,521	5,801	10,768	6,675	10,309
令和3年度①	9,998	10,344	7,512	9,833	12,601	7,533	6,176	11,322	7,620	10,630
令和4年度②	10,804	11,087	9,785	10,343	12,841	7,374	9,498	11,922	9,192	10,830
②－①	806	743	2,273	510	241	▲ 159	3,323	600	1,572	200

表26-2 入院外 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり医療費の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	医科 診療所									
		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻 咽喉科	その他
平成30年度	0.2	▲ 0.3	▲ 1.6	▲ 0.6	▲ 0.1	0.0	1.7	2.6	1.8	▲ 0.1
令和元年度	0.5	0.4	▲ 0.9	1.4	1.3	1.1	1.9	1.7	▲ 2.9	0.5
令和2年度	▲ 5.4	▲ 4.8	▲ 21.1	▲ 4.3	▲ 3.6	▲ 1.3	2.1	▲ 3.9	▲ 19.4	▲ 3.4
令和3年度	7.4	7.0	42.6	6.8	5.0	0.2	6.5	5.1	14.2	3.1
令和4年度	8.1	7.2	30.3	5.2	1.9	▲ 2.1	53.8	5.3	20.6	1.9

表27-1 入院外 1施設当たり受診延日数の推移

(単位：万日)

	医 科								歯 科		保険薬局
	病 院							診療所	病 院	診療所	
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満	200床以上				
平成30年度	4.8	25.0	9.0	3.4	2.0	2.9	9.1	1.45	0.92	0.59	1.46
令和元年度	4.8	25.0	8.9	3.4	1.9	2.9	9.1	1.43	0.93	0.60	1.44
令和2年度	4.3	22.4	8.0	3.1	1.7	2.6	8.3	1.28	0.82	0.56	1.30
令和3年度①	4.5	23.6	8.4	3.2	1.9	2.7	8.7	1.34	0.86	0.58	1.34
令和4年度②	4.6	23.9	8.5	3.3	1.9	2.8	8.8	1.38	0.86	0.58	1.38
②－①	0.1	0.3	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0	▲ 0.0	0.0	0.0

表27-2 入院外 1施設当たり受診延日数の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	医 科							歯 科		保険薬局	
	病 院						診療所	病 院	診療所		
		大 学	公 的	法 人	個 人	200床未満					200床以上
平成30年度	▲ 0.5	0.7	▲ 0.4	▲ 0.8	▲ 9.8	▲ 0.9	0.5	▲ 0.8	▲ 0.6	0.2	▲ 0.7
令和元年度	▲ 1.0	▲ 0.0	▲ 0.9	▲ 1.5	▲ 3.3	▲ 1.5	0.2	▲ 1.6	1.6	0.6	▲ 0.9
令和2年度	▲ 9.5	▲10.2	▲10.0	▲ 9.3	▲ 9.9	▲ 9.0	▲ 9.3	▲10.2	▲11.5	▲ 6.1	▲10.1
令和3年度	4.7	5.1	4.2	4.7	7.6	4.4	5.2	4.3	5.1	2.8	3.5
令和4年度	1.7	1.4	1.2	1.7	1.5	2.0	1.7	3.2	▲ 0.6	0.3	3.1

表28-1 入院外 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり受診延日数の推移

(単位：日)

	医科 診療所									
		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻 咽喉科	その他
平成30年度	14,480	11,809	12,408	13,821	29,679	19,273	8,991	14,763	19,138	12,634
令和元年度	14,255	11,614	12,023	13,536	29,255	19,367	9,108	14,482	18,265	12,596
令和2年度	12,802	10,378	8,360	12,461	27,249	19,106	8,934	13,336	13,857	11,975
令和3年度①	13,354	10,819	10,362	12,839	28,392	18,846	9,379	13,640	14,687	12,290
令和4年度②	13,779	11,195	11,792	12,966	28,618	18,471	10,127	13,913	16,336	12,373
②－①	425	376	1,430	127	226	▲ 374	748	273	1,649	84

表28-2 入院外 主たる診療科別 医科診療所 1施設当たり受診延日数の伸び率（対前年度比）

(単位：%)

	医科 診療所									
		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻 咽喉科	その他
平成30年度	▲ 0.8	▲ 1.0	▲ 2.8	▲ 2.2	▲ 1.1	0.0	0.5	▲ 0.2	0.3	▲ 0.5
令和元年度	▲ 1.6	▲ 1.7	▲ 3.1	▲ 2.1	▲ 1.4	0.5	1.3	▲ 1.9	▲ 4.6	▲ 0.3
令和2年度	▲10.2	▲10.6	▲30.5	▲ 7.9	▲ 6.9	▲ 1.3	▲ 1.9	▲ 7.9	▲24.1	▲ 4.9
令和3年度	4.3	4.2	23.9	3.0	4.2	▲ 1.4	5.0	2.3	6.0	2.6
令和4年度	3.2	3.5	13.8	1.0	0.8	▲ 2.0	8.0	2.0	11.2	0.7

Ⅳ 都道府県別の概算医療費（令和４年度）

表29－1 医療費総額

（単位：億円）

								(参考)
	総 計	医科計			歯科	調剤	訪問看護 療養	医科入院外 ＋調剤
			医科入院	医科入院外				
全国計	459,659	343,450	181,055	162,395	32,309	78,821	5,079	241,216
北海道	21,995	16,713	9,936	6,777	1,327	3,792	163	10,569
青森	4,431	3,219	1,702	1,517	249	926	37	2,443
岩手	4,175	3,025	1,624	1,400	268	851	31	2,252
宮城	7,904	5,796	2,974	2,822	523	1,522	64	4,344
秋田	3,649	2,634	1,496	1,137	229	770	16	1,908
山形	3,915	2,924	1,580	1,345	248	716	26	2,061
福島	6,175	4,585	2,376	2,208	398	1,160	32	3,369
茨城	9,103	6,590	3,304	3,286	631	1,814	68	5,100
栃木	6,698	5,103	2,545	2,558	425	1,122	48	3,680
群馬	6,907	5,345	2,814	2,531	432	1,059	71	3,590
埼玉	22,041	15,968	7,985	7,983	1,683	4,137	253	12,120
千葉	20,021	14,666	7,525	7,142	1,540	3,632	183	10,774
東京	50,703	37,159	17,703	19,456	3,890	9,097	557	28,553
神奈川	29,865	21,259	10,485	10,773	2,380	5,890	336	16,663
新潟	7,241	5,320	2,856	2,464	516	1,361	45	3,825
富山	3,804	2,948	1,699	1,248	224	607	26	1,855
石川	4,234	3,266	1,841	1,424	231	676	61	2,101
福井	2,752	2,176	1,187	989	155	396	25	1,385
山梨	2,806	2,089	1,132	957	193	504	19	1,461
長野	7,200	5,371	2,894	2,476	466	1,317	47	3,793
岐阜	6,799	5,009	2,419	2,590	538	1,161	90	3,751
静岡	12,414	9,339	4,539	4,800	814	2,165	96	6,964
愛知	25,897	19,208	9,008	10,200	2,136	4,139	414	14,339
三重	5,952	4,437	2,254	2,184	415	1,037	62	3,220
滋賀	4,539	3,365	1,798	1,567	303	832	38	2,400
京都	9,930	7,603	4,166	3,438	650	1,564	113	5,002
大阪	36,189	26,823	13,992	12,831	2,938	5,656	772	18,487
兵庫	20,675	15,374	8,082	7,292	1,526	3,534	243	10,825
奈良	5,009	3,965	2,017	1,948	318	668	58	2,616
和歌山	3,721	2,869	1,503	1,366	225	569	58	1,935
鳥取	2,196	1,686	992	693	130	361	19	1,054
島根	2,574	1,933	1,107	825	149	476	17	1,301
岡山	7,421	5,832	3,161	2,671	526	1,010	53	3,681
広島	10,922	8,185	4,374	3,811	774	1,860	103	5,671
山口	5,564	4,264	2,531	1,733	336	926	39	2,658
徳島	3,134	2,461	1,399	1,062	202	441	30	1,503
香川	3,857	2,877	1,524	1,353	268	673	39	2,026
愛媛	5,261	4,069	2,203	1,866	314	820	59	2,686
高知	3,177	2,500	1,610	891	159	490	27	1,381
福岡	21,458	16,378	9,570	6,809	1,472	3,318	289	10,127
佐賀	3,442	2,667	1,574	1,093	200	545	30	1,639
長崎	5,562	4,254	2,566	1,687	338	932	38	2,619
熊本	7,347	5,801	3,416	2,386	431	1,048	67	3,433
大分	4,776	3,717	2,183	1,534	242	773	44	2,307
宮崎	4,167	3,176	1,743	1,434	244	704	43	2,137
鹿児島	6,940	5,538	3,336	2,202	360	987	55	3,189
沖縄	5,114	3,966	2,330	1,636	292	782	74	2,418

注1. 医療機関所在地の都道府県で、都道府県別の分類を行っている。

注2. 医療費には、入院時食事療養の費用額及び入院時生活療養の費用額を含んでいる。医科分は医科入院へ、歯科分は歯科へ含めている。

表29-2 医療費総額の伸び率（対前年同期比）

（単位：％）

	総 計	医科計			歯科	調剤	訪問看護 療養	(参考)
				医科入院外				医科入院外
		医科入院	医科入院外	医科入院外				
全国計	4.0	4.5	2.9	6.3	2.6	1.7	18.0	4.7
北海道	2.7	3.0	1.8	4.8	2.4	0.9	15.4	3.4
青森	1.0	1.1	▲ 0.6	3.2	0.9	0.1	16.2	2.0
岩手	2.0	2.4	▲ 0.3	5.7	0.2	0.8	9.3	3.8
宮城	3.4	3.6	1.4	6.0	2.6	2.2	24.4	4.6
秋田	1.4	2.0	0.2	4.4	0.8	▲ 1.0	23.8	2.2
山形	2.9	3.3	2.0	4.8	1.3	1.7	12.0	3.7
福島	2.7	3.5	2.4	4.6	1.4	▲ 0.4	18.1	2.8
茨城	3.3	3.7	1.9	5.6	1.4	1.9	22.4	4.3
栃木	3.5	3.9	2.4	5.3	1.9	2.0	13.2	4.3
群馬	4.2	4.4	3.1	5.9	3.0	2.6	20.3	4.9
埼玉	4.3	4.7	3.9	5.6	2.5	2.5	21.8	4.5
千葉	4.1	4.4	2.4	6.6	3.0	2.6	28.6	5.2
東京	4.9	5.6	4.2	6.9	2.9	2.2	16.2	5.4
神奈川	4.6	5.2	3.9	6.6	3.1	2.2	16.6	5.0
新潟	2.9	3.7	2.9	4.7	0.8	0.3	16.0	3.1
富山	3.8	4.3	3.5	5.5	2.6	1.4	20.3	4.1
石川	4.2	4.5	2.4	7.5	2.6	2.1	14.4	5.7
福井	3.3	3.5	1.4	6.1	1.3	2.7	1.9	5.1
山梨	4.0	4.9	3.7	6.3	2.1	0.9	14.8	4.4
長野	3.4	3.9	1.3	7.2	2.4	0.9	18.4	4.9
岐阜	4.1	4.6	2.0	7.1	2.3	2.0	19.9	5.5
静岡	3.6	4.0	1.6	6.4	2.1	1.6	36.1	4.9
愛知	5.0	5.4	3.2	7.5	3.3	3.0	17.5	6.2
三重	4.4	4.9	3.5	6.4	1.9	2.7	16.3	5.2
滋賀	5.4	6.5	4.9	8.4	3.3	1.7	9.7	6.0
京都	4.5	5.1	5.1	5.2	3.3	1.4	18.6	4.0
大阪	5.2	5.6	4.8	6.5	3.5	2.2	21.4	5.1
兵庫	4.2	4.8	3.9	5.9	3.1	1.3	16.2	4.3
奈良	4.8	5.5	4.9	6.1	2.8	1.2	13.9	4.8
和歌山	3.2	3.3	1.7	5.2	1.6	2.4	11.8	4.3
鳥取	2.2	2.3	0.9	4.3	2.6	1.1	11.1	3.2
島根	2.2	2.8	0.9	5.4	0.8	0.2	3.7	3.4
岡山	3.6	4.0	2.7	5.7	2.3	1.3	10.5	4.4
広島	3.7	4.2	2.4	6.3	2.4	1.3	16.2	4.6
山口	3.2	3.9	2.9	5.4	1.8	0.2	8.3	3.5
徳島	2.4	2.3	0.5	4.8	3.1	2.0	11.2	3.9
香川	3.0	3.1	1.4	5.1	1.6	2.3	19.8	4.2
愛媛	2.3	2.7	0.4	5.5	1.3	0.2	12.1	3.8
高知	0.6	1.3	▲ 0.1	3.9	0.8	▲ 3.8	19.6	1.0
福岡	4.1	4.6	2.6	7.5	2.5	1.6	16.2	5.5
佐賀	6.0	7.4	7.1	7.8	0.5	1.4	10.6	5.6
長崎	2.5	3.2	1.5	5.8	0.3	▲ 0.3	17.4	3.6
熊本	3.6	4.3	2.9	6.4	2.5	▲ 0.4	20.0	4.3
大分	2.5	2.9	0.5	6.6	2.0	0.3	12.6	4.4
宮崎	3.4	3.8	1.3	7.1	1.2	2.1	9.3	5.4
鹿児島	3.4	3.9	2.0	6.9	1.4	1.4	10.3	5.1
沖縄	4.6	4.8	3.1	7.2	3.9	2.3	31.5	5.6

表30－1 受診延日数

(単位：万日)

	総 計	医科計			歯科	訪問看護 療養	調剤
			医科入院	医科入院外			
全国計	243,294	199,209	43,050	156,159	39,828	4,257	83,762
北海道	9,967	8,317	2,541	5,777	1,519	130	3,380
青森	2,315	1,984	440	1,544	303	28	934
岩手	2,153	1,809	438	1,371	321	23	831
宮城	4,086	3,368	689	2,679	666	52	1,602
秋田	1,837	1,567	401	1,165	257	14	722
山形	2,113	1,792	400	1,392	301	20	770
福島	3,271	2,731	602	2,128	513	27	1,188
茨城	4,798	3,923	829	3,094	820	56	1,755
栃木	3,593	2,970	609	2,361	583	40	1,212
群馬	3,713	3,058	688	2,370	597	58	1,108
埼玉	12,407	9,917	1,840	8,077	2,278	212	4,537
千葉	10,545	8,446	1,695	6,750	1,947	152	3,791
東京	26,833	21,389	3,489	17,900	4,952	492	10,015
神奈川	16,175	13,028	2,144	10,884	2,879	268	6,433
新潟	3,823	3,154	744	2,409	633	36	1,473
富山	1,907	1,605	447	1,157	283	19	569
石川	2,105	1,771	478	1,293	290	44	623
福井	1,414	1,199	303	896	192	22	370
山梨	1,524	1,263	291	972	244	16	542
長野	3,579	2,962	652	2,310	580	37	1,264
岐阜	3,822	3,095	540	2,555	656	71	1,301
静岡	6,645	5,505	1,024	4,481	1,066	74	2,449
愛知	14,413	11,574	1,938	9,636	2,525	314	4,693
三重	3,417	2,845	552	2,293	521	51	1,140
滋賀	2,365	1,940	397	1,544	391	33	836
京都	4,924	4,057	882	3,175	768	100	1,424
大阪	19,293	15,250	3,004	12,246	3,363	680	5,918
兵庫	11,101	9,108	1,837	7,271	1,779	214	3,818
奈良	2,559	2,100	448	1,652	406	53	775
和歌山	2,016	1,689	362	1,328	277	50	566
鳥取	1,076	900	240	660	160	16	352
島根	1,320	1,130	284	846	175	15	496
岡山	3,750	3,116	746	2,370	586	47	1,126
広島	5,913	4,919	1,113	3,807	902	92	2,014
山口	3,027	2,576	737	1,839	419	32	1,033
徳島	1,661	1,393	403	991	242	26	432
香川	2,094	1,752	404	1,347	310	32	661
愛媛	2,824	2,363	578	1,784	410	51	817
高知	1,534	1,317	466	852	194	23	438
福岡	11,619	9,529	2,501	7,029	1,850	240	3,926
佐賀	1,934	1,643	453	1,190	264	26	685
長崎	3,021	2,576	760	1,816	413	33	1,000
熊本	3,945	3,349	983	2,365	539	57	1,207
大分	2,420	2,080	607	1,473	302	38	802
宮崎	2,312	1,970	525	1,445	304	37	798
鹿児島	3,678	3,143	987	2,156	489	47	1,127
沖縄	2,455	2,036	557	1,480	360	59	810

注1. 医療機関所在地の都道府県で、都道府県別の分類を行っている。

注2. 診療実日数を取りまとめている。調剤については、処方せん枚数（受付回数）を取りまとめている。

注3. 総計については、調剤の処方せん枚数（受付回数）を含めずに計上している。

表30-2 受診延日数の伸び率（対前年同期比）

（単位：％）

	総 計	医科計			歯科	訪問看護 療養	調剤
			医科入院	医科入院外			
全国計	2.0	2.1	▲ 1.1	3.1	▲ 0.2	15.7	4.4
北海道	0.9	0.9	▲ 1.9	2.2	▲ 0.4	12.2	2.8
青森	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 3.8	▲ 0.3	▲ 2.0	10.9	0.8
岩手	▲ 0.1	0.1	▲ 2.4	1.0	▲ 1.9	9.7	1.8
宮城	1.2	1.2	▲ 2.1	2.1	▲ 0.2	18.2	3.3
秋田	▲ 0.1	0.0	▲ 3.0	1.1	▲ 1.6	22.0	0.6
山形	0.8	1.1	▲ 1.6	1.9	▲ 1.6	11.5	3.4
福島	0.8	1.2	▲ 2.0	2.1	▲ 1.7	15.8	2.3
茨城	1.8	2.2	▲ 1.7	3.3	▲ 0.8	21.2	4.5
栃木	1.4	1.7	▲ 1.1	2.4	▲ 0.6	15.8	4.4
群馬	2.0	2.1	▲ 0.5	2.9	▲ 0.1	18.6	4.6
埼玉	2.7	2.9	0.4	3.6	0.2	20.6	5.1
千葉	2.7	2.9	▲ 0.3	3.8	0.4	23.2	5.1
東京	3.1	3.6	▲ 0.1	4.3	0.4	13.9	5.2
神奈川	2.7	3.0	0.1	3.6	0.5	14.8	4.6
新潟	0.2	0.5	▲ 1.1	1.0	▲ 1.8	12.6	2.0
富山	1.3	1.5	▲ 0.3	2.2	▲ 0.6	15.8	3.6
石川	2.1	2.4	▲ 1.7	4.0	▲ 0.7	10.3	5.6
福井	0.8	1.1	▲ 2.8	2.4	▲ 1.4	2.9	5.3
山梨	1.8	2.1	▲ 1.3	3.2	▲ 0.5	14.6	4.1
長野	1.4	1.7	▲ 2.1	2.8	▲ 0.7	15.1	3.8
岐阜	2.1	2.2	▲ 1.6	3.1	▲ 0.3	17.7	5.4
静岡	1.8	2.0	▲ 1.6	2.9	▲ 0.8	29.5	4.1
愛知	2.8	3.0	▲ 0.8	3.8	0.7	15.5	6.3
三重	1.8	2.2	▲ 0.6	2.9	▲ 0.9	14.0	5.0
滋賀	3.2	3.6	1.1	4.3	0.6	9.0	5.9
京都	2.5	2.6	0.3	3.3	0.4	15.5	5.3
大阪	2.9	2.7	▲ 0.6	3.6	0.9	18.0	5.5
兵庫	2.3	2.3	0.3	2.9	0.5	14.5	4.2
奈良	2.5	2.7	0.6	3.3	0.1	13.2	4.4
和歌山	1.0	1.0	▲ 2.1	1.9	▲ 0.8	11.0	4.2
鳥取	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 2.3	0.4	▲ 0.6	10.1	1.5
島根	0.1	0.4	▲ 2.5	1.4	▲ 1.9	3.4	3.2
岡山	1.7	2.0	▲ 1.5	3.2	▲ 0.6	9.4	3.4
広島	1.3	1.5	▲ 1.4	2.4	▲ 0.7	14.6	3.9
山口	0.1	0.3	▲ 1.2	0.9	▲ 1.3	5.7	2.5
徳島	0.7	0.7	▲ 1.9	1.8	▲ 0.2	9.4	3.3
香川	1.2	1.4	▲ 1.0	2.1	▲ 0.9	16.3	3.8
愛媛	0.1	0.2	▲ 2.8	1.2	▲ 1.7	11.1	4.1
高知	▲ 0.9	▲ 1.0	▲ 3.3	0.3	▲ 1.9	14.7	1.1
福岡	1.9	2.2	▲ 1.0	3.4	▲ 0.8	14.8	5.3
佐賀	1.1	1.7	0.6	2.1	▲ 3.0	9.8	3.3
長崎	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 2.8	1.2	▲ 2.5	15.0	2.4
熊本	1.2	1.5	▲ 2.0	3.0	▲ 1.8	17.9	5.1
大分	0.5	0.6	▲ 2.9	2.1	▲ 1.1	14.1	3.8
宮崎	0.8	1.1	▲ 2.3	2.4	▲ 2.1	8.7	3.5
鹿児島	0.4	0.7	▲ 1.9	1.9	▲ 2.3	9.5	2.8
沖縄	3.7	3.8	▲ 1.2	5.8	0.1	29.1	7.2

表31-1 1日当たり医療費

(単位：円)

	総 計	医科計			歯科	調剤	訪問看護 療養	(参考) 医科入院外 ＋調剤
			医科入院	医科入院外				
全国計	18, 893	17, 241	42, 057	10, 399	8, 112	9, 410	11, 932	15, 447
北海道	22, 069	20, 094	39, 111	11, 731	8, 734	11, 219	12, 542	18, 295
青森	19, 140	16, 226	38, 681	9, 826	8, 198	9, 917	13, 278	15, 826
岩手	19, 391	16, 719	37, 099	10, 212	8, 355	10, 249	13, 370	16, 422
宮城	19, 346	17, 208	43, 178	10, 532	7, 853	9, 502	12, 321	16, 212
秋田	19, 862	16, 812	37, 272	9, 761	8, 899	10, 674	11, 989	16, 374
山形	18, 523	16, 319	39, 472	9, 662	8, 225	9, 311	12, 893	14, 810
福島	18, 881	16, 790	39, 456	10, 376	7, 759	9, 768	11, 916	15, 828
茨城	18, 970	16, 797	39, 862	10, 619	7, 701	10, 336	12, 262	16, 480
栃木	18, 640	17, 182	41, 817	10, 832	7, 298	9, 261	11, 826	15, 583
群馬	18, 606	17, 480	40, 898	10, 680	7, 236	9, 559	12, 260	15, 151
埼玉	17, 765	16, 101	43, 389	9, 884	7, 390	9, 119	11, 929	15, 006
千葉	18, 987	17, 365	44, 381	10, 580	7, 911	9, 582	12, 022	15, 960
東京	18, 896	17, 373	50, 735	10, 869	7, 856	9, 084	11, 322	15, 952
神奈川	18, 464	16, 317	48, 898	9, 899	8, 268	9, 156	12, 562	15, 310
新潟	18, 942	16, 870	38, 384	10, 226	8, 145	9, 239	12, 470	15, 873
富山	19, 949	18, 369	37, 987	10, 786	7, 909	10, 671	13, 228	16, 031
石川	20, 117	18, 439	38, 503	11, 016	7, 974	10, 858	13, 896	16, 249
福井	19, 467	18, 150	39, 166	11, 040	8, 055	10, 698	11, 081	15, 463
山梨	18, 414	16, 540	38, 930	9, 842	7, 901	9, 304	11, 924	15, 027
長野	20, 119	18, 131	44, 383	10, 720	8, 030	10, 415	12, 827	16, 419
岐阜	17, 787	16, 186	44, 821	10, 138	8, 201	8, 923	12, 674	14, 682
静岡	18, 681	16, 963	44, 306	10, 711	7, 638	8, 839	12, 998	15, 542
愛知	17, 968	16, 596	46, 480	10, 585	8, 459	8, 820	13, 177	14, 881
三重	17, 418	15, 596	40, 808	9, 524	7, 971	9, 090	12, 305	14, 045
滋賀	19, 196	17, 342	45, 328	10, 152	7, 744	9, 960	11, 663	15, 543
京都	20, 167	18, 742	47, 249	10, 827	8, 466	10, 984	11, 358	15, 753
大阪	18, 758	17, 588	46, 579	10, 477	8, 737	9, 558	11, 354	15, 096
兵庫	18, 624	16, 879	43, 987	10, 029	8, 577	9, 254	11, 331	14, 888
奈良	19, 573	18, 879	44, 993	11, 793	7, 846	8, 621	10, 913	15, 836
和歌山	18, 459	16, 983	41, 564	10, 289	8, 124	10, 045	11, 692	14, 573
鳥取	20, 418	18, 736	41, 430	10, 502	8, 169	10, 252	11, 862	15, 965
島根	19, 495	17, 105	38, 931	9, 762	8, 464	9, 600	11, 242	15, 392
岡山	19, 789	18, 713	42, 353	11, 269	8, 969	8, 970	11, 269	15, 531
広島	18, 470	16, 638	39, 307	10, 011	8, 582	9, 237	11, 190	14, 897
山口	18, 383	16, 550	34, 337	9, 421	8, 026	8, 960	12, 145	14, 454
徳島	18, 871	17, 662	34, 737	10, 721	8, 363	10, 218	11, 698	15, 173
香川	18, 419	16, 428	37, 712	10, 042	8, 632	10, 170	12, 039	15, 035
愛媛	18, 634	17, 223	38, 079	10, 461	7, 656	10, 027	11, 545	15, 054
高知	20, 702	18, 979	34, 575	10, 456	8, 165	11, 195	12, 036	16, 211
福岡	18, 467	17, 187	38, 267	9, 687	7, 957	8, 451	12, 052	14, 408
佐賀	17, 795	16, 229	34, 730	9, 185	7, 562	7, 956	11, 222	13, 767
長崎	18, 409	16, 514	33, 771	9, 292	8, 193	9, 318	11, 611	14, 425
熊本	18, 624	17, 325	34, 736	10, 086	8, 000	8, 680	11, 673	14, 515
大分	19, 740	17, 872	35, 976	10, 414	8, 020	9, 634	11, 685	15, 660
宮崎	18, 027	16, 120	33, 171	9, 921	8, 023	8, 822	11, 598	14, 791
鹿児島	18, 870	17, 624	33, 800	10, 217	7, 365	8, 757	11, 780	14, 796
沖縄	20, 831	19, 479	41, 856	11, 058	8, 132	9, 652	12, 423	16, 343

注1. 医療機関所在地の都道府県で、都道府県別の分類を行っている。

注2. 1日当たり医療費は医療費の総額を受診延日数（調剤では総処方せん枚数（総受付回数）、訪問看護療養では総実日数）で除して得た値である。

「医科入院外＋調剤」の1日当たり医療費は医科入院外と調剤の医療費の合計を医科入院外の実日数で除して得た値である。

注3. 医療費には、入院時食事療養の費用額及び入院時生活療養の費用額を含んでいる。医科分は医科入院へ、歯科分は歯科へ含めている。

表31-2 1日当たり医療費の伸び率（対前年同期比）

（単位：％）

	(単位：%)							(参考) 医科入院外 ＋調剤
	総 計	医科計	歯科		調剤	訪問看護 療養		
			医科入院	医科入院外				
全国計	2.0	2.3	4.0	3.1	2.8	▲ 2.6	2.0	1.6
北海道	1.8	2.0	3.8	2.5	2.8	▲ 1.8	2.9	1.1
青森	2.1	2.2	3.4	3.4	2.9	▲ 0.7	4.8	2.2
岩手	2.1	2.3	2.2	4.7	2.2	▲ 0.9	▲ 0.4	2.8
宮城	2.2	2.3	3.6	3.8	2.8	▲ 1.0	5.2	2.5
秋田	1.4	2.0	3.4	3.3	2.4	▲ 1.6	1.4	1.0
山形	2.1	2.1	3.6	2.9	2.9	▲ 1.7	0.4	1.8
福島	1.8	2.2	4.5	2.4	3.2	▲ 2.6	2.0	0.7
茨城	1.5	1.5	3.7	2.3	2.2	▲ 2.5	1.0	1.0
栃木	2.0	2.2	3.6	2.8	2.5	▲ 2.3	▲ 2.2	1.8
群馬	2.2	2.3	3.6	2.9	3.1	▲ 1.9	1.5	2.0
埼玉	1.6	1.7	3.5	1.9	2.3	▲ 2.4	0.9	0.9
千葉	1.4	1.4	2.8	2.7	2.6	▲ 2.5	4.4	1.3
東京	1.7	2.0	4.3	2.5	2.6	▲ 2.9	2.0	1.0
神奈川	1.8	2.2	3.7	2.9	2.5	▲ 2.3	1.6	1.3
新潟	2.7	3.2	4.0	3.7	2.6	▲ 1.7	3.0	2.1
富山	2.5	2.8	3.8	3.2	3.2	▲ 2.2	4.0	1.9
石川	2.0	2.0	4.1	3.3	3.4	▲ 3.3	3.7	1.6
福井	2.5	2.4	4.3	3.6	2.7	▲ 2.5	▲ 1.0	2.6
山梨	2.1	2.7	5.0	3.0	2.6	▲ 3.1	0.2	1.2
長野	1.9	2.2	3.5	4.2	3.2	▲ 2.8	2.9	2.0
岐阜	2.0	2.3	3.7	3.9	2.6	▲ 3.2	1.8	2.3
静岡	1.8	1.9	3.2	3.4	2.9	▲ 2.4	5.1	1.9
愛知	2.2	2.4	4.0	3.6	2.6	▲ 3.1	1.7	2.3
三重	2.5	2.7	4.2	3.5	2.8	▲ 2.2	2.0	2.3
滋賀	2.2	2.8	3.8	4.0	2.7	▲ 3.9	0.6	1.7
京都	2.0	2.5	4.8	1.8	2.9	▲ 3.7	2.7	0.7
大阪	2.2	2.8	5.5	2.8	2.5	▲ 3.1	2.9	1.5
兵庫	1.9	2.5	3.7	2.9	2.6	▲ 2.8	1.5	1.4
奈良	2.3	2.7	4.4	2.7	2.7	▲ 3.0	0.7	1.5
和歌山	2.2	2.3	3.8	3.2	2.3	▲ 1.7	0.8	2.4
鳥取	2.4	2.6	3.3	3.9	3.2	▲ 0.4	1.0	2.8
島根	2.1	2.4	3.5	3.9	2.7	▲ 2.9	0.3	2.0
岡山	1.8	2.0	4.2	2.4	3.0	▲ 2.1	1.0	1.2
広島	2.3	2.7	3.9	3.9	3.1	▲ 2.5	1.3	2.2
山口	3.0	3.5	4.1	4.4	3.1	▲ 2.2	2.5	2.6
徳島	1.7	1.6	2.5	2.9	3.3	▲ 1.3	1.7	2.1
香川	1.8	1.7	2.4	3.0	2.5	▲ 1.4	3.0	2.0
愛媛	2.2	2.5	3.3	4.3	3.0	▲ 3.7	0.9	2.6
高知	1.5	2.3	3.3	3.6	2.8	▲ 4.8	4.3	0.7
福岡	2.1	2.3	3.7	4.0	3.4	▲ 3.5	1.2	2.0
佐賀	4.8	5.6	6.4	5.6	3.6	▲ 1.9	0.8	3.5
長崎	2.7	3.2	4.4	4.6	2.9	▲ 2.6	2.1	2.3
熊本	2.4	2.8	5.0	3.4	4.3	▲ 5.3	1.7	1.3
大分	2.0	2.4	3.5	4.5	3.1	▲ 3.3	▲ 1.3	2.3
宮崎	2.6	2.7	3.7	4.6	3.4	▲ 1.4	0.6	2.9
鹿児島	3.0	3.2	4.0	4.9	3.7	▲ 1.4	0.8	3.2
沖縄	0.9	0.9	4.3	1.3	3.8	▲ 4.6	1.8	▲ 0.2

IV 【参考】 推計平均在院日数等

	推計新規入院件数		推計平均在院日数		1日当たり医療費 (医科入院)		推計1入院当たり 医療費	
	(万件)	(対前年同期比) (%)	(日)	(対前年同期比) (%)	(円)	(対前年同期比) (%)	(万円)	(対前年同期比) (%)
全国計	1,487.7	0.5	28.9	▲ 1.5	42,057	4.0	121.7	2.5
北海道	74.7	▲ 0.1	34.0	▲ 1.8	39,111	3.8	133.0	1.9
青森	14.5	▲ 2.6	30.4	▲ 1.3	38,681	3.4	117.6	2.1
岩手	13.9	▲ 2.3	31.5	▲ 0.2	37,099	2.2	116.8	2.1
宮城	26.2	▲ 1.7	26.3	▲ 0.4	43,178	3.6	113.5	3.2
秋田	11.9	▲ 2.5	33.8	▲ 0.6	37,272	3.4	125.8	2.8
山形	12.6	▲ 2.1	31.7	0.6	39,472	3.6	125.0	4.2
福島	21.1	1.0	28.5	▲ 3.0	39,456	4.5	112.5	1.4
茨城	29.3	▲ 1.8	28.3	0.0	39,862	3.7	112.6	3.8
栃木	21.0	0.3	28.9	▲ 1.4	41,817	3.6	121.0	2.1
群馬	23.2	0.7	29.7	▲ 1.2	40,898	3.6	121.4	2.3
埼玉	66.2	0.8	27.8	▲ 0.4	43,389	3.5	120.6	3.1
千葉	62.5	0.1	27.1	▲ 0.5	44,381	2.8	120.4	2.3
東京	151.2	2.0	23.1	▲ 2.1	50,735	4.3	117.1	2.1
神奈川	91.9	2.1	23.3	▲ 2.0	48,898	3.7	114.1	1.7
新潟	23.6	▲ 1.2	31.5	0.2	38,384	4.0	120.8	4.1
富山	14.1	1.2	31.8	▲ 1.5	37,987	3.8	120.8	2.2
石川	14.9	1.0	32.2	▲ 2.7	38,503	4.1	124.0	1.3
福井	10.0	▲ 2.4	30.4	▲ 0.4	39,166	4.3	118.9	4.0
山梨	9.5	▲ 1.4	30.7	0.2	38,930	5.0	119.7	5.2
長野	24.6	▲ 0.7	26.6	▲ 1.4	44,383	3.5	117.9	2.0
岐阜	22.2	0.2	24.3	▲ 1.8	44,821	3.7	108.8	1.8
静岡	37.6	▲ 0.3	27.3	▲ 1.3	44,306	3.2	120.8	1.8
愛知	81.3	0.1	23.8	▲ 0.9	46,480	4.0	110.8	3.1
三重	19.1	▲ 0.2	29.0	▲ 0.4	40,808	4.2	118.3	3.7
滋賀	15.5	3.8	25.6	▲ 2.6	45,328	3.8	116.2	1.0
京都	32.3	1.7	27.3	▲ 1.4	47,249	4.8	128.9	3.3
大阪	112.3	1.9	26.7	▲ 2.4	46,579	5.5	124.6	2.9
兵庫	64.6	0.9	28.5	▲ 0.6	43,987	3.7	125.1	3.0
奈良	16.3	0.5	27.5	0.1	44,993	4.4	123.6	4.5
和歌山	12.8	▲ 1.0	28.3	▲ 1.1	41,564	3.8	117.5	2.7
鳥取	8.0	▲ 0.1	29.8	▲ 2.2	41,430	3.3	123.3	1.1
島根	9.1	▲ 3.7	31.4	1.3	38,931	3.5	122.2	4.8
岡山	26.5	1.1	28.2	▲ 2.6	42,353	4.2	119.4	1.5
広島	35.4	0.5	31.5	▲ 2.0	39,307	3.9	123.6	1.9
山口	18.1	1.8	40.6	▲ 2.9	34,337	4.1	139.5	1.1
徳島	10.6	▲ 0.3	38.0	▲ 1.6	34,737	2.5	132.0	0.8
香川	12.3	▲ 1.4	32.8	0.4	37,712	2.4	123.6	2.8
愛媛	18.4	▲ 1.1	31.4	▲ 1.8	38,079	3.3	119.7	1.5
高知	11.2	▲ 1.6	41.6	▲ 1.7	34,575	3.3	143.8	1.5
福岡	72.3	0.6	34.6	▲ 1.6	38,267	3.7	132.3	2.0
佐賀	11.8	4.2	38.3	▲ 3.5	34,730	6.4	133.1	2.7
長崎	20.2	▲ 0.6	37.6	▲ 2.2	33,771	4.4	127.1	2.2
熊本	25.8	▲ 0.4	38.1	▲ 1.6	34,736	5.0	132.2	3.4
大分	19.6	▲ 0.4	31.0	▲ 2.5	35,976	3.5	111.4	0.9
宮崎	14.9	▲ 1.3	35.2	▲ 1.0	33,171	3.7	116.8	2.6
鹿児島	24.6	▲ 0.2	40.1	▲ 1.8	33,800	4.0	135.7	2.2
沖縄	18.0	▲ 0.7	30.9	▲ 0.5	41,856	4.3	129.1	3.8

注1. 都道府県別概算医療費は医療機関所在地の都道府県で分類を行っている。

注2. 医療費には入院時食事療養及び入院時生活療養の費用額が含まれる。

注3. 推計平均在院日数は入院の1件当たり日数から算定した値である。

注4. 推計新規入院件数は入院受診延日数を推計平均在院日数で除して得た値である。

注5. 推計1入院当たり医療費は推計平均在院日数に1日当たり医療費（医科入院）を乗じて得た値である。

Press Release

報道関係者 各位

令和５年９月１日

【照会先】

保険局 調査課

課長 鈴木 健二（内線3291）

医療費解析官 細川 聡一郎（内線3375）

（代表電話）03(5253)1111

（直通電話）03(3595)2579

「令和４年度 医科医療費（電算処理分）の動向」を公表します ～医科医療費（電算処理分）の年度集計結果～

厚生労働省では、毎月、医科（入院・入院外）医療費の動向等を迅速に把握するため、電算処理分のレセプトを集計した「医科医療費（電算処理分）の動向」を公表していますが、このたび、令和４年度の集計結果がまとまりましたので公表します。

本調査は、医科レセプトデータを集約することで、医科医療費の動向等を迅速に明らかにし、医療保険行政のための基礎資料を得ることを目的としたものです。

【調査結果のポイント】

- 令和４年度の医科医療費（電算処理分に限る。以下同様。）の伸び率（対前年度比。以下同様。）は+4.2%で、受診延日数の伸び率は+2.0%、１日当たり医療費の伸び率は+2.2%であった。（→P.2、P.3、P.5 他）
- 制度別に医科医療費の伸び率をみると、被用者保険は+7.6%、国民健康保険は▲1.1%、後期高齢者医療制度は+5.3%、公費は+2.4%であった。（→P.2）
- 医療機関種類別に医科医療費の伸び率をみると、大学病院は+4.3%、公的病院は+3.6%、法人病院は+2.0%、医科診療所は+8.0%であり、病床数200床未満の医科病院では+1.9%、200床以上の医科病院では+3.2%であった。（→P.19）
- 都道府県別に医科医療費の伸び率をみると、佐賀県が+6.6%と最も大きく、青森県が+0.7%と最も小さかった。（→P.36）
- 年齢階級別（5歳階級）に医科医療費の伸び率をみると、5歳以上10歳未満が+21.3%と最も大きく、65歳以上70歳未満が▲2.0%と最も小さかった。（→P.53）
- 疾病分類別に前年度の医療費の割合が高かった傷病の医科医療費の伸び率をみると、循環器系の疾患が+1.0%、新生物が+2.7%、筋骨格系及び結合組織の疾患が+2.5%、腎尿路生殖器系の疾患が+2.7%、損傷、中毒及びその他の外因の影響が+3.4%、また、呼吸器系の疾患が+13.3%であった。（→P.70）
- 診療内容別に前年度の医療費の割合が高かった診療内容の医科医療費の伸び率をみると、入院基本料、特定入院料等が+4.4%、DPC包括部分が+1.6%、薬剤料が+3.0%、検査・病理診断が+6.2%、手術・麻酔が+6.6%であった。（→P.87）

「令和4年度 医科医療費（電算処理分）の動向」は、厚生労働省のホームページにも掲載しています。
ホームページアドレス (<https://www.mhlw.go.jp/bunya/iryouhoken/database/>)

【調査概要】

調査方法 「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づく行政記録情報である「匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベース（NDB）」から医科診療報酬明細書情報の提供を受け、集計・分析を行う。

調査対象 「匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベース（NDB）」から提供された令和4年度の医科診療報酬明細書情報 合計約10.6億件分

医科医療費(電算処理分)の動向

厚生労働省保険局調査課

目次

	シート番号		シート番号
医科医療費等の全数と電算処理分の比較	1		
I. 制度別 医科医療費		IV. 年齢階級別 医科医療費	
I-1-1. 医療費	2	IV-1-1. 医療費	53
I-1-2. 受診延日数	3	IV-1-2. 受診延日数	54
I-1-3. 件数	4	IV-1-3. 件数	55
I-1-4. 1日当たり医療費	5	IV-1-4. 1日当たり医療費	56
I-1-5. 1件当たり日数	6	IV-1-5. 1件当たり日数	57
I-2-1. 入院 医療費	7	IV-2-1. 入院 医療費	58
I-2-2. 入院 受診延日数	8	IV-2-2. 入院 受診延日数	59
I-2-3. 入院 件数	9	IV-2-3. 入院 件数	60
I-2-4. 入院 1日当たり医療費	10	IV-2-4. 入院 1日当たり医療費	61
I-2-5. 入院 1件当たり日数	11	IV-2-5. 入院 1件当たり日数	62
I-2-6. 入院 推計新規入院件数	12	IV-2-6. 入院 推計新規入院件数	63
I-2-7. 入院 推計平均在院日数	13	IV-2-7. 入院 推計平均在院日数	64
I-3-1. 入院外 医療費	14	IV-3-1. 入院外 医療費	65
I-3-2. 入院外 受診延日数	15	IV-3-2. 入院外 受診延日数	66
I-3-3. 入院外 件数	16	IV-3-3. 入院外 件数	67
I-3-4. 入院外 1日当たり医療費	17	IV-3-4. 入院外 1日当たり医療費	68
I-3-5. 入院外 1件当たり日数	18	IV-3-5. 入院外 1件当たり日数	69
II. 医療機関種類別 医科医療費		V. 疾病分類別 医科医療費	
II-1-1. 医療費	19	V-1-1. 医療費	70
II-1-2. 受診延日数	20	V-1-2. 受診延日数	71
II-1-3. 件数	21	V-1-3. 件数	72
II-1-4. 1日当たり医療費	22	V-1-4. 1日当たり医療費	73
II-1-5. 1件当たり日数	23	V-1-5. 1件当たり日数	74
II-2-1. 入院 医療費	24	V-2-1. 入院 医療費	75
II-2-2. 入院 受診延日数	25	V-2-2. 入院 受診延日数	76
II-2-3. 入院 件数	26	V-2-3. 入院 件数	77
II-2-4. 入院 1日当たり医療費	27	V-2-4. 入院 1日当たり医療費	78
II-2-5. 入院 1件当たり日数	28	V-2-5. 入院 1件当たり日数	79
II-2-6. 入院 推計新規入院件数	29	V-2-6. 入院 推計新規入院件数	80
II-2-7. 入院 推計平均在院日数	30	V-2-7. 入院 推計平均在院日数	81
II-3-1. 入院外 医療費	31	V-3-1. 入院外 医療費	82
II-3-2. 入院外 受診延日数	32	V-3-2. 入院外 受診延日数	83
II-3-3. 入院外 件数	33	V-3-3. 入院外 件数	84
II-3-4. 入院外 1日当たり医療費	34	V-3-4. 入院外 1日当たり医療費	85
II-3-5. 入院外 1件当たり日数	35	V-3-5. 入院外 1件当たり日数	86
III. 都道府県別 医科医療費		VI. 診療内容別 医科医療費	
III-1-1. 医療費	36	VI-1. 医療費	87
III-1-2. 受診延日数	37	VI-2. 入院 医療費	88
III-1-3. 件数	38	VI-3. 入院外 医療費	89
III-1-4. 1日当たり医療費	39		
III-1-5. 1件当たり日数	40		
III-2-1. 入院 医療費	41		
III-2-2. 入院 受診延日数	42		
III-2-3. 入院 件数	43		
III-2-4. 入院 1日当たり医療費	44		
III-2-5. 入院 1件当たり日数	45		
III-2-6. 入院 推計新規入院件数	46		
III-2-7. 入院 推計平均在院日数	47		
III-3-1. 入院外 医療費	48		
III-3-2. 入院外 受診延日数	49		
III-3-3. 入院外 件数	50		
III-3-4. 入院外 1日当たり医療費	51		
III-3-5. 入院外 1件当たり日数	52		

医科医療費等の全数と電算処理分の比較

			実数					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
全数	入院	総数										
		医療費(億円)	318,638	324,991	313,308	328,758	343,450	1.5	2.0	▲ 3.6	4.9	4.5
		日数(万日)	210,419	207,919	188,985	195,046	199,209	▲ 0.7	▲ 1.2	▲ 9.1	3.2	2.1
		件数(万件)	108,213	107,889	98,481	103,455	107,778	0.5	▲ 0.3	▲ 8.7	5.1	4.2
		1日当たり医療費(千円)	15.1	15.6	16.6	16.9	17.2	2.3	3.2	6.1	1.7	2.3
		1件当たり日数(日)	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 0.4	▲ 1.8	▲ 2.0
		入院										
		医療費(億円)	173,044	176,449	171,148	175,917	181,055	2.0	2.0	▲ 3.0	2.8	2.9
		日数(万日)	46,702	46,569	43,969	43,516	43,050	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 5.6	▲ 1.0	▲ 1.1
		件数(万件)	3,056	3,043	2,879	2,863	2,854	▲ 0.1	▲ 0.4	▲ 5.4	▲ 0.6	▲ 0.3
		1日当たり医療費(千円)	37.1	37.9	38.9	40.4	42.1	2.4	2.3	2.7	3.9	4.0
		1件当たり日数(日)	15.3	15.3	15.3	15.2	15.1	▲ 0.3	0.1	▲ 0.2	▲ 0.5	▲ 0.8
		推計新規入院件数(万件)	1,572.0	1,567.7	1,482.0	1,480.9	1,487.7	0.2	▲ 0.3	▲ 5.5	▲ 0.1	0.5
		推計平均在院日数(日)	29.7	29.7	29.7	29.4	28.9	▲ 0.6	▲ 0.0	▲ 0.1	▲ 1.0	▲ 1.5
	入院外	入院外										
		医療費(億円)	145,594	148,542	142,160	152,842	162,395	1.0	2.0	▲ 4.3	7.5	6.3
		日数(万日)	163,717	161,350	145,016	151,530	156,159	▲ 0.8	▲ 1.4	▲ 10.1	4.5	3.1
		件数(万件)	105,157	104,846	95,602	100,592	104,924	0.5	▲ 0.3	▲ 8.8	5.2	4.3
		1日当たり医療費(千円)	8.9	9.2	9.8	10.1	10.4	1.9	3.5	6.5	2.9	3.1
		1件当たり日数(日)	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 1.4	▲ 0.7	▲ 1.2
電算処理分	入院	総数										
		医療費(億円)	306,590	313,493	301,073	316,254	329,691	1.6	2.3	▲ 4.0	5.0	4.2
		日数(万日)	205,544	203,535	184,902	191,232	195,137	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 9.2	3.4	2.0
		件数(万件)	106,262	106,141	96,915	102,049	106,356	0.7	▲ 0.1	▲ 8.7	5.3	4.2
		1日当たり医療費(千円)	14.9	15.4	16.3	16.5	16.9	2.2	3.3	5.7	1.6	2.2
		1件当たり日数(日)	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 0.5	▲ 1.8	▲ 2.1
		入院										
		医療費(億円)	164,191	167,987	161,853	166,441	170,638	2.0	2.3	▲ 3.7	2.8	2.5
		日数(万日)	45,099	45,076	42,344	41,988	41,294	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 6.1	▲ 0.8	▲ 1.7
		件数(万件)	2,947	2,941	2,704	2,734	2,725	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 8.1	1.1	▲ 0.3
		1日当たり医療費(千円)	36.4	37.3	38.2	39.6	41.3	2.5	2.4	2.6	3.7	4.2
		1件当たり日数(日)	15.3	15.3	15.7	15.4	15.2	▲ 0.3	0.1	2.2	▲ 1.9	▲ 1.3
		推計新規入院件数(万件)	1,514.3	1,513.2	1,355.9	1,399.4	1,414.2	0.1	▲ 0.1	▲ 10.4	3.2	1.1
		推計平均在院日数(日)	29.8	29.8	31.2	30.0	29.2	▲ 0.6	0.0	4.8	▲ 3.9	▲ 2.7
	入院外	入院外										
		医療費(億円)	142,399	145,506	139,219	149,813	159,053	1.1	2.2	▲ 4.3	7.6	6.2
		日数(万日)	160,444	158,459	142,557	149,245	153,843	▲ 0.6	▲ 1.2	▲ 10.0	4.7	3.1
		件数(万件)	103,315	103,200	94,212	99,316	103,631	0.7	▲ 0.1	▲ 8.7	5.4	4.3
		1日当たり医療費(千円)	8.9	9.2	9.8	10.0	10.3	1.8	3.5	6.4	2.8	3.0
		1件当たり日数(日)	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 0.7	▲ 1.2
電算化率	総数	総数										
		医療費(%)	96.2	96.5	96.1	96.2	96.0	0.1	0.3	▲ 0.4	0.1	▲ 0.2
		日数(%)	97.7	97.9	97.8	98.0	98.0	0.2	0.2	▲ 0.1	0.2	▲ 0.1
		件数(%)	98.2	98.4	98.4	98.6	98.7	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0
	入院	入院										
		医療費(%)	94.9	95.2	94.6	94.6	94.2	0.0	0.3	▲ 0.7	0.0	▲ 0.4
		日数(%)	96.6	96.8	96.3	96.5	95.9	▲ 0.0	0.2	▲ 0.5	0.2	▲ 0.6
		件数(%)	96.5	96.7	93.9	95.5	95.5	▲ 0.1	0.2	▲ 2.8	1.7	▲ 0.0
	入院外	入院外										
		医療費(%)	97.8	98.0	97.9	98.0	97.9	0.1	0.2	▲ 0.0	0.1	▲ 0.1
		日数(%)	98.0	98.2	98.3	98.5	98.5	0.2	0.2	0.1	0.2	0.0
		件数(%)	98.2	98.4	98.5	98.7	98.8	0.2	0.2	0.1	0.2	0.0

注1. 「・」は算出できないもの(例:対前年同期比において前年同期の数値がないもの)を表す。

注2. 「*」は前年同期比の伸び率が1000%以上のものを表す。

【表 I -1-1】医療費(制度別)

		実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	総数	306,590	313,493	301,073	316,254	329,691	1.6	2.3	▲ 4.0	5.0	4.2	100.0
	被用者保険	84,726	87,208	82,523	90,977	97,847	2.7	2.9	▲ 5.4	10.2	7.6	29.7
	協会一般	45,903	48,241	46,119	50,613	53,191	3.5	5.1	▲ 4.4	9.7	5.1	16.1
	本人	24,643	26,259	25,771	28,234	29,648	4.0	6.6	▲ 1.9	9.6	5.0	9.0
	家族(未就学者以外)	13,430	13,598	12,560	13,358	14,162	0.6	1.3	▲ 7.6	6.4	6.0	4.3
	家族(未就学者)	4,107	4,078	3,204	3,923	4,213	0.0	▲ 0.7	▲ 21.4	22.4	7.4	1.3
	高齢受給者(現役並み以外)	2,972	3,406	3,634	4,041	4,074	14.0	14.6	6.7	11.2	0.8	1.2
	高齢受給者(現役並み)	751	900	951	1,056	1,094	22.0	19.8	5.7	11.1	3.6	0.3
	共済組合	8,735	8,829	8,296	9,197	11,058	0.4	1.1	▲ 6.0	10.9	20.2	3.4
	本人	4,442	4,578	4,511	4,939	6,130	1.2	3.1	▲ 1.5	9.5	24.1	1.9
算	家族(未就学者以外)	2,805	2,768	2,533	2,734	3,178	▲ 1.3	▲ 1.3	▲ 8.5	8.0	16.2	1.0
	家族(未就学者)	1,303	1,299	1,069	1,330	1,510	1.5	▲ 0.3	▲ 17.7	24.5	13.5	0.5
	高齢受給者(現役並み以外)	154	151	147	153	198	▲ 0.1	▲ 2.2	▲ 2.6	4.5	28.8	0.1
	高齢受給者(現役並み)	31	33	36	39	43	17.6	8.1	7.7	10.1	8.4	0.0
	組合健保	29,924	29,970	27,953	31,006	33,435	2.2	0.2	▲ 6.7	10.9	7.8	10.1
	本人	15,790	15,964	15,504	17,083	18,439	3.7	1.1	▲ 2.9	10.2	7.9	5.6
	家族(未就学者以外)	9,514	9,414	8,562	9,265	10,050	▲ 0.1	▲ 1.0	▲ 9.1	8.2	8.5	3.0
	家族(未就学者)	3,519	3,396	2,680	3,318	3,591	0.7	▲ 3.5	▲ 21.1	23.8	8.2	1.1
	高齢受給者(現役並み以外)	796	851	853	941	945	3.7	6.9	0.2	10.3	0.4	0.3
	高齢受給者(現役並み)	305	345	353	399	410	13.3	13.3	2.3	12.9	2.7	0.1
処	国民健康保険	78,999	78,324	74,720	77,656	76,826	▲ 1.8	▲ 0.9	▲ 4.6	3.9	▲ 1.1	23.3
	市町村国保	75,305	74,598	71,223	73,856	72,898	▲ 1.9	▲ 0.9	▲ 4.5	3.7	▲ 1.3	22.1
	70歳未満(未就学者以外)	48,519	46,483	42,904	43,033	42,417	▲ 4.9	▲ 4.2	▲ 7.7	0.3	▲ 1.4	12.9
	未就学者	1,118	1,044	797	906	925	▲ 7.6	▲ 6.7	▲ 23.7	13.8	2.1	0.3
	高齢受給者(現役並み以外)	24,018	25,353	25,807	28,048	27,673	4.5	5.6	1.8	8.7	▲ 1.3	8.4
	高齢受給者(現役並み)	1,650	1,718	1,715	1,868	1,882	6.4	4.1	▲ 0.2	8.9	0.7	0.6
	国保組合	3,694	3,726	3,497	3,800	3,928	▲ 0.1	0.9	▲ 6.1	8.7	3.4	1.2
	70歳未満(未就学者以外)	2,905	2,891	2,705	2,894	3,017	▲ 1.0	▲ 0.5	▲ 6.4	7.0	4.3	0.9
	未就学者	258	258	203	255	272	▲ 2.4	0.0	▲ 21.4	25.7	6.7	0.1
	高齢受給者(現役並み以外)	358	381	385	419	403	4.7	6.6	1.1	8.9	▲ 4.0	0.1
分	高齢受給者(現役並み)	173	195	204	232	236	10.8	12.7	4.7	13.5	1.8	0.1
	後期高齢者医療制度	126,875	131,575	127,846	131,554	138,573	3.2	3.7	▲ 2.8	2.9	5.3	42.0
	現役並み以外	119,295	123,675	120,333	123,771	130,071	3.1	3.7	▲ 2.7	2.9	5.1	39.5
	現役並み	7,580	7,899	7,513	7,783	8,502	4.9	4.2	▲ 4.9	3.6	9.2	2.6
	公費	15,990	16,387	15,984	16,067	16,445	1.0	2.5	▲ 2.5	0.5	2.4	5.0

【表 I -1-2】受診延日数(制度別)

		実数(万日)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	総数	205,544	203,535	184,902	191,232	195,137	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 9.2	3.4	2.0	100.0
	被用者保険	72,979	72,668	63,949	68,649	72,394	0.7	▲ 0.4	▲ 12.0	7.3	5.5	37.1
	協会一般	37,733	38,446	34,357	36,723	37,957	1.4	1.9	▲ 10.6	6.9	3.4	19.5
	本人	19,369	20,148	18,863	20,047	20,801	2.5	4.0	▲ 6.4	6.3	3.8	10.7
	家族(未就学者以外)	11,677	11,527	10,041	10,500	10,835	▲ 0.8	▲ 1.3	▲ 12.9	4.6	3.2	5.6
	家族(未就学者)	4,436	4,262	2,876	3,360	3,509	▲ 2.6	▲ 3.9	▲ 32.5	16.8	4.5	1.8
	高齢受給者(現役並み以外)	1,818	2,008	2,065	2,257	2,239	11.0	10.4	2.8	9.3	▲ 0.8	1.1
	高齢受給者(現役並み)	433	502	512	559	572	19.9	15.9	2.2	9.2	2.2	0.3
	共済組合	8,126	8,002	6,994	7,558	8,736	▲ 1.0	▲ 1.5	▲ 12.6	8.1	15.6	4.5
	本人	3,802	3,813	3,596	3,834	4,615	0.2	0.3	▲ 5.7	6.6	20.3	2.4
算	家族(未就学者以外)	2,786	2,694	2,324	2,451	2,706	▲ 2.6	▲ 3.3	▲ 13.7	5.5	10.4	1.4
	家族(未就学者)	1,424	1,384	969	1,164	1,278	▲ 0.8	▲ 2.8	▲ 29.9	20.1	9.7	0.7
	高齢受給者(現役並み以外)	96	91	85	88	115	▲ 5.4	▲ 4.8	▲ 6.6	3.3	30.8	0.1
	高齢受給者(現役並み)	18	19	19	20	22	17.1	6.1	1.6	7.5	7.4	0.0
	組合健保	26,999	26,102	22,495	24,263	25,596	0.2	▲ 3.3	▲ 13.8	7.9	5.5	13.1
	本人	13,034	12,736	11,701	12,513	13,293	2.0	▲ 2.3	▲ 8.1	6.9	6.2	6.8
	家族(未就学者以外)	9,397	9,020	7,690	8,136	8,509	▲ 1.4	▲ 4.0	▲ 14.7	5.8	4.6	4.4
	家族(未就学者)	3,878	3,631	2,408	2,859	3,042	▲ 2.5	▲ 6.4	▲ 33.7	18.7	6.4	1.6
	高齢受給者(現役並み以外)	506	514	498	538	532	1.2	1.7	▲ 3.1	8.0	▲ 1.2	0.3
	高齢受給者(現役並み)	184	201	197	218	220	12.0	9.4	▲ 2.0	10.4	1.2	0.1
処	国民健康保険	50,503	48,463	44,035	45,055	43,912	▲ 4.2	▲ 4.0	▲ 9.1	2.3	▲ 2.5	22.5
	市町村国保	47,756	45,773	41,666	42,546	41,347	▲ 4.3	▲ 4.2	▲ 9.0	2.1	▲ 2.8	21.2
	70歳未満(未就学者以外)	30,955	28,883	25,571	25,308	24,654	▲ 6.7	▲ 6.7	▲ 11.5	▲ 1.0	▲ 2.6	12.6
	未就学者	1,084	970	622	690	696	▲ 9.5	▲ 10.5	▲ 35.9	11.0	0.8	0.4
	高齢受給者(現役並み以外)	14,730	14,917	14,516	15,520	14,981	1.0	1.3	▲ 2.7	6.9	▲ 3.5	7.7
	高齢受給者(現役並み)	987	1,003	956	1,027	1,016	4.0	1.6	▲ 4.6	7.4	▲ 1.1	0.5
	国保組合	2,747	2,690	2,369	2,509	2,565	▲ 1.8	▲ 2.1	▲ 11.9	5.9	2.2	1.3
	70歳未満(未就学者以外)	2,179	2,121	1,890	1,971	2,027	▲ 2.4	▲ 2.6	▲ 10.9	4.3	2.8	1.0
	未就学者	273	261	175	210	223	▲ 3.4	▲ 4.4	▲ 33.0	20.1	6.4	0.1
	高齢受給者(現役並み以外)	203	208	202	214	202	1.1	2.1	▲ 2.7	6.1	▲ 5.8	0.1
分	高齢受給者(現役並み)	92	101	102	114	113	10.5	9.0	1.2	11.5	▲ 0.5	0.1
	後期高齢者医療制度	72,695	73,122	68,216	68,944	70,346	0.9	0.6	▲ 6.7	1.1	2.0	36.0
	現役並み以外	68,516	68,893	64,358	65,017	66,172	0.8	0.6	▲ 6.6	1.0	1.8	33.9
	現役並み	4,179	4,229	3,858	3,926	4,174	2.6	1.2	▲ 8.8	1.8	6.3	2.1
	公費	9,366	9,282	8,702	8,585	8,485	▲ 1.6	▲ 0.9	▲ 6.3	▲ 1.3	▲ 1.2	4.3

【表 I -1-3】件数(制度別)

			実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	算	総数	106,262	106,141	96,915	102,049	106,356	0.7	▲ 0.1	▲ 8.7	5.3	4.2	100.0
		被用者保険	48,245	48,400	42,913	46,441	49,824	1.8	0.3	▲ 11.3	8.2	7.3	46.8
		協会一般	24,516	25,195	22,691	24,497	25,790	2.5	2.8	▲ 9.9	8.0	5.3	24.2
		本人	13,130	13,745	12,846	13,800	14,525	3.5	4.7	▲ 6.5	7.4	5.3	13.7
		家族(未就学者以外)	7,435	7,399	6,466	6,886	7,278	0.4	▲ 0.5	▲ 12.6	6.5	5.7	6.8
		家族(未就学者)	2,695	2,623	1,880	2,156	2,311	▲ 1.4	▲ 2.7	▲ 28.3	14.7	7.2	2.2
		高齢受給者(現役並み以外)	1,002	1,128	1,188	1,311	1,320	13.8	12.6	5.3	10.4	0.6	1.2
		高齢受給者(現役並み)	255	300	311	343	355	22.6	17.4	3.8	10.2	3.6	0.3
		共済組合	5,461	5,418	4,793	5,212	6,111	0.1	▲ 0.8	▲ 11.5	8.7	17.2	5.7
		本人	2,657	2,673	2,513	2,703	3,283	1.2	0.6	▲ 6.0	7.6	21.4	3.1
処	算	家族(未就学者以外)	1,871	1,827	1,582	1,694	1,903	▲ 1.5	▲ 2.4	▲ 13.4	7.1	12.3	1.8
		家族(未就学者)	870	857	639	752	843	0.4	▲ 1.6	▲ 25.4	17.7	12.2	0.8
		高齢受給者(現役並み以外)	51	49	48	50	68	▲ 3.3	▲ 2.5	▲ 3.7	4.2	37.7	0.1
		高齢受給者(現役並み)	11	12	12	13	14	17.1	8.3	1.6	8.0	8.6	0.0
		組合健保	18,193	17,714	15,365	16,666	17,855	1.2	▲ 2.6	▲ 13.3	8.5	7.1	16.8
		本人	9,121	8,947	8,141	8,779	9,450	2.9	▲ 1.9	▲ 9.0	7.8	7.6	8.9
		家族(未就学者以外)	6,290	6,085	5,205	5,575	5,934	▲ 0.4	▲ 3.3	▲ 14.5	7.1	6.4	5.6
		家族(未就学者)	2,390	2,269	1,606	1,862	2,019	▲ 1.5	▲ 5.0	▲ 29.2	15.9	8.4	1.9
		高齢受給者(現役並み以外)	282	291	290	314	314	3.5	3.3	▲ 0.4	8.2	0.0	0.3
		高齢受給者(現役並み)	111	123	123	136	138	14.4	10.3	▲ 0.2	10.8	1.8	0.1
理	分	国民健康保険	26,452	25,553	23,332	24,189	23,925	▲ 3.1	▲ 3.4	▲ 8.7	3.7	▲ 1.1	22.5
		市町村国保	24,688	23,808	21,784	22,533	22,201	▲ 3.3	▲ 3.6	▲ 8.5	3.4	▲ 1.5	20.9
		70歳未満(未就学者以外)	15,757	14,729	12,993	13,072	12,953	▲ 6.2	▲ 6.5	▲ 11.8	0.6	▲ 0.9	12.2
		未就学者	671	607	408	448	463	▲ 8.4	▲ 9.6	▲ 32.8	9.8	3.4	0.4
		高齢受給者(現役並み以外)	7,682	7,879	7,804	8,389	8,165	3.0	2.6	▲ 0.9	7.5	▲ 2.7	7.7
		高齢受給者(現役並み)	577	594	578	624	620	5.4	2.8	▲ 2.6	7.9	▲ 0.7	0.6
		国保組合	1,765	1,744	1,549	1,656	1,724	▲ 0.6	▲ 1.2	▲ 11.2	6.9	4.1	1.6
		70歳未満(未就学者以外)	1,432	1,407	1,257	1,328	1,389	▲ 1.2	▲ 1.7	▲ 10.7	5.7	4.6	1.3
		未就学者	169	164	116	137	149	▲ 2.1	▲ 3.4	▲ 28.9	17.5	8.7	0.1
		高齢受給者(現役並み以外)	110	114	114	122	116	3.8	4.3	▲ 0.1	6.5	▲ 4.3	0.1
分	公費	高齢受給者(現役並み)	54	60	61	69	70	13.4	10.5	2.9	13.0	0.7	0.1
		後期高齢者医療制度	28,669	29,289	27,904	28,601	29,742	2.6	2.2	▲ 4.7	2.5	4.0	28.0
		現役並み以外	26,692	27,257	26,004	26,640	27,621	2.4	2.1	▲ 4.6	2.4	3.7	26.0
		現役並み	1,977	2,032	1,901	1,961	2,122	4.4	2.8	▲ 6.5	3.2	8.2	2.0
			2,895	2,899	2,766	2,819	2,865	0.0	0.1	▲ 4.6	1.9	1.6	2.7

【表 I -1-4】1日当たり医療費(制度別)

			実数(千円)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数		14.9	15.4	16.3	16.5	16.9	2.2	3.3	5.7	1.6	2.2
	被用者保険		11.6	12.0	12.9	13.3	13.5	2.0	3.4	7.5	2.7	2.0
	協会一般		12.2	12.5	13.4	13.8	14.0	2.1	3.1	7.0	2.7	1.7
	本人		12.7	13.0	13.7	14.1	14.3	1.5	2.4	4.8	3.1	1.2
	家族(未就学者以外)		11.5	11.8	12.5	12.7	13.1	1.4	2.6	6.0	1.7	2.7
	家族(未就学者)		9.3	9.6	11.1	11.7	12.0	2.7	3.4	16.4	4.8	2.8
	高齢受給者(現役並み以外)		16.4	17.0	17.6	17.9	18.2	2.7	3.7	3.8	1.7	1.6
	高齢受給者(現役並み)		17.3	17.9	18.6	18.9	19.1	1.7	3.4	3.5	1.8	1.4
	共済組合		10.7	11.0	11.9	12.2	12.7	1.4	2.6	7.5	2.6	4.0
	本人		11.7	12.0	12.5	12.9	13.3	1.0	2.8	4.5	2.7	3.1
	家族(未就学者以外)		10.1	10.3	10.9	11.2	11.7	1.3	2.1	6.1	2.4	5.3
	家族(未就学者)		9.1	9.4	11.0	11.4	11.8	2.3	2.6	17.5	3.6	3.5
	高齢受給者(現役並み以外)		16.1	16.5	17.2	17.4	17.1	5.7	2.7	4.3	1.2	▲ 1.6
	高齢受給者(現役並み)		17.5	17.8	18.9	19.4	19.5	0.5	1.9	6.1	2.4	0.9
	組合健保		11.1	11.5	12.4	12.8	13.1	2.0	3.6	8.2	2.8	2.2
	本人		12.1	12.5	13.2	13.7	13.9	1.7	3.5	5.7	3.0	1.6
	家族(未就学者以外)		10.1	10.4	11.1	11.4	11.8	1.3	3.1	6.7	2.3	3.7
	家族(未就学者)		9.1	9.4	11.1	11.6	11.8	3.3	3.1	19.0	4.3	1.7
	高齢受給者(現役並み以外)		15.8	16.5	17.1	17.5	17.8	2.5	5.0	3.4	2.1	1.7
	高齢受給者(現役並み)		16.6	17.2	17.9	18.3	18.6	1.1	3.6	4.4	2.3	1.5
理 分	国民健康保険		15.6	16.2	17.0	17.2	17.5	2.4	3.3	5.0	1.6	1.5
	市町村国保		15.8	16.3	17.1	17.4	17.6	2.5	3.4	4.9	1.6	1.6
	70歳未満(未就学者以外)		15.7	16.1	16.8	17.0	17.2	1.9	2.7	4.3	1.3	1.2
	未就学者		10.3	10.8	12.8	13.1	13.3	2.1	4.3	19.0	2.5	1.3
	高齢受給者(現役並み以外)		16.3	17.0	17.8	18.1	18.5	3.5	4.2	4.6	1.7	2.2
	高齢受給者(現役並み)		16.7	17.1	17.9	18.2	18.5	2.3	2.4	4.7	1.4	1.8
	国保組合		13.4	13.8	14.8	15.1	15.3	1.8	3.0	6.6	2.6	1.1
	70歳未満(未就学者以外)		13.3	13.6	14.3	14.7	14.9	1.4	2.2	5.0	2.6	1.4
	未就学者		9.5	9.9	11.6	12.1	12.2	1.1	4.6	17.3	4.7	0.4
	高齢受給者(現役並み以外)		17.6	18.4	19.1	19.6	19.9	3.6	4.4	3.9	2.6	2.0
	高齢受給者(現役並み)		18.8	19.4	20.1	20.4	20.9	0.3	3.4	3.4	1.8	2.3
	後期高齢者医療制度		17.5	18.0	18.7	19.1	19.7	2.3	3.1	4.2	1.8	3.2
公費	現役並み以外		17.4	18.0	18.7	19.0	19.7	2.3	3.1	4.2	1.8	3.3
	現役並み		18.1	18.7	19.5	19.8	20.4	2.2	3.0	4.2	1.8	2.8
	公費		17.1	17.7	18.4	18.7	19.4	2.7	3.4	4.0	1.9	3.6

【表 I -1-5】1件当たり日数(制度別)

			実数(日)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電	算	総数	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 0.5	▲ 1.8	▲ 2.1
		被用者保険	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 0.8	▲ 1.7
		協会一般	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 0.8	▲ 1.0	▲ 1.8
		本人	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 1.0	▲ 0.6	0.2	▲ 1.1	▲ 1.4
		家族(未就学者以外)	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 0.3	▲ 1.8	▲ 2.4
		家族(未就学者)	1.6	1.6	1.5	1.6	1.5	▲ 1.2	▲ 1.3	▲ 5.9	1.9	▲ 2.5
		高齢受給者(現役並み以外)	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	▲ 2.5	▲ 1.9	▲ 2.4	▲ 1.0	▲ 1.4
		高齢受給者(現役並み)	1.7	1.7	1.6	1.6	1.6	▲ 2.2	▲ 1.3	▲ 1.6	▲ 0.9	▲ 1.4
		共済組合	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 1.2	▲ 0.6	▲ 1.4
		本人	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 0.9	▲ 0.3	0.3	▲ 0.9	▲ 0.9
		家族(未就学者以外)	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	▲ 1.0	▲ 0.9	▲ 0.4	▲ 1.5	▲ 1.7
		家族(未就学者)	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	▲ 1.2	▲ 1.2	▲ 6.1	2.0	▲ 2.2
		高齢受給者(現役並み以外)	1.9	1.9	1.8	1.8	1.7	▲ 2.2	▲ 2.3	▲ 3.0	▲ 0.8	▲ 4.9
		高齢受給者(現役並み)	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 0.0	▲ 2.1	▲ 0.1	▲ 0.4	▲ 1.1
		組合健保	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 0.6	▲ 0.6	▲ 1.5
処	理	本人	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 0.8	▲ 0.4	1.0	▲ 0.8	▲ 1.3
		家族(未就学者以外)	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.3	▲ 1.2	▲ 1.7
		家族(未就学者)	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	▲ 1.1	▲ 1.4	▲ 6.3	2.4	▲ 1.9
		高齢受給者(現役並み以外)	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	▲ 2.2	▲ 1.5	▲ 2.7	▲ 0.2	▲ 1.3
		高齢受給者(現役並み)	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 2.1	▲ 0.7	▲ 1.8	▲ 0.3	▲ 0.6
		国民健康保険	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 0.5	▲ 1.3	▲ 1.5
		市町村国保	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	▲ 1.0	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.3	▲ 1.4
		70歳未満(未就学者以外)	2.0	2.0	2.0	1.9	1.9	▲ 0.5	▲ 0.2	0.4	▲ 1.6	▲ 1.7
		未就学者	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 4.6	1.1	▲ 2.5
		高齢受給者(現役並み以外)	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	▲ 1.9	▲ 1.3	▲ 1.8	▲ 0.5	▲ 0.8
		高齢受給者(現役並み)	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 2.1	▲ 0.5	▲ 0.3
		国保組合	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.3	▲ 0.9	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 1.8
		70歳未満(未就学者以外)	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 0.2	▲ 1.3	▲ 1.7
		未就学者	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 5.8	2.2	▲ 2.2
		高齢受給者(現役並み以外)	1.9	1.8	1.8	1.8	1.7	▲ 2.6	▲ 2.2	▲ 2.6	▲ 0.4	▲ 1.6
		高齢受給者(現役並み)	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.5	▲ 1.4	▲ 1.6	▲ 1.3	▲ 1.3
分	後期高齢者医療制度	現役並み以外	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	▲ 1.6	▲ 1.5	▲ 2.1	▲ 1.4	▲ 1.9
		現役並み	2.6	2.5	2.5	2.4	2.4	▲ 1.6	▲ 1.5	▲ 2.1	▲ 1.4	▲ 1.8
		現役並み	2.1	2.1	2.0	2.0	2.0	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 2.4	▲ 1.4	▲ 1.7
		公費	3.2	3.2	3.1	3.0	3.0	▲ 1.7	▲ 1.0	▲ 1.7	▲ 3.2	▲ 2.8

【表 I -2-1】入院 医療費(制度別)

		実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	総数	164,191	167,987	161,853	166,441	170,638	2.0	2.3	▲ 3.7	2.8	2.5	100.0
	被用者保険	32,724	33,690	31,898	33,953	34,047	3.0	3.0	▲ 5.3	6.4	0.3	20.0
	協会一般	18,473	19,370	18,526	19,698	19,411	3.6	4.9	▲ 4.4	6.3	▲ 1.5	11.4
	本人	9,457	10,019	9,788	10,530	10,348	3.5	5.9	▲ 2.3	7.6	▲ 1.7	6.1
	家族(未就学者以外)	5,448	5,496	5,079	5,157	5,053	0.5	0.9	▲ 7.6	1.5	▲ 2.0	3.0
	家族(未就学者)	1,755	1,773	1,458	1,573	1,549	2.9	1.0	▲ 17.7	7.9	▲ 1.5	0.9
	高齢受給者(現役並み以外)	1,464	1,668	1,766	1,955	1,965	13.8	14.0	5.9	10.7	0.5	1.2
	高齢受給者(現役並み)	349	414	434	482	496	20.4	18.7	4.9	11.0	3.0	0.3
	共済組合	3,235	3,269	3,062	3,249	3,603	0.8	1.0	▲ 6.3	6.1	10.9	2.1
	本人	1,556	1,610	1,558	1,678	1,918	0.5	3.5	▲ 3.2	7.7	14.3	1.1
算	家族(未就学者以外)	1,035	1,013	929	952	1,018	▲ 0.7	▲ 2.1	▲ 8.3	2.5	6.8	0.6
	家族(未就学者)	551	556	485	526	555	3.6	0.9	▲ 12.7	8.3	5.7	0.3
	高齢受給者(現役並み以外)	79	75	74	76	94	2.9	▲ 5.7	▲ 1.3	3.2	24.2	0.1
	高齢受給者(現役並み)	14	14	16	17	18	16.9	2.8	10.4	7.9	5.2	0.0
	組合健保	10,940	10,972	10,235	10,931	10,960	2.7	0.3	▲ 6.7	6.8	0.3	6.4
	本人	5,592	5,654	5,444	5,914	5,940	3.8	1.1	▲ 3.7	8.6	0.4	3.5
	家族(未就学者以外)	3,359	3,318	3,027	3,104	3,098	▲ 0.1	▲ 1.2	▲ 8.8	2.5	▲ 0.2	1.8
	家族(未就学者)	1,470	1,433	1,200	1,292	1,292	4.1	▲ 2.5	▲ 16.3	7.7	▲ 0.0	0.8
	高齢受給者(現役並み以外)	380	409	402	443	447	3.0	7.4	▲ 1.7	10.3	0.7	0.3
	高齢受給者(現役並み)	139	159	162	178	184	10.7	14.8	1.8	10.0	3.1	0.1
処	国民健康保険	40,910	40,557	38,773	39,679	38,848	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 4.4	2.3	▲ 2.1	22.8
	市町村国保	39,327	38,965	37,288	38,102	37,293	▲ 1.5	▲ 0.9	▲ 4.3	2.2	▲ 2.1	21.9
	70歳未満(未就学者以外)	25,379	24,312	22,517	22,203	21,538	▲ 4.5	▲ 4.2	▲ 7.4	▲ 1.4	▲ 3.0	12.6
	未就学者	531	508	411	413	395	▲ 6.5	▲ 4.4	▲ 19.1	0.7	▲ 4.4	0.2
	高齢受給者(現役並み以外)	12,608	13,314	13,537	14,594	14,455	4.9	5.6	1.7	7.8	▲ 1.0	8.5
	高齢受給者(現役並み)	809	832	824	892	905	7.2	2.8	▲ 0.9	8.2	1.4	0.5
	国保組合	1,582	1,591	1,485	1,577	1,556	0.1	0.6	▲ 6.7	6.2	▲ 1.4	0.9
	70歳未満(未就学者以外)	1,201	1,188	1,100	1,153	1,138	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 7.4	4.8	▲ 1.3	0.7
	未就学者	111	114	94	105	103	▲ 1.4	2.5	▲ 17.6	11.5	▲ 1.8	0.1
	高齢受給者(現役並み以外)	184	195	193	209	201	6.2	5.6	▲ 0.9	8.2	▲ 3.7	0.1
理	高齢受給者(現役並み)	85	95	98	111	114	8.9	11.7	3.3	13.3	2.8	0.1
	後期高齢者医療制度	80,671	83,558	81,229	82,959	87,621	3.6	3.6	▲ 2.8	2.1	5.6	51.3
	現役並み以外	76,297	79,007	76,942	78,582	82,833	3.5	3.6	▲ 2.6	2.1	5.4	48.5
	現役並み	4,374	4,551	4,287	4,378	4,789	5.2	4.0	▲ 5.8	2.1	9.4	2.8
	公費	9,887	10,182	9,953	9,850	10,121	1.4	3.0	▲ 2.2	▲ 1.0	2.8	5.9

【表 I -2-2】入院 受診延日数(制度別)

		実数(万日)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	総数	45,099	45,076	42,344	41,988	41,294	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 6.1	▲ 0.8	▲ 1.7	100.0
	被用者保険	6,048	6,036	5,448	5,529	5,335	▲ 0.6	▲ 0.2	▲ 9.7	1.5	▲ 3.5	12.9
	協会一般	3,505	3,564	3,250	3,295	3,126	▲ 0.0	1.7	▲ 8.8	1.4	▲ 5.1	7.6
	本人	1,609	1,658	1,539	1,572	1,495	0.3	3.1	▲ 7.2	2.2	▲ 4.9	3.6
	家族(未就学者以外)	1,280	1,256	1,121	1,090	1,021	▲ 2.7	▲ 1.9	▲ 10.8	▲ 2.8	▲ 6.4	2.5
	家族(未就学者)	267	263	200	217	208	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 23.9	8.5	▲ 4.2	0.5
	高齢受給者(現役並み以外)	292	320	324	345	332	9.2	9.8	1.1	6.5	▲ 3.7	0.8
	高齢受給者(現役並み)	57	66	66	71	70	15.2	16.4	▲ 0.4	7.0	▲ 0.8	0.2
	共済組合	602	588	524	534	566	▲ 2.9	▲ 2.2	▲ 11.0	2.0	5.9	1.4
	本人	271	272	249	257	280	▲ 2.0	0.3	▲ 8.6	3.3	9.0	0.7
算	家族(未就学者以外)	227	215	191	187	192	▲ 5.2	▲ 5.3	▲ 11.2	▲ 1.9	2.7	0.5
	家族(未就学者)	83	83	66	72	74	▲ 0.3	▲ 0.5	▲ 19.9	9.4	2.6	0.2
	高齢受給者(現役並み以外)	18	17	16	16	17	▲ 0.5	▲ 7.5	▲ 6.6	▲ 0.9	10.2	0.0
	高齢受給者(現役並み)	2	2	2	2	2	12.6	1.8	4.7	5.4	▲ 0.7	0.0
	組合健保	1,926	1,867	1,660	1,686	1,630	▲ 1.0	▲ 3.0	▲ 11.1	1.5	▲ 3.3	3.9
	本人	904	886	814	835	811	0.7	▲ 2.1	▲ 8.2	2.6	▲ 2.9	2.0
	家族(未就学者以外)	708	674	590	578	553	▲ 3.8	▲ 4.8	▲ 12.4	▲ 2.1	▲ 4.4	1.3
	家族(未就学者)	216	206	160	171	168	0.3	▲ 4.9	▲ 22.3	7.3	▲ 1.9	0.4
	高齢受給者(現役並み以外)	75	77	73	77	74	0.7	3.1	▲ 5.9	6.2	▲ 4.5	0.2
	高齢受給者(現役並み)	22	25	24	25	25	6.1	12.0	▲ 2.8	4.1	▲ 0.4	0.1
処	国民健康保険	11,004	10,718	10,053	9,921	9,435	▲ 3.4	▲ 2.6	▲ 6.2	▲ 1.3	▲ 4.9	22.8
	市町村国保	10,720	10,441	9,806	9,672	9,199	▲ 3.4	▲ 2.6	▲ 6.1	▲ 1.4	▲ 4.9	22.3
	70歳未満(未就学者以外)	7,570	7,183	6,577	6,288	5,960	▲ 5.6	▲ 5.1	▲ 8.4	▲ 4.4	▲ 5.2	14.4
	未就学者	81	75	57	58	54	▲ 8.7	▲ 7.1	▲ 23.9	0.9	▲ 6.7	0.1
	高齢受給者(現役並み以外)	2,929	3,042	3,037	3,186	3,048	2.8	3.8	▲ 0.2	4.9	▲ 4.3	7.4
	高齢受給者(現役並み)	140	141	135	140	137	3.4	1.0	▲ 4.6	3.9	▲ 1.9	0.3
	国保組合	284	277	248	249	236	▲ 3.4	▲ 2.4	▲ 10.6	0.7	▲ 5.4	0.6
	70歳未満(未就学者以外)	219	210	186	183	174	▲ 4.4	▲ 4.2	▲ 11.3	▲ 1.6	▲ 5.0	0.4
	未就学者	17	16	13	14	14	▲ 3.8	▲ 1.0	▲ 22.5	12.0	▲ 4.4	0.0
	高齢受給者(現役並み以外)	35	36	34	36	33	0.6	3.1	▲ 5.3	6.4	▲ 8.5	0.1
理	高齢受給者(現役並み)	13	15	15	16	15	5.0	9.8	▲ 0.4	6.8	▲ 3.4	0.0
	後期高齢者医療制度	24,364	24,626	23,325	23,166	23,256	1.0	1.1	▲ 5.3	▲ 0.7	0.4	56.3
	現役並み以外	23,321	23,570	22,371	22,230	22,289	0.9	1.1	▲ 5.1	▲ 0.6	0.3	54.0
	現役並み	1,043	1,056	954	937	967	2.5	1.2	▲ 9.7	▲ 1.8	3.2	2.3
	公費	3,684	3,697	3,518	3,371	3,268	▲ 1.0	0.3	▲ 4.8	▲ 4.2	▲ 3.1	7.9

【表 I-2-3】入院件数(制度別)

			実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算	総数	2,947	2,941	2,704	2,734	2,725	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 8.1	1.1	▲ 0.3	100.0
		被用者保険	667	669	594	623	615	0.1	0.2	▲ 11.2	5.0	▲ 1.4	22.6
		協会一般	366	375	337	353	342	0.8	2.2	▲ 10.1	4.9	▲ 3.0	12.6
		本人	184	191	178	188	183	1.6	3.9	▲ 6.5	5.4	▲ 2.8	6.7
		家族(未就学者以外)	110	109	95	95	91	▲ 2.5	▲ 1.7	▲ 12.5	0.2	▲ 4.6	3.3
		家族(未就学者)	43	42	30	34	33	▲ 1.1	▲ 1.6	▲ 28.8	12.7	▲ 2.4	1.2
		高齢受給者(現役並み以外)	24	27	27	29	29	11.1	11.1	0.7	8.7	▲ 1.4	1.1
		高齢受給者(現役並み)	6	7	7	7	7	18.4	15.8	▲ 1.8	9.1	2.0	0.3
		共済組合	72	71	62	66	71	▲ 1.8	▲ 1.2	▲ 11.8	5.7	7.5	2.6
		本人	34	34	32	34	38	▲ 1.0	1.0	▲ 6.3	5.9	11.1	1.4
		家族(未就学者以外)	23	22	19	19	19	▲ 4.4	▲ 4.4	▲ 13.0	0.8	2.5	0.7
		家族(未就学者)	14	14	10	12	12	0.5	▲ 1.2	▲ 24.4	14.5	3.5	0.4
		高齢受給者(現役並み以外)	1	1	1	1	1	▲ 1.5	▲ 5.3	▲ 7.4	1.0	22.9	0.1
	高齢受給者(現役並み)	0	0	0	0	0	15.9	2.2	3.1	3.8	6.9	0.0	
	処 理	組合健保	228	222	193	203	200	▲ 0.4	▲ 2.6	▲ 12.8	4.9	▲ 1.4	7.3
		本人	113	111	102	107	106	1.3	▲ 1.6	▲ 8.3	5.7	▲ 1.0	3.9
		家族(未就学者以外)	72	69	59	60	58	▲ 3.4	▲ 4.5	▲ 14.0	0.4	▲ 2.8	2.1
		家族(未就学者)	34	33	24	27	27	▲ 0.2	▲ 3.6	▲ 26.9	11.2	0.0	1.0
		高齢受給者(現役並み以外)	6	6	6	6	6	1.8	3.6	▲ 6.8	8.2	▲ 1.3	0.2
		高齢受給者(現役並み)	2	3	2	3	3	9.3	10.5	▲ 5.1	8.2	1.9	0.1
	分	国民健康保険	703	682	625	627	601	▲ 3.4	▲ 3.0	▲ 8.4	0.5	▲ 4.2	22.1
		市町村国保	674	653	599	601	575	▲ 3.5	▲ 3.1	▲ 8.3	0.3	▲ 4.3	21.1
		70歳未満(未就学者以外)	443	417	373	361	343	▲ 6.2	▲ 6.0	▲ 10.7	▲ 3.2	▲ 5.0	12.6
		未就学者	12	11	8	8	8	▲ 8.7	▲ 8.4	▲ 30.3	6.1	▲ 5.2	0.3
		高齢受給者(現役並み以外)	206	213	207	219	212	3.0	3.1	▲ 2.6	6.1	▲ 3.2	7.8
		高齢受給者(現役並み)	13	13	12	13	13	3.8	0.9	▲ 6.4	6.3	▲ 0.6	0.5
国保組合		29	29	25	26	26	▲ 1.9	▲ 1.6	▲ 11.4	4.1	▲ 2.8	0.9	
70歳未満(未就学者以外)		22	22	19	20	19	▲ 3.1	▲ 3.1	▲ 10.9	2.1	▲ 2.9	0.7	
未就学者		3	3	2	2	2	▲ 1.8	▲ 1.4	▲ 27.8	14.5	1.5	0.1	
高齢受給者(現役並み以外)		3	3	3	3	3	3.0	4.1	▲ 5.3	6.6	▲ 5.7	0.1	
高齢受給者(現役並み)		1	1	1	2	2	8.3	10.5	▲ 2.8	12.5	▲ 2.1	0.1	
後期高齢者医療制度		1,393	1,406	1,311	1,315	1,343	1.5	1.0	▲ 6.8	0.3	2.1	49.3	
		現役並み以外	1,321	1,333	1,246	1,249	1,273	1.4	1.0	▲ 6.6	0.3	1.9	46.7
	現役並み	72	73	65	65	69	3.3	1.3	▲ 10.7	0.4	6.0	2.5	
公費	184	185	174	168	167	▲ 0.6	0.3	▲ 5.7	▲ 3.3	▲ 0.9	6.1		

【表 I -2-4】入院 1 日当たり医療費(制度別)

		実数(千円)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	36.4	37.3	38.2	39.6	41.3	2.5	2.4	2.6	3.7	4.2
	被用者保険	54.1	55.8	58.5	61.4	63.8	3.6	3.2	4.9	4.9	3.9
	協会一般	52.7	54.3	57.0	59.8	62.1	3.6	3.1	4.9	4.9	3.9
	本人	58.8	60.4	63.6	67.0	69.2	3.2	2.8	5.3	5.3	3.3
	家族(未就学者以外)	42.5	43.7	45.3	47.3	49.5	3.3	2.8	3.6	4.4	4.6
	家族(未就学者)	65.7	67.4	72.8	72.4	74.4	3.8	2.5	8.1	▲ 0.5	2.8
	高齢受給者(現役並み以外)	50.2	52.1	54.5	56.7	59.2	4.2	3.8	4.7	3.9	4.4
	高齢受給者(現役並み)	61.3	62.5	65.8	68.2	70.9	4.5	2.0	5.3	3.7	3.9
	共済組合	53.8	55.5	58.5	60.8	63.7	3.8	3.3	5.3	4.0	4.7
	本人	57.4	59.2	62.7	65.3	68.5	2.6	3.2	5.8	4.3	4.9
	家族(未就学者以外)	45.6	47.2	48.7	50.9	53.0	4.7	3.4	3.3	4.5	4.0
	家族(未就学者)	66.3	67.3	73.4	72.6	74.7	3.9	1.5	9.0	▲ 1.1	3.0
	高齢受給者(現役並み以外)	43.2	44.0	46.6	48.5	54.6	3.4	2.0	5.7	4.1	12.7
	高齢受給者(現役並み)	66.1	66.7	70.4	72.0	76.3	3.7	1.0	5.5	2.4	6.0
	組合健保	56.8	58.8	61.6	64.8	67.2	3.7	3.4	4.9	5.2	3.7
	本人	61.8	63.8	66.9	70.9	73.3	3.1	3.2	4.9	5.9	3.4
	家族(未就学者以外)	47.4	49.2	51.3	53.7	56.1	3.8	3.8	4.1	4.8	4.4
	家族(未就学者)	68.0	69.6	75.1	75.4	76.8	3.8	2.4	7.8	0.4	2.0
	高齢受給者(現役並み以外)	50.8	53.0	55.3	57.5	60.6	2.3	4.2	4.5	3.9	5.5
	高齢受給者(現役並み)	62.5	64.1	67.2	71.0	73.5	4.3	2.5	4.8	5.6	3.5
理 分	国民健康保険	37.2	37.8	38.6	40.0	41.2	2.0	1.8	1.9	3.7	2.9
	市町村国保	36.7	37.3	38.0	39.4	40.5	2.0	1.7	1.9	3.6	2.9
	70歳未満(未就学者以外)	33.5	33.8	34.2	35.3	36.1	1.2	1.0	1.2	3.1	2.3
	未就学者	65.6	67.5	71.7	71.6	73.4	2.4	3.0	6.3	▲ 0.2	2.6
	高齢受給者(現役並み以外)	43.0	43.8	44.6	45.8	47.4	2.1	1.7	1.8	2.7	3.5
	高齢受給者(現役並み)	57.8	58.9	61.2	63.7	65.9	3.7	1.8	3.9	4.2	3.3
	国保組合	55.7	57.5	60.0	63.3	66.0	3.6	3.1	4.4	5.5	4.2
	70歳未満(未就学者以外)	54.9	56.7	59.1	63.0	65.5	3.3	3.2	4.4	6.5	3.9
	未就学者	67.5	69.9	74.3	74.0	76.0	2.5	3.5	6.3	▲ 0.4	2.8
	高齢受給者(現役並み以外)	52.6	53.9	56.4	57.4	60.4	5.6	2.5	4.6	1.7	5.2
	高齢受給者(現役並み)	62.9	64.0	66.4	70.4	74.9	3.7	1.7	3.7	6.1	6.4
	後期高齢者医療制度	33.1	33.9	34.8	35.8	37.7	2.5	2.5	2.6	2.8	5.2
公費	現役並み以外	32.7	33.5	34.4	35.4	37.2	2.5	2.5	2.6	2.8	5.1
	現役並み	41.9	43.1	44.9	46.7	49.5	2.7	2.8	4.3	4.0	6.0
	公費	26.8	27.5	28.3	29.2	31.0	2.4	2.6	2.7	3.3	6.0

【表 I -2-5】入院 1 件当たり日数(制度別)

		実数(日)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電	総数	15.3	15.3	15.7	15.4	15.2	▲ 0.3	0.1	2.2	▲ 1.9	▲ 1.3
	被用者保険	9.1	9.0	9.2	8.9	8.7	▲ 0.7	▲ 0.4	1.6	▲ 3.3	▲ 2.2
	協会一般	9.6	9.5	9.7	9.3	9.1	▲ 0.8	▲ 0.5	1.5	▲ 3.4	▲ 2.2
	本人	8.8	8.7	8.6	8.4	8.2	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 0.7	▲ 3.1	▲ 2.2
	家族(未就学者以外)	11.6	11.6	11.8	11.5	11.2	▲ 0.2	▲ 0.2	2.0	▲ 2.9	▲ 1.8
	家族(未就学者)	6.3	6.3	6.7	6.5	6.3	0.2	0.2	6.8	▲ 3.8	▲ 1.8
	高齢受給者(現役並み以外)	12.2	12.1	12.1	11.9	11.6	▲ 1.8	▲ 1.2	0.4	▲ 2.0	▲ 2.4
	高齢受給者(現役並み)	9.9	9.9	10.1	9.9	9.6	▲ 2.7	0.6	1.3	▲ 1.9	▲ 2.8
	共済組合	8.4	8.3	8.4	8.1	8.0	▲ 1.1	▲ 1.0	0.9	▲ 3.4	▲ 1.4
	本人	8.0	7.9	7.7	7.5	7.4	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 2.4	▲ 2.5	▲ 1.9
算	家族(未就学者以外)	10.1	10.0	10.2	9.9	9.9	▲ 0.8	▲ 0.9	2.1	▲ 2.7	0.2
	家族(未就学者)	6.1	6.1	6.5	6.2	6.1	▲ 0.8	0.7	6.0	▲ 4.4	▲ 0.8
	高齢受給者(現役並み以外)	14.4	14.1	14.2	13.9	12.5	1.1	▲ 2.3	0.9	▲ 1.8	▲ 10.3
	高齢受給者(現役並み)	9.6	9.5	9.7	9.8	9.1	▲ 2.8	▲ 0.5	1.5	1.5	▲ 7.1
	組合健保	8.5	8.4	8.6	8.3	8.1	▲ 0.6	▲ 0.5	1.9	▲ 3.2	▲ 2.0
	本人	8.0	8.0	8.0	7.8	7.6	▲ 0.6	▲ 0.4	0.2	▲ 3.0	▲ 1.9
	家族(未就学者以外)	9.8	9.8	10.0	9.7	9.6	▲ 0.4	▲ 0.3	1.8	▲ 2.5	▲ 1.6
	家族(未就学者)	6.3	6.2	6.6	6.4	6.2	0.5	▲ 1.3	6.2	▲ 3.5	▲ 2.0
	高齢受給者(現役並み以外)	12.2	12.1	12.2	12.0	11.6	▲ 1.1	▲ 0.5	0.9	▲ 1.8	▲ 3.3
	高齢受給者(現役並み)	9.8	9.9	10.1	9.8	9.5	▲ 3.0	1.3	2.4	▲ 3.7	▲ 2.3
処	国民健康保険	15.6	15.7	16.1	15.8	15.7	0.0	0.5	2.4	▲ 1.8	▲ 0.7
	市町村国保	15.9	16.0	16.4	16.1	16.0	0.1	0.5	2.4	▲ 1.7	▲ 0.7
	70歳未満(未就学者以外)	17.1	17.2	17.7	17.4	17.4	0.7	0.9	2.5	▲ 1.2	▲ 0.2
	未就学者	6.8	6.9	7.5	7.1	7.0	0.0	1.3	9.2	▲ 4.9	▲ 1.7
	高齢受給者(現役並み以外)	14.2	14.3	14.7	14.5	14.4	▲ 0.2	0.7	2.6	▲ 1.1	▲ 1.1
	高齢受給者(現役並み)	10.9	10.9	11.1	10.9	10.7	▲ 0.4	0.1	1.9	▲ 2.3	▲ 1.3
	国保組合	9.8	9.7	9.8	9.4	9.2	▲ 1.5	▲ 0.9	0.9	▲ 3.3	▲ 2.6
	70歳未満(未就学者以外)	9.8	9.7	9.7	9.3	9.1	▲ 1.4	▲ 1.1	▲ 0.5	▲ 3.6	▲ 2.2
	未就学者	6.3	6.3	6.8	6.6	6.2	▲ 2.1	0.4	7.5	▲ 2.2	▲ 5.8
	高齢受給者(現役並み以外)	12.1	12.0	12.0	12.0	11.6	▲ 2.4	▲ 1.0	▲ 0.0	▲ 0.2	▲ 2.9
理	高齢受給者(現役並み)	10.2	10.2	10.4	9.9	9.7	▲ 3.1	▲ 0.6	2.4	▲ 5.0	▲ 1.3
	後期高齢者医療制度	17.5	17.5	17.8	17.6	17.3	▲ 0.5	0.1	1.6	▲ 1.0	▲ 1.7
	現役並み以外	17.7	17.7	18.0	17.8	17.5	▲ 0.4	0.1	1.6	▲ 0.9	▲ 1.6
	現役並み	14.5	14.5	14.6	14.3	14.0	▲ 0.8	▲ 0.0	1.1	▲ 2.1	▲ 2.6
	公費	20.0	20.0	20.2	20.0	19.6	▲ 0.4	0.1	0.9	▲ 0.9	▲ 2.2

【表 I -2-6】入院 推計新規入院件数(制度別)

		実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	総数	1,514.3	1,513.2	1,355.9	1,399.4	1,414.2	0.1	▲ 0.1	▲ 10.4	3.2	1.1	100.0
	被用者保険	484.3	486.7	428.8	456.7	454.4	0.4	0.5	▲ 11.9	6.5	▲ 0.5	32.1
	協会一般	259.8	266.5	237.6	253.2	247.8	1.2	2.6	▲ 10.8	6.6	▲ 2.1	17.5
	本人	135.3	141.2	132.2	141.1	138.3	2.1	4.3	▲ 6.3	6.7	▲ 2.0	9.8
	家族(未就学者以外)	70.7	69.7	60.1	61.4	59.2	▲ 2.3	▲ 1.5	▲ 13.7	2.0	▲ 3.5	4.2
	家族(未就学者)	34.9	34.4	24.0	27.4	26.9	▲ 1.2	▲ 1.6	▲ 30.1	13.9	▲ 2.0	1.9
	高齢受給者(現役並み以外)	14.8	16.6	16.6	18.3	18.3	12.5	12.2	0.3	10.1	0.1	1.3
	高齢受給者(現役並み)	4.0	4.6	4.5	5.0	5.2	20.1	15.6	▲ 2.5	10.2	3.4	0.4
	共済組合	53.7	53.3	46.8	50.1	54.1	▲ 1.4	▲ 0.8	▲ 12.2	7.0	8.0	3.8
	本人	25.9	26.3	24.8	26.5	29.6	▲ 0.6	1.4	▲ 5.6	6.8	11.8	2.1
算	家族(未就学者以外)	15.6	15.0	12.9	13.2	13.5	▲ 4.1	▲ 3.8	▲ 14.0	2.2	2.5	1.0
	家族(未就学者)	11.3	11.2	8.3	9.6	10.0	0.7	▲ 1.3	▲ 25.6	15.8	3.7	0.7
	高齢受給者(現役並み以外)	0.7	0.7	0.6	0.6	0.8	▲ 2.4	▲ 3.1	▲ 8.3	2.6	33.7	0.1
	高齢受給者(現役並み)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	17.5	2.6	2.3	3.1	10.5	0.0
	組合健保	169.8	165.9	143.5	152.5	151.5	▲ 0.2	▲ 2.3	▲ 13.5	6.2	▲ 0.6	10.7
	本人	85.7	84.5	77.4	82.7	82.4	1.5	▲ 1.4	▲ 8.4	6.9	▲ 0.3	5.8
	家族(未就学者以外)	50.5	48.4	41.2	41.9	41.0	▲ 3.3	▲ 4.3	▲ 14.8	1.7	▲ 2.1	2.9
	家族(未就学者)	28.2	27.3	19.7	22.1	22.2	▲ 0.3	▲ 3.2	▲ 28.1	12.3	0.6	1.6
	高齢受給者(現役並み以外)	3.8	4.0	3.7	4.0	4.1	2.5	4.2	▲ 7.5	9.5	0.8	0.3
	高齢受給者(現役並み)	1.6	1.8	1.6	1.8	1.9	10.9	10.0	▲ 6.4	10.2	3.0	0.1
処	国民健康保険	353.3	341.9	304.1	311.5	300.8	▲ 3.4	▲ 3.2	▲ 11.0	2.4	▲ 3.4	21.3
	市町村国保	332.9	321.7	286.3	292.7	282.3	▲ 3.5	▲ 3.4	▲ 11.0	2.2	▲ 3.6	20.0
	70歳未満(未就学者以外)	201.2	187.7	161.7	159.1	151.7	▲ 7.0	▲ 6.7	▲ 13.8	▲ 1.6	▲ 4.7	10.7
	未就学者	9.6	8.8	6.0	6.4	6.1	▲ 8.7	▲ 8.7	▲ 32.2	7.8	▲ 4.7	0.4
	高齢受給者(現役並み以外)	113.5	116.7	110.7	118.6	116.0	3.2	2.8	▲ 5.1	7.1	▲ 2.2	8.2
	高齢受給者(現役並み)	8.5	8.6	7.9	8.5	8.5	4.0	0.9	▲ 7.5	7.7	0.2	0.6
	国保組合	20.4	20.2	17.8	18.8	18.5	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 11.9	5.7	▲ 1.7	1.3
	70歳未満(未就学者以外)	15.6	15.2	13.5	14.1	13.8	▲ 2.4	▲ 2.4	▲ 10.8	3.8	▲ 2.0	1.0
	未就学者	2.2	2.1	1.5	1.7	1.8	▲ 1.2	▲ 1.4	▲ 29.3	15.3	3.1	0.1
	高齢受給者(現役並み以外)	1.8	1.9	1.8	1.9	1.8	4.7	5.0	▲ 5.4	6.8	▲ 3.9	0.1
分	高齢受給者(現役並み)	0.9	1.0	1.0	1.1	1.1	10.1	11.0	▲ 4.1	15.4	▲ 1.5	0.1
	後期高齢者医療制度	611.7	619.1	562.7	571.9	597.7	2.1	1.2	▲ 9.1	1.6	4.5	42.3
	現役並み以外	572.7	579.5	527.8	536.1	558.9	2.0	1.2	▲ 8.9	1.6	4.2	39.5
	現役並み	39.0	39.6	34.9	35.7	38.8	4.1	1.5	▲ 11.8	2.3	8.5	2.7
	公費	65.1	65.5	60.3	59.3	61.3	0.1	0.6	▲ 7.9	▲ 1.6	3.3	4.3

【表 I -2-7】入院 推計平均在院日数(制度別)

		実数(日)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電	総数	29.8	29.8	31.2	30.0	29.2	▲ 0.6	0.0	4.8	▲ 3.9	▲ 2.7
	被用者保険	12.5	12.4	12.7	12.1	11.7	▲ 1.0	▲ 0.7	2.5	▲ 4.7	▲ 3.0
	協会一般	13.5	13.4	13.7	13.0	12.6	▲ 1.2	▲ 0.9	2.3	▲ 4.9	▲ 3.1
	本人	11.9	11.7	11.6	11.1	10.8	▲ 1.7	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 4.3	▲ 3.0
	家族(未就学者以外)	18.1	18.0	18.6	17.8	17.2	▲ 0.4	▲ 0.4	3.4	▲ 4.7	▲ 2.9
	家族(未就学者)	7.6	7.7	8.3	7.9	7.7	0.2	0.1	8.8	▲ 4.8	▲ 2.3
	高齢受給者(現役並み以外)	19.8	19.3	19.5	18.8	18.1	▲ 2.9	▲ 2.2	0.8	▲ 3.3	▲ 3.8
	高齢受給者(現役並み)	14.2	14.3	14.6	14.1	13.6	▲ 4.0	0.7	2.1	▲ 2.9	▲ 4.1
	共済組合	11.2	11.0	11.2	10.7	10.5	▲ 1.6	▲ 1.4	1.3	▲ 4.7	▲ 2.0
	本人	10.5	10.3	10.0	9.7	9.5	▲ 1.4	▲ 1.1	▲ 3.1	▲ 3.3	▲ 2.5
算	家族(未就学者以外)	14.5	14.3	14.8	14.2	14.2	▲ 1.1	▲ 1.5	3.3	▲ 4.0	0.3
	家族(未就学者)	7.4	7.4	8.0	7.5	7.5	▲ 1.0	0.8	7.6	▲ 5.5	▲ 1.0
	高齢受給者(現役並み以外)	26.5	25.3	25.8	24.9	20.5	2.0	▲ 4.5	1.8	▲ 3.4	▲ 17.5
	高齢受給者(現役並み)	13.5	13.4	13.7	14.0	12.6	▲ 4.1	▲ 0.8	2.3	2.2	▲ 10.1
	組合健保	11.3	11.3	11.6	11.1	10.8	▲ 0.8	▲ 0.7	2.8	▲ 4.4	▲ 2.7
	本人	10.6	10.5	10.5	10.1	9.8	▲ 0.8	▲ 0.7	0.3	▲ 4.0	▲ 2.6
	家族(未就学者以外)	14.0	13.9	14.3	13.8	13.5	▲ 0.5	▲ 0.5	2.8	▲ 3.7	▲ 2.3
	家族(未就学者)	7.7	7.5	8.1	7.8	7.6	0.6	▲ 1.7	8.0	▲ 4.5	▲ 2.5
	高齢受給者(現役並み以外)	19.6	19.4	19.7	19.2	18.1	▲ 1.8	▲ 1.1	1.7	▲ 3.0	▲ 5.3
	高齢受給者(現役並み)	13.9	14.2	14.7	13.9	13.4	▲ 4.4	1.8	3.8	▲ 5.5	▲ 3.3
処	国民健康保険	31.1	31.4	33.1	31.8	31.4	0.0	0.6	5.5	▲ 3.7	▲ 1.5
	市町村国保	32.2	32.5	34.2	33.0	32.6	0.2	0.8	5.5	▲ 3.5	▲ 1.4
	70歳未満(未就学者以外)	37.6	38.3	40.7	39.5	39.3	1.5	1.7	6.3	▲ 2.9	▲ 0.5
	未就学者	8.4	8.6	9.6	9.0	8.8	0.0	1.7	12.3	▲ 6.4	▲ 2.2
	高齢受給者(現役並み以外)	25.8	26.1	27.4	26.9	26.3	▲ 0.4	1.1	5.2	▲ 2.0	▲ 2.2
	高齢受給者(現役並み)	16.5	16.5	17.0	16.4	16.1	▲ 0.6	0.1	3.1	▲ 3.5	▲ 2.0
	国保組合	13.9	13.7	13.9	13.2	12.8	▲ 2.2	▲ 1.4	1.5	▲ 4.8	▲ 3.8
	70歳未満(未就学者以外)	14.1	13.8	13.7	13.0	12.6	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 0.6	▲ 5.2	▲ 3.1
	未就学者	7.7	7.7	8.4	8.2	7.6	▲ 2.6	0.4	9.7	▲ 2.9	▲ 7.4
	高齢受給者(現役並み以外)	19.5	19.1	19.1	19.1	18.2	▲ 3.9	▲ 1.9	0.1	▲ 0.4	▲ 4.8
理	高齢受給者(現役並み)	14.9	14.7	15.3	14.1	13.9	▲ 4.7	▲ 1.1	3.8	▲ 7.4	▲ 1.9
	後期高齢者医療制度	39.8	39.8	41.4	40.5	38.9	▲ 1.1	▲ 0.1	4.2	▲ 2.3	▲ 3.9
	現役並み以外	40.7	40.7	42.4	41.5	39.9	▲ 1.0	▲ 0.1	4.2	▲ 2.2	▲ 3.8
	現役並み	26.7	26.7	27.3	26.2	24.9	▲ 1.6	▲ 0.2	2.4	▲ 4.0	▲ 4.9
	公費	56.6	56.4	58.3	56.8	53.3	▲ 1.1	▲ 0.3	3.3	▲ 2.6	▲ 6.2

【表 I -3-1】入院外 医療費(制度別)

		実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	総数	142,399	145,506	139,219	149,813	159,053	1.1	2.2	▲ 4.3	7.6	6.2	100.0
	被用者保険	52,001	53,517	50,625	57,024	63,799	2.5	2.9	▲ 5.4	12.6	11.9	40.1
	協会一般	27,430	28,871	27,593	30,916	33,780	3.4	5.3	▲ 4.4	12.0	9.3	21.2
	本人	15,186	16,240	15,982	17,704	19,300	4.3	6.9	▲ 1.6	10.8	9.0	12.1
	家族(未就学者以外)	7,982	8,102	7,481	8,201	9,109	0.7	1.5	▲ 7.7	9.6	11.1	5.7
	家族(未就学者)	2,352	2,306	1,746	2,350	2,664	▲ 2.0	▲ 2.0	▲ 24.3	34.6	13.4	1.7
	高齢受給者(現役並み以外)	1,509	1,737	1,868	2,086	2,109	14.3	15.2	7.5	11.7	1.1	1.3
	高齢受給者(現役並み)	402	485	516	574	598	23.3	20.8	6.4	11.3	4.1	0.4
	共済組合	5,500	5,561	5,234	5,948	7,455	0.3	1.1	▲ 5.9	13.6	25.3	4.7
	本人	2,886	2,968	2,953	3,261	4,212	1.5	2.8	▲ 0.5	10.4	29.1	2.6
算	家族(未就学者以外)	1,770	1,755	1,604	1,782	2,160	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 8.6	11.1	21.2	1.4
	家族(未就学者)	752	743	583	805	955	0.1	▲ 1.2	▲ 21.5	37.9	18.7	0.6
	高齢受給者(現役並み以外)	75	76	73	77	103	▲ 3.0	1.4	▲ 3.9	5.9	33.2	0.1
	高齢受給者(現役並み)	17	19	20	22	25	18.3	12.5	5.6	11.8	10.9	0.0
	組合健保	18,984	18,998	17,718	20,075	22,474	2.0	0.1	▲ 6.7	13.3	12.0	14.1
	本人	10,197	10,310	10,060	11,170	12,500	3.7	1.1	▲ 2.4	11.0	11.9	7.9
	家族(未就学者以外)	6,155	6,096	5,536	6,161	6,952	▲ 0.1	▲ 1.0	▲ 9.2	11.3	12.8	4.4
	家族(未就学者)	2,050	1,963	1,481	2,026	2,299	▲ 1.6	▲ 4.2	▲ 24.6	36.8	13.5	1.4
	高齢受給者(現役並み以外)	416	442	451	498	498	4.3	6.3	2.0	10.3	0.1	0.3
	高齢受給者(現役並み)	166	186	191	220	226	15.5	12.1	2.7	15.4	2.4	0.1
処	国民健康保険	38,090	37,767	35,947	37,977	37,978	▲ 2.3	▲ 0.8	▲ 4.8	5.6	0.0	23.9
	市町村国保	35,978	35,633	33,935	35,754	35,605	▲ 2.4	▲ 1.0	▲ 4.8	5.4	▲ 0.4	22.4
	70歳未満(未就学者以外)	23,139	22,171	20,388	20,831	20,880	▲ 5.4	▲ 4.2	▲ 8.0	2.2	0.2	13.1
	未就学者	588	536	386	493	530	▲ 8.6	▲ 8.7	▲ 28.0	27.7	7.6	0.3
	高齢受給者(現役並み以外)	11,409	12,039	12,270	13,455	13,218	4.2	5.5	1.9	9.7	▲ 1.8	8.3
	高齢受給者(現役並み)	841	886	891	976	977	5.6	5.3	0.5	9.6	0.1	0.6
	国保組合	2,112	2,134	2,012	2,223	2,372	▲ 0.2	1.1	▲ 5.7	10.5	6.7	1.5
	70歳未満(未就学者以外)	1,704	1,704	1,605	1,741	1,880	▲ 0.8	▲ 0.0	▲ 5.8	8.5	8.0	1.2
	未就学者	147	144	109	150	169	▲ 3.1	▲ 1.9	▲ 24.5	38.0	12.7	0.1
	高齢受給者(現役並み以外)	173	186	192	211	201	3.2	7.6	3.2	9.5	▲ 4.3	0.1
分	高齢受給者(現役並み)	89	101	107	121	123	12.8	13.6	6.0	13.7	0.9	0.1
	後期高齢者医療制度	46,204	48,016	46,616	48,595	50,952	2.6	3.9	▲ 2.9	4.2	4.9	32.0
	現役並み以外	42,999	44,668	43,390	45,189	47,238	2.5	3.9	▲ 2.9	4.1	4.5	29.7
	現役並み	3,205	3,348	3,226	3,405	3,714	4.4	4.5	▲ 3.7	5.6	9.1	2.3
	公費	6,104	6,205	6,031	6,217	6,324	0.4	1.7	▲ 2.8	3.1	1.7	4.0

【表 I -3-2】入院外 受診延日数(制度別)

			実数(万日)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	算	総数	160,444	158,459	142,557	149,245	153,843	▲ 0.6	▲ 1.2	▲ 10.0	4.7	3.1	100.0
		被用者保険	66,930	66,632	58,500	63,120	67,059	0.8	▲ 0.4	▲ 12.2	7.9	6.2	43.6
		協会一般	34,228	34,882	31,107	33,428	34,831	1.5	1.9	▲ 10.8	7.5	4.2	22.6
		本人	17,760	18,490	17,324	18,475	19,307	2.7	4.1	▲ 6.3	6.6	4.5	12.5
		家族(未就学者以外)	10,396	10,270	8,920	9,410	9,815	▲ 0.5	▲ 1.2	▲ 13.1	5.5	4.3	6.4
		家族(未就学者)	4,169	3,999	2,676	3,142	3,301	▲ 2.7	▲ 4.1	▲ 33.1	17.4	5.1	2.1
		高齢受給者(現役並み以外)	1,526	1,687	1,741	1,912	1,907	11.4	10.6	3.2	9.8	▲ 0.2	1.2
		高齢受給者(現役並み)	376	435	446	489	501	20.7	15.8	2.6	9.5	2.6	0.3
		共済組合	7,524	7,413	6,471	7,024	8,170	▲ 0.8	▲ 1.5	▲ 12.7	8.6	16.3	5.3
		本人	3,531	3,541	3,348	3,578	4,335	0.4	0.3	▲ 5.5	6.9	21.2	2.8
処	算	家族(未就学者以外)	2,560	2,480	2,134	2,264	2,514	▲ 2.3	▲ 3.1	▲ 14.0	6.1	11.0	1.6
		家族(未就学者)	1,341	1,301	903	1,092	1,203	▲ 0.8	▲ 2.9	▲ 30.6	20.9	10.2	0.8
		高齢受給者(現役並み以外)	78	74	70	73	98	▲ 6.5	▲ 4.1	▲ 6.6	4.3	35.3	0.1
		高齢受給者(現役並み)	15	16	17	18	19	17.7	6.7	1.1	7.8	8.5	0.0
		組合健保	25,073	24,234	20,835	22,577	23,966	0.3	▲ 3.3	▲ 14.0	8.4	6.2	15.6
		本人	12,129	11,850	10,888	11,678	12,482	2.1	▲ 2.3	▲ 8.1	7.3	6.9	8.1
		家族(未就学者以外)	8,690	8,346	7,100	7,558	7,957	▲ 1.2	▲ 4.0	▲ 14.9	6.5	5.3	5.2
		家族(未就学者)	3,662	3,425	2,249	2,688	2,874	▲ 2.7	▲ 6.5	▲ 34.3	19.5	6.9	1.9
		高齢受給者(現役並み以外)	431	437	426	461	458	1.3	1.5	▲ 2.6	8.3	▲ 0.7	0.3
		高齢受給者(現役並み)	162	176	173	192	195	12.9	9.1	▲ 1.9	11.3	1.4	0.1
理	分	国民健康保険	39,499	37,746	33,982	35,134	34,476	▲ 4.4	▲ 4.4	▲ 10.0	3.4	▲ 1.9	22.4
		市町村国保	37,036	35,332	31,860	32,874	32,147	▲ 4.5	▲ 4.6	▲ 9.8	3.2	▲ 2.2	20.9
		70歳未満(未就学者以外)	23,385	21,701	18,995	19,020	18,694	▲ 7.0	▲ 7.2	▲ 12.5	0.1	▲ 1.7	12.2
		未就学者	1,003	895	565	633	642	▲ 9.6	▲ 10.8	▲ 36.9	12.0	1.5	0.4
		高齢受給者(現役並み以外)	11,801	11,875	11,479	12,334	11,933	0.6	0.6	▲ 3.3	7.4	▲ 3.3	7.8
		高齢受給者(現役並み)	847	861	821	887	879	4.1	1.7	▲ 4.6	8.0	▲ 0.9	0.6
		国保組合	2,464	2,414	2,121	2,260	2,329	▲ 1.7	▲ 2.0	▲ 12.1	6.5	3.1	1.5
		70歳未満(未就学者以外)	1,960	1,912	1,704	1,788	1,853	▲ 2.1	▲ 2.5	▲ 10.8	4.9	3.6	1.2
		未就学者	256	244	162	196	210	▲ 3.4	▲ 4.6	▲ 33.7	20.7	7.1	0.1
		高齢受給者(現役並み以外)	168	172	168	178	169	1.2	1.9	▲ 2.1	6.0	▲ 5.3	0.1
分	公費	高齢受給者(現役並み)	79	86	87	98	98	11.5	8.9	1.5	12.3	▲ 0.1	0.1
		後期高齢者医療制度	48,332	48,496	44,892	45,777	47,090	0.8	0.3	▲ 7.4	2.0	2.9	30.6
		現役並み以外	45,195	45,324	41,988	42,788	43,883	0.7	0.3	▲ 7.4	1.9	2.6	28.5
		現役並み	3,136	3,173	2,904	2,989	3,208	2.7	1.2	▲ 8.5	2.9	7.3	2.1
			5,683	5,586	5,184	5,214	5,217	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 7.2	0.6	0.1	3.4

【表 I -3-3】入院外 件数(制度別)

		実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	総数	103,315	103,200	94,212	99,316	103,631	0.7	▲ 0.1	▲ 8.7	5.4	4.3	100.0
	被用者保険	47,578	47,732	42,319	45,817	49,210	1.8	0.3	▲ 11.3	8.3	7.4	47.5
	協会一般	24,150	24,820	22,354	24,143	25,447	2.6	2.8	▲ 9.9	8.0	5.4	24.6
	本人	12,946	13,554	12,667	13,612	14,343	3.5	4.7	▲ 6.5	7.5	5.4	13.8
	家族(未就学者以外)	7,324	7,291	6,371	6,791	7,188	0.5	▲ 0.5	▲ 12.6	6.6	5.8	6.9
	家族(未就学者)	2,653	2,581	1,850	2,123	2,278	▲ 1.4	▲ 2.7	▲ 28.3	14.7	7.3	2.2
	高齢受給者(現役並み以外)	978	1,101	1,161	1,282	1,291	13.9	12.6	5.4	10.5	0.7	1.2
	高齢受給者(現役並み)	249	293	304	335	348	22.7	17.5	4.0	10.2	3.6	0.3
	共済組合	5,389	5,347	4,731	5,146	6,040	0.1	▲ 0.8	▲ 11.5	8.8	17.4	5.8
	本人	2,623	2,639	2,481	2,669	3,245	1.2	0.6	▲ 6.0	7.6	21.6	3.1
算	家族(未就学者以外)	1,849	1,805	1,563	1,675	1,883	▲ 1.5	▲ 2.4	▲ 13.4	7.2	12.4	1.8
	家族(未就学者)	857	843	629	740	831	0.4	▲ 1.6	▲ 25.4	17.8	12.3	0.8
	高齢受給者(現役並み以外)	49	48	46	48	67	▲ 3.4	▲ 2.4	▲ 3.6	4.3	38.0	0.1
	高齢受給者(現役並み)	11	12	12	13	14	17.1	8.5	1.6	8.0	8.6	0.0
	組合健保	17,966	17,492	15,171	16,463	17,655	1.2	▲ 2.6	▲ 13.3	8.5	7.2	17.0
	本人	9,008	8,836	8,039	8,672	9,343	2.9	▲ 1.9	▲ 9.0	7.9	7.7	9.0
	家族(未就学者以外)	6,218	6,016	5,146	5,516	5,877	▲ 0.3	▲ 3.2	▲ 14.5	7.2	6.5	5.7
	家族(未就学者)	2,355	2,236	1,582	1,835	1,992	▲ 1.5	▲ 5.1	▲ 29.3	16.0	8.6	1.9
	高齢受給者(現役並み以外)	276	285	284	307	307	3.5	3.3	▲ 0.2	8.2	0.1	0.3
	高齢受給者(現役並み)	109	120	120	133	136	14.5	10.3	▲ 0.1	10.8	1.8	0.1
処	国民健康保険	25,749	24,871	22,708	23,561	23,324	▲ 3.1	▲ 3.4	▲ 8.7	3.8	▲ 1.0	22.5
	市町村国保	24,013	23,155	21,184	21,932	21,625	▲ 3.3	▲ 3.6	▲ 8.5	3.5	▲ 1.4	20.9
	70歳未満(未就学者以外)	15,313	14,312	12,621	12,711	12,610	▲ 6.2	▲ 6.5	▲ 11.8	0.7	▲ 0.8	12.2
	未就学者	659	596	401	440	456	▲ 8.4	▲ 9.6	▲ 32.8	9.8	3.6	0.4
	高齢受給者(現役並み以外)	7,476	7,666	7,597	8,169	7,953	3.0	2.5	▲ 0.9	7.5	▲ 2.7	7.7
	高齢受給者(現役並み)	565	581	566	611	607	5.4	2.9	▲ 2.5	8.0	▲ 0.7	0.6
	国保組合	1,736	1,716	1,523	1,629	1,699	▲ 0.5	▲ 1.1	▲ 11.2	7.0	4.3	1.6
	70歳未満(未就学者以外)	1,410	1,385	1,237	1,308	1,370	▲ 1.1	▲ 1.7	▲ 10.7	5.7	4.7	1.3
	未就学者	167	161	114	135	146	▲ 2.1	▲ 3.4	▲ 28.9	17.6	8.8	0.1
	高齢受給者(現役並み以外)	107	111	111	119	114	3.9	4.4	0.1	6.5	▲ 4.3	0.1
分	高齢受給者(現役並み)	53	58	60	68	68	13.5	10.5	3.0	13.0	0.8	0.1
	後期高齢者医療制度	27,276	27,883	26,593	27,287	28,400	2.6	2.2	▲ 4.6	2.6	4.1	27.4
	現役並み以外	25,371	25,923	24,758	25,390	26,347	2.5	2.2	▲ 4.5	2.6	3.8	25.4
	現役並み	1,905	1,959	1,836	1,896	2,053	4.4	2.9	▲ 6.3	3.3	8.3	2.0
	公費	2,711	2,715	2,592	2,650	2,698	0.1	0.1	▲ 4.5	2.2	1.8	2.6

【表 I -3-4】入院外 1 日当たり医療費(制度別)

		実数(千円)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電	総数	8.9	9.2	9.8	10.0	10.3	1.8	3.5	6.4	2.8	3.0
	被用者保険	7.8	8.0	8.7	9.0	9.5	1.7	3.4	7.7	4.4	5.3
	協会一般	8.0	8.3	8.9	9.2	9.7	1.9	3.3	7.2	4.3	4.9
	本人	8.6	8.8	9.2	9.6	10.0	1.6	2.7	5.0	3.9	4.3
	家族(未就学者以外)	7.7	7.9	8.4	8.7	9.3	1.3	2.8	6.3	3.9	6.5
	家族(未就学者)	5.6	5.8	6.5	7.5	8.1	0.7	2.2	13.2	14.6	7.9
	高齢受給者(現役並み以外)	9.9	10.3	10.7	10.9	11.1	2.6	4.2	4.2	1.7	1.3
	高齢受給者(現役並み)	10.7	11.1	11.6	11.8	11.9	2.2	4.3	3.7	1.6	1.4
	共済組合	7.3	7.5	8.1	8.5	9.1	1.1	2.6	7.8	4.7	7.8
	本人	8.2	8.4	8.8	9.1	9.7	1.2	2.5	5.3	3.3	6.6
算	家族(未就学者以外)	6.9	7.1	7.5	7.9	8.6	0.7	2.3	6.2	4.7	9.2
	家族(未就学者)	5.6	5.7	6.5	7.4	7.9	0.9	1.8	13.2	14.1	7.7
	高齢受給者(現役並み以外)	9.7	10.2	10.5	10.7	10.5	3.7	5.8	2.9	1.5	▲ 1.5
	高齢受給者(現役並み)	10.8	11.4	11.9	12.4	12.6	0.5	5.5	4.4	3.7	2.2
	組合健保	7.6	7.8	8.5	8.9	9.4	1.7	3.5	8.5	4.6	5.5
	本人	8.4	8.7	9.2	9.6	10.0	1.5	3.5	6.2	3.5	4.7
	家族(未就学者以外)	7.1	7.3	7.8	8.2	8.7	1.1	3.1	6.7	4.6	7.2
	家族(未就学者)	5.6	5.7	6.6	7.5	8.0	1.2	2.4	14.9	14.4	6.1
	高齢受給者(現役並み以外)	9.7	10.1	10.6	10.8	10.9	3.0	4.7	4.7	1.8	0.8
	高齢受給者(現役並み)	10.3	10.5	11.0	11.5	11.6	2.3	2.8	4.7	3.7	1.0
処	国民健康保険	9.6	10.0	10.6	10.8	11.0	2.2	3.8	5.7	2.2	1.9
	市町村国保	9.7	10.1	10.7	10.9	11.1	2.3	3.8	5.6	2.1	1.8
	70歳未満(未就学者以外)	9.9	10.2	10.7	11.0	11.2	1.7	3.3	5.1	2.0	2.0
	未就学者	5.9	6.0	6.8	7.8	8.3	1.1	2.3	14.1	13.9	6.0
	高齢受給者(現役並み以外)	9.7	10.1	10.7	10.9	11.1	3.5	4.9	5.4	2.1	1.5
	高齢受給者(現役並み)	9.9	10.3	10.8	11.0	11.1	1.4	3.6	5.4	1.5	1.1
	国保組合	8.6	8.8	9.5	9.8	10.2	1.5	3.2	7.3	3.7	3.6
	70歳未満(未就学者以外)	8.7	8.9	9.4	9.7	10.1	1.3	2.5	5.7	3.4	4.2
	未就学者	5.7	5.9	6.7	7.7	8.1	0.4	2.9	13.9	14.3	5.2
	高齢受給者(現役並み以外)	10.3	10.9	11.4	11.8	12.0	1.9	5.6	5.4	3.3	1.1
理	高齢受給者(現役並み)	11.2	11.7	12.3	12.4	12.5	1.1	4.4	4.4	1.3	1.0
	後期高齢者医療制度	9.6	9.9	10.4	10.6	10.8	1.8	3.6	4.9	2.2	1.9
	現役並み以外	9.5	9.9	10.3	10.6	10.8	1.8	3.6	4.9	2.2	1.9
	現役並み	10.2	10.6	11.1	11.4	11.6	1.7	3.3	5.2	2.6	1.6
	公費	10.7	11.1	11.6	11.9	12.1	2.5	3.4	4.7	2.5	1.7

【表 I -3-5】入院外 1 件当たり日数(制度別)

			実数(日)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電	算	総数	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 0.7	▲ 1.2
		被用者保険	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 1.0	▲ 0.3	▲ 1.1
		協会一般	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 1.0	▲ 0.5	▲ 1.1
		本人	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	▲ 0.8	▲ 0.6	0.3	▲ 0.8	▲ 0.8
		家族(未就学者以外)	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 1.5
		家族(未就学者)	1.6	1.5	1.4	1.5	1.4	▲ 1.3	▲ 1.4	▲ 6.7	2.4	▲ 2.1
		高齢受給者(現役並み以外)	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 2.2	▲ 1.8	▲ 2.1	▲ 0.6	▲ 0.9
		高齢受給者(現役並み)	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 1.7	▲ 1.4	▲ 1.3	▲ 0.7	▲ 1.0
		共済組合	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 1.3	▲ 0.2	▲ 0.9
		本人	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	▲ 0.8	▲ 0.3	0.5	▲ 0.7	▲ 0.3
処	算	家族(未就学者以外)	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 1.2
		家族(未就学者)	1.6	1.5	1.4	1.5	1.4	▲ 1.3	▲ 1.4	▲ 6.9	2.6	▲ 1.9
		高齢受給者(現役並み以外)	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 3.2	▲ 1.7	▲ 3.1	0.0	▲ 2.0
		高齢受給者(現役並み)	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	0.5	▲ 1.6	▲ 0.5	▲ 0.2	▲ 0.1
		組合健保	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 0.9	▲ 0.1	▲ 1.0
		本人	1.3	1.3	1.4	1.3	1.3	▲ 0.7	▲ 0.4	1.0	▲ 0.6	▲ 0.8
		家族(未就学者以外)	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 0.5	▲ 0.7	▲ 1.2
		家族(未就学者)	1.6	1.5	1.4	1.5	1.4	▲ 1.2	▲ 1.5	▲ 7.2	3.0	▲ 1.5
		高齢受給者(現役並み以外)	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 2.2	▲ 1.7	▲ 2.4	0.1	▲ 0.8
		高齢受給者(現役並み)	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	▲ 1.4	▲ 1.0	▲ 1.8	0.4	▲ 0.4
理	分	国民健康保険	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.4	▲ 0.4	▲ 0.9
		市町村国保	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.4	▲ 0.3	▲ 0.8
		70歳未満(未就学者以外)	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 0.6	▲ 0.9
		未就学者	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	▲ 1.3	▲ 1.3	▲ 6.1	2.0	▲ 2.0
		高齢受給者(現役並み以外)	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 2.3	▲ 1.9	▲ 2.5	▲ 0.1	▲ 0.6
		高齢受給者(現役並み)	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 2.2	0.0	▲ 0.2
		国保組合	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.0	▲ 0.4	▲ 1.1
		70歳未満(未就学者以外)	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.2	▲ 0.8	▲ 1.1
		未就学者	1.5	1.5	1.4	1.5	1.4	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 6.8	2.7	▲ 1.5
		高齢受給者(現役並み以外)	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 2.6	▲ 2.4	▲ 2.2	▲ 0.5	▲ 1.1
	高齢受給者(現役並み)	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	▲ 1.8	▲ 1.5	▲ 1.5	▲ 0.6	▲ 0.9	
	後期高齢者医療制度	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	▲ 1.7	▲ 1.8	▲ 2.9	▲ 0.6	▲ 1.2	
	現役並み以外	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	▲ 1.7	▲ 1.9	▲ 3.0	▲ 0.6	▲ 1.2	
	現役並み	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 2.3	▲ 0.4	▲ 0.9	
公費			2.1	2.1	2.0	2.0	1.9	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 2.8	▲ 1.6	▲ 1.7

【表Ⅱ-1-1】医療費（医療機関種類別）

				実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数		306,590	313,493	301,073	316,254	329,691	1.6	2.3	▲ 4.0	5.0	4.2	100.0
		医科病院		221,934	228,147	220,153	229,188	235,636	2.0	2.8	▲ 3.5	4.1	2.8	71.5
		大学病院	27,847	29,210	28,029	29,993	31,278	3.6	4.9	▲ 4.0	7.0	4.3	9.5	
		公の病院	79,733	82,036	77,629	80,993	83,891	2.1	2.9	▲ 5.4	4.3	3.6	25.4	
		法人病院	113,034	115,705	113,425	117,199	119,542	1.9	2.4	▲ 2.0	3.3	2.0	36.3	
		個人病院	1,320	1,196	1,071	1,003	925	▲ 15.0	▲ 9.4	▲ 10.4	▲ 6.4	▲ 7.8	0.3	
		(再)20床以上50床未満	4,523	4,569	4,496	4,682	4,741	▲ 1.2	1.0	▲ 1.6	4.1	1.3	1.4	
		(再)50床以上100床未満	16,985	17,360	17,061	17,567	17,690	0.7	2.2	▲ 1.7	3.0	0.7	5.4	
		(再)100床以上200床未満	44,191	45,675	44,926	46,350	47,443	3.1	3.4	▲ 1.6	3.2	2.4	14.4	
		(再)200床以上300床未満	28,515	28,876	27,661	28,307	28,734	0.1	1.3	▲ 4.2	2.3	1.5	8.7	
	(再)300床以上400床未満	33,333	34,018	32,630	33,903	34,965	2.1	2.1	▲ 4.1	3.9	3.1	10.6		
	(再)400床以上500床未満	27,535	28,568	27,436	28,586	29,432	1.1	3.7	▲ 4.0	4.2	3.0	8.9		
	(再)500床以上	66,851	69,081	65,942	69,793	72,632	3.2	3.3	▲ 4.5	5.8	4.1	22.0		
	(再)200床未満	65,699	67,604	66,484	68,599	69,873	2.2	2.9	▲ 1.7	3.2	1.9	21.2		
	(再)200床以上	156,234	160,543	153,670	160,589	165,763	2.0	2.8	▲ 4.3	4.5	3.2	50.3		
	分	医科診療所		84,325	85,107	80,681	86,734	93,665	0.4	0.9	▲ 5.2	7.5	8.0	28.4
		公の診療所	909	869	697	736	817	▲ 8.3	▲ 4.3	▲ 19.8	5.6	11.1	0.2	
		法人診療所	57,184	58,258	56,013	60,364	65,468	1.6	1.9	▲ 3.9	7.8	8.5	19.9	
		個人診療所	26,233	25,979	23,970	25,634	27,380	▲ 1.8	▲ 1.0	▲ 7.7	6.9	6.8	8.3	

【表Ⅱ-1-2】受診延日数(医療機関種類別)

			実数(万日)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数	205,544	203,535	184,902	191,232	195,137	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 9.2	3.4	2.0	100.0
		医科病院	83,556	82,925	76,352	77,477	77,354	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 7.9	1.5	▲ 0.2	39.6
		大学病院	6,496	6,503	5,787	6,001	6,071	▲ 0.2	0.1	▲ 11.0	3.7	1.2	3.1
		公の病院	24,396	24,168	21,608	21,948	22,041	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 10.6	1.6	0.4	11.3
		法人病院	51,832	51,508	48,310	48,943	48,720	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 6.2	1.3	▲ 0.5	25.0
		個人病院	833	745	647	584	521	▲ 17.0	▲ 10.6	▲ 13.1	▲ 9.8	▲ 10.8	0.3
		(再)20床以上50床未満	2,885	2,827	2,646	2,709	2,702	▲ 3.1	▲ 2.0	▲ 6.4	2.3	▲ 0.2	1.4
		(再)50床以上100床未満	9,334	9,250	8,642	8,797	8,697	▲ 1.6	▲ 0.9	▲ 6.6	1.8	▲ 1.1	4.5
		(再)100床以上200床未満	21,129	21,250	19,991	20,304	20,360	0.9	0.6	▲ 5.9	1.6	0.3	10.4
		(再)200床以上300床未満	12,621	12,457	11,515	11,551	11,429	▲ 2.3	▲ 1.3	▲ 7.6	0.3	▲ 1.1	5.9
		(再)300床以上400床未満	12,215	11,999	10,950	11,074	11,092	▲ 0.2	▲ 1.8	▲ 8.7	1.1	0.2	5.7
		(再)400床以上500床未満	8,807	8,822	8,066	8,143	8,093	▲ 2.2	0.2	▲ 8.6	1.0	▲ 0.6	4.1
		(再)500床以上	16,565	16,320	14,541	14,900	14,980	▲ 0.7	▲ 1.5	▲ 10.9	2.5	0.5	7.7
	分	(再)200床未満	33,348	33,327	31,280	31,810	31,759	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 6.1	1.7	▲ 0.2	16.3
		(再)200床以上	50,208	49,598	45,073	45,667	45,594	▲ 1.2	▲ 1.2	▲ 9.1	1.3	▲ 0.2	23.4
		医科診療所	121,711	120,376	108,334	113,482	117,458	▲ 0.5	▲ 1.1	▲ 10.0	4.8	3.5	60.2
		公の診療所	1,024	992	781	802	839	▲ 4.1	▲ 3.2	▲ 21.3	2.7	4.5	0.4
		法人診療所	77,379	77,165	70,328	74,033	77,134	0.5	▲ 0.3	▲ 8.9	5.3	4.2	39.5
		個人診療所	43,308	42,220	37,226	38,646	39,485	▲ 2.0	▲ 2.5	▲ 11.8	3.8	2.2	20.2

【表Ⅱ-1-3】件数(医療機関種類別)

				実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数		106,262	106,141	96,915	102,049	106,356	0.7	▲ 0.1	▲ 8.7	5.3	4.2	100.0
			医科病院	28,722	28,492	25,891	27,033	27,578	▲ 0.4	▲ 0.8	▲ 9.1	4.4	2.0	25.9
			大学病院	3,126	3,140	2,830	2,976	3,032	0.5	0.5	▲ 9.9	5.1	1.9	2.9
			公の病院	10,290	10,205	9,193	9,531	9,721	▲ 0.5	▲ 0.8	▲ 9.9	3.7	2.0	9.1
			法人病院	15,065	14,934	13,688	14,350	14,660	▲ 0.2	▲ 0.9	▲ 8.3	4.8	2.2	13.8
			個人病院	241	213	180	176	166	▲ 18.2	▲ 11.4	▲ 15.8	▲ 1.8	▲ 6.0	0.2
			(再)20床以上50床未満	1,304	1,278	1,178	1,228	1,254	▲ 2.4	▲ 2.0	▲ 7.8	4.2	2.1	1.2
			(再)50床以上100床未満	3,449	3,416	3,141	3,274	3,319	▲ 1.0	▲ 0.9	▲ 8.1	4.2	1.4	3.1
			(再)100床以上200床未満	6,359	6,373	5,873	6,154	6,348	1.0	0.2	▲ 7.8	4.8	3.2	6.0
			(再)200床以上300床未満	3,454	3,399	3,062	3,186	3,234	▲ 2.2	▲ 1.6	▲ 9.9	4.1	1.5	3.0
	理 分		(再)300床以上400床未満	4,048	3,997	3,630	3,782	3,849	0.4	▲ 1.3	▲ 9.2	4.2	1.8	3.6
			(再)400床以上500床未満	3,163	3,160	2,855	2,963	2,992	▲ 2.4	▲ 0.1	▲ 9.6	3.8	1.0	2.8
			(再)500床以上	6,944	6,869	6,152	6,447	6,582	0.3	▲ 1.1	▲ 10.4	4.8	2.1	6.2
			(再)200床未満	11,111	11,067	10,192	10,655	10,921	▲ 0.0	▲ 0.4	▲ 7.9	4.5	2.5	10.3
			(再)200床以上	17,610	17,424	15,699	16,378	16,656	▲ 0.7	▲ 1.1	▲ 9.9	4.3	1.7	15.7
			医科診療所	77,381	77,501	70,888	74,846	78,573	1.0	0.2	▲ 8.5	5.6	5.0	73.9
			公の診療所	755	736	568	593	634	▲ 3.5	▲ 2.5	▲ 22.8	4.3	6.9	0.6
			法人診療所	47,314	47,798	44,267	47,021	49,760	2.0	1.0	▲ 7.4	6.2	5.8	46.8
			個人診療所	29,312	28,967	26,053	27,232	28,179	▲ 0.4	▲ 1.2	▲ 10.1	4.5	3.5	26.5

【表Ⅱ-1-4】1日当たり医療費(医療機関種類別)

			実数(千円)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数	14.9	15.4	16.3	16.5	16.9	2.2	3.3	5.7	1.6	2.2
		医科病院	26.6	27.5	28.8	29.6	30.5	2.9	3.6	4.8	2.6	3.0
		大学病院	42.9	44.9	48.4	50.0	51.5	3.8	4.8	7.8	3.2	3.1
		公的病院	32.7	33.9	35.9	36.9	38.1	3.2	3.9	5.8	2.7	3.1
		法人病院	21.8	22.5	23.5	23.9	24.5	2.3	3.0	4.5	2.0	2.5
		個人病院	15.8	16.1	16.5	17.2	17.7	2.3	1.3	3.0	3.8	3.3
		(再)20床以上50床未満	15.7	16.2	17.0	17.3	17.5	2.0	3.1	5.1	1.7	1.5
		(再)50床以上100床未満	18.2	18.8	19.7	20.0	20.3	2.4	3.1	5.2	1.1	1.9
		(再)100床以上200床未満	20.9	21.5	22.5	22.8	23.3	2.1	2.8	4.6	1.6	2.1
		(再)200床以上300床未満	22.6	23.2	24.0	24.5	25.1	2.5	2.6	3.6	2.0	2.6
		(再)300床以上400床未満	27.3	28.4	29.8	30.6	31.5	2.3	3.9	5.1	2.7	3.0
		(再)400床以上500床未満	31.3	32.4	34.0	35.1	36.4	3.3	3.6	5.0	3.2	3.6
		(再)500床以上	40.4	42.3	45.3	46.8	48.5	3.9	4.9	7.1	3.3	3.5
		(再)200床未満	19.7	20.3	21.3	21.6	22.0	2.3	3.0	4.8	1.5	2.0
		(再)200床以上	31.1	32.4	34.1	35.2	36.4	3.3	4.0	5.3	3.1	3.4
	分	医科診療所	6.9	7.1	7.4	7.6	8.0	0.9	2.0	5.3	2.6	4.3
		公の診療所	8.9	8.8	8.9	9.2	9.7	▲ 4.4	▲ 1.2	1.8	2.8	6.3
		法人診療所	7.4	7.5	8.0	8.2	8.5	1.1	2.2	5.5	2.4	4.1
		個人診療所	6.1	6.2	6.4	6.6	6.9	0.2	1.6	4.6	3.0	4.5

【表Ⅱ-1-5】1件当たり日数(医療機関種類別)

			実数(日)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 0.5	▲ 1.8	▲ 2.1
		医科病院	2.9	2.9	2.9	2.9	2.8	▲ 0.4	0.0	1.3	▲ 2.8	▲ 2.1
		大学病院	2.1	2.1	2.0	2.0	2.0	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 1.3	▲ 1.4	▲ 0.7
		公的病院	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 0.8	▲ 2.0	▲ 1.5
		法人病院	3.4	3.4	3.5	3.4	3.3	▲ 0.3	0.2	2.3	▲ 3.4	▲ 2.6
		個人病院	3.5	3.5	3.6	3.3	3.1	1.5	1.0	3.3	▲ 8.2	▲ 5.1
		(再)20床以上50床未満	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	▲ 0.8	▲ 0.0	1.5	▲ 1.8	▲ 2.3
		(再)50床以上100床未満	2.7	2.7	2.8	2.7	2.6	▲ 0.6	0.0	1.6	▲ 2.3	▲ 2.5
		(再)100床以上200床未満	3.3	3.3	3.4	3.3	3.2	▲ 0.1	0.4	2.1	▲ 3.1	▲ 2.8
		(再)200床以上300床未満	3.7	3.7	3.8	3.6	3.5	▲ 0.1	0.3	2.6	▲ 3.6	▲ 2.5
		(再)300床以上400床未満	3.0	3.0	3.0	2.9	2.9	▲ 0.6	▲ 0.5	0.5	▲ 3.0	▲ 1.6
		(再)400床以上500床未満	2.8	2.8	2.8	2.7	2.7	0.3	0.3	1.2	▲ 2.7	▲ 1.6
		(再)500床以上	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	▲ 1.0	▲ 0.4	▲ 0.5	▲ 2.2	▲ 1.5
	分	(再)200床未満	3.0	3.0	3.1	3.0	2.9	▲ 0.1	0.3	1.9	▲ 2.7	▲ 2.6
		(再)200床以上	2.9	2.8	2.9	2.8	2.7	▲ 0.6	▲ 0.2	0.9	▲ 2.9	▲ 1.8
		医科診療所	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	▲ 1.5	▲ 1.3	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 1.4
		公的診療所	1.4	1.3	1.4	1.4	1.3	▲ 0.7	▲ 0.7	2.0	▲ 1.5	▲ 2.2
		法人診療所	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 1.5	▲ 1.3	▲ 1.6	▲ 0.9	▲ 1.5
		個人診療所	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 2.0	▲ 0.7	▲ 1.3

【表Ⅱ-2-1】入院 医療費(医療機関種類別)

				実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数		164,191	167,987	161,853	166,441	170,638	2.0	2.3	▲ 3.7	2.8	2.5	100.0
			医科病院	161,068	165,005	158,958	163,553	167,815	2.1	2.4	▲ 3.7	2.9	2.6	98.3
			大学病院	18,193	18,835	17,701	18,647	19,426	2.7	3.5	▲ 6.0	5.3	4.2	11.4
			公の病院	55,288	56,459	52,863	54,652	56,615	2.0	2.1	▲ 6.4	3.4	3.6	33.2
			法人病院	86,632	88,834	87,598	89,531	91,109	2.2	2.5	▲ 1.4	2.2	1.8	53.4
			個人病院	956	876	796	724	666	▲ 13.9	▲ 8.3	▲ 9.2	▲ 9.0	▲ 8.0	0.4
			(再)20床以上50床未満	2,503	2,562	2,566	2,644	2,634	0.1	2.4	0.2	3.0	▲ 0.4	1.5
			(再)50床以上100床未満	11,749	12,080	12,012	12,210	12,168	1.4	2.8	▲ 0.6	1.7	▲ 0.3	7.1
			(再)100床以上200床未満	33,832	35,118	34,728	35,433	36,133	3.6	3.8	▲ 1.1	2.0	2.0	21.2
			(再)200床以上300床未満	22,306	22,605	21,779	22,042	22,383	0.5	1.3	▲ 3.7	1.2	1.5	13.1
	分		(再)300床以上400床未満	24,825	25,226	24,143	24,885	25,639	1.8	1.6	▲ 4.3	3.1	3.0	15.0
			(再)400床以上500床未満	19,968	20,587	19,713	20,325	20,997	1.3	3.1	▲ 4.2	3.1	3.3	12.3
			(再)500床以上	45,886	46,826	44,016	46,015	47,861	2.5	2.0	▲ 6.0	4.5	4.0	28.0
			(再)200床未満	48,084	49,760	49,306	50,287	50,935	2.9	3.5	▲ 0.9	2.0	1.3	29.8
			(再)200床以上	112,984	115,245	109,652	113,266	116,880	1.7	2.0	▲ 4.9	3.3	3.2	68.5
			医科診療所	2,991	2,925	2,840	2,793	2,736	▲ 2.5	▲ 2.2	▲ 2.9	▲ 1.7	▲ 2.0	1.6
			公の診療所	40	38	38	36	36	▲ 1.3	▲ 3.3	▲ 1.8	▲ 3.7	▲ 0.7	0.0
			法人診療所	2,566	2,546	2,491	2,468	2,433	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 2.2	▲ 0.9	▲ 1.4	1.4
			個人診療所	386	341	312	289	267	▲ 12.5	▲ 11.6	▲ 8.4	▲ 7.4	▲ 7.4	0.2

【表Ⅱ-2-2】入院 受診延日数(医療機関種類別)

				実数(万日)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数		45,099	45,076	42,344	41,988	41,294	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 6.1	▲ 0.8	▲ 1.7	100.0
			医科病院	43,778	43,847	41,227	40,914	40,293	▲ 0.4	0.2	▲ 6.0	▲ 0.8	▲ 1.5	97.6
			大学病院	2,559	2,569	2,266	2,288	2,300	▲ 0.4	0.4	▲ 11.8	1.0	0.5	5.6
			公の病院	10,882	10,864	9,681	9,604	9,526	▲ 1.0	▲ 0.2	▲ 10.9	▲ 0.8	▲ 0.8	23.1
			法人病院	29,875	29,990	28,899	28,693	28,181	0.1	0.4	▲ 3.6	▲ 0.7	▲ 1.8	68.2
			個人病院	462	423	381	328	286	▲ 14.2	▲ 8.6	▲ 9.9	▲ 13.9	▲ 12.8	0.7
			(再)20床以上50床未満	853	852	843	851	831	▲ 2.0	▲ 0.1	▲ 1.0	1.0	▲ 2.4	2.0
			(再)50床以上100床未満	4,038	4,090	3,981	3,970	3,836	▲ 0.6	1.3	▲ 2.7	▲ 0.3	▲ 3.4	9.3
			(再)100床以上200床未満	11,894	12,113	11,704	11,656	11,511	1.7	1.8	▲ 3.4	▲ 0.4	▲ 1.2	27.9
			(再)200床以上300床未満	7,821	7,779	7,362	7,244	7,090	▲ 1.7	▲ 0.5	▲ 5.4	▲ 1.6	▲ 2.1	17.2
			(再)300床以上400床未満	6,794	6,693	6,186	6,123	6,075	▲ 0.3	▲ 1.5	▲ 7.6	▲ 1.0	▲ 0.8	14.7
			(再)400床以上500床未満	4,644	4,686	4,347	4,284	4,227	▲ 1.4	0.9	▲ 7.2	▲ 1.5	▲ 1.3	10.2
			(再)500床以上	7,735	7,634	6,805	6,787	6,722	▲ 1.2	▲ 1.3	▲ 10.9	▲ 0.3	▲ 1.0	16.3
			(再)200床未満	16,784	17,055	16,528	16,477	16,178	0.9	1.6	▲ 3.1	▲ 0.3	▲ 1.8	39.2
			(再)200床以上	26,994	26,792	24,699	24,437	24,115	▲ 1.2	▲ 0.7	▲ 7.8	▲ 1.1	▲ 1.3	58.4
	分	医科診療所		1,290	1,216	1,104	1,050	980	▲ 5.2	▲ 5.7	▲ 9.2	▲ 4.8	▲ 6.6	2.4
			公の診療所	26	25	23	22	21	▲ 1.3	▲ 5.1	▲ 7.0	▲ 5.9	▲ 3.1	0.1
		法人診療所		1,091	1,041	954	914	859	▲ 4.2	▲ 4.6	▲ 8.3	▲ 4.2	▲ 6.1	2.1
			個人診療所	172	150	126	114	100	▲ 11.9	▲ 12.8	▲ 15.9	▲ 9.7	▲ 11.9	0.2

【表Ⅱ-2-3】入院 件数(医療機関種類別)

				実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数		2,947	2,941	2,704	2,734	2,725	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 8.1	1.1	▲ 0.3	100.0
			医科病院	2,802	2,803	2,576	2,608	2,605	▲ 0.0	0.0	▲ 8.1	1.2	▲ 0.1	95.6
			大学病院	250	253	224	233	238	0.9	1.1	▲ 11.5	4.1	2.3	8.7
			公の病院	940	937	829	847	852	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 11.5	2.1	0.7	31.3
			法人病院	1,591	1,594	1,506	1,514	1,501	0.3	0.2	▲ 5.5	0.5	▲ 0.8	55.1
			個人病院	21	19	17	15	13	▲ 14.6	▲ 9.9	▲ 11.9	▲ 12.0	▲ 10.3	0.5
			(再)20床以上50床未満	64	64	61	61	60	▲ 1.4	▲ 0.8	▲ 4.8	0.9	▲ 2.0	2.2
			(再)50床以上100床未満	235	236	224	225	219	▲ 0.7	0.2	▲ 5.1	0.3	▲ 2.6	8.0
			(再)100床以上200床未満	622	631	599	603	601	1.8	1.5	▲ 5.1	0.6	▲ 0.3	22.0
			(再)200床以上300床未満	413	410	379	379	375	▲ 1.5	▲ 0.8	▲ 7.6	▲ 0.0	▲ 1.1	13.7
			(再)300床以上400床未満	445	442	401	407	408	0.1	▲ 0.7	▲ 9.2	1.5	0.3	15.0
			(再)400床以上500床未満	343	345	314	317	319	▲ 1.3	0.7	▲ 9.1	1.1	0.4	11.7
			(再)500床以上	679	675	599	617	624	0.1	▲ 0.6	▲ 11.3	3.0	1.2	22.9
			(再)200床未満	922	931	884	888	879	0.9	1.0	▲ 5.1	0.5	▲ 1.0	32.3
			(再)200床以上	1,880	1,872	1,693	1,720	1,726	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 9.6	1.6	0.3	63.3
	分	医科診療所		142	137	125	123	118	▲ 3.9	▲ 4.0	▲ 8.1	▲ 1.8	▲ 4.5	4.3
			公の診療所	2	2	2	2	2	▲ 3.4	▲ 5.3	▲ 11.0	▲ 4.4	▲ 1.2	0.1
			法人診療所	120	117	108	107	103	▲ 2.7	▲ 2.8	▲ 7.5	▲ 1.1	▲ 3.5	3.8
			個人診療所	20	18	16	15	13	▲ 10.3	▲ 10.8	▲ 11.6	▲ 6.4	▲ 12.1	0.5

【表Ⅱ-2-4】入院 1日当たり医療費(医療機関種類別)

			実数(千円)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数		36.4	37.3	38.2	39.6	41.3	2.5	2.4	2.6	3.7	4.2
		医科病院	36.8	37.6	38.6	40.0	41.6	2.5	2.3	2.5	3.7	4.2
		大学病院	71.1	73.3	78.1	81.5	84.5	3.1	3.1	6.5	4.3	3.6
		公の病院	50.8	52.0	54.6	56.9	59.4	3.0	2.3	5.1	4.2	4.4
		法人病院	29.0	29.6	30.3	31.2	32.3	2.1	2.1	2.3	2.9	3.6
		個人病院	20.7	20.7	20.9	22.1	23.3	0.4	0.2	0.8	5.7	5.4
		(再)20床以上50床未満	29.4	30.1	30.4	31.0	31.7	2.1	2.5	1.2	2.0	2.0
		(再)50床以上100床未満	29.1	29.5	30.2	30.8	31.7	2.1	1.5	2.2	1.9	3.1
		(再)100床以上200床未満	28.4	29.0	29.7	30.4	31.4	1.9	1.9	2.3	2.5	3.3
		(再)200床以上300床未満	28.5	29.1	29.6	30.4	31.6	2.3	1.9	1.8	2.9	3.8
		(再)300床以上400床未満	36.5	37.7	39.0	40.6	42.2	2.1	3.2	3.5	4.1	3.8
		(再)400床以上500床未満	43.0	43.9	45.4	47.4	49.7	2.7	2.2	3.2	4.6	4.7
		(再)500床以上	59.3	61.3	64.7	67.8	71.2	3.8	3.4	5.5	4.8	5.0
		(再)200床未満	28.6	29.2	29.8	30.5	31.5	1.9	1.8	2.2	2.3	3.2
		(再)200床以上	41.9	43.0	44.4	46.4	48.5	2.9	2.8	3.2	4.4	4.6
		医科診療所	23.2	24.1	25.7	26.6	27.9	2.9	3.7	7.0	3.4	4.9
		公の診療所	15.1	15.4	16.2	16.6	17.0	0.0	1.9	5.5	2.3	2.4
		法人診療所	23.5	24.5	26.1	27.0	28.3	3.5	4.0	6.7	3.4	5.0
		個人診療所	22.4	22.7	24.7	25.4	26.6	▲ 0.6	1.4	8.8	2.6	5.1

【表Ⅱ-2-5】入院 1 件当たり日数(医療機関種別)

				実数(日)					対前年度比(%)				
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分		総数		15.3	15.3	15.7	15.4	15.2	▲ 0.3	0.1	2.2	▲ 1.9	▲ 1.3
		医科病院		15.6	15.6	16.0	15.7	15.5	▲ 0.3	0.1	2.3	▲ 2.0	▲ 1.4
		大学病院		10.2	10.1	10.1	9.8	9.6	▲ 1.2	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 3.0	▲ 1.8
		公の病院		11.6	11.6	11.7	11.3	11.2	▲ 0.6	0.1	0.7	▲ 2.8	▲ 1.5
		法人病院		18.8	18.8	19.2	19.0	18.8	▲ 0.2	0.2	2.0	▲ 1.2	▲ 0.9
		個人病院		21.6	21.9	22.4	21.9	21.3	0.4	1.5	2.2	▲ 2.2	▲ 2.8
		(再)20床以上50床未満		13.3	13.4	13.9	13.9	13.9	▲ 0.6	0.7	4.0	0.1	▲ 0.4
		(再)50床以上100床未満		17.2	17.3	17.8	17.7	17.5	0.1	1.0	2.5	▲ 0.6	▲ 0.8
		(再)100床以上200床未満		19.1	19.2	19.5	19.3	19.2	▲ 0.1	0.4	1.8	▲ 1.0	▲ 0.9
		(再)200床以上300床未満		18.9	19.0	19.4	19.1	18.9	▲ 0.2	0.2	2.4	▲ 1.6	▲ 1.0
		(再)300床以上400床未満		15.3	15.1	15.4	15.0	14.9	▲ 0.4	▲ 0.8	1.8	▲ 2.4	▲ 1.1
		(再)400床以上500床未満		13.5	13.6	13.9	13.5	13.3	▲ 0.1	0.2	2.1	▲ 2.6	▲ 1.7
		(再)500床以上		11.4	11.3	11.4	11.0	10.8	▲ 1.4	▲ 0.7	0.5	▲ 3.2	▲ 2.2
		(再)200床未満		18.2	18.3	18.7	18.5	18.4	▲ 0.0	0.6	2.1	▲ 0.8	▲ 0.8
		(再)200床以上		14.4	14.3	14.6	14.2	14.0	▲ 0.7	▲ 0.3	2.0	▲ 2.6	▲ 1.7
		医科診療所		9.1	8.9	8.8	8.5	8.3	▲ 1.4	▲ 1.8	▲ 1.3	▲ 3.1	▲ 2.3
		公の診療所		13.6	13.6	14.2	14.0	13.7	2.2	0.2	4.6	▲ 1.6	▲ 1.9
		法人診療所		9.1	8.9	8.8	8.6	8.3	▲ 1.5	▲ 1.8	▲ 0.9	▲ 3.1	▲ 2.7
		個人診療所		8.5	8.3	7.9	7.7	7.7	▲ 1.8	▲ 2.3	▲ 4.8	▲ 3.6	0.3

【表Ⅱ-2-6】入院 推計新規入院件数(医療機関種類別)

				実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数		1,514.3	1,513.2	1,355.9	1,399.4	1,414.2	0.1	▲ 0.1	▲ 10.4	3.2	1.1	100.0
			医科病院	1,409.0	1,411.9	1,262.6	1,306.2	1,324.1	0.3	0.2	▲ 10.6	3.5	1.4	93.6
			大学病院	171.9	174.6	154.5	163.2	168.3	1.5	1.6	▲ 11.5	5.6	3.2	11.9
			公の病院	601.6	600.4	528.3	548.8	557.5	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 12.0	3.9	1.6	39.4
			法人病院	629.0	631.3	575.1	589.9	594.1	0.6	0.4	▲ 8.9	2.6	0.7	42.0
			個人病院	6.4	5.6	4.6	4.3	4.2	▲ 15.3	▲ 12.7	▲ 17.5	▲ 6.5	▲ 3.8	0.3
			(再)20床以上50床未満	37.4	37.0	34.0	34.3	33.8	▲ 0.9	▲ 1.1	▲ 8.0	0.9	▲ 1.7	2.4
			(再)50床以上100床未満	105.9	105.1	96.2	97.2	95.8	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 8.5	1.1	▲ 1.5	6.8
			(再)100床以上200床未満	239.0	242.1	221.7	227.0	229.8	2.1	1.3	▲ 8.4	2.3	1.3	16.3
			(再)200床以上300床未満	161.5	160.3	141.7	145.6	146.3	▲ 1.2	▲ 0.7	▲ 11.6	2.7	0.5	10.3
			(再)300床以上400床未満	229.3	230.2	204.6	212.8	215.8	0.5	0.4	▲ 11.1	4.0	1.4	15.3
			(再)400床以上500床未満	196.7	198.2	176.7	182.5	185.7	▲ 1.3	0.8	▲ 10.9	3.3	1.7	13.1
			(再)500床以上	439.1	438.9	387.6	406.8	417.0	1.0	▲ 0.0	▲ 11.7	5.0	2.5	29.5
			(再)200床未満	382.4	384.3	351.9	358.5	359.3	1.0	0.5	▲ 8.4	1.9	0.2	25.4
			(再)200床以上	1,026.6	1,027.7	910.6	947.7	964.8	0.1	0.1	▲ 11.4	4.1	1.8	68.2
	分	医科診療所		103.2	99.9	92.2	91.7	88.4	▲ 3.3	▲ 3.2	▲ 7.7	▲ 0.5	▲ 3.6	6.3
			公の診療所	1.1	1.1	0.9	0.9	0.9	▲ 5.1	▲ 5.3	▲ 14.5	▲ 3.0	0.4	0.1
		法人診療所		87.1	85.4	79.2	79.3	77.4	▲ 2.1	▲ 2.0	▲ 7.2	0.2	▲ 2.4	5.5
			個人診療所	15.0	13.5	12.1	11.5	10.1	▲ 9.7	▲ 9.9	▲ 10.1	▲ 5.2	▲ 12.2	0.7

【表Ⅱ-2-7】入院 推計平均在院日数(医療機関種類別)

			実数(日)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	電 算	総数	29.8	29.8	31.2	30.0	29.2	▲ 0.6	0.0	4.8	▲ 3.9	▲ 2.7
		医科病院	31.1	31.1	32.7	31.3	30.4	▲ 0.7	▲ 0.1	5.2	▲ 4.1	▲ 2.8
		大学病院	14.9	14.7	14.7	14.0	13.7	▲ 1.9	▲ 1.1	▲ 0.3	▲ 4.4	▲ 2.6
		公の病院	18.1	18.1	18.3	17.5	17.1	▲ 0.9	0.0	1.3	▲ 4.5	▲ 2.4
		法人病院	47.5	47.5	50.2	48.6	47.4	▲ 0.5	0.0	5.8	▲ 3.2	▲ 2.5
		個人病院	72.0	75.4	82.3	75.8	68.7	1.3	4.8	9.2	▲ 8.0	▲ 9.4
	処 理	(再)20床以上50床未満	22.8	23.0	24.8	24.8	24.6	▲ 1.1	1.0	7.6	0.1	▲ 0.7
		(再)50床以上100床未満	38.1	38.9	41.4	40.8	40.1	0.3	2.1	6.4	▲ 1.3	▲ 1.9
		(再)100床以上200床未満	49.8	50.0	52.8	51.4	50.1	▲ 0.4	0.5	5.5	▲ 2.7	▲ 2.5
		(再)200床以上300床未満	48.4	48.5	51.9	49.8	48.5	▲ 0.6	0.2	7.1	▲ 4.2	▲ 2.6
		(再)300床以上400床未満	29.6	29.1	30.2	28.8	28.2	▲ 0.8	▲ 1.9	4.0	▲ 4.8	▲ 2.1
		(再)400床以上500床未満	23.6	23.6	24.6	23.5	22.8	▲ 0.1	0.1	4.1	▲ 4.6	▲ 3.0
	分	(再)500床以上	17.6	17.4	17.6	16.7	16.1	▲ 2.2	▲ 1.3	0.9	▲ 5.0	▲ 3.4
		(再)200床未満	43.9	44.4	47.0	46.0	45.0	▲ 0.0	1.1	5.8	▲ 2.1	▲ 2.0
		(再)200床以上	26.3	26.1	27.1	25.8	25.0	▲ 1.3	▲ 0.9	4.0	▲ 4.9	▲ 3.1
		医科診療所	12.5	12.2	12.0	11.4	11.1	▲ 2.0	▲ 2.6	▲ 1.7	▲ 4.3	▲ 3.1
		公の診療所	23.7	23.7	25.8	25.1	24.2	4.0	0.2	8.8	▲ 3.0	▲ 3.4
	法人診療所	12.5	12.2	12.0	11.5	11.1	▲ 2.2	▲ 2.7	▲ 1.2	▲ 4.4	▲ 3.8	
	個人診療所	11.5	11.1	10.4	9.9	9.9	▲ 2.5	▲ 3.2	▲ 6.4	▲ 4.8	0.3	

【表Ⅱ-3-1】入院外 医療費(医療機関種類別)

				実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分		総数		142,399	145,506	139,219	149,813	159,053	1.1	2.2	▲ 4.3	7.6	6.2	100.0
		医科病院		60,866	63,143	61,196	65,634	67,821	1.9	3.7	▲ 3.1	7.3	3.3	42.6
		大学病院		9,655	10,375	10,328	11,346	11,852	5.3	7.5	▲ 0.5	9.9	4.5	7.5
		公の病院		24,445	25,577	24,766	26,341	27,276	2.4	4.6	▲ 3.2	6.4	3.5	17.1
		法人病院		26,403	26,871	25,826	27,668	28,434	0.7	1.8	▲ 3.9	7.1	2.8	17.9
		個人病院		364	320	276	279	259	▲ 17.9	▲ 12.1	▲ 13.8	1.2	▲ 7.3	0.2
		(再)20床以上50床未満		2,020	2,007	1,930	2,038	2,107	▲ 2.9	▲ 0.6	▲ 3.8	5.6	3.4	1.3
		(再)50床以上100床未満		5,237	5,280	5,049	5,357	5,521	▲ 0.8	0.8	▲ 4.4	6.1	3.1	3.5
		(再)100床以上200床未満		10,359	10,558	10,199	10,917	11,309	1.3	1.9	▲ 3.4	7.0	3.6	7.1
		(再)200床以上300床未満		6,209	6,271	5,882	6,265	6,351	▲ 1.3	1.0	▲ 6.2	6.5	1.4	4.0
		(再)300床以上400床未満		8,508	8,791	8,487	9,018	9,326	2.9	3.3	▲ 3.5	6.3	3.4	5.9
		(再)400床以上500床未満		7,567	7,981	7,723	8,261	8,435	0.5	5.5	▲ 3.2	7.0	2.1	5.3
		(再)500床以上		20,965	22,255	21,926	23,778	24,771	4.6	6.2	▲ 1.5	8.4	4.2	15.6
		(再)200床未満		17,616	17,845	17,178	18,312	18,938	0.2	1.3	▲ 3.7	6.6	3.4	11.9
		(再)200床以上		43,250	45,298	44,018	47,322	48,883	2.7	4.7	▲ 2.8	7.5	3.3	30.7
		医科診療所		81,334	82,182	77,840	83,941	90,929	0.5	1.0	▲ 5.3	7.8	8.3	57.2
		公の診療所		869	831	659	699	781	▲ 8.6	▲ 4.4	▲ 20.7	6.1	11.7	0.5
		法人診療所		54,618	55,713	53,523	57,896	63,035	1.7	2.0	▲ 3.9	8.2	8.9	39.6
		個人診療所		25,847	25,638	23,658	25,345	27,113	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 7.7	7.1	7.0	17.0

【表Ⅱ-3-2】入院外 受診延日数(医療機関種類別)

				実数(万日)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数		160,444	158,459	142,557	149,245	153,843	▲ 0.6	▲ 1.2	▲ 10.0	4.7	3.1	100.0
			医科病院	39,778	39,078	35,125	36,563	37,061	▲ 1.3	▲ 1.8	▲ 10.1	4.1	1.4	24.1
			大学病院	3,937	3,934	3,521	3,713	3,771	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 10.5	5.5	1.6	2.5
			公の病院	13,514	13,304	11,928	12,344	12,515	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 10.3	3.5	1.4	8.1
			法人病院	21,957	21,518	19,410	20,250	20,540	▲ 1.2	▲ 2.0	▲ 9.8	4.3	1.4	13.4
			個人病院	370	322	267	256	235	▲ 20.1	▲ 13.1	▲ 17.2	▲ 3.9	▲ 8.2	0.2
			(再)20床以上50床未満	2,033	1,976	1,803	1,857	1,871	▲ 3.6	▲ 2.8	▲ 8.7	3.0	0.7	1.2
			(再)50床以上100床未満	5,296	5,159	4,661	4,827	4,861	▲ 2.4	▲ 2.6	▲ 9.7	3.6	0.7	3.2
			(再)100床以上200床未満	9,235	9,138	8,287	8,648	8,849	▲ 0.0	▲ 1.1	▲ 9.3	4.4	2.3	5.8
			(再)200床以上300床未満	4,801	4,678	4,153	4,307	4,339	▲ 3.3	▲ 2.6	▲ 11.2	3.7	0.7	2.8
			(再)300床以上400床未満	5,421	5,306	4,764	4,951	5,017	▲ 0.1	▲ 2.1	▲ 10.2	3.9	1.3	3.3
			(再)400床以上500床未満	4,163	4,136	3,719	3,859	3,865	▲ 3.0	▲ 0.6	▲ 10.1	3.8	0.2	2.5
			(再)500床以上	8,830	8,686	7,736	8,113	8,258	▲ 0.2	▲ 1.6	▲ 10.9	4.9	1.8	5.4
			(再)200床未満	16,564	16,272	14,752	15,333	15,581	▲ 1.2	▲ 1.8	▲ 9.3	3.9	1.6	10.1
			(再)200床以上	23,214	22,806	20,373	21,230	21,480	▲ 1.3	▲ 1.8	▲ 10.7	4.2	1.2	14.0
	分	医科診療所		120,421	119,160	107,230	112,432	116,478	▲ 0.4	▲ 1.0	▲ 10.0	4.9	3.6	75.7
			公の診療所	998	967	758	780	817	▲ 4.2	▲ 3.1	▲ 21.6	3.0	4.7	0.5
		法人診療所		76,287	76,124	69,373	73,119	76,275	0.5	▲ 0.2	▲ 8.9	5.4	4.3	49.6
			個人診療所	43,136	42,070	37,099	38,532	39,385	▲ 2.0	▲ 2.5	▲ 11.8	3.9	2.2	25.6

【表Ⅱ-3-3】入院外 件数 (医療機関種類別)

				実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数		103,315	103,200	94,212	99,316	103,631	0.7	▲ 0.1	▲ 8.7	5.4	4.3	100.0
			医科病院	25,920	25,689	23,315	24,425	24,973	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 9.2	4.8	2.2	24.1
			大学病院	2,875	2,887	2,607	2,743	2,793	0.5	0.4	▲ 9.7	5.2	1.8	2.7
			公の病院	9,351	9,268	8,364	8,684	8,868	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 9.8	3.8	2.1	8.6
			法人病院	13,474	13,340	12,182	12,836	13,159	▲ 0.2	▲ 1.0	▲ 8.7	5.4	2.5	12.7
			個人病院	220	194	163	161	152	▲ 18.5	▲ 11.6	▲ 16.2	▲ 0.7	▲ 5.6	0.1
			(再)20床以上50床未満	1,240	1,214	1,117	1,167	1,194	▲ 2.4	▲ 2.0	▲ 8.0	4.4	2.3	1.2
			(再)50床以上100床未満	3,213	3,181	2,917	3,049	3,101	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 8.3	4.5	1.7	3.0
			(再)100床以上200床未満	5,737	5,742	5,274	5,551	5,748	0.9	0.1	▲ 8.2	5.3	3.5	5.5
			(再)200床以上300床未満	3,041	2,989	2,683	2,807	2,859	▲ 2.3	▲ 1.7	▲ 10.2	4.6	1.9	2.8
			(再)300床以上400床未満	3,603	3,554	3,229	3,375	3,441	0.5	▲ 1.3	▲ 9.2	4.5	1.9	3.3
			(再)400床以上500床未満	2,820	2,814	2,541	2,646	2,673	▲ 2.6	▲ 0.2	▲ 9.7	4.1	1.0	2.6
	分		(再)500床以上	6,266	6,194	5,554	5,830	5,958	0.4	▲ 1.1	▲ 10.3	5.0	2.2	5.7
			(再)200床未満	10,190	10,137	9,308	9,767	10,042	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 8.2	4.9	2.8	9.7
			(再)200床以上	15,730	15,552	14,006	14,658	14,931	▲ 0.7	▲ 1.1	▲ 9.9	4.7	1.9	14.4
			医科診療所	77,239	77,365	70,762	74,723	78,455	1.0	0.2	▲ 8.5	5.6	5.0	75.7
			公の診療所	753	734	566	591	632	▲ 3.5	▲ 2.4	▲ 22.8	4.3	6.9	0.6
			法人診療所	47,194	47,682	44,159	46,915	49,657	2.0	1.0	▲ 7.4	6.2	5.8	47.9
			個人診療所	29,292	28,949	26,037	27,217	28,166	▲ 0.4	▲ 1.2	▲ 10.1	4.5	3.5	27.2

【表Ⅱ-3-4】入院外 1日当たり医療費(医療機関種類別)

			実数(千円)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分		総数	8.9	9.2	9.8	10.0	10.3	1.8	3.5	6.4	2.8	3.0
		医科病院	15.3	16.2	17.4	18.0	18.3	3.3	5.6	7.8	3.0	1.9
		大学病院	24.5	26.4	29.3	30.6	31.4	5.4	7.5	11.2	4.2	2.8
		公の病院	18.1	19.2	20.8	21.3	21.8	3.5	6.3	8.0	2.8	2.1
		法人病院	12.0	12.5	13.3	13.7	13.8	1.9	3.9	6.5	2.7	1.3
		個人病院	9.8	9.9	10.3	10.9	11.0	2.7	1.1	4.1	5.4	1.0
		(再)20床以上50床未満	9.9	10.2	10.7	11.0	11.3	0.8	2.2	5.3	2.6	2.6
		(再)50床以上100床未満	9.9	10.2	10.8	11.1	11.4	1.6	3.5	5.9	2.4	2.4
		(再)100床以上200床未満	11.2	11.6	12.3	12.6	12.8	1.4	3.0	6.5	2.6	1.2
		(再)200床以上300床未満	12.9	13.4	14.2	14.5	14.6	2.0	3.6	5.6	2.7	0.6
		(再)300床以上400床未満	15.7	16.6	17.8	18.2	18.6	3.0	5.6	7.5	2.3	2.1
		(再)400床以上500床未満	18.2	19.3	20.8	21.4	21.8	3.6	6.1	7.6	3.1	1.9
		(再)500床以上	23.7	25.6	28.3	29.3	30.0	4.8	7.9	10.6	3.4	2.3
		(再)200床未満	10.6	11.0	11.6	11.9	12.2	1.5	3.1	6.2	2.6	1.8
		(再)200床以上	18.6	19.9	21.6	22.3	22.8	4.1	6.6	8.8	3.2	2.1
		医科診療所	6.8	6.9	7.3	7.5	7.8	0.9	2.1	5.3	2.8	4.6
		公の診療所	8.7	8.6	8.7	9.0	9.6	▲ 4.6	▲ 1.3	1.2	3.0	6.6
		法人診療所	7.2	7.3	7.7	7.9	8.3	1.2	2.2	5.4	2.6	4.4
		個人診療所	6.0	6.1	6.4	6.6	6.9	0.3	1.7	4.6	3.1	4.7

【表Ⅱ-3-5】入院外 1 件当たり日数(医療機関種類別)

			実数(日)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数		1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 0.7	▲ 1.2
		医科病院	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 1.0	▲ 0.6	▲ 0.9
		大学病院	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 0.9	0.2	▲ 0.2
		公的病院	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 0.6	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 0.7
		法人病院	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 1.1
		個人病院	1.7	1.7	1.6	1.6	1.5	▲ 1.9	▲ 1.7	▲ 1.2	▲ 3.2	▲ 2.8
		(再)20床以上50床未満	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 1.3	▲ 1.5
		(再)50床以上100床未満	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 1.4	▲ 1.6	▲ 1.5	▲ 0.9	▲ 1.0
		(再)100床以上200床未満	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 0.9	▲ 1.1	▲ 1.3	▲ 0.9	▲ 1.2
		(再)200床以上300床未満	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	▲ 1.0	▲ 0.9	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.1
		(再)300床以上400床未満	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 0.5	▲ 0.8	▲ 1.2	▲ 0.6	▲ 0.6
		(再)400床以上500床未満	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.9
		(再)500床以上	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 0.7	▲ 0.1	▲ 0.4
		(再)200床未満	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 1.1	▲ 1.2	▲ 1.3	▲ 0.9	▲ 1.2
		(再)200床以上	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	▲ 0.7	▲ 0.6	▲ 0.8	▲ 0.4	▲ 0.7
	分	医科診療所	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.4	▲ 1.2	▲ 1.6	▲ 0.7	▲ 1.3
		公的診療所	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	▲ 0.7	▲ 0.7	1.6	▲ 1.3	▲ 2.1
		法人診療所	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 1.5	▲ 1.2	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 1.4
		個人診療所	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	▲ 1.6	▲ 1.3	▲ 2.0	▲ 0.6	▲ 1.2

【表Ⅲ-1-1】医療費(都道府県別)

		実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)	
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
電	総数	306,590	313,493	301,073	316,254	329,691	1.6	2.3	▲ 4.0	5.0	4.2	100.0	
	北海道	15,633	15,920	15,255	15,677	16,109	1.0	1.8	▲ 4.2	2.8	2.8	4.9	
	算	青 森	3,095	3,133	3,019	3,067	3,088	1.2	1.2	▲ 3.6	1.6	0.7	0.9
		岩 手	2,806	2,822	2,730	2,815	2,855	0.9	0.5	▲ 3.2	3.1	1.4	0.9
		宮 城	5,183	5,296	5,145	5,368	5,570	1.8	2.2	▲ 2.9	4.3	3.8	1.7
		秋 田	2,496	2,522	2,441	2,480	2,519	1.3	1.0	▲ 3.2	1.6	1.6	0.8
		山 形	2,705	2,739	2,621	2,736	2,822	1.0	1.3	▲ 4.3	4.4	3.1	0.9
		福 島	4,319	4,376	4,172	4,287	4,417	0.8	1.3	▲ 4.7	2.8	3.0	1.3
		茨 城	5,938	6,049	5,817	6,137	6,350	0.9	1.9	▲ 3.8	5.5	3.5	1.9
		栃 木	4,569	4,687	4,511	4,740	4,898	1.3	2.6	▲ 3.8	5.1	3.3	1.5
		群 馬	4,797	4,865	4,687	4,942	5,140	1.1	1.4	▲ 3.7	5.5	4.0	1.6
		埼 玉	13,596	14,100	13,677	14,606	15,246	2.4	3.7	▲ 3.0	6.8	4.4	4.6
	千 葉	12,608	12,938	12,637	13,522	14,127	2.4	2.6	▲ 2.3	7.0	4.5	4.3	
	東 京	31,902	32,898	30,979	33,690	35,513	2.4	3.1	▲ 5.8	8.8	5.4	10.8	
	神奈川	18,300	18,815	18,081	19,539	20,592	2.8	2.8	▲ 3.9	8.1	5.4	6.2	
	新 潟	4,925	4,993	4,795	4,905	5,075	0.9	1.4	▲ 4.0	2.3	3.5	1.5	
	処	富 山	2,699	2,746	2,624	2,724	2,816	2.1	1.8	▲ 4.5	3.8	3.4	0.9
		石 川	3,044	3,094	2,924	3,034	3,161	0.9	1.6	▲ 5.5	3.8	4.2	1.0
		福 井	2,014	2,036	1,922	2,002	2,063	1.5	1.1	▲ 5.6	4.2	3.0	0.6
		山 梨	1,845	1,882	1,810	1,914	1,991	1.2	2.0	▲ 3.8	5.7	4.0	0.6
長 野		4,787	4,870	4,724	4,937	5,124	1.9	1.7	▲ 3.0	4.5	3.8	1.6	
岐 阜		4,517	4,555	4,343	4,596	4,782	0.4	0.9	▲ 4.7	5.8	4.0	1.5	
静 岡		8,272	8,456	8,234	8,664	8,994	1.4	2.2	▲ 2.6	5.2	3.8	2.7	
愛 知		16,661	17,097	16,512	17,533	18,483	2.0	2.6	▲ 3.4	6.2	5.4	5.6	
三 重		4,045	4,127	3,942	4,093	4,289	1.3	2.0	▲ 4.5	3.8	4.8	1.3	
滋 賀		2,953	3,012	2,864	2,997	3,185	1.5	2.0	▲ 4.9	4.6	6.3	1.0	
理	京 都	6,772	6,933	6,599	6,931	7,273	1.6	2.4	▲ 4.8	5.0	4.9	2.2	
	大 阪	23,630	24,232	23,278	24,312	25,641	1.4	2.5	▲ 3.9	4.4	5.5	7.8	
	兵 庫	13,804	14,106	13,459	14,155	14,847	1.9	2.2	▲ 4.6	5.2	4.9	4.5	
	奈 良	3,524	3,639	3,503	3,658	3,847	2.4	3.3	▲ 3.7	4.4	5.1	1.2	
	和歌山	2,619	2,691	2,589	2,669	2,743	0.0	2.7	▲ 3.8	3.1	2.8	0.8	
	鳥 取	1,556	1,585	1,546	1,604	1,641	1.6	1.8	▲ 2.5	3.7	2.3	0.5	
	島 根	1,788	1,827	1,766	1,810	1,852	0.2	2.2	▲ 3.3	2.5	2.3	0.6	
	岡 山	5,335	5,450	5,224	5,409	5,586	0.5	2.1	▲ 4.2	3.6	3.3	1.7	
	広 島	7,434	7,597	7,345	7,543	7,812	1.0	2.2	▲ 3.3	2.7	3.6	2.4	
	山 口	3,960	3,983	3,834	3,927	4,068	0.5	0.6	▲ 3.8	2.4	3.6	1.2	
分	徳 島	2,281	2,317	2,244	2,280	2,336	0.7	1.6	▲ 3.1	1.6	2.4	0.7	
	香 川	2,637	2,689	2,572	2,689	2,762	0.8	2.0	▲ 4.3	4.5	2.7	0.8	
	愛 媛	3,815	3,905	3,727	3,800	3,905	0.1	2.4	▲ 4.6	2.0	2.7	1.2	
	高 知	2,343	2,333	2,273	2,309	2,329	1.0	▲ 0.4	▲ 2.6	1.6	0.9	0.7	
	福 岡	14,673	14,914	14,229	14,988	15,639	1.7	1.6	▲ 4.6	5.3	4.3	4.7	
	佐 賀	2,320	2,394	2,347	2,412	2,571	2.5	3.2	▲ 2.0	2.8	6.6	0.8	
	長 崎	4,033	4,084	3,936	3,996	4,109	0.5	1.3	▲ 3.6	1.5	2.8	1.2	
	熊 本	5,300	5,384	5,218	5,373	5,568	1.2	1.6	▲ 3.1	3.0	3.6	1.7	
	大 分	3,462	3,527	3,427	3,531	3,627	1.1	1.9	▲ 2.8	3.0	2.7	1.1	
	宮 崎	2,944	3,000	2,886	2,965	3,066	0.6	1.9	▲ 3.8	2.7	3.4	0.9	
分	鹿児島	5,094	5,202	5,087	5,222	5,415	1.7	2.1	▲ 2.2	2.7	3.7	1.6	
	沖 縄	3,559	3,673	3,520	3,662	3,846	2.7	3.2	▲ 4.2	4.0	5.0	1.2	

【表Ⅲ-1-2】受診延日数(都道府県別)

			実数(万日)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 													

【表Ⅲ-1-3】件数(都道府県別)

[illegible]

【表Ⅲ-1-4】1日当たり医療費(都道府県別)

			実数(千円)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	総数	14.9	15.4	16.3	16.5	16.9	2.2	3.3	5.7	1.6	2.2
		北海道	17.7	18.2	19.0	19.4	19.8	2.1	3.0	4.7	1.8	1.9
		青 森	14.2	14.6	15.4	15.7	16.0	2.7	3.1	5.4	1.7	1.9
		岩 手	14.6	14.9	15.5	15.9	16.2	2.3	2.2	4.1	2.6	1.6
		宮 城	14.8	15.4	16.2	16.5	16.9	2.1	3.7	5.7	1.6	2.4
		秋 田	14.8	15.3	15.8	16.1	16.4	2.6	2.8	3.9	1.7	1.8
		山 形	14.4	14.8	15.3	15.7	16.0	1.6	2.7	3.7	2.5	2.1
		福 島	14.8	15.3	16.0	16.2	16.5	2.1	3.6	4.6	1.2	1.9
		茨 城	14.7	15.2	16.0	16.3	16.5	1.6	3.1	5.3	1.9	1.4
		栃 木	14.8	15.4	16.2	16.5	16.8	1.9	4.3	5.2	1.9	1.7
		群 馬	15.2	15.6	16.5	16.8	17.2	1.9	3.0	5.7	1.7	2.1
		埼 玉	13.7	14.2	15.3	15.5	15.7	2.3	4.1	7.4	1.2	1.5
		千 葉	14.8	15.3	16.5	16.8	17.0	2.5	3.8	7.9	1.5	1.4
		東 京	14.7	15.3	16.4	16.6	17.0	2.2	3.9	7.1	1.6	1.9
		神奈川	14.0	14.5	15.5	15.7	16.1	2.3	3.5	6.5	1.7	2.3
		新 潟	14.6	15.1	15.8	16.0	16.4	1.5	3.2	4.8	1.2	3.0
		富 山	16.0	16.5	17.4	17.6	18.0	2.0	3.3	5.6	0.7	2.3
		石 川	16.3	16.8	17.6	17.9	18.2	1.0	3.3	4.8	1.2	1.8
		福 井	15.9	16.3	17.0	17.2	17.6	1.3	2.6	4.2	1.1	2.1
		山 梨	14.3	14.8	15.5	15.8	16.1	2.1	3.2	4.4	2.0	2.0
		長 野	15.7	16.2	17.0	17.3	17.7	2.2	2.7	5.3	1.7	2.0
	処	岐 阜	13.9	14.3	15.1	15.4	15.7	1.5	2.5	5.3	2.4	2.1
		静 岡	14.7	15.2	16.0	16.3	16.6	1.7	3.4	5.2	2.2	1.8
		愛 知	14.2	14.7	15.6	15.8	16.2	2.1	3.7	5.9	1.6	2.4
		三 重	13.8	14.2	14.8	14.9	15.3	1.9	3.0	4.1	1.3	2.6
		滋 賀	15.0	15.4	16.1	16.4	16.8	1.9	2.5	4.9	1.6	2.6
		京 都	16.3	16.8	17.8	18.0	18.4	2.5	3.0	5.6	1.4	2.3
		大 阪	15.2	15.6	16.6	16.8	17.2	2.3	3.1	6.1	1.3	2.6
		兵 庫	14.7	15.1	15.9	16.2	16.6	2.4	2.7	5.3	1.5	2.6
		奈 良	16.4	16.9	17.9	18.2	18.7	2.6	3.5	5.6	1.9	2.6
		和歌山	15.0	15.5	16.1	16.3	16.6	1.8	3.6	4.0	1.1	1.9
	理	鳥 取	16.2	16.6	17.5	18.0	18.5	2.8	2.6	5.6	2.8	2.8
		島 根	15.0	15.5	16.2	16.4	16.8	1.3	3.0	4.4	1.7	2.2
		岡 山	16.3	16.8	17.7	18.1	18.3	2.2	3.0	4.9	2.2	1.5
		広 島	14.5	14.9	15.7	15.9	16.3	2.7	3.0	5.6	1.3	2.4
		山 口	14.4	14.8	15.4	15.6	16.1	2.2	2.2	4.3	1.2	3.5
		徳 島	15.5	16.0	16.7	16.9	17.2	2.7	3.3	4.4	1.1	1.8
		香 川	14.4	14.9	15.6	15.9	16.2	2.1	3.2	4.7	2.1	1.5
		愛 媛	15.0	15.5	16.2	16.4	16.8	1.6	3.7	4.4	1.4	2.5
		高 知	16.5	16.9	17.7	17.9	18.4	2.7	2.1	4.9	1.3	2.5
		福 岡	15.0	15.4	16.2	16.5	16.8	2.4	2.5	5.3	1.5	2.2
		佐 賀	13.5	14.1	14.9	15.1	15.9	3.5	4.3	5.5	1.7	5.3
	分	長 崎	14.5	14.9	15.6	15.8	16.3	2.4	2.9	4.8	1.3	2.9
		熊 本	15.0	15.4	16.3	16.6	17.0	3.1	3.0	5.7	1.8	2.2
		大 分	15.7	16.2	17.0	17.3	17.7	2.2	3.1	5.4	1.4	2.3
		宮 崎	14.3	14.6	15.2	15.5	15.9	1.7	2.6	3.8	1.9	2.6
		鹿児島	15.2	15.8	16.6	17.0	17.5	2.8	3.7	5.2	2.1	3.0
		沖 縄	17.0	17.4	18.7	19.0	19.2	3.4	2.3	7.3	1.6	1.2

【表Ⅲ-1-5】1件当たり日数(都道府県別)

		実数(日)					対前年度比(%)					
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	総数	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 0.5	▲ 1.8	▲ 2.1	
	北海道	2.1	2.0	2.0	2.0	2.0	▲ 1.1	▲ 0.6	▲ 0.1	▲ 2.1	▲ 2.4	
	算	青 森	1.9	1.9	1.9	1.8	1.8	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 1.9	▲ 2.5
		岩 手	1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 0.6	▲ 1.1	▲ 2.3
		宮 城	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 0.5	▲ 1.6	▲ 2.0
		秋 田	1.9	1.9	1.8	1.8	1.8	▲ 1.0	▲ 0.9	▲ 1.0	▲ 1.2	▲ 1.6
		山 形	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	▲ 0.7	▲ 0.9	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 1.5
		福 島	1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	▲ 1.2	▲ 0.7	▲ 0.6	▲ 1.5	▲ 1.6
		茨 城	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 0.2	▲ 1.7	▲ 2.0
		栃 木	1.9	1.8	1.8	1.8	1.8	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 0.6	▲ 1.5	▲ 2.0
		群 馬	1.9	1.9	1.9	1.8	1.8	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 1.6	▲ 1.7
		埼 玉	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	▲ 0.9	▲ 0.5	▲ 0.3	▲ 1.8	▲ 1.8
	千 葉	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	▲ 0.9	▲ 0.6	0.3	▲ 1.7	▲ 1.7	
	東 京	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 0.3	▲ 1.2	▲ 1.7	
	神奈川	1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 0.2	▲ 1.2	▲ 1.5	
	新 潟	1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.6	▲ 1.3	▲ 1.5	
	処	富 山	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	▲ 0.7	▲ 1.2	▲ 0.3	▲ 1.1	▲ 2.2
		石 川	2.0	2.0	2.0	2.0	1.9	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 1.7	▲ 2.4
		福 井	2.0	2.0	2.0	1.9	1.9	▲ 1.7	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 1.8	▲ 3.0
		山 梨	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	▲ 0.8	▲ 0.7	▲ 0.2	▲ 1.2	▲ 2.1
長 野		1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 0.2	▲ 1.2	▲ 2.0	
岐 阜		1.9	1.9	1.8	1.8	1.8	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 1.3	▲ 2.3	
静 岡		1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 0.5	▲ 1.2	▲ 1.6	
愛 知		1.9	1.8	1.8	1.8	1.8	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 1.7	▲ 1.9	
三 重		1.9	1.9	1.9	1.8	1.8	▲ 1.2	▲ 0.6	▲ 0.9	▲ 1.3	▲ 1.5	
滋 賀		1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 2.0	▲ 2.0	
理	京 都	2.0	2.0	2.0	1.9	1.9	▲ 1.2	▲ 0.7	▲ 1.0	▲ 1.9	▲ 1.8	
	大 阪	2.0	2.0	2.0	1.9	1.9	▲ 1.9	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 2.6	▲ 2.2	
	兵 庫	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 1.0	▲ 2.0	▲ 1.9	
	奈 良	1.9	1.9	1.9	1.8	1.8	▲ 0.7	▲ 0.6	▲ 0.9	▲ 2.1	▲ 1.7	
	和歌山	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	▲ 1.5	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 1.5	▲ 2.2	
	鳥 取	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	▲ 1.3	▲ 0.9	▲ 0.6	▲ 1.2	▲ 1.8	
	島 根	2.0	1.9	1.9	1.9	1.8	▲ 1.4	▲ 0.7	▲ 1.1	▲ 1.3	▲ 2.6	
	岡 山	2.0	2.0	2.0	1.9	1.9	▲ 1.5	▲ 0.9	▲ 0.6	▲ 1.7	▲ 2.3	
	広 島	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	▲ 1.4	▲ 1.1	▲ 0.6	▲ 2.1	▲ 2.7	
	山 口	2.2	2.1	2.1	2.1	2.0	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 1.7	▲ 2.2	
分	徳 島	2.2	2.2	2.2	2.1	2.1	▲ 1.3	▲ 1.0	0.1	▲ 2.0	▲ 2.1	
	香 川	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 1.4	▲ 2.5	
	愛 媛	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 1.9	▲ 2.7	
	高 知	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	▲ 0.8	▲ 1.0	0.4	▲ 2.0	▲ 2.9	
	福 岡	2.2	2.2	2.1	2.1	2.0	▲ 1.6	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 1.9	▲ 2.9	
	佐 賀	2.3	2.3	2.2	2.2	2.1	▲ 1.6	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 2.3	▲ 2.9	
	長 崎	2.2	2.2	2.2	2.2	2.1	▲ 1.5	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 1.8	▲ 2.9	
	熊 本	2.2	2.2	2.1	2.1	2.0	▲ 1.4	▲ 1.2	▲ 0.6	▲ 2.2	▲ 2.9	
	大 分	2.2	2.1	2.1	2.1	2.0	▲ 0.9	▲ 0.8	▲ 0.3	▲ 1.9	▲ 3.1	
	宮 崎	2.1	2.1	2.1	2.1	2.0	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 0.6	▲ 1.9	▲ 2.9	
鹿児島	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	▲ 1.1	▲ 1.2	▲ 0.6	▲ 2.1	▲ 2.9		
沖 縄	2.0	2.0	2.0	2.0	1.9	▲ 0.7	▲ 1.3	0.2	▲ 2.8	▲ 3.3		

【表Ⅲ-2-1】入院 医療費(都道府県別)

			実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 <													

		構成割合 令和4年度 (%)
令和3年度	令和4年度	
▲ 0.8	▲ 1.7	100.0
▲ 1.7	▲ 2.3	5.9
▲ 2.4	▲ 4.7	1.0
▲ 0.0	▲ 3.7	1.0
▲ 0.4	▲ 2.5	1.6
▲ 0.9	▲ 3.8	0.9
▲ 0.2	▲ 2.0	0.9
▲ 1.9	▲ 2.6	1.4
▲ 0.4	▲ 2.2	1.9
0.0	▲ 2.0	1.4
0.6	▲ 1.6	1.6
▲ 0.6	▲ 0.3	4.2
0.2	▲ 0.5	4.0
0.5	▲ 0.8	8.1
0.6	▲ 0.1	5.0
▲ 0.9	▲ 1.2	1.7
0.6	▲ 1.6	1.0
▲ 1.2	▲ 2.0	1.1
0.7	▲ 3.5	0.7
1.4	▲ 2.5	0.7
1.2	▲ 2.4	1.5
0.3	▲ 2.9	1.2
0.3	▲ 2.2	2.4
▲ 0.3	▲ 1.1	4.5
▲ 0.7	▲ 1.0	1.3
▲ 1.9	0.0	0.9
▲ 1.6	▲ 0.3	2.0
▲ 3.1	▲ 1.0	7.0
▲ 1.4	▲ 0.5	4.3
▲ 1.9	▲ 0.3	1.0
▲ 0.8	▲ 3.0	0.8
0.0	▲ 2.6	0.6
▲ 0.5	▲ 3.8	0.7
▲ 0.7	▲ 2.6	1.7
▲ 1.8	▲ 2.7	2.6
▲ 1.6	▲ 1.8	1.7
▲ 1.7	▲ 2.0	0.9
0.5	▲ 2.2	0.9
▲ 1.8	▲ 2.8	1.4
▲ 1.7	▲ 4.5	1.1
▲ 0.5	▲ 1.6	5.8
▲ 1.5	▲ 0.5	1.1
▲ 1.8	▲ 3.0	1.8
▲ 1.5	▲ 2.6	2.3
▲ 1.1	▲ 3.3	1.4
▲ 1.0	▲ 2.8	1.2
▲ 1.7	▲ 2.2	2.3
▲ 2.0	▲ 1.2	1.3

構成割合 令和4年度 (%)	
100.0	
5.5	
1.0	
1.0	
1.7	
0.9	
0.9	
1.4	
1.9	
1.4	
1.6	
4.3	
4.1	
9.1	
5.6	
1.6	
1.0	
1.1	
0.7	
0.6	
1.6	
1.4	
2.5	
5.0	
1.3	
1.0	
2.1	
7.3	
4.3	
1.1	
0.8	
0.6	
0.6	
1.8	
2.5	
1.5	
0.8	
0.9	
1.3	
0.9	
5.3	
0.9	
1.6	
2.0	
1.4	
1.1	
2.0	
1.3	

【表Ⅲ-2-4】入院 1日当たり医療費(都道府県別)

			実数(千円)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	北海道	36.4	37.3	38.2	39.6	41.3	2.5	2.4	2.6	3.7	4.2
		青 森	34.7	35.3	36.0	37.1	38.6	2.3	1.9	2.0	3.0	3.9
		岩 手	34.4	35.3	36.1	36.9	38.2	2.8	2.6	2.3	2.4	3.3
		宮 城	32.9	33.3	34.5	35.4	36.0	3.6	1.4	3.4	2.6	1.7
		秋 田	37.4	38.5	39.7	40.7	42.4	2.7	2.9	3.2	2.5	4.1
		山 形	33.2	33.8	34.7	35.4	36.6	2.1	1.8	2.7	2.1	3.4
		福 島	34.8	35.5	36.3	37.5	38.9	1.4	2.3	2.3	3.1	3.9
		茨 城	34.8	35.6	36.5	37.3	38.9	3.0	2.3	2.4	2.2	4.4
		栃 木	34.9	35.7	36.5	37.8	39.2	1.2	2.3	2.3	3.5	3.7
		群 馬	35.6	36.8	38.3	39.7	41.0	2.2	3.3	3.9	3.6	3.5
		埼 玉	36.1	36.7	37.8	39.0	40.6	2.0	1.9	2.7	3.3	4.1
		千 葉	36.8	38.0	39.4	41.1	42.6	2.7	3.1	3.7	4.3	3.7
		東 京	38.4	39.2	40.7	42.3	43.5	2.2	2.1	3.8	3.9	2.9
		神奈川	43.0	44.0	44.9	47.3	49.6	2.3	2.3	2.1	5.3	4.7
		新 潟	42.1	43.2	44.3	46.4	48.4	2.1	2.6	2.6	4.8	4.2
		富 山	33.9	34.8	35.6	36.2	37.6	2.4	2.5	2.2	1.8	3.7
		石 川	33.8	34.6	35.2	36.0	37.4	2.5	2.5	1.7	2.3	3.7
		福 井	33.8	34.8	35.5	36.5	38.0	1.9	2.8	2.0	2.9	3.9
		山 梨	34.4	35.3	35.8	36.5	38.0	3.1	2.8	1.3	1.9	4.1
		長 野	33.8	34.5	35.1	36.3	38.0	2.0	2.1	1.8	3.5	4.6
		岐 阜	39.2	39.7	41.1	42.0	43.4	2.4	1.3	3.6	2.1	3.4
		静 岡	38.3	39.3	40.3	42.3	44.1	2.5	2.6	2.7	4.9	4.1
		愛 知	38.4	39.5	40.7	42.2	43.6	2.5	2.8	3.0	3.6	3.4
		三 重	40.0	40.9	42.1	43.8	45.7	2.6	2.2	3.0	4.0	4.2
		滋 賀	35.4	36.5	37.6	38.7	40.4	3.1	3.1	2.8	3.0	4.3
		京 都	38.9	39.8	40.8	42.5	44.3	2.7	2.3	2.5	4.3	4.2
		大 阪	39.9	40.8	42.1	44.1	46.4	2.7	2.3	3.3	4.8	5.2
		兵 庫	39.1	40.0	41.2	43.2	45.6	2.6	2.3	2.8	4.9	5.6
		奈 良	38.4	39.1	40.0	41.7	43.6	2.2	1.9	2.2	4.4	4.6
		和歌山	38.8	39.7	41.0	42.7	44.7	2.4	2.2	3.4	4.1	4.7
		鳥 取	36.0	37.1	38.4	39.3	40.8	3.1	3.0	3.4	2.5	3.8
		島 根	36.3	37.0	38.5	39.7	41.2	3.8	1.8	4.2	2.9	3.8
		岡 山	34.3	35.1	36.3	37.1	38.6	2.1	2.2	3.3	2.4	3.9
		広 島	37.4	38.1	38.8	40.0	41.6	2.0	2.0	1.9	2.9	4.1
		山 口	34.4	35.3	36.2	37.1	38.7	2.6	2.5	2.6	2.7	4.2
		徳 島	30.2	30.6	31.4	32.1	33.5	2.3	1.5	2.5	2.2	4.4
		香 川	30.8	31.6	32.4	33.0	34.0	2.7	2.6	2.3	2.1	3.0
		愛 媛	33.9	34.6	35.3	36.2	37.3	1.6	2.0	2.2	2.5	2.9
		高 知	32.9	34.1	35.0	35.9	37.1	2.6	3.6	2.6	2.7	3.4
		福 岡	30.3	30.6	31.5	32.2	33.5	2.2	1.1	2.6	2.5	4.0
		佐 賀	33.7	34.3	34.8	36.1	37.5	2.7	1.7	1.5	3.7	3.8
		長 崎	29.5	30.7	31.4	32.2	34.3	2.8	3.9	2.3	2.5	6.5
		熊 本	30.0	30.7	31.3	31.9	33.2	2.7	2.2	2.2	1.8	4.1
		大 分	30.0	30.7	31.6	32.5	33.9	3.2	2.5	3.0	2.8	4.4
		宮 崎	31.6	32.5	33.5	34.4	35.6	2.8	2.8	2.9	2.8	3.6
		鹿児島	29.8	30.2	30.8	31.6	32.8	1.7	1.6	1.9	2.5	3.9
		沖 縄	29.3	30.1	31.4	32.3	33.5	3.2	2.9	4.2	2.8	3.9
			36.5	37.3	38.4	39.5	41.4	4.3	2.3	2.8	3.0	4.8

【表Ⅲ-2-5】入院 1件当たり日数(都道府県別)

			実数(日)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	電	総数	15.3	15.3	15.7	15.4	15.2	▲ 0.3	0.1	2.2	▲ 1.9	▲ 1.3
		北海道	16.3	16.4	16.8	16.5	16.4	▲ 0.3	0.3	2.5	▲ 1.6	▲ 1.1
		青 森	15.7	15.7	15.9	15.7	15.6	▲ 0.3	▲ 0.0	0.9	▲ 0.9	▲ 0.8
		岩 手	15.7	15.9	16.1	15.9	15.9	0.0	0.9	1.3	▲ 1.0	▲ 0.2
		宮 城	14.4	14.4	14.7	14.6	14.4	▲ 0.8	▲ 0.1	1.9	▲ 1.0	▲ 1.1
		秋 田	16.4	16.4	16.6	16.3	16.2	0.3	0.1	0.9	▲ 1.4	▲ 0.5
		山 形	15.6	15.6	16.0	15.8	15.8	0.6	0.2	2.3	▲ 1.5	▲ 0.1
		福 島	15.2	15.2	15.5	15.3	15.0	▲ 0.7	▲ 0.1	1.9	▲ 1.6	▲ 1.8
		茨 城	15.2	15.2	15.6	15.3	15.1	0.3	▲ 0.1	2.7	▲ 1.8	▲ 1.5
		栃 木	15.5	15.3	15.5	15.3	15.1	0.0	▲ 0.8	1.2	▲ 1.7	▲ 1.0
		群 馬	15.4	15.5	15.8	15.6	15.3	0.1	0.7	2.4	▲ 1.7	▲ 1.5
		埼 玉	15.1	15.1	15.5	15.1	14.9	▲ 0.4	0.1	2.6	▲ 2.5	▲ 1.3
		千 葉	14.6	14.7	15.0	14.7	14.6	▲ 0.0	0.5	2.4	▲ 1.8	▲ 0.8
		東 京	13.5	13.6	14.0	13.6	13.4	▲ 0.3	0.6	3.3	▲ 3.0	▲ 1.8
		神奈川	13.6	13.7	14.2	13.9	13.6	0.1	0.5	3.2	▲ 2.1	▲ 1.7
		新 潟	15.8	15.9	16.1	16.0	15.8	▲ 0.3	0.4	1.3	▲ 0.8	▲ 0.8
		富 山	16.0	16.0	16.5	16.1	16.0	▲ 0.1	0.2	2.8	▲ 2.0	▲ 1.0
		石 川	16.1	16.1	16.5	16.2	15.9	▲ 0.6	0.1	2.4	▲ 1.9	▲ 1.6
		福 井	15.7	15.7	16.1	15.7	15.6	▲ 0.6	▲ 0.3	2.4	▲ 2.1	▲ 1.2
		山 梨	15.6	15.8	16.2	15.8	15.7	▲ 0.9	1.5	2.3	▲ 2.3	▲ 0.7
		長 野	14.4	14.5	14.7	14.5	14.4	0.2	0.6	1.5	▲ 1.4	▲ 0.8
	処	岐 阜	14.2	14.1	14.4	14.1	13.8	0.3	▲ 0.5	1.7	▲ 2.1	▲ 1.8
		静 岡	14.8	14.8	15.0	14.8	14.7	▲ 0.4	▲ 0.3	1.4	▲ 1.5	▲ 0.8
		愛 知	13.9	13.9	14.1	13.8	13.7	▲ 0.6	0.2	1.5	▲ 2.2	▲ 1.3
		三 重	15.3	15.3	15.5	15.2	15.1	▲ 0.3	0.1	1.3	▲ 2.0	▲ 1.0
		滋 賀	14.6	14.6	14.9	14.5	14.2	▲ 0.5	▲ 0.2	2.0	▲ 2.9	▲ 1.9
		京 都	15.0	15.0	15.3	14.9	14.7	▲ 0.4	0.2	1.8	▲ 2.3	▲ 1.4
		大 阪	14.8	14.8	15.2	14.9	14.5	▲ 0.5	▲ 0.0	2.4	▲ 2.3	▲ 2.2
		兵 庫	15.0	15.0	15.4	15.1	14.9	▲ 0.2	0.2	2.8	▲ 2.1	▲ 1.4
		奈 良	14.7	14.8	15.2	14.8	14.7	▲ 0.1	0.6	2.1	▲ 2.6	▲ 0.5
		和歌山	15.6	15.6	15.7	15.3	15.1	▲ 0.2	▲ 0.1	0.5	▲ 2.2	▲ 1.3
	理	鳥 取	15.6	15.5	15.6	15.5	15.3	▲ 1.4	▲ 0.5	1.1	▲ 1.0	▲ 1.3
		島 根	16.0	16.1	16.1	15.7	15.7	▲ 0.5	0.3	0.3	▲ 2.6	▲ 0.3
		岡 山	15.0	15.0	15.2	15.1	14.9	▲ 0.3	0.1	1.8	▲ 0.7	▲ 1.5
		広 島	16.0	16.0	16.2	15.9	15.7	▲ 0.0	▲ 0.0	1.4	▲ 1.4	▲ 1.4
		山 口	17.9	18.0	18.4	18.1	17.8	▲ 0.3	0.5	1.8	▲ 1.7	▲ 1.5
		徳 島	17.4	17.4	17.7	17.5	17.3	▲ 0.6	0.0	1.7	▲ 1.0	▲ 1.0
		香 川	15.9	15.9	16.2	16.0	16.0	0.7	▲ 0.2	2.1	▲ 0.9	▲ 0.3
		愛 媛	16.0	16.0	16.2	16.0	15.8	▲ 0.3	▲ 0.3	1.8	▲ 1.7	▲ 1.2
		高 知	18.3	18.3	18.5	18.3	18.1	0.2	▲ 0.2	1.3	▲ 1.1	▲ 0.9
		福 岡	16.7	16.7	17.1	16.8	16.6	▲ 0.5	0.2	2.7	▲ 2.3	▲ 1.1
		佐 賀	17.7	17.6	17.9	17.6	17.3	▲ 0.4	▲ 0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 1.8
	分	長 崎	17.2	17.2	17.6	17.4	17.2	▲ 0.5	0.1	2.0	▲ 0.8	▲ 1.0
		熊 本	17.4	17.4	17.7	17.5	17.3	▲ 0.5	0.3	1.3	▲ 1.2	▲ 0.8
		大 分	16.2	16.2	16.3	15.9	15.7	▲ 0.6	▲ 0.4	0.9	▲ 2.3	▲ 1.4
		宮 崎	16.7	16.8	17.0	16.8	16.6	0.1	0.2	1.4	▲ 1.4	▲ 0.9
		鹿児島	17.9	17.9	17.9	17.7	17.6	▲ 0.2	▲ 0.2	0.4	▲ 1.1	▲ 0.9
		沖 縄	15.6	15.5	16.0	15.8	15.6	▲ 0.7	▲ 0.2	3.3	▲ 1.3	▲ 1.3

【表Ⅲ-2-6】入院 推計新規入院件数(都道府県別)

[illegible]

【表Ⅲ-2-7】入院 推計平均在院日数(都道府県別)

			実数(日)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	総数	29.8	29.8	31.2	30.0	29.2	▲ 0.6	0.0	4.8	▲ 3.9	▲ 2.7
		北海道	34.2	34.3	36.3	35.1	34.2	▲ 0.7	0.3	5.9	▲ 3.5	▲ 2.4
		青 森	31.5	31.4	32.0	31.4	31.0	▲ 0.7	▲ 0.4	2.1	▲ 1.9	▲ 1.5
		岩 手	31.5	32.0	32.9	32.3	32.2	0.0	1.5	3.0	▲ 2.0	▲ 0.4
		宮 城	26.6	26.5	27.5	27.0	26.4	▲ 1.5	▲ 0.4	4.0	▲ 1.9	▲ 2.1
		秋 田	34.4	34.4	35.1	34.1	33.7	0.6	▲ 0.1	2.3	▲ 3.0	▲ 1.1
		山 形	31.0	31.1	32.7	31.7	31.6	1.2	0.1	5.2	▲ 3.1	▲ 0.1
		福 島	29.5	29.4	30.6	29.6	28.6	▲ 1.3	▲ 0.4	4.2	▲ 3.2	▲ 3.6
		茨 城	29.3	29.2	30.9	29.8	28.9	0.5	▲ 0.4	5.9	▲ 3.5	▲ 3.0
		栃 木	30.4	29.9	30.7	29.6	29.1	0.1	▲ 1.8	2.7	▲ 3.4	▲ 1.9
		群 馬	30.0	30.3	31.9	30.8	29.9	0.2	1.2	5.3	▲ 3.5	▲ 3.0
		埼 玉	28.9	28.9	30.5	29.0	28.3	▲ 0.7	0.0	5.5	▲ 4.9	▲ 2.6
		千 葉	27.2	27.3	28.7	27.7	27.3	▲ 0.0	0.7	4.9	▲ 3.5	▲ 1.5
		東 京	23.5	23.7	25.2	23.9	23.1	▲ 0.5	0.9	6.4	▲ 5.4	▲ 3.2
		神奈川	23.9	24.1	25.6	24.6	23.9	0.2	0.8	6.3	▲ 3.9	▲ 3.1
		新 潟	31.9	32.1	33.1	32.5	32.0	▲ 0.7	0.6	3.1	▲ 1.7	▲ 1.6
		富 山	32.6	32.6	34.7	33.3	32.6	▲ 0.2	0.2	6.4	▲ 4.2	▲ 2.1
		石 川	33.1	33.1	34.9	33.5	32.3	▲ 1.2	▲ 0.0	5.5	▲ 4.0	▲ 3.4
		福 井	31.6	31.3	33.0	31.6	30.8	▲ 1.3	▲ 0.8	5.4	▲ 4.4	▲ 2.5
		山 梨	31.0	31.8	33.5	31.9	31.5	▲ 1.8	2.9	5.3	▲ 4.9	▲ 1.4
		長 野	26.6	26.8	27.6	26.9	26.5	0.5	0.9	3.2	▲ 2.7	▲ 1.5
		岐 阜	25.8	25.5	26.4	25.3	24.5	0.6	▲ 1.2	3.5	▲ 4.0	▲ 3.3
		静 岡	28.0	27.8	28.6	27.8	27.4	▲ 0.9	▲ 0.8	3.0	▲ 2.9	▲ 1.6
		愛 知	24.8	24.8	25.6	24.5	24.0	▲ 1.1	0.2	3.1	▲ 4.0	▲ 2.3
		三 重	29.8	29.8	30.7	29.4	28.8	▲ 0.6	▲ 0.1	2.9	▲ 4.1	▲ 2.0
		滋 賀	27.3	27.1	28.2	26.7	25.7	▲ 1.0	▲ 0.6	4.2	▲ 5.6	▲ 3.6
		京 都	28.6	28.6	29.7	28.4	27.6	▲ 0.9	0.2	3.9	▲ 4.6	▲ 2.8
		大 阪	28.0	28.0	29.4	28.1	26.9	▲ 0.9	▲ 0.3	5.1	▲ 4.5	▲ 4.2
		兵 庫	28.6	28.6	30.3	29.1	28.3	▲ 0.3	0.1	5.9	▲ 4.1	▲ 2.7
		奈 良	27.7	28.0	29.2	27.7	27.4	▲ 0.2	1.0	4.4	▲ 5.1	▲ 1.0
		和歌山	30.9	30.8	31.2	29.9	29.1	▲ 0.5	▲ 0.4	1.4	▲ 4.3	▲ 2.6
		鳥 取	30.8	30.4	31.2	30.5	29.7	▲ 3.0	▲ 1.3	2.6	▲ 2.1	▲ 2.7
		島 根	32.8	33.0	33.3	31.5	31.3	▲ 1.0	0.4	1.0	▲ 5.4	▲ 0.7
		岡 山	28.5	28.5	29.6	29.2	28.4	▲ 0.6	▲ 0.1	3.9	▲ 1.3	▲ 2.9
		広 島	32.5	32.3	33.4	32.4	31.5	▲ 0.0	▲ 0.4	3.3	▲ 3.0	▲ 2.9
		山 口	42.3	42.7	44.8	43.0	41.5	▲ 0.7	1.0	4.9	▲ 4.1	▲ 3.5
		徳 島	39.3	39.2	40.9	39.9	39.0	▲ 1.4	▲ 0.3	4.4	▲ 2.3	▲ 2.3
		香 川	32.2	32.0	33.5	32.8	32.6	1.4	▲ 0.6	4.7	▲ 1.8	▲ 0.7
		愛 媛	32.7	32.3	33.7	32.5	31.6	▲ 0.6	▲ 1.0	4.2	▲ 3.6	▲ 2.6
		高 知	44.5	44.1	45.7	44.4	43.5	0.4	▲ 0.9	3.7	▲ 2.8	▲ 2.1
		福 岡	35.7	35.7	38.0	36.1	35.2	▲ 1.1	0.0	6.4	▲ 5.1	▲ 2.5
		佐 賀	40.9	40.5	42.1	40.2	38.6	▲ 1.0	▲ 1.1	4.1	▲ 4.5	▲ 4.1
		長 崎	38.2	38.2	40.2	39.4	38.5	▲ 1.1	▲ 0.1	5.2	▲ 1.8	▲ 2.4
		熊 本	39.3	39.4	40.8	39.6	38.9	▲ 1.1	0.3	3.4	▲ 2.7	▲ 1.9
		大 分	33.6	33.2	34.0	32.3	31.4	▲ 1.3	▲ 1.1	2.3	▲ 4.9	▲ 3.0
		宮 崎	36.0	36.0	37.3	36.2	35.5	0.3	0.1	3.5	▲ 3.1	▲ 1.9
		鹿児島	42.1	41.8	42.3	41.2	40.3	▲ 0.5	▲ 0.8	1.3	▲ 2.7	▲ 2.2
		沖 縄	30.8	30.6	32.8	31.9	31.1	▲ 1.4	▲ 0.8	7.3	▲ 2.8	▲ 2.6

【表Ⅲ-3-1】入院外 医療費(都道府県別)

[illegible]

【表Ⅲ-3-2】入院外 受診延日数(都道府県別)

		実数(万日)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	総数	160,444	158,459	142,557	149,245	153,843	▲ 0.6	▲ 1.2	▲ 10.0	4.7	3.1	100.0
	北海道	6,111	6,023	5,454	5,575	5,698	▲ 1.2	▲ 1.4	▲ 9.5	2.2	2.2	3.7
	青 森	1,700	1,669	1,509	1,517	1,516	▲ 1.7	▲ 1.9	▲ 9.6	0.5	▲ 0.1	1.0
	岩 手	1,463	1,438	1,331	1,339	1,352	▲ 1.3	▲ 1.7	▲ 7.5	0.7	1.0	0.9
	宮 城	2,773	2,726	2,485	2,573	2,634	▲ 0.3	▲ 1.7	▲ 8.9	3.6	2.4	1.7
	秋 田	1,255	1,229	1,138	1,139	1,151	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 7.4	0.1	1.0	0.7
	山 形	1,457	1,435	1,317	1,349	1,375	▲ 0.8	▲ 1.5	▲ 8.3	2.4	1.9	0.9
	福 島	2,264	2,204	1,996	2,048	2,092	▲ 1.1	▲ 2.6	▲ 9.5	2.6	2.2	1.4
	茨 城	3,168	3,124	2,828	2,959	3,055	▲ 0.7	▲ 1.4	▲ 9.5	4.6	3.3	2.0
	栃 木	2,454	2,406	2,184	2,272	2,328	▲ 0.6	▲ 1.9	▲ 9.2	4.0	2.5	1.5
	群 馬	2,454	2,410	2,171	2,271	2,336	▲ 1.0	▲ 1.8	▲ 9.9	4.6	2.9	1.5
	埼 玉	8,090	8,023	7,173	7,680	7,951	0.1	▲ 0.8	▲ 10.6	7.1	3.5	5.2
	千 葉	6,830	6,719	6,000	6,413	6,668	▲ 0.2	▲ 1.6	▲ 10.7	6.9	4.0	4.3
	東 京	18,063	17,865	15,584	16,894	17,612	0.2	▲ 1.1	▲ 12.8	8.4	4.3	11.4
	神奈川	10,861	10,764	9,641	10,365	10,747	0.3	▲ 0.9	▲ 10.4	7.5	3.7	7.0
	新 潟	2,606	2,553	2,315	2,356	2,379	▲ 0.4	▲ 2.0	▲ 9.3	1.8	1.0	1.5
	富 山	1,232	1,210	1,073	1,118	1,141	▲ 0.2	▲ 1.8	▲ 11.3	4.1	2.1	0.7
	石 川	1,346	1,320	1,178	1,226	1,276	0.6	▲ 1.9	▲ 10.8	4.1	4.1	0.8
	福 井	942	929	832	865	886	0.8	▲ 1.5	▲ 10.4	3.9	2.4	0.6
	処	山 梨	989	975	891	929	960	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 8.6	4.3	3.3
長 野		2,376	2,346	2,146	2,216	2,280	▲ 0.6	▲ 1.3	▲ 8.5	3.2	2.9	1.5
岐 阜		2,664	2,624	2,361	2,455	2,528	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 10.0	4.0	3.0	1.6
静 岡		4,572	4,512	4,153	4,305	4,433	▲ 0.2	▲ 1.3	▲ 8.0	3.7	3.0	2.9
愛 知		9,742	9,613	8,704	9,191	9,541	▲ 0.0	▲ 1.3	▲ 9.5	5.6	3.8	6.2
三 重		2,358	2,332	2,130	2,202	2,266	▲ 0.5	▲ 1.1	▲ 8.7	3.4	2.9	1.5
滋 賀		1,554	1,547	1,394	1,453	1,518	▲ 0.2	▲ 0.5	▲ 9.9	4.3	4.5	1.0
京 都		3,208	3,182	2,852	2,999	3,100	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 10.4	5.2	3.4	2.0
大 阪		12,408	12,309	11,039	11,577	12,007	▲ 0.9	▲ 0.8	▲ 10.3	4.9	3.7	7.8
兵 庫		7,443	7,390	6,641	6,970	7,175	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 10.1	5.0	2.9	4.7
奈 良		1,679	1,671	1,515	1,572	1,624	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 9.3	3.8	3.3	1.1
和歌山		1,368	1,349	1,245	1,281	1,305	▲ 1.8	▲ 1.4	▲ 7.7	2.9	1.9	0.8
鳥 取		709	702	643	651	653	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 8.4	1.2	0.3	0.4
島 根		889	879	810	820	831	▲ 0.8	▲ 1.1	▲ 7.9	1.3	1.4	0.5
岡 山		2,479	2,451	2,218	2,262	2,334	▲ 1.9	▲ 1.1	▲ 9.5	2.0	3.2	1.5

【表Ⅲ-3-3】入院外 件数(都道府県別)

		実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	総数	103,315	103,200	94,212	99,316	103,631	0.7	▲ 0.1	▲ 8.7	5.4	4.3	100.0
	北海道	4,138	4,118	3,773	3,894	4,029	0.0	▲ 0.5	▲ 8.4	3.2	3.5	3.9
	青 森	1,105	1,102	1,016	1,035	1,051	0.1	▲ 0.3	▲ 7.7	1.9	1.5	1.0
	岩 手	1,020	1,014	948	963	985	▲ 0.3	▲ 0.6	▲ 6.5	1.6	2.3	1.0
	宮 城	1,910	1,898	1,753	1,832	1,896	0.8	▲ 0.7	▲ 7.6	4.5	3.5	1.8
	秋 田	867	859	809	818	830	▲ 0.2	▲ 0.9	▲ 5.9	1.1	1.5	0.8
	山 形	990	986	919	947	972	0.1	▲ 0.5	▲ 6.7	3.0	2.7	0.9
	福 島	1,570	1,547	1,419	1,463	1,504	▲ 0.0	▲ 1.5	▲ 8.3	3.1	2.8	1.5
	茨 城	2,140	2,130	1,948	2,052	2,141	0.3	▲ 0.5	▲ 8.5	5.4	4.3	2.1
	栃 木	1,619	1,607	1,478	1,550	1,609	0.6	▲ 0.7	▲ 8.0	4.8	3.8	1.6
	群 馬	1,627	1,614	1,474	1,554	1,611	0.2	▲ 0.8	▲ 8.7	5.4	3.7	1.6
	埼 玉	5,251	5,255	4,757	5,122	5,368	1.0	0.1	▲ 9.5	7.7	4.8	5.2
	千 葉	4,535	4,510	4,067	4,366	4,582	0.8	▲ 0.5	▲ 9.8	7.4	4.9	4.4
	東 京	11,863	11,863	10,458	11,338	11,939	1.4	0.0	▲ 11.8	8.4	5.3	11.5
	神奈川	7,099	7,099	6,422	6,919	7,246	1.4	0.0	▲ 9.5	7.7	4.7	7.0
	新 潟	1,819	1,802	1,660	1,703	1,738	0.4	▲ 1.0	▲ 7.9	2.6	2.0	1.7
	富 山	828	826	749	781	808	0.8	▲ 0.2	▲ 9.3	4.3	3.5	0.8
	石 川	889	881	800	836	878	1.6	▲ 0.9	▲ 9.1	4.5	5.1	0.8
	福 井	607	606	555	583	608	2.1	▲ 0.2	▲ 8.4	5.1	4.2	0.6
	山 梨	656	653	603	632	660	▲ 0.1	▲ 0.4	▲ 7.7	4.9	4.3	0.6
	長 野	1,649	1,641	1,515	1,576	1,638	0.3	▲ 0.5	▲ 7.7	4.0	3.9	1.6
	岐 阜	1,682	1,675	1,534	1,607	1,677	0.2	▲ 0.4	▲ 8.4	4.7	4.4	1.6
	静 岡	3,039	3,030	2,817	2,937	3,047	0.9	▲ 0.3	▲ 7.0	4.3	3.7	2.9
	愛 知	6,195	6,189	5,679	6,044	6,349	1.4	▲ 0.1	▲ 8.2	6.4	5.1	6.1
	三 重	1,523	1,518	1,405	1,460	1,516	0.6	▲ 0.3	▲ 7.5	4.0	3.8	1.5
	滋 賀	1,044	1,047	957	1,006	1,064	0.9	0.3	▲ 8.6	5.2	5.8	1.0
京 都	2,009	2,012	1,832	1,938	2,026	0.4	0.2	▲ 8.9	5.8	4.5	2.0	
大 阪	7,436	7,481	6,841	7,257	7,635	1.0	0.6	▲ 8.6	6.1	5.2	7.4	
兵 庫	4,649	4,668	4,271	4,520	4,712	0.7	0.4	▲ 8.5	5.8	4.3	4.5	
奈 良	1,098	1,102	1,014	1,063	1,109	0.5	0.4	▲ 8.0	4.8	4.4	1.1	
和歌山	867	867	808	838	865	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 6.7	3.7	3.2	0.8	
鳥 取	474	475	441	450	457	0.2	0.1	▲ 7.1	2.1	1.4	0.4	
島 根	590	589	551	564	580	0.4	▲ 0.1	▲ 6.4	2.2	2.9	0.6	
岡 山	1,583	1,583	1,455	1,501	1,565	▲ 0.1	0.0	▲ 8.1	3.2	4.3	1.5	
広 島	2,385	2,394	2,203	2,285	2,378	▲ 0.2	0.4	▲ 8.0	3.7	4.1	2.3	
山 口	1,230	1,225	1,143									

【表Ⅲ-3-4】入院外 1日当たり医療費(都道府県別)

			実数(千円)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	電 算	総数	8.9	9.2	9.8	10.0	10.3	1.8	3.5	6.4	2.8	3.0
		北海道	10.1	10.4	11.1	11.4	11.7	1.7	3.8	6.1	2.8	2.4
		青 森	8.4	8.7	9.2	9.5	9.8	2.2	3.4	5.5	2.9	3.3
		岩 手	8.8	9.0	9.4	9.7	10.1	1.2	2.8	3.8	3.1	4.4
		宮 城	9.0	9.3	9.8	10.1	10.5	1.7	3.7	5.6	3.1	3.7
		秋 田	8.6	8.9	9.2	9.4	9.7	2.4	3.3	3.5	2.1	3.3
		山 形	8.5	8.7	9.0	9.3	9.6	1.3	2.8	3.8	3.6	2.8
		福 島	9.0	9.3	9.8	10.1	10.3	1.5	3.6	5.4	2.9	2.3
		茨 城	9.1	9.4	10.0	10.3	10.6	2.1	3.3	5.9	3.2	2.2
		栃 木	9.4	9.8	10.2	10.5	10.8	1.8	4.6	4.3	2.4	2.7
		群 馬	9.2	9.5	10.1	10.3	10.6	1.2	3.5	5.8	2.5	2.8
		埼 玉	8.4	8.7	9.4	9.6	9.8	1.8	3.6	7.9	2.7	1.8
		千 葉	8.9	9.2	10.0	10.3	10.5	2.2	3.9	7.8	3.1	2.6
		東 京	9.0	9.4	10.3	10.5	10.8	2.2	4.2	9.1	2.9	2.4
		神奈川	8.4	8.7	9.3	9.6	9.9	2.0	3.5	7.4	3.1	2.8
		新 潟	8.9	9.2	9.6	9.8	10.1	1.0	3.4	4.7	2.1	3.5
		富 山	9.4	9.7	10.3	10.4	10.7	0.8	3.5	6.0	0.9	3.1
		石 川	9.5	9.8	10.4	10.7	11.0	1.2	3.4	6.2	2.5	3.0
		福 井	9.7	9.9	10.3	10.6	11.0	0.6	2.1	5.0	2.1	3.6
	処 理	山 梨	8.5	8.8	9.3	9.5	9.8	2.1	3.9	5.3	2.3	3.0
		長 野	9.2	9.5	10.0	10.2	10.6	1.1	3.3	5.2	2.6	4.2
		岐 阜	8.7	9.0	9.5	9.7	10.0	0.9	3.0	5.5	2.3	3.8
		静 岡	9.2	9.5	10.0	10.3	10.6	1.5	3.6	5.6	2.8	3.3
		愛 知	8.9	9.3	9.9	10.1	10.5	1.6	3.9	6.3	2.7	3.6
		三 重	8.4	8.6	9.0	9.2	9.5	1.1	2.4	4.1	2.0	3.4
		滋 賀	8.7	8.9	9.4	9.7	10.1	1.6	2.8	5.7	3.1	3.9
		京 都	9.5	9.8	10.4	10.6	10.8	1.6	2.9	6.5	2.1	1.6
		大 阪	9.0	9.3	9.9	10.2	10.4	1.8	3.1	6.6	2.7	2.6
		兵 庫	8.6	8.9	9.4	9.7	10.0	2.2	3.1	6.1	2.7	2.8
	分	奈 良	10.1	10.5	11.1	11.5	11.8	1.8	3.9	6.5	2.9	2.6
		和歌山	9.1	9.4	9.8	9.9	10.2	0.4	2.9	3.7	1.9	3.1
		鳥 取	9.0	9.2	9.7	10.1	10.5	1.7	2.9	5.1	3.6	3.8
		島 根	8.5	8.7	9.1	9.3	9.7	1.2	2.9	4.3	2.1	4.1
		岡 山	9.7	10.0	10.6	11.0	11.2	1.8	3.6	5.8	3.3	2.1
		広 島	8.6	8.9	9.4	9.6	10.0	2.1	2.9	5.5	2.6	3.7
		山 口	8.2	8.4	8.7	9.0	9.4	1.8	2.7	4.4	2.9	4.2
		徳 島	9.4	9.7	10.1	10.3	10.6	2.2	3.5	4.2	1.9	2.8
		香 川	8.6	8.9	9.4	9.7	10.0	1.9	3.1	5.7	3.3	2.8
		愛 媛	9.1	9.4	9.8	10.0	10.4	0.5	3.5	4.6	2.0	4.1
		高 知	9.1	9.4	9.8	10.0	10.4	1.7	2.9	4.4	1.7	3.6
		福 岡	8.2	8.5	9.0	9.3	9.6	1.7	2.9	6.3	2.9	3.8
		佐 賀	7.6	7.9	8.4	8.6	9.1	4.0	4.2	5.9	3.3	5.5
		長 崎	7.9	8.2	8.6	8.9	9.3	1.8	3.3	5.2	2.8	4.5
		熊 本	8.7	9.0	9.4	9.7	10.0	2.3	3.1	5.2	3.1	3.3
		大 分	9.0	9.2	9.7	9.9	10.4	1.0	2.5	5.6	2.3	4.4
		宮 崎	8.5	8.8	9.2	9.4	9.8	1.6	3.2	4.6	2.9	4.3
		鹿児島	8.6	9.0	9.4	9.7	10.2	2.1	3.9	4.9	3.6	4.8
		沖 縄	9.3	9.6	10.4	10.9	11.0	1.8	3.2	8.4	4.4	1.3

【表Ⅲ-3-5】入院外 1件当たり日数(都道府県別)

			実数(日)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	算	総数	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 0.7	▲ 1.2
		北海道	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 1.2
		青 森	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 1.8	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 1.3	▲ 1.6
		岩 手	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.0	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 0.9	▲ 1.3
		宮 城	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 1.3	▲ 0.9	▲ 1.1
		秋 田	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 0.5
		山 形	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	▲ 0.9	▲ 1.0	▲ 1.6	▲ 0.5	▲ 0.7
		福 島	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.0	▲ 1.2	▲ 1.3	▲ 0.5	▲ 0.6
		茨 城	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	▲ 1.0	▲ 0.9	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 1.0
		栃 木	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 1.2	▲ 1.2	▲ 1.4	▲ 0.8	▲ 1.2
		群 馬	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 1.4	▲ 0.7	▲ 0.8
		埼 玉	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.0	▲ 0.9	▲ 1.2	▲ 0.5	▲ 1.2
		千 葉	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.0	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 0.4	▲ 0.9
		東 京	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 0.0	▲ 1.0
		神奈川	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.0	▲ 0.9	▲ 1.0	▲ 0.2	▲ 1.0
		新 潟	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 0.8	▲ 1.1	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 1.0
		富 山	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	▲ 0.9	▲ 1.5	▲ 2.2	▲ 0.1	▲ 1.4
		石 川	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 1.8	▲ 0.3	▲ 1.0
		福 井	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.2	▲ 1.3	▲ 2.2	▲ 1.1	▲ 1.7
		山 梨	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 0.8	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 0.6	▲ 1.0
		長 野	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 0.8	▲ 1.0
	処	岐 阜	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.8	▲ 0.7	▲ 1.4
		静 岡	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 0.6	▲ 0.7
		愛 知	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	▲ 1.4	▲ 1.2	▲ 1.3	▲ 0.8	▲ 1.2
		三 重	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 1.3	▲ 0.6	▲ 0.9
		滋 賀	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 1.2
		京 都	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	▲ 1.4	▲ 1.0	▲ 1.6	▲ 0.6	▲ 1.1
		大 阪	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 2.0	▲ 1.4	▲ 1.9	▲ 1.2	▲ 1.4
		兵 庫	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	▲ 1.4	▲ 1.1	▲ 1.8	▲ 0.8	▲ 1.3
		奈 良	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.5	▲ 1.0	▲ 1.0
		和歌山	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	▲ 1.5	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 1.3
	理	鳥 取	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	▲ 1.2	▲ 1.2	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 1.1
		島 根	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 1.5
		岡 山	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.7	▲ 1.2	▲ 1.5	▲ 1.2	▲ 1.1
		広 島	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 1.7	▲ 1.3	▲ 1.7	▲ 1.3	▲ 1.8
		山 口	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	▲ 1.7	▲ 1.4	▲ 2.1	▲ 0.7	▲ 1.5
		徳 島	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	▲ 1.6	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 1.2	▲ 1.1
		香 川	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 1.5	▲ 1.4	▲ 1.5	▲ 1.0	▲ 1.7
		愛 媛	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 1.9	▲ 1.2	▲ 1.9
		高 知	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.5	▲ 1.5	▲ 1.4	▲ 1.1	▲ 1.5
		福 岡	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 1.7	▲ 1.4	▲ 2.6	▲ 0.5	▲ 1.8
		佐 賀	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 1.8	▲ 1.4	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 2.3
	分	長 崎	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 1.6	▲ 1.5	▲ 2.4	▲ 1.1	▲ 1.8
		熊 本	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	▲ 1.6	▲ 1.5	▲ 2.4	▲ 1.1	▲ 1.4
		大 分	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	▲ 1.1	▲ 1.2	▲ 1.5	▲ 0.9	▲ 1.8
		宮 崎	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 1.3	▲ 1.3	▲ 1.8
		鹿児島	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 1.2	▲ 1.7	▲ 1.4	▲ 1.2	▲ 1.8
		沖 縄	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 0.7	▲ 1.1	▲ 1.7	▲ 1.3	▲ 1.7

【表IV-1-1】醫療費(年齡階級別)

[illegible]

【表IV-1-2】受診延日数(年齢階級別)

			実数(万日)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算	総数	205,544	203,535	184,902	191,232	195,137	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 9.2	3.4	2.0	100.0
		0歳以上 5歳未満	8,992	8,533	5,637	6,771	7,035	▲ 3.3	▲ 5.1	▲ 33.9	20.1	3.9	3.6
		5歳以上 10歳未満	5,844	5,579	4,122	4,401	4,894	▲ 1.6	▲ 4.5	▲ 26.1	6.8	11.2	2.5
		10歳以上 15歳未満	4,243	4,108	3,454	3,743	4,095	▲ 1.7	▲ 3.2	▲ 15.9	8.4	9.4	2.1
		15歳以上 20歳未満	3,246	3,195	2,870	3,082	3,312	▲ 1.3	▲ 1.5	▲ 10.2	7.4	7.5	1.7
		20歳以上 25歳未満	3,205	3,153	2,899	3,150	3,368	1.3	▲ 1.6	▲ 8.1	8.7	6.9	1.7
		25歳以上 30歳未満	4,060	3,991	3,602	3,854	4,106	▲ 0.5	▲ 1.7	▲ 9.7	7.0	6.5	2.1
		30歳以上 35歳未満	5,200	5,000	4,351	4,532	4,776	▲ 1.8	▲ 3.8	▲ 13.0	4.2	5.4	2.4
		35歳以上 40歳未満	6,036	5,847	5,146	5,330	5,610	▲ 2.1	▲ 3.1	▲ 12.0	3.6	5.3	2.9
		40歳以上 45歳未満	7,461	7,148	6,274	6,367	6,506	▲ 3.7	▲ 4.2	▲ 12.2	1.5	2.2	3.3
	処 理	45歳以上 50歳未満	9,172	9,236	8,535	8,799	8,820	1.4	0.7	▲ 7.6	3.1	0.2	4.5
		50歳以上 55歳未満	9,845	9,994	9,414	10,280	10,660	1.8	1.5	▲ 5.8	9.2	3.7	5.5
		55歳以上 60歳未満	10,811	10,892	10,359	10,600	10,971	0.4	0.8	▲ 4.9	2.3	3.5	5.6
		60歳以上 65歳未満	12,894	12,688	11,654	11,916	12,138	▲ 3.1	▲ 1.6	▲ 8.1	2.2	1.9	6.2
		65歳以上 70歳未満	19,383	17,869	15,662	15,266	14,765	▲ 6.9	▲ 7.8	▲ 12.4	▲ 2.5	▲ 3.3	7.6
		70歳以上 75歳未満	21,885	22,491	22,067	23,470	22,688	2.5	2.8	▲ 1.9	6.4	▲ 3.3	11.6
		75歳以上 80歳未満	24,110	24,545	21,973	21,182	21,809	1.2	1.8	▲ 10.5	▲ 3.6	3.0	11.2
		80歳以上 85歳未満	21,932	21,471	19,971	20,595	20,989	▲ 1.1	▲ 2.1	▲ 7.0	3.1	1.9	10.8
		85歳以上 90歳未満	16,162	16,307	15,635	16,118	16,377	1.8	0.9	▲ 4.1	3.1	1.6	8.4
		90歳以上 95歳未満	8,210	8,496	8,250	8,544	8,852	4.1	3.5	▲ 2.9	3.6	3.6	4.5
分	95歳以上 100歳未満	2,452	2,583	2,605	2,782	2,902	5.1	5.3	0.9	6.8	4.3	1.5	
	100歳以上	401	409	423	450	464	1.1	1.9	3.3	6.5	3.2	0.2	

【表Ⅳ-1-3】件数(年齡階級別)

			実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算	総数	106,262	106,141	96,915	102,049	106,356	0.7	▲ 0.1	▲ 8.7	5.3	4.2	100.0
		0歳以上 5歳未満	5,379	5,169	3,640	4,258	4,533	▲ 2.2	▲ 3.9	▲ 29.6	17.0	6.5	4.3
		5歳以上 10歳未満	4,061	3,928	2,993	3,248	3,665	▲ 0.5	▲ 3.3	▲ 23.8	8.5	12.8	3.4
		10歳以上 15歳未満	3,009	2,937	2,469	2,710	3,031	▲ 0.7	▲ 2.4	▲ 15.9	9.7	11.9	2.9
		15歳以上 20歳未満	2,322	2,294	2,044	2,222	2,438	▲ 0.5	▲ 1.2	▲ 10.9	8.7	9.7	2.3
		20歳以上 25歳未満	2,293	2,260	2,049	2,259	2,468	2.2	▲ 1.4	▲ 9.3	10.2	9.3	2.3
		25歳以上 30歳未満	2,765	2,730	2,432	2,646	2,878	0.7	▲ 1.3	▲ 10.9	8.8	8.8	2.7
		30歳以上 35歳未満	3,400	3,290	2,831	3,004	3,219	▲ 0.3	▲ 3.2	▲ 13.9	6.1	7.2	3.0
		35歳以上 40歳未満	3,891	3,801	3,316	3,501	3,739	▲ 0.8	▲ 2.3	▲ 12.8	5.6	6.8	3.5
		40歳以上 45歳未満	4,735	4,582	4,008	4,148	4,319	▲ 2.1	▲ 3.2	▲ 12.5	3.5	4.1	4.1
	処 理	45歳以上 50歳未満	5,561	5,664	5,236	5,510	5,668	2.9	1.9	▲ 7.6	5.2	2.9	5.3
		50歳以上 55歳未満	5,718	5,867	5,526	6,155	6,537	3.2	2.6	▲ 5.8	11.4	6.2	6.1
		55歳以上 60歳未満	6,081	6,185	5,910	6,153	6,509	1.8	1.7	▲ 4.5	4.1	5.8	6.1
		60歳以上 65歳未満	6,991	6,963	6,459	6,716	6,973	▲ 1.6	▲ 0.4	▲ 7.2	4.0	3.8	6.6
		65歳以上 70歳未満	10,088	9,402	8,352	8,283	8,155	▲ 5.8	▲ 6.8	▲ 11.2	▲ 0.8	▲ 1.6	7.7
		70歳以上 75歳未満	10,909	11,363	11,337	12,172	11,915	4.4	4.2	▲ 0.2	7.4	▲ 2.1	11.2
		75歳以上 80歳未満	11,100	11,452	10,491	10,263	10,760	3.0	3.2	▲ 8.4	▲ 2.2	4.8	10.1
		80歳以上 85歳未満	9,040	9,005	8,627	9,068	9,418	0.7	▲ 0.4	▲ 4.2	5.1	3.9	8.9
		85歳以上 90歳未満	5,763	5,918	5,832	6,137	6,340	3.6	2.7	▲ 1.4	5.2	3.3	6.0
		90歳以上 95歳未満	2,457	2,584	2,581	2,736	2,882	6.0	5.2	▲ 0.1	6.0	5.3	2.7
分	95歳以上 100歳未満	612	657	685	752	795	7.5	7.2	4.3	9.7	5.7	0.7	
	100歳以上	87	91	98	108	113	3.5	4.5	8.2	9.6	5.3	0.1	

【表Ⅳ-1-4】1日当たり医療費（年齢階級別）

		実数(千円)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	14.9	15.4	16.3	16.5	16.9	2.2	3.3	5.7	1.6	2.2
	0歳以上 5歳未満	9.9	10.2	12.2	12.5	12.8	2.8	3.1	19.5	2.1	2.3
	5歳以上 10歳未満	6.8	7.0	7.6	8.2	8.9	1.9	3.2	8.1	7.6	9.1
	10歳以上 15歳未満	8.3	8.5	9.1	9.5	10.0	1.8	3.0	7.0	3.8	6.1
	15歳以上 20歳未満	9.7	10.0	10.3	10.9	11.3	2.8	2.9	2.9	5.7	4.2
	20歳以上 25歳未満	10.0	10.3	10.9	11.6	11.8	2.3	3.1	5.6	6.4	2.1
	25歳以上 30歳未満	10.2	10.5	11.2	11.7	12.1	1.8	2.5	7.0	4.7	3.2
	30歳以上 35歳未満	10.7	11.0	11.8	12.2	12.9	1.5	2.6	7.2	3.9	5.8
	35歳以上 40歳未満	11.3	11.6	12.3	12.8	13.5	1.5	2.5	6.8	3.6	5.8
	40歳以上 45歳未満	12.1	12.4	13.0	13.4	13.8	0.8	2.4	5.1	2.9	3.0
	45歳以上 50歳未満	13.1	13.4	13.9	14.2	14.2	1.2	2.3	4.1	2.0	0.0
	50歳以上 55歳未満	13.8	14.1	14.7	14.9	14.9	1.3	2.3	4.2	1.8	▲ 0.0
	55歳以上 60歳未満	14.8	15.1	15.7	15.9	16.0	0.9	2.2	3.6	1.6	0.1
	60歳以上 65歳未満	15.9	16.3	16.9	17.0	17.1	1.2	2.4	3.5	1.0	0.6
	65歳以上 70歳未満	16.8	17.3	17.9	18.0	18.2	1.8	2.6	3.6	0.7	1.3
	70歳以上 75歳未満	16.9	17.6	18.3	18.6	19.0	3.2	3.9	4.2	1.5	1.9
	75歳以上 80歳未満	16.7	17.3	18.1	18.5	19.0	2.6	3.8	4.9	1.8	3.0
	80歳以上 85歳未満	17.0	17.6	18.3	18.7	19.2	2.4	3.1	4.5	1.8	2.9
	85歳以上 90歳未満	17.8	18.3	19.0	19.3	20.1	2.2	2.9	3.8	1.7	3.9
	90歳以上 95歳未満	18.4	18.9	19.4	19.8	20.7	2.2	2.8	3.1	2.0	4.6
	95歳以上 100歳未満	18.3	18.8	19.3	19.7	20.9	2.3	2.6	2.6	2.2	5.7
	100歳以上	17.6	18.0	18.3	18.7	20.0	2.2	2.1	1.6	2.4	6.7

【表Ⅳ-1-5】1件当たり日数（年齢階級別）

		実数(日)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 0.5	▲ 1.8	▲ 2.1
	0歳以上 5歳未満	1.7	1.7	1.5	1.6	1.6	▲ 1.1	▲ 1.2	▲ 6.2	2.7	▲ 2.4
	5歳以上 10歳未満	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	▲ 1.1	▲ 1.3	▲ 3.0	▲ 1.6	▲ 1.4
	10歳以上 15歳未満	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.0	▲ 0.8	0.0	▲ 1.2	▲ 2.2
	15歳以上 20歳未満	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 0.7	▲ 0.3	0.8	▲ 1.2	▲ 2.1
	20歳以上 25歳未満	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 0.9	▲ 0.2	1.4	▲ 1.4	▲ 2.2
	25歳以上 30歳未満	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 1.2	▲ 0.5	1.3	▲ 1.7	▲ 2.1
	30歳以上 35歳未満	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.5	▲ 0.6	1.1	▲ 1.8	▲ 1.7
	35歳以上 40歳未満	1.6	1.5	1.6	1.5	1.5	▲ 1.3	▲ 0.8	0.9	▲ 1.9	▲ 1.5
	40歳以上 45歳未満	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	▲ 1.6	▲ 1.0	0.3	▲ 1.9	▲ 1.9
	45歳以上 50歳未満	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 0.0	▲ 2.0	▲ 2.5
	50歳以上 55歳未満	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 0.0	▲ 2.0	▲ 2.4
	55歳以上 60歳未満	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 1.3	▲ 0.9	▲ 0.5	▲ 1.7	▲ 2.2
	60歳以上 65歳未満	1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	▲ 1.5	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 1.7	▲ 1.9
	65歳以上 70歳未満	1.9	1.9	1.9	1.8	1.8	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 1.3	▲ 1.7	▲ 1.8
	70歳以上 75歳未満	2.0	2.0	1.9	1.9	1.9	▲ 1.9	▲ 1.3	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 1.2
	75歳以上 80歳未満	2.2	2.1	2.1	2.1	2.0	▲ 1.8	▲ 1.3	▲ 2.3	▲ 1.5	▲ 1.8
	80歳以上 85歳未満	2.4	2.4	2.3	2.3	2.2	▲ 1.8	▲ 1.7	▲ 2.9	▲ 1.9	▲ 1.9
	85歳以上 90歳未満	2.8	2.8	2.7	2.6	2.6	▲ 1.7	▲ 1.7	▲ 2.7	▲ 2.0	▲ 1.6
	90歳以上 95歳未満	3.3	3.3	3.2	3.1	3.1	▲ 1.8	▲ 1.6	▲ 2.8	▲ 2.3	▲ 1.6
	95歳以上 100歳未満	4.0	3.9	3.8	3.7	3.7	▲ 2.2	▲ 1.8	▲ 3.3	▲ 2.7	▲ 1.4
	100歳以上	4.6	4.5	4.3	4.2	4.1	▲ 2.4	▲ 2.4	▲ 4.6	▲ 2.9	▲ 2.1

【表IV-2-1】入院 医療費(年齢階級別)

[illegible]

【表Ⅳ-2-2】入院 受診延日数(年齢階級別)

[illegible]

【表IV-2-3】入院 件数(年齡階級別)

			実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算	総数	2,947	2,941	2,704	2,734	2,725	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 8.1	1.1	▲ 0.3	100.0
		0歳以上 5歳未満	97	94	68	77	76	▲ 1.7	▲ 3.1	▲ 27.3	12.6	▲ 1.5	2.8
		5歳以上 10歳未満	23	23	16	17	17	▲ 1.0	0.9	▲ 30.1	2.3	4.3	0.6
		10歳以上 15歳未満	19	19	16	17	17	▲ 1.4	▲ 0.1	▲ 14.6	4.2	▲ 0.2	0.6
		15歳以上 20歳未満	24	24	21	22	21	▲ 1.0	▲ 0.9	▲ 14.4	4.5	▲ 1.9	0.8
		20歳以上 25歳未満	32	32	28	29	28	▲ 0.3	▲ 1.6	▲ 10.9	2.4	▲ 4.7	1.0
		25歳以上 30歳未満	50	49	46	47	46	▲ 2.3	▲ 1.8	▲ 6.7	2.7	▲ 3.1	1.7
		30歳以上 35歳未満	69	66	61	61	59	▲ 3.7	▲ 3.9	▲ 8.5	1.2	▲ 3.1	2.2
		35歳以上 40歳未満	69	67	61	62	60	▲ 3.4	▲ 3.0	▲ 8.1	1.2	▲ 4.0	2.2
		40歳以上 45歳未満	72	68	61	60	57	▲ 5.6	▲ 4.5	▲ 11.4	▲ 0.4	▲ 5.5	2.1
	処 理	45歳以上 50歳未満	90	90	83	83	78	0.1	▲ 0.1	▲ 8.3	0.3	▲ 6.5	2.8
		50歳以上 55歳未満	103	104	98	104	102	0.8	0.7	▲ 6.1	6.7	▲ 1.9	3.8
		55歳以上 60歳未満	127	127	119	119	118	▲ 0.8	▲ 0.0	▲ 6.1	0.2	▲ 1.2	4.3
		60歳以上 65歳未満	168	164	149	149	147	▲ 4.2	▲ 2.0	▲ 9.1	▲ 0.1	▲ 1.2	5.4
		65歳以上 70歳未満	276	255	221	209	199	▲ 6.8	▲ 7.7	▲ 13.2	▲ 5.3	▲ 5.0	7.3
		70歳以上 75歳未満	320	333	326	342	330	3.9	4.1	▲ 2.2	5.1	▲ 3.6	12.1
		75歳以上 80歳未満	373	383	345	328	339	1.7	2.8	▲ 10.1	▲ 4.7	3.1	12.4
		80歳以上 85歳未満	392	385	357	362	367	▲ 0.6	▲ 1.7	▲ 7.3	1.4	1.5	13.5
		85歳以上 90歳未満	351	354	337	342	349	2.0	0.8	▲ 4.9	1.7	2.0	12.8
		90歳以上 95歳未満	212	219	209	214	223	4.3	3.4	▲ 4.6	2.5	4.1	8.2
分	95歳以上 100歳未満	69	73	72	76	80	5.3	5.1	▲ 1.6	6.0	5.3	2.9	
	100歳以上	12	12	12	12	13	1.2	1.1	▲ 0.8	5.4	4.7	0.5	

【表Ⅳ-2-4】入院 1 日当たり医療費（年齢階級別）

		実数(千円)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	36.4	37.3	38.2	39.6	41.3	2.5	2.4	2.6	3.7	4.2
	0歳以上 5歳未満	66.3	67.8	73.2	72.8	74.8	3.4	2.4	7.9	▲ 0.5	2.7
	5歳以上 10歳未満	63.6	65.1	68.6	71.2	73.6	4.9	2.4	5.3	3.8	3.4
	10歳以上 15歳未満	55.1	56.2	58.5	60.7	62.2	3.8	1.9	4.0	3.8	2.5
	15歳以上 20歳未満	48.4	49.7	51.1	53.8	55.6	3.8	2.8	2.7	5.2	3.4
	20歳以上 25歳未満	39.5	40.6	42.1	44.4	45.9	3.6	2.7	3.7	5.5	3.4
	25歳以上 30歳未満	35.8	36.6	38.1	40.1	41.4	3.1	2.3	4.2	5.1	3.3
	30歳以上 35歳未満	35.8	36.7	38.4	40.4	41.9	3.1	2.7	4.6	5.1	3.9
	35歳以上 40歳未満	37.2	38.2	39.5	41.8	43.3	3.2	2.7	3.6	5.7	3.6
	40歳以上 45歳未満	38.4	39.5	40.9	43.4	44.6	3.1	3.1	3.6	6.0	2.7
	45歳以上 50歳未満	38.2	39.5	40.9	43.5	44.8	3.3	3.5	3.5	6.5	2.9
	50歳以上 55歳未満	37.7	38.9	40.2	42.6	43.9	3.1	3.2	3.4	6.1	3.1
	55歳以上 60歳未満	38.1	39.1	40.2	42.5	43.8	2.6	2.8	2.8	5.6	3.1
	60歳以上 65歳未満	38.8	40.0	41.0	43.0	44.5	2.9	3.0	2.7	4.7	3.6
	65歳以上 70歳未満	39.8	40.6	41.6	43.4	45.5	2.1	2.0	2.4	4.3	4.9
	70歳以上 75歳未満	41.0	41.8	42.7	44.0	45.8	2.3	2.0	2.0	3.1	4.1
	75歳以上 80歳未満	39.1	40.2	41.2	42.8	44.9	3.0	2.7	2.6	3.7	5.0
	80歳以上 85歳未満	34.9	35.7	36.9	38.3	40.2	2.7	2.4	3.3	3.7	5.2
	85歳以上 90歳未満	31.0	31.8	32.8	33.8	35.7	2.7	2.6	3.1	3.0	5.4
	90歳以上 95歳未満	27.9	28.7	29.6	30.4	32.2	2.6	2.6	3.2	2.9	5.9
	95歳以上 100歳未満	25.8	26.5	27.3	28.1	29.9	2.7	2.6	3.3	2.7	6.7
	100歳以上	23.7	24.3	25.0	25.7	27.7	2.4	2.5	3.1	2.6	7.9

【表Ⅳ-2-5】入院 1 件当たり日数（年齢階級別）

		実数（日）					対前年度比（％）				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	15.3	15.3	15.7	15.4	15.2	▲ 0.3	0.1	2.2	▲ 1.9	▲ 1.3
	0歳以上 5歳未満	6.4	6.4	6.8	6.5	6.4	0.1	▲ 0.1	6.8	▲ 4.2	▲ 1.6
	5歳以上 10歳未満	6.7	6.6	7.2	6.9	6.6	▲ 0.3	▲ 1.6	9.2	▲ 3.8	▲ 5.2
	10歳以上 15歳未満	9.6	9.6	10.2	9.8	9.6	0.3	0.2	5.7	▲ 3.5	▲ 2.7
	15歳以上 20歳未満	10.2	10.3	10.6	10.2	10.1	0.2	0.9	3.1	▲ 3.5	▲ 1.1
	20歳以上 25歳未満	9.8	9.8	10.0	9.9	9.9	▲ 0.8	0.5	2.0	▲ 1.0	▲ 0.3
	25歳以上 30歳未満	9.2	9.2	9.1	8.8	8.7	▲ 1.0	0.1	▲ 1.9	▲ 2.8	▲ 1.7
	30歳以上 35歳未満	9.5	9.4	9.2	8.9	8.6	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 2.5	▲ 3.3	▲ 2.8
	35歳以上 40歳未満	10.9	10.8	10.7	10.3	10.1	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 3.8	▲ 2.1
	40歳以上 45歳未満	13.0	12.9	12.9	12.3	12.2	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 0.0	▲ 4.1	▲ 1.5
	45歳以上 50歳未満	14.3	14.1	14.2	13.7	13.5	▲ 1.2	▲ 1.1	0.5	▲ 3.7	▲ 1.2
	50歳以上 55歳未満	14.9	14.7	14.9	14.4	14.2	▲ 1.0	▲ 1.0	1.2	▲ 3.5	▲ 1.5
	55歳以上 60歳未満	15.2	15.1	15.3	14.8	14.6	▲ 0.7	▲ 0.6	1.3	▲ 3.0	▲ 1.3
	60歳以上 65歳未満	15.2	15.1	15.4	15.0	14.7	▲ 1.0	▲ 0.7	1.6	▲ 2.5	▲ 1.6
	65歳以上 70歳未満	15.2	15.1	15.4	15.1	14.7	▲ 0.2	▲ 0.1	1.8	▲ 2.4	▲ 2.2
	70歳以上 75歳未満	14.9	14.9	15.2	15.0	14.8	▲ 0.4	0.2	2.2	▲ 1.3	▲ 1.6
	75歳以上 80歳未満	15.5	15.5	15.7	15.4	15.1	▲ 0.8	0.0	1.7	▲ 1.9	▲ 2.3
	80歳以上 85歳未満	16.9	17.0	17.2	16.9	16.6	▲ 0.6	0.1	1.3	▲ 1.5	▲ 1.9
	85歳以上 90歳未満	18.3	18.3	18.6	18.4	18.2	▲ 0.4	0.2	1.3	▲ 0.9	▲ 1.4
	90歳以上 95歳未満	19.3	19.3	19.5	19.4	19.1	▲ 0.4	0.2	1.1	▲ 0.7	▲ 1.5
	95歳以上 100歳未満	20.0	20.0	20.2	20.0	19.7	▲ 0.6	0.1	0.8	▲ 0.8	▲ 1.7
	100歳以上	20.7	20.7	20.9	20.8	20.2	▲ 0.6	▲ 0.0	1.0	▲ 0.4	▲ 2.9

【表IV-2-6】入院 推計新規入院件数(年齢階級別)

			実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 <													

【表Ⅳ-2-7】入院 推計平均在院日数（年齢階級別）

		実数(日)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	29.8	29.8	31.2	30.0	29.2	▲ 0.6	0.0	4.8	▲ 3.9	▲ 2.7
	0歳以上 5歳未満	7.8	7.8	8.5	8.0	7.9	0.1	▲ 0.2	8.8	▲ 5.3	▲ 2.0
	5歳以上 10歳未満	8.3	8.1	9.1	8.7	8.1	▲ 0.4	▲ 2.1	12.1	▲ 4.9	▲ 6.6
	10歳以上 15歳未満	13.6	13.6	14.8	14.0	13.5	0.5	0.1	8.7	▲ 5.2	▲ 3.9
	15歳以上 20歳未満	14.9	15.0	15.8	14.9	14.7	0.3	1.2	4.9	▲ 5.2	▲ 1.6
	20歳以上 25歳未満	13.9	14.0	14.4	14.2	14.2	▲ 1.2	0.6	3.1	▲ 1.4	▲ 0.4
	25歳以上 30歳未満	12.8	12.8	12.5	12.0	11.7	▲ 1.4	0.1	▲ 2.5	▲ 4.0	▲ 2.3
	30歳以上 35歳未満	13.3	13.2	12.7	12.1	11.6	▲ 1.6	▲ 1.3	▲ 3.5	▲ 4.7	▲ 3.9
	35歳以上 40歳未満	16.5	16.2	16.0	15.1	14.6	▲ 1.3	▲ 1.5	▲ 1.2	▲ 5.7	▲ 3.2
	40歳以上 45歳未満	21.9	21.5	21.6	20.1	19.6	▲ 2.4	▲ 1.8	0.2	▲ 6.8	▲ 2.4
	45歳以上 50歳未満	26.1	25.4	25.8	24.0	23.5	▲ 2.3	▲ 2.4	1.2	▲ 6.7	▲ 2.2
	50歳以上 55歳未満	28.2	27.6	28.3	26.4	25.7	▲ 1.9	▲ 2.2	2.7	▲ 6.7	▲ 2.7
	55歳以上 60歳未満	29.3	28.8	29.7	27.9	27.2	▲ 1.4	▲ 1.5	3.0	▲ 5.9	▲ 2.5
	60歳以上 65歳未満	29.4	29.0	30.0	28.5	27.6	▲ 1.9	▲ 1.6	3.4	▲ 4.9	▲ 3.1
	65歳以上 70歳未満	29.2	29.1	30.3	28.8	27.6	▲ 0.5	▲ 0.4	4.0	▲ 4.7	▲ 4.2
	70歳以上 75歳未満	28.2	28.2	29.5	28.8	27.9	▲ 0.8	0.1	4.7	▲ 2.6	▲ 3.2
	75歳以上 80歳未満	30.4	30.3	31.5	30.3	28.9	▲ 1.6	▲ 0.3	3.9	▲ 3.9	▲ 4.5
	80歳以上 85歳未満	37.0	37.0	38.2	36.9	35.4	▲ 1.3	▲ 0.1	3.4	▲ 3.4	▲ 4.1
	85歳以上 90歳未満	44.4	44.4	46.1	45.1	43.5	▲ 1.0	0.1	3.8	▲ 2.2	▲ 3.4
	90歳以上 95歳未満	50.9	50.9	52.8	51.7	49.6	▲ 1.1	▲ 0.1	3.7	▲ 2.1	▲ 4.1
	95歳以上 100歳未満	56.6	56.5	58.2	56.9	54.1	▲ 1.8	▲ 0.1	3.1	▲ 2.3	▲ 4.8
	100歳以上	63.0	62.5	64.8	63.9	58.4	▲ 1.8	▲ 0.7	3.7	▲ 1.4	▲ 8.6

【表IV-3-1】入院外 医療費(年齢階級別)

			実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算	総数	142,399	145,506	139,219	149,813	159,053	1.1	2.2	▲ 4.3	7.6	6.2	100.0
		0歳以上 5歳未満	4,808	4,656	3,481	4,791	5,333	▲ 2.6	▲ 3.2	▲ 25.2	37.6	11.3	3.4
		5歳以上 10歳未満	2,995	2,919	2,326	2,775	3,523	▲ 0.7	▲ 2.5	▲ 20.3	19.3	27.0	2.2
		10歳以上 15歳未満	2,512	2,484	2,194	2,547	3,119	▲ 0.9	▲ 1.1	▲ 11.7	16.1	22.5	2.0
		15歳以上 20歳未満	1,955	1,964	1,837	2,168	2,567	0.7	0.5	▲ 6.5	18.0	18.4	1.6
		20歳以上 25歳未満	1,969	1,995	1,974	2,386	2,740	4.3	1.3	▲ 1.1	20.8	14.9	1.7
		25歳以上 30歳未満	2,494	2,516	2,448	2,855	3,329	2.3	0.9	▲ 2.7	16.7	16.6	2.1
		30歳以上 35歳未満	3,224	3,197	2,983	3,343	4,027	0.9	▲ 0.8	▲ 6.7	12.1	20.5	2.5
		35歳以上 40歳未満	4,012	3,995	3,741	4,131	4,974	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 6.4	10.4	20.4	3.1
		40歳以上 45歳未満	5,450	5,365	4,962	5,281	5,866	▲ 2.3	▲ 1.6	▲ 7.5	6.4	11.1	3.7
	処 理	45歳以上 50歳未満	7,057	7,312	7,075	7,552	7,830	3.0	3.6	▲ 3.2	6.8	3.7	4.9
		50歳以上 55歳未満	7,751	8,112	7,964	8,969	9,557	3.4	4.6	▲ 1.8	12.6	6.6	6.0
		55歳以上 60歳未満	8,698	9,016	8,939	9,399	9,972	1.6	3.7	▲ 0.9	5.1	6.1	6.3
		60歳以上 65歳未満	10,607	10,741	10,247	10,709	11,145	▲ 1.6	1.3	▲ 4.6	4.5	4.1	7.0
		65歳以上 70歳未満	15,972	15,193	13,851	13,836	13,614	▲ 5.4	▲ 4.9	▲ 8.8	▲ 0.1	▲ 1.6	8.6
		70歳以上 75歳未満	17,565	18,806	19,293	21,024	20,656	5.5	7.1	2.6	9.0	▲ 1.8	13.0
		75歳以上 80歳未満	17,604	18,623	17,495	17,461	18,556	3.6	5.8	▲ 6.1	▲ 0.2	6.3	11.7
		80歳以上 85歳未満	14,145	14,338	13,978	14,995	15,740	0.8	1.4	▲ 2.5	7.3	5.0	9.9
		85歳以上 90歳未満	8,840	9,203	9,203	9,862	10,311	3.4	4.1	▲ 0.0	7.2	4.5	6.5
		90歳以上 95歳未満	3,684	3,924	3,989	4,323	4,648	6.1	6.5	1.6	8.4	7.5	2.9
分	95歳以上 100歳未満	918	996	1,073	1,216	1,335	7.9	8.6	7.7	13.3	9.9	0.8	
	100歳以上	142	150	168	191	212	4.5	6.1	11.6	13.9	11.1	0.1	

【表Ⅳ-3-2】入院外 受診延日数(年齢階級別)

			実数(万日)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算	総数	160,444	158,459	142,557	149,245	153,843	▲ 0.6	▲ 1.2	▲ 10.0	4.7	3.1	100.0
		0歳以上 5歳未満	8,373	7,934	5,172	6,270	6,549	▲ 3.5	▲ 5.2	▲ 34.8	21.2	4.5	4.3
		5歳以上 10歳未満	5,689	5,425	4,004	4,285	4,780	▲ 1.6	▲ 4.6	▲ 26.2	7.0	11.5	3.1
		10歳以上 15歳未満	4,062	3,927	3,290	3,579	3,935	▲ 1.7	▲ 3.3	▲ 16.2	8.8	9.9	2.6
		15歳以上 20歳未満	2,998	2,948	2,651	2,861	3,097	▲ 1.3	▲ 1.7	▲ 10.1	7.9	8.3	2.0
		20歳以上 25歳未満	2,891	2,843	2,617	2,864	3,096	1.5	▲ 1.7	▲ 8.0	9.5	8.1	2.0
		25歳以上 30歳未満	3,598	3,537	3,186	3,440	3,710	▲ 0.1	▲ 1.7	▲ 9.9	8.0	7.9	2.4
		30歳以上 35歳未満	4,545	4,376	3,794	3,987	4,263	▲ 1.3	▲ 3.7	▲ 13.3	5.1	6.9	2.8
		35歳以上 40歳未満	5,285	5,124	4,487	4,688	5,007	▲ 1.8	▲ 3.0	▲ 12.4	4.5	6.8	3.3
		40歳以上 45歳未満	6,531	6,268	5,494	5,622	5,812	▲ 3.2	▲ 4.0	▲ 12.3	2.3	3.4	3.8
	処 理	45歳以上 50歳未満	7,883	7,963	7,362	7,665	7,773	1.8	1.0	▲ 7.5	4.1	1.4	5.1
		50歳以上 55歳未満	8,307	8,461	7,957	8,779	9,209	2.2	1.9	▲ 6.0	10.3	4.9	6.0
		55歳以上 60歳未満	8,887	8,981	8,541	8,834	9,249	0.9	1.1	▲ 4.9	3.4	4.7	6.0
		60歳以上 65歳未満	10,343	10,204	9,362	9,684	9,968	▲ 2.6	▲ 1.3	▲ 8.3	3.4	2.9	6.5
		65歳以上 70歳未満	15,203	14,014	12,256	12,117	11,837	▲ 6.9	▲ 7.8	▲ 12.5	▲ 1.1	▲ 2.3	7.7
		70歳以上 75歳未満	17,127	17,529	17,106	18,322	17,805	2.2	2.3	▲ 2.4	7.1	▲ 2.8	11.6
		75歳以上 80歳未満	18,344	18,618	16,552	16,115	16,703	1.3	1.5	▲ 11.1	▲ 2.6	3.6	10.9
		80歳以上 85歳未満	15,286	14,934	13,833	14,465	14,885	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 7.4	4.6	2.9	9.7
		85歳以上 90歳未満	9,738	9,816	9,382	9,816	10,035	2.0	0.8	▲ 4.4	4.6	2.2	6.5
		90歳以上 95歳未満	4,129	4,270	4,173	4,395	4,597	4.4	3.4	▲ 2.3	5.3	4.6	3.0
分	95歳以上 100歳未満	1,064	1,122	1,156	1,258	1,325	5.8	5.5	3.1	8.8	5.3	0.9	
	100歳以上	163	168	181	197	206	1.7	3.2	7.8	8.5	5.0	0.1	

【表Ⅳ-3-3】入院外 件数(年齡階級別)

			実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算	総数	103,315	103,200	94,212	99,316	103,631	0.7	▲ 0.1	▲ 8.7	5.4	4.3	100.0
		0歳以上 5歳未満	5,282	5,074	3,571	4,181	4,457	▲ 2.3	▲ 3.9	▲ 29.6	17.1	6.6	4.3
		5歳以上 10歳未満	4,038	3,905	2,976	3,231	3,647	▲ 0.5	▲ 3.3	▲ 23.8	8.6	12.9	3.5
		10歳以上 15歳未満	2,990	2,918	2,453	2,693	3,015	▲ 0.7	▲ 2.4	▲ 15.9	9.8	11.9	2.9
		15歳以上 20歳未満	2,298	2,270	2,024	2,201	2,417	▲ 0.5	▲ 1.2	▲ 10.8	8.8	9.8	2.3
		20歳以上 25歳未満	2,261	2,228	2,021	2,230	2,441	2.3	▲ 1.4	▲ 9.3	10.4	9.5	2.4
		25歳以上 30歳未満	2,715	2,681	2,386	2,599	2,832	0.7	▲ 1.2	▲ 11.0	8.9	9.0	2.7
		30歳以上 35歳未満	3,331	3,223	2,770	2,942	3,159	▲ 0.2	▲ 3.2	▲ 14.1	6.2	7.4	3.0
		35歳以上 40歳未満	3,822	3,734	3,254	3,439	3,680	▲ 0.7	▲ 2.3	▲ 12.8	5.7	7.0	3.6
		40歳以上 45歳未満	4,664	4,514	3,948	4,087	4,262	▲ 2.1	▲ 3.2	▲ 12.5	3.5	4.3	4.1
	処 理	45歳以上 50歳未満	5,471	5,574	5,154	5,427	5,590	2.9	1.9	▲ 7.5	5.3	3.0	5.4
		50歳以上 55歳未満	5,614	5,762	5,429	6,051	6,435	3.2	2.6	▲ 5.8	11.5	6.3	6.2
		55歳以上 60歳未満	5,955	6,058	5,791	6,034	6,392	1.8	1.7	▲ 4.4	4.2	5.9	6.2
		60歳以上 65歳未満	6,824	6,799	6,310	6,567	6,825	▲ 1.5	▲ 0.4	▲ 7.2	4.1	3.9	6.6
		65歳以上 70歳未満	9,812	9,147	8,131	8,074	7,956	▲ 5.8	▲ 6.8	▲ 11.1	▲ 0.7	▲ 1.5	7.7
		70歳以上 75歳未満	10,589	11,031	11,012	11,830	11,585	4.5	4.2	▲ 0.2	7.4	▲ 2.1	11.2
		75歳以上 80歳未満	10,727	11,069	10,146	9,935	10,422	3.0	3.2	▲ 8.3	▲ 2.1	4.9	10.1
		80歳以上 85歳未満	8,648	8,620	8,270	8,706	9,051	0.8	▲ 0.3	▲ 4.1	5.3	4.0	8.7
		85歳以上 90歳未満	5,412	5,564	5,496	5,795	5,990	3.7	2.8	▲ 1.2	5.4	3.4	5.8
		90歳以上 95歳未満	2,245	2,366	2,372	2,522	2,660	6.2	5.3	0.3	6.3	5.4	2.6
分	95歳以上 100歳未満	543	584	613	676	715	7.8	7.5	5.1	10.2	5.8	0.7	
	100歳以上	75	79	87	96	101	3.9	5.0	9.6	10.2	5.4	0.1	

【表Ⅳ-3-4】入院外 1 日 当たり医療費（年齢階級別）

			実数(千円)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	電 算	総数	8.9	9.2	9.8	10.0	10.3	1.8	3.5	6.4	2.8	3.0
		0歳以上 5歳未満	5.7	5.9	6.7	7.6	8.1	0.9	2.2	14.7	13.5	6.6
		5歳以上 10歳未満	5.3	5.4	5.8	6.5	7.4	0.9	2.2	8.0	11.5	13.8
		10歳以上 15歳未満	6.2	6.3	6.7	7.1	7.9	0.8	2.3	5.4	6.7	11.4
		15歳以上 20歳未満	6.5	6.7	6.9	7.6	8.3	2.0	2.2	4.0	9.4	9.3
		20歳以上 25歳未満	6.8	7.0	7.5	8.3	8.9	2.7	3.1	7.5	10.4	6.3
		25歳以上 30歳未満	6.9	7.1	7.7	8.3	9.0	2.4	2.6	8.0	8.1	8.1
		30歳以上 35歳未満	7.1	7.3	7.9	8.4	9.4	2.3	3.0	7.6	6.7	12.7
		35歳以上 40歳未満	7.6	7.8	8.3	8.8	9.9	1.6	2.7	6.9	5.7	12.7
		40歳以上 45歳未満	8.3	8.6	9.0	9.4	10.1	1.0	2.6	5.5	4.0	7.4
	処 理 分	45歳以上 50歳未満	9.0	9.2	9.6	9.9	10.1	1.1	2.6	4.7	2.5	2.2
		50歳以上 55歳未満	9.3	9.6	10.0	10.2	10.4	1.2	2.7	4.4	2.1	1.6
		55歳以上 60歳未満	9.8	10.0	10.5	10.6	10.8	0.8	2.6	4.3	1.7	1.3
		60歳以上 65歳未満	10.3	10.5	10.9	11.1	11.2	1.0	2.6	4.0	1.0	1.1
		65歳以上 70歳未満	10.5	10.8	11.3	11.4	11.5	1.6	3.2	4.2	1.0	0.7
		70歳以上 75歳未満	10.3	10.7	11.3	11.5	11.6	3.2	4.6	5.1	1.7	1.1
		75歳以上 80歳未満	9.6	10.0	10.6	10.8	11.1	2.3	4.2	5.7	2.5	2.5
		80歳以上 85歳未満	9.3	9.6	10.1	10.4	10.6	2.0	3.8	5.2	2.6	2.0
		85歳以上 90歳未満	9.1	9.4	9.8	10.0	10.3	1.4	3.3	4.6	2.4	2.3
		90歳以上 95歳未満	8.9	9.2	9.6	9.8	10.1	1.6	3.0	4.0	2.9	2.8
		95歳以上 100歳未満	8.6	8.9	9.3	9.7	10.1	2.0	2.9	4.5	4.1	4.4
		100歳以上	8.7	8.9	9.3	9.7	10.3	2.7	2.8	3.4	5.0	5.8

【表Ⅳ-3-5】入院外 1 件当たり日数（年齢階級別）

		実数(日)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 0.7	▲ 1.2
	0歳以上 5歳未満	1.6	1.6	1.4	1.5	1.5	▲ 1.2	▲ 1.4	▲ 7.4	3.6	▲ 2.0
	5歳以上 10歳未満	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	▲ 1.1	▲ 1.4	▲ 3.2	▲ 1.4	▲ 1.2
	10歳以上 15歳未満	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 0.3	▲ 0.9	▲ 1.8
	15歳以上 20歳未満	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	▲ 0.8	▲ 0.5	0.9	▲ 0.8	▲ 1.4
	20歳以上 25歳未満	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	▲ 0.7	▲ 0.2	1.5	▲ 0.8	▲ 1.2
	25歳以上 30歳未満	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	▲ 0.9	▲ 0.5	1.2	▲ 0.9	▲ 1.0
	30歳以上 35歳未満	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	▲ 1.1	▲ 0.5	0.9	▲ 1.1	▲ 0.4
	35歳以上 40歳未満	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.1	▲ 0.8	0.5	▲ 1.1	▲ 0.2
	40歳以上 45歳未満	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.2	▲ 0.8	0.2	▲ 1.2	▲ 0.8
	45歳以上 50歳未満	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 0.0	▲ 1.1	▲ 1.5
	50歳以上 55歳未満	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.2	▲ 1.0	▲ 1.4
	55歳以上 60歳未満	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 0.5	▲ 0.7	▲ 1.2
	60歳以上 65歳未満	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 1.1	▲ 0.6	▲ 1.0
	65歳以上 70歳未満	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 1.6	▲ 0.4	▲ 0.9
	70歳以上 75歳未満	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 2.2	▲ 0.3	▲ 0.8
	75歳以上 80歳未満	1.7	1.7	1.6	1.6	1.6	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 3.0	▲ 0.6	▲ 1.2
	80歳以上 85歳未満	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 1.9	▲ 2.0	▲ 3.5	▲ 0.7	▲ 1.0
	85歳以上 90歳未満	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	▲ 1.7	▲ 2.0	▲ 3.2	▲ 0.8	▲ 1.1
	90歳以上 95歳未満	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 1.7	▲ 1.8	▲ 2.5	▲ 1.0	▲ 0.8
	95歳以上 100歳未満	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	▲ 1.9	▲ 1.9	▲ 1.9	▲ 1.2	▲ 0.5
	100歳以上	2.2	2.1	2.1	2.1	2.0	▲ 2.1	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 1.5	▲ 0.3

【表 V-1-1】医療費(疾病分類別)

		実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	306,590	313,493	301,073	316,254	329,691	1.6	2.3	▲ 4.0	5.0	4.2	100.0
	感染症及び寄生虫症	6,239	6,101	5,451	5,865	6,094	▲ 1.7	▲ 2.2	▲ 10.7	7.6	3.9	1.8
	新生物	43,314	45,567	44,933	46,493	47,765	4.0	5.2	▲ 1.4	3.5	2.7	14.5
	血液及び造血管の疾患並びに免疫機構の障害	2,618	2,851	2,846	3,001	3,145	3.5	8.9	▲ 0.2	5.4	4.8	1.0
	内分泌、栄養及び代謝疾患	19,576	20,016	19,662	20,363	20,746	0.4	2.2	▲ 1.8	3.6	1.9	6.3
	精神及び行動の障害	20,302	20,349	19,987	20,056	20,164	0.8	0.2	▲ 1.8	0.3	0.5	6.1
	神経系の疾患	14,977	15,608	15,616	16,177	16,621	5.6	4.2	0.1	3.6	2.7	5.0
	眼及び付属器の疾患	10,991	11,302	10,643	11,219	11,792	3.9	2.8	▲ 5.8	5.4	5.1	3.6
	耳及び乳様突起の疾患	1,853	1,849	1,608	1,719	1,718	2.5	▲ 0.2	▲ 13.0	6.9	▲ 0.1	0.5
	循環器系の疾患	58,571	59,585	57,890	59,311	59,880	0.3	1.7	▲ 2.8	2.5	1.0	18.2
	呼吸器系の疾患	22,626	22,382	16,724	18,959	21,490	1.1	▲ 1.1	▲ 25.3	13.4	13.3	6.5
	消化器系の疾患	17,254	17,568	16,932	17,737	18,203	3.7	1.8	▲ 3.6	4.8	2.6	5.5
	皮膚及び皮下組織の疾患	5,506	5,781	5,762	6,060	6,142	4.3	5.0	▲ 0.3	5.2	1.4	1.9
	筋骨格系及び結合組織の疾患	24,346	25,145	24,127	25,346	25,975	3.8	3.3	▲ 4.0	5.1	2.5	7.9
	腎尿路生殖器系の疾患	22,162	22,910	22,584	22,991	23,613	2.2	3.4	▲ 1.4	1.8	2.7	7.2
	妊娠、分娩及び産じょく	2,174	2,141	2,042	2,087	2,050	0.5	▲ 1.5	▲ 4.6	2.2	▲ 1.8	0.6
	周産期に発生した病態	1,830	1,838	1,841	1,859	1,854	▲ 0.7	0.4	0.2	0.9	▲ 0.3	0.6
	先天奇形、変形及び染色体異常	1,893	1,927	1,838	1,908	1,919	2.2	1.8	▲ 4.6	3.8	0.6	0.6
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,899	4,031	3,864	4,433	4,710	1.3	3.4	▲ 4.1	14.7	6.3	1.4
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	20,441	21,115	20,776	21,560	22,285	3.2	3.3	▲ 1.6	3.8	3.4	6.8
	特殊目的用コード	0	1	1,220	4,486	8,603	12.3	239.3	*	267.7	91.8	2.6
	不詳	6,020	5,428	4,725	4,624	4,923	▲ 21.8	▲ 9.8	▲ 12.9	▲ 2.1	6.5	1.5

注. 「特殊目的用コード」はCOVID-19を含む。

【表 V-1-2】受診延日数(疾病分類別)

		実数(万日)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	205,544	203,535	184,902	191,232	195,137	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 9.2	3.4	2.0	100.0
	感染症及び寄生虫症	5,470	5,325	4,326	4,437	4,494	▲ 1.9	▲ 2.6	▲ 18.8	2.6	1.3	2.3
	新生物	10,370	10,460	9,816	9,977	9,948	0.7	0.9	▲ 6.2	1.6	▲ 0.3	5.1
	血液及び造血管の疾患並びに免疫機構の障害	919	915	834	863	853	▲ 1.0	▲ 0.4	▲ 8.9	3.4	▲ 1.1	0.4
	内分泌、栄養及び代謝疾患	15,016	15,079	14,462	14,953	14,983	0.3	0.4	▲ 4.1	3.4	0.2	7.7
	精神及び行動の障害	16,887	16,865	16,417	16,493	16,318	0.2	▲ 0.1	▲ 2.7	0.5	▲ 1.1	8.4
	神経系の疾患	9,074	9,250	9,036	9,203	9,183	2.6	1.9	▲ 2.3	1.9	▲ 0.2	4.7
	眼及び付属器の疾患	10,952	10,822	9,979	10,249	10,523	0.5	▲ 1.2	▲ 7.8	2.7	2.7	5.4
	耳及び乳様突起の疾患	2,684	2,613	2,191	2,295	2,289	▲ 0.9	▲ 2.7	▲ 16.1	4.7	▲ 0.3	1.2
	循環器系の疾患	33,777	33,435	31,688	32,074	31,718	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 5.2	1.2	▲ 1.1	16.3
	呼吸器系の疾患	23,719	22,550	14,341	15,513	17,299	▲ 2.1	▲ 4.9	▲ 36.4	8.2	11.5	8.9
	消化器系の疾患	10,086	9,931	9,151	9,413	9,289	▲ 0.9	▲ 1.5	▲ 7.9	2.9	▲ 1.3	4.8
	皮膚及び皮下組織の疾患	9,761	9,998	9,884	10,065	10,008	2.3	2.4	▲ 1.1	1.8	▲ 0.6	5.1
	筋骨格系及び結合組織の疾患	26,298	26,125	24,150	25,175	25,270	▲ 0.2	▲ 0.7	▲ 7.6	4.2	0.4	13.0
	腎尿路生殖器系の疾患	10,154	10,419	10,226	10,491	10,703	2.5	2.6	▲ 1.9	2.6	2.0	5.5
	妊娠、分娩及び産じょく	888	860	792	788	740	▲ 2.8	▲ 3.3	▲ 7.9	▲ 0.5	▲ 6.1	0.4
	周産期に発生した病態	369	358	336	345	341	▲ 0.2	▲ 3.0	▲ 5.9	2.4	▲ 1.2	0.2
	先天奇形、変形及び染色体異常	564	570	534	566	567	2.1	1.2	▲ 6.4	5.9	0.3	0.3
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,995	3,009	2,753	3,165	3,292	0.5	0.5	▲ 8.5	15.0	4.0	1.7
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	10,308	10,292	9,674	9,933	10,094	0.6	▲ 0.2	▲ 6.0	2.7	1.6	5.2
	特殊目的用コード	0	0	363	1,455	3,476	17.6	654.3	*	300.6	138.8	1.8
	不詳	5,252	4,659	3,948	3,780	3,749	▲ 15.5	▲ 11.3	▲ 15.3	▲ 4.3	▲ 0.8	1.9

【表 V-1-3】件数(疾病分類別)

		実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	106,262	106,141	96,915	102,049	106,356	0.7	▲ 0.1	▲ 8.7	5.3	4.2	100.0
	感染症及び寄生虫症	3,391	3,319	2,602	2,717	2,816	▲ 0.4	▲ 2.1	▲ 21.6	4.4	3.7	2.6
	新生物	4,197	4,287	4,091	4,321	4,422	2.0	2.1	▲ 4.6	5.6	2.3	4.2
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	476	477	438	464	466	0.4	0.4	▲ 8.2	5.9	0.4	0.4
	内分泌、栄養及び代謝疾患	9,953	10,147	9,997	10,455	10,561	2.0	1.9	▲ 1.5	4.6	1.0	9.9
	精神及び行動の障害	5,201	5,349	5,368	5,633	5,767	3.1	2.8	0.4	4.9	2.4	5.4
	神経系の疾患	3,280	3,344	3,266	3,402	3,450	2.5	1.9	▲ 2.3	4.2	1.4	3.2
	眼及び付属器の疾患	9,049	8,944	8,286	8,518	8,771	0.6	▲ 1.2	▲ 7.4	2.8	3.0	8.2
	耳及び乳様突起の疾患	1,645	1,643	1,443	1,539	1,574	1.2	▲ 0.1	▲ 12.2	6.6	2.3	1.5
	循環器系の疾患	18,920	18,981	18,435	18,901	18,906	0.2	0.3	▲ 2.9	2.5	0.0	17.8
	呼吸器系の疾患	14,980	14,281	9,077	9,854	11,387	▲ 1.2	▲ 4.7	▲ 36.4	8.6	15.6	10.7
	消化器系の疾患	5,750	5,727	5,349	5,609	5,598	0.4	▲ 0.4	▲ 6.6	4.9	▲ 0.2	5.3
	皮膚及び皮下組織の疾患	7,188	7,424	7,455	7,590	7,575	3.1	3.3	0.4	1.8	▲ 0.2	7.1
	筋骨格系及び結合組織の疾患	10,082	10,167	9,642	10,172	10,341	1.6	0.8	▲ 5.2	5.5	1.7	9.7
	腎尿路生殖器系の疾患	3,940	4,072	3,991	4,230	4,397	3.3	3.4	▲ 2.0	6.0	3.9	4.1
	妊娠、分娩及び産じょく	306	299	284	282	267	▲ 1.7	▲ 2.3	▲ 5.1	▲ 0.6	▲ 5.2	0.3
	周産期に発生した病態	112	108	102	107	107	0.5	▲ 3.0	▲ 5.5	4.2	0.0	0.1
	先天奇形、変形及び染色体異常	283	289	274	296	301	2.4	1.9	▲ 5.1	7.9	1.7	0.3
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,818	1,841	1,685	2,018	2,127	2.2	1.3	▲ 8.5	19.8	5.4	2.0
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	3,218	3,215	2,988	3,156	3,291	1.7	▲ 0.1	▲ 7.0	5.6	4.3	3.1
	特殊目的用コード	0	0	224	919	2,350	44.4	*	*	310.2	155.6	2.2
	不詳	2,473	2,230	1,917	1,868	1,883	▲ 12.7	▲ 9.9	▲ 14.0	▲ 2.6	0.8	1.8

【表 V-1-4】1日当たり医療費(疾病分類別)

		実数(千円)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	14.9	15.4	16.3	16.5	16.9	2.2	3.3	5.7	1.6	2.2
	感染症及び寄生虫症	11.4	11.5	12.6	13.2	13.6	0.2	0.5	10.0	4.9	2.6
	新生物	41.8	43.6	45.8	46.6	48.0	3.3	4.3	5.1	1.8	3.0
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	28.5	31.1	34.1	34.8	36.9	4.6	9.3	9.5	2.0	6.0
	内分泌、栄養及び代謝疾患	13.0	13.3	13.6	13.6	13.8	0.2	1.8	2.4	0.2	1.7
	精神及び行動の障害	12.0	12.1	12.2	12.2	12.4	0.6	0.4	0.9	▲ 0.1	1.6
	神経系の疾患	16.5	16.9	17.3	17.6	18.1	2.9	2.2	2.4	1.7	3.0
	眼及び付属器の疾患	10.0	10.4	10.7	10.9	11.2	3.4	4.1	2.1	2.6	2.4
	耳及び乳様突起の疾患	6.9	7.1	7.3	7.5	7.5	3.4	2.5	3.7	2.1	0.2
	循環器系の疾患	17.3	17.8	18.3	18.5	18.9	1.6	2.8	2.5	1.2	2.1
	呼吸器系の疾患	9.5	9.9	11.7	12.2	12.4	3.3	4.1	17.5	4.8	1.6
	消化器系の疾患	17.1	17.7	18.5	18.8	19.6	4.6	3.4	4.6	1.8	4.0
	皮膚及び皮下組織の疾患	5.6	5.8	5.8	6.0	6.1	2.0	2.5	0.8	3.3	1.9
	筋骨格系及び結合組織の疾患	9.3	9.6	10.0	10.1	10.3	4.0	4.0	3.8	0.8	2.1
	腎尿路生殖器系の疾患	21.8	22.0	22.1	21.9	22.1	▲ 0.3	0.7	0.4	▲ 0.8	0.7
	妊娠、分娩及び産じょく	24.5	24.9	25.8	26.5	27.7	3.5	1.8	3.6	2.7	4.6
	周産期に発生した病態	49.6	51.4	54.7	53.9	54.4	▲ 0.6	3.6	6.4	▲ 1.4	0.9
	先天奇形、変形及び染色体異常	33.6	33.8	34.4	33.7	33.8	0.1	0.6	1.9	▲ 2.0	0.3
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	13.0	13.4	14.0	14.0	14.3	0.8	2.9	4.8	▲ 0.2	2.2
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	19.8	20.5	21.5	21.7	22.1	2.6	3.5	4.7	1.1	1.7
	特殊目的用コード	69.7	31.4	33.6	30.8	24.8	▲ 4.5	▲ 55.0	7.1	▲ 8.2	▲ 19.7
	不詳	11.5	11.6	12.0	12.2	13.1	▲ 7.4	1.6	2.7	2.2	7.3

【表 V-1-5】1 件当たり日数 (疾病分類別)

		実数(日)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 0.5	▲ 1.8	▲ 2.1
	感染症及び寄生虫症	1.6	1.6	1.7	1.6	1.6	▲ 1.5	▲ 0.5	3.6	▲ 1.7	▲ 2.3
	新生物	2.5	2.4	2.4	2.3	2.2	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 1.7	▲ 3.7	▲ 2.6
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	▲ 1.4	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 2.3	▲ 1.4
	内分泌、栄養及び代謝疾患	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	▲ 1.7	▲ 1.5	▲ 2.7	▲ 1.1	▲ 0.8
	精神及び行動の障害	3.2	3.2	3.1	2.9	2.8	▲ 2.8	▲ 2.9	▲ 3.0	▲ 4.3	▲ 3.4
	神経系の疾患	2.8	2.8	2.8	2.7	2.7	0.1	0.0	▲ 0.0	▲ 2.2	▲ 1.6
	眼及び付属器の疾患	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	▲ 0.1	▲ 0.0	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 0.3
	耳及び乳様突起の疾患	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	▲ 2.1	▲ 2.5	▲ 4.5	▲ 1.8	▲ 2.5
	循環器系の疾患	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	▲ 1.5	▲ 1.3	▲ 2.4	▲ 1.3	▲ 1.1
	呼吸器系の疾患	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 0.9	▲ 0.3	0.1	▲ 0.4	▲ 3.5
	消化器系の疾患	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 1.3	▲ 1.9	▲ 1.1
	皮膚及び皮下組織の疾患	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 1.6	0.0	▲ 0.4
	筋骨格系及び結合組織の疾患	2.6	2.6	2.5	2.5	2.4	▲ 1.7	▲ 1.5	▲ 2.5	▲ 1.2	▲ 1.3
	腎尿路生殖器系の疾患	2.6	2.6	2.6	2.5	2.4	▲ 0.8	▲ 0.7	0.1	▲ 3.2	▲ 1.9
	妊娠、分娩及び産じょく	2.9	2.9	2.8	2.8	2.8	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 3.0	0.2	▲ 0.9
	周産期に発生した病態	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2	▲ 0.6	▲ 0.1	▲ 0.4	▲ 1.8	▲ 1.2
	先天奇形、変形及び染色体異常	2.0	2.0	1.9	1.9	1.9	▲ 0.3	▲ 0.7	▲ 1.4	▲ 1.8	▲ 1.3
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 1.7	▲ 0.8	▲ 0.0	▲ 4.0	▲ 1.3
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	3.2	3.2	3.2	3.1	3.1	▲ 1.0	▲ 0.0	1.1	▲ 2.8	▲ 2.6
	特殊目的用コード	6.5	1.9	1.6	1.6	1.5	▲ 18.6	▲ 70.1	▲ 16.8	▲ 2.4	▲ 6.6
	不詳	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	▲ 3.2	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 1.8	▲ 1.6

【表 V-2-1】入院 医療費(疾病分類別)

			実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電	総数	164,191	167,987	161,853	166,441	170,638	2.0	2.3	▲ 3.7	2.8	2.5	100.0
		感染症及び寄生虫症	2,397	2,425	2,325	2,428	2,487	▲ 3.1	1.2	▲ 4.2	4.4	2.4	1.5
	算	新生物	26,902	27,628	26,674	26,859	27,329	2.9	2.7	▲ 3.5	0.7	1.7	16.0
		血液及び造血管の疾患並びに免疫機構の障害	1,077	1,117	1,073	1,101	1,117	▲ 1.0	3.7	▲ 3.9	2.6	1.4	0.7
	処	内分泌、栄養及び代謝疾患	4,512	4,619	4,440	4,462	4,594	▲ 0.9	2.4	▲ 3.9	0.5	3.0	2.7
		精神及び行動の障害	14,533	14,478	14,235	14,051	14,089	0.6	▲ 0.4	▲ 1.7	▲ 1.3	0.3	8.3
	理	神経系の疾患	10,456	10,875	10,813	10,902	11,004	6.7	4.0	▲ 0.6	0.8	0.9	6.4
		眼及び付属器の疾患	2,492	2,577	2,202	2,262	2,330	6.7	3.4	▲ 14.5	2.7	3.0	1.4
	分	耳及び乳様突起の疾患	499	501	422	422	403	3.7	0.4	▲ 15.9	0.1	▲ 4.5	0.2
		循環器系の疾患	35,794	36,718	35,798	36,544	37,010	1.1	2.6	▲ 2.5	2.1	1.3	21.7
		呼吸器系の疾患	10,497	10,614	8,404	8,765	9,039	3.3	1.1	▲ 20.8	4.3	3.1	5.3
		消化器系の疾患	9,665	9,857	9,506	9,712	9,967	5.8	2.0	▲ 3.6	2.2	2.6	5.8
		皮膚及び皮下組織の疾患	1,231	1,275	1,245	1,252	1,296	5.7	3.6	▲ 2.4	0.6	3.5	0.8
		筋骨格系及び結合組織の疾患	11,591	12,148	11,683	12,254	12,785	7.0	4.8	▲ 3.8	4.9	4.3	7.5
		腎尿路生殖器系の疾患	6,823	7,126	7,018	7,089	7,185	4.4	4.4	▲ 1.5	1.0	1.4	4.2
		妊娠、分娩及び産じょく	1,950	1,928	1,837	1,880	1,850	0.5	▲ 1.1	▲ 4.7	2.4	▲ 1.6	1.1
		周産期に発生した病態	1,548	1,559	1,571	1,593	1,599	1.6	0.7	0.7	1.4	0.4	0.9
		先天奇形、変形及び染色体異常	1,314	1,330	1,248	1,277	1,278	3.0	1.2	▲ 6.2	2.3	0.1	0.7
		症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,462	1,496	1,402	1,473	1,508	▲ 2.8	2.3	▲ 6.3	5.1	2.4	0.9
		損傷、中毒及びその他の外因の影響	16,598	17,209	17,046	17,555	18,075	3.2	3.7	▲ 0.9	3.0	3.0	10.6
		特殊目的用コード	0	0	782	2,533	3,800	10.2	173.4	*	223.7	50.1	2.2
		不詳	2,850	2,506	2,130	2,029	1,892	▲ 29.7	▲ 12.1	▲ 15.0	▲ 4.8	▲ 6.7	1.1

【表 V-2-2】入院 受診延日数(疾病分類別)

		実数(万日)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	45,099	45,076	42,344	41,988	41,294	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 6.1	▲ 0.8	▲ 1.7	100.0
	感染症及び寄生虫症	620	611	562	554	542	▲ 4.1	▲ 1.4	▲ 8.1	▲ 1.4	▲ 2.2	1.3
	新生物	4,599	4,596	4,205	4,060	3,904	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 8.5	▲ 3.4	▲ 3.8	9.5
	血液及び造血管の疾患並びに免疫機構の障害	244	246	228	225	218	▲ 1.9	0.8	▲ 7.2	▲ 1.2	▲ 3.1	0.5
	内分泌、栄養及び代謝疾患	1,501	1,495	1,391	1,353	1,340	▲ 2.6	▲ 0.4	▲ 7.0	▲ 2.7	▲ 1.0	3.2
	精神及び行動の障害	8,934	8,799	8,508	8,274	8,012	▲ 1.2	▲ 1.5	▲ 3.3	▲ 2.8	▲ 3.2	19.4
	神経系の疾患	4,273	4,407	4,367	4,358	4,288	4.1	3.1	▲ 0.9	▲ 0.2	▲ 1.6	10.4
	眼及び付属器の疾患	341	344	282	281	282	4.3	0.8	▲ 17.8	▲ 0.4	0.1	0.7
	耳及び乳様突起の疾患	93	91	76	71	65	▲ 1.8	▲ 2.3	▲ 16.9	▲ 5.7	▲ 8.5	0.2
	循環器系の疾患	7,907	7,893	7,531	7,428	7,237	▲ 1.3	▲ 0.2	▲ 4.6	▲ 1.4	▲ 2.6	17.5
	呼吸器系の疾患	2,942	2,925	2,265	2,270	2,245	0.9	▲ 0.6	▲ 22.6	0.2	▲ 1.1	5.4
	消化器系の疾患	2,103	2,097	1,947	1,923	1,880	1.6	▲ 0.3	▲ 7.1	▲ 1.2	▲ 2.3	4.6
	皮膚及び皮下組織の疾患	388	396	380	374	375	3.1	2.1	▲ 4.1	▲ 1.6	0.3	0.9
	筋骨格系及び結合組織の疾患	2,600	2,673	2,500	2,548	2,578	3.9	2.8	▲ 6.5	1.9	1.2	6.2
	腎尿路生殖器系の疾患	1,744	1,795	1,732	1,708	1,665	2.5	2.9	▲ 3.5	▲ 1.4	▲ 2.5	4.0
	妊娠、分娩及び産じょく	501	484	439	439	411	▲ 3.1	▲ 3.5	▲ 9.3	▲ 0.0	▲ 6.2	1.0
	周産期に発生した病態	254	248	238	239	236	▲ 0.2	▲ 2.6	▲ 4.2	0.8	▲ 1.3	0.6
	先天奇形、変形及び染色体異常	190	191	177	180	177	2.1	0.5	▲ 7.4	2.0	▲ 2.0	0.4
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	538	539	501	510	503	▲ 2.7	0.3	▲ 7.2	1.8	▲ 1.3	1.2
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	4,237	4,307	4,121	4,151	4,150	0.9	1.6	▲ 4.3	0.7	▲ 0.0	10.0
	特殊目的用コード	0	0	105	312	524	8.9	316.4	*	196.4	67.9	1.3
	不詳	1,088	940	791	730	662	▲ 22.9	▲ 13.6	▲ 15.8	▲ 7.7	▲ 9.2	1.6

【表 V-2-3】入院 件数(疾病分類別)

		実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	2,947	2,941	2,704	2,734	2,725	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 8.1	1.1	▲ 0.3	100.0
	感染症及び寄生虫症	55	53	46	47	46	▲ 4.7	▲ 2.2	▲ 13.8	1.4	▲ 1.2	1.7
	新生物	398	402	374	376	371	0.9	1.0	▲ 7.1	0.5	▲ 1.2	13.6
	血液及び造血管の疾患並びに免疫機構の障害	21	21	20	20	19	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 6.9	▲ 0.4	▲ 2.5	0.7
	内分泌、栄養及び代謝疾患	101	100	91	90	89	▲ 4.0	▲ 0.6	▲ 8.8	▲ 2.0	▲ 0.2	3.3
	精神及び行動の障害	328	323	311	302	294	▲ 1.1	▲ 1.7	▲ 3.8	▲ 2.7	▲ 2.7	10.8
	神経系の疾患	195	200	191	191	189	4.6	2.4	▲ 4.1	0.0	▲ 1.1	6.9
	眼及び付属器の疾患	74	76	62	64	66	7.2	1.6	▲ 17.9	2.4	3.2	2.4
	耳及び乳様突起の疾患	15	15	12	12	11	▲ 0.6	▲ 1.2	▲ 17.7	▲ 4.5	▲ 7.5	0.4
	循環器系の疾患	483	481	452	452	444	▲ 1.4	▲ 0.6	▲ 5.9	▲ 0.2	▲ 1.6	16.3
	呼吸器系の疾患	222	218	151	157	157	0.6	▲ 1.6	▲ 30.7	3.8	0.0	5.8
	消化器系の疾患	235	235	215	217	215	4.3	▲ 0.0	▲ 8.3	0.9	▲ 0.8	7.9
	皮膚及び皮下組織の疾患	28	28	26	25	25	1.0	1.2	▲ 8.3	▲ 2.2	▲ 0.6	0.9
	筋骨格系及び結合組織の疾患	164	168	156	160	163	3.4	2.2	▲ 7.2	2.8	2.0	6.0
	腎尿路生殖器系の疾患	137	140	134	134	133	1.4	2.2	▲ 4.3	▲ 0.0	▲ 0.4	4.9
	妊娠、分娩及び産じょく	73	71	68	68	65	▲ 1.4	▲ 1.9	▲ 4.8	0.5	▲ 4.8	2.4
	周産期に発生した病態	31	29	29	29	29	▲ 0.5	▲ 3.9	▲ 3.0	1.4	0.2	1.1
	先天奇形、変形及び染色体異常	16	16	15	15	15	0.8	▲ 0.3	▲ 9.8	4.7	▲ 0.6	0.6
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	39	39	34	35	35	▲ 7.4	▲ 1.4	▲ 11.0	3.1	▲ 1.3	1.3
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	273	276	263	266	269	1.3	1.0	▲ 4.7	1.3	0.9	9.9
	特殊目的用コード	0	0	12	35	52	7.1	506.7	*	194.8	49.9	1.9
	不詳	59	51	42	40	37	▲ 27.4	▲ 13.6	▲ 17.3	▲ 5.4	▲ 6.7	1.4

【表 V-2-4】入院 1 日当たり医療費（疾病分類別）

		実数(千円)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	36.4	37.3	38.2	39.6	41.3	2.5	2.4	2.6	3.7	4.2
	感染症及び寄生虫症	38.7	39.7	41.4	43.8	45.9	1.1	2.6	4.2	5.9	4.7
	新生物	58.5	60.1	63.4	66.2	70.0	3.3	2.8	5.5	4.3	5.8
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	44.2	45.4	47.0	48.8	51.1	1.0	2.9	3.5	3.8	4.7
	内分泌、栄養及び代謝疾患	30.1	30.9	31.9	33.0	34.3	1.8	2.8	3.3	3.2	4.1
	精神及び行動の障害	16.3	16.5	16.7	17.0	17.6	1.8	1.1	1.7	1.5	3.6
	神経系の疾患	24.5	24.7	24.8	25.0	25.7	2.4	0.8	0.3	1.0	2.6
	眼及び付属器の疾患	73.1	75.0	78.0	80.4	82.8	2.3	2.6	4.0	3.1	3.0
	耳及び乳様突起の疾患	53.7	55.2	55.8	59.3	61.8	5.6	2.8	1.2	6.2	4.3
	循環器系の疾患	45.3	46.5	47.5	49.2	51.1	2.4	2.8	2.2	3.5	4.0
	呼吸器系の疾患	35.7	36.3	37.1	38.6	40.3	2.4	1.7	2.3	4.1	4.3
	消化器系の疾患	45.9	47.0	48.8	50.5	53.0	4.1	2.3	3.9	3.5	5.0
	皮膚及び皮下組織の疾患	31.7	32.2	32.8	33.5	34.6	2.4	1.4	1.8	2.2	3.2
	筋骨格系及び結合組織の疾患	44.6	45.4	46.7	48.1	49.6	3.0	1.9	2.8	2.9	3.1
	腎尿路生殖器系の疾患	39.1	39.7	40.5	41.5	43.2	1.9	1.5	2.1	2.5	4.0
	妊娠、分娩及び産じょく	38.9	39.9	41.9	42.9	45.0	3.7	2.5	5.1	2.4	4.9
	周産期に発生した病態	60.9	62.9	66.1	66.6	67.7	1.8	3.4	5.1	0.6	1.7
	先天奇形、変形及び染色体異常	69.1	69.6	70.5	70.8	72.3	0.9	0.7	1.3	0.4	2.2
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	27.2	27.7	28.0	28.9	30.0	▲ 0.1	2.0	0.9	3.2	3.8
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	39.2	40.0	41.4	42.3	43.6	2.4	2.0	3.5	2.2	3.0
	特殊目的用コード	75.4	49.5	74.4	81.2	72.6	1.2	▲ 34.3	50.2	9.2	▲ 10.6
	不詳	26.2	26.7	26.9	27.8	28.6	▲ 8.9	1.8	1.0	3.2	2.8

【表 V-2-5】入院 1 件当たり日数（疾病分類別）

		実数（日）					対前年度比（％）				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	15.3	15.3	15.7	15.4	15.2	▲ 0.3	0.1	2.2	▲ 1.9	▲ 1.3
	感染症及び寄生虫症	11.4	11.4	12.2	11.9	11.8	0.6	0.8	6.7	▲ 2.7	▲ 0.9
	新生物	11.5	11.4	11.3	10.8	10.5	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 1.5	▲ 3.9	▲ 2.6
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	11.5	11.6	11.6	11.5	11.4	1.4	1.2	▲ 0.4	▲ 0.8	▲ 0.7
	内分泌、栄養及び代謝疾患	14.9	14.9	15.2	15.1	15.0	1.4	0.2	2.0	▲ 0.7	▲ 0.8
	精神及び行動の障害	27.2	27.3	27.4	27.4	27.2	▲ 0.1	0.2	0.5	▲ 0.1	▲ 0.5
	神経系の疾患	21.9	22.1	22.8	22.8	22.7	▲ 0.4	0.7	3.4	▲ 0.3	▲ 0.5
	眼及び付属器の疾患	4.6	4.5	4.6	4.4	4.3	▲ 2.7	▲ 0.7	0.1	▲ 2.7	▲ 3.1
	耳及び乳様突起の疾患	6.2	6.1	6.2	6.1	6.0	▲ 1.2	▲ 1.1	1.0	▲ 1.2	▲ 1.1
	循環器系の疾患	16.4	16.4	16.6	16.5	16.3	0.1	0.4	1.4	▲ 1.2	▲ 1.0
	呼吸器系の疾患	13.3	13.4	15.0	14.5	14.3	0.3	1.1	11.7	▲ 3.5	▲ 1.1
	消化器系の疾患	9.0	8.9	9.0	8.9	8.7	▲ 2.6	▲ 0.3	1.3	▲ 2.1	▲ 1.4
	皮膚及び皮下組織の疾患	14.1	14.2	14.8	14.9	15.1	2.1	0.9	4.5	0.6	0.9
	筋骨格系及び結合組織の疾患	15.8	15.9	16.0	15.9	15.8	0.4	0.6	0.8	▲ 0.8	▲ 0.8
	腎尿路生殖器系の疾患	12.7	12.8	12.9	12.8	12.5	1.1	0.7	0.8	▲ 1.4	▲ 2.1
	妊娠、分娩及び産じょく	6.9	6.8	6.5	6.4	6.3	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 4.7	▲ 0.5	▲ 1.4
	周産期に発生した病態	8.3	8.4	8.3	8.3	8.1	0.3	1.4	▲ 1.2	▲ 0.7	▲ 1.6
	先天奇形、変形及び染色体異常	11.8	11.9	12.2	11.9	11.7	1.2	0.8	2.6	▲ 2.6	▲ 1.5
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	13.7	14.0	14.6	14.4	14.4	5.1	1.7	4.4	▲ 1.2	▲ 0.0
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	15.5	15.6	15.7	15.6	15.4	▲ 0.4	0.6	0.4	▲ 0.6	▲ 0.9
	特殊目的用コード	14.7	10.1	9.0	9.0	10.1	1.7	▲ 31.4	▲ 10.9	0.5	12.0
	不詳	18.5	18.5	18.9	18.4	17.9	6.2	▲ 0.0	1.8	▲ 2.4	▲ 2.7

【表 V-2-6】入院 推計新規入院件数(疾病分類別)

		実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	1,514.3	1,513.2	1,355.9	1,399.4	1,414.2	0.1	▲ 0.1	▲ 10.4	3.2	1.1	100.0
	感染症及び寄生虫症	35.4	34.5	28.5	29.4	29.2	▲ 5.1	▲ 2.5	▲ 17.4	3.2	▲ 0.7	2.1
	新生物	255.6	260.0	243.5	250.3	250.8	1.7	1.8	▲ 6.4	2.8	0.2	17.7
	血液及び造血管の疾患並びに免疫機構の障害	13.7	13.5	12.6	12.6	12.4	▲ 4.2	▲ 1.0	▲ 6.8	0.1	▲ 2.1	0.9
	内分泌、栄養及び代謝疾患	53.2	53.0	47.3	46.7	46.9	▲ 5.3	▲ 0.5	▲ 10.7	▲ 1.3	0.6	3.3
	精神及び行動の障害	35.8	35.5	32.0	31.5	31.9	▲ 0.3	▲ 0.8	▲ 9.8	▲ 1.8	1.3	2.3
	神経系の疾患	56.3	57.0	49.5	49.9	50.0	5.6	1.3	▲ 13.3	0.8	0.2	3.5
	眼及び付属器の疾患	65.3	66.5	54.6	56.1	58.3	7.7	1.7	▲ 17.9	2.9	3.8	4.1
	耳及び乳様突起の疾患	12.4	12.3	10.1	9.7	9.0	▲ 0.3	▲ 0.9	▲ 18.0	▲ 4.2	▲ 7.2	0.6
	循環器系の疾患	231.1	229.2	211.7	214.4	213.3	▲ 1.5	▲ 0.8	▲ 7.6	1.2	▲ 0.5	15.1
	呼吸器系の疾患	129.0	126.1	79.2	85.0	85.8	0.4	▲ 2.2	▲ 37.2	7.3	1.0	6.1
	消化器系の疾患	171.4	171.7	156.4	159.1	158.7	5.5	0.2	▲ 8.9	1.7	▲ 0.2	11.2
	皮膚及び皮下組織の疾患	15.3	15.4	13.5	13.2	13.0	▲ 0.7	0.7	▲ 12.1	▲ 2.7	▲ 1.5	0.9
	筋骨格系及び結合組織の疾患	81.6	83.2	76.3	79.1	81.4	3.0	1.9	▲ 8.3	3.7	2.9	5.8
	腎尿路生殖器系の疾患	82.3	83.8	79.6	80.4	81.4	0.6	1.9	▲ 5.0	1.0	1.1	5.8
	妊娠、分娩及び産じょく	58.3	57.4	55.4	55.7	53.2	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 3.6	0.6	▲ 4.5	3.8
	周産期に発生した病態	23.0	22.0	21.4	21.8	22.0	▲ 0.6	▲ 4.3	▲ 2.7	1.7	0.8	1.6
	先天奇形、変形及び染色体異常	10.2	10.2	9.0	9.6	9.6	0.1	▲ 0.6	▲ 11.4	6.5	0.4	0.7
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	22.2	21.6	18.5	19.3	19.0	▲ 11.0	▲ 2.5	▲ 14.5	4.2	▲ 1.3	1.3
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	138.6	139.4	131.8	134.3	136.9	1.7	0.6	▲ 5.5	1.9	1.9	9.7
	特殊目的用コード	0.0	0.0	8.6	25.2	35.8	5.5	684.9	*	194.2	42.3	2.5
	不詳	23.7	20.6	16.5	16.2	15.7	▲ 33.5	▲ 13.2	▲ 19.9	▲ 1.7	▲ 2.9	1.1

【表 V-2-7】入院 推計平均在院日数(疾病分類別)

		実数(日)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	29.8	29.8	31.2	30.0	29.2	▲ 0.6	0.0	4.8	▲ 3.9	▲ 2.7
	感染症及び寄生虫症	17.5	17.7	19.7	18.8	18.6	1.0	1.1	11.3	▲ 4.5	▲ 1.5
	新生物	18.0	17.7	17.3	16.2	15.6	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 2.3	▲ 6.1	▲ 4.0
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	17.9	18.2	18.1	17.9	17.7	2.3	1.8	▲ 0.5	▲ 1.3	▲ 1.1
	内分泌、栄養及び代謝疾患	28.2	28.2	29.4	29.0	28.5	2.8	0.1	4.2	▲ 1.4	▲ 1.6
	精神及び行動の障害	249.4	247.7	265.5	263.0	251.4	▲ 0.8	▲ 0.7	7.2	▲ 0.9	▲ 4.4
	神経系の疾患	75.9	77.3	88.3	87.4	85.8	▲ 1.4	1.8	14.3	▲ 1.0	▲ 1.8
	眼及び付属器の疾患	5.2	5.2	5.2	5.0	4.8	▲ 3.2	▲ 0.9	0.1	▲ 3.2	▲ 3.6
	耳及び乳様突起の疾患	7.5	7.4	7.5	7.4	7.3	▲ 1.5	▲ 1.5	1.3	▲ 1.5	▲ 1.3
	循環器系の疾患	34.2	34.4	35.6	34.7	33.9	0.2	0.6	3.3	▲ 2.6	▲ 2.1
	呼吸器系の疾患	22.8	23.2	28.6	26.7	26.2	0.5	1.7	23.3	▲ 6.6	▲ 2.0
	消化器系の疾患	12.3	12.2	12.5	12.1	11.8	▲ 3.6	▲ 0.5	1.9	▲ 2.9	▲ 2.0
	皮膚及び皮下組織の疾患	25.3	25.7	28.0	28.4	28.9	3.9	1.4	9.0	1.2	1.8
	筋骨格系及び結合組織の疾患	31.9	32.1	32.8	32.2	31.7	0.9	0.9	2.0	▲ 1.7	▲ 1.6
	腎尿路生殖器系の疾患	21.2	21.4	21.8	21.2	20.5	1.9	1.0	1.6	▲ 2.4	▲ 3.6
	妊娠、分娩及び産じょく	8.6	8.4	7.9	7.9	7.7	▲ 2.2	▲ 2.1	▲ 6.0	▲ 0.6	▲ 1.8
	周産期に発生した病態	11.1	11.3	11.1	11.0	10.7	0.4	1.8	▲ 1.5	▲ 0.9	▲ 2.1
	先天奇形、変形及び染色体異常	18.6	18.8	19.7	18.8	18.4	2.0	1.1	4.5	▲ 4.2	▲ 2.4
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	24.2	24.9	27.1	26.4	26.4	9.3	2.9	8.6	▲ 2.3	▲ 0.1
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	30.6	30.9	31.3	30.9	30.3	▲ 0.8	1.0	1.2	▲ 1.2	▲ 1.9
	特殊目的用コード	27.4	14.5	12.3	12.4	14.6	3.2	▲ 47.0	▲ 15.4	0.8	17.9
	不詳	46.0	45.7	48.0	45.1	42.1	16.0	▲ 0.5	5.1	▲ 6.2	▲ 6.5

【表 V-3-1】入院外 医療費(疾病分類別)

		実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	142,399	145,506	139,219	149,813	159,053	1.1	2.2	▲ 4.3	7.6	6.2	100.0
	感染症及び寄生虫症	3,842	3,676	3,127	3,437	3,608	▲ 0.9	▲ 4.3	▲ 14.9	9.9	5.0	2.3
	新生物	16,411	17,939	18,259	19,634	20,436	6.0	9.3	1.8	7.5	4.1	12.8
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,541	1,734	1,773	1,900	2,028	7.0	12.5	2.3	7.2	6.7	1.3
	内分泌、栄養及び代謝疾患	15,064	15,397	15,222	15,901	16,152	0.8	2.2	▲ 1.1	4.5	1.6	10.2
	精神及び行動の障害	5,769	5,871	5,752	6,005	6,075	1.4	1.8	▲ 2.0	4.4	1.2	3.8
	神経系の疾患	4,521	4,733	4,804	5,275	5,617	3.1	4.7	1.5	9.8	6.5	3.5
	眼及び付属器の疾患	8,499	8,725	8,440	8,957	9,462	3.1	2.7	▲ 3.3	6.1	5.6	5.9
	耳及び乳様突起の疾患	1,354	1,348	1,187	1,297	1,315	2.0	▲ 0.5	▲ 12.0	9.3	1.4	0.8
	循環器系の疾患	22,777	22,867	22,092	22,767	22,870	▲ 0.9	0.4	▲ 3.4	3.1	0.5	14.4
	呼吸器系の疾患	12,130	11,769	8,320	10,194	12,451	▲ 0.7	▲ 3.0	▲ 29.3	22.5	22.1	7.8
	消化器系の疾患	7,589	7,711	7,426	8,025	8,235	1.1	1.6	▲ 3.7	8.1	2.6	5.2
	皮膚及び皮下組織の疾患	4,274	4,506	4,518	4,808	4,846	4.0	5.4	0.3	6.4	0.8	3.0
	筋骨格系及び結合組織の疾患	12,755	12,997	12,444	13,092	13,190	1.1	1.9	▲ 4.3	5.2	0.8	8.3
	腎尿路生殖器系の疾患	15,340	15,784	15,566	15,902	16,428	1.3	2.9	▲ 1.4	2.2	3.3	10.3
	妊娠、分娩及び産じょく	224	213	205	207	200	0.4	▲ 5.1	▲ 3.6	1.0	▲ 3.6	0.1
	周産期に発生した病態	282	279	270	266	255	▲ 11.8	▲ 1.0	▲ 3.0	▲ 1.7	▲ 4.1	0.2
	先天奇形、変形及び染色体異常	579	598	591	631	641	0.5	3.2	▲ 1.1	6.8	1.5	0.4
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,437	2,535	2,462	2,960	3,202	3.9	4.0	▲ 2.9	20.2	8.2	2.0
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	3,843	3,906	3,730	4,005	4,210	3.0	1.6	▲ 4.5	7.4	5.1	2.6
	特殊目的用コード	0	0	438	1,954	4,803	56.9	*	*	346.4	145.9	3.0
	不詳	3,170	2,921	2,595	2,596	3,031	▲ 12.8	▲ 7.9	▲ 11.2	0.0	16.8	1.9

【表 V-3-2】入院外 受診延日数(疾病分類別)

		実数(万日)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	160,444	158,459	142,557	149,245	153,843	▲ 0.6	▲ 1.2	▲ 10.0	4.7	3.1	100.0
	感染症及び寄生虫症	4,850	4,714	3,764	3,883	3,952	▲ 1.6	▲ 2.8	▲ 20.2	3.2	1.8	2.6
	新生物	5,771	5,865	5,611	5,917	6,044	1.5	1.6	▲ 4.3	5.5	2.1	3.9
	血液及び造血管の疾患並びに免疫機構の障害	675	670	606	637	635	▲ 0.6	▲ 0.8	▲ 9.5	5.1	▲ 0.4	0.4
	内分泌、栄養及び代謝疾患	13,515	13,584	13,071	13,600	13,643	0.6	0.5	▲ 3.8	4.0	0.3	8.9
	精神及び行動の障害	7,953	8,065	7,909	8,219	8,306	1.8	1.4	▲ 1.9	3.9	1.1	5.4
	神経系の疾患	4,801	4,843	4,668	4,846	4,895	1.3	0.9	▲ 3.6	3.8	1.0	3.2
	眼及び付属器の疾患	10,611	10,479	9,696	9,968	10,242	0.4	▲ 1.2	▲ 7.5	2.8	2.7	6.7
	耳及び乳様突起の疾患	2,591	2,522	2,116	2,224	2,224	▲ 0.9	▲ 2.7	▲ 16.1	5.1	▲ 0.0	1.4
	循環器系の疾患	25,870	25,542	24,157	24,646	24,481	▲ 1.3	▲ 1.3	▲ 5.4	2.0	▲ 0.7	15.9
	呼吸器系の疾患	20,777	19,625	12,077	13,243	15,053	▲ 2.5	▲ 5.5	▲ 38.5	9.7	13.7	9.8
	消化器系の疾患	7,983	7,834	7,204	7,490	7,409	▲ 1.5	▲ 1.9	▲ 8.0	4.0	▲ 1.1	4.8
	皮膚及び皮下組織の疾患	9,374	9,602	9,504	9,691	9,634	2.2	2.4	▲ 1.0	2.0	▲ 0.6	6.3
	筋骨格系及び結合組織の疾患	23,698	23,452	21,650	22,627	22,692	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 7.7	4.5	0.3	14.8
	腎尿路生殖器系の疾患	8,410	8,624	8,493	8,783	9,038	2.5	2.5	▲ 1.5	3.4	2.9	5.9
	妊娠、分娩及び産じょく	387	376	353	349	328	▲ 2.5	▲ 2.9	▲ 6.1	▲ 1.1	▲ 6.0	0.2
	周産期に発生した病態	114	110	99	105	104	0.0	▲ 4.1	▲ 9.8	6.4	▲ 0.8	0.1
	先天奇形、変形及び染色体異常	374	379	357	385	391	2.1	1.5	▲ 5.9	7.9	1.4	0.3
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,457	2,470	2,252	2,655	2,789	1.2	0.5	▲ 8.8	17.9	5.0	1.8
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	6,071	5,985	5,553	5,783	5,945	0.4	▲ 1.4	▲ 7.2	4.1	2.8	3.9
	特殊目的用コード	0	0	258	1,144	2,952	142.9	*	*	343.0	158.2	1.9
	不詳	4,164	3,719	3,157	3,050	3,086	▲ 13.3	▲ 10.7	▲ 15.1	▲ 3.4	1.2	2.0

【表 V-3-3】入院外 件数(疾病分類別)

		実数(万件)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	103,315	103,200	94,212	99,316	103,631	0.7	▲ 0.1	▲ 8.7	5.4	4.3	100.0
	感染症及び寄生虫症	3,336	3,265	2,556	2,670	2,770	▲ 0.3	▲ 2.1	▲ 21.7	4.5	3.8	2.7
	新生物	3,799	3,885	3,718	3,945	4,051	2.1	2.3	▲ 4.3	6.1	2.7	3.9
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	454	456	419	445	447	0.6	0.4	▲ 8.2	6.2	0.5	0.4
	内分泌、栄養及び代謝疾患	9,852	10,046	9,905	10,365	10,472	2.1	2.0	▲ 1.4	4.6	1.0	10.1
	精神及び行動の障害	4,872	5,026	5,057	5,330	5,473	3.4	3.2	0.6	5.4	2.7	5.3
	神経系の疾患	3,085	3,144	3,075	3,211	3,260	2.4	1.9	▲ 2.2	4.4	1.5	3.1
	眼及び付属器の疾患	8,974	8,868	8,224	8,455	8,705	0.6	▲ 1.2	▲ 7.3	2.8	3.0	8.4
	耳及び乳様突起の疾患	1,630	1,628	1,431	1,527	1,563	1.2	▲ 0.1	▲ 12.1	6.7	2.3	1.5
	循環器系の疾患	18,436	18,500	17,983	18,449	18,462	0.3	0.3	▲ 2.8	2.6	0.1	17.8
	呼吸器系の疾患	14,759	14,063	8,926	9,697	11,230	▲ 1.2	▲ 4.7	▲ 36.5	8.6	15.8	10.8
	消化器系の疾患	5,515	5,492	5,134	5,392	5,383	0.2	▲ 0.4	▲ 6.5	5.0	▲ 0.2	5.2
	皮膚及び皮下組織の疾患	7,161	7,396	7,430	7,565	7,551	3.1	3.3	0.5	1.8	▲ 0.2	7.3
	筋骨格系及び結合組織の疾患	9,917	9,999	9,486	10,012	10,177	1.5	0.8	▲ 5.1	5.5	1.7	9.8
	腎尿路生殖器系の疾患	3,803	3,932	3,857	4,096	4,264	3.4	3.4	▲ 1.9	6.2	4.1	4.1
	妊娠、分娩及び産じょく	233	227	216	214	202	▲ 1.8	▲ 2.4	▲ 5.1	▲ 1.0	▲ 5.3	0.2
	周産期に発生した病態	81	79	74	78	78	0.8	▲ 2.7	▲ 6.4	5.3	▲ 0.0	0.1
	先天奇形、変形及び染色体異常	267	273	260	281	285	2.5	2.1	▲ 4.8	8.0	1.8	0.3
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,779	1,803	1,651	1,983	2,092	2.4	1.4	▲ 8.4	20.1	5.5	2.0
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	2,945	2,939	2,725	2,889	3,022	1.7	▲ 0.2	▲ 7.3	6.0	4.6	2.9
	特殊目的用コード	0	0	212	885	2,298	84.6	*	*	316.6	159.7	2.2
	不詳	2,415	2,179	1,875	1,828	1,846	▲ 12.3	▲ 9.8	▲ 14.0	▲ 2.5	1.0	1.8

【表 V-3-4】入院外 1 日当たり医療費（疾病分類別）

		実数(千円)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	8.9	9.2	9.8	10.0	10.3	1.8	3.5	6.4	2.8	3.0
	感染症及び寄生虫症	7.9	7.8	8.3	8.9	9.1	0.8	▲ 1.6	6.5	6.5	3.1
	新生物	28.4	30.6	32.5	33.2	33.8	4.4	7.6	6.4	2.0	1.9
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	22.8	25.9	29.2	29.8	31.9	7.7	13.4	13.0	1.9	7.2
	内分泌、栄養及び代謝疾患	11.1	11.3	11.6	11.7	11.8	0.2	1.7	2.7	0.4	1.3
	精神及び行動の障害	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	▲ 0.4	0.3	▲ 0.1	0.5	0.1
	神経系の疾患	9.4	9.8	10.3	10.9	11.5	1.8	3.8	5.3	5.8	5.4
	眼及び付属器の疾患	8.0	8.3	8.7	9.0	9.2	2.7	4.0	4.5	3.2	2.8
	耳及び乳様突起の疾患	5.2	5.3	5.6	5.8	5.9	2.9	2.3	4.9	4.0	1.4
	循環器系の疾患	8.8	9.0	9.1	9.2	9.3	0.4	1.7	2.2	1.0	1.1
	呼吸器系の疾患	5.8	6.0	6.9	7.7	8.3	1.8	2.7	14.9	11.7	7.4
	消化器系の疾患	9.5	9.8	10.3	10.7	11.1	2.6	3.5	4.7	3.9	3.7
	皮膚及び皮下組織の疾患	4.6	4.7	4.8	5.0	5.0	1.7	2.9	1.3	4.4	1.4
	筋骨格系及び結合組織の疾患	5.4	5.5	5.7	5.8	5.8	1.7	3.0	3.7	0.7	0.5
	腎尿路生殖器系の疾患	18.2	18.3	18.3	18.1	18.2	▲ 1.2	0.3	0.1	▲ 1.2	0.4
	妊娠、分娩及び産じょく	5.8	5.7	5.8	5.9	6.1	3.0	▲ 2.2	2.7	2.1	2.5
	周産期に発生した病態	24.6	25.4	27.3	25.2	24.4	▲ 11.8	3.2	7.4	▲ 7.6	▲ 3.3
	先天奇形、変形及び染色体異常	15.5	15.8	16.5	16.4	16.4	▲ 1.6	1.7	5.1	▲ 1.0	0.1
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	9.9	10.3	10.9	11.1	11.5	2.7	3.5	6.5	2.0	3.0
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	6.3	6.5	6.7	6.9	7.1	2.5	3.1	2.9	3.1	2.3
	特殊目的用コード	33.0	14.7	17.0	17.1	16.3	▲ 35.4	▲ 55.3	15.1	0.8	▲ 4.8
	不詳	7.6	7.9	8.2	8.5	9.8	0.6	3.2	4.7	3.6	15.4

【表 V-3-5】入院外 1 件当たり日数 (疾病分類別)

		実数(日)					対前年度比(%)				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 0.7	▲ 1.2
	感染症及び寄生虫症	1.5	1.4	1.5	1.5	1.4	▲ 1.3	▲ 0.7	2.0	▲ 1.2	▲ 1.9
	新生物	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 0.0	▲ 0.6	▲ 0.5
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 1.4	▲ 1.0	▲ 0.9
	内分泌、栄養及び代謝疾患	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	▲ 1.5	▲ 1.4	▲ 2.4	▲ 0.6	▲ 0.7
	精神及び行動の障害	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	▲ 1.6	▲ 1.7	▲ 2.5	▲ 1.4	▲ 1.6
	神経系の疾患	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 1.4	▲ 0.6	▲ 0.5
	眼及び付属器の疾患	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 0.2
	耳及び乳様突起の疾患	1.6	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 2.0	▲ 2.5	▲ 4.5	▲ 1.5	▲ 2.3
	循環器系の疾患	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	▲ 1.5	▲ 1.6	▲ 2.7	▲ 0.6	▲ 0.7
	呼吸器系の疾患	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	▲ 1.3	▲ 0.9	▲ 3.0	0.9	▲ 1.8
	消化器系の疾患	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.7	▲ 1.4	▲ 1.6	▲ 1.0	▲ 0.9
	皮膚及び皮下組織の疾患	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	▲ 0.9	▲ 0.8	▲ 1.5	0.1	▲ 0.4
	筋骨格系及び結合組織の疾患	2.4	2.3	2.3	2.3	2.2	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 2.7	▲ 1.0	▲ 1.3
	腎尿路生殖器系の疾患	2.2	2.2	2.2	2.1	2.1	▲ 0.9	▲ 0.8	0.4	▲ 2.6	▲ 1.1
	妊娠、分娩及び産じょく	1.7	1.7	1.6	1.6	1.6	▲ 0.7	▲ 0.5	▲ 1.0	▲ 0.1	▲ 0.7
	周産期に発生した病態	1.4	1.4	1.3	1.4	1.3	▲ 0.8	▲ 1.5	▲ 3.6	1.0	▲ 0.8
	先天奇形、変形及び染色体異常	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 0.4	▲ 0.5	▲ 1.1	▲ 0.1	▲ 0.4
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 0.4	▲ 1.9	▲ 0.5
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	2.1	2.0	2.0	2.0	2.0	▲ 1.2	▲ 1.2	0.0	▲ 1.8	▲ 1.7
	特殊目的用コード	1.4	1.1	1.2	1.3	1.3	31.5	▲ 20.9	8.4	6.3	▲ 0.6
	不詳	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 1.3	▲ 0.9	0.2

【表Ⅵ-1】医療費（診療内容別）

		実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	306,590	313,493	301,073	316,254	329,691	1.6	2.3	▲ 4.0	5.0	4.2	100.0
	初診	8,233	7,993	6,082	6,708	7,540	1.3	▲ 2.9	▲ 23.9	10.3	12.4	2.3
	再診	12,654	12,631	11,614	12,489	12,365	▲ 0.4	▲ 0.2	▲ 8.0	7.5	▲ 1.0	3.8
	医学管理	13,243	13,277	13,132	15,187	17,533	1.5	0.3	▲ 1.1	15.7	15.4	5.3
	在宅	8,599	9,019	9,651	10,353	10,914	3.9	4.9	7.0	7.3	5.4	3.3
	投薬	1,900	1,817	1,674	1,659	1,652	▲ 3.5	▲ 4.3	▲ 7.9	▲ 0.9	▲ 0.4	0.5
	注射	1,389	1,369	1,278	1,292	1,086	▲ 2.0	▲ 1.4	▲ 6.7	1.1	▲ 16.0	0.3
	処置	14,785	15,059	14,564	14,636	14,497	0.8	1.9	▲ 3.3	0.5	▲ 0.9	4.4
	手術・麻酔	23,416	24,098	22,723	23,663	25,235	7.4	2.9	▲ 5.7	4.1	6.6	7.7
	検査・病理診断	28,749	28,934	27,832	32,022	34,019	1.6	0.6	▲ 3.8	15.1	6.2	10.3
	画像診断	10,829	10,940	10,334	10,869	11,124	1.7	1.0	▲ 5.5	5.2	2.3	3.4
	処方箋料	6,962	7,005	6,479	6,768	7,070	3.1	0.6	▲ 7.5	4.5	4.5	2.1
	リハビリテーション	10,458	10,704	10,926	11,151	10,975	2.6	2.3	2.1	2.1	▲ 1.6	3.3
	精神科専門療法	4,131	4,189	4,083	4,189	4,157	2.2	1.4	▲ 2.5	2.6	▲ 0.8	1.3
	放射線治療	1,277	1,359	1,373	1,413	1,515	13.4	6.4	1.1	2.9	7.2	0.5
	入院基本料、特定入院料等	57,261	59,041	58,302	61,167	63,877	▲ 1.3	3.1	▲ 1.3	4.9	4.4	19.4
	DPC包括部分	46,499	46,852	43,814	43,180	43,879	5.6	0.8	▲ 6.5	▲ 1.4	1.6	13.3
	薬剤料	36,748	39,150	37,896	39,292	40,455	▲ 1.3	6.5	▲ 3.2	3.7	3.0	12.3
	特定保険医療材料	11,741	12,343	11,997	12,829	13,082	1.1	5.1	▲ 2.8	6.9	2.0	4.0
	入院時食事療養	6,207	6,211	5,855	5,780	5,680	▲ 0.5	0.1	▲ 5.7	▲ 1.3	▲ 1.7	1.7
	生活療養食事療養	1,113	1,105	1,076	1,063	1,029	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 2.6	▲ 1.2	▲ 3.1	0.3
	生活療養環境療養	321	320	312	310	301	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 2.7	▲ 0.6	▲ 2.7	0.1
	その他	73	78	77	233	1,706	5.3	6.9	▲ 1.5	202.3	633.7	0.5

【表Ⅵ-2】入院 医療費(診療内容別)

			実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電	総数	164,191	167,987	161,853	166,441	170,638	2.0	2.3	▲ 3.7	2.8	2.5	100.0
		初診	147	148	132	141	142	1.9	0.6	▲ 10.5	6.4	1.0	0.1
		再診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		医学管理	1,227	1,229	1,201	1,273	1,312	3.9	0.2	▲ 2.2	6.0	3.0	0.8
		在宅	183	183	174	179	174	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 5.1	3.2	▲ 2.8	0.1
		投薬	106	103	97	96	95	▲ 3.7	▲ 2.0	▲ 6.1	▲ 1.3	▲ 1.1	0.1
		注射	368	356	331	334	340	▲ 6.4	▲ 3.1	▲ 7.1	0.8	2.0	0.2
	算	処置	2,332	2,389	2,308	2,286	2,222	1.0	2.5	▲ 3.4	▲ 1.0	▲ 2.8	1.3
		手術・麻酔	19,498	19,993	18,767	19,401	19,826	8.0	2.5	▲ 6.1	3.4	2.2	11.6
		検査・病理診断	2,143	2,118	2,197	2,897	2,950	▲ 0.9	▲ 1.2	3.8	31.9	1.8	1.7
		画像診断	907	899	855	869	857	▲ 5.4	▲ 0.8	▲ 4.9	1.6	▲ 1.3	0.5
		処方箋料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		リハビリテーション	8,348	8,565	8,850	8,864	8,584	2.3	2.6	3.3	0.2	▲ 3.2	5.0
		精神科専門療法	896	913	942	932	880	6.0	1.9	3.1	▲ 1.1	▲ 5.5	0.5
	処	放射線治療	519	534	520	501	501	15.5	3.0	▲ 2.7	▲ 3.7	0.1	0.3
		入院基本料、特定入院料等	57,261	59,041	58,302	61,167	63,877	▲ 1.3	3.1	▲ 1.3	4.9	4.4	37.4
		DPC包括部分	46,499	46,852	43,814	43,180	43,879	5.6	0.8	▲ 6.5	▲ 1.4	1.6	25.7
		薬剤料	5,806	6,186	5,674	5,953	6,532	▲ 3.9	6.6	▲ 8.3	4.9	9.7	3.8
		特定保険医療材料	10,297	10,828	10,435	11,204	11,437	1.0	5.2	▲ 3.6	7.4	2.1	6.7
		入院時食事療養	6,207	6,211	5,855	5,780	5,680	▲ 0.5	0.1	▲ 5.7	▲ 1.3	▲ 1.7	3.3
		生活療養食事療養	1,113	1,105	1,076	1,063	1,029	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 2.6	▲ 1.2	▲ 3.1	0.6
	理	生活療養環境療養	321	320	312	310	301	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 2.7	▲ 0.6	▲ 2.7	0.2
		その他	14	14	13	13	17	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 5.8	2.1	30.4	0.0

【表Ⅵ-3】入院外 医療費（診療内容別）

			実数(億円)					対前年度比(%)					構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算	総数	142,399	145,506	139,219	149,813	159,053	1.1	2.2	▲ 4.3	7.6	6.2	100.0
		初診	8,087	7,846	5,950	6,568	7,398	1.3	▲ 3.0	▲ 24.2	10.4	12.6	4.7
		再診	12,654	12,631	11,614	12,489	12,365	▲ 0.4	▲ 0.2	▲ 8.0	7.5	▲ 1.0	7.8
		医学管理	12,017	12,048	11,931	13,914	16,221	1.3	0.3	▲ 1.0	16.6	16.6	10.2
		在宅	8,416	8,836	9,477	10,174	10,740	4.0	5.0	7.3	7.4	5.6	6.8
		投薬	1,794	1,714	1,577	1,563	1,557	▲ 3.5	▲ 4.5	▲ 8.0	▲ 0.8	▲ 0.4	1.0
		注射	1,021	1,013	947	958	745	▲ 0.3	▲ 0.8	▲ 6.5	1.2	▲ 22.3	0.5
		処置	12,453	12,670	12,256	12,350	12,275	0.8	1.7	▲ 3.3	0.8	▲ 0.6	7.7
		手術・麻酔	3,918	4,106	3,956	4,263	5,409	4.5	4.8	▲ 3.6	7.7	26.9	3.4
		検査・病理診断	26,606	26,816	25,634	29,125	31,069	1.8	0.8	▲ 4.4	13.6	6.7	19.5
	処 理 分	画像診断	9,922	10,040	9,479	10,001	10,267	2.4	1.2	▲ 5.6	5.5	2.7	6.5
		処方箋料	6,962	7,005	6,479	6,768	7,070	3.1	0.6	▲ 7.5	4.5	4.5	4.4
		リハビリテーション	2,110	2,139	2,077	2,287	2,391	3.9	1.4	▲ 2.9	10.1	4.5	1.5
		精神科専門療法	3,235	3,276	3,141	3,257	3,277	1.2	1.3	▲ 4.1	3.7	0.6	2.1
		放射線治療	758	824	853	912	1,014	12.1	8.7	3.5	7.0	11.1	0.6
		入院基本料、特定入院料等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		DPC包括部分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		薬剤料	30,943	32,964	32,222	33,339	33,922	▲ 0.8	6.5	▲ 2.3	3.5	1.7	21.3
		特定保険医療材料	1,444	1,515	1,562	1,625	1,646	2.0	5.0	3.1	4.0	1.3	1.0
		入院時食事療養	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		生活療養食事療養	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		生活療養環境療養	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		生活療養環境療養(標準負担額)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		その他	59	65	64	219	1,689	6.7	8.6	▲ 0.6	242.2	669.5	1.1

Press Release

報道関係者 各位

令和 5 年 9 月 1 日

【照会先】

保険局 調査課

課長 鈴木 健二（内線3291）

医療費解析官 細川 聡一郎（内線3375）

（代表電話）03(5253)1111

（直通電話）03(3595)2579

「令和 4 年度 歯科医療費（電算処理分）の動向」を公表します ～歯科医療費（電算処理分）の年度集計結果～

厚生労働省では、電算処理分のレセプトを集計した「内科医療費（電算処理分）の動向」および「調剤医療費（電算処理分）の動向」を毎月公表していますが、このたび、電算処理分のレセプトを集計した「歯科医療費（電算処理分）の動向」について令和 4 年度分の集計結果がまとまりましたので公表します。

本調査は、歯科レセプトデータを集約することで、歯科医療費の動向等を迅速に明らかにし、医療保険行政のための基礎資料を得ることを目的としたものです。

【調査結果のポイント】

- 令和 4 年度の歯科医療費（入院・入院外の合計で、電算処理分に限る。以下同様。）の伸び率（対前年度比。以下同様。）は+2.9%で、受診延日数の伸び率は+0.1%、1 日当たり医療費の伸び率は+2.8%であった。（→P. 2、P. 3、P. 5 他）
- 制度別に歯科医療費の伸び率をみると、被用者保険は+2.4%、国民健康保険は▲0.3%、後期高齢者医療制度は+7.9%、公費は+3.4%であった。（→P. 2）
- 医療機関種類別に歯科医療費の伸び率をみると、歯科病院では+3.6%、歯科診療所では+2.9%であった。（→P. 7）
- 都道府県別に歯科医療費の伸び率をみると、沖縄県が+4.4%と最も大きく、岩手県が+0.3%と最も小さかった。（→P. 12）
- 年齢階級別（5 歳階級）に歯科医療費の伸び率をみると、90 歳以上 95 歳未満が+9.3%と最も大きく、0 歳以上 5 歳未満が▲10.0%と最も小さかった。（→P. 17）
- 歯科疾病分類別に前年度の医療費の割合が高かった傷病の歯科医療費の伸び率をみると、歯周炎等が+2.3%、歯肉炎が▲0.2%、う蝕が+5.1%、補綴関係（歯の補綴）が+6.4%、根尖性歯周炎（歯根膜炎）等が+6.4%であった。（→P. 27）

- 診療内容別に前年度の医療費の割合が高かった診療内容の歯科医療費の伸び率をみると、歯冠修復及び欠損補綴が+1.8%、処置が▲2.2%、医学管理が+7.1%、初診が+0.1%、検査・病理診断が+20.7%であった。（→P.32）
- 歯科用貴金属別に前年度の医療費の割合が高かった歯科用貴金属の歯科医療費の伸び率をみると、歯科鑄造用金銀パライウム合金（金12%以上 JIS 適合品）が+11.9%、歯科鑄造用銀合金 第1種（銀60%以上パラジウム5%未満 JIS 適合品）が▲4.6%、歯科鑄造用銀合金 第2種（銀60%以上パラジウム5%以上 JIS 適合品）が+32.7%であった。（→P.33）

「令和4年度 歯科医療費（電算処理分）の動向」は、厚生労働省のホームページにも掲載しています。
ホームページアドレス（<https://www.mhlw.go.jp/bunya/iryouhoken/database/>）

【調査概要】

調査方法 「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づく行政記録情報である「匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベース（NDB）」から歯科診療報酬明細書情報の提供を受け、集計・分析を行う。

調査対象 「匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベース（NDB）」から提供された令和4年度の歯科診療報酬明細書情報 合計約2.4億件分

歯科医療費(電算処理分)の動向

厚生労働省保険局調査課

目次	シート番号
全数との比較及び入院/入院外の内訳	1
I. 制度別 歯科医療費	
I-1. 医療費	2
I-2. 受診延日数	3
I-3. 件数	4
I-4. 1日当たり医療費	5
I-5. 1件当たり日数	6
II. 医療機関種類別 歯科医療費	
II-1. 医療費	7
II-2. 受診延日数	8
II-3. 件数	9
II-4. 1日当たり医療費	10
II-5. 1件当たり日数	11
III. 都道府県別 歯科医療費	
III-1. 医療費	12
III-2. 受診延日数	13
III-3. 件数	14
III-4. 1日当たり医療費	15
III-5. 1件当たり日数	16
IV. 年齢階級別 歯科医療費	
IV-1. 医療費	17
IV-2. 受診延日数	18
IV-3. 件数	19
IV-4. 1日当たり医療費	20
IV-5. 1件当たり日数	21
V. 医科疾病分類別 歯科医療費	
V-1. 医療費	22
V-2. 受診延日数	23
V-3. 件数	24
V-4. 1日当たり医療費	25
V-5. 1件当たり日数	26
VI. 歯科疾病分類別 歯科医療費	
VI-1. 医療費	27
VI-2. 受診延日数	28
VI-3. 件数	29
VI-4. 1日当たり医療費	30
VI-5. 1件当たり日数	31
VII. 診療内容別 歯科医療費	
VII-1. 医療費	32
VIII. 歯科用貴金属医療費	
VIII-1. 医療費	33

歯科医療費等の全数と電算処理分の比較

			実数					対前年度比(%)			
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
全数		医療費(億円)	29,712	30,286	30,053	31,498	32,309	1.9	▲ 0.8	4.8	2.6
		日数(万日)	41,722	41,829	38,923	39,904	39,828	0.3	▲ 6.9	2.5	▲ 0.2
		件数(万件)	23,581	24,231	22,576	24,083	24,709	2.8	▲ 6.8	6.7	2.6
		1日当たり医療費(千円)	7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	1.7	6.6	2.2	2.8
		1件当たり日数(日)	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 2.4	▲ 0.1	▲ 3.9	▲ 2.7
電算処理分		医療費(億円)	28,167	28,867	28,780	30,299	31,170	2.5	▲ 0.3	5.3	2.9
		日数(万日)	39,593	39,902	37,302	38,423	38,465	0.8	▲ 6.5	3.0	0.1
		件数(万件)	22,541	23,271	21,769	23,329	24,001	3.2	▲ 6.5	7.2	2.9
		1日当たり医療費(千円)	7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	1.7	6.6	2.2	2.8
		1件当たり日数(日)	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	▲ 0.1	▲ 3.9	▲ 2.7
電算化率		医療費(%)	94.8	95.3	95.8	96.2	96.5	0.5	0.5	0.4	0.3
		日数(%)	94.9	95.4	95.8	96.3	96.6	0.5	0.5	0.5	0.3
		件数(%)	95.6	96.0	96.4	96.9	97.1	0.5	0.4	0.5	0.3

入院・入院外別の歯科医療費、受診延日数、件数

			実数				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電算処理分	入院						
		医療費(億円)	520	553	504	530	575
		日数(万日)	93	95	81	81	81
		件数(万件)	18	19	16	17	18
	入院外						
		医療費(億円)	27,648	28,314	28,275	29,769	30,596
		日数(万日)	39,500	39,806	37,221	38,342	38,383
		件数(万件)	22,524	23,253	21,753	23,312	23,983

注1.「・」は算出できないもの(例:対前年同期比において前年同期の数値がないもの)を表す。
注2.「＊」は対前年同期比の伸び率が1000%以上のものを表す。

【表 I -1】医療費(制度別)

			実数(億円)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	算	総数	28,167	28,867	28,780	30,299	31,170	2.5	▲ 0.3	5.3	2.9	100.0
		被用者保険	14,359	14,856	15,178	16,004	16,380	3.5	2.2	5.4	2.4	52.6
		協会一般	7,387	7,812	8,020	8,434	8,512	5.8	2.7	5.2	0.9	27.3
		本人	4,504	4,801	4,993	5,238	5,329	6.6	4.0	4.9	1.7	17.1
		家族(未就学者以外)	2,250	2,325	2,313	2,425	2,428	3.3	▲ 0.5	4.9	0.1	7.8
		家族(未就学者)	327	330	323	334	302	0.7	▲ 2.1	3.5	▲ 9.6	1.0
		高齢受給者(現役並み以外)	243	281	309	343	354	15.6	9.8	11.3	3.1	1.1
		高齢受給者(現役並み)	63	76	82	93	99	21.1	8.8	13.4	6.4	0.3
		共済組合	1,484	1,530	1,590	1,689	1,868	3.1	3.9	6.2	10.6	6.0
		本人	811	844	902	961	1,106	4.1	6.8	6.6	15.1	3.5
処	理	家族(未就学者以外)	559	570	571	601	634	1.8	0.2	5.4	5.5	2.0
		家族(未就学者)	99	101	102	110	104	2.2	1.4	7.3	▲ 4.8	0.3
		高齢受給者(現役並み以外)	12	12	12	13	19	0.4	▲ 0.5	9.1	44.1	0.1
		高齢受給者(現役並み)	3	3	3	4	4	8.7	3.9	16.4	10.7	0.0
		組合健保	5,466	5,491	5,545	5,857	5,978	0.5	1.0	5.6	2.1	19.2
		本人	3,148	3,153	3,258	3,444	3,557	0.2	3.3	5.7	3.3	11.4
		家族(未就学者以外)	1,924	1,941	1,895	1,994	2,021	0.9	▲ 2.4	5.3	1.4	6.5
		家族(未就学者)	294	290	282	296	271	▲ 1.2	▲ 2.9	5.2	▲ 8.4	0.9
		高齢受給者(現役並み以外)	71	75	77	85	88	5.2	3.0	9.9	3.7	0.3
		高齢受給者(現役並み)	29	33	34	38	40	12.6	4.4	12.1	6.1	0.1
分	理	国民健康保険	7,366	7,248	7,037	7,309	7,285	▲ 1.6	▲ 2.9	3.9	▲ 0.3	23.4
		市町村国保	6,836	6,709	6,496	6,742	6,713	▲ 1.9	▲ 3.2	3.8	▲ 0.4	21.5
		70歳未満(未就学者以外)	4,714	4,499	4,251	4,294	4,260	▲ 4.6	▲ 5.5	1.0	▲ 0.8	13.7
		未就学者	94	89	82	80	70	▲ 5.9	▲ 7.2	▲ 2.6	▲ 12.7	0.2
		高齢受給者(現役並み以外)	1,878	1,966	2,006	2,194	2,206	4.7	2.0	9.4	0.5	7.1
		高齢受給者(現役並み)	149	156	158	174	178	4.3	1.4	10.4	2.0	0.6
		国保組合	531	540	540	567	572	1.8	0.0	4.9	1.0	1.8
		70歳未満(未就学者以外)	468	475	473	494	501	1.3	▲ 0.2	4.3	1.5	1.6
		未就学者	22	22	22	23	21	▲ 0.6	▲ 2.3	6.1	▲ 8.9	0.1
		高齢受給者(現役並み以外)	26	28	29	31	30	6.3	3.0	8.5	▲ 2.5	0.1
公	費	高齢受給者(現役並み)	14	15	16	19	19	11.8	6.3	13.8	3.8	0.1
		後期高齢者医療制度	5,774	6,085	5,908	6,301	6,797	5.4	▲ 2.9	6.6	7.9	21.8
		現役並み以外	5,347	5,634	5,472	5,835	6,276	5.4	▲ 2.9	6.6	7.5	20.1
		現役並み	426	451	436	465	521	5.9	▲ 3.3	6.7	12.0	1.7
公費			668	677	658	685	708	1.2	▲ 2.8	4.2	3.4	2.3

【表 I-2】受診延日数(制度別)

		実数(万日)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	総数	39,593	39,902	37,302	38,423	38,465	0.8	▲ 6.5	3.0	0.1	100.0
	被用者保険	20,531	20,835	19,970	20,535	20,384	1.5	▲ 4.2	2.8	▲ 0.7	53.0
	協会一般	10,560	10,962	10,537	10,814	10,583	3.8	▲ 3.9	2.6	▲ 2.1	27.5
	本人	6,383	6,689	6,501	6,667	6,570	4.8	▲ 2.8	2.6	▲ 1.5	17.1
	家族(未就学者以外)	3,276	3,315	3,104	3,168	3,062	1.2	▲ 6.4	2.1	▲ 3.4	8.0
	家族(未就学者)	467	459	424	421	388	▲ 1.7	▲ 7.6	▲ 0.7	▲ 8.0	1.0
	高齢受給者(現役並み以外)	341	389	397	435	436	14.1	2.0	9.6	0.4	1.1
	高齢受給者(現役並み)	92	110	111	123	127	18.7	1.3	10.7	3.4	0.3
	共済組合	2,148	2,168	2,118	2,188	2,345	0.9	▲ 2.3	3.3	7.2	6.1
	本人	1,170	1,193	1,196	1,242	1,381	2.0	0.2	3.8	11.3	3.6
算	家族(未就学者以外)	817	813	768	787	800	▲ 0.5	▲ 5.6	2.5	1.7	2.1
	家族(未就学者)	140	140	134	138	135	▲ 0.2	▲ 4.1	3.2	▲ 2.7	0.3
	高齢受給者(現役並み以外)	17	17	16	16	23	▲ 0.6	▲ 6.4	5.4	42.5	0.1
	高齢受給者(現役並み)	4	5	5	5	6	7.6	▲ 1.3	13.7	7.9	0.0
	組合健保	7,792	7,675	7,286	7,504	7,429	▲ 1.5	▲ 5.1	3.0	▲ 1.0	19.3
	本人	4,444	4,371	4,242	4,378	4,376	▲ 1.6	▲ 2.9	3.2	▲ 0.0	11.4
	家族(未就学者以外)	2,798	2,760	2,538	2,603	2,551	▲ 1.4	▲ 8.0	2.6	▲ 2.0	6.6
	家族(未就学者)	405	391	359	364	340	▲ 3.4	▲ 8.3	1.3	▲ 6.4	0.9
	高齢受給者(現役並み以外)	101	105	101	109	110	3.6	▲ 4.2	7.9	1.0	0.3
	高齢受給者(現役並み)	43	48	46	51	52	10.3	▲ 3.5	10.7	3.2	0.1
処	国民健康保険	10,459	10,138	9,179	9,338	9,056	▲ 3.1	▲ 9.5	1.7	▲ 3.0	23.5
	市町村国保	9,712	9,391	8,477	8,621	8,351	▲ 3.3	▲ 9.7	1.7	▲ 3.1	21.7
	70歳未満(未就学者以外)	6,700	6,292	5,549	5,486	5,283	▲ 6.1	▲ 11.8	▲ 1.1	▲ 3.7	13.7
	未就学者	132	121	107	100	89	▲ 8.4	▲ 11.7	▲ 6.5	▲ 11.0	0.2
	高齢受給者(現役並み以外)	2,660	2,752	2,609	2,805	2,750	3.5	▲ 5.2	7.5	▲ 2.0	7.1
	高齢受給者(現役並み)	220	226	212	230	229	3.0	▲ 6.2	8.3	▲ 0.4	0.6
	国保組合	748	747	701	718	705	▲ 0.1	▲ 6.1	2.3	▲ 1.8	1.8
	70歳未満(未就学者以外)	661	656	615	626	617	▲ 0.7	▲ 6.3	1.8	▲ 1.4	1.6
	未就学者	31	30	28	28	26	▲ 2.5	▲ 7.5	1.6	▲ 7.0	0.1
	高齢受給者(現役並み以外)	36	38	37	39	37	4.7	▲ 3.9	6.4	▲ 5.4	0.1
分	高齢受給者(現役並み)	20	22	22	24	25	11.6	▲ 1.3	11.4	1.3	0.1
	後期高齢者医療制度	7,795	8,120	7,409	7,784	8,249	4.2	▲ 8.8	5.1	6.0	21.4
	現役並み以外	7,172	7,469	6,823	7,168	7,576	4.1	▲ 8.7	5.1	5.7	19.7
	現役並み	623	651	586	615	672	4.5	▲ 9.9	5.0	9.2	1.7
	公費	808	809	745	766	776	0.1	▲ 7.9	2.9	1.3	2.0

【表 I -3】件数(制度別)

		実数(万件)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	総数	22,541	23,271	21,769	23,329	24,001	3.2	▲ 6.5	7.2	2.9	100.0
	被用者保険	12,308	12,793	12,213	13,137	13,435	3.9	▲ 4.5	7.6	2.3	56.0
	協会一般	6,150	6,547	6,280	6,740	6,797	6.5	▲ 4.1	7.3	0.8	28.3
	本人	3,562	3,836	3,710	3,986	4,057	7.7	▲ 3.3	7.4	1.8	16.9
	家族(未就学者以外)	2,006	2,085	1,961	2,096	2,089	3.9	▲ 6.0	6.9	▲ 0.4	8.7
	家族(未就学者)	348	351	328	338	319	0.8	▲ 6.8	3.3	▲ 5.6	1.3
	高齢受給者(現役並み以外)	181	212	218	248	255	17.2	2.7	13.6	3.1	1.1
	高齢受給者(現役並み)	51	62	63	72	77	21.1	1.3	14.4	6.0	0.3
	共済組合	1,354	1,398	1,366	1,473	1,619	3.3	▲ 2.3	7.9	9.9	6.7
	本人	699	729	728	791	908	4.3	▲ 0.2	8.6	14.8	3.8
算	家族(未就学者以外)	530	542	515	551	576	2.2	▲ 5.0	7.1	4.4	2.4
	家族(未就学者)	113	115	112	119	118	2.0	▲ 3.0	6.4	▲ 0.9	0.5
	高齢受給者(現役並み以外)	9	9	9	9	14	2.7	▲ 5.9	8.4	49.1	0.1
	高齢受給者(現役並み)	3	3	3	3	4	8.5	▲ 0.6	15.6	11.9	0.0
	組合健保	4,788	4,830	4,551	4,906	5,002	0.9	▲ 5.8	7.8	2.0	20.8
	本人	2,595	2,614	2,504	2,712	2,806	0.7	▲ 4.2	8.3	3.5	11.7
	家族(未就学者以外)	1,789	1,809	1,669	1,790	1,802	1.1	▲ 7.8	7.3	0.7	7.5
	家族(未就学者)	322	318	294	309	295	▲ 1.2	▲ 7.6	4.9	▲ 4.4	1.2
	高齢受給者(現役並み以外)	56	59	57	64	66	6.1	▲ 3.7	11.7	3.1	0.3
	高齢受給者(現役並み)	25	28	27	31	33	12.8	▲ 4.0	14.6	5.3	0.1
処	国民健康保険	5,779	5,742	5,202	5,493	5,478	▲ 0.6	▲ 9.4	5.6	▲ 0.3	22.8
	市町村国保	5,341	5,294	4,783	5,046	5,025	▲ 0.9	▲ 9.7	5.5	▲ 0.4	20.9
	70歳未満(未就学者以外)	3,692	3,555	3,131	3,221	3,194	▲ 3.7	▲ 11.9	2.8	▲ 0.8	13.3
	未就学者	92	87	77	75	69	▲ 6.0	▲ 11.5	▲ 2.0	▲ 8.5	0.3
	高齢受給者(現役並み以外)	1,434	1,523	1,453	1,614	1,624	6.2	▲ 4.6	11.1	0.6	6.8
	高齢受給者(現役並み)	123	129	122	136	139	5.4	▲ 6.0	11.6	2.0	0.6
	国保組合	438	448	419	448	453	2.3	▲ 6.5	6.8	1.1	1.9
	70歳未満(未就学者以外)	385	392	365	389	395	1.8	▲ 6.8	6.5	1.5	1.6
	未就学者	23	23	22	23	22	▲ 0.2	▲ 6.7	5.7	▲ 4.8	0.1
	高齢受給者(現役並み以外)	19	20	20	22	21	7.6	▲ 3.4	9.6	▲ 3.0	0.1
分	高齢受給者(現役並み)	11	13	12	14	15	13.9	▲ 1.7	15.2	4.6	0.1
	後期高齢者医療制度	4,075	4,348	3,996	4,320	4,697	6.7	▲ 8.1	8.1	8.7	19.6
	現役並み以外	3,736	3,986	3,669	3,966	4,301	6.7	▲ 8.0	8.1	8.4	17.9
	現役並み	339	362	327	354	396	6.8	▲ 9.7	8.2	11.9	1.6
	公費	379	388	359	379	392	2.2	▲ 7.5	5.8	3.3	1.6

【表 I -4】1 日当たり医療費(制度別)

		実数(千円)					対前年度比(%)			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	1.7	6.6	2.2	2.8
	被用者保険	7.0	7.1	7.6	7.8	8.0	1.9	6.6	2.5	3.1
	協会一般	7.0	7.1	7.6	7.8	8.0	1.9	6.8	2.5	3.1
	本人	7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	1.7	7.0	2.3	3.2
	家族(未就学者以外)	6.9	7.0	7.5	7.7	7.9	2.1	6.3	2.7	3.6
	家族(未就学者)	7.0	7.2	7.6	7.9	7.8	2.4	6.0	4.2	▲ 1.8
	高齢受給者(現役並み以外)	7.1	7.2	7.8	7.9	8.1	1.3	7.6	1.6	2.6
	高齢受給者(現役並み)	6.8	6.9	7.4	7.6	7.8	2.0	7.4	2.4	2.9
	共済組合	6.9	7.1	7.5	7.7	8.0	2.2	6.4	2.8	3.2
	本人	6.9	7.1	7.5	7.7	8.0	2.1	6.6	2.7	3.4
	家族(未就学者以外)	6.8	7.0	7.4	7.6	7.9	2.3	6.1	2.8	3.7
	家族(未就学者)	7.0	7.2	7.6	7.9	7.8	2.5	5.8	4.0	▲ 2.2
	高齢受給者(現役並み以外)	7.1	7.2	7.6	7.9	8.0	1.0	6.4	3.5	1.1
	高齢受給者(現役並み)	6.8	6.9	7.3	7.4	7.6	1.0	5.2	2.4	2.6
	組合健保	7.0	7.2	7.6	7.8	8.0	2.0	6.4	2.6	3.1
	本人	7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	1.8	6.5	2.4	3.3
	家族(未就学者以外)	6.9	7.0	7.5	7.7	7.9	2.3	6.1	2.6	3.4
	家族(未就学者)	7.2	7.4	7.8	8.1	8.0	2.3	5.8	3.9	▲ 2.2
	高齢受給者(現役並み以外)	7.0	7.1	7.6	7.8	8.0	1.5	7.4	1.9	2.7
	高齢受給者(現役並み)	6.7	6.8	7.4	7.5	7.7	2.1	8.2	1.3	2.7
	国民健康保険	7.0	7.2	7.7	7.8	8.0	1.5	7.2	2.1	2.8
	市町村国保	7.0	7.1	7.7	7.8	8.0	1.5	7.3	2.1	2.8
	70歳未満(未就学者以外)	7.0	7.2	7.7	7.8	8.1	1.6	7.1	2.2	3.0
	未就学者	7.1	7.3	7.7	8.0	7.9	2.7	5.1	4.1	▲ 1.9
	高齢受給者(現役並み以外)	7.1	7.1	7.7	7.8	8.0	1.1	7.6	1.8	2.5
高齢受給者(現役並み)	6.8	6.9	7.4	7.6	7.8	1.3	8.1	1.9	2.4	
国保組合	7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	1.9	6.5	2.5	2.8	
70歳未満(未就学者以外)	7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	2.0	6.5	2.5	3.0	
未就学者	7.2	7.3	7.7	8.1	7.9	1.9	5.7	4.4	▲ 2.0	
高齢受給者(現役並み以外)	7.2	7.3	7.9	8.0	8.3	1.6	7.2	1.9	3.2	
高齢受給者(現役並み)	6.9	6.9	7.5	7.6	7.8	0.2	7.7	2.1	2.4	
後期高齢者医療制度	7.4	7.5	8.0	8.1	8.2	1.2	6.4	1.5	1.8	
現役並み以外	7.5	7.5	8.0	8.1	8.3	1.2	6.3	1.5	1.8	
現役並み	6.8	6.9	7.4	7.6	7.8	1.3	7.3	1.6	2.5	
公費	8.3	8.4	8.8	8.9	9.1	1.1	5.6	1.3	2.1	

【表 I -5】1 件当たり日数(制度別)

			実数(日)					対前年度比(%)				
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電	総数	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	▲ 0.1	▲ 3.9	▲ 2.7	
		被用者保険	1.7	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 2.4	0.4	▲ 4.4	▲ 2.9	
		協会一般	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.5	0.2	▲ 4.4	▲ 3.0	
		本人	1.8	1.7	1.8	1.7	1.6	▲ 2.7	0.5	▲ 4.5	▲ 3.2	
		家族(未就学者以外)	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	▲ 2.6	▲ 0.4	▲ 4.5	▲ 3.0	
		家族(未就学者)	1.3	1.3	1.3	1.2	1.2	▲ 2.5	▲ 0.9	▲ 3.9	▲ 2.5	
		高齢受給者(現役並み以外)	1.9	1.8	1.8	1.8	1.7	▲ 2.6	▲ 0.7	▲ 3.5	▲ 2.6	
		高齢受給者(現役並み)	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 1.9	▲ 0.0	▲ 3.2	▲ 2.4	
	算	共済組合	1.6	1.6	1.6	1.5	1.4	▲ 2.3	0.0	▲ 4.2	▲ 2.5	
		本人	1.7	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 2.3	0.4	▲ 4.4	▲ 3.1	
		家族(未就学者以外)	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	▲ 2.6	▲ 0.6	▲ 4.3	▲ 2.6	
		家族(未就学者)	1.2	1.2	1.2	1.2	1.1	▲ 2.2	▲ 1.1	▲ 3.0	▲ 1.8	
		高齢受給者(現役並み以外)	1.9	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 3.3	▲ 0.6	▲ 2.7	▲ 4.5	
		高齢受給者(現役並み)	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 0.9	▲ 0.7	▲ 1.6	▲ 3.6	
		処	組合健保	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	▲ 2.4	0.8	▲ 4.5	▲ 2.9
			本人	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	1.4	▲ 4.8	▲ 3.4
	家族(未就学者以外)		1.6	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 2.5	▲ 0.3	▲ 4.4	▲ 2.7	
	家族(未就学者)		1.3	1.2	1.2	1.2	1.2	▲ 2.2	▲ 0.7	▲ 3.5	▲ 2.1	
	高齢受給者(現役並み以外)		1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 2.3	▲ 0.5	▲ 3.5	▲ 2.1	
	高齢受給者(現役並み)		1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.2	0.6	▲ 3.5	▲ 2.0	
	理	国民健康保険	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 2.5	▲ 0.1	▲ 3.7	▲ 2.7	
		市町村国保	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 2.5	▲ 0.1	▲ 3.6	▲ 2.7	
		70歳未満(未就学者以外)	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 2.5	0.1	▲ 3.9	▲ 2.9	
		未就学者	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	▲ 2.5	▲ 0.2	▲ 4.5	▲ 2.7	
		高齢受給者(現役並み以外)	1.9	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 2.6	▲ 0.6	▲ 3.2	▲ 2.5	
		高齢受給者(現役並み)	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	▲ 2.3	▲ 0.3	▲ 3.0	▲ 2.3	
		分	国保組合	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	0.4	▲ 4.2	▲ 2.8
			70歳未満(未就学者以外)	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.5	0.5	▲ 4.4	▲ 2.9
	未就学者		1.3	1.3	1.3	1.2	1.2	▲ 2.3	▲ 0.8	▲ 3.8	▲ 2.4	
	高齢受給者(現役並み以外)		1.9	1.9	1.9	1.8	1.8	▲ 2.7	▲ 0.5	▲ 2.9	▲ 2.6	
	高齢受給者(現役並み)		1.8	1.7	1.8	1.7	1.6	▲ 2.0	0.4	▲ 3.3	▲ 3.1	
	後期高齢者医療制度		1.9	1.9	1.9	1.8	1.8	▲ 2.4	▲ 0.7	▲ 2.8	▲ 2.5	
	公費	現役並み以外	1.9	1.9	1.9	1.8	1.8	▲ 2.4	▲ 0.8	▲ 2.8	▲ 2.5	
現役並み		1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 2.1	▲ 0.2	▲ 3.0	▲ 2.4		
公費		2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	▲ 2.1	▲ 0.5	▲ 2.8	▲ 1.9		

【表Ⅱ-1】医療費(医療機関種類別)

			実数(億円)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)	
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数	28,167	28,867	28,780	30,299	31,170	2.5	▲ 0.3	5.3	2.9	100.0	
		歯科病院	歯科病院	1,519	1,602	1,499	1,605	1,662	5.5	▲ 6.5	7.1	3.6	5.3
			大学病院	515	542	485	532	547	5.2	▲ 10.4	9.5	2.8	1.8
			公的病院	546	580	549	585	614	6.3	▲ 5.4	6.6	5.0	2.0
			法人病院	455	478	462	486	499	5.0	▲ 3.3	5.2	2.6	1.6
			個人病院	3	2	2	2	2	▲ 13.9	▲ 5.0	▲ 5.8	7.2	0.0
			(再)20床以上50床未満	175	180	161	181	180	2.9	▲ 10.6	12.8	▲ 0.7	0.6
		(再)50床以上100床未満	86	89	84	87	81	2.5	▲ 4.9	3.7	▲ 7.0	0.3	
		(再)100床以上200床未満	143	150	147	153	160	5.0	▲ 2.2	4.4	4.8	0.5	
		(再)200床以上300床未満	116	122	120	123	124	5.4	▲ 1.7	2.6	0.6	0.4	
		(再)300床以上400床未満	207	217	201	217	230	4.5	▲ 7.1	8.1	5.8	0.7	
		(再)400床以上500床未満	170	188	177	187	185	10.9	▲ 6.0	5.3	▲ 0.7	0.6	
	(再)500床以上	622	657	609	656	701	5.6	▲ 7.4	7.8	6.8	2.2		
	分	(再)200床未満	404	418	392	422	422	3.6	▲ 6.4	7.7	0.0	1.4	
		(再)200床以上	1,115	1,184	1,107	1,183	1,240	6.2	▲ 6.5	6.9	4.8	4.0	
		歯科診療所	歯科診療所	26,351	26,957	26,979	28,373	29,184	2.3	0.1	5.2	2.9	93.6
			公的診療所	43	43	42	43	43	▲ 0.5	▲ 1.3	1.4	▲ 0.5	0.1
			法人診療所	9,649	10,185	10,558	11,435	12,173	5.6	3.7	8.3	6.4	39.7
個人診療所			16,659	16,729	16,378	16,895	16,968	0.4	▲ 2.1	3.2	0.4	54.4	

注.「歯科病院」とは歯科の診療報酬請求を行った病院を、「歯科診療所」とは歯科の診療報酬請求を行った診療所を意味する。

【表Ⅱ-2】受診延日数(医療機関種類別)

			実数(万日)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数	39,593	39,902	37,302	38,423	38,465	0.8	▲ 6.5	3.0	0.1	100.0
		歯科病院	1,672	1,711	1,508	1,588	1,576	2.3	▲ 11.9	5.3	▲ 0.7	4.1
		大学病院	549	559	461	503	502	1.8	▲ 17.6	9.1	▲ 0.2	1.3
		公の病院	542	560	503	527	528	3.2	▲ 10.1	4.7	0.2	1.4
		法人病院	575	587	540	555	543	2.1	▲ 8.1	2.7	▲ 2.1	1.4
		個人病院	5	4	4	3	3	▲ 16.9	▲ 9.9	▲ 13.8	▲ 3.0	0.0
		(再)20床以上50床未満	232	231	187	206	203	▲ 0.2	▲ 19.3	10.4	▲ 1.3	0.5
		(再)50床以上100床未満	124	126	112	112	101	1.3	▲ 10.7	0.1	▲ 10.1	0.3
		(再)100床以上200床未満	199	206	190	194	194	3.3	▲ 7.8	2.4	▲ 0.1	0.5
		(再)200床以上300床未満	151	157	143	144	139	3.7	▲ 8.8	0.7	▲ 3.5	0.4
		(再)300床以上400床未満	216	219	198	210	213	1.6	▲ 9.5	5.7	1.4	0.6
		(再)400床以上500床未満	172	180	160	166	162	4.7	▲ 11.2	4.0	▲ 2.8	0.4
		(再)500床以上	578	591	518	555	564	2.4	▲ 12.5	7.2	1.7	1.5
		(再)200床未満	555	563	489	513	499	1.4	▲ 13.2	4.9	▲ 2.8	1.3
		(再)200床以上	1,117	1,148	1,019	1,075	1,078	2.8	▲ 11.2	5.5	0.3	2.8
	分	歯科診療所	37,495	37,759	35,397	36,424	36,480	0.7	▲ 6.3	2.9	0.2	94.8
		公の診療所	58	57	53	52	52	▲ 1.9	▲ 7.3	▲ 1.3	▲ 1.6	0.1
		法人診療所	13,161	13,652	13,216	14,028	14,543	3.7	▲ 3.2	6.1	3.7	37.8
		個人診療所	24,276	24,050	22,128	22,343	21,885	▲ 0.9	▲ 8.0	1.0	▲ 2.1	56.9

【表Ⅱ-3】件数(医療機関種別)

			実数(万件)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数	22,541	23,271	21,769	23,329	24,001	3.2	▲ 6.5	7.2	2.9	100.0
		歯科病院	996	1,040	902	971	988	4.4	▲ 13.3	7.7	1.8	4.1
		大学病院	354	366	299	333	339	3.3	▲ 18.1	11.1	1.8	1.4
		公の病院	320	340	302	322	331	6.2	▲ 11.3	6.7	2.7	1.4
		法人病院	319	332	298	314	317	4.0	▲ 10.1	5.4	0.7	1.3
		個人病院	3	2	2	2	2	▲ 10.1	▲ 13.4	▲ 11.0	▲ 3.0	0.0
		(再)20床以上50床未満	156	158	127	142	142	1.0	▲ 19.5	11.5	0.4	0.6
		(再)50床以上100床未満	78	81	71	72	66	4.3	▲ 12.5	1.7	▲ 8.6	0.3
		(再)100床以上200床未満	115	120	108	114	118	5.1	▲ 9.9	5.2	3.0	0.5
		(再)200床以上300床未満	85	90	80	82	82	6.1	▲ 11.1	2.5	▲ 0.7	0.3
		(再)300床以上400床未満	122	127	113	122	128	4.2	▲ 10.8	7.9	4.3	0.5
		(再)400床以上500床未満	96	104	92	98	98	7.7	▲ 11.8	6.5	0.0	0.4
		(再)500床以上	343	359	310	341	356	4.6	▲ 13.8	10.1	4.3	1.5
	分	(再)200床未満	349	359	306	328	326	3.1	▲ 14.7	7.0	▲ 0.7	1.4
		(再)200床以上	647	680	595	643	662	5.2	▲ 12.6	8.1	3.0	2.8
		歯科診療所	21,293	21,968	20,629	22,103	22,753	3.2	▲ 6.1	7.1	2.9	94.8
		公の診療所	33	34	31	32	32	0.5	▲ 7.5	3.2	0.5	0.1
		法人診療所	7,740	8,228	7,952	8,799	9,390	6.3	▲ 3.3	10.7	6.7	39.1
		個人診療所	13,520	13,707	12,646	13,271	13,331	1.4	▲ 7.7	4.9	0.4	55.5

【表Ⅱ-4】1日当たり医療費(医療機関種類別)

			実数(千円)					対前年度比(%)			
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数		7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	1.7	6.6	2.2	2.8
	歯科病院	大学病院	9.1	9.4	9.9	10.1	10.5	3.1	6.1	1.7	4.3
		公的病院	9.4	9.7	10.5	10.6	10.9	3.3	8.8	0.4	3.0
		法人病院	10.1	10.4	10.9	11.1	11.6	3.0	5.2	1.8	4.8
		個人病院	7.9	8.1	8.6	8.8	9.2	2.8	5.1	2.4	4.7
	(再)20床以上50床未満		5.9	6.1	6.4	7.0	7.7	3.6	5.4	9.2	10.5
			7.5	7.8	8.6	8.8	8.9	3.1	10.8	2.1	0.6
			7.0	7.0	7.5	7.8	8.0	1.2	6.5	3.6	3.5
			7.2	7.3	7.7	7.9	8.3	1.7	6.1	2.0	4.9
	(再)50床以上100床未満		7.7	7.8	8.4	8.5	8.9	1.6	7.8	1.9	4.3
			9.6	9.9	10.1	10.4	10.8	2.8	2.7	2.3	4.4
			9.9	10.5	11.1	11.2	11.5	5.9	5.9	1.3	2.1
			10.8	11.1	11.8	11.8	12.4	3.2	5.8	0.5	5.1
	(再)100床以上200床未満		7.3	7.4	8.0	8.2	8.5	2.1	7.8	2.6	2.9
			10.0	10.3	10.9	11.0	11.5	3.3	5.3	1.3	4.6
			7.0	7.1	7.6	7.8	8.0	1.6	6.8	2.2	2.7
			7.4	7.5	8.0	8.2	8.3	1.5	6.4	2.7	1.1
	(再)200床以上300床未満		7.3	7.5	8.0	8.2	8.4	1.8	7.1	2.0	2.7
			6.9	7.0	7.4	7.6	7.8	1.4	6.4	2.2	2.5

【表Ⅱ-5】1件当たり日数(医療機関種類別)

			実数(日)					対前年度比(%)			
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	電 算 処 理	総数	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	▲ 0.1	▲ 3.9	▲ 2.7
		歯科病院	1.7	1.6	1.7	1.6	1.6	▲ 2.0	1.7	▲ 2.3	▲ 2.4
		大学病院	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.5	0.6	▲ 1.8	▲ 2.0
		公的病院	1.7	1.6	1.7	1.6	1.6	▲ 2.8	1.3	▲ 1.9	▲ 2.5
		法人病院	1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	▲ 1.8	2.3	▲ 2.5	▲ 2.8
		個人病院	1.9	1.8	1.9	1.8	1.8	▲ 7.5	4.1	▲ 3.1	▲ 0.0
		(再)20床以上50床未満	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 1.2	0.3	▲ 1.0	▲ 1.6
		(再)50床以上100床未満	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 2.8	2.1	▲ 1.6	▲ 1.7
		(再)100床以上200床未満	1.7	1.7	1.8	1.7	1.7	▲ 1.7	2.3	▲ 2.7	▲ 3.0
		(再)200床以上300床未満	1.8	1.7	1.8	1.8	1.7	▲ 2.2	2.6	▲ 1.7	▲ 2.8
		(再)300床以上400床未満	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	▲ 2.4	1.4	▲ 2.0	▲ 2.8
		(再)400床以上500床未満	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	▲ 2.8	0.7	▲ 2.4	▲ 2.8
		(再)500床以上	1.7	1.6	1.7	1.6	1.6	▲ 2.1	1.5	▲ 2.6	▲ 2.4
		(再)200床未満	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 1.6	1.8	▲ 2.0	▲ 2.1
		(再)200床以上	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 2.3	1.5	▲ 2.4	▲ 2.7
	分	歯科診療所	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	▲ 0.2	▲ 4.0	▲ 2.7
		公的診療所	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	0.2	▲ 4.3	▲ 2.2
		法人診療所	1.7	1.7	1.7	1.6	1.5	▲ 2.4	0.2	▲ 4.1	▲ 2.9
		個人診療所	1.8	1.8	1.7	1.7	1.6	▲ 2.3	▲ 0.3	▲ 3.8	▲ 2.5

【表Ⅲ-1】医療費（都道府県別）

			実数(億円)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総 数	北海道	28,167	28,867	28,780	30,299	31,170	2.5	▲ 0.3	5.3	2.9	100.0
		青森	1,192	1,218	1,220	1,245	1,278	2.1	0.2	2.1	2.6	4.1
		岩手	230	234	236	237	240	1.7	0.9	0.2	1.1	0.8
		宮城	256	255	261	263	264	▲ 0.3	2.4	0.5	0.3	0.8
		秋田	468	472	479	496	510	0.9	1.5	3.4	3.0	1.6
		山形	212	216	218	220	222	2.0	0.6	0.9	0.9	0.7
		福島	223	225	228	238	242	0.9	1.3	4.3	1.6	0.8
		茨城	362	367	373	381	387	1.4	1.5	2.1	1.7	1.2
		栃木	561	570	570	595	606	1.5	▲ 0.0	4.5	1.8	1.9
		群馬	373	379	385	401	411	1.7	1.6	4.3	2.5	1.3
		埼玉	382	389	390	405	418	2.0	0.2	3.8	3.2	1.3
		千葉	1,469	1,500	1,483	1,580	1,621	2.1	▲ 1.1	6.6	2.6	5.2
		東京	1,326	1,354	1,340	1,438	1,487	2.1	▲ 1.1	7.3	3.4	4.8
		神奈川	3,348	3,425	3,321	3,583	3,700	2.3	▲ 3.0	7.9	3.3	11.9
		新潟	2,016	2,075	2,062	2,220	2,291	2.9	▲ 0.6	7.7	3.2	7.3
		富山	473	479	480	496	501	1.2	0.2	3.3	1.1	1.6
		石川	201	203	202	213	219	1.1	▲ 0.7	5.9	2.7	0.7
		福井	212	214	209	219	225	1.0	▲ 2.3	4.7	3.0	0.7
		山梨	142	145	143	150	152	2.2	▲ 1.5	4.6	1.8	0.5
		長野	169	172	175	184	188	2.3	1.7	4.8	2.2	0.6
		岐阜	402	411	422	441	453	2.4	2.7	4.4	2.7	1.5
		静岡	469	485	487	512	526	3.5	0.3	5.2	2.6	1.7
		愛知	704	725	741	771	788	3.0	2.2	4.0	2.2	2.5
		三重	1,828	1,882	1,898	2,003	2,075	2.9	0.9	5.5	3.6	6.7
		滋賀	368	377	381	397	406	2.4	1.0	4.2	2.3	1.3
		京都	268	275	272	286	295	2.9	▲ 1.1	5.2	3.2	0.9
		大阪	567	588	580	612	633	3.7	▲ 1.4	5.4	3.5	2.0
		兵庫	2,538	2,622	2,583	2,724	2,828	3.3	▲ 1.5	5.5	3.8	9.1
		奈良	1,334	1,375	1,362	1,435	1,488	3.0	▲ 0.9	5.4	3.7	4.8
		和歌山	279	286	286	300	309	2.4	▲ 0.0	5.2	3.0	1.0
		鳥取	201	205	203	210	215	2.2	▲ 1.1	3.2	2.3	0.7
		島根	116	116	119	122	125	0.4	2.4	2.4	3.1	0.4
		岡山	131	135	138	144	145	2.3	2.9	3.9	0.8	0.5
		広島	448	462	472	490	506	3.2	2.2	3.8	3.1	1.6
		山口	689	707	701	727	745	2.7	▲ 1.0	3.7	2.5	2.4
		徳島	293	298	305	317	323	1.5	2.6	3.6	2.0	1.0
		香川	176	180	182	186	192	2.4	1.1	2.0	3.3	0.6
		愛媛	237	244	243	253	259	2.9	▲ 0.5	4.2	2.3	0.8
		高知	280	287	292	303	307	2.4	1.7	3.6	1.4	1.0
		福岡	148	151	148	152	154	1.6	▲ 1.9	3.0	1.2	0.5
		佐賀	1,211	1,250	1,243	1,336	1,380	3.2	▲ 0.5	7.5	3.3	4.4
		長崎	180	184	188	195	196	1.8	2.4	3.4	0.9	0.6
		熊本	310	315	320	330	332	1.7	1.4	3.2	0.5	1.1
		大分	362	372	386	407	419	2.9	3.5	5.5	2.9	1.3
		宮崎	220	224	223	230	236	2.1	▲ 0.4	3.0	2.6	0.8
		鹿児島	219	225	228	234	238	2.7	1.6	2.7	1.5	0.8
		沖縄	319	325	336	347	352	2.0	3.4	3.2	1.5	1.1
			255	266	263	272	284	4.1	▲ 0.9	3.3	4.4	0.9

【表Ⅲ-2】受診延日数(都道府県別)

			実数(万日)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	算	総数	39,593	39,902	37,302	38,423	38,465	0.8	▲ 6.5	3.0	0.1	100.0
		北海道	1,556	1,567	1,470	1,471	1,468	0.7	▲ 6.2	0.1	▲ 0.2	3.8
		青森	318	320	304	298	293	0.5	▲ 5.0	▲ 2.1	▲ 1.8	0.8
		岩手	343	339	328	322	316	▲ 1.0	▲ 3.4	▲ 1.7	▲ 1.9	0.8
		宮城	674	675	639	648	648	0.1	▲ 5.3	1.4	0.1	1.7
		秋田	273	273	259	254	250	▲ 0.3	▲ 5.1	▲ 2.0	▲ 1.5	0.6
		山形	316	316	295	298	293	▲ 0.1	▲ 6.5	0.9	▲ 1.4	0.8
		福島	531	532	507	508	501	0.2	▲ 4.8	0.3	▲ 1.4	1.3
		茨城	824	821	778	793	789	▲ 0.3	▲ 5.3	1.9	▲ 0.5	2.1
		栃木	580	583	556	566	564	0.5	▲ 4.6	1.8	▲ 0.2	1.5
処	算	群馬	602	605	567	578	578	0.4	▲ 6.1	1.9	0.1	1.5
		埼玉	2,223	2,237	2,086	2,186	2,194	0.6	▲ 6.8	4.8	0.4	5.7
		千葉	1,900	1,903	1,777	1,863	1,877	0.2	▲ 6.6	4.8	0.7	4.9
		東京	4,848	4,879	4,439	4,691	4,726	0.6	▲ 9.0	5.7	0.8	12.3
		神奈川	2,791	2,813	2,623	2,755	2,777	0.8	▲ 6.7	5.0	0.8	7.2
		新潟	660	659	620	626	616	▲ 0.2	▲ 6.0	1.1	▲ 1.6	1.6
		富山	297	296	271	280	279	▲ 0.3	▲ 8.3	3.0	▲ 0.3	0.7
		石川	301	300	275	283	282	▲ 0.2	▲ 8.2	2.8	▲ 0.5	0.7
		福井	200	201	187	191	189	0.6	▲ 7.2	2.2	▲ 0.9	0.5
		山梨	245	247	235	239	239	0.8	▲ 5.0	1.9	▲ 0.3	0.6
理	分	長野	584	586	557	566	563	0.3	▲ 4.9	1.5	▲ 0.4	1.5
		岐阜	659	668	625	641	641	1.3	▲ 6.5	2.7	▲ 0.0	1.7
		静岡	1,059	1,072	1,027	1,039	1,033	1.3	▲ 4.2	1.2	▲ 0.6	2.7
		愛知	2,468	2,488	2,357	2,431	2,455	0.8	▲ 5.3	3.1	1.0	6.4
		三重	528	532	501	512	510	0.8	▲ 5.9	2.3	▲ 0.5	1.3
		滋賀	393	398	372	381	383	1.2	▲ 6.6	2.6	0.5	1.0
		京都	766	779	720	743	747	1.6	▲ 7.5	3.1	0.5	1.9
		大阪	3,288	3,340	3,096	3,205	3,243	1.6	▲ 7.3	3.5	1.2	8.4
		兵庫	1,757	1,781	1,663	1,721	1,736	1.3	▲ 6.6	3.5	0.9	4.5
		奈良	407	408	383	393	394	0.3	▲ 6.3	2.6	0.3	1.0
分	理	和歌山	279	279	262	263	263	0.2	▲ 6.3	0.7	▲ 0.0	0.7
		鳥取	161	160	155	154	154	▲ 0.9	▲ 3.2	▲ 0.4	▲ 0.2	0.4
		島根	181	181	173	175	172	0.2	▲ 4.4	1.0	▲ 1.7	0.4
		岡山	574	581	556	563	563	1.3	▲ 4.3	1.2	0.1	1.5
		広島	905	919	859	874	870	1.5	▲ 6.6	1.8	▲ 0.4	2.3
		山口	419	422	401	407	404	0.8	▲ 5.0	1.5	▲ 0.9	1.0
		徳島	240	241	230	230	230	0.7	▲ 4.6	0.0	▲ 0.0	0.6
		香川	311	315	295	300	300	1.3	▲ 6.4	1.8	▲ 0.2	0.8
		愛媛	423	426	403	408	402	0.6	▲ 5.4	1.2	▲ 1.5	1.0
		高知	205	206	191	192	189	0.6	▲ 7.5	1.0	▲ 1.7	0.5
分	理	福岡	1,755	1,781	1,638	1,727	1,724	1.4	▲ 8.0	5.4	▲ 0.1	4.5
		佐賀	273	276	263	267	260	1.1	▲ 4.5	1.4	▲ 2.6	0.7
		長崎	436	437	412	414	405	0.0	▲ 5.7	0.6	▲ 2.3	1.1
		熊本	543	547	520	532	525	0.8	▲ 4.8	2.2	▲ 1.3	1.4
		大分	314	316	295	296	294	0.7	▲ 6.8	0.4	▲ 0.6	0.8
		宮崎	317	321	305	304	298	1.3	▲ 5.0	▲ 0.2	▲ 1.9	0.8
分	理	鹿児島	503	507	486	489	479	0.7	▲ 4.0	0.5	▲ 2.1	1.2
		沖縄	361	369	343	347	348	2.2	▲ 7.2	1.1	0.4	0.9

【表Ⅲ-3】件数(都道府県別)

			実数(万件)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電	算	総数	22,541	23,271	21,769	23,329	24,001	3.2	▲ 6.5	7.2	2.9	100.0
		北海道	799	824	775	813	839	3.0	▲ 5.9	4.9	3.3	3.5
		青森	164	171	165	168	169	3.9	▲ 3.6	1.9	0.8	0.7
		岩手	194	197	192	195	195	1.3	▲ 2.5	1.4	0.2	0.8
		宮城	400	411	390	411	423	2.8	▲ 5.1	5.3	2.8	1.8
		秋田	151	155	149	151	153	2.6	▲ 3.6	1.3	0.9	0.6
		山形	195	199	188	196	198	2.1	▲ 5.4	4.4	0.9	0.8
		福島	295	303	289	301	306	2.7	▲ 4.5	4.2	1.4	1.3
		茨城	472	483	457	485	495	2.3	▲ 5.5	6.2	2.2	2.1
		栃木	326	335	320	339	346	2.8	▲ 4.3	6.0	2.0	1.4
電	算	群馬	330	340	320	340	349	3.0	▲ 5.7	6.1	2.7	1.5
		埼玉	1,276	1,315	1,220	1,333	1,376	3.0	▲ 7.2	9.3	3.2	5.7
		千葉	1,108	1,138	1,059	1,160	1,200	2.7	▲ 7.0	9.6	3.4	5.0
		東京	2,804	2,880	2,600	2,866	2,970	2.7	▲ 9.7	10.2	3.6	12.4
		神奈川	1,594	1,645	1,525	1,675	1,735	3.2	▲ 7.3	9.8	3.6	7.2
		新潟	379	389	367	383	387	2.4	▲ 5.4	4.4	1.0	1.6
		富山	174	179	164	175	179	2.8	▲ 8.2	6.8	2.3	0.7
		石川	168	172	159	170	173	2.7	▲ 7.8	6.7	2.3	0.7
		福井	112	116	109	115	118	3.6	▲ 6.1	6.0	2.1	0.5
		山梨	136	142	136	145	149	4.3	▲ 4.2	6.4	2.6	0.6
電	算	長野	341	352	337	356	366	3.2	▲ 4.2	5.6	2.7	1.5
		岐阜	412	425	399	424	432	3.3	▲ 6.3	6.3	2.0	1.8
		静岡	619	643	617	649	662	3.9	▲ 4.1	5.2	2.1	2.8
		愛知	1,520	1,568	1,482	1,586	1,637	3.2	▲ 5.5	7.1	3.2	6.8
		三重	329	339	317	336	344	3.0	▲ 6.5	6.1	2.3	1.4
		滋賀	238	247	229	243	251	3.7	▲ 7.1	6.2	3.0	1.0
		京都	444	462	427	457	471	4.0	▲ 7.6	7.1	3.1	2.0
		大阪	1,806	1,878	1,744	1,874	1,946	4.0	▲ 7.2	7.5	3.8	8.1
		兵庫	1,018	1,054	986	1,057	1,094	3.5	▲ 6.5	7.3	3.5	4.6
		奈良	241	248	231	246	253	2.7	▲ 6.6	6.3	2.8	1.1
電	算	和歌山	156	160	151	157	162	2.7	▲ 5.8	4.4	2.8	0.7
		鳥取	93	95	92	95	96	2.4	▲ 3.0	2.6	1.3	0.4
		島根	108	111	107	111	112	3.2	▲ 3.4	3.9	0.9	0.5
		岡山	351	362	345	361	368	3.2	▲ 4.7	4.5	2.2	1.5
		広島	516	537	503	531	543	4.1	▲ 6.2	5.6	2.2	2.3
		山口	232	242	232	245	250	3.9	▲ 4.0	5.5	2.3	1.0
		徳島	132	135	130	135	138	3.0	▲ 4.2	3.7	2.5	0.6
		香川	178	185	174	185	189	3.8	▲ 5.7	5.9	2.2	0.8
		愛媛	240	248	236	247	250	3.2	▲ 4.8	4.7	1.4	1.0
		高知	115	119	111	116	117	3.0	▲ 6.8	4.6	1.0	0.5
電	算	福岡	904	943	873	960	995	4.3	▲ 7.4	10.0	3.6	4.1
		佐賀	147	152	146	153	154	3.5	▲ 3.9	5.1	0.6	0.6
		長崎	253	260	246	256	257	2.5	▲ 5.1	3.8	0.6	1.1
		熊本	292	304	292	313	320	3.8	▲ 3.8	7.1	2.2	1.3
		大分	160	166	157	164	169	3.9	▲ 5.3	4.5	2.8	0.7
		宮崎	161	167	161	169	172	3.9	▲ 3.2	4.9	1.6	0.7
		鹿児島	263	273	265	277	280	3.8	▲ 3.0	4.4	1.0	1.2
		沖縄	195	205	193	204	213	5.4	▲ 5.6	5.6	4.2	0.9

【表Ⅲ-4】1日当たり医療費(都道府県別)

			実数(千円)					対前年度比(%)			
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	電	総数	7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	1.7	6.6	2.2	2.8
		北海道	7.7	7.8	8.3	8.5	8.7	1.4	6.8	2.0	2.8
		青森	7.2	7.3	7.8	8.0	8.2	1.1	6.2	2.4	2.9
		岩手	7.5	7.5	8.0	8.2	8.3	0.7	6.0	2.3	2.2
		宮城	6.9	7.0	7.5	7.6	7.9	0.8	7.2	2.0	2.9
		秋田	7.8	7.9	8.4	8.7	8.9	2.3	6.0	3.0	2.4
		山形	7.1	7.1	7.7	8.0	8.2	1.1	8.3	3.4	3.0
		福島	6.8	6.9	7.4	7.5	7.7	1.2	6.6	1.8	3.2
		茨城	6.8	6.9	7.3	7.5	7.7	1.8	5.6	2.5	2.3
		栃木	6.4	6.5	6.9	7.1	7.3	1.2	6.5	2.5	2.7
		群馬	6.3	6.4	6.9	7.0	7.2	1.5	6.8	1.9	3.1
		埼玉	6.6	6.7	7.1	7.2	7.4	1.5	6.0	1.7	2.2
		千葉	7.0	7.1	7.5	7.7	7.9	1.9	5.9	2.4	2.6
		東京	6.9	7.0	7.5	7.6	7.8	1.6	6.6	2.1	2.5
		神奈川	7.2	7.4	7.9	8.1	8.3	2.2	6.5	2.5	2.4
		新潟	7.2	7.3	7.7	7.9	8.1	1.4	6.6	2.2	2.7
		富山	6.8	6.9	7.4	7.6	7.9	1.4	8.3	2.8	3.0
		石川	7.0	7.1	7.6	7.7	8.0	1.2	6.5	1.9	3.5
		福井	7.1	7.2	7.6	7.8	8.0	1.6	6.1	2.3	2.8
		山梨	6.9	7.0	7.5	7.7	7.9	1.5	7.1	2.8	2.5
		長野	6.9	7.0	7.6	7.8	8.0	2.1	8.0	2.8	3.1
	処	岐阜	7.1	7.3	7.8	8.0	8.2	2.2	7.3	2.4	2.6
		静岡	6.6	6.8	7.2	7.4	7.6	1.7	6.7	2.8	2.8
		愛知	7.4	7.6	8.1	8.2	8.5	2.1	6.5	2.3	2.6
		三重	7.0	7.1	7.6	7.8	8.0	1.6	7.3	1.8	2.8
		滋賀	6.8	6.9	7.3	7.5	7.7	1.6	5.9	2.5	2.6
		京都	7.4	7.6	8.1	8.2	8.5	2.1	6.7	2.2	2.9
		大阪	7.7	7.9	8.3	8.5	8.7	1.7	6.3	1.9	2.6
		兵庫	7.6	7.7	8.2	8.3	8.6	1.7	6.1	1.9	2.8
		奈良	6.9	7.0	7.5	7.7	7.9	2.1	6.7	2.5	2.7
		和歌山	7.2	7.4	7.8	8.0	8.2	2.0	5.6	2.6	2.3
	理	鳥取	7.2	7.3	7.7	7.9	8.2	1.3	5.8	2.8	3.2
		島根	7.3	7.4	8.0	8.2	8.4	2.2	7.6	2.9	2.5
		岡山	7.8	7.9	8.5	8.7	9.0	1.9	6.9	2.7	3.1
		広島	7.6	7.7	8.2	8.3	8.6	1.1	6.1	1.9	3.0
		山口	7.0	7.0	7.6	7.8	8.0	0.7	8.1	2.1	2.9
	分	徳島	7.3	7.5	7.9	8.1	8.3	1.7	6.0	2.0	3.4
		香川	7.6	7.8	8.2	8.4	8.6	1.6	6.2	2.3	2.6
		愛媛	6.6	6.7	7.2	7.4	7.6	1.8	7.5	2.4	2.9
		高知	7.2	7.3	7.8	7.9	8.1	1.0	6.1	2.0	2.9
		福岡	6.9	7.0	7.6	7.7	8.0	1.7	8.2	1.9	3.4
		佐賀	6.6	6.7	7.1	7.3	7.5	0.7	7.2	2.0	3.6
		長崎	7.1	7.2	7.8	8.0	8.2	1.7	7.6	2.6	2.9
		熊本	6.7	6.8	7.4	7.7	8.0	2.1	8.8	3.3	4.3
		大分	7.0	7.1	7.6	7.8	8.0	1.3	6.8	2.6	3.2
		宮崎	6.9	7.0	7.5	7.7	8.0	1.4	7.0	2.9	3.5
		鹿児島	6.3	6.4	6.9	7.1	7.4	1.3	7.7	2.7	3.7
		沖縄	7.1	7.2	7.7	7.8	8.1	1.9	6.7	2.1	4.0

【表Ⅲ-5】1件当たり日数(都道府県別)

		実数(日)					対前年度比(%)			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	▲ 0.1	▲ 3.9	▲ 2.7
	北海道	1.9	1.9	1.9	1.8	1.7	▲ 2.3	▲ 0.3	▲ 4.6	▲ 3.4
	青森	1.9	1.9	1.8	1.8	1.7	▲ 3.2	▲ 1.5	▲ 3.9	▲ 2.5
	岩手	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 2.3	▲ 0.9	▲ 3.1	▲ 2.1
	宮城	1.7	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 2.6	▲ 0.3	▲ 3.7	▲ 2.7
	秋田	1.8	1.8	1.7	1.7	1.6	▲ 2.8	▲ 1.5	▲ 3.2	▲ 2.3
	山形	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	▲ 2.2	▲ 1.2	▲ 3.4	▲ 2.2
	福島	1.8	1.8	1.8	1.7	1.6	▲ 2.4	▲ 0.3	▲ 3.7	▲ 2.8
	茨城	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.6	0.2	▲ 4.0	▲ 2.6
	栃木	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 2.2	▲ 0.4	▲ 4.0	▲ 2.2
	群馬	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 2.5	▲ 0.4	▲ 4.0	▲ 2.5
	埼玉	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	0.5	▲ 4.1	▲ 2.7
	千葉	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	0.4	▲ 4.4	▲ 2.6
	東京	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.0	0.8	▲ 4.1	▲ 2.7
	神奈川	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.3	0.6	▲ 4.3	▲ 2.7
	新潟	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 3.1	▲ 2.6
	富山	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 3.0	▲ 0.1	▲ 3.5	▲ 2.5
	石川	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 2.9	▲ 0.5	▲ 3.7	▲ 2.7
	福井	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 3.0	▲ 1.1	▲ 3.5	▲ 2.9
	山梨	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 3.3	▲ 0.8	▲ 4.2	▲ 2.8
	長野	1.7	1.7	1.7	1.6	1.5	▲ 2.8	▲ 0.7	▲ 3.8	▲ 3.0
	岐阜	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 3.4	▲ 2.0
	静岡	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.5	▲ 0.1	▲ 3.8	▲ 2.6
	愛知	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	▲ 2.3	0.3	▲ 3.7	▲ 2.1
	三重	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	▲ 2.1	0.7	▲ 3.6	▲ 2.8
	滋賀	1.7	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 2.4	0.5	▲ 3.4	▲ 2.4
	京都	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.3	0.1	▲ 3.7	▲ 2.5
	大阪	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 2.3	▲ 0.1	▲ 3.7	▲ 2.6
	兵庫	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.1	▲ 0.1	▲ 3.5	▲ 2.5
	奈良	1.7	1.6	1.7	1.6	1.6	▲ 2.3	0.4	▲ 3.4	▲ 2.5
	和歌山	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 3.6	▲ 2.7
	鳥取	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 3.2	▲ 0.3	▲ 2.9	▲ 1.4
	島根	1.7	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 2.9	▲ 1.0	▲ 2.8	▲ 2.5
	岡山	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	▲ 1.8	0.4	▲ 3.2	▲ 2.1
	広島	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	▲ 0.4	▲ 3.6	▲ 2.6
	山口	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 3.0	▲ 1.1	▲ 3.7	▲ 3.1
	徳島	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 2.3	▲ 0.4	▲ 3.6	▲ 2.5
	香川	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.5	▲ 0.7	▲ 3.9	▲ 2.4
	愛媛	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 2.5	▲ 0.7	▲ 3.4	▲ 2.8
	高知	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 2.4	▲ 0.7	▲ 3.5	▲ 2.7
	福岡	1.9	1.9	1.9	1.8	1.7	▲ 2.7	▲ 0.7	▲ 4.1	▲ 3.6
	佐賀	1.9	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 2.4	▲ 0.7	▲ 3.5	▲ 3.2
	長崎	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 3.1	▲ 2.9
	熊本	1.9	1.8	1.8	1.7	1.6	▲ 3.0	▲ 1.1	▲ 4.6	▲ 3.4
	大分	2.0	1.9	1.9	1.8	1.7	▲ 3.0	▲ 1.5	▲ 3.8	▲ 3.3
	宮崎	2.0	1.9	1.9	1.8	1.7	▲ 2.5	▲ 1.9	▲ 4.9	▲ 3.5
	鹿児島	1.9	1.9	1.8	1.8	1.7	▲ 3.0	▲ 1.0	▲ 3.7	▲ 3.1
	沖縄	1.9	1.8	1.8	1.7	1.6	▲ 3.0	▲ 1.7	▲ 4.3	▲ 3.7

【表Ⅳ-1】医療費（年齢階級別）

			実数(億円)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分		総数	28,167	28,867	28,780	30,299	31,170	2.5	▲ 0.3	5.3	2.9	100.0
		0歳以上 5歳未満	444	443	425	452	407	▲ 0.1	▲ 4.2	6.3	▲ 10.0	1.3
		5歳以上 10歳未満	1,233	1,249	1,228	1,287	1,252	1.3	▲ 1.7	4.8	▲ 2.7	4.0
		10歳以上 15歳未満	743	789	796	881	908	6.1	0.9	10.6	3.0	2.9
		15歳以上 20歳未満	603	631	655	676	676	4.6	3.9	3.1	0.1	2.2
		20歳以上 25歳未満	784	804	894	901	876	2.5	11.2	0.8	▲ 2.8	2.8
		25歳以上 30歳未満	976	1,000	1,082	1,128	1,119	2.4	8.2	4.2	▲ 0.8	3.6
		30歳以上 35歳未満	1,167	1,164	1,192	1,226	1,219	▲ 0.2	2.5	2.8	▲ 0.6	3.9
		35歳以上 40歳未満	1,386	1,385	1,405	1,443	1,436	▲ 0.1	1.4	2.7	▲ 0.5	4.6
		40歳以上 45歳未満	1,754	1,721	1,704	1,722	1,708	▲ 1.9	▲ 1.0	1.0	▲ 0.8	5.5
		45歳以上 50歳未満	1,995	2,070	2,108	2,185	2,195	3.8	1.9	3.6	0.5	7.0
		50歳以上 55歳未満	1,903	1,988	2,014	2,235	2,366	4.4	1.3	11.0	5.9	7.6
		55歳以上 60歳未満	1,902	1,967	1,990	2,074	2,215	3.4	1.1	4.3	6.8	7.1
		60歳以上 65歳未満	2,052	2,076	2,014	2,114	2,232	1.2	▲ 3.0	5.0	5.6	7.2
		65歳以上 70歳未満	2,700	2,565	2,358	2,379	2,409	▲ 5.0	▲ 8.1	0.9	1.3	7.7
		70歳以上 75歳未満	2,666	2,833	2,910	3,183	3,216	6.3	2.7	9.4	1.1	10.3
		75歳以上 80歳未満	2,487	2,626	2,472	2,488	2,694	5.6	▲ 5.9	0.7	8.3	8.6
		80歳以上 85歳未満	1,789	1,844	1,819	2,009	2,174	3.1	▲ 1.3	10.4	8.2	7.0
		85歳以上 90歳未満	1,039	1,109	1,111	1,232	1,320	6.8	0.2	10.8	7.2	4.2
		90歳以上 95歳未満	420	465	462	521	570	10.5	▲ 0.5	12.7	9.3	1.8
		95歳以上 100歳未満	107	120	122	143	156	11.9	1.3	17.5	9.0	0.5
		100歳以上	16	17	18	21	23	9.6	3.7	16.6	9.0	0.1

【表Ⅳ-2】受診延日数（年齢階級別）

		実数(万日)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	39,593	39,902	37,302	38,423	38,465	0.8	▲ 6.5	3.0	0.1	100.0
	0歳以上 5歳未満	634	619	558	569	529	▲ 2.4	▲ 9.8	1.9	▲ 7.0	1.4
	5歳以上 10歳未満	1,857	1,838	1,715	1,750	1,671	▲ 1.0	▲ 6.7	2.0	▲ 4.5	4.3
	10歳以上 15歳未満	1,087	1,122	1,077	1,156	1,151	3.3	▲ 4.0	7.4	▲ 0.4	3.0
	15歳以上 20歳未満	805	822	824	819	786	2.1	0.3	▲ 0.6	▲ 4.1	2.0
	20歳以上 25歳未満	1,054	1,056	1,129	1,098	1,019	0.2	6.9	▲ 2.7	▲ 7.2	2.6
	25歳以上 30歳未満	1,349	1,352	1,392	1,407	1,339	0.2	3.0	1.0	▲ 4.8	3.5
	30歳以上 35歳未満	1,634	1,596	1,545	1,548	1,483	▲ 2.3	▲ 3.2	0.2	▲ 4.2	3.9
	35歳以上 40歳未満	1,960	1,919	1,830	1,830	1,759	▲ 2.1	▲ 4.6	0.0	▲ 3.9	4.6
	40歳以上 45歳未満	2,490	2,401	2,223	2,192	2,104	▲ 3.6	▲ 7.4	▲ 1.4	▲ 4.0	5.5
	45歳以上 50歳未満	2,833	2,893	2,747	2,783	2,712	2.1	▲ 5.0	1.3	▲ 2.6	7.0
	50歳以上 55歳未満	2,714	2,786	2,628	2,854	2,931	2.6	▲ 5.7	8.6	2.7	7.6
	55歳以上 60歳未満	2,714	2,764	2,600	2,654	2,750	1.8	▲ 5.9	2.1	3.6	7.1
	60歳以上 65歳未満	2,937	2,927	2,638	2,717	2,787	▲ 0.3	▲ 9.9	3.0	2.6	7.2
	65歳以上 70歳未満	3,864	3,620	3,098	3,071	3,028	▲ 6.3	▲ 14.4	▲ 0.9	▲ 1.4	7.9
	70歳以上 75歳未満	3,757	3,945	3,769	4,051	3,994	5.0	▲ 4.5	7.5	▲ 1.4	10.4
	75歳以上 80歳未満	3,441	3,586	3,142	3,110	3,301	4.2	▲ 12.4	▲ 1.0	6.1	8.6
	80歳以上 85歳未満	2,414	2,459	2,280	2,480	2,636	1.9	▲ 7.3	8.8	6.3	6.9
	85歳以上 90歳未満	1,355	1,435	1,366	1,497	1,581	5.9	▲ 4.8	9.6	5.6	4.1
	90歳以上 95歳未満	538	589	567	635	685	9.6	▲ 3.8	12.0	7.9	1.8
	95歳以上 100歳未満	137	151	150	177	191	10.8	▲ 0.7	17.4	8.2	0.5
	100歳以上	20	22	22	26	28	8.2	2.0	16.6	8.9	0.1

【表Ⅳ-3】件数（年齢階級別）

		実数(万件)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	22,541	23,271	21,769	23,329	24,001	3.2	▲ 6.5	7.2	2.9	100.0
	0歳以上 5歳未満	512	511	465	490	466	▲ 0.1	▲ 9.0	5.3	▲ 5.0	1.9
	5歳以上 10歳未満	1,345	1,360	1,279	1,359	1,330	1.2	▲ 6.0	6.2	▲ 2.1	5.5
	10歳以上 15歳未満	835	878	849	941	958	5.1	▲ 3.2	10.8	1.8	4.0
	15歳以上 20歳未満	513	534	532	560	557	4.1	▲ 0.4	5.2	▲ 0.4	2.3
	20歳以上 25歳未満	601	615	645	667	644	2.5	4.7	3.5	▲ 3.4	2.7
	25歳以上 30歳未満	773	793	803	859	851	2.6	1.2	7.1	▲ 1.0	3.5
	30歳以上 35歳未満	944	946	903	954	950	0.2	▲ 4.6	5.7	▲ 0.5	4.0
	35歳以上 40歳未満	1,133	1,139	1,074	1,130	1,127	0.6	▲ 5.8	5.3	▲ 0.3	4.7
	40歳以上 45歳未満	1,422	1,410	1,294	1,340	1,333	▲ 0.8	▲ 8.2	3.6	▲ 0.6	5.6
	45歳以上 50歳未満	1,588	1,667	1,573	1,669	1,682	4.9	▲ 5.6	6.1	0.8	7.0
	50歳以上 55歳未満	1,511	1,592	1,497	1,697	1,800	5.4	▲ 6.0	13.3	6.1	7.5
	55歳以上 60歳未満	1,509	1,578	1,485	1,577	1,683	4.6	▲ 5.9	6.2	6.7	7.0
	60歳以上 65歳未満	1,617	1,654	1,497	1,600	1,690	2.3	▲ 9.5	6.8	5.6	7.0
	65歳以上 70歳未満	2,102	2,020	1,739	1,787	1,808	▲ 3.9	▲ 13.9	2.7	1.2	7.5
	70歳以上 75歳未満	2,019	2,176	2,092	2,323	2,349	7.8	▲ 3.9	11.0	1.1	9.8
	75歳以上 80歳未満	1,821	1,944	1,715	1,752	1,910	6.7	▲ 11.8	2.2	9.0	8.0
	80歳以上 85歳未満	1,246	1,302	1,218	1,366	1,488	4.5	▲ 6.5	12.1	9.0	6.2
	85歳以上 90歳未満	692	749	718	808	875	8.2	▲ 4.1	12.5	8.3	3.6
	90歳以上 95歳未満	277	309	299	342	378	11.8	▲ 3.3	14.5	10.4	1.6
	95歳以上 100歳未満	71	80	80	96	106	13.0	▲ 0.1	19.7	10.7	0.4
	100歳以上	11	12	12	14	16	10.5	3.2	17.8	11.3	0.1

【表Ⅳ-4】1日当たり医療費（年齢階級別）

		実数(千円)					対前年度比(%)			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	1.7	6.6	2.2	2.8
	0歳以上 5歳未満	7.0	7.2	7.6	7.9	7.7	2.4	6.2	4.3	▲ 3.2
	5歳以上 10歳未満	6.6	6.8	7.2	7.4	7.5	2.4	5.4	2.7	1.9
	10歳以上 15歳未満	6.8	7.0	7.4	7.6	7.9	2.8	5.2	3.1	3.5
	15歳以上 20歳未満	7.5	7.7	7.9	8.2	8.6	2.4	3.5	3.8	4.4
	20歳以上 25歳未満	7.4	7.6	7.9	8.2	8.6	2.3	4.0	3.6	4.7
	25歳以上 30歳未満	7.2	7.4	7.8	8.0	8.4	2.2	5.1	3.2	4.3
	30歳以上 35歳未満	7.1	7.3	7.7	7.9	8.2	2.1	5.8	2.6	3.8
	35歳以上 40歳未満	7.1	7.2	7.7	7.9	8.2	2.0	6.4	2.7	3.5
	40歳以上 45歳未満	7.0	7.2	7.7	7.9	8.1	1.8	6.9	2.5	3.3
	45歳以上 50歳未満	7.0	7.2	7.7	7.9	8.1	1.6	7.3	2.3	3.1
	50歳以上 55歳未満	7.0	7.1	7.7	7.8	8.1	1.7	7.4	2.2	3.1
	55歳以上 60歳未満	7.0	7.1	7.7	7.8	8.1	1.6	7.5	2.1	3.0
	60歳以上 65歳未満	7.0	7.1	7.6	7.8	8.0	1.5	7.6	2.0	2.9
	65歳以上 70歳未満	7.0	7.1	7.6	7.7	8.0	1.4	7.4	1.8	2.7
	70歳以上 75歳未満	7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	1.2	7.5	1.8	2.5
	75歳以上 80歳未満	7.2	7.3	7.9	8.0	8.2	1.3	7.4	1.7	2.0
	80歳以上 85歳未満	7.4	7.5	8.0	8.1	8.2	1.2	6.4	1.5	1.8
	85歳以上 90歳未満	7.7	7.7	8.1	8.2	8.4	0.8	5.3	1.1	1.5
	90歳以上 95歳未満	7.8	7.9	8.2	8.2	8.3	0.8	3.4	0.7	1.3
	95歳以上 100歳未満	7.9	7.9	8.1	8.1	8.2	1.0	2.0	0.1	0.7
	100歳以上	7.8	7.9	8.0	8.0	8.0	1.4	1.7	0.0	0.1

【表Ⅳ-5】1件当たり日数(年齢階級別)

		実数(日)					対前年度比(%)			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	▲ 0.1	▲ 3.9	▲ 2.7
	0歳以上 5歳未満	1.2	1.2	1.2	1.2	1.1	▲ 2.3	▲ 0.9	▲ 3.3	▲ 2.2
	5歳以上 10歳未満	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	▲ 2.2	▲ 0.8	▲ 3.9	▲ 2.5
	10歳以上 15歳未満	1.3	1.3	1.3	1.2	1.2	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 3.1	▲ 2.2
	15歳以上 20歳未満	1.6	1.5	1.5	1.5	1.4	▲ 1.9	0.7	▲ 5.5	▲ 3.7
	20歳以上 25歳未満	1.8	1.7	1.8	1.6	1.6	▲ 2.2	2.1	▲ 6.0	▲ 3.9
	25歳以上 30歳未満	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	1.8	▲ 5.6	▲ 3.9
	30歳以上 35歳未満	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.5	1.4	▲ 5.2	▲ 3.7
	35歳以上 40歳未満	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.7	1.2	▲ 5.0	▲ 3.6
	40歳以上 45歳未満	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.8	0.9	▲ 4.8	▲ 3.5
	45歳以上 50歳未満	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 2.7	0.6	▲ 4.5	▲ 3.4
	50歳以上 55歳未満	1.8	1.7	1.8	1.7	1.6	▲ 2.6	0.3	▲ 4.2	▲ 3.2
	55歳以上 60歳未満	1.8	1.8	1.8	1.7	1.6	▲ 2.6	▲ 0.0	▲ 3.9	▲ 2.9
	60歳以上 65歳未満	1.8	1.8	1.8	1.7	1.6	▲ 2.6	▲ 0.4	▲ 3.6	▲ 2.9
	65歳以上 70歳未満	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 3.5	▲ 2.6
	70歳以上 75歳未満	1.9	1.8	1.8	1.7	1.7	▲ 2.6	▲ 0.6	▲ 3.2	▲ 2.5
	75歳以上 80歳未満	1.9	1.8	1.8	1.8	1.7	▲ 2.3	▲ 0.7	▲ 3.1	▲ 2.7
	80歳以上 85歳未満	1.9	1.9	1.9	1.8	1.8	▲ 2.5	▲ 0.9	▲ 3.0	▲ 2.5
	85歳以上 90歳未満	2.0	1.9	1.9	1.9	1.8	▲ 2.2	▲ 0.8	▲ 2.6	▲ 2.5
	90歳以上 95歳未満	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	▲ 1.9	▲ 0.6	▲ 2.2	▲ 2.3
	95歳以上 100歳未満	1.9	1.9	1.9	1.8	1.8	▲ 1.9	▲ 0.5	▲ 1.9	▲ 2.3
	100歳以上	1.9	1.8	1.8	1.8	1.8	▲ 2.1	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 2.1

【表 V-1】医療費 (医科疾病分類別)

		実数(億円)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	28,167	28,867	28,780	30,299	31,170	2.5	▲ 0.3	5.3	2.9	100.0
	感染症及び寄生虫症	21	23	20	20	19	8.9	▲ 11.0	1.1	▲ 5.7	0.1
	新生物	207	229	209	205	211	10.4	▲ 8.6	▲ 2.1	3.0	0.7
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	5	5	4	5	5	4.3	▲ 10.0	1.7	11.5	0.0
	内分泌、栄養及び代謝疾患	9	11	9	10	10	12.4	▲ 12.5	11.8	0.5	0.0
	精神及び行動の障害	35	40	42	48	52	13.7	6.6	12.5	9.9	0.2
	神経系の疾患	13	13	11	13	13	3.9	▲ 12.7	9.8	5.4	0.0
	眼及び付属器の疾患	0	0	0	0	0	▲ 15.0	52.2	27.6	7.1	0.0
	耳及び乳様突起の疾患	0	0	0	0	0	17.6	▲ 23.3	▲ 9.9	▲ 12.1	0.0
	循環器系の疾患	7	7	6	7	7	▲ 1.0	▲ 14.0	6.4	9.1	0.0
	呼吸器系の疾患	18	18	16	17	17	3.3	▲ 9.4	4.7	0.7	0.1
	消化器系の疾患	26,622	27,311	27,338	28,837	29,634	2.6	0.1	5.5	2.8	95.1
	皮膚及び皮下組織の疾患	20	20	18	18	18	1.2	▲ 9.5	▲ 1.9	▲ 0.1	0.1
	筋骨格系及び結合組織の疾患	10	10	8	9	9	▲ 1.7	▲ 12.0	6.8	▲ 1.9	0.0
	腎尿路生殖器系の疾患	1	1	1	1	1	5.6	▲ 9.1	4.6	27.2	0.0
	妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0	0	0	▲ 2.6	▲ 21.2	23.4	▲ 42.9	0.0
	周産期に発生した病態	0	0	0	0	0	38.6	▲ 20.6	53.5	▲ 37.6	0.0
	先天奇形、変形及び染色体異常	31	35	32	35	35	10.2	▲ 6.3	6.9	1.1	0.1
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	30	37	47	58	73	23.3	26.9	23.0	26.9	0.2
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	897	899	847	849	895	0.3	▲ 5.8	0.2	5.4	2.9
	特殊目的用コード	0	0	1	2	3	-	-	277.8	50.3	0.0
	不詳	241	208	167	166	166	▲ 13.8	▲ 19.7	▲ 0.9	0.3	0.5

【表 V-2】受診延日数(医科疾病分類別)

		実数(万日)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	39,593	39,902	37,302	38,423	38,465	0.8	▲ 6.5	3.0	0.1	100.0
	感染症及び寄生虫症	24	27	23	23	22	16.0	▲ 15.0	▲ 0.6	▲ 6.8	0.1
	新生物	106	115	100	100	99	9.2	▲ 13.3	0.2	▲ 1.0	0.3
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4	4	3	3	3	2.6	▲ 12.5	▲ 0.2	▲ 0.1	0.0
	内分泌、栄養及び代謝疾患	5	6	5	5	6	10.7	▲ 15.2	8.7	3.7	0.0
	精神及び行動の障害	42	48	49	55	60	13.2	2.6	11.9	9.0	0.2
	神経系の疾患	17	17	15	16	16	2.0	▲ 15.0	8.0	2.7	0.0
	眼及び付属器の疾患	0	0	0	0	0	13.7	20.3	36.2	▲ 6.6	0.0
	耳及び乳様突起の疾患	0	0	0	0	0	▲ 1.8	▲ 18.4	0.4	▲ 1.5	0.0
	循環器系の疾患	7	7	6	6	7	▲ 2.3	▲ 14.2	8.5	9.0	0.0
	呼吸器系の疾患	18	18	16	16	17	1.8	▲ 12.5	2.6	2.8	0.0
	消化器系の疾患	37,427	37,762	35,402	36,521	36,503	0.9	▲ 6.2	3.2	▲ 0.0	94.9
	皮膚及び皮下組織の疾患	22	24	21	21	21	9.7	▲ 13.4	1.1	0.8	0.1
	筋骨格系及び結合組織の疾患	11	11	9	10	10	▲ 2.5	▲ 14.0	3.7	1.5	0.0
	腎尿路生殖器系の疾患	1	1	1	1	1	6.4	0.9	▲ 2.4	11.4	0.0
	妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0	0	0	5.3	▲ 20.5	▲ 10.9	▲ 13.3	0.0
	周産期に発生した病態	0	0	0	0	0	20.3	▲ 19.6	20.5	▲ 9.0	0.0
	先天奇形、変形及び染色体異常	21	22	20	22	21	3.3	▲ 8.7	9.6	▲ 0.8	0.1
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	39	48	58	69	83	21.7	20.4	19.1	21.3	0.2
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	1,535	1,523	1,367	1,353	1,401	▲ 0.8	▲ 10.2	▲ 1.0	3.6	3.6
	特殊目的用コード	0	0	0	1	1	-	-	288.7	19.0	0.0
	不詳	315	269	207	201	193	▲ 14.4	▲ 23.0	▲ 3.3	▲ 3.9	0.5

【表 V-3】件数(医科疾病分類別)

		実数(万件)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	22,541	23,271	21,769	23,329	24,001	3.2	▲ 6.5	7.2	2.9	100.0
	感染症及び寄生虫症	13	16	13	13	13	23.3	▲ 17.8	▲ 0.4	▲ 2.6	0.1
	新生物	54	61	53	55	55	13.4	▲ 12.6	2.8	1.2	0.2
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2	2	2	2	2	6.5	▲ 12.8	▲ 0.4	5.9	0.0
	内分泌、栄養及び代謝疾患	3	3	3	3	3	17.4	▲ 14.7	10.8	7.1	0.0
	精神及び行動の障害	28	33	33	38	42	15.8	1.5	14.1	11.1	0.2
	神経系の疾患	12	13	11	12	12	3.2	▲ 14.5	7.9	4.1	0.1
	眼及び付属器の疾患	0	0	0	0	0	25.1	4.9	27.8	7.8	0.0
	耳及び乳様突起の疾患	0	0	0	0	0	2.1	▲ 16.2	5.8	3.8	0.0
	循環器系の疾患	3	3	3	3	3	▲ 0.2	▲ 14.1	10.2	9.0	0.0
	呼吸器系の疾患	10	11	9	10	10	5.5	▲ 14.3	4.9	5.1	0.0
	消化器系の疾患	21,246	21,971	20,605	22,144	22,760	3.4	▲ 6.2	7.5	2.8	94.8
	皮膚及び皮下組織の疾患	14	16	14	15	15	14.6	▲ 12.3	3.9	2.2	0.1
	筋骨格系及び結合組織の疾患	7	7	6	6	6	0.7	▲ 14.2	5.7	2.7	0.0
	腎尿路生殖器系の疾患	0	0	0	0	0	12.4	1.4	1.9	9.3	0.0
	妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0	0	0	9.8	▲ 17.3	▲ 9.7	▲ 8.6	0.0
	周産期に発生した病態	0	0	0	0	0	15.1	▲ 21.0	16.4	▲ 0.3	0.0
	先天奇形、変形及び染色体異常	16	16	15	17	17	3.0	▲ 7.9	10.8	0.2	0.1
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	22	27	35	43	54	24.9	26.2	25.1	25.0	0.2
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	929	934	846	849	890	0.5	▲ 9.4	0.3	4.8	3.7
	特殊目的用コード	0	0	0	0	0	-	-	252.1	12.3	0.0
	不詳	181	157	120	119	117	▲ 13.0	▲ 23.9	▲ 0.9	▲ 1.9	0.5

【表V-4】1日当たり医療費(医科疾病分類別)

		実数(千円)					対前年度比(%)			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	1.7	6.6	2.2	2.8
	感染症及び寄生虫症	8.8	8.3	8.7	8.8	8.9	▲ 6.1	4.7	1.7	1.2
	新生物	19.6	19.8	20.9	20.4	21.3	1.1	5.4	▲ 2.3	4.0
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	13.2	13.5	13.9	14.1	15.8	1.6	2.9	1.9	11.6
	内分泌、栄養及び代謝疾患	17.8	18.1	18.7	19.2	18.7	1.5	3.2	2.9	▲ 3.0
	精神及び行動の障害	8.2	8.3	8.6	8.6	8.7	0.4	3.9	0.5	0.8
	神経系の疾患	7.5	7.6	7.8	7.9	8.2	1.8	2.7	1.7	2.6
	眼及び付属器の疾患	17.6	13.1	16.6	15.6	17.8	▲ 25.2	26.5	▲ 6.3	14.6
	耳及び乳様突起の疾患	13.9	16.7	15.7	14.1	12.6	19.8	▲ 5.9	▲ 10.2	▲ 10.8
	循環器系の疾患	10.3	10.4	10.4	10.2	10.3	1.4	0.3	▲ 1.9	0.2
	呼吸器系の疾患	9.8	10.0	10.3	10.6	10.3	1.5	3.5	2.0	▲ 2.1
	消化器系の疾患	7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	1.7	6.8	2.3	2.8
	皮膚及び皮下組織の疾患	9.2	8.5	8.8	8.6	8.5	▲ 7.7	4.4	▲ 3.0	▲ 0.9
	筋骨格系及び結合組織の疾患	8.6	8.6	8.8	9.1	8.8	0.8	2.2	2.9	▲ 3.4
	腎尿路生殖器系の疾患	11.9	11.8	10.6	11.4	13.0	▲ 0.8	▲ 9.9	7.2	14.2
	妊娠、分娩及び産じょく	6.5	6.0	5.9	8.2	5.4	▲ 7.5	▲ 0.9	38.5	▲ 34.1
	周産期に発生した病態	17.7	20.3	20.1	25.6	17.5	15.2	▲ 1.3	27.3	▲ 31.4
	先天奇形、変形及び染色体異常	15.1	16.1	16.5	16.1	16.4	6.7	2.6	▲ 2.5	1.9
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	7.6	7.7	8.1	8.4	8.8	1.3	5.4	3.3	4.6
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	5.8	5.9	6.2	6.3	6.4	1.1	4.9	1.2	1.7
	特殊目的用コード	2.0	-	32.7	31.8	40.1	-	-	▲ 2.8	26.3
	不詳	7.7	7.7	8.1	8.3	8.6	0.6	4.3	2.4	4.3

【表Ⅴ-5】1件当たり日数(医科疾病分類別)

		実数(日)					対前年度比(%)			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	▲ 0.1	▲ 3.9	▲ 2.7
	感染症及び寄生虫症	1.8	1.7	1.8	1.8	1.7	▲ 5.9	3.5	▲ 0.2	▲ 4.4
	新生物	2.0	1.9	1.9	1.8	1.8	▲ 3.7	▲ 0.8	▲ 2.5	▲ 2.2
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	▲ 3.7	0.3	0.2	▲ 5.6
	内分泌、栄養及び代謝疾患	2.0	1.9	1.9	1.8	1.8	▲ 5.8	▲ 0.6	▲ 1.9	▲ 3.2
	精神及び行動の障害	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	▲ 2.2	1.0	▲ 1.9	▲ 1.9
	神経系の疾患	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	▲ 1.2	▲ 0.6	0.1	▲ 1.4
	眼及び付属器の疾患	1.8	1.7	1.9	2.0	1.8	▲ 9.1	14.6	6.6	▲ 13.3
	耳及び乳様突起の疾患	1.7	1.7	1.6	1.6	1.5	▲ 3.8	▲ 2.6	▲ 5.1	▲ 5.1
	循環器系の疾患	2.1	2.0	2.0	2.0	2.0	▲ 2.1	▲ 0.1	▲ 1.5	▲ 0.1
	呼吸器系の疾患	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	▲ 3.5	2.2	▲ 2.2	▲ 2.2
	消化器系の疾患	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	▲ 0.0	▲ 4.0	▲ 2.8
	皮膚及び皮下組織の疾患	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	▲ 4.3	▲ 1.2	▲ 2.7	▲ 1.3
	筋骨格系及び結合組織の疾患	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 3.2	0.3	▲ 1.9	▲ 1.2
	腎尿路生殖器系の疾患	2.0	1.9	1.8	1.8	1.8	▲ 5.3	▲ 0.5	▲ 4.2	2.0
	妊娠、分娩及び産じょく	1.6	1.5	1.4	1.4	1.3	▲ 4.1	▲ 3.9	▲ 1.3	▲ 5.1
	周産期に発生した病態	1.5	1.6	1.6	1.6	1.5	4.5	1.8	3.5	▲ 8.7
	先天奇形、変形及び染色体異常	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	0.3	▲ 0.8	▲ 1.1	▲ 1.1
	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1.8	1.7	1.7	1.6	1.5	▲ 2.6	▲ 4.5	▲ 4.8	▲ 3.0
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 1.3	▲ 0.9	▲ 1.3	▲ 1.2
	特殊目的用コード	3.8	-	2.3	2.5	2.6	-	-	10.4	6.0
	不詳	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	▲ 1.6	1.1	▲ 2.4	▲ 2.0

【表VI-1】医療費（歯科疾病分類別）

			実数(億円)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数		28,167	28,867	28,780	30,299	31,170	2.5	▲ 0.3	5.3	2.9	100.0
		う蝕	2,177	2,154	2,104	2,110	2,217	▲ 1.1	▲ 2.3	0.3	5.1	7.1
		感染を伴わない歯牙慢性硬組織疾患	83	85	84	84	89	1.6	▲ 1.0	0.2	5.5	0.3
		歯髄炎等	533	515	515	495	526	▲ 3.3	▲ 0.2	▲ 3.7	6.2	1.7
		根尖性歯周炎(歯根膜炎)等	871	864	841	825	878	▲ 0.9	▲ 2.6	▲ 1.8	6.4	2.8
		歯肉炎	1,843	1,942	1,975	2,158	2,153	5.4	1.7	9.2	▲ 0.2	6.9
		歯周炎等	19,385	19,985	20,125	21,377	21,869	3.1	0.7	6.2	2.3	70.2
		歯冠周囲炎	101	106	110	116	118	4.8	3.6	5.8	1.7	0.4
		顎、口腔の炎症及び膿瘍	70	74	71	75	77	6.3	▲ 3.7	5.0	2.9	0.2
		顎、口腔の先天奇形及び発育障害	310	340	349	410	447	9.8	2.7	17.4	9.1	1.4
		顎機能異常	92	97	98	108	116	5.4	1.2	9.3	8.1	0.4
		顎、口腔の嚢胞	24	26	24	26	28	9.5	▲ 8.5	11.6	6.1	0.1
		顎骨疾患等	6	7	5	6	7	12.9	▲ 19.1	12.7	12.3	0.0
		口腔粘膜疾患	141	154	146	148	149	9.3	▲ 5.4	1.4	0.4	0.5
		悪性新生物＜腫瘍＞等	130	141	132	127	134	7.9	▲ 5.9	▲ 3.8	4.8	0.4
		良性新生物＜腫瘍＞等	55	65	55	57	58	18.2	▲ 16.0	3.1	1.7	0.2
		口腔、顔面外傷及び癒合障害等	44	42	37	37	38	▲ 3.9	▲ 12.1	0.2	1.5	0.1
		補綴関係(歯の補綴)	1,798	1,783	1,671	1,681	1,788	▲ 0.8	▲ 6.3	0.6	6.4	5.7
		その他	279	300	295	321	344	7.5	▲ 1.8	8.8	7.4	1.1
		不詳	225	187	143	138	135	▲ 16.8	▲ 23.2	▲ 4.1	▲ 1.9	0.4

【表VI-2】受診延日数(歯科疾病分類別)

			実数(万日)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総 数	総数	39,593	39,902	37,302	38,423	38,465	0.8	▲ 6.5	3.0	0.1	100.0
		う蝕	3,102	3,025	2,774	2,717	2,754	▲ 2.5	▲ 8.3	▲ 2.0	1.4	7.2
		感染を伴わない歯牙慢性硬組織疾患	185	184	174	172	177	▲ 0.3	▲ 5.7	▲ 1.1	2.8	0.5
		歯髄炎等	830	794	741	698	715	▲ 4.3	▲ 6.6	▲ 5.9	2.4	1.9
		根尖性歯周炎(歯根膜炎)等	1,549	1,515	1,390	1,338	1,372	▲ 2.2	▲ 8.2	▲ 3.8	2.5	3.6
		歯肉炎	2,587	2,667	2,588	2,757	2,694	3.1	▲ 3.0	6.5	▲ 2.3	7.0
		歯周炎等	27,355	27,751	26,065	27,133	27,061	1.4	▲ 6.1	4.1	▲ 0.3	70.4
		歯冠周囲炎	164	165	163	165	162	0.6	▲ 1.0	1.3	▲ 2.1	0.4
		顎、口腔の炎症及び膿瘍	69	73	69	73	76	5.2	▲ 4.8	5.8	3.0	0.2
		顎、口腔の先天奇形及び発育障害	266	277	273	301	303	4.2	▲ 1.5	10.2	0.7	0.8
		顎機能異常	132	135	131	140	145	2.4	▲ 3.1	7.0	3.4	0.4
		顎、口腔の嚢胞	12	12	11	12	13	7.1	▲ 10.0	11.5	4.2	0.0
		顎骨疾患等	6	6	6	6	6	6.7	▲ 14.9	4.1	7.0	0.0
		口腔粘膜疾患	277	296	265	267	265	6.8	▲ 10.5	0.7	▲ 0.8	0.7
		悪性新生物<腫瘍>等	50	52	47	46	46	4.6	▲ 9.4	▲ 1.3	▲ 1.0	0.1
		良性新生物<腫瘍>等	35	42	34	34	34	20.5	▲ 19.8	1.8	0.2	0.1
		口腔、顔面外傷及び癒合障害等	43	42	36	36	36	▲ 2.5	▲ 15.1	▲ 0.5	0.6	0.1
		補綴関係(歯の補綴)	2,311	2,275	2,026	2,004	2,074	▲ 1.6	▲ 10.9	▲ 1.1	3.5	5.4
		その他	330	351	335	361	382	6.3	▲ 4.6	7.8	5.8	1.0
		不詳	291	239	174	162	151	▲ 17.7	▲ 27.1	▲ 7.0	▲ 7.1	0.4

【表VI-3】件数(歯科疾病分類別)

			実数(万件)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	総数	22,541	23,271	21,769	23,329	24,001	3.2	▲ 6.5	7.2	2.9	100.0
		う蝕	1,969	1,952	1,784	1,796	1,842	▲ 0.8	▲ 8.6	0.6	2.6	7.7
		感染を伴わない歯牙慢性硬組織疾患	106	107	101	102	106	1.2	▲ 5.5	0.7	4.2	0.4
		歯髄炎等	338	329	301	291	307	▲ 2.7	▲ 8.4	▲ 3.2	5.2	1.3
		根尖性歯周炎(歯根膜炎)等	671	668	608	602	633	▲ 0.3	▲ 9.1	▲ 0.9	5.1	2.6
		歯肉炎	1,942	2,042	1,991	2,204	2,208	5.2	▲ 2.5	10.7	0.2	9.2
		歯周炎等	15,273	15,895	14,926	16,214	16,697	4.1	▲ 6.1	8.6	3.0	69.6
		歯冠周囲炎	92	94	92	96	96	2.5	▲ 2.1	4.3	0.3	0.4
		顎、口腔の炎症及び膿瘍	36	39	37	40	43	9.0	▲ 5.2	8.8	6.4	0.2
		顎、口腔の先天奇形及び発育障害	171	180	176	197	202	5.5	▲ 2.5	12.2	2.5	0.8
		顎機能異常	87	91	86	95	100	3.6	▲ 4.7	9.5	5.4	0.4
		顎、口腔の嚢胞	6	7	6	7	8	9.6	▲ 8.5	13.9	7.2	0.0
		顎骨疾患等	3	3	3	3	3	10.6	▲ 16.6	7.3	9.6	0.0
		口腔粘膜疾患	175	193	170	172	173	10.5	▲ 12.0	1.1	0.7	0.7
		悪性新生物<腫瘍>等	21	23	22	22	22	7.1	▲ 6.0	3.2	▲ 0.0	0.1
		良性新生物<腫瘍>等	21	26	21	21	22	24.0	▲ 19.9	2.8	3.1	0.1
		口腔、顔面外傷及び癒合障害等	26	26	22	22	23	▲ 0.2	▲ 14.6	1.5	2.2	0.1
		補綴関係(歯の補綴)	1,252	1,251	1,124	1,129	1,186	▲ 0.1	▲ 10.1	0.4	5.1	4.9
		その他	186	204	197	218	238	9.5	▲ 3.4	11.0	8.8	1.0
		不詳	168	141	102	97	92	▲ 16.2	▲ 27.7	▲ 4.6	▲ 5.3	0.4

【表VI-4】1日当たり医療費（歯科疾病分類別）

			実数(千円)					対前年度比(%)			
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数		7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	1.7	6.6	2.2	2.8
	う蝕		7.0	7.1	7.6	7.8	8.1	1.4	6.5	2.4	3.7
	感染を伴わない歯牙慢性硬組織疾患		4.5	4.6	4.8	4.9	5.0	1.9	4.9	1.3	2.6
	歯髄炎等		6.4	6.5	6.9	7.1	7.4	1.1	6.9	2.3	3.7
	根尖性歯周炎(歯根膜炎)等		5.6	5.7	6.0	6.2	6.4	1.4	6.1	2.0	3.8
	歯肉炎		7.1	7.3	7.6	7.8	8.0	2.2	4.8	2.5	2.1
	歯周炎等		7.1	7.2	7.7	7.9	8.1	1.6	7.2	2.0	2.6
	歯冠周囲炎		6.2	6.4	6.7	7.0	7.3	4.1	4.6	4.4	3.9
	顎、口腔の炎症及び膿瘍		10.0	10.2	10.3	10.2	10.2	1.1	1.2	▲ 0.8	▲ 0.1
	顎、口腔の先天奇形及び発育障害		11.6	12.3	12.8	13.6	14.8	5.4	4.3	6.6	8.3
	顎機能異常		7.0	7.2	7.5	7.7	8.0	2.9	4.5	2.2	4.6
	顎、口腔の嚢胞		20.4	20.9	21.2	21.2	21.6	2.2	1.6	0.1	1.8
	顎骨疾患等		9.6	10.2	9.7	10.4	11.0	5.8	▲ 4.9	8.2	5.0
	口腔粘膜疾患		5.1	5.2	5.5	5.5	5.6	2.3	5.6	0.7	1.2
	悪性新生物＜腫瘍＞等		26.2	27.1	28.1	27.4	29.0	3.2	3.9	▲ 2.5	5.9
	良性新生物＜腫瘍＞等		15.9	15.6	16.3	16.5	16.8	▲ 2.0	4.7	1.3	1.5
	口腔、顔面外傷及び癒合障害等		10.1	10.0	10.3	10.4	10.5	▲ 1.5	3.6	0.8	0.9
	補綴関係(歯の補綴)		7.8	7.8	8.2	8.4	8.6	0.7	5.2	1.7	2.8
	その他		8.4	8.5	8.8	8.9	9.0	1.2	2.9	0.9	1.5
	不詳		7.7	7.8	8.2	8.5	9.0	1.2	5.3	3.1	5.5

【表VI-5】1件当たり日数(歯科疾病分類別)

			実数(日)					対前年度比(%)			
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電 算 処 理 分	総数		1.8	1.7	1.7	1.6	1.6	▲ 2.4	▲ 0.1	▲ 3.9	▲ 2.7
	う蝕		1.6	1.5	1.6	1.5	1.5	▲ 1.7	0.3	▲ 2.6	▲ 1.2
	感染を伴わない歯牙慢性硬組織疾患		1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	▲ 1.4	▲ 0.2	▲ 1.7	▲ 1.3
	歯髄炎等		2.5	2.4	2.5	2.4	2.3	▲ 1.7	2.0	▲ 2.8	▲ 2.6
	根尖性歯周炎(歯根膜炎)等		2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	▲ 1.9	0.9	▲ 2.9	▲ 2.5
	歯肉炎		1.3	1.3	1.3	1.3	1.2	▲ 2.0	▲ 0.5	▲ 3.8	▲ 2.5
	歯周炎等		1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 2.5	0.0	▲ 4.2	▲ 3.1
	歯冠周囲炎		1.8	1.7	1.8	1.7	1.7	▲ 1.8	1.1	▲ 2.8	▲ 2.4
	顎、口腔の炎症及び膿瘍		1.9	1.9	1.9	1.8	1.8	▲ 3.5	0.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	顎、口腔の先天奇形及び発育障害		1.6	1.5	1.6	1.5	1.5	▲ 1.2	1.0	▲ 1.8	▲ 1.7
	顎機能異常		1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	▲ 1.1	1.6	▲ 2.3	▲ 1.9
	顎、口腔の嚢胞		1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 2.3	▲ 1.5	▲ 2.1	▲ 2.8
	顎骨疾患等		1.9	1.9	1.9	1.8	1.8	▲ 3.6	2.1	▲ 3.0	▲ 2.3
	口腔粘膜疾患		1.6	1.5	1.6	1.6	1.5	▲ 3.3	1.7	▲ 0.4	▲ 1.5
	悪性新生物<腫瘍>等		2.3	2.3	2.2	2.1	2.1	▲ 2.4	▲ 3.6	▲ 4.4	▲ 0.9
	良性新生物<腫瘍>等		1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 2.8	0.2	▲ 1.0	▲ 2.8
	口腔、顔面外傷及び癒合障害等		1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	▲ 2.3	▲ 0.6	▲ 2.0	▲ 1.6
	補綴関係(歯の補綴)		1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	▲ 1.5	▲ 0.9	▲ 1.5	▲ 1.5
	その他		1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 2.9	▲ 1.3	▲ 2.9	▲ 2.7
	不詳		1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	▲ 1.9	0.8	▲ 2.5	▲ 1.9

【表Ⅶ-1】医療費（診療内容別）

		実数(億円)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数	28,167	28,867	28,780	30,299	31,170	2.5	▲ 0.3	5.3	2.9	100.0
	初診	1,976	2,041	1,974	2,014	2,016	3.3	▲ 3.3	2.0	0.1	6.5
	再診	1,564	1,657	1,670	1,818	1,811	6.0	0.8	8.9	▲ 0.3	5.8
	医学管理	3,089	3,251	3,656	4,116	4,409	5.2	12.5	12.6	7.1	14.1
	在宅	942	1,012	956	1,046	1,085	7.5	▲ 5.6	9.4	3.7	3.5
	投薬	232	233	233	232	227	0.5	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 2.3	0.7
	注射	1	1	1	1	1	▲ 3.1	▲ 8.8	▲ 3.4	▲ 3.9	0.0
	処置	5,657	5,910	5,830	6,278	6,138	4.5	▲ 1.4	7.7	▲ 2.2	19.7
	手術・麻酔	820	842	811	837	849	2.6	▲ 3.7	3.2	1.5	2.7
	検査・病理診断	1,851	1,907	1,805	1,920	2,317	3.0	▲ 5.3	6.4	20.7	7.4
	画像診断	1,163	1,197	1,185	1,240	1,303	3.0	▲ 1.0	4.6	5.1	4.2
	歯冠修復及び欠損補綴	9,809	9,711	9,620	9,710	9,887	▲ 1.0	▲ 0.9	0.9	1.8	31.7
	リハビリテーション	403	414	380	401	412	2.9	▲ 8.4	5.7	2.7	1.3
	放射線治療	5	6	6	5	6	9.4	0.8	▲ 12.8	4.5	0.0
	歯科矯正	51	55	58	71	79	9.1	5.4	22.2	10.9	0.3
	入院料等	241	255	232	238	255	5.6	▲ 8.9	2.6	7.4	0.8
	薬剤料	201	203	209	208	206	0.8	3.0	▲ 0.4	▲ 1.1	0.7
	特定保険医療材料	79	80	70	74	78	2.1	▲ 12.2	5.0	5.5	0.3
	入院時食事療養等	13	13	11	11	11	1.0	▲ 14.5	▲ 3.2	▲ 0.3	0.0
	その他	71	77	72	77	80	9.2	▲ 6.3	7.3	3.9	0.3

注. NDB上、「歯冠修復及び欠損補綴」の診療行為の点数欄には、技術料および材料料を合算した点数が登録されるため、歯科用貴金属等の特定保険医療材料の医療費については歯冠修復及び欠損補綴に計上されている。

【表Ⅷ-1】医療費（歯科用貴金属）

			実数(億円)					対前年度比(%)				構成割合 令和4年度 (%)
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
電 算 処 理 分	総数		1,389	1,390	1,816	1,960	2,192	0.1	30.7	7.9	11.8	100.0
	歯科鑄造用14カラット金合金 インレー用 (JIS適合品)		0	0	0	0	0	38.7	▲ 6.2	60.6	▲ 20.8	0.0
	歯科鑄造用14カラット金合金 鉤用 (JIS適合品)		0	0	0	0	0	2.4	6.9	3.1	7.4	0.0
	歯科用14カラット金合金鉤用線 (金58.33%以上)		0	0	0	0	0	▲ 7.8	▲ 2.2	▲ 9.9	▲ 6.5	0.0
	歯科鑄造用金銀パラジウム合金 (金12%以上JIS適合品)		1,356	1,357	1,784	1,927	2,157	0.1	31.5	8.0	11.9	98.4
	歯科鑄造用銀合金 第1種 (銀60%以上インジウム5%未満JIS適合品)		30	29	24	25	24	▲ 5.7	▲ 15.7	3.3	▲ 4.6	1.1
	歯科鑄造用銀合金 第2種 (銀60%以上インジウム5%以上JIS適合品)		2	4	7	8	11	53.5	94.1	10.7	32.7	0.5

注1. 歯科用貴金属価格の随時改定の対象となる特定保険医療材料（歯科鑄造用14カラット金合金 インレー用(JIS適合品)、歯科鑄造用金銀パラジウム合金（金12%以上JIS適合品）等）について集計したもの。

注2. 医療費は、集計した算定回数に点数を乗じたもの。

報道関係者 各位

令和５年９月１日

【照会先】

保険局 調査課

課長 鈴木 健二（内線3291）

医療費解析官 細川 聡一郎（内線3375）

（代表電話）03(5253)1111

（直通電話）03(3595)2579

「令和４年度 調剤医療費（電算処理分）の動向」を公表します

～調剤医療費（電算処理分）の年度集計結果～

厚生労働省では、毎月、調剤医療費の動向及び薬剤の使用状況等を迅速に把握するため、電算処理分のレセプトを集計した「調剤医療費（電算処理分）の動向」を公表しています。

このたび、令和４年度の集計結果がまとまりましたので公表します。

本調査は調剤レセプトデータを集約することで、調剤医療費の動向及び薬剤の使用状況等を迅速に明らかにし、医療保険行政のための基礎資料を得ることを目的としたものです。

【調査結果のポイント】

- 令和４年度の調剤医療費（電算処理分に限る。以下同様。）は７兆８,３３２億円（伸び率＋１.７％）であり、処方箋１枚当たり調剤医療費は９,３９２円（伸び率▲２.７％）であった。

その内訳は、技術料が２兆１,２６４億円（伸び率＋５.８％）、薬剤料が５兆６,９０８億円（＋０.２％）、特定保険医療材料料が１６１億円（伸び率＋２.８％）であり、薬剤料のうち、後発医薬品が１兆１,２５６億円（伸び率▲１.２％）であった。【表１、表２】

- 処方箋１枚当たりの調剤医療費を年齢階級別にみると、年齢とともに高くなり、最も高い８０歳以上８５歳未満では１０,９２２円と、０歳以上５歳未満の３,４１４円の約３.２倍であった。【表３】

- 後発医薬品割合は、令和４年度末の数量ベース（新指標）で８３.７％（伸び幅＋１.６％）、数量ベース（旧指標）で６０.０％（伸び幅＋０.８％）、薬剤料ベースで２０.８％（伸び幅＋０.６％）であり、後発医薬品調剤率が８０.３％（伸び幅＋１.６％）であった。【表４】

- 内服薬の処方せん１枚当たり薬剤料の伸び率は▲４.９％となっており、この伸び率を「処方せん１枚当たり薬剤種類数の伸び率」、「１種類当たり投薬日数の伸び率」、「１種類１日当たり薬剤料の伸び率」に分解すると、各々０.０％、▲０.４％、▲４.５％であった。【表５】

- 令和４年度の調剤医療費を処方箋発行元医療機関別にみると、医科では病院が３兆２,９４８億円（＋０.３％）、診療所が４兆５,０９５億円（＋２.６％）であり、令和４年度末の後発医薬品割合は、数量ベース（新指標）で、病院が８３.９％（伸び幅＋１.６％）、診療所が８３.７％（伸び幅＋１.７％）であった。また、制度別でみた場合、最も高かったのは公費の９０.０％（伸び幅＋１.０％）、最も低かったのが国保組合で８２.０％（伸び幅＋１.５％）であった。【表１４、表１５】
- 令和４年度末の後発医薬品割合を、数量ベース（新指標）の算出対象となる医薬品について、薬効大分類別にみると、薬効大分類別の構成割合が最も大きい循環器官用薬は８７.３％、次いで大きい中枢神経系用薬は７７.８％であった。【表１６】

「令和４年度 調剤医療費（電算処理分）の動向」は、厚生労働省のホームページにも掲載しています。

ホームページアドレス (<https://www.mhlw.go.jp/bunya/iryouhoken/database/>)

【調査概要】

- | | |
|------|--|
| 調査方法 | 「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づく行政記録情報である「匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベース（ＮＤＢ）」から調剤報酬明細書情報の提供を受け、集計・分析を行う。 |
| 調査対象 | 「匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベース（ＮＤＢ）」から提供された令和４年度の調剤報酬明細書情報 合計約７.０億件分 |

調剤医療費(電算処理分)の動向の概要 ～令和4年度版～

1. 調剤医療費等の全数と電算処理分の比較

令和4年度の調剤医療費(電算処理分に限る。以下同様。)は7兆8,332億円(対前年度同期比(伸び率という。以下同じ)+1.7%)で、処方箋1枚当たり調剤医療費は9,392円(▲2.7%)であった。

なお、電算処理割合は、平成21年度以降、医療費ベース、処方箋枚数ベースともに99%に達しており、処方箋1枚当たり調剤医療費について、調剤レセプト全体と電算処理分を比較すると、その差は0.1%程度となっている。

表1 調剤医療費総額、処方箋枚数及び処方箋1枚当たり調剤医療費

		実数						対前年度比(%)				
		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
全数	調剤医療費(億円)	77,129	74,746	77,464	75,447	77,515	78,821	▲ 3.1	3.6	▲ 2.6	2.7	1.7
	処方箋枚数(万枚)	83,886	84,361	84,284	76,497	80,205	83,762	0.6	▲ 0.1	▲ 9.2	4.8	4.4
	1枚当たり調剤医療費(円)	9,195	8,860	9,191	9,863	9,665	9,410	▲ 3.6	3.7	7.3	▲ 2.0	▲ 2.6
電算 処理 分	調剤医療費(億円)	76,664	74,279	77,025	74,987	77,059	78,332	▲ 3.1	3.7	▲ 2.6	2.8	1.7
	電算化率(%)	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	99.4	—	—	—	—	—
	処方箋枚数(万枚)	83,445	83,930	83,869	76,135	79,870	83,401	0.6	▲ 0.1	▲ 9.2	4.9	4.4
	電算化率(%)	99.5	99.5	99.5	99.5	99.6	99.6	—	—	—	—	—
	1枚当たり調剤医療費(円)	9,187	8,850	9,184	9,849	9,648	9,392	▲ 3.7	3.8	7.2	▲ 2.0	▲ 2.7
	電算処理分／全数	0.999	0.999	0.999	0.999	0.998	0.998	—	—	—	—	—

注1) 「調剤医療費」とは、調剤報酬明細書に記録された「点数」に10を乗じたものである。

注2) 「処方箋枚数」とは、調剤報酬明細書に記録される処方箋の「受付回数」を合計したものである。

注3) 「全数」とは、医療保険及び公費負担医療で支給の対象となる医療費(患者負担分を含む。)のうち、審査支払機関による審査分(再審査分等調整前)を集計対象としたものである。

注4) 「電算処理分」とは、「全数」のうち、レセプト電算処理システムにより処理された明細書(いわゆる「電子レセプト」)を集計対象としたものである。次表以降、特に注意書きがない場合、「電算処理分」の集計値である。

2. 調剤医療費の内訳

調剤医療費の内訳は、技術料が2兆1,264億円(伸び率+5.8%)、薬剤料が5兆6,908億円(+0.2%)で、特定保険医療材料料が161億円(+2.8%)であった。

処方箋1枚当たり調剤医療費は9,392円(伸び率▲2.7%)で、その内訳は、技術料が2,550円(+1.3%)、薬剤料が6,823円(▲4.1%)で、特定保険医療材料料が19円(▲1.6%)であった。

構成割合は技術料が27.1%、薬剤料が72.6%、特定保険医療材料料が0.2%であった。

表2-1 調剤医療費の内訳(総額)

	実数(億円)						対前年度比(%)				
	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
調剤医療費	76,664	74,279	77,025	74,987	77,059	78,332	▲ 3.1	3.7	▲ 2.6	2.8	1.7
技術料	19,122	19,311	19,771	18,779	20,103	21,264	1.0	2.4	▲ 5.0	7.1	5.8
調剤技術料	15,423	15,294	15,773	15,046	16,136	10,772	▲ 0.8	3.1	▲ 4.6	7.2	・
調剤基本料	5,478	5,336	5,666	5,536	6,202	6,553	▲ 2.6	6.2	▲ 2.3	12.0	・
薬剤調製料	8,554	8,548	8,649	8,101	8,456	3,656	▲ 0.1	1.2	▲ 6.3	4.4	・
加算料	1,391	1,411	1,458	1,409	1,478	562	1.4	3.3	▲ 3.3	4.9	・
薬学管理料	3,699	4,016	3,998	3,733	3,967	10,492	8.6	▲ 0.5	▲ 6.6	6.3	・
薬剤料	57,413	54,834	57,114	56,058	56,800	56,908	▲ 4.5	4.2	▲ 1.8	1.3	0.2
内服薬	46,712	44,346	46,021	44,878	45,267	44,988	▲ 5.1	3.8	▲ 2.5	0.9	▲ 0.6
屯服薬他	381	344	344	326	327	330	▲ 9.9	0.2	▲ 5.4	0.4	1.0
注射薬	2,884	3,052	3,551	3,964	4,488	4,925	5.8	16.3	11.6	13.2	9.7
外用薬	7,436	7,092	7,198	6,891	6,717	6,665	▲ 4.6	1.5	▲ 4.3	▲ 2.5	▲ 0.8
(再掲)後発医薬品	10,092	10,245	10,959	11,337	11,391	11,256	1.5	7.0	3.4	0.5	▲ 1.2
特定保険医療材料料	130	134	140	150	156	161	3.8	4.4	7.2	3.9	2.8

注1) 「調剤基本料」には、地域支援体制加算(基準調剤加算)、連携強化加算、後発医薬品調剤体制加算、夜間・休日等加算、

時間外等の加算(調剤基本料に係る部分)、及び在宅患者調剤加算を含めている。

注2) 令和3年度以前の「薬剤調製料」は「調剤料」を、「加算料」は「調剤料」の加算料をそれぞれ集計したものである。

注3) 「内服薬」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「内服」である薬剤をいう。

注4) 「屯服薬他」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「屯服」「内滴」「浸煎」「湯」である薬剤をいう。

注5) 令和4年度診療報酬改定において調剤料が薬剤調製料と薬学管理料に分けられたことから、技術料内訳について令和3年度以前の値との単純な比較はできない。また、令和4年度の技術料内訳の伸び率は表示していない。

表2-2 処方箋1枚当たり調剤医療費の内訳と構成割合

	実数(円)						対前年度比(%)				
	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
調剤医療費	9,187	8,850	9,184	9,849	9,648	9,392	▲ 3.7	3.8	7.2	▲ 2.0	▲ 2.7
技術料	2,292	2,301	2,357	2,467	2,517	2,550	0.4	2.5	4.6	2.0	1.3
構成割合(%)	24.9	26.0	25.7	25.0	26.1	27.1	-	-	-	-	-
調剤技術料	1,848	1,822	1,881	1,976	2,020	1,292	▲ 1.4	3.2	5.1	2.2	・
調剤基本料	656	636	676	727	777	786	▲ 3.2	6.3	7.6	6.8	・
薬剤調製料	1,025	1,018	1,031	1,064	1,059	438	▲ 0.7	1.3	3.2	▲ 0.5	・
加算料	167	168	174	185	185	67	0.9	3.4	6.5	▲ 0.0	・
薬学管理料	443	479	477	490	497	1,258	8.0	▲ 0.4	2.8	1.3	・
薬剤料	6,880	6,533	6,810	7,363	7,112	6,823	▲ 5.0	4.2	8.1	▲ 3.4	▲ 4.1
構成割合(%)	74.9	73.8	74.1	74.8	73.7	72.6	-	-	-	-	-
内服薬	5,598	5,284	5,487	5,894	5,668	5,394	▲ 5.6	3.9	7.4	▲ 3.8	▲ 4.8
屯服薬他	46	41	41	43	41	40	▲ 10.4	0.3	4.2	▲ 4.3	▲ 3.3
注射薬	346	364	423	521	562	590	5.2	16.4	23.0	7.9	5.1
外用薬	891	845	858	905	841	799	▲ 5.2	1.6	5.5	▲ 7.1	▲ 5.0
(再掲)後発医薬品	1,209	1,221	1,307	1,489	1,426	1,350	0.9	7.0	14.0	▲ 4.2	▲ 5.4
特定保険医療材料料	16	16	17	20	20	19	3.2	4.4	18.1	▲ 1.0	▲ 1.6
構成割合(%)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	-	-	-	-	-

注1) 令和3年度以前の「薬剤調製料」は「調剤料」を、「加算料」は「調剤料」の加算料をそれぞれ集計したものである。

注2) 令和4年度診療報酬改定において調剤料が薬剤調製料と薬学管理料に分けられたことから、技術料内訳について令和3年度以前の値との単純な比較はできない。また、令和4年度の技術料内訳の伸び率は表示していない。

3. 年齢階級別の状況

処方箋1枚当たり調剤医療費を年齢階級別にみると、年齢とともに高くなり、最も高い80歳以上85歳未満では10,922円と、0歳以上5歳未満の3,414円の約3.2倍となっていた。

表3 年齢階級別処方箋1枚当たり調剤医療費

	実数(円)						対前年度比(%)				
	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
総数	9,187	8,850	9,184	9,849	9,648	9,392	▲ 3.7	3.8	7.2	▲ 2.0	▲ 2.7
0歳以上5歳未満	3,275	3,197	3,281	3,623	3,503	3,414	▲ 2.4	2.6	10.5	▲ 3.3	▲ 2.5
5歳以上10歳未満	4,725	4,571	4,752	5,547	5,400	5,135	▲ 3.3	4.0	16.7	▲ 2.7	▲ 4.9
10歳以上15歳未満	6,024	6,040	6,393	7,484	7,379	7,173	0.3	5.8	17.1	▲ 1.4	▲ 2.8
15歳以上20歳未満	6,261	6,326	6,665	7,505	7,585	7,413	1.0	5.4	12.6	1.1	▲ 2.3
20歳以上25歳未満	6,230	6,176	6,534	7,336	7,379	7,269	▲ 0.9	5.8	12.3	0.6	▲ 1.5
25歳以上30歳未満	6,544	6,435	6,710	7,496	7,489	7,335	▲ 1.7	4.3	11.7	▲ 0.1	▲ 2.1
30歳以上35歳未満	6,930	6,749	7,054	7,878	7,775	7,551	▲ 2.6	4.5	11.7	▲ 1.3	▲ 2.9
35歳以上40歳未満	7,585	7,360	7,681	8,535	8,456	8,214	▲ 3.0	4.4	11.1	▲ 0.9	▲ 2.9
40歳以上45歳未満	8,467	8,222	8,511	9,288	9,198	8,971	▲ 2.9	3.5	9.1	▲ 1.0	▲ 2.5
45歳以上50歳未満	9,185	8,881	9,211	9,888	9,798	9,636	▲ 3.3	3.7	7.3	▲ 0.9	▲ 1.6
50歳以上55歳未満	9,487	9,162	9,476	10,109	10,054	9,933	▲ 3.4	3.4	6.7	▲ 0.5	▲ 1.2
55歳以上60歳未満	9,860	9,479	9,763	10,308	10,193	10,064	▲ 3.9	3.0	5.6	▲ 1.1	▲ 1.3
60歳以上65歳未満	10,131	9,706	10,022	10,505	10,343	10,205	▲ 4.2	3.3	4.8	▲ 1.5	▲ 1.3
65歳以上70歳未満	10,446	9,988	10,311	10,733	10,565	10,420	▲ 4.4	3.2	4.1	▲ 1.6	▲ 1.4
70歳以上75歳未満	10,763	10,289	10,623	11,024	10,896	10,692	▲ 4.4	3.2	3.8	▲ 1.2	▲ 1.9
75歳以上80歳未満	11,126	10,638	10,955	11,312	11,163	10,854	▲ 4.4	3.0	3.3	▲ 1.3	▲ 2.8
80歳以上85歳未満	11,447	10,919	11,211	11,448	11,262	10,922	▲ 4.6	2.7	2.1	▲ 1.6	▲ 3.0
85歳以上90歳未満	11,409	10,890	11,179	11,262	11,048	10,771	▲ 4.6	2.7	0.7	▲ 1.9	▲ 2.5
90歳以上95歳未満	10,633	10,191	10,483	10,459	10,242	10,114	▲ 4.2	2.9	▲ 0.2	▲ 2.1	▲ 1.2
95歳以上100歳未満	9,071	8,738	9,060	9,051	8,988	9,022	▲ 3.7	3.7	▲ 0.1	▲ 0.7	0.4
100歳以上	7,225	7,014	7,295	7,332	7,386	7,566	▲ 2.9	4.0	0.5	0.7	2.4

4. 後発医薬品割合の推移及び後発医薬品割合(数量ベース)階級別保険薬局数構成割合

令和4年度末において、後発医薬品割合は、数量ベース(新指標)で83.7%(対前年同期差(伸び幅という。以下同じ)+1.6%)、数量ベース(旧指標)で60.0%(+0.8%)、薬剤料ベースで20.8%(+0.6%)であり、後発医薬品調剤率は80.3%(+1.6%)であった。

年度毎の平均でみると、令和4年度の後発医薬品割合は、数量ベースのうち新指標では83.2%(+1.2%)、旧指標では58.9%(▲0.2%)、薬剤料ベースでは19.8%(▲0.3%)であり、後発医薬品調剤率は79.5%(+1.3%)であった。

後発医薬品割合の階級別に保険薬局数の構成割合をみると、数量ベース(新指標)で後発医薬品割合が80%以上の薬局数は令和3年度3月で73.5%であったところ、令和4年度3月では78.4%(+4.9%)となっており、うち90%以上の薬局数は令和3年度3月で17.7%であったところ、令和4年度3月では26.6%(+9.0%)となっていた。

表4-1 令和4年度における後発医薬品割合

(単位:%)

	令和 2年度	令和 3年度	令和4年度											
	3月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
数量ベース(新指標)	82.1	82.1	82.3	82.6	82.8	82.7	82.9	82.9	83.2	83.5	83.9	83.7	83.7	83.7
数量ベース(旧指標)	59.1	59.1	57.8	57.8	57.9	58.7	58.8	58.7	59.0	59.2	59.3	59.7	59.9	60.0
薬剤料ベース	21.4	20.2	19.5	19.2	19.2	19.6	19.5	19.5	19.9	19.7	19.7	19.9	20.7	20.8
後発医薬品調剤率	77.6	78.8	78.7	78.3	77.9	78.9	79.4	78.9	79.5	80.0	80.4	80.6	80.4	80.3

表4-2 年度毎にみた後発医薬品割合

(単位:%)

	実数							対前年度差					
	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
数量ベース(新指標)	66.8	70.2	75.9	79.1	81.4	82.0	83.2	3.4	5.6	3.2	2.3	0.6	1.2
数量ベース(旧指標)	44.5	47.7	52.6	55.0	57.6	59.1	58.9	3.2	4.8	2.4	2.6	1.5	▲ 0.2
薬剤料ベース	15.5	17.6	18.7	19.2	20.2	20.1	19.8	2.1	1.1	0.5	1.0	▲ 0.2	▲ 0.3
後発医薬品調剤率	67.0	69.4	73.0	75.2	76.7	78.2	79.5	2.4	3.6	2.2	1.5	1.5	1.3

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 「新指標」は、〔後発医薬品の数量〕/〔(後発医薬品のある先発医薬品の数量)+(後発医薬品の数量)〕で算出している。その際、新たに後発医薬品が販売される先発医薬品は、平成26年度より、薬価収載の翌月以降、医療課長通知*に基づき算出式の分母に算入することとしている。

そのため、算出式の分母となる医薬品数量が一時に増え、新指標による後発医薬品割合が低くなることもある。

*厚生労働省ホームページ「薬価基準収載品目リスト及び後発医薬品に関する情報について」中の「5. その他(各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報)」を参照。

注3) 「後発医薬品調剤率」とは、全処方箋受付回数に対する後発医薬品を調剤した処方箋受付回数の割合をいう。

注4) 旧指標とは、平成24年度までの後発医薬品割合(数量ベース)の算出方法をいう。

注5) 旧指標による算出では、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤を除外している。

表4-3 後発医薬品割合(数量ベース)階級別保険薬局数構成割合

(単位:%)

			令和 2年度	令和 3年度	令和4年度											
			3月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
割	総数		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	10%未満		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	10%以上	20%未満	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	20%以上	30%未満	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	30%以上	40%未満	0.6	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
	40%以上	50%未満	1.7	1.4	1.3	1.2	1.2	1.1	1.0	1.0	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	0.9
	50%以上	60%未満	1.6	1.6	1.6	1.5	1.4	1.5	1.4	1.4	1.3	1.2	1.1	1.1	1.2	1.2
	55%以上	60%未満	2.3	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.1	2.1	2.0	2.0	2.0	2.0
	60%以上	65%未満	3.1	3.2	3.0	3.0	3.0	3.1	2.9	3.0	2.9	2.8	2.7	2.7	2.6	2.7
	65%以上	70%未満	3.9	3.9	3.9	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6	3.6	3.5	3.5	3.5	3.5
	70%以上	75%未満	4.6	4.5	4.4	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3
	75%以上	80%未満	8.7	8.8	8.2	7.8	7.4	7.4	7.2	7.3	6.8	6.4	5.9	6.3	6.3	6.3
	80%以上	85%未満	21.0	22.5	21.7	21.3	21.3	21.5	20.8	20.9	20.1	19.4	18.4	19.0	18.9	19.1
	85%以上	90%未満	33.0	33.3	33.2	33.3	33.2	33.0	33.1	33.0	33.1	33.1	33.1	33.1	32.9	32.6
	90%以上	95%未満	16.3	15.8	17.2	18.0	18.8	18.8	19.7	19.7	21.0	22.1	23.9	23.2	23.3	23.5
	95%以上		2.7	1.9	2.3	2.5	2.5	2.4	2.6	2.6	2.9	3.2	3.5	3.1	3.3	3.1
合			2.8	2.3	2.2	2.1	2.0	1.9	1.8	1.8	1.8	1.7	1.6	1.6	1.7	1.7
	50%未満		72.9	73.5	74.4	75.1	75.8	75.7	76.2	76.3	77.1	77.9	78.9	78.4	78.4	78.4
	80%以上		21.0	22.5	21.7	21.3	21.3	21.5	20.8	20.9	20.1	19.4	18.4	19.0	18.9	19.1
	85%以上		33.0	33.3	33.2	33.3	33.2	33.0	33.1	33.0	33.1	33.1	33.1	33.1	32.9	32.6
	90%以上		19.0	17.7	19.5	20.5	21.3	21.1	22.3	22.3	23.9	25.4	27.4	26.3	26.6	26.6

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 新指標は、〔後発医薬品の数量〕/〔(後発医薬品のある先発医薬品の数量)+(後発医薬品の数量)〕で算出している。

5. 内服薬 処方箋1枚当たり薬剤料の3要素分解

内服薬の処方箋1枚当たり薬剤料5,389円を、処方箋1枚当たり薬剤種類数、1種類当たり投薬日数、1種類1日当たり薬剤料に分解すると、各々2.76、27.9日、70円となっていた。

また、内服薬の処方箋1枚当たり薬剤料の伸び率▲4.9%を、処方箋1枚当たり薬剤種類数の伸び率、1種類当たり投薬日数の伸び率、1種類1日当たり薬剤料の伸び率に分解すると、各々0.0%、▲0.4%、▲4.5%となっていた。

表5 内服薬 処方箋1枚当たり薬剤料の3要素分解

	実数						対前年度比(%)				
	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
内服薬 処方箋1枚当たり薬剤料(円)	5,590	5,273	5,478	5,886	5,666	5,389	▲ 5.7	3.9	7.4	▲ 3.7	▲ 4.9
処方箋1枚当たり薬剤種類数	2.81	2.80	2.79	2.76	2.76	2.76	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 1.0	▲ 0.1	0.0
1種類当たり投薬日数(日)	23.6	24.1	25.0	28.2	28.1	27.9	2.3	3.6	12.7	▲ 0.5	▲ 0.4
1種類1日当たり薬剤料(円)	84	78	79	76	73	70	▲ 7.4	0.5	▲ 3.7	▲ 3.2	▲ 4.5

注1) 「薬剤料」とは、調剤報酬明細書の「処方」欄に記録された用量、「調剤数量」欄に記録された調剤数量及び薬価から、個別の薬剤ごとに算出した薬剤料をいう。

注2) 「処方箋1枚当たり薬剤種類数」については、調剤報酬明細書の「処方」欄の所定単位ごと、調剤月日ごとに、剤形・薬効分類・一般名の一致する薬剤を同一種類として数えた延種類数(薬剤延種類数)の合計値(内服薬のみ)を、処方箋受付回数(内服薬が含まれない処方箋受付回も含む。)で除して算出している。

注3) 「1種類当たり投薬日数」については、調剤報酬明細書の「処方」欄の所定単位ごと、調剤月日ごと、剤形・薬効分類・一般名の一致する薬剤ごとの調剤数量の合計値(内服薬のみ)を、薬剤延種類数の合計値(内服薬のみ)で除して算出している。

注4) 「1種類1日当たり薬剤料」については、調剤報酬明細書の「処方」欄に記録された用量、「調剤数量」欄に記録された調剤数量及び薬価から、個別の薬剤ごとに算出した薬剤料の合計値(内服薬のみ)を、「処方」欄の所定単位ごと、調剤月日ごと、剤形・薬効分類・一般名の一致する薬剤ごとの調剤数量の合計値(内服薬のみ)で除して算出している。

6-1. 薬効分類別の状況(1)(内服薬薬剤料総額)

内服薬の薬剤料(総額)を薬効大分類別にみると、その他の代謝性医薬品が8,237億円と最も高く、次いで循環器官用薬が7,166億円となっている。伸び率は、化学療法剤が+24.4%と最も高く、ビタミン剤が▲16.4%と最も低い。

後発医薬品については、循環器官用薬が2,843億円と最も高く、次いで中枢神経系用薬が1,723億円となっている。伸び率は、呼吸器官用薬が+13.8%と最も高く、消化器官用薬が▲14.7%と最も低い。

表6-1 内服薬 薬効分類別 薬剤料

	総額(億円)						対前年度比(%)			
				後発医薬品(億円)(再掲)					後発医薬品(再掲)	
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 3年度	令和 4年度
内服薬 総数	44,811	45,251	44,947	9,804	9,726	9,547	1.0	▲ 0.7	▲ 0.8	▲ 1.8
11 中枢神経系用薬	7,501	6,978	6,511	1,478	1,701	1,723	▲ 7.0	▲ 6.7	15.1	1.3
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	460	407	352	158	174	176	▲ 11.6	▲ 13.5	10.3	1.3
114 解熱鎮痛消炎剤	723	633	592	275	293	291	▲ 12.5	▲ 6.4	6.7	▲ 0.8
116 抗パーキンソン剤	673	679	672	68	63	58	0.9	▲ 1.0	▲ 6.4	▲ 7.9
117 精神神経用剤	2,480	2,396	2,207	427	462	503	▲ 3.4	▲ 7.9	8.0	8.9
119 その他中枢神経系用薬	2,261	1,943	1,937	452	605	528	▲ 14.1	▲ 0.3	33.9	▲ 12.8
21 循環器官用薬	7,787	7,574	7,166	2,971	2,871	2,843	▲ 2.7	▲ 5.4	▲ 3.4	▲ 1.0
212 不整脈用剤	290	280	261	151	149	152	▲ 3.5	▲ 6.9	▲ 1.3	2.0
214 血圧降下剤	2,866	2,707	2,411	1,112	1,096	1,002	▲ 5.6	▲ 10.9	▲ 1.4	▲ 8.6
217 血管拡張剤	786	715	633	563	523	489	▲ 9.0	▲ 11.5	▲ 7.1	▲ 6.5
218 高脂血症用剤	2,050	1,904	1,650	881	842	869	▲ 7.1	▲ 13.3	▲ 4.4	3.2
22 呼吸器官用薬	270	280	319	162	172	195	3.8	13.9	5.9	13.8
23 消化器官用薬	4,237	4,344	4,144	1,259	1,198	1,023	2.5	▲ 4.6	▲ 4.8	▲ 14.7
232 消化性潰瘍用剤	2,604	2,603	2,364	749	690	511	▲ 0.1	▲ 9.2	▲ 7.8	▲ 25.9
239 その他の消化器官用薬	635	660	650	142	130	127	3.8	▲ 1.4	▲ 8.7	▲ 1.7
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	804	872	1,036	203	218	241	8.5	18.8	7.4	10.6
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	1,190	1,101	1,040	236	254	243	▲ 7.4	▲ 5.6	7.8	▲ 4.7
31 ビタミン剤	849	701	586	339	352	359	▲ 17.5	▲ 16.4	3.9	2.0
32 滋養強壮薬	552	580	598	43	43	42	5.1	3.0	▲ 0.5	▲ 1.3
325 蛋白アミノ酸製剤	463	485	501	17	13	13	4.8	3.4	▲ 24.0	▲ 1.7
33 血液・体液用薬	3,353	3,436	3,459	691	653	607	2.5	0.7	▲ 5.6	▲ 7.0
39 その他の代謝性医薬品	7,711	8,130	8,237	834	817	872	5.4	1.3	▲ 2.0	6.8
396 糖尿病用剤	3,886	4,073	4,262	247	243	234	4.8	4.6	▲ 1.5	▲ 3.9
399 他に分類されない代謝性医薬品	3,073	3,276	3,395	496	483	478	6.6	3.6	▲ 2.6	▲ 1.1
42 腫瘍用薬	4,677	5,222	5,775	363	316	290	11.6	10.6	▲ 12.9	▲ 8.3
422 代謝拮抗剤	201	177	152	99	90	80	▲ 11.9	▲ 14.4	▲ 8.5	▲ 11.0
429 その他の腫瘍用薬	4,444	5,009	5,597	246	215	195	12.7	11.7	▲ 12.4	▲ 9.3
44 アレルギー用薬	1,962	1,863	1,859	863	795	788	▲ 5.0	▲ 0.2	▲ 7.8	▲ 0.9
52 漢方製剤	1,286	1,393	1,462	-	-	-	8.3	4.9	-	-
61 抗生物質製剤	404	397	399	121	112	105	▲ 1.7	0.5	▲ 8.0	▲ 6.4
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	171	171	177	35	34	34	▲ 0.3	3.7	▲ 0.5	▲ 0.1
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	103	92	82	58	52	50	▲ 11.3	▲ 10.9	▲ 11.3	▲ 4.0
62 化学療法剤	1,580	1,528	1,901	164	145	138	▲ 3.3	24.4	▲ 11.5	▲ 5.1
624 合成抗菌剤	122	117	116	41	38	37	▲ 3.6	▲ 1.6	▲ 8.1	▲ 3.1
625 抗ウイルス剤	1,222	1,158	1,525	72	62	60	▲ 5.3	31.7	▲ 14.9	▲ 2.1

注1) 表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

注2) 「-」は0を意味する。

6-2. 薬効分類別の状況(2)(内服薬 処方箋1枚当たり薬剤料)

内服薬の処方箋1枚当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、その他の代謝性医薬品が988円と最も高く、次いで循環器官用薬が859円となっている。伸び率は、化学療法剤が+19.1%と最も高く、ビタミン剤が▲20.0%と最も低い。

表6-2 内服薬 薬効分類別処方箋1枚当たり薬剤料

	実数(円)						対前年度比(%)				
	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
内服薬 総数	5,590	5,273	5,478	5,886	5,666	5,389	▲ 5.7	3.9	7.4	▲ 3.7	▲ 4.9
11 中枢神経系用薬	976	941	954	985	874	781	▲ 3.7	1.4	3.3	▲ 11.3	▲ 10.6
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	65	58	56	60	51	42	▲ 11.0	▲ 2.8	7.1	▲ 15.7	▲ 17.2
114 解熱鎮痛消炎剤	124	121	113	95	79	71	▲ 2.4	▲ 6.6	▲ 15.7	▲ 16.6	▲ 10.4
116 抗パーキンソン剤	85	77	80	88	85	81	▲ 9.4	4.5	9.9	▲ 3.8	▲ 5.2
117 精神神経用剤	321	300	298	326	300	265	▲ 6.6	▲ 0.6	9.3	▲ 7.9	▲ 11.8
119 その他中枢神経系用薬	293	291	303	297	243	232	▲ 0.6	4.1	▲ 2.1	▲ 18.1	▲ 4.5
21 循環器官用薬	1,169	982	986	1,023	948	859	▲ 16.1	0.4	3.8	▲ 7.3	▲ 9.4
212 不整脈用剤	52	39	38	38	35	31	▲ 25.0	▲ 2.9	1.5	▲ 8.0	▲ 10.8
214 血圧降下剤	484	375	360	377	339	289	▲ 22.4	▲ 4.0	4.6	▲ 10.0	▲ 14.7
217 血管拡張剤	128	107	103	103	90	76	▲ 17.0	▲ 3.7	0.6	▲ 13.3	▲ 15.2
218 高脂血症用剤	317	264	270	269	238	198	▲ 16.8	2.3	▲ 0.2	▲ 11.5	▲ 17.0
22 呼吸器官用薬	52	48	47	35	35	38	▲ 7.4	▲ 2.2	▲ 24.9	▲ 1.1	9.1
23 消化器官用薬	495	460	491	557	544	497	▲ 7.0	6.6	13.4	▲ 2.3	▲ 8.7
232 消化性潰瘍用剤	333	298	309	342	326	283	▲ 10.7	3.8	10.7	▲ 4.7	▲ 13.0
239 その他の消化器官用薬	69	70	74	83	83	78	0.6	6.6	12.2	▲ 1.0	▲ 5.6
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	80	82	98	106	109	124	3.3	19.0	7.7	3.4	13.8
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	164	156	150	156	138	125	▲ 5.0	▲ 3.7	4.3	▲ 11.8	▲ 9.6
31 ビタミン剤	116	115	121	112	88	70	▲ 1.2	5.2	▲ 7.9	▲ 21.3	▲ 20.0
32 滋養強壮薬	62	60	63	73	73	72	▲ 2.8	4.7	15.7	0.2	▲ 1.4
325 蛋白アミノ酸製剤	52	50	52	61	61	60	▲ 3.7	4.5	16.0	▲ 0.1	▲ 1.0
33 血液・体液用薬	414	399	421	440	430	415	▲ 3.7	5.6	4.5	▲ 2.3	▲ 3.6
39 その他の代謝性医薬品	816	818	887	1,013	1,018	988	0.3	8.3	14.2	0.5	▲ 3.0
396 糖尿病用剤	409	409	442	510	510	511	0.0	8.1	15.4	▲ 0.1	0.2
399 他に分類されない代謝性医薬品	328	326	352	404	410	407	▲ 0.5	7.9	14.8	1.6	▲ 0.8
42 腫瘍用薬	386	425	508	614	654	692	10.1	19.5	20.9	6.4	5.9
422 代謝拮抗剤	42	34	29	26	22	18	▲ 17.8	▲ 15.2	▲ 9.6	▲ 16.0	▲ 18.0
429 その他の腫瘍用薬	337	386	475	584	627	671	14.6	23.0	23.0	7.5	7.0
44 アレルギー用薬	298	260	257	258	233	223	▲ 12.8	▲ 1.0	0.1	▲ 9.5	▲ 4.5
52 漢方製剤	140	141	149	169	174	175	0.5	5.5	13.6	3.2	0.5
61 抗生物質製剤	85	71	66	53	50	48	▲ 16.6	▲ 6.4	▲ 20.2	▲ 6.3	▲ 3.7
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	39	32	30	23	21	21	▲ 16.4	▲ 8.1	▲ 24.0	▲ 5.0	▲ 0.7
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	30	24	21	14	11	10	▲ 21.5	▲ 10.6	▲ 35.5	▲ 15.5	▲ 14.7
62 化学療法剤	295	275	226	208	191	228	▲ 6.7	▲ 18.0	▲ 8.1	▲ 7.8	19.1
624 合成抗菌剤	36	28	26	16	15	14	▲ 21.6	▲ 8.6	▲ 38.4	▲ 8.1	▲ 5.8
625 抗ウイルス剤	236	224	171	161	145	183	▲ 5.3	▲ 23.5	▲ 6.2	▲ 9.7	26.2

注)表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

7. 薬効分類別の状況(3)(内服薬 処方箋1枚当たり薬剤種類数)

内服薬の処方箋1枚当たり薬剤種類数を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が0.65と最も多く、次いで中枢神経系用薬が0.46となっている。伸び率は、呼吸器官用薬が+21.7%で最も高く、消化器官用薬が▲3.1%で最も低い。

表7 内服薬 薬効分類別処方箋1枚当たり薬剤種類数

	実数						対前年度比(%)				
	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
内服薬 総数	2.81	2.80	2.79	2.76	2.76	2.76	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 1.0	▲ 0.1	0.0
11 中枢神経系用薬	0.45	0.45	0.45	0.47	0.47	0.46	▲ 0.8	0.1	4.9	▲ 1.1	▲ 2.0
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	0.12	0.12	0.11	0.12	0.11	0.11	▲ 3.7	▲ 3.0	7.6	▲ 5.7	▲ 6.9
114 解熱鎮痛消炎剤	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 3.8	2.2	1.3
116 抗パーキンソン剤	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	▲ 2.0	▲ 1.1	6.8	▲ 4.0	▲ 5.8
117 精神神経用剤	0.12	0.12	0.12	0.13	0.13	0.13	▲ 0.3	0.9	10.1	▲ 1.5	▲ 3.1
119 その他中枢神経系用薬	0.05	0.06	0.06	0.07	0.07	0.07	7.8	7.5	14.3	5.5	3.5
21 循環器官用薬	0.60	0.60	0.61	0.67	0.67	0.65	0.4	1.6	9.8	▲ 0.5	▲ 2.6
212 不整脈用剤	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	3.4	4.4	12.6	1.4	▲ 0.4
214 血圧降下剤	0.20	0.20	0.20	0.22	0.21	0.20	▲ 0.8	0.4	8.3	▲ 1.9	▲ 4.7
217 血管拡張剤	0.14	0.14	0.14	0.16	0.15	0.15	0.0	1.2	9.2	▲ 1.4	▲ 3.3
218 高脂血症用剤	0.14	0.15	0.15	0.17	0.17	0.17	2.8	4.1	11.9	1.7	▲ 0.9
22 呼吸器官用薬	0.25	0.25	0.24	0.13	0.15	0.18	▲ 1.2	▲ 5.0	▲ 44.5	13.8	21.7
23 消化器官用薬	0.45	0.44	0.44	0.45	0.44	0.43	▲ 1.4	▲ 0.9	2.5	▲ 1.2	▲ 3.1
232 消化性潰瘍用剤	0.23	0.22	0.22	0.23	0.22	0.22	▲ 1.9	▲ 1.0	4.5	▲ 2.6	▲ 3.6
239 その他の消化器官用薬	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	▲ 0.3	▲ 1.4	1.8	0.2	▲ 3.6
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06	0.06	1.7	2.9	5.5	1.7	2.8
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	0.05	0.9	4.7	9.9	0.3	▲ 1.0
31 ビタミン剤	0.10	0.10	0.10	0.11	0.10	0.10	0.6	1.2	7.9	▲ 5.2	▲ 3.0
32 滋養強壮薬	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	2.4	2.3	11.1	1.9	▲ 0.6
325 蛋白アミノ酸製剤	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	2.5	4.9	16.5	2.0	▲ 0.3
33 血液・体液用薬	0.14	0.14	0.14	0.14	0.13	0.14	▲ 0.4	0.2	▲ 4.5	▲ 1.9	1.0
39 その他の代謝性医薬品	0.22	0.22	0.23	0.25	0.25	0.24	1.0	1.9	9.6	0.3	▲ 1.8
396 糖尿病用剤	0.12	0.12	0.12	0.13	0.14	0.13	0.9	2.1	10.6	0.5	▲ 1.4
399 他に分類されない代謝性医薬品	0.05	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	▲ 0.5	0.1	6.3	0.4	▲ 2.1
42 腫瘍用薬	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	2.8	5.2	12.5	0.5	1.6
422 代謝拮抗剤	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	▲ 3.8	1.3	8.0	▲ 2.1	▲ 4.4
429 その他の腫瘍用薬	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	5.4	6.6	13.9	1.5	3.4
44 アレルギー用薬	0.20	0.21	0.20	0.19	0.19	0.20	1.7	▲ 2.3	▲ 8.3	0.4	6.5
52 漢方製剤	0.08	0.08	0.09	0.09	0.09	0.09	1.7	2.2	1.3	2.0	2.5
61 抗生物質製剤	0.10	0.09	0.09	0.06	0.06	0.06	▲ 7.7	▲ 4.6	▲ 29.4	▲ 3.2	▲ 2.2
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	0.06	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	▲ 7.5	▲ 4.2	▲ 27.6	▲ 2.3	▲ 2.5
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	0.04	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	▲ 9.4	▲ 6.8	▲ 39.8	▲ 5.4	▲ 0.8
62 化学療法剤	0.04	0.04	0.03	0.03	0.02	0.03	2.6	▲ 10.5	▲ 25.8	▲ 1.8	9.7
624 合成抗菌剤	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	▲ 7.0	▲ 5.2	▲ 33.8	▲ 3.4	0.7
625 抗ウイルス剤	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01	25.5	▲ 29.9	▲ 36.6	▲ 2.5	48.8

注) 表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

8. 薬効分類別の状況(4)(内服薬1種類当たり投薬日数)

内服薬の1種類当たり投薬日数を薬効大分類別にみると、最も長いのは腫瘍用薬の42.5日であり、最も短いのは抗生物質製剤の8.6日である。伸び率は、ビタミン剤が+2.1%で最も高く、呼吸器官用薬が▲8.5%で最も低い。

表8 内服薬薬効分類別1種類当たり投薬日数

	実数(日)						対前年度比(%)				
	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
内服薬 総数	23.6	24.1	25.0	28.2	28.1	27.9	2.3	3.6	12.7	▲ 0.5	▲ 0.4
11 中枢神経系用薬	22.1	22.6	23.1	24.6	24.7	24.9	2.0	2.2	6.6	0.4	0.7
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	23.9	24.1	24.5	24.9	25.1	25.3	1.1	1.3	2.0	0.6	1.0
114 解熱鎮痛消炎剤	16.2	16.7	17.2	19.7	19.7	19.6	2.9	3.4	14.2	▲ 0.0	▲ 0.3
116 抗パーキンソン剤	27.8	28.3	29.0	29.9	29.9	30.4	1.6	2.4	3.4	▲ 0.1	1.5
117 精神神経用剤	23.9	24.2	24.6	25.3	25.4	25.8	1.2	1.9	2.7	0.5	1.4
119 その他中枢神経系用薬	25.3	25.6	25.9	26.6	26.8	27.2	1.3	1.1	3.0	0.4	1.5
21 循環器官用薬	32.3	32.9	33.7	35.1	35.2	35.7	1.7	2.4	4.2	0.3	1.4
212 不整脈用剤	33.0	33.5	34.2	35.5	35.4	35.9	1.5	2.1	3.9	▲ 0.2	1.2
214 血圧降下剤	33.4	34.0	34.7	36.3	36.4	36.9	1.8	2.3	4.3	0.3	1.4
217 血管拡張剤	32.4	32.9	33.7	35.1	35.3	35.7	1.7	2.3	4.3	0.4	1.4
218 高脂血症用剤	34.3	34.9	35.8	37.4	37.5	38.1	1.7	2.4	4.5	0.4	1.5
22 呼吸器官用薬	8.5	8.7	9.1	12.7	11.6	10.7	2.5	4.5	39.6	▲ 8.1	▲ 8.5
23 消化器官用薬	23.7	24.1	24.9	27.2	27.1	27.2	1.8	3.2	9.1	▲ 0.4	0.7
232 消化性潰瘍用剤	25.4	25.9	26.7	28.4	28.5	28.7	2.0	2.8	6.6	0.2	0.8
239 その他の消化器官用薬	22.2	22.6	23.6	26.1	25.9	26.1	2.1	4.2	10.7	▲ 0.7	0.8
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	27.3	28.0	29.2	32.1	32.3	32.8	2.4	4.1	10.2	0.5	1.5
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	33.4	33.8	34.1	35.8	36.0	36.5	1.2	1.0	4.9	0.5	1.6
31 ビタミン剤	27.9	28.5	29.3	30.6	30.8	31.4	2.1	2.7	4.5	0.6	2.1
32 滋養強壮薬	26.4	26.7	27.0	27.6	27.7	27.9	1.1	1.4	2.2	0.1	0.7
325 蛋白アミノ酸製剤	20.3	20.4	20.5	20.7	20.4	20.4	0.2	0.6	0.9	▲ 1.3	▲ 0.2
33 血液・体液用薬	26.9	27.3	27.7	31.5	30.9	29.7	1.2	1.5	13.6	▲ 1.6	▲ 4.0
39 その他の代謝性医薬品	29.4	30.0	30.8	32.3	32.4	33.0	2.1	2.9	4.7	0.4	1.8
396 糖尿病用剤	33.7	34.3	35.1	36.6	36.6	37.1	1.7	2.4	4.2	0.0	1.3
399 他に分類されない代謝性医薬品	15.8	16.3	17.0	18.0	18.3	19.1	2.9	4.2	5.8	2.0	4.3
42 腫瘍用薬	41.3	41.4	42.0	43.4	43.0	42.5	0.3	1.2	3.4	▲ 0.9	▲ 1.1
422 代謝拮抗剤	20.3	20.4	20.4	21.0	20.9	21.1	0.6	0.2	2.8	▲ 0.7	0.9
429 その他の腫瘍用薬	49.1	48.5	48.8	50.1	49.4	48.2	▲ 1.2	0.6	2.7	▲ 1.5	▲ 2.4
44 アレルギー用薬	17.7	18.5	19.7	24.0	23.7	23.8	4.5	6.4	22.0	▲ 1.1	0.2
52 漢方製剤	21.0	21.4	22.0	24.9	25.2	25.0	1.6	3.2	13.2	1.2	▲ 1.1
61 抗生物質製剤	6.7	6.9	7.2	8.6	8.6	8.6	3.9	3.7	19.1	0.1	0.4
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	4.8	4.9	5.0	5.1	5.1	5.2	1.6	1.6	1.5	0.3	1.7
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	8.5	8.9	9.4	12.9	13.0	12.8	5.1	5.1	37.6	0.6	▲ 1.1
62 化学療法剤	10.6	10.3	11.7	15.4	15.6	14.6	▲ 2.9	13.6	32.2	0.9	▲ 6.4
624 合成抗菌剤	5.4	5.5	5.6	6.0	6.0	6.1	1.3	1.5	6.6	0.5	1.5
625 抗ウイルス剤	11.3	8.8	12.3	19.3	19.6	14.4	▲ 21.6	39.8	56.2	1.5	▲ 26.2

注)表示していない項目(薬効)がある。

9. 薬効分類別の状況(5)(内服薬1種類1日当たり薬剤料)

内服薬の1種類1日当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、最も高いのは腫瘍用薬の2,223円であり、最も低いのは呼吸器官用薬の20円であった。

伸び率は、化学療法剤が+16.0%で最も高く、ビタミン剤が▲19.2%で最も低い。

表9 内服薬薬効分類別1種類1日当たり薬剤料

	実数(円)						対前年度比(%)				
	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
内服薬 総数	84	78	79	76	73	70	▲ 7.4	0.5	▲ 3.7	▲ 3.2	▲ 4.5
11 中枢神経系用薬	97	93	92	85	76	69	▲ 4.7	▲ 0.9	▲ 7.7	▲ 10.6	▲ 9.5
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	23	21	21	20	18	16	▲ 8.7	▲ 1.2	▲ 2.5	▲ 11.1	▲ 12.0
114 解熱鎮痛消炎剤	73	70	64	49	40	36	▲ 4.2	▲ 9.0	▲ 23.2	▲ 18.4	▲ 11.3
116 抗パーキンソン剤	194	177	183	182	182	181	▲ 9.0	3.3	▲ 0.4	0.2	▲ 0.8
117 精神神経用剤	113	105	101	98	91	82	▲ 7.5	▲ 3.3	▲ 3.4	▲ 7.0	▲ 10.2
119 その他中枢神経系用薬	226	205	197	164	127	115	▲ 9.0	▲ 4.2	▲ 16.9	▲ 22.7	▲ 9.1
21 循環器官用薬	60	49	48	43	40	37	▲ 17.8	▲ 3.5	▲ 9.3	▲ 7.1	▲ 8.3
212 不整脈用剤	49	35	32	28	25	22	▲ 28.6	▲ 8.9	▲ 13.3	▲ 9.2	▲ 11.5
214 血圧降下剤	72	55	51	48	44	38	▲ 23.2	▲ 6.6	▲ 7.5	▲ 8.5	▲ 11.7
217 血管拡張剤	28	23	21	19	16	14	▲ 18.4	▲ 7.0	▲ 11.7	▲ 12.5	▲ 13.5
218 高脂血症用剤	65	52	50	42	37	30	▲ 20.4	▲ 4.0	▲ 14.7	▲ 13.3	▲ 17.4
22 呼吸器官用薬	24	22	22	21	20	20	▲ 8.6	▲ 1.5	▲ 3.1	▲ 5.3	▲ 2.0
23 消化器官用薬	47	43	45	46	45	42	▲ 7.3	4.2	1.4	▲ 0.7	▲ 6.4
232 消化性潰瘍用剤	58	51	52	52	51	46	▲ 10.7	2.0	▲ 0.7	▲ 2.4	▲ 10.5
239 その他の消化器官用薬	86	85	88	87	87	84	▲ 1.2	3.8	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 2.8
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	59	58	65	60	61	66	▲ 0.8	11.1	▲ 7.4	1.2	9.1
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	125	116	105	95	84	75	▲ 7.0	▲ 9.0	▲ 9.5	▲ 12.4	▲ 10.1
31 ビタミン剤	43	41	42	34	28	23	▲ 3.9	1.3	▲ 18.3	▲ 17.5	▲ 19.2
32 滋養強壮薬	89	84	84	86	84	83	▲ 6.2	0.9	1.8	▲ 1.7	▲ 1.5
325 蛋白・アミノ酸製剤	445	417	413	408	404	402	▲ 6.3	▲ 1.0	▲ 1.3	▲ 0.8	▲ 0.5
33 血液・体液用薬	107	102	106	102	104	103	▲ 4.5	3.8	▲ 3.7	1.2	▲ 0.7
39 その他の代謝性医薬品	126	123	127	126	126	122	▲ 2.7	3.4	▲ 0.5	▲ 0.2	▲ 2.9
396 糖尿病用剤	103	100	103	104	103	103	▲ 2.6	3.3	0.1	▲ 0.6	0.3
399 他に分類されない代謝性医薬品	391	380	393	401	398	387	▲ 2.8	3.5	2.0	▲ 0.8	▲ 2.8
42 腫瘍用薬	1,582	1,689	1,897	1,973	2,109	2,223	6.8	12.3	4.0	6.9	5.4
422 代謝拮抗剤	1,433	1,215	1,015	827	714	607	▲ 15.2	▲ 16.5	▲ 18.5	▲ 13.7	▲ 15.0
429 その他の腫瘍用薬	1,586	1,745	2,001	2,103	2,262	2,396	10.0	14.7	5.1	7.5	6.0
44 アレルギー用薬	82	68	64	58	53	47	▲ 18.0	▲ 4.8	▲ 10.5	▲ 8.8	▲ 10.5
52 漢方製剤	81	79	79	78	78	77	▲ 2.7	0.0	▲ 0.9	▲ 0.1	▲ 0.8
61 抗生物質製剤	130	113	107	102	98	96	▲ 13.1	▲ 5.3	▲ 5.0	▲ 3.2	▲ 1.9
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	138	123	116	120	117	117	▲ 11.0	▲ 5.6	3.4	▲ 3.0	0.2
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	99	81	74	58	51	45	▲ 17.6	▲ 8.8	▲ 22.1	▲ 11.2	▲ 13.0
62 化学療法剤	752	705	569	532	496	575	▲ 6.3	▲ 19.3	▲ 6.4	▲ 6.9	16.0
624 合成抗菌剤	306	254	242	211	200	184	▲ 16.9	▲ 4.9	▲ 12.7	▲ 5.3	▲ 7.8
625 抗ウイルス剤	2,388	2,299	1,794	1,701	1,552	1,784	▲ 3.8	▲ 22.0	▲ 5.2	▲ 8.7	14.9

注)表示していない項目(薬効)がある。

10－1. 薬効分類別の状況(6)(内服薬 後発医薬品処方箋1枚当たり薬剤料)

後発医薬品の内服薬について、処方箋1枚当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が341円と最も高く、次いで中枢神経系用薬が207円となっている。伸び率は、呼吸器官用薬が＋9.0%で最も高く、消化器官用薬が▲18.3%で最も低い。

表10-1 内服薬 薬効分類別処方箋1枚当たり後発医薬品薬剤料

	実数(円)						対前年度比(%)				
	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
内服薬 総数	1,076	1,079	1,142	1,288	1,218	1,145	0.3	5.9	12.7	▲ 5.4	▲ 6.0
11 中枢神経系用薬	120	121	145	194	213	207	0.7	20.1	33.7	9.7	▲ 3.0
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	19	18	19	21	22	21	▲ 1.2	2.5	9.7	5.2	▲ 3.0
114 解熱鎮痛消炎剤	16	18	24	36	37	35	13.3	38.8	48.1	1.7	▲ 5.0
116 抗パーキンソン剤	5	7	8	9	8	7	25.7	14.3	14.0	▲ 10.8	▲ 11.8
117 精神神経用剤	39	37	51	56	58	60	▲ 5.0	35.4	10.6	2.9	4.3
119 その他中枢神経系用薬	35	31	32	59	76	63	▲ 10.5	2.1	85.4	27.7	▲ 16.5
21 循環器官用薬	327	343	353	390	359	341	4.9	3.0	10.4	▲ 7.9	▲ 5.2
212 不整脈用剤	15	16	17	20	19	18	5.1	9.0	13.9	▲ 5.9	▲ 2.3
214 血圧降下剤	125	137	141	146	137	120	10.3	2.3	3.9	▲ 6.0	▲ 12.5
217 血管拡張剤	77	69	70	74	66	59	▲ 9.8	1.4	5.1	▲ 11.5	▲ 10.4
218 高脂血症用剤	87	96	97	116	105	104	9.9	1.4	18.7	▲ 8.9	▲ 1.2
22 呼吸器官用薬	23	24	26	21	21	23	7.6	5.6	▲ 17.1	0.9	9.0
23 消化器官用薬	160	152	153	165	150	123	▲ 4.9	1.0	7.9	▲ 9.3	▲ 18.3
232 消化性潰瘍用剤	106	97	95	98	86	61	▲ 8.8	▲ 1.3	3.3	▲ 12.1	▲ 29.1
239 その他の消化器官用薬	14	15	16	19	16	15	3.0	6.3	18.6	▲ 12.9	▲ 5.8
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	10	13	17	27	27	29	28.2	26.9	59.7	2.4	5.9
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	16	15	24	31	32	29	▲ 10.7	64.8	28.9	2.8	▲ 8.7
31 ビタミン剤	33	30	29	45	44	43	▲ 8.3	▲ 1.4	51.3	▲ 1.0	▲ 2.3
32 滋養強壮薬	5	5	5	6	5	5	6.8	6.0	7.6	▲ 5.1	▲ 5.5
325 蛋白・アミノ酸製剤	2	2	2	2	2	2	▲ 2.4	4.1	5.4	▲ 27.5	▲ 5.8
33 血液・体液用薬	97	89	89	91	82	73	▲ 8.3	0.4	1.6	▲ 10.0	▲ 11.0
39 その他の代謝性医薬品	90	92	97	110	102	105	1.5	5.4	13.3	▲ 6.6	2.2
396 糖尿病用剤	29	28	28	32	30	28	▲ 2.0	0.5	13.8	▲ 6.1	▲ 8.0
399 他に分類されない代謝性医薬品	48	51	56	65	61	57	6.5	10.5	15.3	▲ 7.2	▲ 5.3
42 腫瘍用薬	39	40	45	48	40	35	2.4	13.9	5.7	▲ 17.0	▲ 12.2
422 代謝拮抗剤	5	8	12	13	11	10	63.7	39.8	11.7	▲ 12.8	▲ 14.8
429 その他の腫瘍用薬	33	30	31	32	27	23	▲ 10.8	5.4	2.5	▲ 16.5	▲ 13.2
44 アレルギー用薬	98	98	100	113	100	94	0.1	1.6	13.5	▲ 12.1	▲ 5.1
52 漢方製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
61 抗生物質製剤	27	25	25	16	14	13	▲ 8.0	0.0	▲ 35.1	▲ 12.3	▲ 10.4
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	11	10	10	5	4	4	▲ 7.3	0.2	▲ 55.8	▲ 5.1	▲ 4.4
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	13	12	11	8	6	6	▲ 11.9	▲ 3.8	▲ 31.6	▲ 15.4	▲ 8.1
62 化学療法剤	25	25	25	22	18	17	1.6	0.5	▲ 14.1	▲ 15.6	▲ 9.1
624 合成抗菌剤	9	8	8	5	5	4	▲ 9.4	▲ 3.2	▲ 29.0	▲ 12.4	▲ 7.2
625 抗ウイルス剤	9	11	11	10	8	7	22.0	2.3	▲ 15.0	▲ 18.9	▲ 6.2

注)表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

10-2. 薬効分類別の状況(7)(内服薬後発医薬品割合(薬剤料ベース))

内服薬の薬剤料ベースでみた後発医薬品割合を薬効大分類別にみると、ビタミン剤の61.4%が最も高く、次いで呼吸器官用薬の61.3%となっている。対前年度差は、ビタミン剤が+11.1%で最も高く、消化器官用薬が▲2.9%で最も低い。

表10-2 内服薬後発医薬品割合(薬剤料ベース)

	実数(%)						対前年度差(%)				
	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
内服薬 総数	19.2	20.5	20.8	21.9	21.5	21.2	1.2	0.3	1.1	▲ 0.4	▲ 0.3
11 中枢神経系用薬	12.3	12.9	15.2	19.7	24.4	26.5	0.6	2.4	4.5	4.7	2.1
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	28.5	31.7	33.4	34.2	42.7	50.0	3.2	1.7	0.8	8.5	7.3
114 解熱鎮痛消炎剤	12.5	14.6	21.7	38.0	46.4	49.2	2.0	7.1	16.4	8.4	2.8
116 抗パーキンソン剤	6.4	8.9	9.7	10.1	9.3	8.7	2.5	0.8	0.4	▲ 0.7	▲ 0.7
117 精神神経用剤	12.3	12.5	17.0	17.2	19.3	22.8	0.2	4.5	0.2	2.0	3.5
119 その他中枢神経系用薬	11.9	10.8	10.6	20.0	31.2	27.2	▲ 1.2	▲ 0.2	9.4	11.2	▲ 3.9
21 循環器官用薬	28.0	35.0	35.9	38.2	37.9	39.7	7.0	0.9	2.3	▲ 0.2	1.8
212 不整脈用剤	29.4	41.3	46.3	52.0	53.2	58.3	11.8	5.1	5.7	1.2	5.1
214 血圧降下剤	25.7	36.6	39.0	38.8	40.5	41.6	10.9	2.4	▲ 0.3	1.7	1.1
217 血管拡張剤	59.9	65.1	68.6	71.7	73.2	77.3	5.2	3.5	3.1	1.5	4.1
218 高脂血症用剤	27.6	36.5	36.1	43.0	44.2	52.6	8.9	▲ 0.3	6.9	1.2	8.4
22 呼吸器官用薬	43.4	50.4	54.4	60.1	61.3	61.3	7.1	4.0	5.7	1.2	▲ 0.0
23 消化器官用薬	32.3	33.0	31.2	29.7	27.6	24.7	0.7	▲ 1.7	▲ 1.5	▲ 2.1	▲ 2.9
232 消化性潰瘍用剤	31.8	32.4	30.8	28.8	26.5	21.6	0.7	▲ 1.6	▲ 2.1	▲ 2.2	▲ 4.9
239 その他の消化器官用薬	20.7	21.2	21.1	22.3	19.6	19.6	0.5	▲ 0.1	1.2	▲ 2.7	▲ 0.1
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	12.9	16.0	17.1	25.3	25.0	23.3	3.1	1.1	8.2	▲ 0.2	▲ 1.7
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	10.0	9.4	16.1	19.8	23.1	23.3	▲ 0.6	6.7	3.8	3.3	0.2
31 ビタミン剤	28.0	25.9	24.3	39.9	50.3	61.4	▲ 2.0	▲ 1.6	15.6	10.3	11.1
32 滋養強壮薬	7.5	8.3	8.4	7.8	7.4	7.1	0.7	0.1	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 0.3
325 蛋白アミノ酸製剤	4.0	4.0	4.0	3.6	2.6	2.5	0.1	▲ 0.0	▲ 0.4	▲ 1.0	▲ 0.1
33 血液・体液用薬	23.4	22.3	21.2	20.6	19.0	17.5	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 0.6	▲ 1.6	▲ 1.5
39 その他の代謝性医薬品	11.1	11.2	10.9	10.8	10.0	10.6	0.1	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 0.8	0.5
396 糖尿病用剤	7.1	6.9	6.4	6.3	6.0	5.5	▲ 0.1	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 0.4	▲ 0.5
399 他に分類されない代謝性医薬品	14.6	15.7	16.1	16.1	14.8	14.1	1.0	0.4	0.1	▲ 1.4	▲ 0.7
42 腫瘍用薬	10.0	9.3	8.9	7.8	6.1	5.0	▲ 0.7	▲ 0.4	▲ 1.1	▲ 1.7	▲ 1.0
422 代謝拮抗剤	12.1	24.1	39.7	49.0	50.9	52.9	12.0	15.6	9.3	1.9	2.0
429 その他の腫瘍用薬	9.9	7.7	6.6	5.5	4.3	3.5	▲ 2.2	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 1.2	▲ 0.8
44 アレルギー用薬	32.9	37.8	38.8	44.0	42.7	42.4	4.9	1.0	5.2	▲ 1.3	▲ 0.3
52 漢方製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
61 抗生物質製剤	31.3	34.6	37.0	30.0	28.1	26.2	3.3	2.4	▲ 6.9	▲ 1.9	▲ 1.9
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	28.7	31.8	34.7	20.2	20.2	19.4	3.1	2.9	▲ 14.5	▲ 0.0	▲ 0.7
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	44.0	49.3	53.1	56.3	56.4	60.7	5.4	3.8	3.3	0.0	4.4
62 化学療法剤	8.3	9.1	11.1	10.4	9.5	7.3	0.7	2.0	▲ 0.7	▲ 0.9	▲ 2.3
624 合成抗菌剤	24.0	27.7	29.3	33.8	32.2	31.7	3.7	1.6	4.5	▲ 1.6	▲ 0.5
625 抗ウイルス剤	3.8	4.9	6.5	5.9	5.3	4.0	1.1	1.7	▲ 0.6	▲ 0.6	▲ 1.4

注)表示していない項目(薬効)がある。

11. 都道府県別の状況(1)(調剤医療費の内訳)

調剤医療費の内訳を都道府県別にみると、処方箋1枚当たり調剤医療費が最も高い北海道では、技術料の割合が23.6%、薬剤料の割合が76.2%となっていた。一方、最も低い佐賀県では技術料の割合が32.5%、薬剤料の割合が67.3%となっていた。

薬剤料全体の伸び率が+0.2%(最高:福井県+1.6%、最低:高知県▲5.6%)であるのに対し、後発医薬品の伸び率は▲1.2%(最高:愛知県+0.2%、最低:岩手県▲4.3%)であった。

表11-1 都道府県別 調剤医療費の報酬別内訳

令和4年度

	総 額 (単位:億円)								処方箋1枚当たり (単位:円)				
	調剤医療費								調剤医療費				
		技術料	構成割合 (%)	薬剤料	後発医薬品	構成割合 (%)	特定保険医療材料料	構成割合 (%)		技術料	薬剤料	後発医薬品	特定保険医療材料料
全 国	78,332	21,264	27.1	56,908	11,256	72.6	161	0.2	9,392	2,550	6,823	1,350	19
北海道	3,764	887	23.6	2,868	583	76.2	8	0.2	11,197	2,640	8,532	1,735	25
青 森	922	239	25.9	681	139	73.8	2	0.2	9,901	2,566	7,312	1,493	24
岩 手	847	216	25.5	629	138	74.3	1	0.2	10,228	2,608	7,603	1,665	17
宮 城	1,514	402	26.5	1,109	227	73.2	4	0.2	9,486	2,517	6,946	1,423	23
秋 田	766	188	24.6	576	121	75.2	2	0.2	10,657	2,619	8,014	1,683	24
山 形	712	198	27.7	512	113	72.0	2	0.3	9,287	2,577	6,684	1,480	26
福 島	1,154	307	26.6	845	183	73.2	2	0.1	9,750	2,596	7,140	1,548	14
茨 城	1,804	443	24.6	1,358	269	75.3	3	0.2	10,322	2,536	7,767	1,538	19
栃 木	1,115	300	26.9	813	176	72.9	3	0.3	9,241	2,484	6,734	1,461	23
群 馬	1,050	278	26.5	770	159	73.3	2	0.2	9,522	2,524	6,979	1,440	19
埼 玉	4,112	1,132	27.5	2,973	620	72.3	8	0.2	9,103	2,505	6,581	1,373	17
千 葉	3,615	955	26.4	2,652	542	73.4	8	0.2	9,574	2,530	7,024	1,436	20
東 京	9,031	2,489	27.6	6,526	1,209	72.3	16	0.2	9,066	2,499	6,551	1,213	16
神奈川	5,858	1,599	27.3	4,249	818	72.5	10	0.2	9,145	2,497	6,633	1,276	16
新 潟	1,354	370	27.3	982	214	72.5	2	0.2	9,220	2,520	6,685	1,454	15
富 山	603	148	24.5	454	85	75.3	1	0.2	10,643	2,603	8,014	1,495	26
石 川	672	168	25.1	502	93	74.7	1	0.2	10,835	2,715	8,097	1,503	23
福 井	393	95	24.3	297	55	75.5	1	0.3	10,670	2,588	8,055	1,496	28
山 梨	502	137	27.3	364	79	72.6	1	0.2	9,291	2,532	6,744	1,471	14
長 野	1,308	342	26.1	963	195	73.7	2	0.2	10,390	2,717	7,655	1,552	18
岐 阜	1,154	326	28.2	826	166	71.6	2	0.2	8,900	2,513	6,368	1,283	19
静 岡	2,154	619	28.7	1,530	322	71.0	5	0.2	8,826	2,537	6,270	1,319	19
愛 知	4,118	1,167	28.3	2,943	578	71.5	8	0.2	8,804	2,494	6,293	1,237	17
三 重	1,032	286	27.8	743	147	72.0	2	0.2	9,078	2,520	6,540	1,293	18
滋 賀	825	217	26.2	605	117	73.3	4	0.4	9,921	2,604	7,274	1,406	43
京 都	1,550	373	24.0	1,173	200	75.7	4	0.3	10,952	2,632	8,288	1,414	31
大 阪	5,611	1,534	27.3	4,066	741	72.5	11	0.2	9,543	2,609	6,915	1,261	19
兵 庫	3,509	965	27.5	2,538	470	72.3	6	0.2	9,229	2,538	6,674	1,236	16
奈 良	665	200	30.1	464	95	69.7	1	0.1	8,613	2,595	6,007	1,237	12
和歌山	564	145	25.7	417	76	74.0	2	0.3	10,007	2,575	7,402	1,349	30
鳥 取	359	95	26.4	263	51	73.4	1	0.2	10,233	2,703	7,510	1,464	19
島 根	473	135	28.5	337	72	71.3	1	0.2	9,587	2,730	6,834	1,463	22
岡 山	1,005	291	28.9	712	149	70.9	2	0.2	8,956	2,592	6,346	1,324	19
広 島	1,848	511	27.7	1,333	251	72.1	4	0.2	9,215	2,550	6,646	1,250	19
山 口	922	264	28.6	656	136	71.2	2	0.2	8,947	2,561	6,372	1,318	15
徳 島	438	115	26.4	321	57	73.4	1	0.2	10,191	2,690	7,480	1,328	22
香 川	668	172	25.8	493	86	73.9	2	0.4	10,139	2,613	7,491	1,300	36
愛 媛	815	213	26.2	599	114	73.5	3	0.3	10,004	2,617	7,355	1,400	32
高 知	487	118	24.2	368	71	75.7	1	0.2	11,174	2,701	8,456	1,630	17
福 岡	3,297	977	29.6	2,314	454	70.2	6	0.2	8,434	2,498	5,920	1,161	16
佐 賀	543	176	32.5	365	77	67.3	1	0.3	7,944	2,580	5,343	1,131	21
長 崎	927	262	28.2	663	137	71.5	2	0.2	9,302	2,627	6,654	1,376	21
熊 本	1,043	302	28.9	739	159	70.8	2	0.2	8,666	2,508	6,139	1,320	19
大 分	769	208	27.1	559	115	72.7	1	0.2	9,613	2,605	6,992	1,442	17
宮 崎	701	201	28.6	499	109	71.2	1	0.2	8,810	2,522	6,273	1,368	15
鹿児島	982	294	30.0	686	159	69.8	2	0.2	8,744	2,620	6,103	1,411	21
沖 縄	777	204	26.2	570	127	73.4	3	0.4	9,632	2,525	7,068	1,576	39

注)保険薬局の所在する都道府県ごとに集計したものである。

表11-2 都道府県別 調剤医療費の報酬別内訳 (対前年度比)

	総 額								処方箋1枚当たり				
	調剤医療費								調剤医療費				
		技術料	構成割合	薬剤料	後発医薬品	構成割合	特定保険 医療材料 料	構成割合		技術料	薬剤料	後発医薬品	特定保険 医療材料 料
全 国	1.7	5.8	1.1	0.2	▲ 1.2	▲ 1.1	2.8	0.0	▲ 2.7	1.3	▲ 4.1	▲ 5.4	▲ 1.6
北海道	0.8	3.8	0.7	▲ 0.1	▲ 3.3	▲ 0.7	2.6	0.0	▲ 1.9	1.1	▲ 2.7	▲ 5.9	▲ 0.1
青 森	0.1	2.3	0.5	▲ 0.6	▲ 3.1	▲ 0.6	2.0	0.0	▲ 0.7	1.5	▲ 1.4	▲ 3.9	1.3
岩 手	0.9	2.8	0.5	0.2	▲ 4.3	▲ 0.5	▲ 1.0	▲ 0.0	▲ 0.9	1.0	▲ 1.5	▲ 5.9	▲ 2.8
宮 城	2.2	4.9	0.7	1.3	▲ 2.0	▲ 0.7	3.9	0.0	▲ 1.0	1.6	▲ 2.0	▲ 5.1	0.6
秋 田	▲ 1.0	1.6	0.6	▲ 1.8	▲ 3.6	▲ 0.6	1.6	0.0	▲ 1.6	1.0	▲ 2.4	▲ 4.1	1.1
山 形	1.6	5.1	0.9	0.3	▲ 1.1	▲ 0.9	6.0	0.0	▲ 1.7	1.6	▲ 3.0	▲ 4.3	2.5
福 島	▲ 0.4	3.9	1.1	▲ 1.9	▲ 2.9	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 0.0	▲ 2.6	1.5	▲ 4.1	▲ 5.1	▲ 3.0
茨 城	1.9	5.6	0.9	0.7	▲ 1.0	▲ 0.9	▲ 3.4	▲ 0.0	▲ 2.5	1.1	▲ 3.6	▲ 5.3	▲ 7.5
栃 木	2.0	6.0	1.0	0.5	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 3.2	▲ 0.0	▲ 2.3	1.6	▲ 3.7	▲ 4.8	▲ 7.3
群 馬	2.5	5.8	0.8	1.3	▲ 1.0	▲ 0.8	4.7	0.0	▲ 2.0	1.2	▲ 3.1	▲ 5.3	0.1
埼 玉	2.4	6.6	1.1	0.9	▲ 0.6	▲ 1.1	7.3	0.0	▲ 2.5	1.5	▲ 3.9	▲ 5.4	2.2
千 葉	2.6	6.9	1.1	1.1	▲ 0.4	▲ 1.1	2.3	▲ 0.0	▲ 2.4	1.6	▲ 3.8	▲ 5.2	▲ 2.7
東 京	2.2	6.6	1.2	0.6	0.0	▲ 1.2	0.3	▲ 0.0	▲ 2.9	1.4	▲ 4.4	▲ 4.9	▲ 4.6
神奈川	2.2	6.1	1.0	0.8	▲ 0.3	▲ 1.0	0.7	▲ 0.0	▲ 2.3	1.4	▲ 3.6	▲ 4.7	▲ 3.8
新 潟	0.3	3.6	0.9	▲ 0.8	▲ 2.9	▲ 0.9	▲ 6.3	▲ 0.0	▲ 1.7	1.6	▲ 2.8	▲ 4.8	▲ 8.2
富 山	1.4	3.5	0.5	0.8	▲ 2.8	▲ 0.5	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 2.2	▲ 0.2	▲ 2.8	▲ 6.3	▲ 3.7
石 川	2.2	5.9	0.9	1.1	▲ 1.3	▲ 0.9	▲ 5.8	▲ 0.0	▲ 3.2	0.3	▲ 4.3	▲ 6.5	▲ 10.8
福 井	2.6	5.8	0.7	1.6	▲ 1.7	▲ 0.8	15.1	0.0	▲ 2.5	0.5	▲ 3.4	▲ 6.6	9.5
山 梨	0.9	5.0	1.1	▲ 0.5	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 12.4	▲ 0.0	▲ 3.1	0.8	▲ 4.5	▲ 5.3	▲ 15.9
長 野	0.9	5.1	1.0	▲ 0.5	▲ 1.4	▲ 1.0	▲ 1.8	▲ 0.0	▲ 2.8	1.2	▲ 4.2	▲ 5.1	▲ 5.5
岐 阜	1.9	6.3	1.2	0.3	▲ 1.1	▲ 1.2	3.4	0.0	▲ 3.3	0.9	▲ 4.8	▲ 6.1	▲ 1.9
静 岡	1.6	5.3	1.0	0.1	▲ 1.4	▲ 1.0	7.6	0.0	▲ 2.4	1.2	▲ 3.8	▲ 5.2	3.3
愛 知	3.1	7.2	1.1	1.5	0.2	▲ 1.1	5.8	0.0	▲ 3.1	0.8	▲ 4.5	▲ 5.8	▲ 0.5
三 重	2.8	6.2	0.9	1.6	▲ 0.8	▲ 0.9	2.0	▲ 0.0	▲ 2.1	1.1	▲ 3.3	▲ 5.5	▲ 2.9
滋 賀	1.9	6.8	1.2	0.2	▲ 0.5	▲ 1.2	5.9	0.0	▲ 3.9	0.8	▲ 5.4	▲ 6.1	0.0
京 都	1.3	6.5	1.2	▲ 0.2	▲ 0.4	▲ 1.2	5.5	0.0	▲ 3.8	1.1	▲ 5.3	▲ 5.4	0.2
大 阪	2.2	7.0	1.2	0.5	▲ 0.8	▲ 1.2	6.9	0.0	▲ 3.1	1.4	▲ 4.7	▲ 5.9	1.3
兵 庫	1.1	5.4	1.1	▲ 0.4	▲ 1.0	▲ 1.1	3.9	0.0	▲ 2.9	1.3	▲ 4.4	▲ 4.9	▲ 0.2
奈 良	1.2	6.2	1.4	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 1.4	4.1	0.0	▲ 3.1	1.6	▲ 5.0	▲ 5.0	▲ 0.3
和歌山	2.2	5.6	0.8	1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 2.0	▲ 0.0	▲ 1.9	1.4	▲ 3.0	▲ 5.0	▲ 5.9
鳥 取	1.1	2.7	0.4	0.5	▲ 1.6	▲ 0.4	▲ 6.6	▲ 0.0	▲ 0.4	1.1	▲ 1.0	▲ 3.1	▲ 8.0
島 根	0.1	3.8	1.0	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 1.0	▲ 6.3	▲ 0.0	▲ 2.9	0.7	▲ 4.2	▲ 3.8	▲ 9.2
岡 山	1.2	5.6	1.2	▲ 0.5	▲ 2.8	▲ 1.2	2.6	0.0	▲ 2.2	2.1	▲ 3.8	▲ 6.1	▲ 0.9
広 島	1.3	5.7	1.2	▲ 0.3	▲ 1.4	▲ 1.2	0.5	▲ 0.0	▲ 2.5	1.8	▲ 4.1	▲ 5.1	▲ 3.3
山 口	0.2	3.6	0.9	▲ 1.1	▲ 2.4	▲ 0.9	3.1	0.0	▲ 2.3	1.0	▲ 3.6	▲ 4.9	0.5
徳 島	1.8	6.3	1.1	0.3	▲ 2.4	▲ 1.1	5.4	0.0	▲ 1.4	2.9	▲ 2.9	▲ 5.5	2.0
香 川	2.2	5.6	0.8	1.2	▲ 2.3	▲ 0.8	▲ 7.9	▲ 0.0	▲ 1.5	1.8	▲ 2.5	▲ 5.8	▲ 11.2
愛 媛	0.2	6.5	1.5	▲ 1.8	▲ 0.5	▲ 1.5	1.5	0.0	▲ 3.7	2.3	▲ 5.7	▲ 4.4	▲ 2.5
高 知	▲ 3.9	1.6	1.3	▲ 5.6	▲ 3.4	▲ 1.3	3.7	0.0	▲ 4.9	0.6	▲ 6.6	▲ 4.4	2.6
福 岡	1.5	6.7	1.4	▲ 0.5	▲ 1.1	▲ 1.5	7.5	0.0	▲ 3.5	1.4	▲ 5.5	▲ 6.0	2.1
佐 賀	1.5	5.3	1.2	▲ 0.4	▲ 2.1	▲ 1.2	21.2	0.0	▲ 1.8	1.9	▲ 3.6	▲ 5.3	17.3
長 崎	▲ 0.4	4.0	1.2	▲ 2.0	▲ 1.9	▲ 1.2	8.2	0.0	▲ 2.6	1.7	▲ 4.2	▲ 4.1	5.8
熊 本	▲ 0.4	6.0	1.7	▲ 2.8	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 5.5	▲ 0.0	▲ 5.2	0.8	▲ 7.5	▲ 6.8	▲ 10.1
大 分	0.2	4.1	1.0	▲ 1.1	▲ 1.7	▲ 1.0	1.8	0.0	▲ 3.4	0.3	▲ 4.7	▲ 5.2	▲ 1.9
宮 崎	2.0	5.1	0.8	0.9	▲ 2.5	▲ 0.8	2.7	0.0	▲ 1.4	1.5	▲ 2.6	▲ 5.9	▲ 0.8
鹿児島	1.4	4.9	1.0	▲ 0.1	▲ 2.3	▲ 1.1	30.3	0.1	▲ 1.4	2.0	▲ 2.8	▲ 5.0	26.8
沖 縄	2.3	7.5	1.3	0.5	▲ 0.3	▲ 1.3	▲ 3.1	▲ 0.0	▲ 4.5	0.4	▲ 6.1	▲ 6.9	▲ 9.5

注1) 保険薬局の所在する都道府県ごとに集計したものである。

注2) 構成割合は対前年度差を示している。

12. 都道府県別の状況(2)(内服薬 処方箋1枚当たり薬剤料の3要素分解)

内服薬の処方箋1枚当たり薬剤料を都道府県別にみると、高知県が6,904円と最も高く、処方箋1枚当たり薬剤種類数、1種類当たり投薬日数、1種類1日当たり薬剤料の3要素に分解すると、3.06、30.9日、73円となっていた。一方、佐賀県が4,301円と最も低く、3要素に分解すると、2.84、22.9日、66円となっていた。

表12 都道府県別 内服薬 処方箋1枚当たり薬剤料の3要素分解

令和4年度

	実 額				対前年度比 (単位: %)			
	処方箋1枚当たり薬剤料 (円)				処方箋1枚当たり薬剤料			
		処方箋1枚当たり薬剤種類数	1種類当たり投薬日数(日)	1種類1日当たり薬剤料(円)		処方箋1枚当たり薬剤種類数	1種類当たり投薬日数	1種類1日当たり薬剤料
全 国	5,389	2.76	27.9	70	▲ 4.9	0.0	▲ 0.4	▲ 4.5
北海道	6,811	3.01	33.3	68	▲ 3.2	▲ 0.4	0.4	▲ 3.2
青 森	5,995	2.85	31.0	68	▲ 2.1	0.1	1.5	▲ 3.7
岩 手	6,205	2.85	33.0	66	▲ 1.8	▲ 0.3	1.0	▲ 2.5
宮 城	5,460	2.73	29.3	68	▲ 3.2	▲ 0.1	0.4	▲ 3.5
秋 田	6,531	2.99	32.3	68	▲ 2.6	0.2	0.8	▲ 3.5
山 形	5,445	2.78	29.1	67	▲ 3.4	▲ 0.0	0.4	▲ 3.8
福 島	5,813	2.89	30.7	66	▲ 4.8	▲ 0.6	0.8	▲ 4.9
茨 城	6,218	2.80	31.2	71	▲ 4.6	▲ 0.3	0.1	▲ 4.5
栃 木	5,465	2.83	28.4	68	▲ 4.2	0.1	0.3	▲ 4.5
群 馬	5,564	2.82	28.4	70	▲ 3.7	▲ 0.3	0.1	▲ 3.6
埼 玉	5,206	2.69	28.7	67	▲ 4.7	0.4	▲ 0.6	▲ 4.5
千 葉	5,598	2.65	30.4	70	▲ 4.4	0.4	▲ 0.7	▲ 4.1
東 京	5,114	2.61	27.0	73	▲ 5.4	0.5	▲ 1.2	▲ 4.7
神奈川	5,158	2.58	28.1	71	▲ 4.8	0.8	▲ 0.8	▲ 4.7
新 潟	5,269	2.57	31.7	65	▲ 3.7	▲ 0.2	0.8	▲ 4.3
富 山	6,433	2.79	31.4	74	▲ 4.1	▲ 0.4	0.0	▲ 3.8
石 川	6,511	2.93	30.2	74	▲ 5.2	▲ 0.8	▲ 0.7	▲ 3.7
福 井	6,574	2.90	30.2	75	▲ 4.3	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 3.3
山 梨	5,380	2.66	31.3	65	▲ 5.5	▲ 0.1	▲ 0.4	▲ 5.1
長 野	6,079	2.78	31.6	69	▲ 5.3	▲ 0.6	0.2	▲ 5.0
岐 阜	4,972	2.80	26.5	67	▲ 5.5	▲ 0.6	▲ 0.8	▲ 4.2
静 岡	4,937	2.65	28.1	66	▲ 4.3	0.4	▲ 0.5	▲ 4.2
愛 知	4,881	2.68	25.7	71	▲ 5.4	▲ 0.1	▲ 1.0	▲ 4.4
三 重	5,210	2.69	27.4	71	▲ 3.9	▲ 0.6	▲ 0.0	▲ 3.3
滋 賀	5,657	2.65	29.9	71	▲ 6.5	▲ 0.3	▲ 0.9	▲ 5.4
京 都	6,444	2.84	29.1	78	▲ 6.7	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 5.8
大 阪	5,410	2.87	25.5	74	▲ 5.7	▲ 0.0	▲ 1.0	▲ 4.7
兵 庫	5,116	2.67	26.6	72	▲ 5.5	0.2	▲ 0.4	▲ 5.3
奈 良	4,840	2.69	28.2	64	▲ 5.4	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 5.1
和歌山	5,922	2.87	28.2	73	▲ 3.3	▲ 0.1	0.1	▲ 3.3
鳥 取	6,094	2.87	27.9	76	▲ 1.9	▲ 0.3	1.4	▲ 3.0
島 根	5,478	2.96	27.8	67	▲ 5.4	▲ 0.6	1.2	▲ 6.0
岡 山	5,070	2.87	26.8	66	▲ 4.4	▲ 0.6	0.2	▲ 4.1
広 島	5,180	2.83	25.5	72	▲ 5.0	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 4.9
山 口	5,031	2.73	26.6	69	▲ 4.4	▲ 0.5	0.3	▲ 4.3
徳 島	5,948	2.97	26.6	75	▲ 3.6	▲ 0.4	1.0	▲ 4.1
香 川	5,942	2.76	27.3	79	▲ 2.8	▲ 0.5	0.3	▲ 2.6
愛 媛	5,816	2.72	28.9	74	▲ 6.1	0.1	0.4	▲ 6.6
高 知	6,904	3.06	30.9	73	▲ 7.7	▲ 0.1	1.3	▲ 8.8
福 岡	4,718	2.86	23.7	69	▲ 6.3	▲ 0.0	▲ 0.9	▲ 5.4
佐 賀	4,301	2.84	22.9	66	▲ 3.7	▲ 0.2	▲ 0.0	▲ 3.5
長 崎	5,272	3.01	26.7	66	▲ 4.7	0.4	0.7	▲ 5.7
熊 本	4,987	3.01	25.4	65	▲ 8.2	0.7	▲ 1.1	▲ 7.8
大 分	5,694	3.09	26.6	69	▲ 5.0	▲ 0.5	0.1	▲ 4.7
宮 崎	4,961	2.86	26.5	65	▲ 2.9	0.3	▲ 0.5	▲ 2.7
鹿 児 島	4,894	2.98	25.8	64	▲ 3.3	▲ 0.0	0.2	▲ 3.5
沖 縄	5,437	2.72	30.3	66	▲ 6.8	▲ 0.3	▲ 2.6	▲ 4.0

注) 保険薬局の所在する都道府県ごとに集計したものである。

13. 都道府県別の状況(3)(後発医薬品割合)

令和4年度末における後発医薬品割合を都道府県別にみると、数量ベース(新指標)で最も高かったのは沖縄県の90.4%であった。また、薬剤料ベースで最も高かったのは鹿児島県の23.9%であった。一方、数量ベース(新指標)で最も低かったのは東京都の80.2%であり、薬剤料ベースで最も低かったのは京都府の18.2%であった。

対前年同期差をみると、数量ベース(新指標)で最も高かったのは和歌山県の+2.3%であった。また、薬剤料ベースで最も高かったのは愛媛県の+1.6%であった。一方、数量ベース(新指標)で最も低かったのは沖縄県の+1.1%であり、薬剤料ベースが最も低かったのは青森県の▲0.2%であった。

令和5年3月

(単位:%)

表13 都道府県別 後発医薬品割合

	後発医薬品割合			後発医薬品 調剤率	対前年同期差			
	数量ベース (新指標)	数量ベース (旧指標)	薬剤料ベース		数量ベース (新指標)	数量ベース (旧指標)	薬剤料ベース	後発医薬品 調剤率
全 国	83.7	60.0	20.8	80.3	1.6	0.8	0.6	1.6
北海道	84.9	60.6	21.0	82.3	1.4	0.2	0.2	1.3
青 森	83.8	61.0	20.8	81.6	1.6	0.9	▲ 0.2	1.1
岩 手	87.6	62.8	22.7	83.6	1.2	0.2	▲ 0.2	1.0
宮 城	86.0	61.1	21.5	82.6	1.6	1.1	0.3	1.5
秋 田	85.0	61.1	21.7	83.2	1.7	0.8	0.4	1.2
山 形	87.5	63.7	23.0	84.0	1.9	1.1	0.6	1.6
福 島	85.2	61.4	22.6	84.2	1.9	0.9	0.5	1.4
茨 城	83.5	60.6	20.9	80.8	1.7	1.2	0.5	1.5
栃 木	85.9	62.3	23.0	83.5	1.7	0.9	0.6	1.6
群 馬	86.1	62.1	21.9	83.1	1.5	0.4	0.5	1.5
埼 玉	84.4	60.9	22.1	81.3	1.7	0.7	0.6	1.6
千 葉	84.2	60.6	21.5	80.6	1.7	0.9	0.6	1.7
東 京	80.2	56.3	19.6	76.1	1.7	1.1	0.6	1.7
神奈川	82.1	58.7	20.4	77.6	1.7	1.2	0.6	1.8
新 潟	85.6	62.2	22.4	82.9	1.7	1.3	0.3	1.8
富 山	85.2	60.8	19.3	81.4	1.6	0.5	0.0	1.4
石 川	84.1	59.4	19.3	80.0	1.6	1.0	0.7	1.7
福 井	84.9	61.1	19.9	81.7	1.7	0.9	0.9	2.0
山 梨	83.4	60.9	22.8	79.1	1.5	1.2	1.0	1.8
長 野	86.0	62.3	21.5	81.4	1.6	1.2	1.0	1.5
岐 阜	83.3	59.5	21.3	81.8	1.8	0.9	0.6	1.5
静 岡	85.0	61.6	22.2	81.9	1.6	0.7	0.4	1.5
愛 知	84.7	59.9	20.9	81.7	1.7	0.7	0.8	1.7
三 重	84.3	60.4	21.0	80.9	1.7	0.6	0.4	1.6
滋 賀	84.3	61.2	20.8	80.5	1.9	1.4	1.0	1.8
京 都	81.6	58.0	18.2	78.1	2.0	1.4	1.0	1.6
大 阪	81.5	58.1	19.1	78.3	1.6	0.7	0.6	1.4
兵 庫	82.9	59.2	19.5	78.7	1.6	0.7	0.8	1.5
奈 良	81.2	58.9	22.2	78.2	1.8	0.9	1.3	1.8
和歌山	82.4	58.7	19.1	78.9	2.3	1.3	0.5	2.1
鳥 取	86.5	63.0	20.2	80.7	1.9	1.2	0.5	1.6
島 根	87.1	63.5	22.4	82.5	2.0	1.4	1.0	1.6
岡 山	84.8	61.3	22.1	81.1	1.3	0.8	0.6	1.6
広 島	82.2	58.2	19.9	79.9	1.8	1.1	0.7	1.8
山 口	85.9	62.4	21.5	82.5	1.6	0.8	0.6	1.0
徳 島	80.2	57.7	18.5	79.4	1.7	0.5	0.8	1.5
香 川	81.6	57.8	18.7	78.5	1.5	0.8	0.9	1.8
愛 媛	85.1	61.7	20.4	81.7	1.9	1.0	1.6	2.2
高 知	80.7	59.1	20.4	79.2	1.3	0.5	1.3	1.4
福 岡	84.5	60.0	20.1	81.4	1.5	0.6	0.4	1.4
佐 賀	85.6	62.2	21.9	82.9	1.3	1.4	0.0	1.2
長 崎	85.0	60.8	21.5	82.6	1.6	0.7	1.0	1.5
熊 本	86.5	62.3	22.3	85.2	1.5	0.0	1.1	1.4
大 分	84.4	61.3	21.6	82.4	1.5	0.4	0.8	1.5
宮 崎	87.5	63.1	22.9	84.8	1.6	0.2	0.4	1.6
鹿児島	88.8	64.7	23.9	85.0	1.6	0.4	0.3	1.2
沖 縄	90.4	67.4	23.0	85.9	1.1	0.7	0.8	1.3

注) 保険薬局の所在する都道府県ごとに集計したものである。

14. 処方箋発行元医療機関別分析

調剤医療費を処方箋発行元医療機関別にみると、医科病院が3兆2,948億円であり、医科診療所が4兆5,095億円であった。医科診療所の中では、内科が2兆3,979億円と最も高かった。また、処方箋1枚当たり調剤医療費は、医科診療所が6,922円であったのに対し、医科病院が18,908円と高く、中でも大学病院が36,917円と最も高かった。また、処方箋1枚当たり調剤医療費の伸び率が最も高かったのは皮膚科の+2.1%であり、最も低かったのは小児科の▲3.6%であった。

令和4年度末の後発医薬品割合(数量ベース、新指標)をみると、医科病院では83.9%、医科診療所では83.7%であった。医科の中で最も高かったのは産婦人科の89.1%であり、最も低かったのは大学病院の76.4%であった。医科の中で伸び幅が最も大きかったのは大学病院の+1.9%であり、最も小さかったのは眼科の+0.6%であった。

表14-1 調剤医療費の内訳（総額） 令和4年度

		総数	医科																		歯科		
			病院									診療所											
				大学 病院	公的 病院	法人 病院	個人 病院	200床未 満	200床以 上		内科	小児科	外科	整形外 科	皮膚科	産婦人 科	眼科	耳鼻 咽喉科	その他				
実 数	調剤医療費(億円)	78,332	78,043	32,948	6,397	14,170	12,308	73	9,048	23,900	45,095	23,979	1,884	1,354	3,125	2,881	578	1,851	2,640	6,802	161	65	96
	処方箋枚数(万枚)	83,401	82,574	17,425	1,733	6,029	9,592	71	7,797	9,628	65,149	27,995	4,352	1,792	6,025	5,565	831	4,524	5,697	8,368	660	211	450
比 対 (% 年) 度	調剤医療費	1.7	1.6	0.3	1.6	1.2	▲ 1.4	▲ 10.9	▲ 1.9	1.1	2.6	2.4	11.2	▲ 1.2	▲ 0.7	2.7	12.0	▲ 0.2	13.8	▲ 0.1	0.2	0.1	0.3
	処方箋枚数	4.4	4.4	0.9	0.8	0.6	1.2	▲ 8.7	1.4	0.5	5.4	5.4	15.3	0.8	2.4	0.6	10.3	2.5	14.4	3.1	▲ 0.0	0.7	▲ 0.4

注1) 「処方箋枚数」とは、調剤報酬明細書に記録される処方箋の「受付回数」を合計したものである。
注2) 処方箋発行元医療機関が特定出来なかったものは掲載していないため、内訳を足し上げても総数と一致しない。

表14-2 後発医薬品割合 令和5年3月
(単位:%)

		総数	医科																		歯科		
			病院									診療所									病院	診療所	
				大学 病院	公的 病院	法人 病院	個人 病院	200床未 満	200床以 上		内科	小児科	外科	整形外 科	皮膚科	産婦人 科	眼科	耳鼻 咽喉科	その他				
実 数	数量ベース(新指標)	83.7	83.7	83.9	76.4	84.3	85.0	82.1	85.1	82.9	83.7	84.8	82.4	84.7	81.7	80.9	89.1	77.0	85.7	81.1	88.8	91.0	86.3
	薬剤料ベース	20.8	20.8	14.9	8.2	13.1	21.6	22.9	23.9	12.1	26.3	25.7	23.0	27.7	33.7	17.9	33.2	22.6	33.2	25.8	33.3	28.0	42.9
同 対 期 前 差 年	数量ベース(新指標)	1.6	1.6	1.6	1.9	1.6	1.5	0.7	1.5	1.6	1.7	1.7	0.9	1.6	1.0	1.3	1.4	0.6	1.2	2.2	0.4	0.3	0.6
	薬剤料ベース	0.6	0.6	0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	0.6	0.1	0.8	▲ 0.1	0.9	1.0	1.8	0.6	▲ 1.2	▲ 1.1	7.4	▲ 1.0	1.0	1.8	▲ 0.6	▲ 1.4	0.9

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。
注2) 新指標は、〔後発医薬品の数量〕/〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕+〔後発医薬品の数量〕で算出している。

令和4年度

注1) 調剤基本料には、地域支援体制加算(基準調剤加算)、連携強化加算、後発医薬品調剤体制加算、夜間・休日等加算、時間外等の加算(調剤基本料に係る部分)、及び在宅患者調剤加算を含めている。
 注2) 「内服薬」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「内服」である薬剤をいう。
 注3) 「屯服薬他」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「屯服」「内滴」「浸煎」「湯」である薬剤をいう。
 注4) 処方箋発行元医療機関が特定出来なかったものは掲載していないため、内訳を足し上げても総数と一致しない。
 注5) 対前年度比(%)の構成割合は対前年度差を示している。
 注6) 令和4年度診療報酬改定において調剤料が薬料調製料と薬学管理料に分けられたことから、令和4年度の技術料内訳の伸び率は表示していない。

15. 制度別分析

調剤医療費を制度別にみると、総額が最も大きかったのは後期高齢者の2兆7,114億円であった。また、処方箋1枚当たり調剤医療費が最も大きかったのは公費の11,927円であり、伸び率が最も大きかったのは公費の▲1.0%、最も小さかったのは国保組合の▲3.0%であった。

令和4年度末の後発医薬品割合(数量ベース、新指標)をみると、最も高かったのは公費の90.0%、最も低かったのは国保組合の82.0%であった。伸び幅が最も大きかったのは後期高齢者の+1.9%、最も小さかったのは公費の+1.0%であった。

表15-1 調剤医療費の内訳(総額)

令和4年度

		総数	医療保険適用計										公費
				被用者保険計			国民健康保険計			後期高齢者			
				協会一般	共済組合	健保組合		市町村国保	国保組合				
実数	調剤医療費(億円)	78,332	74,943	29,229	15,638	3,350	10,196	18,600	17,502	1,097	27,114	3,389	
	処方箋枚数(万枚)	83,401	80,560	37,026	19,121	4,496	13,356	18,360	17,091	1,269	25,174	2,841	
(前年度比%)	調剤医療費	1.7	1.7	5.9	3.4	17.1	6.3	▲ 2.6	▲ 2.9	1.8	0.6	0.1	
	処方箋枚数	4.4	4.5	8.3	6.0	18.3	8.7	▲ 0.9	▲ 1.3	5.0	3.4	1.1	

注)「処方箋枚数」とは、調剤報酬明細書に記録される処方箋の「受付回数」を合計したものである。

表15-2 後発医薬品割合

令和5年3月
(単位:%)

		総数										公費
		医療保険適用計										
			被用者保険計			国民健康保険計			後期高 齢者			
			協会一 般	共済組 合	健保組 合		市町村 国保	国保組 合				
実 数	数量ベース(新指標)	83.7	83.4	84.1	84.4	83.6	83.7	83.5	83.6	82.0	82.7	90.0
	薬剤料ベース	20.8	20.6	19.8	19.9	19.4	19.6	19.6	19.7	18.7	22.3	24.5
対前 期差 年	数量ベース(新指標)	1.6	1.7	1.5	1.5	1.8	1.5	1.6	1.6	1.5	1.9	1.0
	薬剤料ベース	0.6	0.6	0.5	0.5	1.0	0.4	0.3	0.3	0.5	1.0	0.4

注1)「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 新指標は、〔後発医薬品の数量〕/〔(後発医薬品のある先発医薬品の数量)+(後発医薬品の数量)〕で算出している。

表15-3 処方箋1枚当たり調剤医療費の内訳と構成割合

令和4年度

		総数											
		医療保険適用計										公費	
		被用者保険計						国民健康保険計			後期高 齢者		
					協会一 般	共済組 合	健保組 合		市町村 国保	国保組 合			
実 数 （ 円 ）	調剤医療費	9,392	9,303	7,894	8,179	7,451	7,634	10,131	10,241	8,645	10,771	11,927	
	技術料	2,550	2,531	2,341	2,364	2,302	2,320	2,520	2,532	2,356	2,818	3,088	
	構成割合（％）	27.1	27.2	29.6	28.9	30.9	30.4	24.9	24.7	27.3	26.2	25.9	
	調剤技術料	1,292	1,285	1,277	1,272	1,285	1,280	1,251	1,250	1,270	1,323	1,470	
	調剤基本料	786	784	785	781	786	792	769	767	787	793	833	
	薬剤調製料	438	434	401	408	395	394	429	431	404	485	567	
	加算料	67	67	90	84	104	94	53	51	79	45	70	
	薬学管理料	1,258	1,245	1,064	1,092	1,017	1,040	1,269	1,282	1,086	1,495	1,618	
	薬剤料	6,823	6,753	5,539	5,797	5,137	5,301	7,587	7,684	6,270	7,932	8,809	
	構成割合（％）	72.6	72.6	70.2	70.9	68.9	69.4	74.9	75.0	72.5	73.6	73.9	
	内服薬	5,394	5,332	4,050	4,314	3,601	3,820	6,124	6,228	4,711	6,639	7,167	
	屯服薬他	40	38	42	44	43	39	43	43	42	28	86	
	注射薬	590	588	694	710	711	667	661	657	709	378	667	
	外用薬	799	796	753	730	782	775	759	756	808	887	889	
	（再掲）後発医薬品	1,350	1,324	1,022	1,085	919	966	1,430	1,454	1,102	1,692	2,064	
	特定保険医療材料料	19	19	15	17	12	13	24	25	19	20	30	
	構成割合（％）	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
対 前 年 度 比 （ ％ ）	調剤医療費	▲ 2.7	▲ 2.7	▲ 2.3	▲ 2.4	▲ 1.0	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 1.6	▲ 3.0	▲ 2.7	▲ 1.0	
	技術料	1.3	1.3	1.6	1.6	1.8	1.6	1.6	1.6	1.4	1.2	2.2	
	構成割合（％）	1.1	1.1	1.1	1.1	0.9	1.1	0.8	0.8	1.2	1.0	0.8	
	調剤技術料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	調剤基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	薬剤調製料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	加算料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	薬学管理料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	薬剤料	▲ 4.1	▲ 4.1	▲ 3.8	▲ 3.9	▲ 2.2	▲ 3.7	▲ 2.8	▲ 2.6	▲ 4.6	▲ 4.1	▲ 2.1	
	構成割合（％）	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 0.8	
	内服薬	▲ 4.8	▲ 4.9	▲ 5.0	▲ 5.0	▲ 3.1	▲ 5.0	▲ 3.6	▲ 3.4	▲ 5.7	▲ 4.1	▲ 2.3	
	屯服薬他	▲ 3.3	▲ 3.2	▲ 3.9	▲ 3.6	▲ 2.2	▲ 4.8	▲ 1.7	▲ 1.5	▲ 5.5	▲ 3.7	▲ 3.1	
	注射薬	5.1	5.0	3.9	2.9	4.3	5.4	5.7	6.0	0.9	5.9	6.2	
	外用薬	▲ 5.0	▲ 4.9	▲ 3.7	▲ 3.7	▲ 3.8	▲ 4.0	▲ 3.1	▲ 3.2	▲ 2.7	▲ 7.3	▲ 5.5	
	（再掲）後発医薬品	▲ 5.4	▲ 5.3	▲ 5.3	▲ 5.7	▲ 2.2	▲ 4.9	▲ 4.5	▲ 4.4	▲ 5.5	▲ 4.6	▲ 5.2	
	特定保険医療材料料	▲ 1.6	▲ 1.7	▲ 5.0	▲ 5.2	▲ 3.2	▲ 3.8	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 1.3	2.9	2.3	
	構成割合（％）	0.0	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

注1) 「調剤基本料」には、地域支援体制加算(基準調剤加算)、連携強化加算、後発医薬品調剤体制加算、夜間・休日等加算、時間外等の加算(調剤基本料に係る部分)、及び在宅患者調剤加算を含めている。

注2) 「内服薬」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「内服」である薬剤をいう。

注3) 「屯服薬他」とは、内用薬のうち、調剤報酬明細書に記録された剤形が「屯服」「内滴」「浸煎」「湯」である薬剤をいう。

注4) 対前年度比(%)の構成割合は対前年度差を示している。

注5) 令和4年度診療報酬改定において調剤料が薬剤調製料と薬学管理料に分けられたことから、技術料内訳の伸び率は表示していない。

16. 薬効分類別後発医薬品割合(数量ベース、新指標)

後発医薬品割合(数量ベース、新指標)の算出対象となる医薬品(後発医薬品のある先発医薬品及び後発医薬品)の構成割合①をみると、循環器官用薬が24.3%と最も大きく、次いで中枢神経系用薬が17.5%を占めていた。また、これらの薬効分類における令和4年度末時点の後発医薬品割合は、それぞれ87.3%、77.8%であった。

表16 薬効分類別後発医薬品割合(新指標)

(単位: %)

	令和4年度													構成割合 ①(%)	構成割合 ②(%)
	4月～ 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
総数	83.2	82.3	82.6	82.8	82.7	82.9	82.9	83.2	83.5	83.9	83.7	83.7	83.7	100.0	100.0
11 中枢神経系用薬	77.0	75.9	76.4	76.6	76.9	76.9	76.6	76.6	77.2	77.8	77.8	77.7	77.8	17.5	13.7
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	71.8	69.9	70.4	71.1	71.5	71.7	71.7	71.7	71.8	72.7	72.9	72.9	73.1	3.6	2.5
113 抗てんかん剤	62.1	59.4	60.1	60.6	61.5	61.7	62.0	62.4	62.9	62.9	63.6	63.8	63.8	1.5	1.4
114 解熱鎮痛消炎剤	87.0	87.9	87.9	87.8	87.1	86.5	85.8	86.2	86.8	87.0	87.3	86.9	86.9	5.2	3.7
116 抗パーキンソン剤	71.9	71.7	72.1	72.2	72.4	72.4	72.3	72.2	72.4	72.0	71.4	71.2	70.4	0.7	0.7
117 精神神経用剤	72.0	70.1	70.7	71.2	71.0	71.5	71.8	72.1	72.4	73.0	72.7	73.1	73.5	4.4	3.5
119 その他中枢神経系用薬	83.8	83.0	83.5	83.6	83.9	84.2	84.6	82.1	83.0	83.7	84.2	84.6	85.0	2.0	1.9
12 末梢神経系用薬	75.1	72.5	73.4	74.0	74.3	74.4	74.4	74.9	75.8	76.2	77.0	77.4	77.5	0.7	0.6
124 鎮痙剤	74.8	71.8	72.9	73.5	73.9	73.9	73.9	74.5	75.5	76.0	76.8	77.3	77.5	0.6	0.5
13 感覚器官用薬	69.7	68.5	70.4	70.9	71.2	71.0	70.5	70.5	70.6	70.3	70.0	68.1	66.0	1.6	1.5
131 眼科用剤	66.9	64.6	67.7	68.5	69.2	69.3	69.1	69.2	69.6	69.4	67.9	64.4	61.4	0.7	0.8
133 鎮痛剤	71.7	71.7	72.4	72.7	72.5	72.2	71.5	71.3	71.1	70.8	71.3	71.7	72.0	0.9	0.6
21 循環器官用薬	86.7	85.9	86.2	86.4	86.2	86.4	86.2	86.7	86.9	87.0	87.2	87.2	87.3	24.3	17.3
212 不整脈用剤	81.4	80.1	80.5	80.8	80.9	81.2	81.3	81.6	81.7	81.8	82.1	82.2	82.4	1.7	1.1
213 利尿剤	92.6	92.0	93.2	93.6	90.9	91.1	91.7	92.5	92.8	93.3	93.2	93.3	93.5	1.4	1.0
214 血圧降下剤	86.5	85.5	85.8	86.0	86.2	86.3	86.4	86.7	86.9	87.0	87.2	87.3	87.3	6.8	5.1
217 血管拡張剤	86.8	86.5	86.6	86.7	86.7	86.8	86.7	86.8	86.8	86.8	86.8	86.9	87.0	6.7	4.2
218 高脂血症用剤	87.6	87.0	87.2	87.4	86.9	87.3	87.4	87.7	87.8	88.0	88.2	88.3	88.4	6.4	4.4
219 その他の循環器官用薬	84.2	82.7	83.1	83.4	83.6	83.7	84.0	84.4	84.6	84.9	85.4	85.4	85.4	1.1	1.3
22 呼吸器官用薬	86.2	85.6	85.8	85.7	86.2	87.0	86.3	86.1	86.6	86.7	86.6	85.8	85.9	4.3	3.4
223 去痰剤	87.7	87.2	87.4	87.5	87.6	88.1	87.8	87.9	88.0	88.0	87.5	87.1	87.4	3.3	2.1
225 気管支拡張剤	86.6	68.3	68.5	68.6	68.6	69.7	69.6	69.0	69.3	67.9	68.9	67.9	66.9	0.5	0.4
23 消化器官用薬	90.2	89.8	90.0	90.1	90.2	90.4	90.4	90.6	90.6	91.2	89.3	89.8	90.1	14.8	14.9
231 止しゃ剤、整腸剤	98.1	97.3	97.6	97.9	98.0	98.1	98.2	98.3	98.4	98.4	98.4	98.4	98.4	1.0	2.2
232 消化性潰瘍用剤	81.5	81.1	81.4	81.7	81.9	82.1	82.1	82.3	82.3	83.2	78.7	80.2	80.9	4.6	5.6
234 制酸剤	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	4.4	2.8
235 下剤、浣腸剤	96.5	96.2	96.2	96.3	96.4	96.4	96.4	96.5	96.5	96.6	96.6	96.6	96.7	1.2	1.3
236 利胆剤	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	1.3	0.9
239 その他の消化器官用薬	74.7	72.8	72.9	72.5	73.5	74.2	73.3	74.2	74.7	77.2	77.3	77.1	76.8	2.1	1.7
24 ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	92.2	92.2	91.9	92.1	91.5	91.5	91.9	92.0	92.2	92.3	92.4	92.9	93.2	0.6	1.9
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	85.9	84.8	85.0	85.2	85.5	85.6	85.7	85.9	86.3	86.4	86.6	86.8	87.0	1.7	1.7
259 その他の泌尿生殖器官および肛門用薬	84.9	83.7	84.0	84.2	84.5	84.7	84.7	84.9	85.3	85.4	85.6	85.7	85.8	1.5	1.4
26 外皮用薬	61.7	60.4	61.0	61.4	61.5	61.7	62.0	62.1	62.1	62.0	62.0	62.1	62.3	7.7	5.9
264 鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	62.6	61.3	61.8	62.2	62.2	62.4	62.7	63.0	63.0	63.0	63.4	63.4	63.5	6.9	5.0
31 ビタミン剤	92.6	91.6	92.0	92.1	92.3	92.5	92.5	92.7	92.9	92.9	93.0	93.0	93.1	4.1	3.6
311 ビタミンAおよびD剤	79.5	76.5	77.4	78.0	78.6	79.2	79.5	79.9	80.3	80.5	80.9	81.1	81.3	1.4	0.9
313 ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	2.4	1.6
32 滋養強壮薬	85.2	85.2	85.7	85.9	85.9	85.7	85.9	85.5	85.3	84.7	84.5	83.9	84.2	0.7	4.2
322 無機質製剤	86.2	86.5	87.1	87.3	87.1	87.0	87.0	86.5	86.1	85.3	85.1	84.3	84.6	0.6	0.6
325 蛋白アミノ酸製剤	40.7	37.8	38.8	39.6	39.8	39.9	40.9	40.8	41.6	41.7	42.2	42.7	43.3	0.1	3.3
33 血液・体液用薬	94.6	94.2	94.3	94.1	94.2	94.1	93.9	94.4	94.8	95.1	95.1	95.2	95.1	8.1	7.8
333 血液凝固阻止剤	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	3.3	4.5
339 その他の血液・体液用薬	89.0	88.5	88.7	88.7	88.8	89.0	88.9	89.0	89.1	89.2	89.4	89.4	89.4	4.0	2.6
39 その他の代謝性医薬品	80.1	78.5	78.6	79.6	77.4	79.0	79.9	80.7	81.0	81.2	81.6	81.8	81.9	6.6	8.1
394 痛風治療剤	85.6	85.9	86.0	88.8	77.2	82.2	85.1	86.4	86.9	87.3	87.8	88.1	88.2	1.8	1.4
396 糖尿病用剤	85.9	84.9	85.0	85.3	85.4	85.7	85.7	86.1	86.2	86.4	86.7	86.9	86.9	2.9	4.9
399 他に分類されない代謝性医薬品	71.7	70.7	70.8	71.2	70.9	71.0	71.1	71.8	72.2	72.3	72.7	72.9	72.9	1.6	1.5
42 腫瘍用薬	82.9	82.6	83.0	82.9	82.1	82.5	82.3	82.7	83.0	82.9	83.5	83.7	83.5	0.3	0.3
422 代謝拮抗剤	86.6	85.3	85.7	85.9	86.3	86.5	86.4	86.4	86.9	87.1	87.2	87.3	87.7	0.1	0.1
429 その他の腫瘍用薬	81.7	81.7	82.1	81.9	80.8	81.1	81.0	81.6	81.8	81.7	82.3	82.5	82.3	0.3	0.2
44 アレルギー用薬	80.8	79.7	79.3	79.5	79.8	80.2	80.4	80.8	81.0	80.9	81.5	82.2	82.4	5.8	4.3
449 その他アレルギー用薬	81.1	79.9	79.7	79.9	80.1	80.6	80.8	81.1	81.3	81.2	81.8	82.4	82.6	5.6	4.1
52 漢方製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	9.0
61 抗生物質製剤	79.8	77.9	78.2	78.4	79.1	79.6	79.7	79.9	80.4	80.6	81.3	81.1	81.1	0.7	0.7
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	77.2	76.4	76.5	76.6	76.5	76.8	76.7	76.9	77.3	77.4	78.3	78.1	78.2	0.3	0.3
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	82.7	79.8	80.2	80.6	81.9	82.7	83.0	83.1	83.6	83.7	84.3	84.2	84.1	0.3	0.2
62 化学療法剤	68.7	69.5	69.9	69.6	70.0	70.5	69.8	69.9	69.5	68.5	65.9	65.5	66.3	0.4	0.4
624 合成抗菌剤	77.5	77.0	77.4	77.2	77.3	77.5	77.5	77.1	77.4	77.3	78.4	77.9	78.0	0.1	0.1
625 抗ウイルス剤	69.6	72.0	72.5	72.0	72.4	73.0	73.3	73.9	74.0	71.5	63.4	62.6	64.9	0.1	0.1

注1) 構成割合①は、新指標の分母である「後発医薬品のある先発医薬品の数量」+「後発医薬品の数量」について、各薬効分類の令和4年度中の医薬品数量が占める割合を示している。したがって、「後発医薬品のない先発医薬品」や「その他の品目」は含まれていない。

注2) 構成割合②は、「先発医薬品」、「後発医薬品」及び「その他の品目」全てを含んだ全医薬品における、令和4年度中の構成割合(数量ベース)を示している。

注3) 「その他の品目」は、厚生労働省ホームページ「薬価基準収載品目リスト及び後発医薬品に関する情報について」中の「5. その他(各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報)」において、「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」が☆、★又は空欄となっている医薬品を示す。

注4) 表示していない項目(薬効)があるので、構成割合を足しあげても総数と一致しない。

注5) 全ての剤形を含んでいる。

(参考) 分類別構成割合(数量ベース)(令和4年度)

(単位: %)

	構成割合
後発医薬品のない先発医薬品	15.2
後発医薬品のある先発医薬品	10.4
後発医薬品	51.5
その他の品目	22.9
計	100.0

17. 後発医薬品割合の市町村別状況

1. 後発医薬品割合の都道府県別分布状況

各都道府県における、市町村別後発医薬品割合（数量ベース、新指標）の最小値、中央値、最大値等を箱ひげ図により示している。

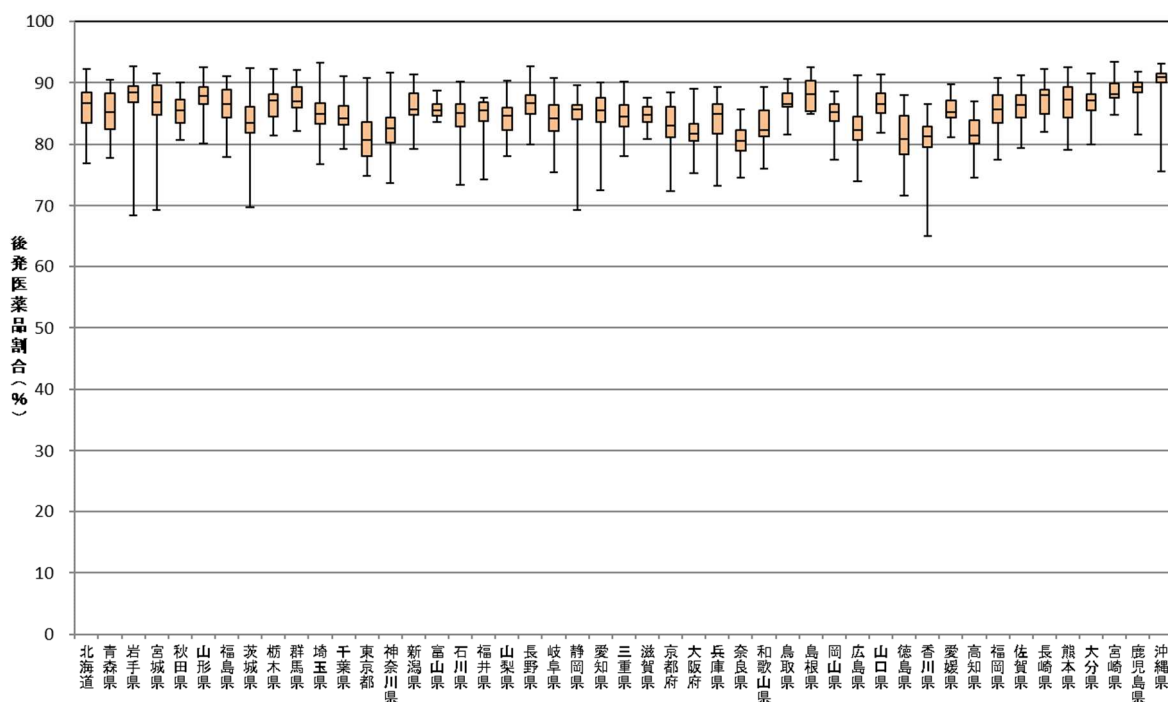
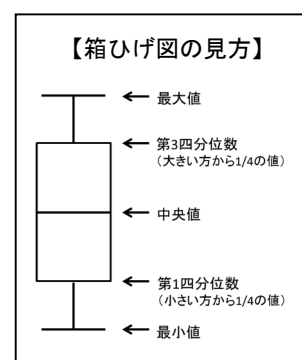


図1 各都道府県における市町村別後発医薬品割合（数量ベース、新指標）

- （注1）該当地域内に所在する薬局のデータにより集計している。（令和5年3月調剤分）
（注2）各市町村において、保険請求のあった薬局が3軒以下の地域は除外している。
（注3）長方形の下側の辺は第1四分位数、上側の辺は第3四分位数、中央の線は中央値、ひげの両端が最大値、最小値である。



この資料に関する詳細は、厚生労働省のホームページに掲載しています。

掲載場所（URL） <https://www.mhlw.go.jp/topics/medias/year/22/gaiyou.html>

2. 後発医薬品割合の特に高い市町村

表 17 市町村別後発医薬品割合（数量ベース、新指標）（上位 20 位）

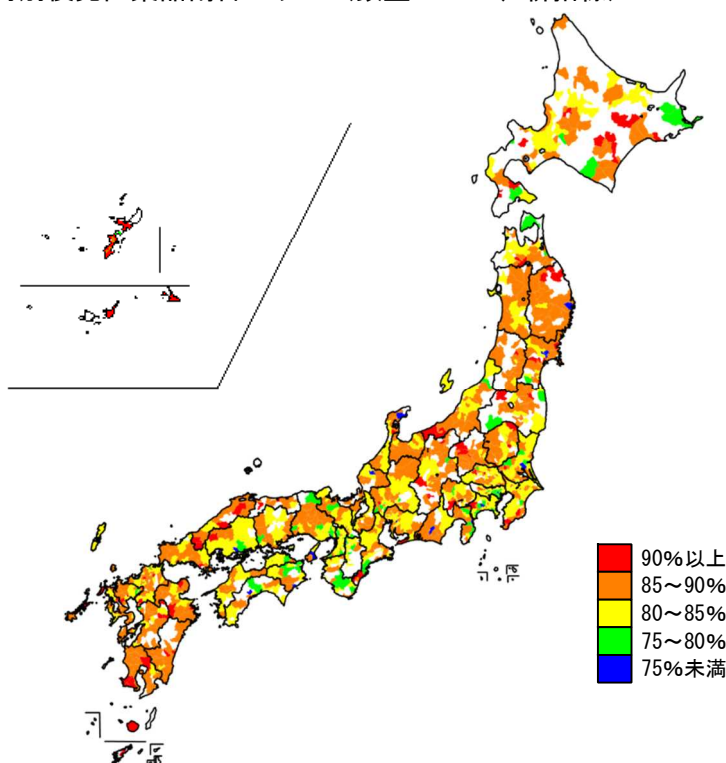
順位	都道府県	市町村名	割合 (%)	順位	都道府県	市町村名	割合 (%)
1	宮崎	児湯郡新富町	93.4	11	茨城	結城郡八千代町	92.4
2	埼玉	秩父郡長瀬町	93.3	12	栃木	那須郡那須町	92.3
3	沖縄	島尻郡八重瀬町	93.2	13	北海道	檜山郡江差町	92.2
4	沖縄	国頭郡本部町	92.9	14	長崎	南松浦郡新上五島町	92.2
5	岩手	九戸郡軽米町	92.7	15	沖縄	石垣市	92.2
6	長野	木曽郡木曽町	92.7	16	長野	下伊那郡高森町	92.1
7	岩手	久慈市	92.7	17	群馬	吾妻郡中之条町	92.1
8	島根	鹿足郡津和野町	92.6	18	群馬	北群馬郡榛東村	92.0
9	熊本	阿蘇郡高森町	92.5	19	沖縄	名護市	91.9
10	山形	北村山郡大石田町	92.5	20	鹿児島	南さつま市	91.8

（注 1）該当地域内に所在する薬局のデータにより集計している。（令和 5 年 3 月調剤分）

（注 2）各市町村において、保険請求のあった薬局が 3 軒以下の地域は除外している。

3. 市町村別後発医薬品割合マップ

図 2 市町村別後発医薬品割合マップ（数量ベース、新指標）



（注 1）該当地域内に所在する薬局のデータにより集計している。（令和 5 年 3 月調剤分）

（注 2）集計月において保険請求のあった薬局数が 3 軒以下の市町村は空白にしている。

医薬品・医療機器等の費用対効果評価案について

	品目名	効能・効果	収載時価格	うち有用性系 加算率	市場規模 (ピーク時予測)	費用対効果評価区分	総会での 指定日	頁
①	ビンゼレックス皮下注	尋常性乾癬、膿疱性乾癬、 乾癬性紅皮症※1	156,820 円 (160mg1mL1 キット) 156,587 円 (160mg1mL1 筒)	5%	120 億円	H1 (市場規模が 100 億円以上)	2022/4/13	2
②	ピヴラツ点滴静注液	※2	80,596 円	5%	138 億円	H1 (市場規模が 100 億円以上)	2022/4/13	4

※1 既存治療で効果不十分な尋常性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症

※2 脳動脈瘤によるくも膜下出血術後の脳血管攣縮、及びこれに伴う脳梗塞及び脳虚血症状の発症抑制

医薬品・医療機器等の費用対効果の総合的評価案について

対象品目名：ビンゼレックス（ビメキズマブ）

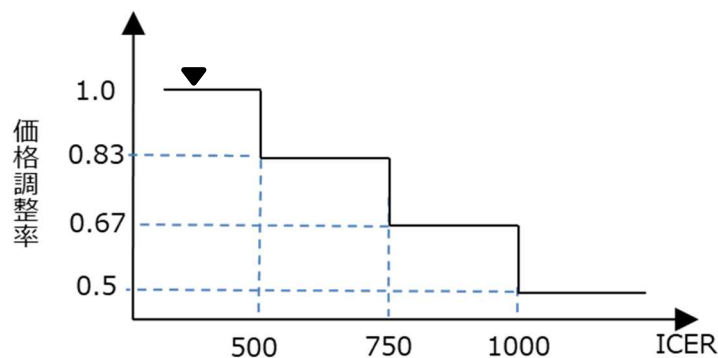
製造販売業者名：ユーシービージャパン株式会社

効能・効果：既存治療で効果不十分な尋常性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症

対象集団	比較対照技術	ICER（円/QALY）の区分	患者割合（%）
既存治療で効果不十分な尋常性乾癬患者	イクセキズマブ	200 万円/QALY 未満	100

*1 薬価算定の基準（保発 0209 第 1 号令和 4 年 2 月 9 日）別表 12 費用対効果評価に基づく価格調整の計算方法 2 価格調整の計算方法
（1）類似薬効比較方式等により算定された医薬品 ② 価格調整係数（ β ）ア ii を使用

（補足）分析対象集団の ICER の区分（有用性系加算等の価格調整係数）



(参考) ビンゼレックスの費用対効果評価案策定に係る主な検討事項

1. 分析枠組みについて

分析対象集団	既存治療で効果不十分な尋常性乾癬患者
比較対照技術名	リサンキズマブ、イキセキズマブのうち最も安価なもの
その他	(該当せず)

2. 分析枠組みに係る専門組織での主な検討事項

(専門組織の見解)

- ・ 分析枠組みについて妥当と考えられる。

(企業の不服意見)

- ・ なし

3. 費用対効果評価結果案策定に係る専門組織での主な検討事項

(専門組織の見解)

- ・ 企業分析案、公的分析案のいずれも妥当と考えられるが、以下の点において、公的分析案がより妥当であるとする。また、価格引き上げの条件には該当しなかった。

・ 高用量投与(期間短縮投与)の設定と関連する費用パラメータ

製造販売業者は、ビメキズマブとイキセキズマブの維持期に、一部の高用量投与(期間短縮投与)患者が発生すると仮定した。ビメキズマブの高用量投与の患者割合は、ランダム化比較試験(RCT)のプールデータを、イキセキズマブ群の患者割合は、DPC データ/レセプトデータを含む医療情報データベース EBM PROVIDER を基に算出した。

一方で、公的分析は、高用量投与の患者割合を定義するのではなく、匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報より、ビメキズマブとイキセキズマブそれぞれについて、実際に使用された(標準投与と高用量投与を含む)維持期における2週間あたりの平均医療費を算出し、これを用いた再分析を実施した。

・ 2次治療の設定

製造販売業者の分析モデルにおける2次治療の設定について、公的分析は、1次治療を中止した患者における2次治療の開始率、2次治療の治療中止率及びその有効性について、現時点で活用できる十分な情報がないため、1次治療のみで分析を行い、2次治療開始率を検討したシナリオ分析と合わせて最終結果の蓋然性を示した。

(企業の不服意見)

- ・ なし

<参考：本資料に係る留意事項>

- ・ 総合的評価では、企業分析及び公的分析双方とも一定の科学的妥当性が認められている。
- ・ 「専門組織での主な検討事項」は、双方の主な見解の相違部分を抜粋したものである。
- ・ 費用対効果評価の詳細については、国立保健医療科学院から公表される報告書を参照されたい。

医薬品・医療機器等の費用対効果の総合的評価案について

対象品目名：ピヴラツ点滴静注液（クラゾセンタン）

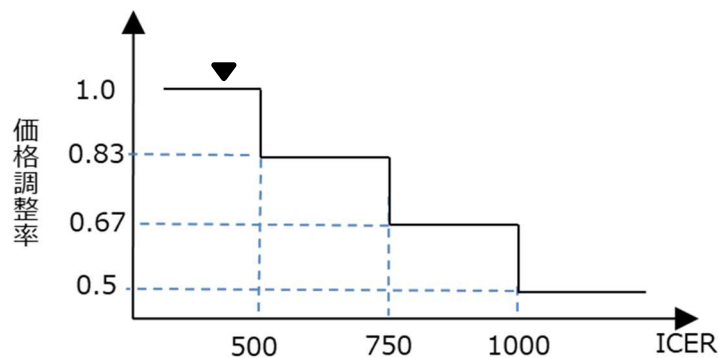
製造販売業者名：イドルシア ファーマシューティカルズ ジャパン株式会社

効能・効果：脳動脈瘤によるくも膜下出血術後の脳血管攣縮、及びこれに伴う脳梗塞及び脳虚血症状の発症抑制

対象集団	比較対照技術	ICER（円/QALY）の区分	患者割合（%）
脳動脈瘤によるくも膜下出血術後の患者	術後集中治療・管理	200 万円/QALY 以上 500 万円/QALY 未満	100

* 1 薬価算定の基準（保発 0209 第 1 号令和 4 年 2 月 9 日）別表 12 費用対効果評価に基づく価格調整の計算方法 2 価格調整の計算方法（2）原価計算方式により算定された医薬品（開示率が低いものに限る。）③ 価格調整係数（ θ ） α_i を使用

（補足）分析対象集団の ICER の区分（営業利益の価格調整率）



(参考) ピヴラッツの費用対効果評価案策定に係る主な検討事項

1. 分析枠組みについて

分析対象集団	脳動脈瘤によるくも膜下出血術後の患者
比較対照技術名	術後集中治療・管理（評価対象技術：クラブセンタン+術後集中治療・管理）
その他	（該当せず）

2. 分析枠組みに係る専門組織での主な検討事項

（専門組織の見解）

- ・ 分析枠組みについて妥当と考えられる。

（企業の不服意見）

- ・ なし

3. 費用対効果評価結果案策定に係る専門組織での主な検討事項

（専門組織の見解）

- ・ 企業分析案、公的分析案のいずれも妥当と考えられるが、以下の点において、公的分析案がより妥当であるとする。

・ mRS (modified Rankin Scale) の分布

製造販売業者は、死亡を mRS 6、健康(完全自立又は機能的自立)を mRS 0-2 とし、脳血管攣縮に関連した遅発性虚血性神経脱落症状 (DIND) や新規脳梗塞 (CI) を発現した患者の健康状態を mRS 3-5 に相当すると定義し分析している。一方で、公的分析は mRS 自体を評価したデータも利用できることから、mRS を用いて分析し結果を得た。公的分析が用いた mRS は第3相試験の副次的評価項目である一方で、企業が分析に用いた Morbidity/Mortality イベント評価は第3相試験の主要評価項目であることより製造販売業者の分析も妥当と考えられるが、分析モデルにおける Morbidity/Mortality event の結果を mRS に変換することについては、結果に対する影響が大きい要素と推察される。よって、直接的に mRS をアウトカムとした公的分析案がより妥当とする。

（企業の不服意見）

- ・ なし

＜参考：本資料に係る留意事項＞

- ・ 総合的評価では、企業分析について妥当性が認められている。
- ・ 「専門組織での主な検討事項」は、双方の主な見解の相違部分等を抜粋したものである。
- ・ 費用対効果評価の詳細については、国立保健医療科学院から公表される報告書を参照されたい。

（以上）

先進医療及び患者申出療養の科学的評価結果についての報告

第122回先進医療会議(令和5年6月8日)における先進医療Bの科学的評価結果

整理番号	技術名	適応症等	告示適用日	医薬品・医療機器等情報	申請医療機関※1	保険給付されない費用※1※2 (「先進医療に係る費用」)	保険給付される費用※2(「保険外併用療養費に係る保険者負担」)	保険外併用療養費分に係る一部負担金※2	総評
169	生体肝移植術	切除不能大腸癌肝転移	令和5年7月1日	—	京都大学医学部 附属病院	269万2千円	506万7千円	223万4千円	適

※1 医療機関は患者に自己負担額を求めることができる。

※2 典型的な1症例に要する費用として申請医療機関が記載した額。(四捨五入したもの。)

【備考】

○ 先進医療A

- 1 未承認等の医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の使用又は医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の適応外使用を伴わない医療技術(4に掲げるものを除く。)
- 2 以下のような医療技術であって、その実施による人体への影響が極めて小さいもの(4に掲げるものを除く。)

(1)未承認等の体外診断薬の使用又は体外診断薬の適応外使用を伴う医療技術

(2)未承認等の検査薬の使用又は検査薬の適応外使用を伴う医療技術

(3)未承認等の医療機器の使用又は医療機器の適応外使用を伴う医療技術であって、検査を目的とするもの

○ 先進医療B

- 3 未承認等の医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の使用又は医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の適応外使用を伴う医療技術(2に掲げるものを除く。)
- 4 医療技術の安全性、有効性等に鑑み、その実施に係り、実施環境、技術の効果等について特に重点的な観察・評価を要するものと判断されるもの

第41回患者申出療養評価会議(令和5年6月22日)における患者申出療養の科学的評価結果

整理番号	技術名	適応症等	告示適用日※1	医薬品・医療機器等情報	臨床研究 中核病院	保険給付されない費用※2※3 (「患者申出療養に係る費用」)	保険給付される費用※3(「保険外併用療養費に係る保険者負担」)	保険外併用療養費分に係る一部負担金※2	総評
016	筋萎縮性側索硬化症に対するEPI-589の再投与の安全性に関する研究	筋萎縮性側索硬化症	令和5年7月20日	EPI-589 (住友ファーマ株式会社)	大阪大学医学部 附属病院	119万3千円	4万円	1万7千円	適

※1 受理日は、令和5年6月8日。

※2 医療機関は患者に自己負担額を求めることができる。

※3 典型的な1症例に要する費用として申請医療機関が記載した額。(四捨五入したもの。)

最適使用推進ガイドラインについて

○既に最適使用推進ガイドラインの対象となっている医薬品に係る最適使用推進ガイドラインの改訂等

	品目	製造販売業者	対象効能・効果 (今回の効能・効果の追加箇所は下線部)	最適使用推進ガイドライン及び 保険適用上の留意事項の 通知発出日及び適用日*
1	キイトルーダ点滴静注 100mg	MSD (株)	○悪性黒色腫 ○切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ○再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫 ○がん化学療法後に増悪した根治切除不能な尿路上皮癌 ○がん化学療法後に増悪した進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性 (MSI-High) を有する固形癌 (標準的な治療が困難な場合に限る) ○根治切除不能又は転移性の腎細胞癌 ○腎細胞癌における術後補助療法 ○再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌 ○根治切除不能な進行・再発の食道癌 ○治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性 (MSI-High) を有する結腸・直腸癌 ○PD-L1 陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌 ○ホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌における術前・術後薬物療法 ○がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の子宮体癌	(最適使用推進ガイドライン) 「原発性縦隔大細胞型 B 細胞リンパ腫」に係るガイドラインの作成 (留意事項通知) 医療施設要件、治療責任者要件等の追加 (通知発出日・適用日) 令和5年6月26日

			○がん化学療法後に増悪した高い腫瘍遺伝子変異量（TMB-High）を有する進行・再発の固形癌（標準的な治療が困難な場合に限る） ○進行又は再発の子宮頸癌 ○再発又は難治性の原発性縦隔大細胞型 B 細胞リンパ腫	
--	--	--	---	--

※製造販売承認事項一部変更承認日と同日付

最適使用推進ガイドライン

ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）

（販売名：キイトルーダ点滴静注100 mg）

～原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫～

令和5年6月

厚生労働省

目次

1. はじめに	P2
2. 本剤の特徴、作用機序	P3
3. 臨床成績	P4
4. 施設について	P9
5. 投与対象となる患者	P11
6. 投与に際して留意すべき事項	P12

1. はじめに

医薬品の有効性・安全性の確保のためには、添付文書等に基づいた適正な使用が求められる。さらに、近年の科学技術の進歩により、抗体医薬品などの革新的な新規作用機序医薬品が承認される中で、これらの医薬品を真に必要な患者に提供することが喫緊の課題となっており、経済財政運営と改革の基本方針2016（平成28年6月2日閣議決定）においても、革新的医薬品等の使用の最適化推進を図ることとされている。

新規作用機序医薬品は、薬理作用や安全性プロファイルが既存の医薬品と明らかに異なることがある。このため、有効性及び安全性に関する情報が十分蓄積するまでの間、当該医薬品の恩恵を強く受けることが期待される患者に対して使用するとともに、副作用が発現した際に必要な対応をとることが可能な一定の要件を満たす医療機関で使用することが重要である。

したがって、本ガイドラインでは、開発段階やこれまでに得られている医学薬学的・科学的見地に基づき、以下の医薬品の最適な使用を推進する観点から必要な要件、考え方及び留意事項を示す。

なお、本ガイドラインは、独立行政法人医薬品医療機器総合機構、公益社団法人日本臨床腫瘍学会、一般社団法人日本臨床内科医会及び一般社団法人日本血液学会の協力のもと作成した。

対象となる医薬品：キイトルーダ点滴静注100 mg（一般名：ペムブロリズマブ（遺伝子組換え））
対象となる効能又は効果：再発又は難治性の原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫
対象となる用法及び用量：通常、成人には、ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）として、1回200 mgを3週間間隔又は1回400 mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注する。
製造販売業者：MSD株式会社

2. 本剤の特徴、作用機序

キイトルーダ点滴静注100mg（一般名：ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）、以下「本剤」という。）は、PD-1（programmed cell death-1）とそのリガンドであるPD-L1及びPD-L2との結合を直接阻害する、ヒト化IgG4モノクローナル抗体である。

PD-1経路はT細胞免疫監視機構から逃れるためにがん細胞が利用する主な免疫制御スイッチで、PD-1は、健康な状態において活性型T細胞の細胞表面に発現し、自己免疫反応を含む不必要又は過剰な免疫反応を制御する。すなわち、PD-1はリガンドと結合することにより抗原受容体によるシグナル伝達を負に制御する受容体である。PD-L1の正常組織における発現はわずかであるが、多くのがん細胞ではT細胞の働きを抑えるほど過剰に発現している。がん細胞におけるPD-L1の高発現は、腎細胞癌、膵臓癌、肝細胞癌、卵巣癌、非小細胞肺癌などの様々ながんで予後不良因子であり、低い生存率との相関性が報告されている。

複数のがんの臨床的予後とPD-L1発現の相関性から、PD-1とPD-L1の経路は腫瘍の免疫回避において重要な役割を担うことが示唆されており、新たながん治療の標的として期待されている。

本剤は、PD-1とPD-L1及びPD-L2の両リガンドの結合を阻害することにより、腫瘍微小環境中の腫瘍特異的細胞傷害性Tリンパ球を活性化させ、抗腫瘍免疫を再活性化することで抗腫瘍効果を発揮する。

本剤の作用機序に基づく過度の免疫反応による副作用等があらわれ、重篤又は死亡に至る可能性がある。本剤の投与中及び投与後には、患者の観察を十分に行い、異常が認められた場合には、発現した事象に応じた専門的な知識と経験を持つ医師と連携して適切な鑑別診断を行い、過度の免疫反応による副作用が疑われる場合には、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行う必要がある。

3. 臨床成績

再発又は難治性の原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫の承認時に評価を行った主な臨床試験の成績を示す。

【有効性】

①国内第 I 相試験（KEYNOTE-A33試験）

再発又は難治性の原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫患者^{注1)}（7例）を対象に、本剤200 mg 3週間間隔（以下「Q3W」という。）投与の有効性及び安全性が検討された。

主要評価項目である奏効率〔改訂IWG criteria（2007）に基づく中央判定による完全奏効（CR）又は部分奏効（PR）の割合〕は、表1のとおりであった。

注1)（i）自家造血幹細胞移植後に再発が認められた患者、（ii）自家造血幹細胞移植後60日以内にCR若しくはPRが得られなかった患者、又は（iii）自家造血幹細胞移植に不適格である場合、2種類以上の前治療を受け、無効若しくは直近の治療後に再発した患者

表1 有効性成績（KEYNOTE-A33試験）

		7例
例数 (%)	完全奏効（CR）	1（14.3）
	部分奏効（PR）	2（28.6）
	安定（SD）	1（14.3）
	進行（PD）	3（42.9）
奏効率（CR＋PR）（%） （95%信頼区間）		42.9 (9.9, 81.6)

②海外第Ⅱ相試験（KEYNOTE-170試験）

再発又は難治性の原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫患者^{注2)}（53例）を対象に、本剤200 mg Q3W投与の有効性及び安全性が検討された。

主要評価項目である奏効率〔改訂IWG criteria（2007）に基づく中央判定による完全奏効（CR）又は部分奏効（PR）の割合〕は、表2のとおりであった。

注2)（i）自家造血幹細胞移植後に再発が認められた患者、（ii）自家造血幹細胞移植後60日以内にCR若しくはPRが得られなかった患者、又は（iii）自家造血幹細胞移植に不適格である場合、2種類以上の前治療を受け、無効若しくは直近の治療後に再発した患者

表 2 有効性成績（KEYNOTE-170試験）

		53例
例数 (%)	完全奏効（CR）	10 (18.9)
	部分奏効（PR）	14 (26.4)
	安定（SD）	5 (9.4)
	進行（PD）	13 (24.5)
	評価不能	11 (20.8)
奏効率（CR＋PR）（%） （95%信頼区間）		45.3 (31.6, 59.6)

【安全性】

①国内第 I 相試験（KEYNOTE-A33試験）

有害事象は試験全体で7/7例（100.0%）に認められ、副作用は5/7例（71.4%）に認められた。副作用は表3のとおりであった。

表 3 副作用（KEYNOTE-A33試験）（安全性解析対象集団）

器官別大分類（SOC: System Organ Class）基本語 （PT: Preferred Term） （MedDRA/J ver.25.0）	例数（%）			
	試験全体 7例			
	全 Grade		Grade 3-4	Grade 5
全副作用	5	(71.4)	2 (28.6)	0
血液およびリンパ系障害				
発熱性好中球減少症	1	(14.3)	1 (14.3)	0
好中球減少症	2	(28.6)	2 (28.6)	0
神経系障害				
頭痛	1	(14.3)	0	0
呼吸器、胸郭および縦隔障害				
咳嗽	1	(14.3)	0	0
皮膚および皮下組織障害				
紅斑	1	(14.3)	0	0
一般・全身障害および投与部位の状態				
発熱	2	(28.6)	0	0
臨床検査				
アラニンアミノトランスフェラーゼ増加	2	(28.6)	0	0
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ増加	2	(28.6)	0	0

なお、肝機能障害は2例（28.6%）で認められた。また、間質性肺疾患、大腸炎・小腸炎・重度の下痢、腎機能障害（尿細管間質性腎炎、糸球体腎炎等）、内分泌障害（下垂体機能障害、甲状腺機能障害、副腎機能障害）、1型糖尿病、ぶどう膜炎、筋炎・横紋筋融解症、腭炎、神経障害（ギラン・バレー症候群等）、重度の皮膚障害（中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群、多形紅斑、類天疱瘡等）、脳炎・髄膜炎、重症筋無力症、心筋炎、重篤な血液障害（免疫性血小板減少性紫斑病、溶血性貧血、赤芽球癆、無顆粒球症等）、重度の胃炎、血球貪食症候群、infusion reaction及び結核は認められなかった。本副作用発現状況は関連事象（臨床検査値異常を含む）を含む集計結果を示す。

②海外第Ⅱ相試験（KEYNOTE-170試験）

有害事象は試験全体で50/53例（94.3%）に認められ、副作用は30/53例（56.6%）に認められた。発現率が5%以上の副作用は表4のとおりであった。

表4 発現率が5%以上の副作用（KEYNOTE-170試験）（安全性解析対象集団）

器官別大分類（SOC: System Organ Class） 基本語（PT: Preferred Term） （MedDRA/J ver.25.0）	例数（%）			
	試験全体 53例			
	全 Grade		Grade 3-4	Grade 5
全副作用	30	(56.6)	12 (22.6)	0
血液およびリンパ系障害				
好中球減少症	10	(18.9)	7 (13.2)	0
内分泌障害				
甲状腺機能低下症	4	(7.5)	0	0
一般・全身障害および投与部位の状態				
無力症	5	(9.4)	1 (1.9)	0
疲労	3	(5.7)	0	0
発熱	3	(5.7)	0	0

なお、肝機能障害は4例（7.5%）、内分泌障害（下垂体機能障害、甲状腺機能障害、副腎機能障害）は5例（9.4%）及び神経障害（ギラン・バレー症候群等）は1例（1.9%）で認められた。また、間質性肺疾患、大腸炎・小腸炎・重度の下痢、腎機能障害（尿細管間質性腎炎、糸球体腎炎等）、1型糖尿病、ぶどう膜炎、筋炎・横紋筋融解症、腭炎、重度の皮膚障害（中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群、多形紅斑、類天疱瘡等）、脳炎・髄膜炎、重症筋無力症、心筋炎、重篤な血液障害（免疫性血小板減少性紫斑病、溶血性貧血、赤芽球癆、無顆粒球症等）、重度の胃炎、血球貪食症候群、infusion reaction及び結核は認められなかった。本副作用発現状況は関連事象（臨床検査値異常を含む）を含む集計結果を示す。

【用法・用量】

本剤の母集団薬物動態モデルを利用したシミュレーションにより、本剤200 mgをQ3W、400 mgを6週間間隔（以下「Q6W」という。）又は10 mg/kg（体重）を2週間間隔（以下「Q2W」という。）で投与した際の本剤の血清中濃度が検討された。その結果、本剤400 mgをQ6Wで投与した際の本剤の定常状態における平均血清中濃度（以下「 $C_{avg,ss}$ 」という。）は、本剤200 mgをQ3Wで投与した際の $C_{avg,ss}$ と類似すると予測された（下表）。また、本剤400 mgをQ6Wで投与した際の本剤の定常状態における最高血清中濃度（以下「 $C_{max,ss}$ 」という。）は、本剤200 mgをQ3Wで投与した際の $C_{max,ss}$ と比較して高値を示すと予測されたものの、日本人患者において忍容性が確認されている用法・用量である本剤10 mg/kg（体重）をQ2Wで投与した際の $C_{max,ss}$ と比較して低値を示すと予測された（下表）。さらに、悪性黒色腫患者を対象に本剤400 mgをQ6Wで投与した海外第Ⅰ相試験（KEYNOTE-555試験）より得られた実測値に基づく薬物動態パラメータは、シミュレーションにより予測した薬物動態パラメータと類似した（下表）。加えて、複数の癌腫における臨床試験成績に基づき、本剤の曝露量と有効性又は安全性との関連を検討する曝露反応モデルが構築され、本剤200 mgをQ3W又は400 mgをQ6Wで投与した際の曝露量と有効性又は安全性との関連について検討された結果、上記の用法・用量の間で有効性及び安全性に明確な差異はないと予測された。

表 5 本剤の薬物動態パラメータ

用法・用量	C_{max} ($\mu\text{g/mL}$)	C_{avg} ($\mu\text{g/mL}$)	C_{min} ($\mu\text{g/mL}$)	$C_{max,ss}$ ($\mu\text{g/mL}$)	$C_{avg,ss}$ ($\mu\text{g/mL}$)	$C_{min,ss}$ ($\mu\text{g/mL}$)
200 mg Q3W [†]	59.1 (58.5, 59.7)	27.9 (27.7, 28.1)	18.1 (17.8, 18.3)	92.8 (91.7, 94.1)	50.4 (49.8, 51.0)	30.9 (30.5, 31.4)
400 mg Q6W [†]	123 (122, 124)	32.4 (32.0, 32.7)	10.6 (10.4, 10.8)	148 (146, 149)	50.7 (50.1, 51.3)	20.3 (19.8, 20.9)
400 mg Q6W (実測値)	136.0 [‡] (135.6, 136.4)	NA	14.9 [§] (14.4, 15.4)	NA	NA	NA
10 mg/kg Q2W [†]	220 (218, 223)	144 (143, 145)	119 (117, 121)	428 (424, 433)	279 (276, 282)	197 (193, 200)

† : n=2,993、100 回のシミュレーションにより算出された幾何平均値の中央値（2.5%点, 97.5%点）、
 C_{max} : 初回投与後の最高血清中濃度、 C_{avg} : 初回投与後の平均血清中濃度、 C_{min} : 初回投与後（サイクル 2 投与前）の最低血清中濃度、 $C_{max,ss}$: 定常状態における最高血清中濃度、 $C_{avg,ss}$: 定常状態における平均血清中濃度、 $C_{min,ss}$: 定常状態における最低血清中濃度

‡ : 56 例の幾何平均値（95%信頼区間）

§ : 41 例の幾何平均値（95%信頼区間）

NA : 該当なし

4. 施設について

医薬品リスク管理計画（RMP）に基づき、本剤の医薬品安全性監視活動への協力体制がある施設であって、本剤の投与が適切な患者を診断・特定し、本剤の投与により重篤な副作用を発現した際に対応することが必要なため、以下の①～③のすべてを満たす施設において使用するべきである。

① 施設について

①-1 下記の（１）～（５）のいずれかに該当する施設であること。

- （１）厚生労働大臣が指定するがん診療連携拠点病院等（都道府県がん診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院など）
- （２）特定機能病院
- （３）都道府県知事が指定するがん診療連携病院（がん診療連携指定病院、がん診療連携協力病院、がん診療連携推進病院など）
- （４）外来化学療法室を設置し、外来腫瘍化学療法診療料1又は外来腫瘍化学療法診療料2の施設基準に係る届出を行っている施設
- （５）抗悪性腫瘍剤処方管理加算の施設基準に係る届出を行っている施設

①-2 原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫の化学療法及び副作用発現時の対応に十分な知識と経験を持つ医師（下表のいずれかに該当する医師）が、当該診療科の本剤に関する治療の責任者として配置されていること。

表

• 医師免許取得後2年の初期研修を修了した後に5年以上のがん治療の臨床研修を行っていること。うち、2年以上は、がん薬物療法を主とした臨床腫瘍学の研修を行っていること。
• 医師免許取得後2年の初期研修を修了した後に4年以上の臨床経験を有していること。うち、3年以上は、造血器悪性腫瘍のがん薬物療法を含む臨床血液学の研修を行っていること。

② 院内の医薬品情報管理の体制について

医薬品情報管理に従事する専任者が配置され、製薬企業からの情報窓口、有効性・安全性等薬学的情報の管理及び医師等に対する情報提供、有害事象が発生した場合の報告業務、等が速やかに行われる体制が整っていること。

③ 副作用への対応について

③-1 施設体制に関する要件

間質性肺疾患等の重篤な副作用が発生した際に、24時間診療体制の下、当該施設又は連携施設において、発現した副作用に応じて入院管理及びCT等の副作用の鑑別に必要な検査の結果が当日中に得られ、直ちに対応可能な体制が整っていること。

③-2 医療従事者による有害事象対応に関する要件

がん診療に携わる専門的な知識及び技能を有する医療従事者が副作用モニタリングを含めた苦痛のスクリーニングを行い主治医と情報を共有できるチーム医療体制が整備されていること。なお、整備体制について、がん患者とその家族に十分に周知されていること。

③-3 副作用の診断や対応に関して

副作用（間質性肺疾患に加え、大腸炎・小腸炎・重度の下痢、劇症肝炎・肝不全・肝機能障害・肝炎・硬化性胆管炎、腎機能障害（尿細管間質性腎炎、糸球体腎炎等）、内分泌障害（下垂体機能障害、甲状腺機能障害、副腎機能障害）、1型糖尿病、ぶどう膜炎、筋炎・横紋筋融解症、腭炎、重度の皮膚障害（中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群、多形紅斑、類天疱瘡等）、infusion reaction、脳炎・髄膜炎、重症筋無力症、神経障害（ギラン・バレー症候群等）、心筋炎、重篤な血液障害（免疫性血小板減少性紫斑病、溶血性貧血、赤芽球癆、無顆粒球症等）、重度の胃炎、血球貪食症候群、結核等）に対して、当該施設又は近隣医療機関の専門性を有する医師と連携し（副作用の診断や対応に関して指導及び支援を受けられる条件にあること）、直ちに適切な処置ができる体制が整っていること。

5. 投与対象となる患者

【有効性に関する事項】

- ① 下記に該当する患者において本剤の有効性が示されている。
- 自家造血幹細胞移植後に再発が認められた患者
 - 自家造血幹細胞移植後60日以内にCR又はPRが得られなかった患者
 - 自家造血幹細胞移植に不適格である場合、2種類以上の前治療を受け、無効若しくは直近の治療後に再発した患者
- ② 下記に該当する使用方法については、本剤の有効性が確立されておらず、本剤の投与対象とならない。
- 化学療法未治療の患者
 - 他の抗悪性腫瘍剤との併用

【安全性に関する事項】

- ① 下記に該当する患者については本剤の投与が禁忌とされていることから、投与を行わないこと。
- 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- ② 治療前の評価において下記に該当する患者については、本剤の投与は推奨されないが、他の治療選択肢がない場合に限り、慎重に本剤を使用することを考慮できる。
- 間質性肺疾患の合併又は既往のある患者
 - 胸部画像検査で間質影を認める患者及び活動性の放射線肺臓炎や感染性肺炎等の肺に炎症性変化がみられる患者
 - 自己免疫疾患の合併、又は慢性的な若しくは再発性の自己免疫疾患の既往歴のある患者
 - 臓器移植歴のある患者（自家造血幹細胞移植歴を除く）
 - 結核の感染又は既往を有する患者
 - ECOG Performance Status 3-4^(注1)の患者

(注1) ECOG の Performance Status (PS)

Score	定義
0	全く問題なく活動できる。発病前と同じ日常生活が制限なく行える。
1	肉体的に激しい活動は制限されるが、歩行可能で、軽作業や座っての作業は行うことができる。 例：軽い家事、事務作業
2	歩行可能で自分の身の回りのことはすべて可能だが作業はできない。日中の 50%以上はベッド外で過ごす。
3	限られた自分の身の回りのことしかできない。日中の 50%以上をベッドか椅子で過ごす。
4	全く動けない。自分の身の回りのことは全くできない。完全にベッドか椅子で過ごす。

6. 投与に際して留意すべき事項

- ① 添付文書等に加え、製造販売業者が提供する資料等に基づき本剤の特性及び適正使用のために必要な情報を十分に理解してから使用すること。
- ② 治療開始に先立ち、患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し、同意を得てから投与すること。
- ③ 主な副作用のマネジメントについて
 - 間質性肺疾患があらわれることがあるので、本剤の投与にあたっては、初期症状（息切れ、呼吸困難、咳嗽等）の確認及び胸部X線検査の実施等、観察を十分に行うこと。また、必要に応じて胸部CT、血清マーカー等の検査を実施すること。
 - **infusion reaction**があらわれることがある。**infusion reaction**が認められた場合には、適切な処置を行うとともに、症状が回復するまで患者の状態を十分に観察すること。
 - 甲状腺機能障害、下垂体機能障害及び副腎機能障害があらわれることがあるので、本剤の投与開始前及び投与期間中は定期的に内分泌機能検査（TSH、遊離T3、遊離T4、ACTH、血中コルチゾール等の測定）を実施すること。
 - 劇症肝炎、肝不全、肝機能障害、肝炎、硬化性胆管炎があらわれることがあるので、本剤の投与開始前及び投与期間中は定期的に肝機能検査（AST、ALT、 γ -GTP、ALP、ビリルビン等の測定）を実施すること。
 - ぶどう膜炎等の重篤な眼障害があらわれることがあるので、定期的に眼の異常の有無を確認すること。また、眼の異常が認められた場合には、速やかに医療機関を受診するよう患者を指導すること。
 - 本剤の投与により、過度の免疫反応に起因すると考えられる様々な疾患や病態があらわれることがある。異常が認められた場合には、発現した事象に応じた専門的な知識と経験を持つ医師と連携して適切な鑑別診断を行い、過度の免疫反応による副作用が疑われる場合には、本剤の休薬又は中止、及び副腎皮質ホルモン剤の投与等を考慮すること。なお、副腎皮質ホルモンの投与により副作用の改善が認められない場合には、副腎皮質ホルモン以外の免疫抑制剤の追加も考慮すること。
 - 投与終了後、数週間から数カ月経過してから副作用が発現することがあるため、本剤の投与終了後にも副作用の発現に十分に注意すること。
 - 1型糖尿病（劇症1型糖尿病を含む）があらわれ、糖尿病性ケトアシドーシスに至ることがあるので、口渇、悪心、嘔吐等の症状の発現や血糖値の上昇に十分注意すること。1型糖尿病が疑われた場合には投与を中止し、インスリン製剤の投与等の適切な処置を行うこと。
- ④ 本剤の臨床試験において、投与開始から12週ごとに有効性の評価を行っていたことを参考に、本剤投与中は定期的に画像検査で効果の確認を行うこと。特に本疾患は病勢進行が速いことを考慮し、投与開始後12週までは効果に関し注意深く観察すること。

保険適用上の留意事項の改正内容

○ キイトルーダ点滴静注 100mg（「再発又は難治性の原発性縦隔大細胞型 B 細胞リンパ腫」に関する追加事項）

＜診療報酬明細書の摘要欄に記載を求める事項＞

① 医療施設の要件のいずれに該当するか。

（参考）最適使用推進ガイドライン ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）～原発性縦隔大細胞型 B 細胞リンパ腫～（抄）

① 施設について

①-1 下記の（１）～（５）のいずれかに該当する施設であること。

- （１）厚生労働大臣が指定するがん診療連携拠点病院等（都道府県がん診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院など）
- （２）特定機能病院
- （３）都道府県知事が指定するがん診療連携病院（がん診療連携指定病院、がん診療連携協力病院、がん診療連携推進病院など）
- （４）外来化学療法室を設置し、外来腫瘍化学療法診療料 1 又は外来腫瘍化学療法診療料 2 の施設基準に係る届出を行っている施設
- （５）抗悪性腫瘍剤処方管理加算の施設基準に係る届出を行っている施設

② 治療の責任者の要件のいずれに該当するか。

（参考）最適使用推進ガイドライン ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）～原発性縦隔大細胞型 B 細胞リンパ腫～（抄）

①-2 原発性縦隔大細胞型 B 細胞リンパ腫の化学療法及び副作用発現時の対応に十分な知識と経験を持つ医師（下表のいずれかに該当する医師）が、当該診療科の本剤に関する治療の責任者として配置されていること。

表

- | |
|---|
| ・ 医師免許取得後 2 年の初期研修を修了した後に 5 年以上のがん治療の臨床研修を行っていること。うち、2 年以上は、がん薬物療法を主とした臨床腫瘍学の研修を行っていること。 |
| ・ 医師免許取得後 2 年の初期研修を修了した後に 4 年以上の臨床経験を有していること。うち、3 年以上は、造血器悪性腫瘍のがん薬物療法を含む臨床血液学の研修を行っていること。 |

公知申請とされた適応外薬の保険適用について

1. 適応外薬の保険適用を迅速に行う観点から、薬事・食品衛生審議会の事前評価が終了した適応外薬については、当該評価が終了した段階で、薬事承認を待たずに保険適用することとしているところ（別添）。
2. 以下の適応外薬の適応については、令和5年7月24日の薬食審医薬品第一部会における事前評価が終了し、公知申請して差し支えないとされ、同日付で保険適用された。

一般的名称	販売名【会社名】	新たに保険適用が認められた適応等
シクロホスファミド水和物	注射用エンドキサン 100 mg、 注射用エンドキサン 500 mg 【塩野義製薬株式会社】	＜適応の追加＞ 造血幹細胞移植における移植片対宿主病の抑制

（参考）

- 適応外薬の「公知申請への該当性に係る報告書」等については、厚生労働省及び医薬品医療機器総合機構（PMDA）のホームページに公表されている。
<http://www.pmda.go.jp/review-services/drug-reviews/review-information/p-drugs/0017.html>
- 上記資料に基づいて各患者の症状に応じ適切に使用されることが必要。

(別添)

公知申請とされた適応外薬の保険上の取扱いについて

平成22年8月25日
中医協了承

○ 適応外薬のうち、以下の医学薬学的評価のプロセスを経たものについては、薬事・食品衛生審議会の事前評価が終了した時点で、適応外薬に係る有効性・安全性について公知であることが確認されたといえる。

- ①検討会議^{※)}において、医療上の必要性が高いと判断
- ②検討会議のワーキンググループが、有効性や安全性が医学薬学上公知であるかどうかを検討し、報告書を作成
- ③検討会議は報告書に基づき公知申請の該当性を検討・判断
- ④検討会議で公知申請が可能と判断された医薬品について、薬食審医薬品部会が事前評価を実施

※)「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」

○ このため、適応外薬の保険適用を迅速に行う観点から、上記スキームを経た適応外薬については、事前評価が終了した段階で、薬事承認を待たずに保険適用とする。

新型コロナウイルス感染症の 診療報酬上の取扱いについて

1. 感染状況について

2. 現在の診療報酬上の特例について

3. コロナ診療に関する状況について

4. 診療報酬上の特例の見直しの方向性について(案)

新型コロナ新規患者報告数(定点)①

都道府県別定点当たり報告数(8/28-9/3合計)

区分		新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	
		報告数	定点当たり
北海道		4,516	20.25
青森県		1,649	27.48
岩手県		2,220	35.24
宮城県		2,961	32.54
秋田県		1,561	30.61
山形県		1,064	24.74
福島県		2,265	27.62
茨城県		3,329	27.74
栃木県		1,872	24.63
群馬県		1,842	21.17
埼玉県		6,689	25.73
千葉県		5,879	28.68
東京都		7,043	17.01
神奈川県		7,461	20.33
新潟県		1,948	22.65
富山県		829	17.27
石川県		1,226	25.54
福井県		494	12.67
山梨県		985	24.02
長野県		2,121	24.10
岐阜県		1,943	22.33
静岡県		3,704	26.65
愛知県		4,817	24.70
三重県		1,475	20.77
滋賀県		920	15.33
京都府		2,083	16.53
大阪府		4,361	14.35
兵庫県		2,824	14.19
奈良県		1,066	19.38
和歌山県		831	16.96
鳥取県		546	18.83
島根県		591	15.55
岡山県		1,285	15.30
広島県		1,637	14.62
山口県		1,252	18.97
徳島県		807	21.81
香川県		709	15.09
愛媛県		1,072	17.57
高知県		810	18.41
福岡県		3,032	15.31
佐賀県		772	19.79
長崎県		1,258	17.97
熊本県		1,427	17.84
大分県		1,046	18.03
宮崎県		1,108	19.10
鹿児島県		1,322	14.69
沖縄県		637	11.80
総数		101,289	20.50

都道府県別定点当たり報告数推移

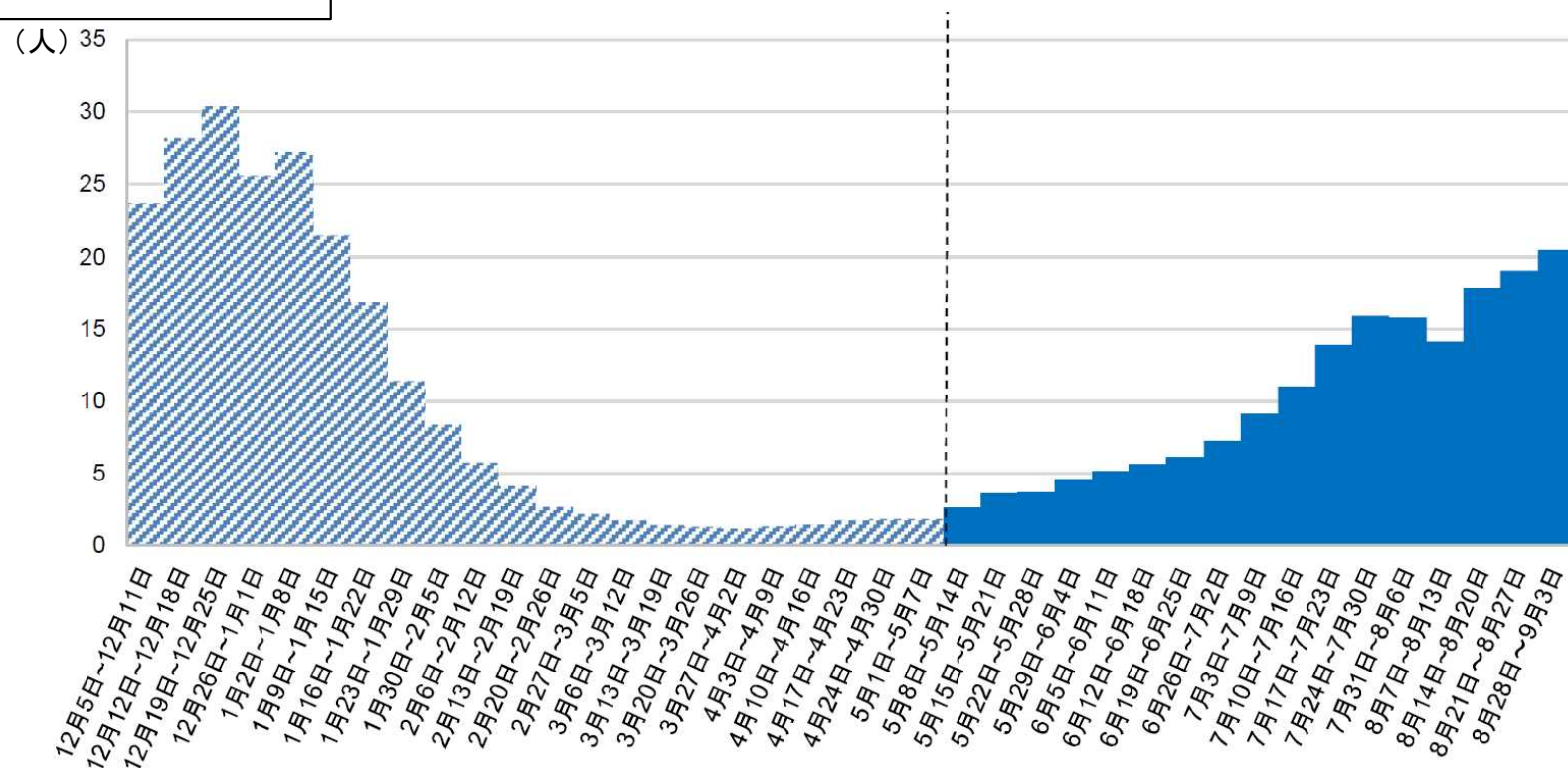
区分		第31週 7/31-8/6	第32週 8/7-8/13	第33週 8/14-8/20	第34週 8/21-8/27	第35週 8/28-9/3
北海道		10.16	11.20	19.59	19.08	20.25
青森県		13.62	16.52	25.93	31.30	27.48
岩手県		15.79	16.90	30.42	31.71	35.24
宮城県		18.87	15.51	20.64	29.54	32.54
秋田県		8.08	11.75	28.48	26.73	30.61
山形県		12.42	11.55	16.19	20.53	24.74
福島県		14.20	14.01	25.27	25.87	27.62
茨城県		17.38	16.27	27.42	26.80	27.74
栃木県		12.67	11.12	16.99	23.39	24.63
群馬県		9.95	10.11	13.84	19.02	21.17
埼玉県		14.70	16.36	19.77	22.74	25.73
千葉県		17.92	17.63	22.38	25.68	28.68
東京都		11.53	10.37	10.96	14.53	17.01
神奈川県		11.70	11.55	15.06	18.10	20.33
新潟県		18.71	15.70	21.07	21.84	22.65
富山県		11.90	11.41	13.38	16.52	17.27
石川県		24.10	21.06	26.69	25.48	25.54
福井県		10.38	10.44	12.51	13.72	12.67
山梨県		12.41	12.15	19.59	23.85	24.02
長野県		12.98	13.29	19.67	21.22	24.10
岐阜県		17.90	19.61	31.03	22.79	22.33
静岡県		17.42	15.81	20.51	25.27	26.65
愛知県		19.87	20.70	25.69	23.86	24.70
三重県		17.56	16.73	18.06	20.27	20.77
滋賀県		15.23	14.00	18.00	15.97	15.33
京都府		16.07	14.44	15.10	14.04	16.53
大阪府		13.69	10.23	11.88	12.40	14.35
兵庫県		13.97	11.72	12.70	13.09	14.19
奈良県		17.31	14.00	20.31	19.27	19.38
和歌山県		16.53	16.77	17.80	14.67	16.96
鳥取県		21.97	20.76	22.62	21.31	18.83
島根県		15.71	15.29	19.08	15.26	15.55
岡山県		14.27	13.74	15.87	14.30	15.30
広島県		14.77	11.94	14.29	14.58	14.62
山口県		21.18	15.05	13.76	17.92	18.97
徳島県		16.84	14.76	19.73	22.35	21.81
香川県		16.70	17.85	19.83	16.13	15.09
愛媛県		19.67	15.15	16.67	16.97	17.57
高知県		18.55	15.61	21.25	19.86	18.41
福岡県		21.00	14.11	14.48	15.14	15.31
佐賀県		34.69	24.59	24.36	21.05	19.79
長崎県		28.46	19.96	18.23	19.79	17.97
熊本県		22.41	16.43	16.60	15.54	17.84
大分県		24.86	20.45	19.57	17.34	18.03
宮崎県		25.84	17.67	17.22	17.02	19.10
鹿児島県		20.76	13.12	10.89	13.48	14.69
沖縄県		10.54	6.72	7.65	8.50	11.80
総数		15.81	14.16	17.84	19.07	20.50

※直近5週分のデータ

※年代別の定点当たり報告数は小数点以下第3位を四捨五入しているため、合計しても、必ずしも総数とは一致しない。

新型コロナ新規患者報告数(定点)②

定点当たり報告数推移(全国)



年代別定点当たり報告数推移

※週(疫学週)ごとの全国データの推移

※令和5年5月7日以前は、HER-SYSデータに基づく定点医療機関からの患者数

区分	第31週	第32週	第33週	第34週	第35週
	7/31-8/6	8/7-8/13	8/14-8/20	8/21-8/27	8/28-9/3
10歳未満	3.10	2.61	2.80	3.87	4.89
10~14歳	1.35	1.09	1.29	1.60	2.16
15~19歳	0.83	0.71	0.89	1.04	1.20
20~29歳	1.63	1.42	2.15	1.88	1.73
30~39歳	1.72	1.48	1.97	1.93	1.91
40~49歳	1.92	1.62	2.11	2.19	2.17
50~59歳	1.86	1.73	2.21	2.19	2.16
60~69歳	1.33	1.30	1.62	1.59	1.54
70~79歳	1.12	1.17	1.49	1.50	1.49
80歳以上	0.94	1.04	1.30	1.28	1.24
総数	15.81	14.16	17.84	19.07	20.50

※年代別の定点当たり報告数は小数点以下第3位を四捨五入しているため、合計しても、必ずしも総数とは一致しない。

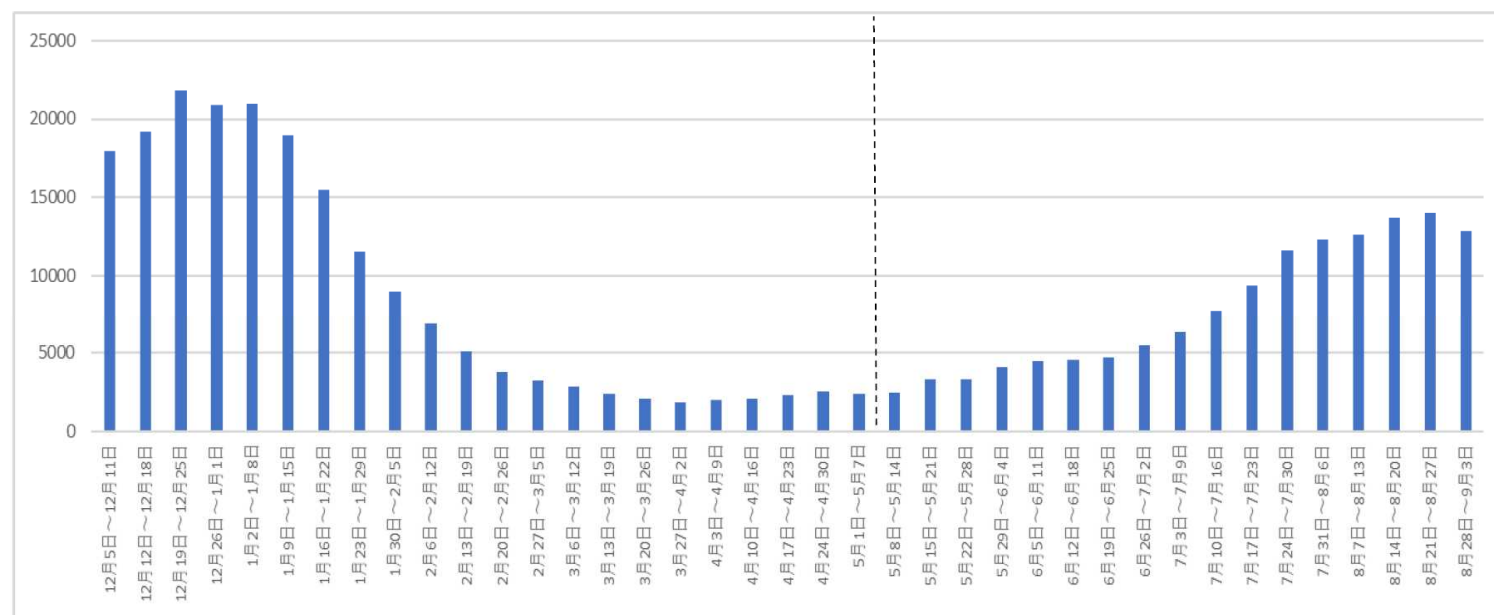
新規入院者数等（G-MIS）

新規入院者数

報告週	新規入院患者数 (合計値)
第 31 週 (7/31 - 8/6)	12,281
第 32 週 (8/7 - 8/13)	12,581
第 33 週 (8/14 - 8/20)	13,669
第 34 週 (8/21 - 8/27)	13,972
第 35 週 (8/28 - 9/3)	12,842

重症者数

報告週	ICU 入院中の患者数 (7日間平均) (注)	ECMO または人工呼 吸器管理中の患者数 (7日間平均)
第 31 週 (7/31 - 8/6)	176	94
第 32 週 (8/7 - 8/13)	192	123
第 33 週 (8/14 - 8/20)	204	130
第 34 週 (8/21 - 8/27)	228	140
第 35 週 (8/28 - 9/3)	218	131



※G-MIS（医療機関等情報支援システム）で報告のあった医療機関からの報告数

※令和5年5月8日以降のデータに加え、5月7日以前のデータも遡って公表

※集計にはG-MISに入力されているデータをそのまま用いていること、また、遅れて報告されたり修正されたりする場合があるため集計値は暫定値であることに注意が必要。

※G-MIS（医療機関等情報支援システム）で報告のあった医療機関からの報告数

※集計にはG-MISに入力されているデータをそのまま用いていること、また、遅れて報告されたり修正されたりする場合があるため集計値は暫定値であることに注意が必要。

注）ICUとは、特定集中治療室管理料、救命救急入院料を算定している病床を指す。

療養状況等及び入院患者受入病床数等

新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査結果（9月6日0時時点）

令和5年9月8日公表

都道府県名	(1) ①-1 入院者数 (在院者数)	(1) ①-2 うち、確保病 床に入院して いる者数	(1) ①-3 うち、確保病 床外に入院し ている者数	病床数				(1) ②-1 うち重症者数	(1) ②-2 うち、確保病 床に入院して いる重症者数	(1) ②-3 うち、確保病 床外に入院し ている者数	うち重症者用病床数				(2) ①-1 宿泊療養者数	居室数				(3) 社会福祉施 設等療養者数 (注8)
				現フェーズ/ 最終フェーズ (注1)	即応病床数 (注2)	確保病床数 (注3)	確保病床 使用率 (注4)				現フェーズ/ 最終フェーズ (注1)	即応病床数 (注2)	確保病床数 (注3)	確保病床 使用率 (注4)		現フェーズ/ 最終フェーズ (注1)	即応居室数 (注5)	確保居室数 (注6)	確保居室 使用率 (注7)	
01 北海道	1,091	548	543	1／3	1,680	2,006	27%	11	10	1	1／3	72	86	12%	0	－	0	0	－	0
02 青森県	321	133	188	1／2	233	283	47%	1	1	0	1／2	13	16	6%	0	－	0	0	－	0
03 岩手県	350	145	205	1／2	264	402	36%	17	10	7	1／2	22	38	26%	3	1／2	45	45	7%	0
04 宮城県	392	240	152	5／5	411	411	58%	4	4	0	5／5	27	27	15%	0	1／1	43	43	0%	0
05 秋田県	153	26	127	2／3	52	135	19%	2	2	0	2／3	10	14	14%	1	1／1	105	105	1%	175
06 山形県	225	59	166	2／2	104	104	57%	5	5	0	2／2	27	27	19%	0	－	0	0	－	0
07 福島県	430	245	185	2／3	569	623	39%	1	1	0	2／3	33	36	3%	0	－	0	0	－	176
08 茨城県	373	177	196	2／3	222	389	46%	14	14	0	2／3	30	45	31%	22	1／1	225	225	10%	0
09 栃木県	331	189	142	1／2	281	369	51%	6	6	0	1／2	25	30	20%	0	－	0	0	－	0
10 群馬県	394	218	176	3／4	460	620	35%	4	2	2	1／4	9	15	13%	0	－	0	0	－	170
11 埼玉県	992	10	982	1／2	61	73	14%	12	10	2	1／2	61	73	14%	12	2／2	23	38	32%	0
12 千葉県	974	468	506	1／2	878	1,144	41%	19	17	2	1／2	60	86	20%	0	－	0	0	－	0
13 東京都	2,643	1,477	1,166	1／1	2,503	3,119	47%	73	61	12	1／1	572	679	9%	3	1／1	264	264	1%	684
14 神奈川県	1,584	611	973	3／5	775	1,037	59%	38	19	19	1／5	39	76	25%	4	1／1	30	30	13%	677
15 新潟県	423	202	221	2／4	417	708	29%	5	5	0	2／4	59	109	5%	0	－	0	0	－	0
16 富山県	241	152	89	1／3	153	379	40%	2	1	1	1／3	9	23	4%	0	－	0	0	－	0
17 石川県	216	197	19	3／3	403	403	49%	1	1	0	3／3	27	27	4%	0	－	0	0	－	0
18 福井県	168	90	78	3／4	222	307	29%	0	0	0	3／4	13	20	0%	0	－	0	0	－	0
19 山梨県	143	89	54	2／4	135	359	25%	2	2	0	2／4	3	5	40%	0	－	0	0	－	0
20 長野県	320	139	181	2／3	409	589	24%	2	2	0	2／3	30	33	6%	0	－	0	0	－	0
21 岐阜県	273	207	66	5／6	651	748	28%	0	0	0	5／6	51	59	0%	0	－	0	0	－	0
22 静岡県	648	188	460	3／3	417	417	45%	8	3	5	3／3	37	37	8%	0	－	0	0	－	0
23 愛知県	1,178	654	524	1／2	1,035	1,379	47%	18	17	1	1／2	109	133	13%	0	－	0	0	－	0
24 三重県	426	221	205	3／3	591	591	37%	3	3	0	3／3	50	50	6%	0	－	0	0	－	322
25 滋賀県	206	127	79	2／4	284	446	28%	0	0	0	2／4	33	40	0%	7	2／4	52	52	13%	25
26 京都府	487	318	169	2／2	1,045	1,045	30%	13	12	1	2／2	170	170	7%	0	－	0	0	－	0
27 大阪府	1,744	1,221	523	2／2	2,546	3,173	38%	47	37	10	1／2	539	635	6%	0	－	0	0	－	0
28 兵庫県	822	713	109	1／2	953	1,427	50%	13	13	0	1／2	46	100	13%	0	1／1	66	416	0%	0
29 奈良県	294	149	145	2／3	412	432	34%	5	5	0	2／3	25	30	17%	0	－	0	0	－	0
30 和歌山県	237	144	93	1／1	338	338	43%	8	4	4	1／1	9	9	44%	0	－	0	0	－	0
31 鳥取県	122	34	88	2／3	109	287	12%	4	1	3	1／3	44	47	2%	0	－	0	0	－	0
32 島根県	189	72	117	3／5	221	348	21%	0	0	0	3／5	10	16	0%	0	－	0	0	－	0
33 岡山県	389	246	143	2／2	562	562	44%	10	8	2	2／2	24	24	33%	0	－	0	0	－	31
34 広島県	442	233	209	2／4	552	624	37%	6	3	3	2／4	25	31	10%	0	－	0	0	－	43
35 山口県	281	51	230	1／2	179	268	19%	1	1	0	1／2	12	21	5%	0	－	0	0	－	325
36 徳島県	245	97	148	2／2	264	264	37%	4	2	2	2／2	12	12	17%	0	－	0	0	－	0
37 香川県	151	95	56	2／2	309	309	31%	2	2	0	2／2	22	22	9%	0	－	0	0	－	21
38 愛媛県	168	119	49	1／1	464	464	26%	4	4	0	1／1	12	12	33%	0	－	0	0	－	0
39 高知県	304	70	234	3／3	178	178	39%	4	2	2	3／3	6	6	33%	1	2／2	16	16	6%	0
40 福岡県	1,105	577	528	4／5	756	890	65%	18	18	0	4／5	122	140	13%	0	－	0	0	－	0
41 佐賀県	207	78	129	2／4	158	303	26%	0	0	0	1／4	3	32	0%	0	1／1	12	12	0%	51
42 長崎県	337	85	252	1／2	160	212	40%	1	1	0	1／2	14	14	7%	0	－	0	0	－	267
43 熊本県	343	196	147	1／1	707	707	28%	13	13	0	1／1	39	39	33%	0	－	0	0	－	0
44 大分県	341	172	169	1／2	295	449	38%	3	3	0	1／2	21	37	8%	0	－	0	0	－	0
45 宮崎県	209	25	184	2／2	184	184	14%	2	2	0	2／2	14	14	14%	0	－	0	0	－	0
46 鹿児島県	512	298	214	4／7	489	722	41%	4	3	1	4／7	18	37	8%	7	4／7	85	85	8%	0
47 沖縄県	249	171	78	4／5	421	593	29%	3	3	0	4／5	22	29	10%	0	4／5	100	100	0%	0
合計	23,673	11,976	11,697		24,512	30,820		413	333	80		2,630	3,261		60		1,066	1,431		2,967

注1：病床・宿泊療養施設確保計画における現在のフェーズ/最終フェーズを記載。最終フェーズは黄色に着色。

注2：現在のフェーズにおいて、準備病床からの切り替えが完了し、新型コロナウイルス感染症患者の受入れ要請があれば、即時患者受入れを行うことが可能または既に受入れを行っている病床数

注3：いずれかのフェーズにおいて、新型コロナウイルス感染症患者の受入れ要請があれば、患者受入れを行うことについて医療機関と調整済の病床数。

注4：確保病床数に対する当該病床に入院している者（(1)①-2または(1)②-2）の割合

注5：現在のフェーズにおいて、新型コロナウイルス感染症患者の受入れ要請があれば、即時患者受入れを行うことが可能または既に受入れを行っている宿泊療養施設居室数

注6：借り上げなど契約等に基づき確保している居室数と協定等に基づき確保している居室数の合計

注7：確保居室数に対する宿泊療養者数の割合

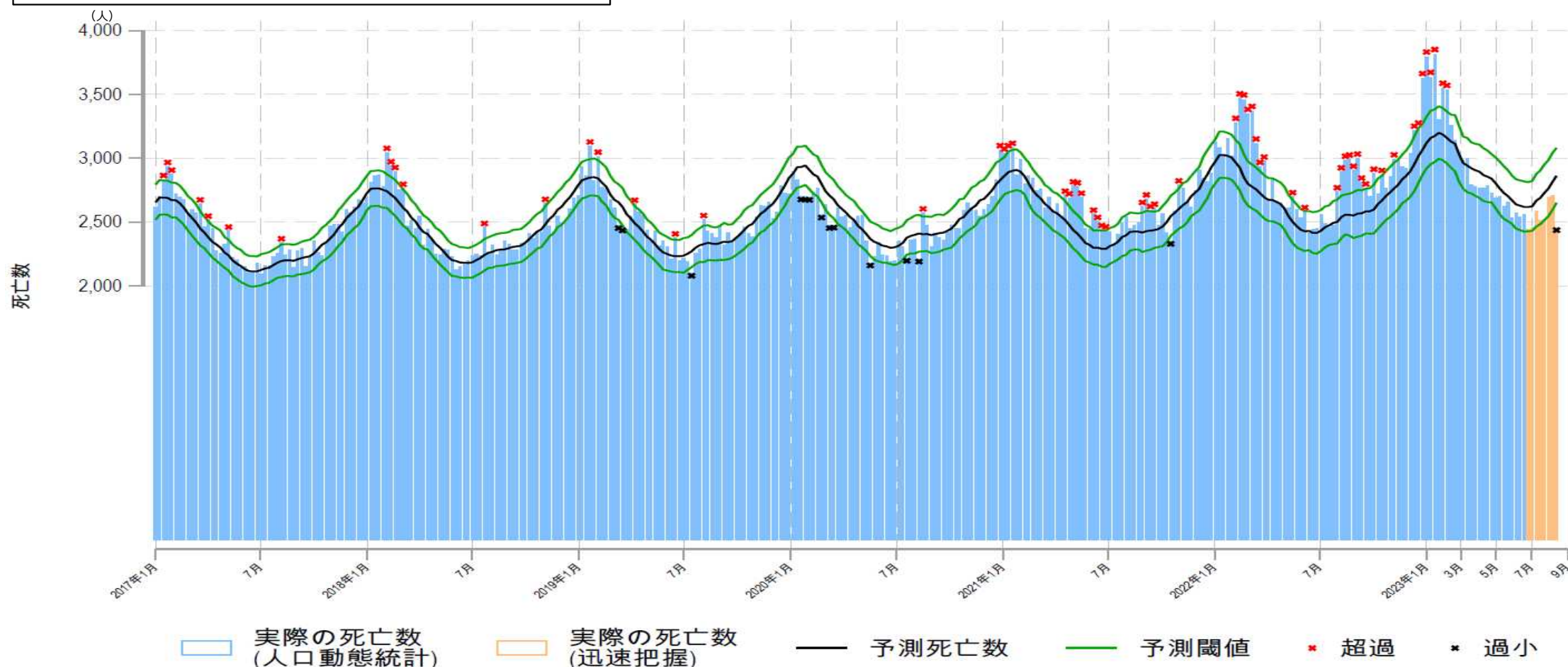
注8：入院者数又は宿泊療養施設療養者数に計上されていない者のうち、高齢者施設等又は障害者施設等で療養している者のうち都道府県で把握しているものの合計

コロナを含む全ての死因での超過死亡（実際の死亡数と予測死亡数の差）の迅速把握

現在観測されている範囲内で、直近の週で特筆すべき超過死亡は認められていない。

※死亡届の提出の遅れ等に伴う報告の遅延があるため、直近ほど過小評価になる可能性があることに留意が必要。

超過死亡の発生状況（協力21自治体合計）



※ 迅速把握の取組に協力いただいた自治体のデータを統合し、週ごとに算出。

※ 2023年4月1日以降が、本迅速把握で自治体から提供いただいたデータを使用。それ以前は人口動態調査死亡票を利用。

※ 全国の全ての自治体における超過死亡ではないため、本迅速把握はあくまで超過死亡の発生状況（時期と推移）を把握する目的に留まることに留意が必要。

○ 超過死亡数：何らかの原因により、総死亡数がどの程度増加したかを示す指標

（算出方法） 超過死亡数 = 実際の死亡数 - 予測死亡数の点推定値、もしくは予測死亡数の予測区間の上限値

○ 過少死亡数：何らかの原因により、総死亡数がどの程度減少したかを示す指標

（算出方法） 過少死亡数 = 予測死亡数の点推定値、もしくは予測死亡数の予測区間の下限値 - 実際の死亡数

1. 感染状況について
- 2. 現在の診療報酬上の特例について**
3. コロナ診療に関する状況について
4. 診療報酬上の特例の見直しの方向性について(案)

<新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更等に関する対応方針について>

(令和5年1月27日新型コロナウイルス感染症対策本部決定、一部抜粋)

中医協 総-2
5 . 3 . 1

1. 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけ

- 「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけについて」（令和5年1月27日厚生科学審議会感染症部会）を踏まえ、オミクロン株とは大きく病原性が異なる変異株が出現するなどの特段の事情が生じない限り、5月8日から新型コロナウイルス感染症（COVID-19）について、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号。以下「感染症法」という。）上の新型インフルエンザ等感染症に該当しないものとし、5類感染症に位置づける。

2. 感染症法上の位置づけの変更に伴う政策・措置の見直し

- 新型コロナウイルス感染症が新型インフルエンザ等感染症に該当しないものとされたことに伴い、これまで講じてきた**各種の政策・措置について、見直しを行う**。このうち、①患者等への対応と②医療提供体制については3月上旬を目途に具体的な方針を示す。
 - ①患者等への対応
 - 急激な負担増が生じないよう、入院・外来の医療費の自己負担分に係る一定の公費支援について、期限を区切って継続することとし、具体的な内容を検討する。
 - ②医療提供体制
 - **入院や外来の取扱いについては**、原則として、インフルエンザなど他の疾病と同様となることから、幅広い医療機関で新型コロナウイルス感染症の患者が受診できる医療体制に向けて、**必要となる感染対策や準備を講じつつ国民の安心を確保しながら段階的な移行を目指す**。
 - 外来については、位置づけの変更により、幅広い医療機関が新型コロナウイルス感染症の患者の診療に対応する体制へと段階的に移行していく。
 - 入院については、位置づけの変更により、現在感染症法の規定を根拠に講じられている入院措置・勧告が適用されないこととなる。幅広い医療機関が新型コロナウイルス感染症の入院患者を受入れ、入院調整も行政が関与するものから個々の医療機関の間で調整する体制へと段階的に移行していく。
 - 今後、診療・検査医療機関から広く一般的な医療機関による対応への移行、**外来や入院に関する診療報酬上の特例措置や病床確保料の取扱い、重症者等に対する入院調整のあり方、高齢者施設等への検査・医療支援など各種対策・措置の段階的見直しについて、ウィズコロナの取組を更に進め、平時の日本を取り戻していく道筋について具体的な内容の検討・調整を進める**。
 - ③サーベイランス
 - **感染症法に基づく発生届は終了し、定点医療機関による感染動向把握に移行する**。 ➢ゲノムサーベイランスを継続する。
 - ④基本的な感染対策
 - マスクについては、屋内では基本的にマスクの着用を推奨するとしている現在の取扱いを改め、行政が一律にルールとして求めるのではなく、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本として検討する。あわせて各個人の判断に資するよう、政府はマスクの着用が効果的な場面の周知を行う。マスクの取扱いの検討に関しては感染状況等も踏まえて行い、今後早期に見直し時期も含めその結果を示す。その際、子どもに関して発育・発達の妨げにならないよう配慮が必要であるとの指摘があることに留意する。
 - 引き続き、効果的な換気や手洗いなどの手指衛生の励行をお願いする。感染が大きく拡大している場合には、一時的に場面に応じた適切なマスクの着用を広く呼びかけるなど、より強い感染対策を求めることがあり得る。
 - **医療機関や高齢者施設でのクラスター防止対策は継続しつつ、できる限り面会の希望が実現できるよう取組をお願いしていく**。

＜新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う医療提供体制及び公費支援の見直し等について＞

(令和5年3月10日新型コロナウイルス感染症対策本部決定、一部抜粋)

1. 位置づけ変更に伴う医療提供体制の見直し

- 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号。以下「感染症法」という。）上の位置づけが5類感染症に変更され、医療提供体制は入院措置を原則とした行政の関与を前提とした限られた医療機関による特別な対応から、幅広い医療機関による自律的な通常の対応に移行していくことになる。
- このため、新型コロナウイルス感染症対策にこれまで対応してきた医療機関に引き続き対応を求めるとともに、新たな医療機関に参画を促すための取組を重点的に進める。そして、暫定的な診療報酬措置を経て、令和6年4月の診療報酬・介護報酬の同時改定を通じて新型コロナウイルス感染症対応を組み込んだ新たな診療報酬体系による医療提供体制に移行させる。この間、感染拡大が生じうることも想定し、感染拡大への対応や医療提供体制の状況等を検証した上で、その結果に基づき、必要な見直しを行う。

2. 感染症法上の位置づけの変更に伴う政策・措置の見直し

（6）診療報酬の取扱い

- 新型コロナウイルス感染症の位置づけ変更に伴い、5月8日以降、外来等及び入院における診療報酬特例について、以下のとおり見直す。
- また、冬の感染拡大に先立ち、今夏までの医療提供体制の状況等を検証しながら必要な見直しを行う。その上で、令和6年4月の診療報酬・介護報酬の同時改定において、恒常的な感染症対応への見直しを行う。

①外来等

- 外来については、感染対策を一定程度評価しつつ、事務負担の軽減等に伴い新型コロナウイルス感染症患者の診療に係る特例措置は見直していく。一方で、位置づけの変更に伴い必要となる入院調整等の業務を新たに評価する。
 - ・ 位置づけ変更後も必要となる、空間分離や時間分離に必要な人員、PPE等の感染対策については引き続き評価した上で、受け入れる患者を限定しないことを評価する仕組みとする。
 - ・ コロナ患者の診療に係る特例措置については、届出の簡略化といった事務負担の軽減等に伴い、見直しを行う。
 - ・ 一方で、位置づけ変更に伴い、今後は原則、入院調整等は各医療機関が実施することになることを踏まえ、これらの業務に対する評価を行う。
 - ・ また、入院の必要性が低い場合に施設内での療養を支援する観点から、介護保険施設等に対する緊急往診は引き続き評価する。

②入院

- 入院については、人員配置の効率化が図られている実態等を踏まえ、重症・中等症患者等に対する特例措置は見直していく。一方で、介護業務の増大等を踏まえ、「地域包括ケア病棟」等での患者の受入れを新たに評価する。
 - ・ 重症・中等症患者等に対する特例措置、例えば救急医療管理加算4～6倍などは、入院患者の重症化率低下、看護補助者の参画等により、業務・人員配置の効率化が図られている実態や、高齢患者増に伴う介護業務への対応の実態を踏まえ、見直す（4～6倍→2～3倍など）。
 - ・ 介護業務の増大等を踏まえ、リハビリテーションや入退院支援体制が充実した病棟（「地域包括ケア病棟」等）での患者の受入れを新たに評価する。
 - ・ 入院医療においても、リハビリテーション実施時も含め、必要な感染対策は引き続き評価する。

- 新型コロナウイルス感染症の位置づけ変更に伴い、5月8日以降、**以下の考え方の下、診療報酬上の特例について見直しを行う。**
- 冬の感染拡大に先立ち、今夏までの**医療提供体制の状況等を検証しながら必要な見直し**を行う。その上で、令和6年度診療報酬改定において、**恒常的な感染症対応への見直し**を行う。

<外来・在宅医療>

- 疑い患者への対応を公表し、空間的・時間的分離や適切なPPEの活用等、**必要な感染対策を講じた上で行う疑い患者への診療については、引き続き評価**する。
- その際、かかりつけ患者等に限らず疑い患者を広く受け入れる医療機関においては、空間的・時間的分離の準備をより周到に行う必要があることを考慮する。
対応)・感染予防策を講じた上でのコロナ疑い患者に対する診療(院内トリアージ実施料(300点))
⇒①300点(対応医療機関の枠組みを前提として、院内感染対策に加え、受入患者を限定しない形に8月末までに移行)、②147点(①に該当せず、院内感染対策を実施)
- **コロナ患者に対する診療においては**、届出の簡略化や重症化率の低下によって**一定程度業務が効率化**している。一方で、類型変更に伴い、**療養指導やフォローアップ、入院調整**において医療機関の果たす役割が大きくなることから、**これらの業務の評価として見直し**を行う。
対応)・コロナ患者への対応(救急医療管理加算(950点))、中和抗体薬「カシビマブ及びイムデビマブ」投与の場合の特例(同加算の3倍(2,850点))
⇒ コロナ患者へ療養指導を行った場合:147点、コロナ患者の入院調整を行った場合:950点
- 往診時に必要な感染対策についても、**引き続き評価**する。**緊急の往診については**、重症化率の低下や外出制限の緩和により**必要性は低下しているため評価の見直し**を行う。
対応)・感染予防策を講じた上でのコロナ疑い患者に対する往診等(300点)⇒ 継続
・緊急往診の評価(中和抗体薬「カシビマブ及びイムデビマブ」投与:救急医療管理加算の5倍(4750点)、その他:3倍(2850点))⇒ 緊急往診の評価(950点)

<入院>

- 入院医療においても、**必要な感染対策(個室・陰圧室での管理を含む。)**は**引き続き評価**する。
対応)・感染予防を講じた上での診療(二類感染症患者入院診療加算1~4倍(250点~1,000点))⇒ 継続
・二類感染症患者療養環境特別加算(個室)の特例算定(300点)⇒ 継続
・感染予防策を講じた上での疾患別リハビリテーション(二類感染症患者入院診療加算(250点))⇒ 継続
- 重症化率の低下等により業務内容・人員体制が一定程度効率化されており、**重症・中等症患者等の特例は一定程度見直し**を行う。
対応)・重症患者への対応(特定集中治療室管理料等の3倍(+8,448~+32,634点))⇒ 1.5倍(+2,112~+8,159点)
・中等症等患者への対応(救急医療管理加算の4~6倍(3,800~5700点))⇒ 2~3倍(1,900~2,850点)
- 回復患者への対応の経験の蓄積等による業務の効率化を踏まえ、**回復患者を受け入れた場合の特例については見直し**を行う。
対応)・回復患者の受入(二類感染症患者入院診療加算750点、30日目までは+1,900点、その後90日目までは+950点)⇒ 60日目まで750点。14日目までは+950点

<歯科>

- コロナ患者に対して延期が困難な歯科治療を実施する場合の感染対策は今後も必要であり、**引き続き評価**する。
対応)・治療の延期が困難なコロナ患者に対する歯科治療の実施(298点)⇒ 継続

<調剤>

- 薬剤師によるコロナ患者への医薬品の提供・服薬指導等については、コロナ治療薬を処方された来局患者への対応も考慮しつつ、**引き続き評価**する。
対応)・自宅・宿泊療養患者に薬剤を配送した上での訪問による対面/電話等による服薬指導(500点/200点)
⇒ 陽性患者に薬剤を届けた上での服薬指導(訪問による対面500点/電話等200点) ※薬局におけるコロナ治療薬の交付は、服薬管理指導料:2倍(+59点又は+45点)

＜介護保険施設等の入所者等の患者への対応＞

- 適切な医療資源の活用のため入院の必要性が低い場合に施設内での療養を支援する観点から、**介護保険施設等に対する緊急往診は引き続き評価**する。（同様の観点から、介護保険施設等に看護職員がいる場合の当該施設入所者に対するオンライン診療についても評価する。）
対応）緊急往診の評価（救急医療管理加算の3倍、2850点）⇒
・介護保険施設等への緊急往診の場合（2,850点）
・介護保険施設等において、看護職員とともに、施設入所者に対してオンライン診療を実施する場合（950点）
- 薬剤師による**緊急の医薬品の提供・服薬指導等について、介護保険施設等の入所者等の患者に実施した場合についても評価**する。
対応）コロナ患者に薬剤を届けた上での服薬指導(訪問による対面500点／電話等200点)【再掲】
- 入院患者の高齢化により要介護者等への治療・ケアの負担が増大しているため、医療資源の効率的な活用及びケアの質向上の観点から、**介護保険施設等の入所者等の患者について、リハビリテーションや介護保険サービスとの連携が充実している医療機関における入院医療に対する評価**※を行う。
※ 介護保険施設等の入所者等が、例えば以下のような病棟に入院した場合を想定。
 - ・病棟でリハビリテーションを提供する体制が整っていること。
 - ・入退院支援を行っていること。
 - ・感染管理やコロナ患者発生時の対応について、地域の介護保険施設等と連携していること。対応）リハビリテーション・介護サービスとの連携が充実した病棟（例：地域包括ケア病棟等）による介護保険施設の入所者等の高齢患者の受入⇒ +950点



診療報酬上の特例の見直し③

<その他施設基準等>

- 新型コロナはこれまで通年性の流行がみられており、流行ピーク時の感染者数・入院が必要な患者数の予測が困難であるため、急激な感染拡大時に入院患者の受入が可能な病棟を迅速に整備するために必要な特例については、当面の間継続する。
 該当する特例の例)
 - 新型コロナ患者を受け入れるために緊急に開設する必要がある保険医療機関について、要件審査を終えた月の診療分についても基本診療料を算定できる。
- 今後より多くの医療機関がコロナ患者の受入を行うこととなることを踏まえ、医療機能分化の観点から、入院料の算定に係る患者要件を緩和する特例については、一定の経過措置を置いた後に見直しを行う。
 該当する特例の例)
 - 特定集中治療室管理料等を算定する病棟に入院した場合に、同管理料等の算定要件に該当しない患者についても必要に応じて同管理料等を算定できる。
- また、コロナ以外の医療提供及び医療の質の確保の観点から、人員配置や診療実績の基準を緩和する特例についても見直しを行う。ただし、コロナ患者の受入により医療従事者を含めたクラスターが起る場合があること、医療提供体制の移行期においては地域における対応状況の偏りによってはコロナ患者を受け入れる医療機関において手術等一般医療の機会を逸失する場合があることから、原則として一定の経過措置を設けるとともにコロナ患者の受入を考慮した措置を行う。
 該当する特例の例)
 - 看護要員の数が施設基準を満たさなくなった場合にも直ちに施設基準の変更の届出を行わなくてもよい。
 - ハイケアユニット入院医療管理料等の病床を増床した場合、人員配置等に関する簡易な報告を行うことにより該当する入院料を算定できる。
- 令和4年度診療報酬改定により必要な措置を行っているものや、感染症法に基づく自宅・宿泊療養の要請、外出制限等を踏まえた特例については見直しを行う。（医療提供体制の確保の観点から必要なものについては経過措置を設ける。）
 該当する特例の例)
 - 電話や情報通信機器を用いた診療に係る特例
 - 自宅・宿泊療養を行っている者に対する往診実施の調整に係る特例
- 薬剤など、新型コロナウイルス感染症の特性を踏まえ出来高算定を可能にしているものについては、当面の間継続する。
 該当する特例の例)
 - 新型コロナ患者を特定入院料・障害者施設等入院基本料を算定する病棟に入院させた場合、医療法上の病床種別と当該入院料が施設基準上求めている看護配置等に基づいた入院基本料の算定及び出来高算定が可能。
- なお、当面の間継続する又は経過措置の後に見直しを行うこととするものについては、類型見直し後のコロナ診療の実態等も踏まえ対応を行う。

診療報酬の取扱い（新型コロナの診療報酬上の特例の見直し①）

令和5年3月10日
厚生労働省公表資料

- 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴い、令和5年5月8日以降、以下の考え方の下、診療報酬上の特例について見直しを行う。
- また、冬の感染拡大に先立ち、今夏までの医療提供体制の状況等を検証しながら必要な見直しを行う。その上で、令和6年度診療報酬改定において、恒常的な感染症対応への見直しを行う。

対応の方向性・考え方		現行措置（主なもの）	位置づけ変更後（令和5年5月8日～）	医療体制の状況等を検証しながら判断	R6改定において恒常的な感染症対策への見直し
外来	空間分離・時間分離に必要な人員、PPE等の感染対策を引き続き評価 その上で受入患者を限定しないことを評価する仕組みへ	300点 【院内の感染対策が要件】	① 300点 【対応医療機関の枠組みを前提として、院内感染対策に加え、受入患者を限定しない形に8月末までに移行】 又は、 ② 147点 【①に該当せず、院内感染対策を実施】		
	届出の簡略化などの状況変化を踏まえて見直し 位置付け変更に伴い、医療機関が実施する入院調整等を評価	250点 （3月は147点） 【発熱外来の標榜・公表が要件】	— （R5.3月末に終了）		
		950点 【初診含めコロナ患者への診療】 ※ロナプリーブ投与時の特例（3倍）あり	147点 【初診時含めコロナ患者への療養指導（注）】 ※ロナプリーブ投与時の特例（3倍）は終了 （注）家庭内の感染防止策や、重症化した場合の対応等の指導		
			950点/回 【コロナ患者の入院調整を行った場合】		
在宅	緊急往診は、重症化率の変化に伴う必要性の低下を踏まえて見直し 介護保険施設等での療養を支援する観点から同施設等に対する緊急往診は引き続き評価	2,850点 【緊急の往診】	950点 【緊急の往診】 ※介護保険施設等への緊急往診に限り2,850点を継続		
			950点 【介護保険施設等において、看護職員とともに、施設入所者に対してオンライン診療を実施する場合】		
	往診時等の感染対策を引き続き評価	300点 【コロナ疑い/確定患者への往診】	（引き続き評価）		

診療報酬の取扱い（新型コロナの診療報酬上の特例の見直し②）

令和5年3月10日
厚生労働省公表資料

対応の方向性・考え方		現行措置（主なもの）	位置づけ変更後（令和5年5月8日～）	医療体制の状況等を検証しながら判断
入院	入院患者の重症化率低下、看護補助者の参画等による業務・人員配置の効率化等を踏まえて見直し	①重症患者 ICU等の入院料: 3 倍 (+8,448～+32,634点/日)	①重症患者 ICU等の入院料:1.5倍 (+2,112～+8,159点/日)	
		②中等症患者等 救急医療管理加算: 4～6 倍 (3,800～5,700点/日)	②中等症患者等（急性期病棟等） 救急医療管理加算: 2～3 倍 (1,900～2,850点/日)	
	※ 介護保険施設等からの患者等をリハビリ提供や入院退院支援体制が充実した病棟（例：地域包括ケア病棟等）が受け入れる場合は加算（+950点/日）			
	介護業務の増大等を踏まえ、急性期病棟以外での要介護者の受入れを評価	コロナ回復患者を受け入れた場合 750点/日 (さらに+1,900点は30日目まで、その後、+950点は90日目まで)	コロナ回復患者を受け入れた場合 750点/日 (60日目まで。さらに14日目までは+950点)	
必要な感染対策を引き続き評価	250～1,000点/日 (感染対策を講じた診療)	(引き続き評価)		
	300点/日 (個室での管理)	(引き続き評価)		
	250点/日 (必要な感染予防策を講じた上でリハビリテーションを実施)	(引き続き評価)		
歯科	コロナ患者への歯科治療を引き続き評価	298点 (治療の延期が困難なコロナ患者に対する歯科治療の実施)	(引き続き評価)	
調剤	コロナ患者への服薬指導等を引き続き評価	訪問対面500点、電話等200点 (自宅・宿泊療養患者に薬剤を届けた上での訪問対面/電話等による服薬指導の特例)	(引き続き評価) ※自宅・介護保険施設等への対応を評価 ※薬局におけるコロナ治療薬の交付は服薬管理指導料: 2 倍（+59点又は+45点）	

R6改定において恒常的な感染症対策への見直し

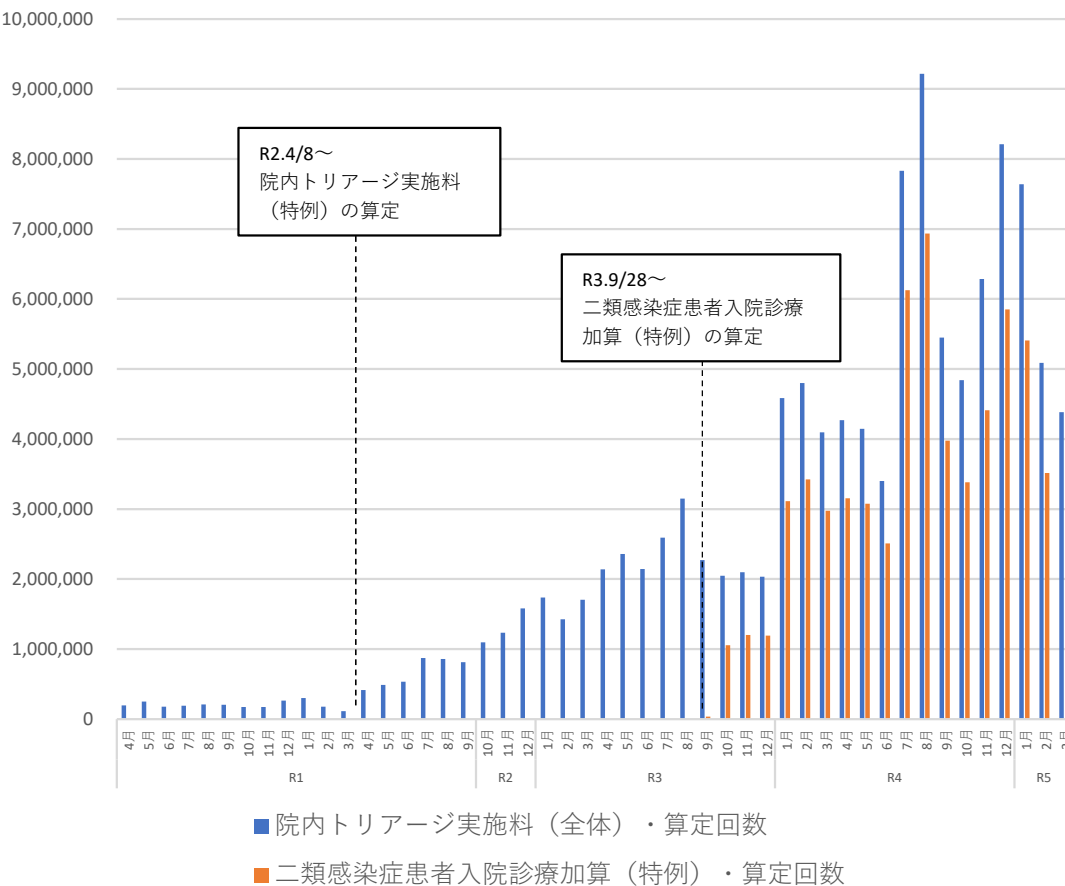
15

1. 感染状況について
2. 現在の診療報酬上の特例について
3. コロナ診療に関する状況について
4. 診療報酬上の特例の見直しの方向性について(案)

診療報酬上の主な特例の算定回数等①

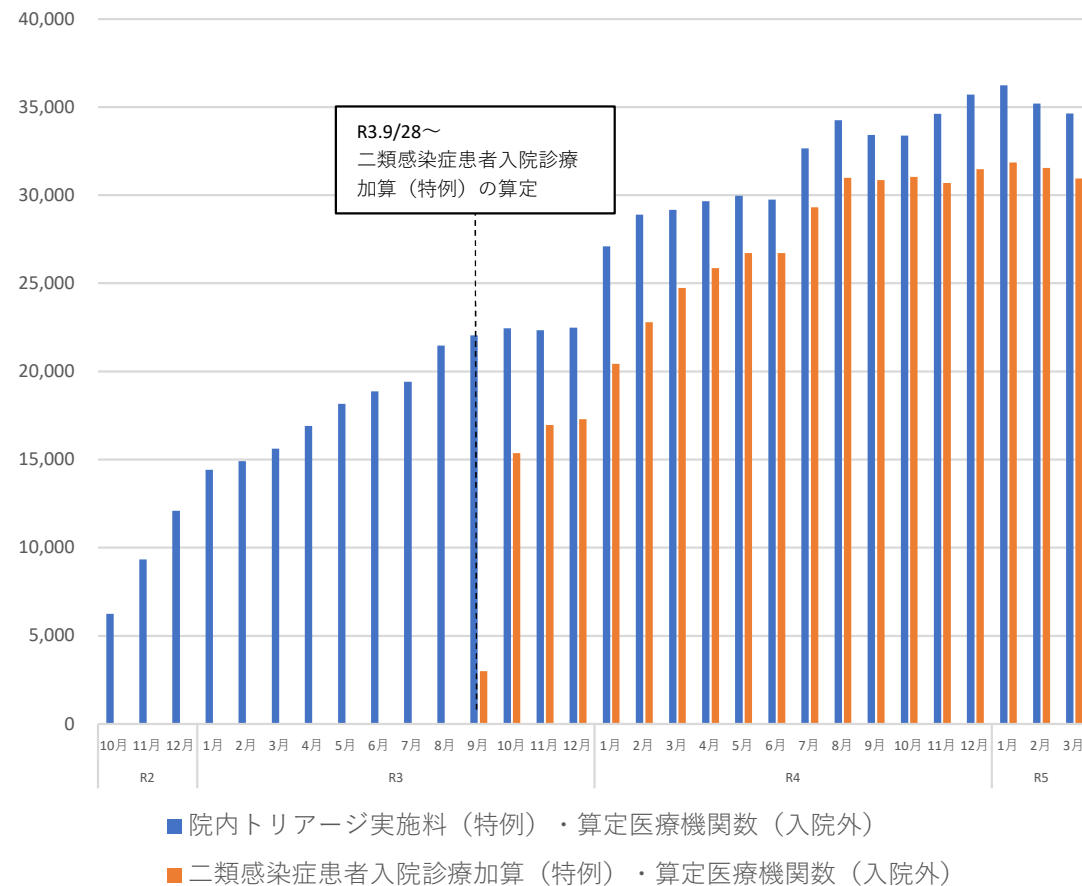
院内トリアージ実施料（全体）及び
二類感染症患者入院診療加算（特例）の算定回数

（回/月）



院内トリアージ実施料（特例）及び
二類感染症患者入院診療加算（特例）の算定医療機関数

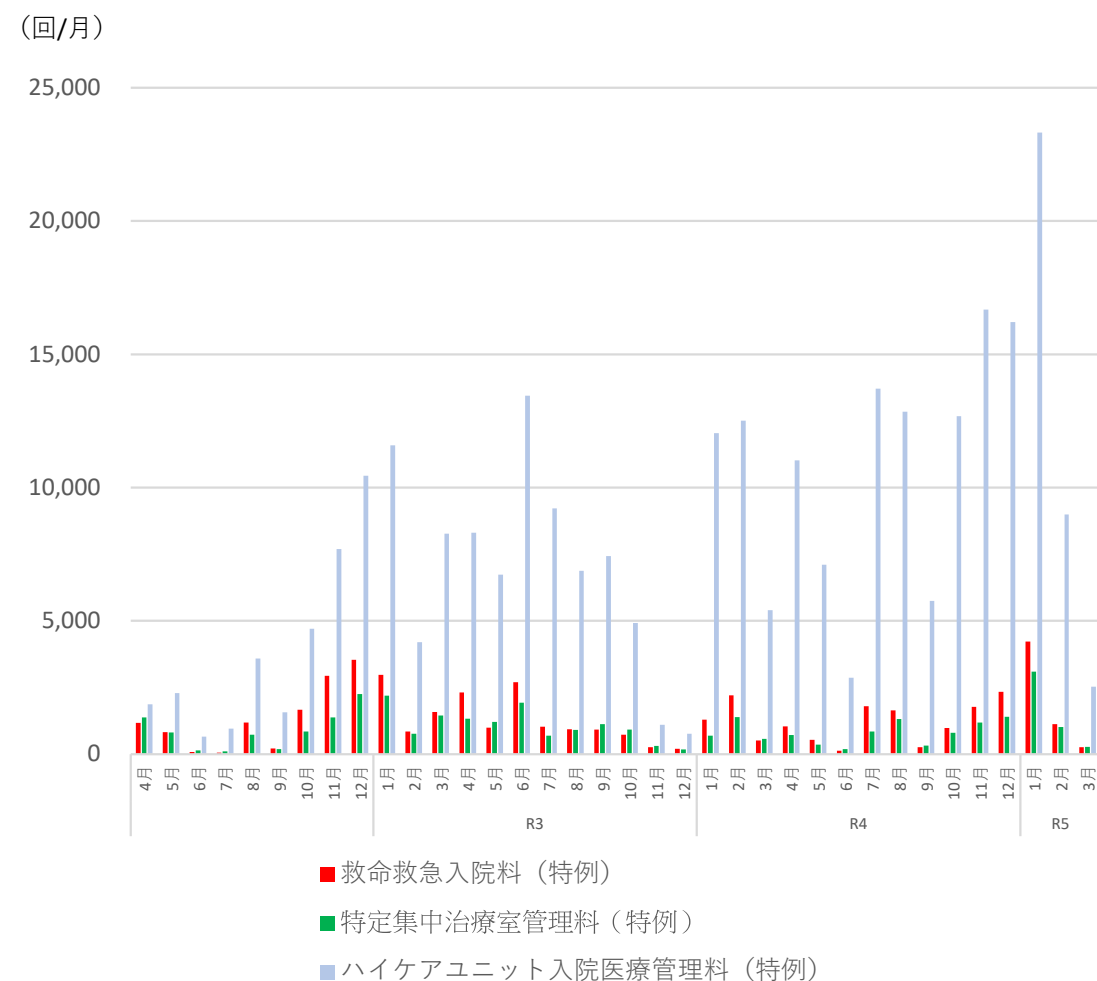
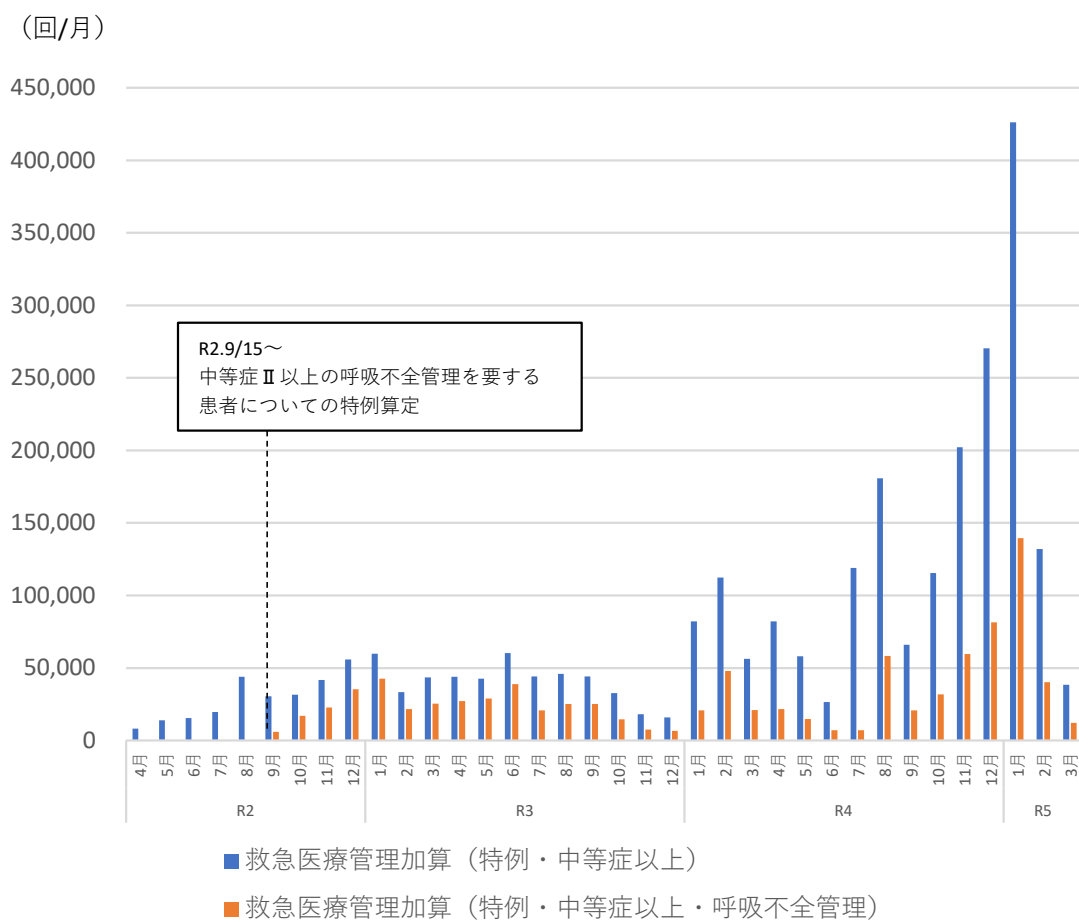
（施設）



診療報酬上の主な特例の算定回数等②

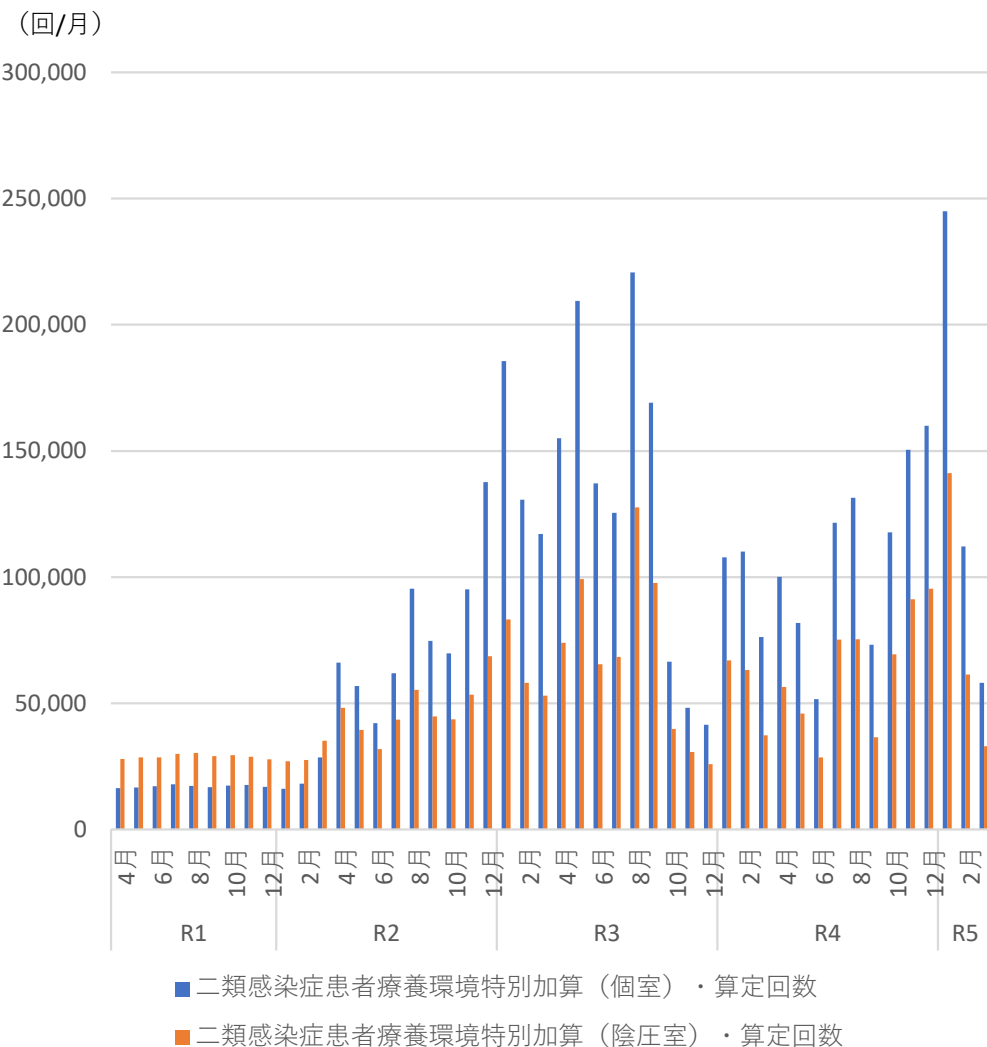
一般病棟で入院患者を受け入れた場合の特例
(救急医療管理加算) の算定回数

治療室で重症患者を受け入れた場合の特例の算定回数
(救命救急入院料、特定集中治療室管理料及びハイケアユニット入院医療管理料)



診療報酬上の主な特例の算定回数等③

個室/陰圧室管理を行った場合の特例の算定回数

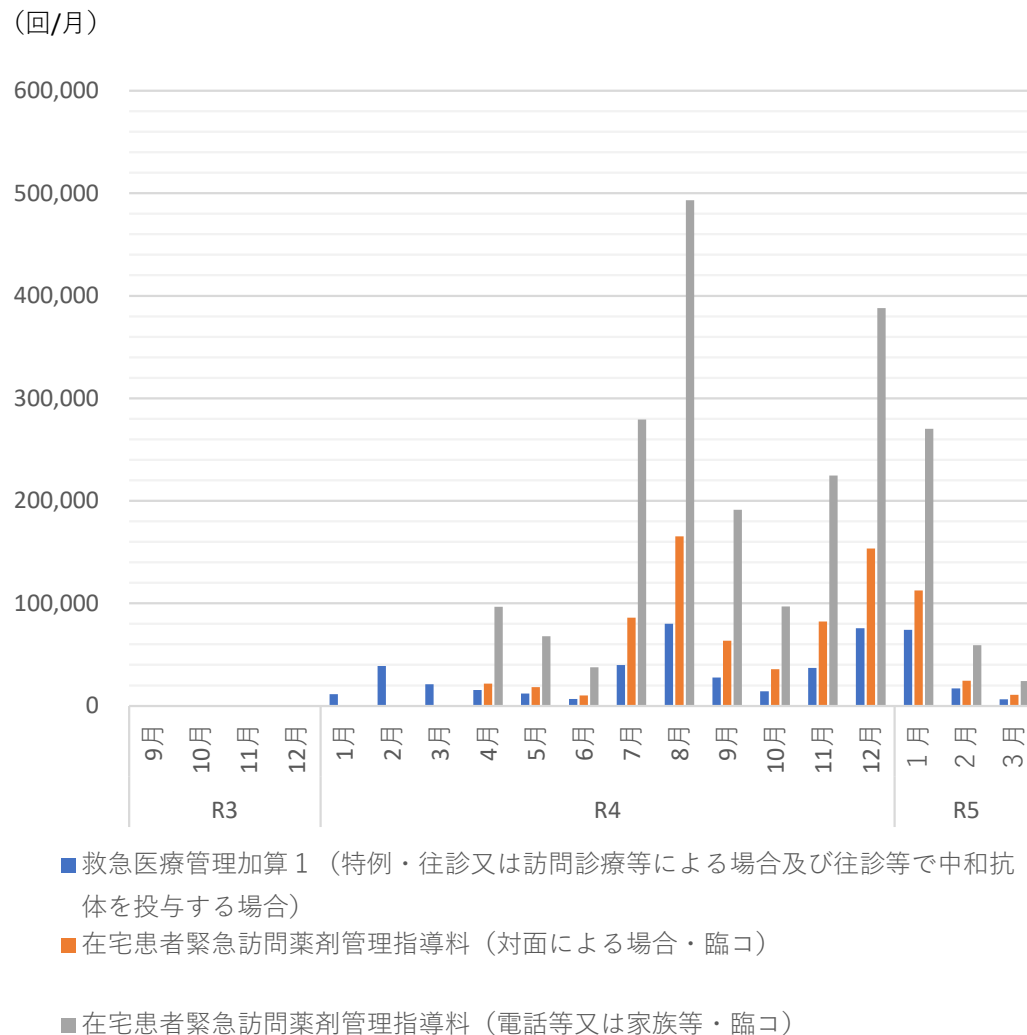


回復患者を受け入れた場合の特例の算定回数

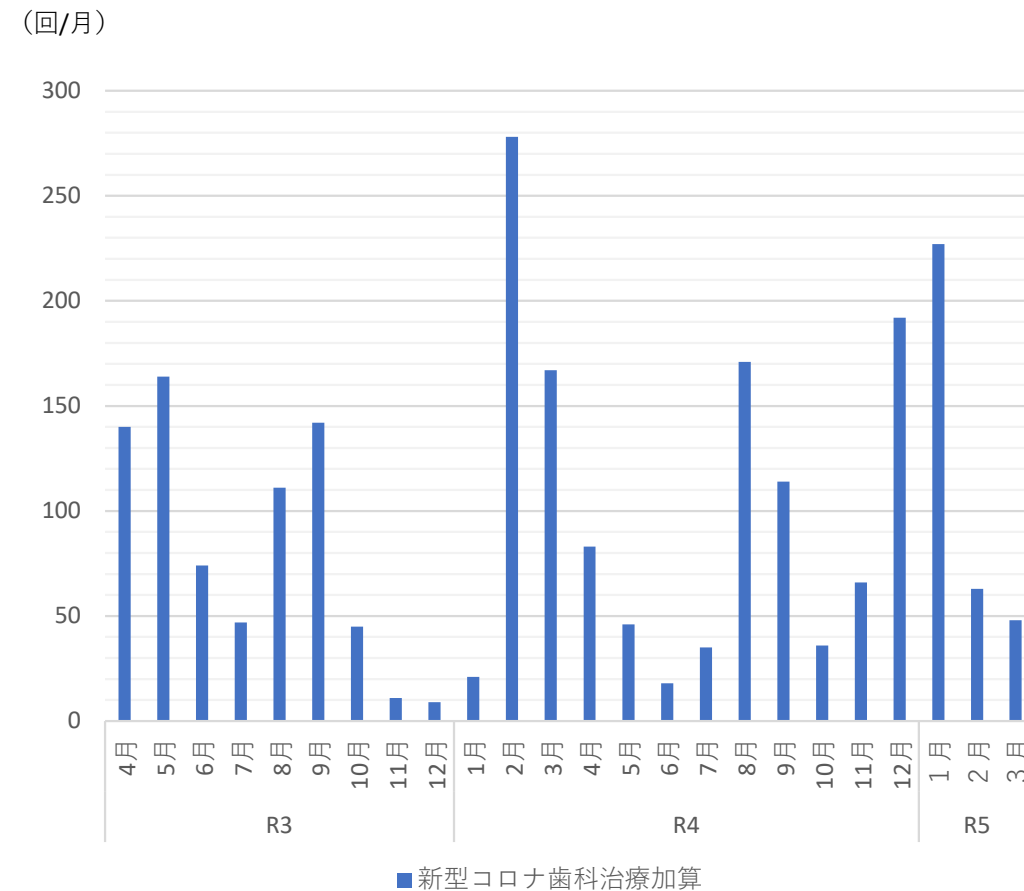


診療報酬上の主な特例の算定回数等④

自宅・宿泊療養者への緊急往診・緊急服薬指導の特例の算定回数



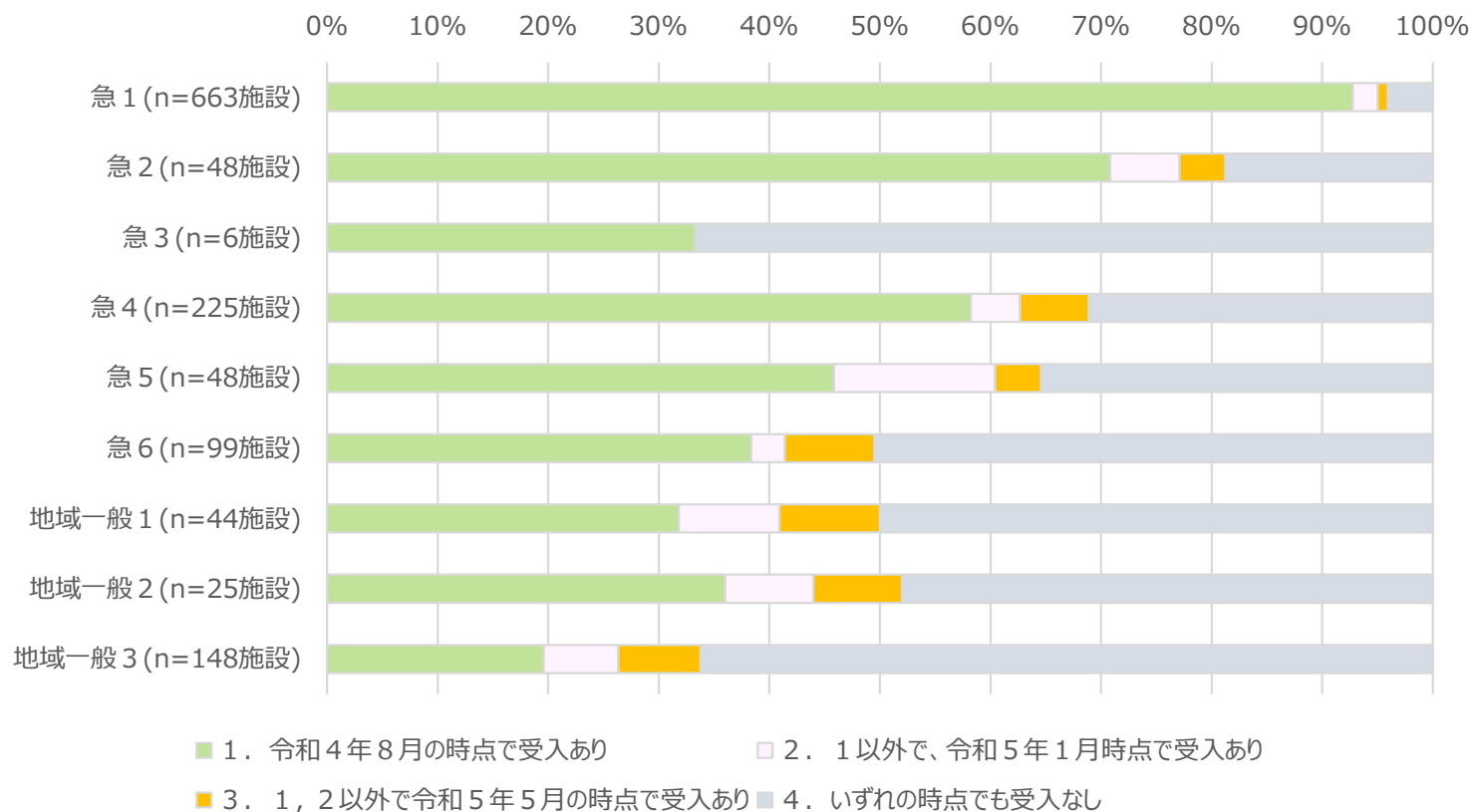
コロナ患者へ歯科治療を行う場合の特例の算定回数



一般病棟入院基本料の届出医療機関における新型コロナ入院患者の受入状況

○ 一般病棟入院基本料のうち多くの入院料において、令和4年8月から令和5年5月にかけて、受入医療機関の割合は増加していた。

令和4年8月、令和5年1月、5月における新型コロナ患者の受入状況

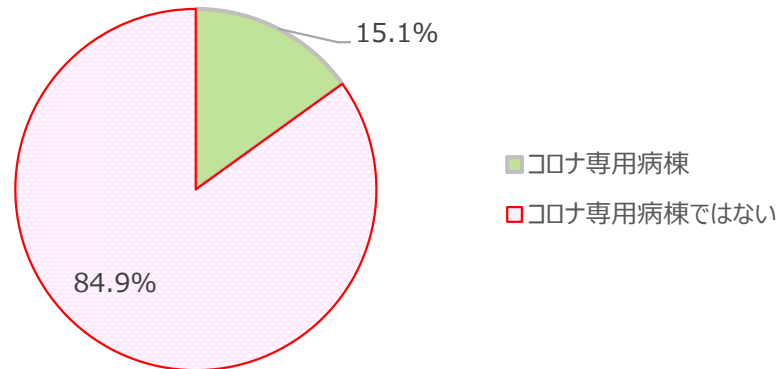


急性期病棟等における新型コロナ入院患者への対応状況①

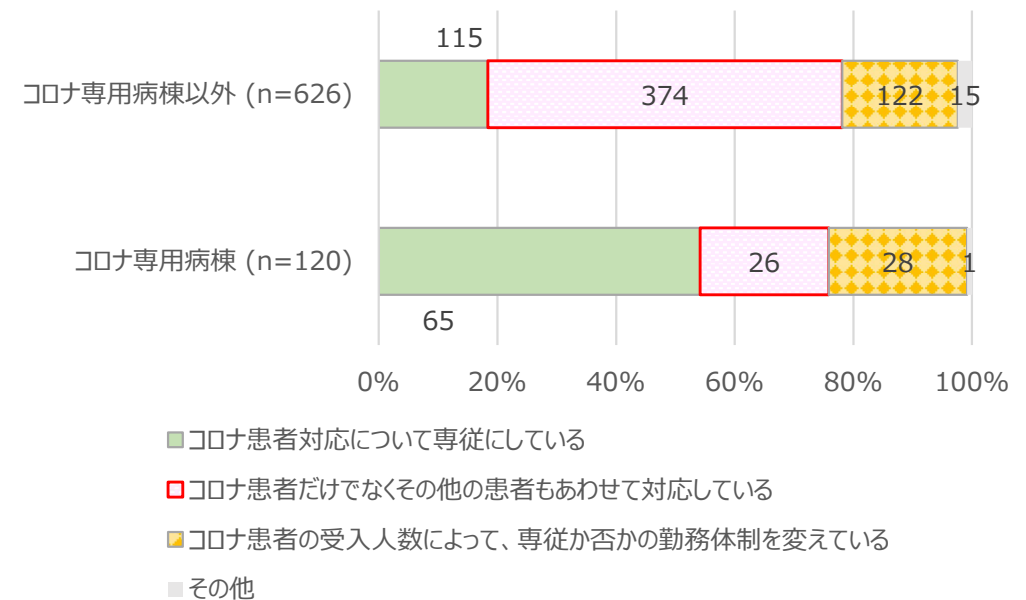
- 一般病棟入院基本料又は特定機能病院入院基本料を算定する病棟のうち、令和4年8月及び令和5年5月のいずれも新型コロナ患者を受け入れている病棟における令和5年6月の状況としては、多くはコロナ専用病棟ではなく、担当する看護職員はコロナ患者以外も併せて対応していた。

一般病棟入院基本料又は特定機能病院入院基本料を算定する病棟のうち、
令和4年8月及び令和5年5月のいずれもコロナ患者を受け入れている病棟における状況
(令和5年6月1日時点)

コロナ専用病棟としての対応の有無
n=803



コロナ患者に対する看護職員の対応
n=746

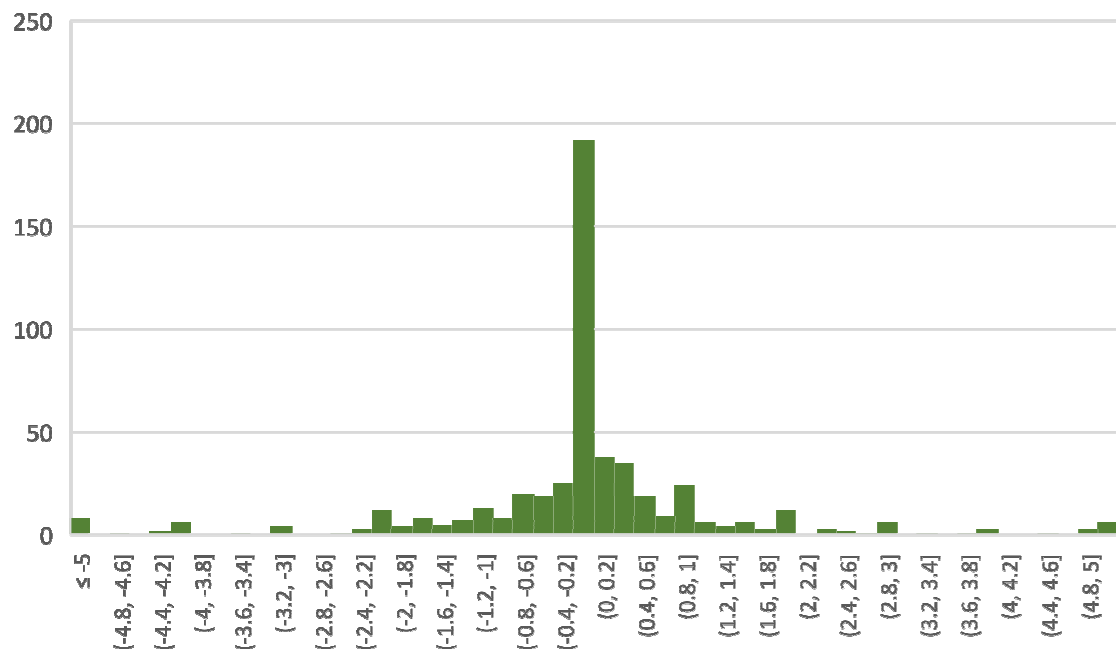


急性期病棟等における新型コロナ入院患者への対応状況②

- 一般病棟入院基本料又は特定機能病院入院基本料を算定する病棟のうち、令和4年8月及び令和5年5月のいずれも新型コロナ患者を受け入れている病棟のうち多くが、令和5年4～6月のうちコロナ患者を最も多く受け入れた時点において、職員の追加配置を行っていなかった。

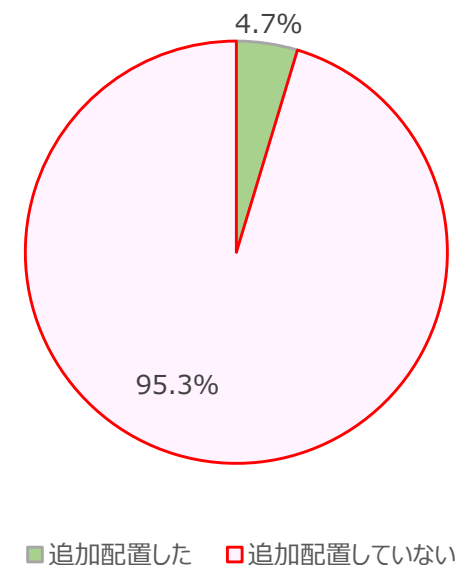
令和5年4～6月の間のコロナ患者最大受入時における
コロナ患者1人当たり追加配置看護職員数（日勤帯、n=522）

※一般病棟入院基本料又は特定機能病院入院基本料を算定する病棟。
追加した場合の理由は、コロナ患者の受入によるものとは限らない。



令和5年4～6月の間のコロナ患者最大受入時における
看護職員以外の職員の追加配置の有無（n=664）

※一般病棟入院基本料又は特定機能病院入院基本料を算定する病棟



$$\text{追加看護職員数} = \frac{\text{令和5年4月～5月間のコロナ患者最大受入時における病棟の看護職員数（常勤換算）} - \text{同一病棟でコロナ患者を受け入れていないときにおける看護職員数（常勤換算）}}{\text{令和5年4月～5月間のコロナ患者最大受入時における病棟内のコロナ入院患者数}}$$

出典：令和5年度入院・外来医療等における実態調査（病棟票A）

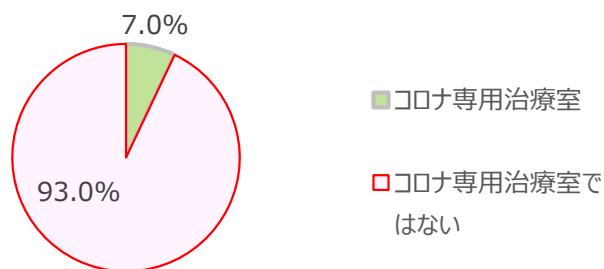
※令和4年8月及び令和5年5月のいずれも新型コロナ患者の受入ありと回答した病棟のうち、各設問について回答のあった病棟を計上。

特定集中治療室等における新型コロナ入院患者への対応状況①

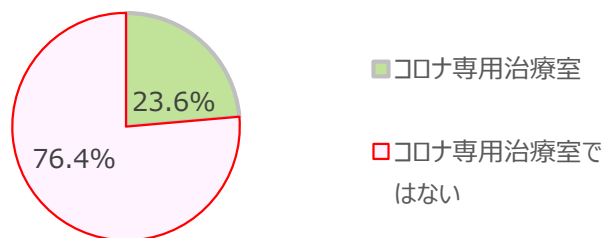
- 救命救急入院料、特定集中治療室管理料又はハイケアユニット入院医療管理料を算定する治療室のうち、令和4年8月及び令和5年5月のいずれも新型コロナ患者を受け入れている治療室における令和5年6月の状況としては、多くはコロナ専用ではなく、担当する看護職員はコロナ以外の患者も併せて対応していた。

コロナ専用病棟としての対応の有無 n=183

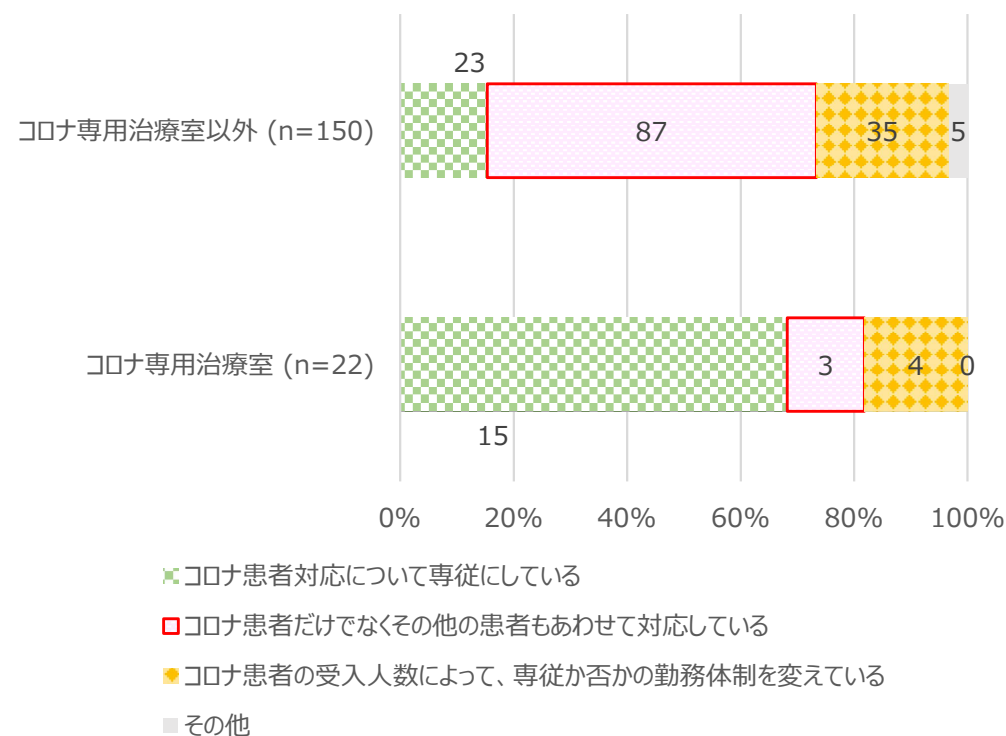
(救命救急入院料又は特定集中治療室管理料) n=128



(ハイケアユニット入院医療管理料) n=55



コロナ患者に対する看護職員の対応 n=172

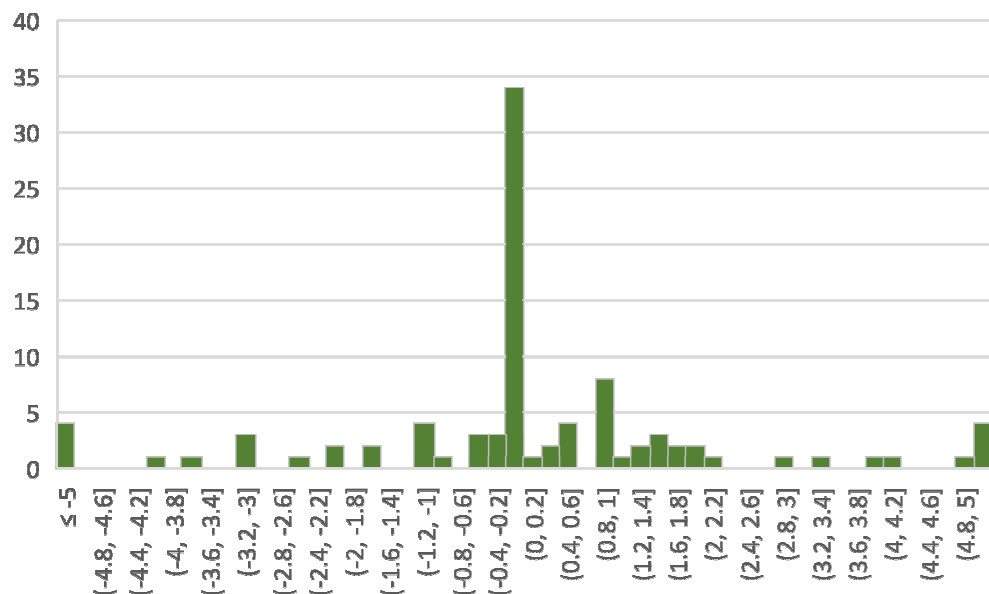


特定集中治療室等における新型コロナ入院患者への対応状況②

- 救命救急入院料、特定集中治療室管理料又はハイケアユニット入院医療管理料を算定する治療室のうち、令和4年8月及び令和5年5月のいずれも新型コロナ患者を受け入れている治療室においては、令和5年4～6月のうちコロナ患者を最も多く受け入れた時点において、看護職員又は看護職員以外の職員の追加配置を行っていない場合が多かった。

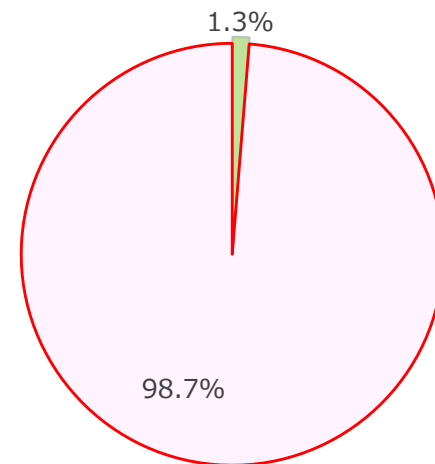
救命救急入院料、特定集中治療室管理料又はハイケアユニット入院医療管理料を算定する治療室のコロナ患者最大受入時（令和5年4～6月）における
コロナ患者1人当たり追加配置看護職員数（日勤帯、n=94）

※追加した場合の理由は、コロナ患者の受入によるものとは限らない。



救命救急入院料、特定集中治療室管理料又はハイケアユニット入院医療管理料を算定する治療室のコロナ患者最大受入時（令和5年4～6月）における
看護職員以外の職員の追加配置の有無（日勤帯、n=156）

※追加した場合の理由は、コロナ患者の受入によるものとは限らない。



追加看護職員数 =
$$\frac{\text{令和5年4月～5月間のコロナ患者最大受入時における病棟の看護職員数（常勤換算）} - \text{同一病棟でコロナ患者を受け入れていないときにおける看護職員数（常勤換算）}}{\text{令和5年4月～5月間のコロナ患者最大受入時における病棟内のコロナ入院患者数}}$$

■ 追加配置した □ 追加配置していない

出典：令和5年度入院・外来医療等における実態調査（治療室票A）

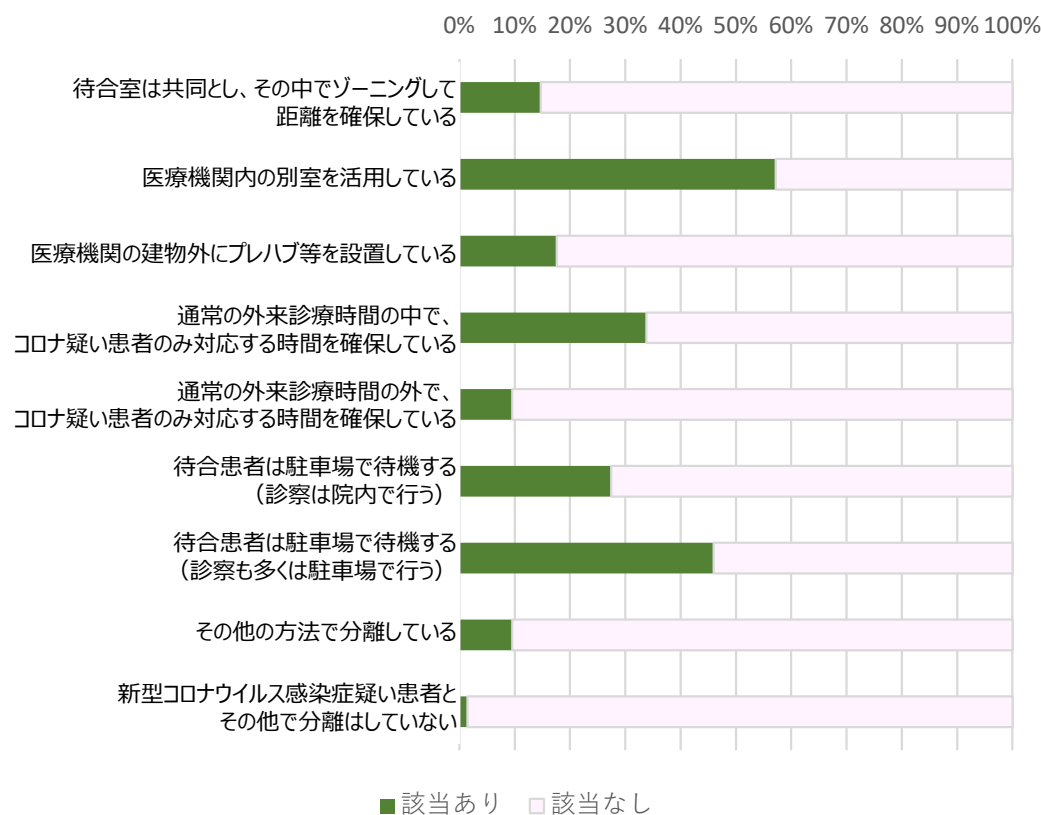
※令和4年8月及び令和5年5月のいずれも新型コロナ患者の受入ありと回答した治療室のうち、各設問について回答のあった治療室を計上。

診療所の外来における新型コロナ患者への対応状況①

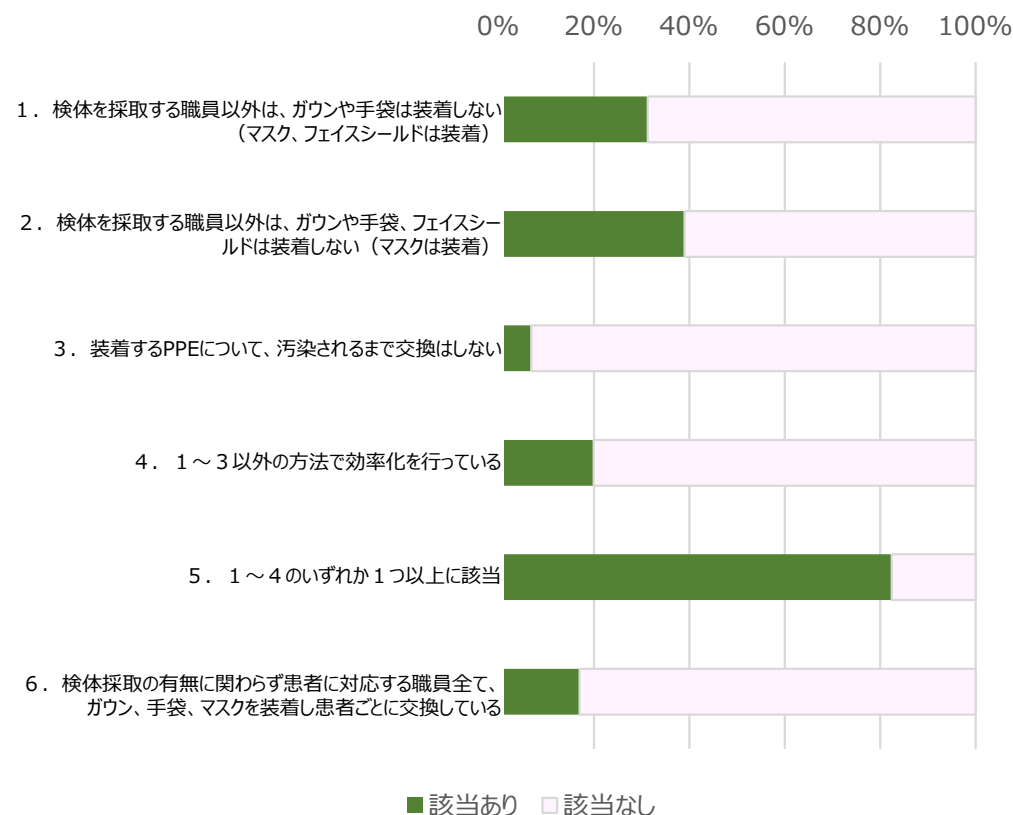
- 令和4年8月及び令和5年5月のいずれも新型コロナ患者及び疑い患者を外来で受け入れている無床診療所における令和5年6月時点の状況としては、
- ・ 医療機関内の別室や、駐車場の活用によりゾーニングを行っている場合が多かった。
 - ・ 検体を採取する職員以外はガウンや手袋、フェイスシールドは装着しないなど、PPEの使用について効率化を行っている場合が多かった。

令和4年8月及び令和5年5月のいずれも外来でコロナ患者を受け入れている無床診療所における状況
(令和5年6月1日時点)

(ゾーニングの状況)



(PPEの使用の状況)



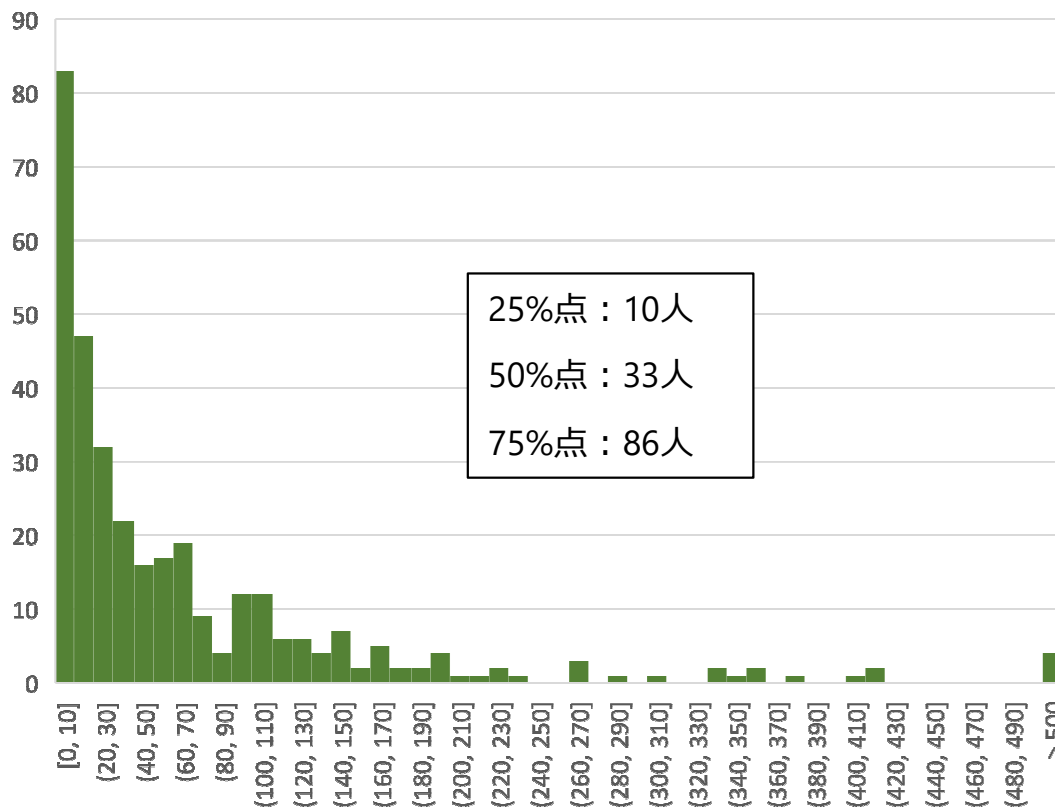
出典: 令和5年度入院・外来医療等における実態調査(外来施設票)

※令和4年8月及び令和5年5月のいずれも新型コロナ患者の受入ありと回答した無床診療所のうち、各設問について回答のあった施設を計上。

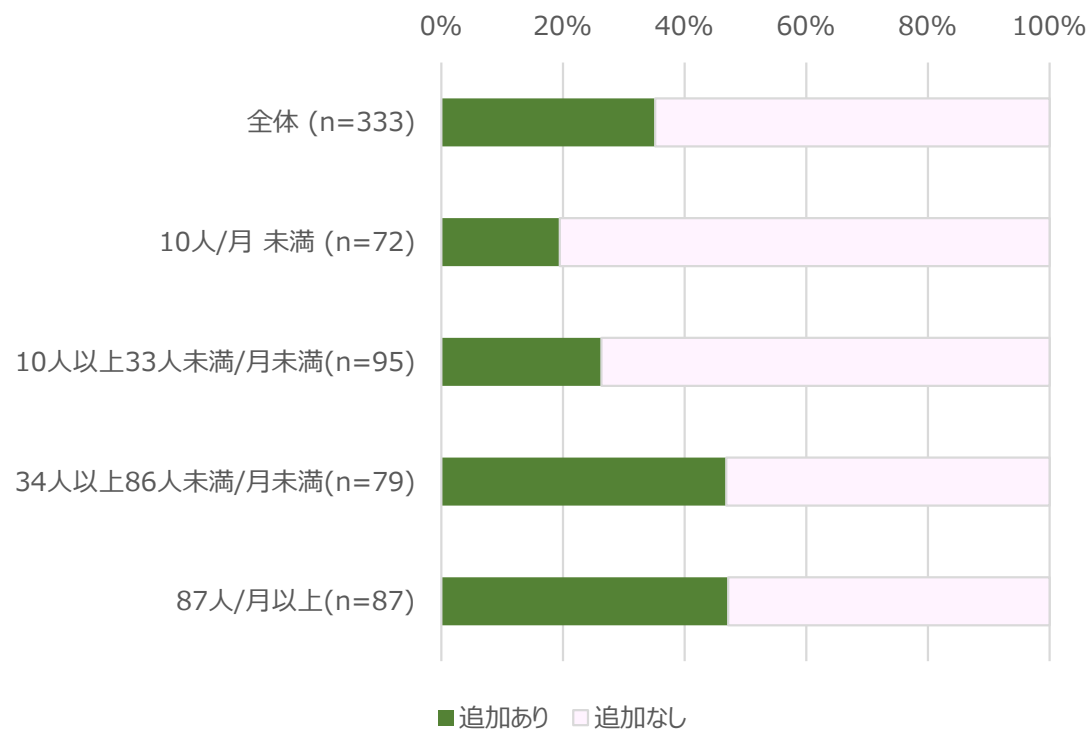
診療所の外来における新型コロナ患者への対応状況②

- 令和4年8月及び令和5年5月のいずれも新型コロナ患者及び疑い患者を外来で受け入れている無床診療所における令和5年6月時点の状況としては、約35%で外来に追加の人員配置を行っていた。
- 追加の人員配置を行っている割合は、月当たりのコロナ(疑い)患者の受入人数が多い場合に高い傾向にあった。

令和4年8月及び令和5年5月のいずれも外来で新型コロナ患者を受け入れている無床診療所における令和5年5月の新型コロナ患者(疑いを含む。)の受入人数(n=333)



令和4年8月及び令和5年5月のいずれも外来で新型コロナ患者を受け入れている無床診療所における令和5年5月の新型コロナ患者(疑いを含む。)の受入人数ごとの外来職員の追加配置の有無(n=333)



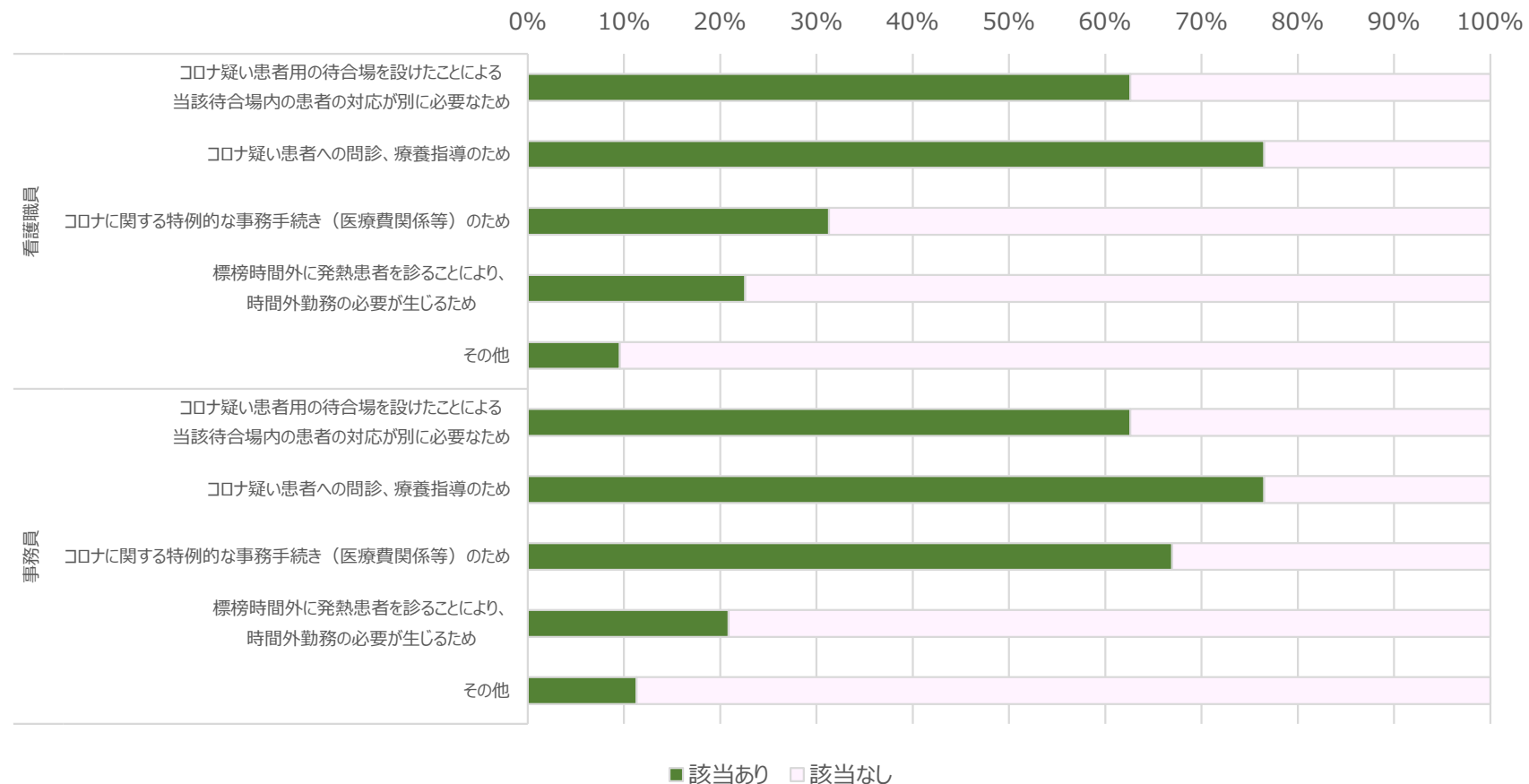
出典: 令和5年度入院・外来医療等における実態調査(外来施設票)

※令和4年8月及び令和5年5月のいずれも新型コロナ患者の受入ありと回答した無床診療所のうち、各設問について回答のあった施設を計上。

診療所の外来における新型コロナ患者への対応状況③

- 令和4年8月及び令和5年5月のいずれも新型コロナ患者及び疑い患者を外来で受け入れている無床診療所のうち追加の人員配置を行っている診療所における追加の理由としては、コロナ疑い患者への問診・療養指導や、専用待合場における患者対応が多かった。

令和4年8月及び令和5年5月のいずれもコロナ疑い患者を受け入れている
診療所のうち令和5年6月1日時点で外来職員の追加配置を行っている
場合の追加の理由 (n=115)



新型コロナウイルス感染症の診療状況に関するヒアリング結果概要

<調査方法>

- 令和5年8月7日～8月22日にかけて、9病院及び6診療所にアンケート調査及びヒアリングを実施。

<結果>

(1) 入院医療について

(一般病棟)

- 多くの医療機関で、コロナ専用病棟による対応は行っておらず、看護職員もコロナ専属ではなく他の患者と同時に対応を行っていた。
- コロナ専用病棟ではなくなったこともあり、多くの医療機関で、配食・下膳や清掃等の業務は看護職員ではなく、コロナ発生以前のとおり看護補助者や外部の清掃業者が行っていた。
- コロナ患者が病棟にいる場合でも、多くの場合、看護職員の追加配置は行っていない。
- PPEについては、身体接触を伴う診察がない場合は入室時もガウンを省略するなど、効率化を進めている医療機関が半数程度あった。
- コロナ患者と非コロナ患者を同時に対応する必要があるため、PPEの頻回の交換など感染管理の手間は依然として生じており、非コロナ患者と比較すると業務効率は落ちる傾向にあるとの意見が多かった。

(治療室)

- ECMOによる治療を行う患者については、コロナ患者であるかを問わず看護職員を追加することがあるが、コロナ患者のうちECMOによる治療を行う患者の割合は減少しており、追加配置が必要なケースは減少している。

(2) 外来医療について

- 多くの病院では、ゾーニングについて、待合室の中で距離を置く等、コロナ発生以前と同様の対応を行っていた。診療所では、臨時のプレハブにより対応する場合、医療機関内の別室と時間分離を組み合わせで対応する場合、同じ待合室の中で他の患者と距離を置いて対応する場合があった。
- コロナ疑い患者の外来対応において追加の人員を配置している施設における追加配置の目的としては、コロナ疑い患者用の待合場における対応や、発熱外来としての電話対応・電話での問診によるものが多かった。
- 感染対策としては、検体採取をする職員以外はガウンや手袋を省略するなど、以前と比較して効率化している施設が多かった。
- 診療自体の効率性としては、各施設における診療のフローの確立により、コロナ発生以前のインフルエンザと同程度の時間で診療可能との意見が多かった。
- 入院が必要な患者を入院させる際の調整に必要な時間や手間は、地域における連携により、コロナ以外の疾患と大きく変わらない場合が多かった。

1. 感染状況について
2. 現在の診療報酬上の特例について
3. コロナ診療に関する状況について
4. 診療報酬上の特例の見直しの方向性について(案)

診療報酬上の特例の見直しの方向性①（案）

- 5月8日以降に類型が変更された後の新型コロナウイルス感染症診療の実態等を踏まえ、以下の考え方の下、診療報酬上の特例について見直しを行うこととしてはどうか。
- また、令和6年度診療報酬改定において、恒常的な感染症対応として見直しを行うこととしてはどうか。

<外来・在宅医療>

- 必要な感染対策を講じた上で行う疑い患者への診療については、引き続き評価し、かかりつけ患者等に限らず疑い患者を広く受け入れる医療機関においては、空間的・時間的分離の準備をより周到に行う必要があることについても引き続き考慮する。感染予防策の合理化や各医療機関における経験の蓄積等により業務が効率化している観点から、評価については見直しを行う。

対応）・感染予防策を講じた上でのコロナ疑い患者に対する診療

① 対応医療機関の枠組みを前提として、院内感染対策に加え受入患者を限定しない場合：300点 ⇒ 〇点

② ①に該当せず、院内感染対策を実施：147点 ⇒ 〇点

・コロナ患者へ療養指導を行った場合：147点 ⇒ 終了

・コロナ患者の入院調整を行った場合：950点 ⇒ 〇点

- 往診時に必要な感染対策や、介護保険施設等に対する緊急往診等についても、感染対策等の効率化を踏まえ評価の見直しを行う。

対応）・感染予防策を講じた上でのコロナ疑い患者に対する往診等（300点）⇒ 〇点

・介護保険施設等への緊急往診（2,850点）⇒ 〇点

・介護保険施設等において、看護職員とともに、施設入所者に対してオンライン診療を実施する場合（950点）⇒ 〇点

<入院>

- 効率化等を踏まえ感染対策について評価の見直しを行うとともに、必要時における個室管理・陰圧室管理については、引き続き評価する。

対応）・感染予防策を講じた上での診療（二類感染症患者入院診療加算1～4倍）⇒ 〇点

・感染予防策を講じた上での疾患別リハビリテーション（二類感染症患者入院診療加算（250点））⇒ 〇点

・二類感染症患者療養環境特別加算（個室・陰圧室）の特別算定⇒ 継続

- 業務内容・人員体制が一定程度効率化されており、重症・中等症患者等の特例等は一定程度見直しを行う。

対応）・重症患者への対応（特定集中治療室管理料等の1.5倍（+2,112～+8,159点））⇒ 〇倍（〇～〇点）

・中等症患者への対応（救急医療管理加算の2～3倍（1,900～2,850点））⇒ 〇～〇点

・リハビリテーション・介護サービスとの連携が充実した病棟（例：地域包括ケア病棟等）による介護保険施設の入所者等の高齢患者の受入（+950点）⇒ +〇点

- 回復患者への対応の経験の蓄積等による業務の効率化を踏まえ、回復患者を受け入れた場合の特例については見直しを行う。

対応）・回復患者の受入（60日目まで二類感染症患者入院診療加算750点、14日目までは+950点）⇒ 〇日目まで〇点

<歯科>

- コロナ患者に対して延期が困難な歯科治療を実施する場合の感染対策は引き続き評価するとともに、評価の見直しを行う。

対応）・治療の延期が困難なコロナ患者に対する歯科治療の実施（298点）⇒ 〇点

<調剤>

- 薬剤師による緊急の医薬品の提供・服薬指導等を介護保険施設等の入所者等の患者に実施した場合について引き続き評価するとともに、コロナ患者への医薬品の提供・服薬指導等については、評価の見直しを行う。

対応）・自宅・宿泊療養患者に薬剤を配送した上での訪問による対面／電話等による服薬指導（500点／200点）

⇒ 陽性患者に薬剤を届けた上での服薬指導（訪問による対面500点／200点）※薬局におけるコロナ治療薬の交付は、服薬管理指導料：〇倍

診療報酬上の特例の見直しの方向性②（案）

<その他施設基準等>

- 急激な感染拡大時等に入院患者の受入が可能な病棟を迅速に整備するために必要な特例については、令和6年3月31日までの間継続する。
該当する特例の例)
 - 新型コロナ患者を受け入れるために緊急に開設する必要がある保険医療機関について、要件審査を終えた月の診療分についても基本診療料を算定できる。
 - 新型コロナ患者を受け入れるために定数を超過して入院させた場合について、減額措置を適用しない。
 - 新型コロナウイルス感染症患者の受入のために救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料と同等の人員配置とした病棟について、令和5年3月31日以前に報告を行った場合に限り、該当する入院料を算定できる。
- コロナ以外の医療提供及び医療の質の確保の観点から、平均在院日数や手術の実績件数等の診療実績等に係る要件に関する特例については、原則として令和5年9月30日を以て終了する。（ただし、平均在院日数や手術の実績件数等の診療実績等に係る要件については、令和5年9月30日までの運用のとおり、令和5年9月30日までであって新型コロナウイルス感染症の受入等を行った月は実績の算定に係る期間から除外し、それ以前の期間を含めて算出すること等を引き続き可能とする。）
該当する特例の例)
 - コロナ患者の受入や感染し出勤できない職員がいる等の場合に、平均在院日数等の一定期間の実績を求める要件及び手術の実績件数等の診療実績等の要件を満たさなくなった場合においても、直ちに変更の届出を行わなくてもよい。
- 月平均夜勤時間数の変動や職員が一時的に不足した場合の特例については、該当する場合に地方厚生局への届出を求めることとしたうえで、一定程度の期間継続する。
該当する特例の例)
 - コロナ患者の受入や職員の感染等により月平均夜勤時間数が一時的に1割以上変動した場合や職員が一時的に不足した場合においても、変更の届出を行わなくてもよい。
- 薬剤など、新型コロナウイルス感染症の特性を踏まえ出来高算定を可能にしているものについては、令和6年5月31日までの間継続する。
該当する特例の例)
 - 新型コロナ患者を特定入院料・障害者施設等入院基本料を算定する病棟に入院させた場合、医療法上の病床種別と当該入院料が施設基準上求めている看護配置等に基づいた入院基本料の算定及び出来高算定を可能とした上で、当該患者を当該特定入院料等の施設基準に係る対象患者から除外してよい。

新型コロナウイルス感染症の 診療報酬上の取扱いについて (参考資料)

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う 医療提供体制及び公費支援の見直し等について（ポイント）

※ 本資料は、「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う医療提供体制及び公費支援の見直し等について」（令和5年3月10日
新型コロナウイルス感染症対策本部決定）について、補足資料も加えつつポイントをまとめたものである。

○新型コロナウイルス感染症は、5月8日から5類感染症に

新型インフルエンザ等感染症

入院措置などの行政の強い関与
限られた医療機関による特別な対応

5 類 感 染 症

幅広い医療機関による自律的な通常の対応
行政は医療機関支援などの役割に

医療提供体制

幅広い医療機関で新型コロナウイルス感染症の患者が受診できる医療体制に向けて、必要となる感染対策や準備を講じつつ国民の安心を確保しながら段階的に移行

特別対応から通常対応への考え方の転換

5/8

感染拡大？

夏

検証

感染拡大？

冬

検証

R6.4/1

R5.3月
上旬

位置づけ変更

新たな体系に向けた取組

冬の感染拡大に先立って
重点的な取り組みを行う

暫定的な診療報酬措置

診療報酬
介護報酬
同時改定

新たな診療報酬体系

対応する医療機関の維持・拡大を促す。

⇒

外来：4.2万 → 最大6.4万
入院：約3千 → 全病院約8千

入院・外来の医療費

急激な負担増が生じないよう、入院・外来の医療費の自己負担分に係る一定の公費支援について、期限を区切って継続

感染症法上の位置づけ変更に向けた対策の全体像

出典：令和5年4月27日
第75回厚生科学審議会感染症部会
資料1-1

新型コロナウイルス感染症が「新型インフルエンザ等感染症」から「5類感染症」に変更されること等に伴い、「法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組み」から、「個人の選択を尊重し、国民の皆さまの自主的な取組をベースとしたもの」に転換。

新型インフルエンザ等感染症

発生動向

- ・ 法律に基づく届出等から、患者数や死亡者数の総数を毎日把握・公表
- ・ 医療提供の状況は自治体報告で把握

医療体制

- ・ 入院措置等、行政の強い関与
- ・ 限られた医療機関による特別な対応

患者対応

- ・ 法律に基づく行政による患者の入院措置・勧告や外出自粛（自宅待機）要請
- ・ 入院・外来医療費の自己負担分を公費支援

感染対策

- ・ 法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組み
- ・ 基本的対処方針や業種別ガイドラインによる感染対策

ワクチン

- ・ 予防接種法に基づき、特例臨時接種として自己負担なく接種

5類感染症

- ・ 定点医療機関からの報告に基づき、毎週月曜日から日曜日までの患者数を公表
- ・ 様々な手法を組み合わせた重層的なサーベイランス（抗体保有率調査、下水サーベイランス研究等）

- ・ 幅広い医療機関による自律的な通常の対応
- ・ 新たな医療機関に参画を促す

- ・ 政府として一律に外出自粛要請はせず
- ・ 医療費の1割～3割を自己負担
入院医療費や治療薬の費用を期限を区切り軽減

- ・ 国民の皆様の主体的な選択を尊重し、個人や事業者の判断に委ねる
- ・ 基本的対処方針等は廃止。行政は個人や事業者の判断に資する情報提供を実施

- ・ 令和5年度においても、引き続き、自己負担なく接種
 - 高齢者など重症化リスクが高い方等：年2回（5月～、9月～）
 - 5歳以上のすべての方：年1回（9月～）

日米のインフルエンザとコロナにおける院内感染対策ガイドラインの記載とガイドライン改定を踏まえたコロナ5類移行後の院内感染対策の周知事項について

- ・日米の院内感染対策のガイドライン等における季節性インフルエンザ（インフル）と新型コロナウイルス感染症（コロナ）患者の感染管理に関する記載内容を参照した。
- ・インフルと比較した、コロナにおける記載の概要は以下のとおり（下表の下線部が相違点）
※相違点：個人防護具（N95マスクが推奨される場面が多い）、換気対策（より十分な対応が推奨）
- ・5類移行後も必要な感染対策は講じていくべきであり、ガイドラインに沿いつつ効率性と安全性を両立した対応を周知し対応医療機関の裾野を広げる。

インフル・コロナ患者の感染管理に関する記載（一部抜粋・要約）

		個人防護具		病室・ゾーニング	換気対策
		マスク	マスク以外の個人防護具		
インフル	米国※1	・サージカルマスク（必ず） ・N95マスク又はそれと同等のマスク（エアロゾルが発生する可能性のある手技）	・手袋・ガウン（分泌物等に触れる可能性があるとき） ・アイプロテクション（エアロゾルが発生する可能性のある手技時）	・個室 ・コホーティング※6可	・エアロゾル発生手技は陰圧室で実施
	日本※2	・サージカルマスク（必ず）	・手袋・ガウン・アイプロテクション（適宜着用）	・個室 ・コホーティング※6可	・記載なし
コロナ	米国※3	・N95マスクや同等の性能のマスク（状況を問わず）	・手袋・ガウン・アイプロテクション（状況による選択の記載なし）	・個室（トイレ付き） ・コホーティング※6可 ・担当する医療従事者をシフト中は固定することを検討	・病室とすべての共有空間の換気改善 ・エアロゾル発生手技は陰圧室で実施
	日本（従来）※4※5	・サージカルマスク（必ず） ・N95マスク又はそれと同等のマスク（エアロゾルが発生する可能性のある手技・その他状況により※5）	・手袋・ガウン・アイプロテクション（検体採取や手技などに応じて使用）	・個室 ・コホーティング※6や専用病室、専用病棟など状況や設備に応じて判断※5	・ <u>十分換気する※4</u> ・ <u>エアロゾル発生手技が高頻度</u> に実施される患者を優先的に陰圧室に収容※5
	日本※7 （2023年1月の学会ガイドライン改定） 主な変更赤字	・サージカルマスク（必ず） ・N95マスク又はそれと同等のマスク（エアロゾルが発生する可能性のある手技・その他状況により） * N95を推奨する状況の記載を充実	・アイプロテクションは継続 ・手袋・ガウンは、患者および患者周囲の汚染箇所に直接接触する場合に装着（直接接触しない場合は不要）	・個室・コホーティング※6可 ・専用病棟化は基本的に不要	・換気・クリーンパーティションの利用等により空気の流れを工夫 ・陰圧室に関して同様

※1：CDC (Centers for Disease Control and Prevention) 「Guidelines for Healthcare Settings (Influenza)」 (2021年5月13日)

※2：国公立大学附属病院感染対策協議会「病院感染対策ガイドライン」 (2020年3月増補)

※3：CDC (Centers for Disease Control and Prevention) 「Infection Control Guidance (COVID-19)」 (2022年9月23日)

※4：国立感染症研究所・国立国際医療研究センター「新型コロナウイルス感染症に対する感染管理」 (2021年8月6日)

※5：日本環境感染学会「医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド 第4版」 (2021年11月22日)

※6：同じ感染症患者同士を同室に集めること

※7：日本環境感染学会「医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド 第5版」 (2023年1月17日)

(参考) 類型変更前までの診療報酬上の特例の経緯

中	医	協	総	—	2
5.	3.	1	(改)		

①外来

(令和2年4月8日～)

- **新型コロナウイルスへの感染を疑う患者**に、必要な感染予防策を講じた上で実施される**外来診療**を評価し、**院内トリアージ実施料(300点/回)**を算定できることとした。

(令和2年12月15日～)

- **6歳未満の乳幼児**に対し、小児特有の感染予防策を講じた上で外来診療等を実施した場合、初再診に関わらず患者毎に、**医科においては100点、歯科においては、55点、調剤についても、12点に相当する点数を、特例的に算定**できることとした。(その後令和3年10月1日からは医科50点、歯科28点、調剤6点に変更し、令和4年3月末で終了。)

(令和3年4月1日～)

- 「新型コロナウイルス感染症診療の手引き」等を参考に感染予防策を講じることについて、**初診・再診(医科・歯科)等1回当たり5点、入院1日当たり10点、調剤1回当たり4点、訪問看護1回当たり50円に相当する点数を算定**できることとした。(同年9月末まで)
- 新型コロナ陽性患者への歯科治療を延期が困難で実施した場合については、298点を算定できることとした。

(令和3年9月7日～)

- 外来で中和抗体薬「カシリビマブ及びイムデビマブ」を投与した場合に救急医療管理加算(950点)を算定できることを明確化。

(令和3年9月28日～)

- 疑い患者に対する外来診療において、**院内トリアージ実施料に加えて二類感染症患者入院診療加算(250点)を算定**できることを明確化。
※令和4年8月からは初診時のみ。同年10月26日からは、新たに発熱外来を開始した場合、既存の発熱外来を拡充した場合等に限定。同年3月以降は、二類感染症入院加算ではなく147点を算定。
- **コロナ確定患者への外来診療時に、救急医療加算(950点)を算定**できること及び中和抗体薬「カシリビマブ及びイムデビマブ」投与時は同加算の3倍相当を算定できることを明確化。

※初診からの電話や情報通信機器を用いた診療の実施について(令和2年4月10日～)

- 時限的・特例的な対応として、初診から電話や情報通信機器を用いた診療により診断や処方をする場合には、**初診料214点(歯科については185点)を算定**できることとした。また、その際、医薬品の処方を行い、又は、ファクシミリ等で処方箋情報を送付する場合は、**調剤料、処方料、処方箋料、調剤技術基本料、又は薬剤料を算定**できることとした。
- 保険薬局において、保険医療機関から送付された処方箋情報に基づき調剤を行い、電話や情報通信機器を用いて服薬指導を行う場合について、調剤技術料、薬剤料及び特定保険医療材料料を、(その他の要件を満たした場合)薬剤服用歴管理指導料等を算定できることとした。
- **慢性疾患を有する定期受診患者**に対して、電話や情報通信機器を用いた診療及び処方を行う場合について、電話や情報通信機器を用いた診療を行う以前より、**対面診療において診療計画等に基づき療養上の管理を行い、管理料等を算定していた患者**に対して、電話や情報通信機器を用いた診療においても当該計画等に基づく管理を行う場合は、**月1回に限り147点(歯科については55点)を算定**できることとした。

②入院（③に記載のものを除く。）

（令和2年4月8日～）

- **入院を要する新型コロナウイルス感染症患者**に、必要な感染予防策を講じた上で実施される診療を評価し、**救急医療管理加算（950点/日、特例的に、14日間まで算定可能）**、及び**二類感染症入院診療加算（250点/日）**を算定できることとした。

（令和2年4月18日～）

- **重症の新型コロナウイルス感染症患者**について、特定集中治療室管理料等を算定する病棟に**入院している場合の評価を2倍に引き上げた。**
- **中等症の新型コロナウイルス感染症患者**について、**救急医療管理加算の2倍相当（1,900点）**の加算を算定できることとした。
- 医療従事者の感染リスクを伴う診療を評価し、人員配置に応じ、**二類感染症患者入院診療加算に相当する加算を2～4倍算定できることとした。**

（令和2年5月26日～）

- 重症及び中等症の患者について、専用病床の確保などを行った上で受け入れた場合、2倍に引き上げた評価をさらに**3倍に引き上げた。**また、中等症患者のうち**継続的な診療が必要な場合**には、救急医療管理加算の3倍相当の加算について、**15日目以降も算定できることとした。**
- 診療報酬上の重症・中等症の新型コロナ患者の**対象範囲**について、**医学的な見地から引き続きICU等における管理が必要な者、医学的な見地から急変に係るリスク管理が必要な患者※をそれぞれ追加。**
※疫抑制状態にある患者の酸素療法が終了した後の状態など、急変等のリスクを鑑み、宿泊療養、自宅療養の対象とすべきでない者を想定。
- **新型コロナウイルス感染症の疑似症として入院措置がなされている期間は、今般の感染症患者に対する特例的な取扱いの対象となることを明確化。**

（令和2年9月15日～）

- **呼吸不全管理を要する中等症以上の新型コロナウイルス感染症入院患者**の診療について、3倍相当の救急医療管理加算をさらに5倍に引き上げた。

（令和3年4月1日～）

- 「新型コロナウイルス感染症診療の手引き」等を参考に感染予防策を講じることについて、初診・再診（医科・歯科）等1回当たり5点、入院1日当たり10点、調剤1回当たり4点、訪問看護1回当たり50円に相当する点数を算定できることとした。（同年9月末まで）※再掲

（令和3年8月27日～）

- **中等症Ⅱ以上の中等症患者**について、救急医療管理加算を6倍に引き上げ、**それ以外の中等症患者**について、同加算を4倍に引き上げ。

③回復患者への対応

（令和2年5月26日～）

- **新型コロナウイルス感染症から回復した後、引き続き入院管理が必要な患者**を受け入れた医療機関において、必要な感染予防策を講じた上で入院診療を行った場合に**二類感染症患者入院診療加算（250点）**を算定できることを明確化。

（令和2年12月15日～）

- **回復後患者に対して**必要な感染予防策を講じた上で入院診療を行った場合に算定する**二類感染症患者入院診療加算(250点)**を3倍に引き上げた。

（令和3年1月22日～）

- 回復後、引き続き入院管理が必要な患者を受け入れた医療機関において、**救急医療管理加算（950点）**を最大90日間算定できることを明確化。
※その後、令和4年10月1日以降に転院後30日間に限り同加算の2倍を算定できることを明確化。

④その他

(令和2年4月8日～)

- 一般病棟入院基本料を算定している病棟に入院しているコロナ患者に対して個室又は陰圧室で管理を行った場合に、二類感染症患者療養環境特別加算を算定できることを明確化。

(令和3年2月26日～)

- 自宅・宿泊療養患者への緊急の往診時に緊急往診加算（325～850点）を算定できるとともに、自宅・宿泊療養患者への緊急の訪問看護時に緊急訪問看護加算（2,650円）等を算定できることを明確化。

(令和3年7月30日～)

- 自宅・宿泊療養患者への緊急の往診時に救急医療管理加算（950点）を算定できることを明確化。

(令和3年8月4日～)

- 自宅・宿泊療養患者への訪問看護時に長時間訪問看護加算（5,200円）等を算定できることを明確化。

(令和3年8月16日～)

- 自宅・宿泊療養患者への電話等を用いた初再診時に二類感染症患者入院診療加算（250点）を算定できることを明確化。

(令和3年8月27日～)

- コロナ感染妊産婦について、ハイリスク妊娠管理加算（1,200点）及びハイリスク分娩管理加算（3,200点）を算定できることを明確化。

(令和3年9月28日～)

- 自宅・宿泊療養者への緊急の往診時に救急医療管理加算（950点）の3倍相当を、中和抗体薬「カシリビマブ及びイムデビマブ」投与時は同加算の5倍相当を算定できることを明確化（引き上げ）。
- 自宅・宿泊療養患者への緊急の訪問看護時に長時間訪問看護加算（5,200円）等の3倍相当を算定できることを明確化。
- 呼吸管理を行うコロナ患者の口腔粘膜処置について100点を算定できることを明確化。
- 自宅・宿泊療養患者に緊急に薬剤を配送した上で対面／電話等による服薬指導した場合に対面500点、電話等200点を算定できることを明確化。

(令和4年4月28日～)

- 重症化リスクの高い自宅・宿泊療養患者のうち、①保健所等から健康観察に係る委託を受けている医療機関、②公表している診療・検査医療機関が、電話等を用いた初再診を行った場合、二類感染症患者入院診療加算（250点）及び慢性疾患患者への臨時的な医学管理料（147点）を算定できることを明確化。

(令和4年10月1日～)

- 入院を必要とする新型コロナウイルス感染症患者に対して、必要な感染予防策を講じた上で疾患別リハビリテーションを実施する場合に、二類感染症患者入院診療加算（250点/日）をさらに算定できることを明確化。

外来感染対策向上加算の新設及び感染防止対策加算の見直し①

- 診療所について、平時からの感染防止対策の実施や、地域の医療機関等が連携して実施する感染症対策への参画を更に推進する観点から、外来診療時の感染防止対策に係る評価を新設する。

(新) 外来感染対策向上加算 6点 (患者1人につき月1回)

- [算定要件]
- 組織的な感染防止対策につき別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関(診療所に限る。)において診療を行った場合は、外来感染対策向上加算として、患者1人につき月1回に限り所定点数に加算する。
- [主な施設基準]
- (1) 専任の**院内感染管理者**が配置されていること。
 - (2) **少なくとも年2回程度**、感染対策向上加算1に係る届出を行った医療機関又は地域の医師会が定期的に主催する**院内感染対策に関するカンファレンスに参加していること**。また、感染対策向上加算1に係る届出を行った医療機関又は地域の医師会が主催する**新興感染症の発生等を想定した訓練について、少なくとも年1回参加していること**。
 - (3) 新興感染症の発生時等に、**都道府県等の要請を受けて発熱患者の外来診療等を実施する体制を有し**、そのことについて自治体のホームページにより公開していること。
- 外来感染対策向上加算に係る届出を行っている保険医療機関が、感染対策向上加算1に係る届出を行っている他の保険医療機関に対し、定期的に院内の感染症発生状況等について報告を行っている場合及び地域のサーベイランスに参加している場合の評価をそれぞれ新設する。

(新) 連携強化加算 3点 (患者1人につき月1回)

- [施設基準]
- (1) 感染対策向上加算1に係る届出を行った医療機関に対し、**過去1年間に4回以上**、感染症の発生状況、抗菌薬の使用状況等について**報告を行っていること**。

(新) サーベイランス強化加算 1点 (患者1人につき月1回)

- [施設基準]
- (1) 院内感染対策サーベイランス(JANIS)、感染対策連携共通プラットフォーム(J-SIPHE)等、**地域や全国のサーベイランスに参加していること**。

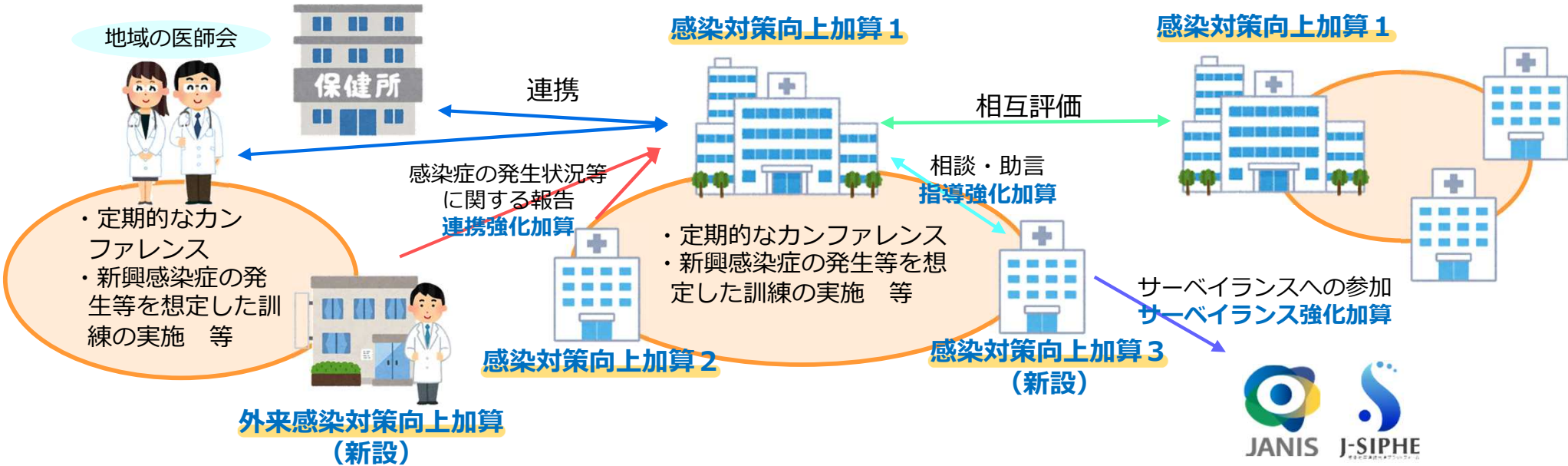
外来感染対策向上加算の新設及び感染防止対策加算の見直し②

➤ これまでの感染防止対策加算による取組を踏まえつつ、個々の医療機関等における感染防止対策の取組や地域の医療機関等が連携して実施する感染症対策の取組を更に推進する観点から、感染防止対策加算の名称を感染対策向上加算に改めるとともに、要件を見直す。

現行			改定後	
【感染防止対策加算】			<u>（新）【感染対策向上加算】</u>	
感染防止対策加算 1	390点		<u>感染対策向上加算 1</u>	<u>710点（入院初日）</u>
感染防止対策加算 2	90点		<u>感染対策向上加算 2</u>	<u>175点（入院初日）</u>
（新設）			<u>感染対策向上加算 3</u>	<u>75点（入院初日、90日毎）</u>

➤ 感染対策向上加算 1 の保険医療機関が、加算 2、加算 3 又は外来感染対策向上加算の保険医療機関に対し感染症対策に関する助言を行った場合の評価を新設するとともに、加算 2、加算 3 の保険医療機関においても、連携強化加算とサーベイランス強化加算を新設する。

(新)	指導強化加算	30点（加算 1 の保険医療機関）	
(新)	連携強化加算	30点、サーベイランス強化加算	5 点（加算 2 又は 3 の保険医療機関）



外来感染対策向上加算の新設及び感染防止対策加算の見直し③

		感染対策向上加算 1	感染対策向上加算 2	感染対策向上加算 3	外来感染対策向上加算
点数		710点	175点	75点	6点
算定要件		入院初日		入院初日＋入院期間が90日を超える毎に 1 回	患者 1 人の外来診療につき月 1 回に限り算定
主な施設基準	届出基準	(外来感染対策向上加算の届出がないこと)		診療所（感染対策向上加算の届出がないこと）	
	感染制御チームの設置	以下の構成員からなる感染制御チームを設置 ・専任の常勤医師（感染症対策の経験が 3 年以上） ・専任の看護師（感染管理の経験 5 年以上かつ研修修了） ・専任の薬剤師（病院勤務経験 3 年以上） ・専任の臨床検査技師（病院勤務経験 3 年以上） ※ 医師又は看護師のうち 1 名は専従であること。 ※ 必要時に、専従の医師又は看護師を、加算 2、3 又は外来感染対策向上加算の医療機関に派遣する場合は、専従時間に含めてよいものとする。	以下の構成員からなる感染制御チームを設置 ・専任の常勤医師（感染症対策の経験が 3 年以上） ・専任の看護師（感染管理の経験 5 年以上） ・専任の薬剤師（病院勤務経験 3 年以上又は適切な研修を修了） ・専任の臨床検査技師（病院勤務経験 3 年以上又は適切な研修を修了）	以下の構成員からなる感染制御チームを設置 ・専任の常勤医師（適切な研修の修了が望ましい） ・専任の看護師（適切な研修の修了が望ましい）	院内感染管理者（※）を配置していること。 ※ 医師、看護師、薬剤師その他の医療有資格者であること。
	医療機関間・行政等との連携	・保健所、地域の医師会と連携し、加算 2 又は 3 の医療機関と合同で、年 4 回以上カンファレンスを実施（このうち 1 回は、新興感染症等の発生を想定した訓練を実施すること。） ・加算 2、3 及び外来感染対策向上加算の医療機関に対し、必要時に院内感染対策に関する助言を行う体制を有する ・新興感染症の発生時等に、都道府県等の要請を受けて感染症患者を受け入れる体制を有し、そのことを自治体HPで公開している	・年 4 回以上、加算 1 の医療機関が主催するカンファレンスに参加（訓練への参加は必須とする。） ・新興感染症の発生時等の有事の際の対応を想定した地域連携に係る体制について、連携医療機関等とあらかじめ協議されていること ・新興感染症の発生時等に、都道府県等の要請を受けて感染症患者又は疑い患者を受け入れる体制を有し、そのことを自治体HPで公開している	・年 4 回以上、加算 1 の医療機関が主催するカンファレンスに参加（訓練への参加は必須とする。） ・新興感染症の発生時等の有事の際の対応を想定した地域連携に係る体制について、連携医療機関等とあらかじめ協議されていること ・新興感染症の発生時等に、都道府県等の要請を受けて感染症患者又は疑い患者を受け入れる体制若しくは発熱患者の診療等を実施する体制を有し、そのことを自治体HPで公開している	・年 2 回以上、加算 1 の医療機関又は地域の医師会が主催するカンファレンスに参加（訓練への参加は必須とする。） ・新興感染症の発生時等の有事の際の対応を想定した地域連携に係る体制について、連携医療機関等とあらかじめ協議されていること ・新興感染症の発生時等に、都道府県等の要請を受けて発熱患者の診療等を実施する体制を有し、そのことを自治体HPで公開している
	サーベイランスへの参加	院内感染対策サーベイランス（JANIS）、感染対策連携共通プラットフォーム（J-SIPHE）等、地域や全国のサーベイランスに参加していること	地域や全国のサーベイランスに参加している場合、サーベイランス強化加算として 5 点を算定する。		サーベイランス強化加算として 1 点を算定する。
	その他	・抗菌薬の適正使用を監視するための体制を有する	・抗菌薬の適正使用について、加算 1 の医療機関又は地域の医師会から助言を受けること ・細菌学的検査を外委託する場合は、「中小病院における薬剤耐性菌アウトブレイク対応ガイダンス」に沿った対応を行う		・抗菌薬の適正使用について、加算 1 の医療機関又は地域の医師会から助言を受けること ・「抗微生物薬適正使用の手引き」を参考に抗菌薬の適正な使用の推進に資する取組を行う ・細菌学的検査を外委託する場合は、「中小病院における薬剤耐性菌アウトブレイク対応ガイダンス」に沿った対応を行う
		・新興感染症の発生時等に、感染症患者を受け入ることを念頭に、汚染区域や清潔区域のゾーニングを行うことができる体制を有する ・令和 4 年度診療報酬改定前の感染防止対策地域連携加算及び抗菌薬適正使用支援加算の要件を要件とする	・新興感染症の発生時等に、感染症患者又は疑い患者を受け入ることを念頭に、汚染区域や清潔区域のゾーニングを行うことができる体制を有する		・新興感染症の発生時等に、感染症患者又は疑い患者を受け入ることを念頭に、汚染区域や清潔区域のゾーニングを行うことができる体制若しくは発熱患者の診療を実施することを念頭に、発熱患者の動線を分けることができる体制を有する
		感染制御チームの専従医師又は看護師が、過去 1 年間に 4 回以上、加算 2、3 又は外来感染対策向上加算の医療機関に赴き院内感染対策等に関する助言を行った場合、指導強化加算として、30点を算定する。	感染対策向上加算 2 又は 3 を算定する保険医療機関が、感染対策向上加算 1 を算定する保険医療機関に対し、過去 1 年間に 4 回以上、感染症の発生状況、抗菌薬の使用状況等について報告を行っている場合、連携強化加算として30点を算定する。		連携強化加算として 3 点を算定する。

10

新興感染症への対応に係る感染対策向上加算の規定

中医協 総－2
5. 7. 26

- 感染対策向上加算及び外来感染対策向上加算における新興感染症への対応に係る規定は、令和4年度から現在までは、新型コロナウイルス感染症への対応において必要な措置として定められている。

	感染対策向上加算			外来感染対策向上加算
	加算 1	加算 2	加算 3	
届出施設数※	1,248	1,029	2,042	16,224
施設基準のうち新興感染症への対応に係る規定	新興感染症の発生時等に、感染症患者を受け入ることを念頭に、汚染区域や清潔区域のゾーニングを行うことができる体制	新興感染症の発生時等に、感染症患者又は疑い患者を受け入ることを念頭に、汚染区域や清潔区域のゾーニングを行うことができる体制	新興感染症の発生時等に、感染症患者又は疑い患者を受け入ることを念頭に、汚染区域や清潔区域のゾーニングを行うことができる体制若しくは発熱患者の診療を実施することを念頭に、発熱患者の動線を分けることができる体制	新興感染症の発生時等に、発熱患者の診療を実施することを念頭に、発熱患者の動線を分けることができる体制
令和4年4月～令和5年5月7日の取扱	新型コロナに係る重点医療機関	新型コロナに係る重点医療機関又は協力医療機関	新型コロナに係る重点医療機関、協力医療機関又は診療・検査医療機関	新型コロナに係る診療・検査医療機関
令和5年5月8日～現在の取扱	令和5年1月1日以降に重点医療機関の指定を受けていたことがある医療機関のうち、過去6か月以内に新型コロナ患者に対する入院医療の提供の実績がある医療機関（①）	①又は新型コロナ疑い患者を救急患者として診療する体制等及び過去6か月以内に新型コロナ患者に対する入院医療の提供の実績がある医療機関（②）	①、②又は外来対応医療機関であってその旨を公表している医療機関のうち、受入患者を限定しない医療機関	外来対応医療機関であってその旨を公表している医療機関のうち、受入患者を限定しない医療機関

歯科診療における院内感染防止対策の推進

基本診療料の施設基準及び評価の見直し

- 歯科外来診療における院内感染防止対策を推進し、新興感染症にも適切に対応できる体制を確保する観点から、歯科初診料における歯科医師及び職員を対象とした研修等に係る要件を見直すとともに、基本診療料の評価を見直す。

現行		改定後
【初診料】		【初診料】
1 歯科初診料	261点	1 歯科初診料 264点
【再診料】		【再診料】
1 歯科再診料	53点	1 歯科再診料 56点
【施設基準】		【施設基準】
1 歯科点数表の初診料の注1に規定する施設基準		1 歯科点数表の初診料の注1に規定する施設基準
(2) 感染症患者に対する歯科診療に対応する体制を確保していること。		(2) 感染症患者に対する歯科診療を円滑に実施する体制を確保していること。
(3) 歯科外来診療の院内感染防止対策に係る研修を4年に1回以上、定期的に受講している常勤の歯科医師が1名以上配置されていること。		(3) 歯科外来診療の院内感染防止対策に係る標準予防策及び新興感染症に対する対策の研修を4年に1回以上、定期的に受講している常勤の歯科医師が1名以上配置されていること。
(4) 職員を対象とした院内感染防止対策にかかる標準予防策等の院内研修等を実施していること。		(4) 職員を対象とした院内感染防止対策にかかる標準予防策及び新興感染症に対する対策等の院内研修等を実施していること。

【経過措置】
令和4年3月31日において、現に歯科点数表の初診料の注1の届出を行っている保険医療機関については、令和5年3月31日までの間に限り、1の(3)及び(4)の基準を満たしているものとみなす。ただし、令和3年4月1日から令和4年3月31日の間に(3)の研修を受講した者については、当該研修を受けた日から2年を経過する日までは当該基準を満たしているものとみなす。

歯科初診料、再診料の院内感染防止対策に関する届出

中医協 総 - 2

5. 7. 26

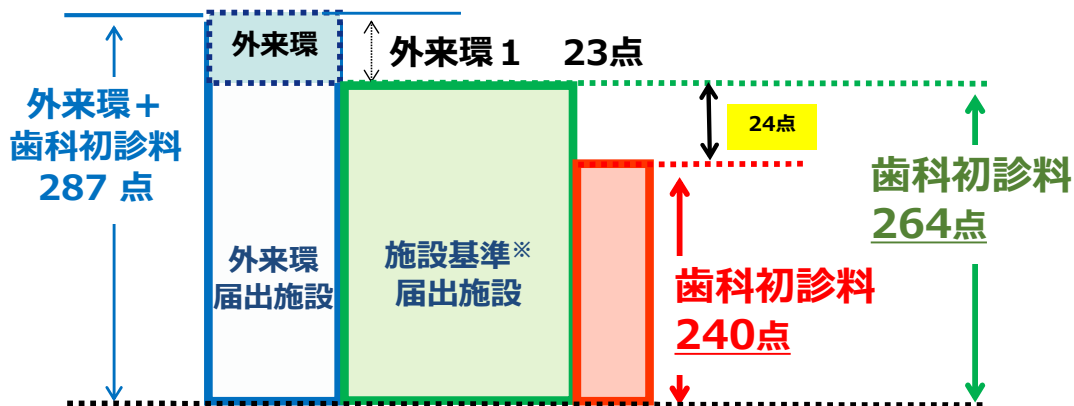
- 令和4年度診療報酬改定において、院内感染防止対策を更に推進し、新興感染症にも適切に対応できる体制を確保する観点から、歯科初診料及び歯科再診料の評価の見直しを行った。
- 令和4年7月1日現在の初診料(歯科)注1に掲げる基準の届出医療機関数は、65,295施設である。

施設基準

- (1) 口腔内で使用する歯科医療機器等について、患者ごとの交換や、専用の機器を用いた洗浄・滅菌処理を徹底する等十分な院内感染防止対策を講じていること
- (2) 感染症患者に対する歯科診療を円滑に実施する体制を確保していること
- (3) 歯科外来診療の院内感染防止対策に係る標準予防策及び新興感染症に対する対策の研修を4年に1回以上、定期的に受講している常勤の歯科医師が1名以上配置されていること。
- (4) 職員を対象とした院内感染防止対策にかかる標準予防策及び新興感染症に対する対策等の院内研修等を実施していること。
- (5) 当該保険医療機関の見やすい場所に、院内感染防止対策を実施している旨の院内掲示を行っていること。

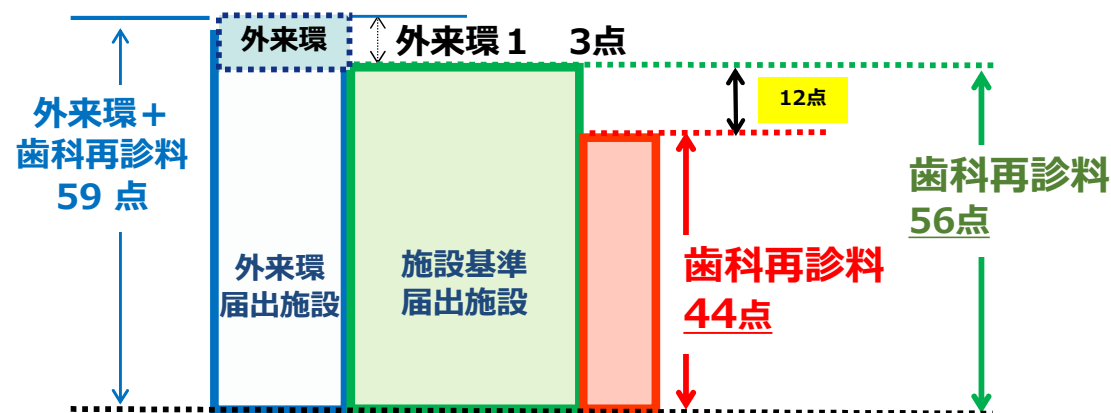
【R4年改定後（R4.4.1～）】

(歯科初診料)



※初診料の注1に規定する施設基準

(歯科再診料)



<届出医療機関数>

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
初診料（歯科）注1に掲げる基準を満たす届出医療機関数	65,200	65,214	65,257	65,295

- 災害や新興感染症の発生時等においても薬局が継続して地域の医薬品供給や衛生管理に関する対応等を維持できる体制を評価する観点から、令和4年度診療報酬改定において連携強化加算を新設。

調剤基本料 連携強化加算：2点

[算定要件の概要]

地域支援体制加算を算定している場合に、他の保険薬局、保険医療機関及び都道府県等との連携により、災害又は新興感染症の発生時等の非常時に必要な体制が整備されている保険薬局において調剤を行った場合に所定点数を加算する。

[施設基準の概要]

■医薬品の供給や地域の衛生管理に係る対応等を行う体制の確保

- ・ 医薬品の提供施設として薬局機能の維持
- ・ 避難所・救護所等における医薬品の供給又は調剤所の設置に係る人員派遣等の協力等
- ・ 災害の発生時における体制や対応についての手順書等の作成と薬局内の職員への共有
- ・ 医薬品の供給や地域の衛生管理に係る対応等に関する研修の実施

■都道府県等と適切に連携するために地域の協議会又は研修等に積極的に参加

- ・ 地域の協議会、研修又は訓練等への参加の計画の作成（年1回程度の参加が望ましい）
- ・ 必要に応じて地域の他の保険薬局等との協議会等の結果の共有

■体制を確保していることについてホームページ等で広く周知

- ・ 体制を確保していることについて薬局内での掲示又は当該薬局のホームページ等において公表

■都道府県等からの協力要請があった場合に地域の関係機関と連携し必要な対応を実施（※）

- ・ 夜間休日など含めて新型コロナウイルスに係る抗原定性検査キットの販売体制を備えていること
- ・ 新型コロナウイルス感染症治療薬を自局で備蓄・調剤していること

※令和4年4月の施行当初はPCR等検査無料化事業に係る検査実施事業者として登録・実施とホームページ等での周知することを要件としていたが、令和5年4月より現在の規定に改正

薬局における新型コロナウイルス感染症への対応状況①

中医協 総 - 2

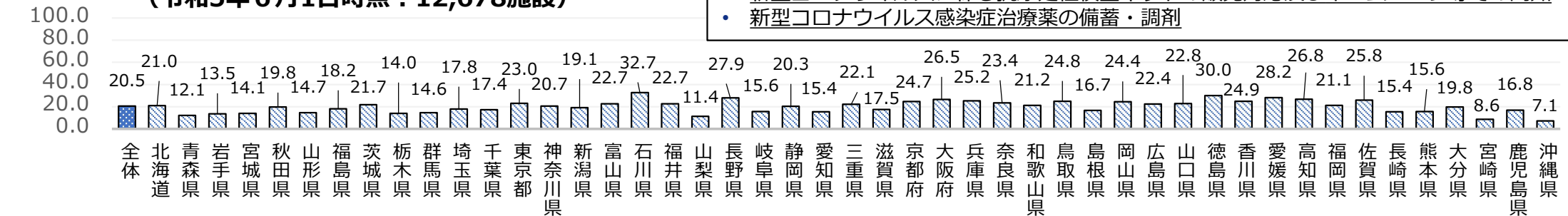
5. 7. 26

○ 薬局において約2割が連携強化加算の届出を行っており、検査キットや治療薬の対応も実際に行っていた。

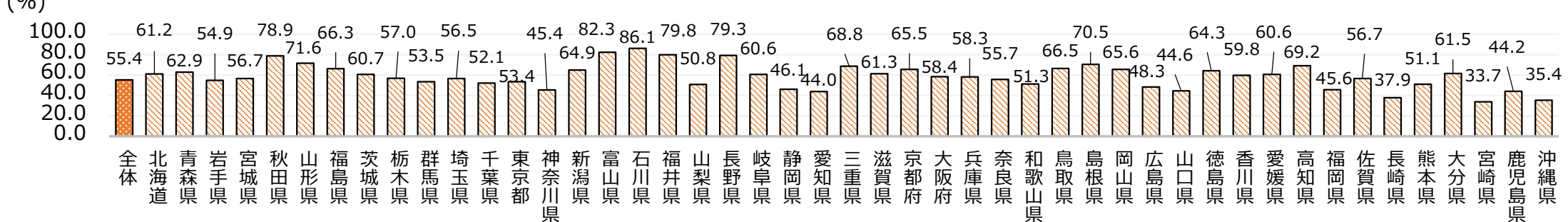
■ 全薬局あたりの都道府県別連携強化加算の届出割合※1
(令和5年6月1日時点: 12,678施設)

【連携強化加算の算定要件見直し】令和5年4月1日より下記要件へ変更

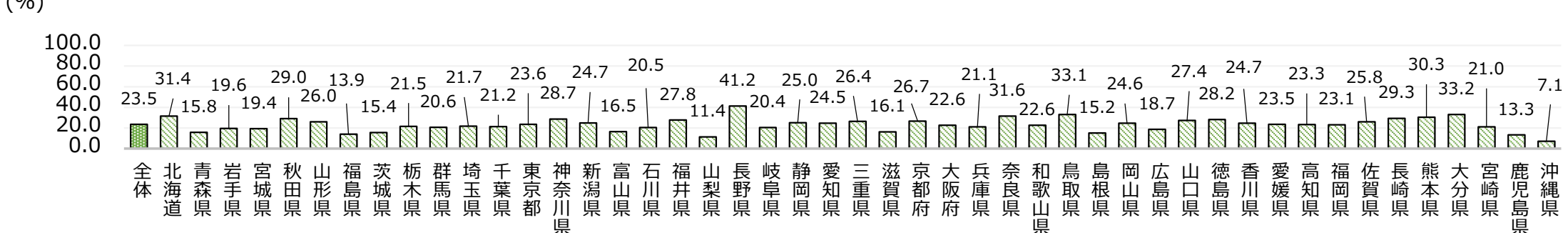
- ・ 新型コロナウイルスに係る抗原定性検査キットの販売対応及びホームページ等での周知
- ・ 新型コロナウイルス感染症治療薬の備蓄・調剤



■ 全薬局あたりの新型コロナウイルス抗原検査キットの取扱薬局の割合※2 (令和5年6月20日時点: 34,215施設)



■ 全薬局あたりの新型コロナ治療薬（ラゲブリオ：一般流通品）の調剤実績のある薬局の割合※3 (令和4年12月時点: 14,511施設)



出典: ※1届出薬局数については保険局医療課調べ(令和5年5月1日)

※2新型コロナウイルス抗原検査キットの取扱薬局は新型コロナウイルス抗原検査キットの取扱薬局・店舗マップ・リストのホームページ参照(令和5年6月時点)

※3新型コロナウイルス治療薬の調剤実績についてはNDBデータ(令和4年12月診療分)

※4薬局数については令和4年度衛生行政報告参照(令和3年度61,791施設)

- 当時の急速な感染拡大が進行している状況に鑑み、医療用抗原検査キットの需要の拡大を想定して、連携強化加算の算定薬局を含め、医療用抗原検査キットの取扱いの協力を促した。（令和4年7月）

事 務 連 絡
令和4年7月22日

（別記） 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局総務課

新型コロナウイルス感染症の感染拡大下における薬局での
医療用抗原検査キットの取扱いについて

平素より、新型コロナウイルス感染症対策に御尽力、御協力を賜り、誠にありがとうございます。

現在、新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数はすべての都道府県で増加し、急速な感染拡大が進んでいる状況です。地域において外来医療の逼迫が想定され、薬局における医療用抗原検査キットの需要も拡大することが想定されます。

こうした状況を踏まえ、貴会並びに貴会会員に対し、下記のとりの対応をお願いいたします。あわせて、貴会会員への周知をお願いいたします。

なお、本事務連絡の内容については、新型コロナウイルス感染症対策推進本部と協議済みであることを申し添えます。

記

第1 医療用抗原検査キットの販売の対応拡大について

（1）薬局においては、積極的に医療用抗原検査キットを取り扱っていただくとともに、「新型コロナウイルス感染症流行下における薬局での医療用抗原定性検査キットの取扱いに関する留意事項について」（令和3年11月19日付け厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部、同省医薬・生活衛生局総務課及び同局監視指導・麻薬対策課連名事務連絡、以下「キット取扱い留意事項事務連絡」と言います。）においてお示ししたとおり、入手を希望する者が薬局で医療用抗原検査キットを取り扱っていることをより認識しやすくするような対応をお願いします。

（2）診療報酬の算定方法（平成20年厚生労働省告示第59号）別表第三調剤報酬点数表区分番号「00」調剤基本料の注6に規定する連携強化加算の届出を行っている薬局（以下「連携強化薬局」という。）においては、その施設基準として、「災害や新興感染症の発生時等に、都道府県等から医薬品の供給等について協力の要請があった場合には、地域の関係機関と連携し、必要な対応を行う」とされていることを踏まえ、当面の間、休日、夜間も含めた医療用抗原検査キットの販売対応をお願いします。

（3）連携強化薬局以外の薬局においても、可能な限り、当面の間、休日、夜間も含めた医療用抗原検査キットの販売対応の協力をお願いします。

なお、休日、夜間の販売対応については、必ずしも24時間対応を求めるものではありません。たとえば、店舗や自社サイトに連絡先を掲載し、連絡に際して速やかに店舗において医療用抗原検査キットを販売する等の対応も考えられます。

販売対応に当たっては、「新型コロナウイルス感染症流行下における薬局での医療用抗原検査キットの取扱いについて」（令和3年9月27日付け厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部、厚生労働省医薬・生活衛生局総務課連名事務連絡（令和4年3月17日一部改正））及びキット取扱い留意事項事務連絡に示す取扱いの趣旨や医療用抗原検査キットの特性を理解の上、取扱いをお願いします。

- 現在、厚生労働省のホームページで掲載している抗原検査キット取扱い薬局等の一覧（定期的に更新）

新型コロナウイルス抗原検査キットの取扱薬局・店舗マップ・リスト（令和5年6月23日12:00更新）

新型コロナ抗原検査キットの取扱薬局・店舗販売業については、下記のGoogleマイマップのリンクから、地図上にお近くの店舗を表示することができます。

※当該リストは在庫があることを保証するものではなく、各薬局の在庫には変動があるため、事前に電話等で確認をしていただきますようお願いいたします。また、年末年始は営業時間が異なる場合があるため、電話等で確認していただくことをおすすめします。

（1）新型コロナウイルス抗原検査キットの取扱店舗マップ

※更新については都道府県薬剤師会までご連絡をお願いいたします。

（注）日本保険薬局協会、日本チェーンドラッグストア協会の加盟社においては、企業単位で情報をとりまとめの上、加盟団体へご連絡をお願いいたします。

▶ [北海道](#) ▶ [青森県](#) ▶ [岩手県](#) ▶ [宮城県](#) ▶ [秋田県](#) ▶ [山形県](#) ▶ [福島県](#)
▶ [茨城県](#) ▶ [栃木県](#) ▶ [群馬県](#) ▶ [埼玉県](#) ▶ [千葉県](#) ▶ [東京都](#) ▶ [神奈川県](#) ▶ [山梨県](#)
▶ [新潟県](#) ▶ [富山県](#) ▶ [石川県](#) ▶ [福井県](#) ▶ [長野県](#)
▶ [岐阜県](#) ▶ [静岡県](#) ▶ [愛知県](#) ▶ [三重県](#)
▶ [滋賀県](#) ▶ [京都府](#) ▶ [大阪府](#) ▶ [兵庫県](#) ▶ [奈良県](#) ▶ [和歌山県](#)
▶ [鳥取県](#) ▶ [島根県](#) ▶ [岡山県](#) ▶ [広島県](#) ▶ [山口県](#)
▶ [徳島県](#) ▶ [香川県](#) ▶ [愛媛県](#) ▶ [高知県](#)
▶ [福岡県](#) ▶ [佐賀県](#) ▶ [長崎県](#) ▶ [熊本県](#) ▶ [大分県](#) ▶ [宮崎県](#) ▶ [鹿児島県](#) ▶ [沖縄県](#)

（2）調剤報酬上の連携強化加算の届出を行っている薬局のうち医療用抗原定性検査キットを取り扱う薬局

▶ [Excel \[423KB\]](#) [📄](#)
▶ [PDF \[3.6MB\]](#) [📄](#)

※連携強化薬局：診療報酬の算定方法（平成20年厚生労働省告示第59号）別表第三調剤報酬点数表区分番号「00」調剤基本料の注6に規定する連携強化加算の届出を行っている薬局。（施設基準として、災害や新興感染症の発生時等に、都道府県等から医薬品の供給等について協力の要請があった場合には、地域の関係機関と連携し、必要な対応を行うこととされている。）

■ 概要

期間・対象：令和5年1月24日～2月3日にかけて、12病院及び8診療所に対して実施。

ヒアリング項目：入院・外来における人員体制、行っている感染対策等

■ 外来医療に関するヒアリング結果

<受入体制等>

- ✓ 病院及び敷地面積の大きい診療所においては、疑い患者と一般患者の空間分離のためプレハブや建物内別室を待合室や診察室として活用するケースが多い。
 - ・ この場合、来院した患者のトリアージ及びプレハブと診察室間の誘導、プレハブ内の患者に対する検査実施・結果説明などで追加的に看護師が1～2名必要となることがある。
 - ・ コロナ確定患者の再診については、疑い患者が少ない時間帯に来院させるか、待合室が広い場合には疑い患者との間に距離を置いて対応している。（追加的なコストは限定的。）
 - ・ 時間当たりに診療可能な患者数は、インフルエンザとは同程度だが他の内科疾患よりは少ない。
- ✓ 敷地面積が小さい施設（ビル診療所等）においては、主に時間分離により対応。発熱外来の時間の中で、一人ひとり完全入替で行う場合もある。
 - ・ 場所を拡充することがなければ、追加的に看護師が必要になるケースは少ない。
 - ・ ただし、疑い患者と再診のコロナ確定患者を待合室で分離できないため、再診のコロナ患者は営業時間外に来院させているケースがある。（看護職員、事務員の時間外勤務が必要。）
 - ・ 診療可能な患者数は、完全入替制の場合はインフルエンザよりも少ない人数となる。

<感染対策>

- ✓ PPE交換の手間は慣れにより軽減されているが、業務効率の低下や、常時装着によるストレス・体力の消耗は依然としてある。
- ✓ PPEの省略化は一部行われているが、多くの施設でガイドラインによる推奨を超えた対策を継続している。

<在宅医療>

- ✓ 株の変化等により、在宅で重症化して緊急的な往診が必要となるケースは減っている。
- ✓ 通常の往診よりも感染対策を手厚く行っているが、疑い患者と確定患者での差はない。

■ 入院医療に関するヒアリング結果

＜一般病棟における医療・体制＞

- ✓ 入院患者が高齢化する一方で、入院後に中等症、重症になる患者の割合は低下。
- ✓ 病床が一定程度稼働している際の看護職員の配置としては、約半数の施設がコロナ以前の配置（7:1等）で対応し、約半数がコロナ以前よりも多い配置（4:1～5:1など）で対応。看護師が通常よりも多く必要となる主な理由は以下のとおり。
 - ① 患者の高齢化により、食事など日常の介助、徘徊の防止の業務が増大していること
 - ② 看護補助者や清掃業者が病棟に入れないことにより、消毒や清掃、下膳などの業務を看護師が代替していること
 - ※ 看護配置が通常程度の施設においても、①のため、介護福祉士、理学療法士、MSW等をコロナ病棟の業務に専従化させているケースがある。
 - ※ かつて②に該当した施設で、研修実施により看護補助者をコロナ病棟で勤務可とした結果、看護師の負担が軽減されたケースがあった。
 - ※ このほか、院内の動線分離のためコロナ患者に対する画像検査等を夜間に実施することにより夜間帯の看護職員が多く必要となった結果、手厚い配置（4:1）を行っているケースがあった。
- ✓ 多くの施設では専用病棟を設けている。また、コロナ患者を担当する看護師は、当該勤務帯においてはコロナ患者以外は担当しないこととしている場合がある。勤務間インターバルは、コロナ患者以外を担当する場合と同等程度。
- ✓ 陽性者の転院調整について、自治体の調整が入らなければ、受入先の確保・調整に通常よりも多くの時間を要する場合がある。

＜ICU等における医療・体制＞

- ✓ 重症患者のうちECMOを使用する患者や腹臥位療法を行う患者の割合は低下。
- ✓ ECMOを用いない患者においては、通常のICUの人員配置と変わらないか、外回り要員として全体で1人増加する程度。
- ✓ ECMOを使用する患者においては、通常の倍程度の人員で対応している場合がある。

＜感染対策＞

- ✓ PPE交換の手間は慣れにより軽減されているが、業務効率の低下や、常時装着によるストレス・体力の消耗は依然としてある。
- ✓ ガウンの省略や病室単位でのゾーニングは、ほとんどの施設で行われていない。

■ まとめ

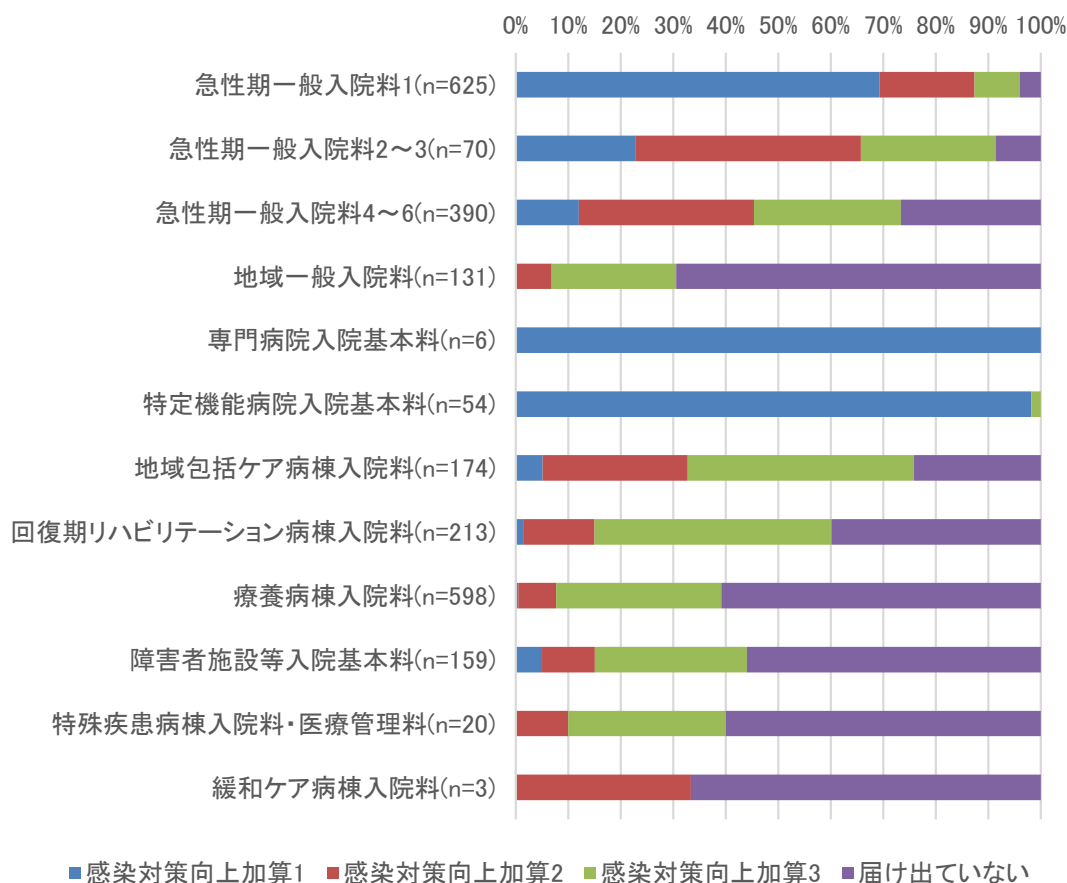
- 外来医療においては、発熱外来の設備整備や発生届の簡略化により、一部の業務が効率化している。一方で、空間分離又は時間分離など必要な感染対策は継続しており、そのための人員の確保やPPEの使用を行っている。
- 入院医療においても、重症化率低下や経験の蓄積、看護補助者による介入によりコロナ発生当初より業務・人員配置の効率化がされている。一方で、院内クラスターへの防止のため必要な感染対策は継続しており、また、入院患者の高齢化に伴い、介護・リハビリや退院支援に関する業務が増大している。

入院料ごとの感染対策向上加算の届出状況等

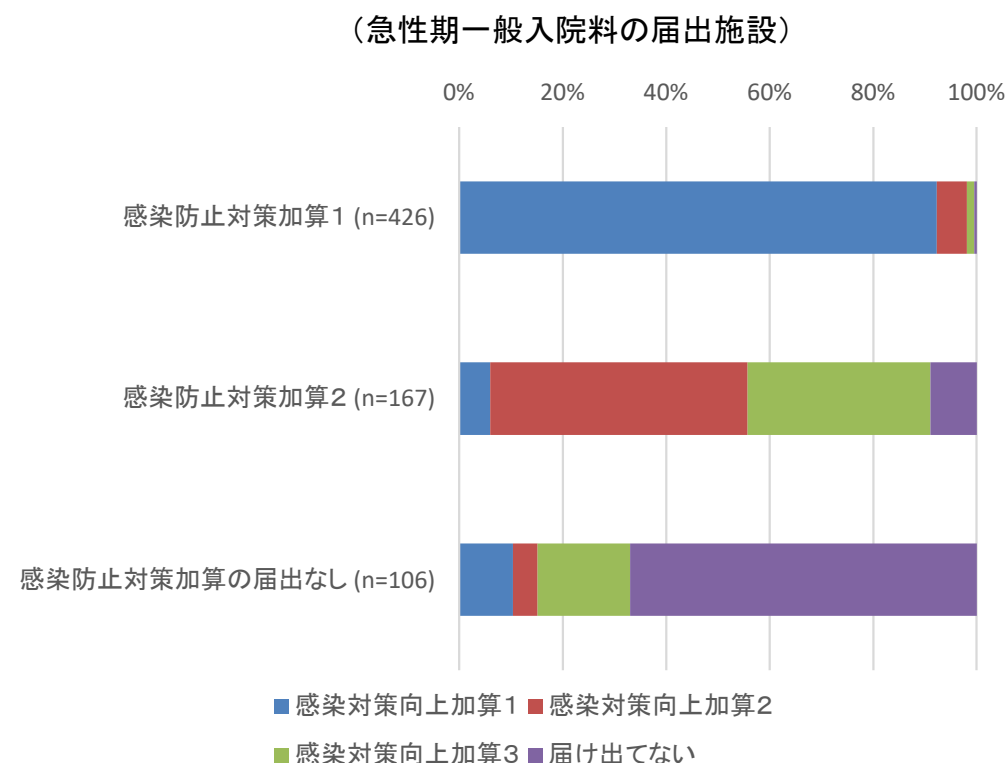
診調組 入 - 1
5. 6. 8 (改)

○ 感染対策向上加算等の届出の状況は以下のとおり。

感染対策向上加算の届出有無
(令和4年11月1日時点)



急性期病院における感染防止対策加算の
届出状況(改定前※)ごとの感染対策向上加算の届出状況
※令和4年3月31日時点



感染対策向上加算等の届出医療機関数

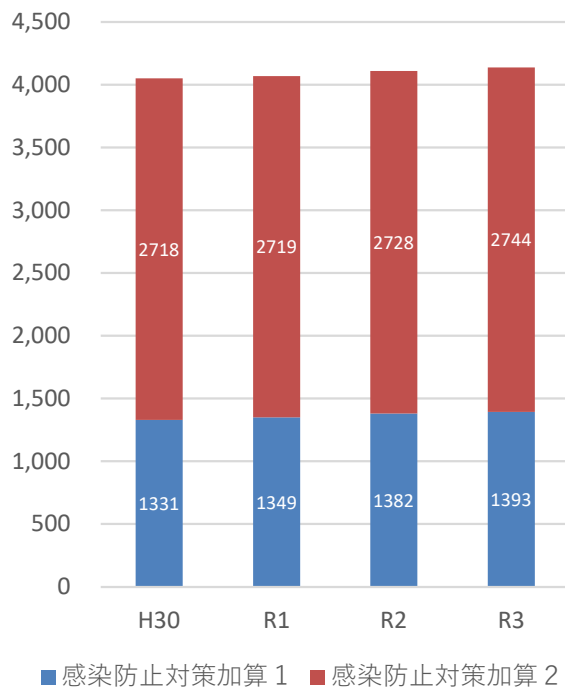
中医協 総 - 2

5. 7. 26

- 感染対策向上加算の届出医療機関数は、令和3年までにおける感染防止対策加算の届出医療機関と同程度だった。
- 外来感染対策向上加算の届出施設数は約1万6千施設であり、内科を標榜する診療所のうち一部にとどまっていた。

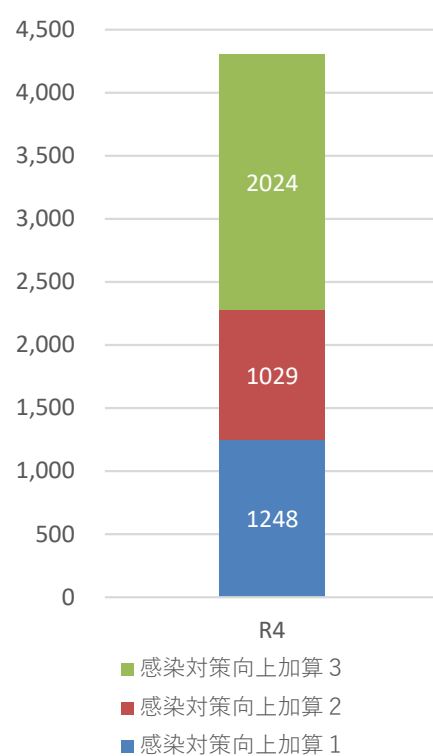
平成30年～令和3年における
感染対策防止加算の届出施設数

(届出施設数)



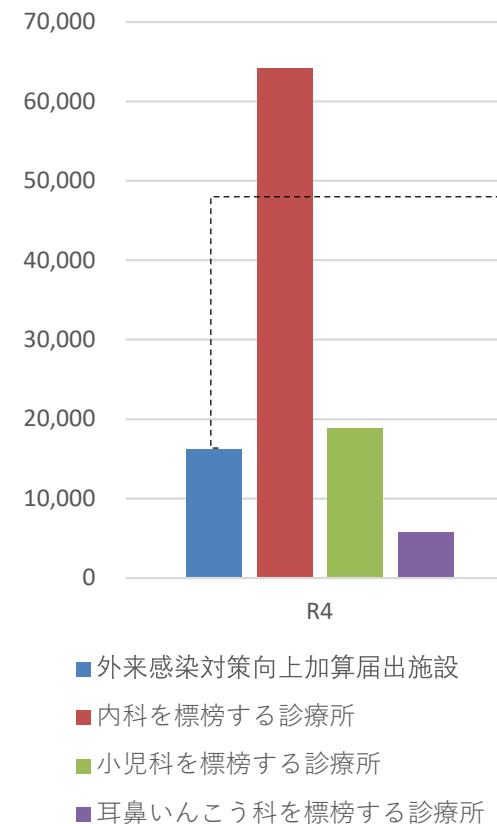
令和4年における
感染対策向上加算の届出施設数

(届出施設数)

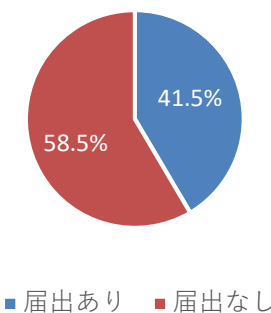


令和4年における
外来感染対策向上加算の届出施設数等

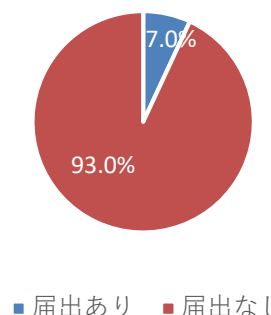
(届出施設数)



外来感染対策向上加算の届出施設
における連携強化加算の届出状況



外来感染対策向上加算の届出施設
におけるサーベイランス強化加算の届出状況

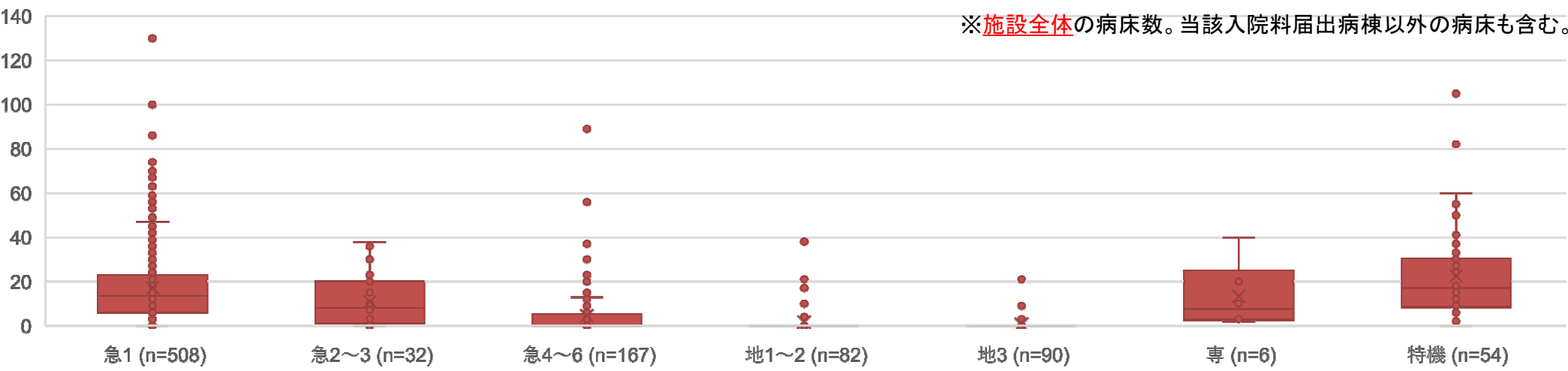


出典

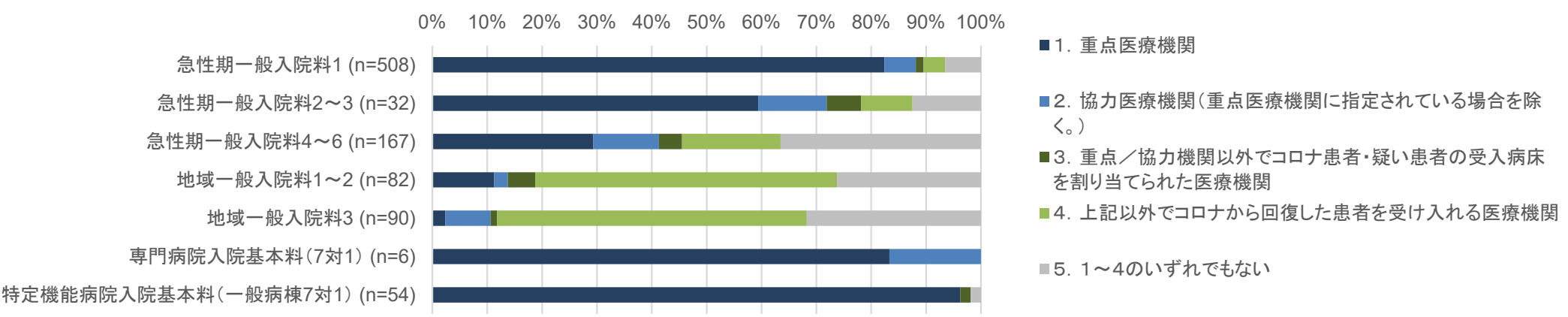
- ・保険局医療課調べ(加算の届出状況、各年7月1日時点)
- ・医療施設調査(診療所数、令和2年10月1日時点)

- 急性期一般入院料1の約90%、急性期一般入院料2～3の約70%が重点医療機関／協力医療機関のいずれかに指定されていた。
- 急性期一般入院料4～6においては、半数程度がコロナ患者の受入を行っており、地域一般入院料の多くは、コロナから回復した患者を受け入れる医療機関となっていた。

新型コロナウイルス感染症患者受入可能病床数（令和4年11月1日時点）※



重点・協力医療機関の指定等の状況（令和4年11月1日時点）



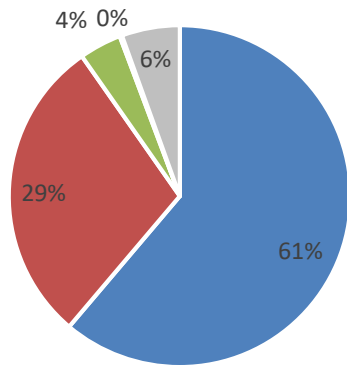
重点医療機関、協力医療機関等における感染対策向上加算の届出状況

中医協 総 - 2

5. 7. 26

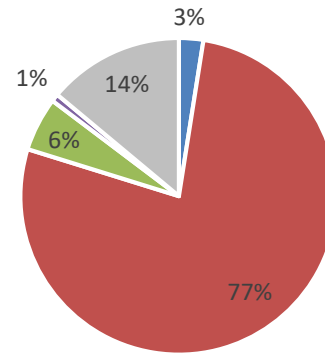
- 重点医療機関においては、61%が加算1の届出を、29%が加算2の届出を行っていた。
- 協力医療機関においては、77%が加算2の届出を行っていた。
- 診療・検査医療機関である診療所においては、47%が感染対策向上加算の届出を行っていたが、54%は届出を行っていなかった。

重点医療機関における
感染対策向上加算の届出状況



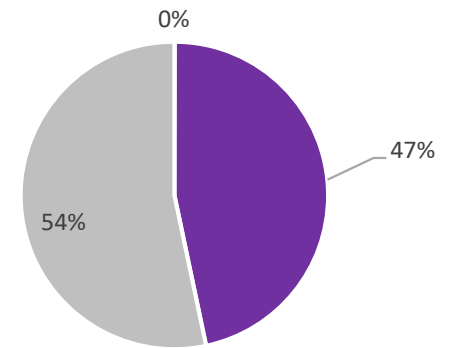
■ 感染対策向上加算 1 ■ 感染対策向上加算 2
■ 感染対策向上加算 3 ■ 外来感染対策向上加算
■ 届出なし

協力医療機関における
感染対策向上加算の届出状況



■ 感染対策向上加算 1 ■ 感染対策向上加算 2
■ 感染対策向上加算 3 ■ 外来感染対策向上加算
■ 届出なし

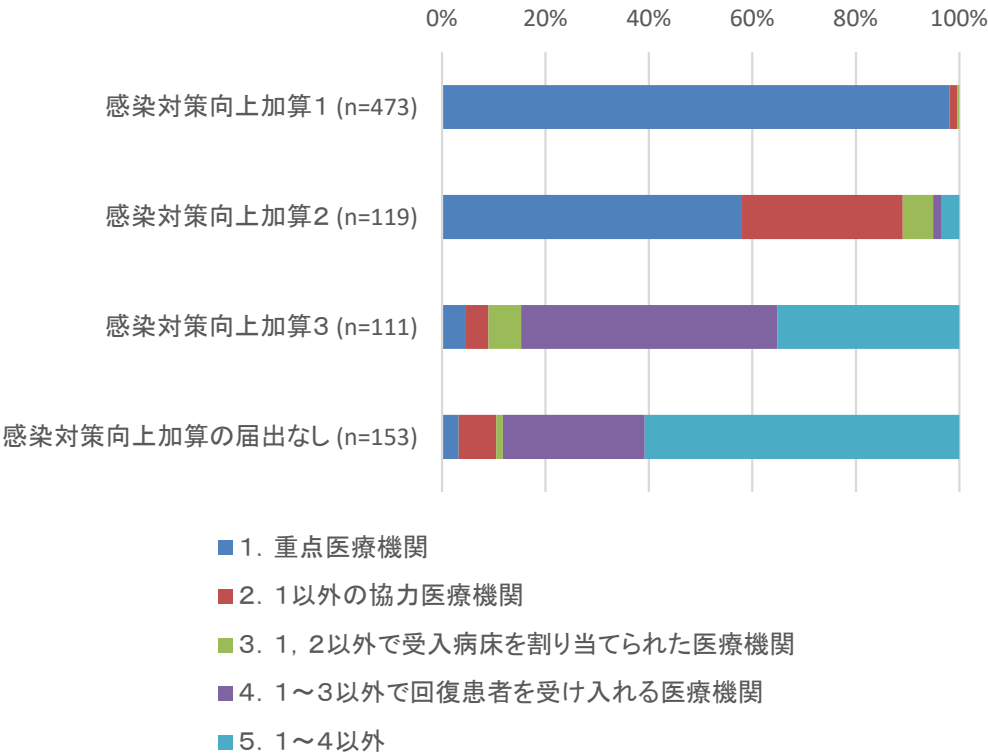
診療・検査医療機関のうち診療所
における感染対策向上加算の届出状況



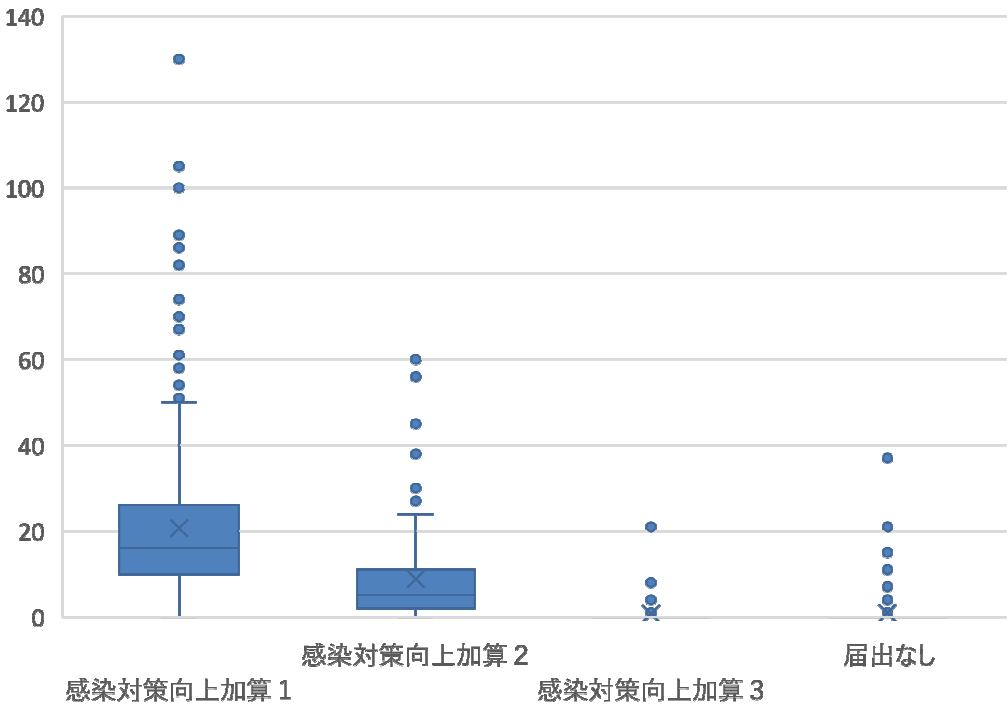
■ 感染対策向上加算 3 ■ 外来感染対策向上加算
■ 届出なし

○ 一般病棟入院基本料を届け出ている医療機関では、感染対策向上加算2の施設においても、多くが重点医療機関として指定されていた。

一般病棟入院基本料の届出施設における感染対策向上加算の届出状況ごとの重点医療機関等の指定状況
(令和4年11月1日時点)



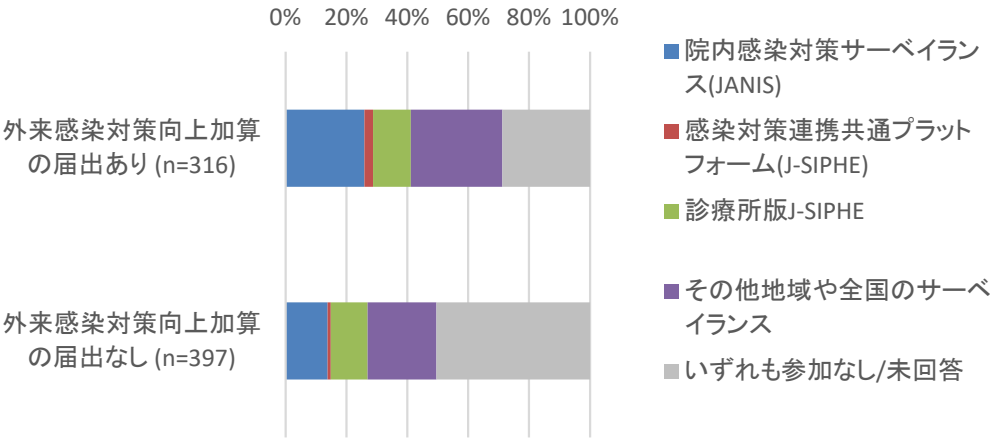
感染対策向上加算の届出状況ごとの新型コロナウイルス感染症患者受入可能病床数
(令和4年11月1日時点)



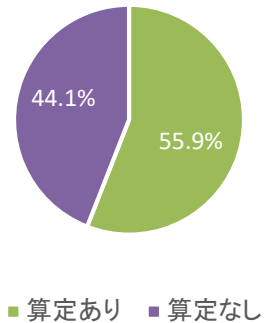
外来感染対策向上加算の届出状況等

- 外来感染対策向上加算及び連携強化加算を届け出ている医療機関においては、医療機関及び医師会のカンファレンスに年平均3回程度参加していた。
- 外来感染対策向上加算の届出が困難な理由としては、「院内感染管理者の配置が困難」、「新興感染症の発生時等に発熱患者の診療等を実施する体制を有することが困難」等が多かった。

診療所におけるサーベイランスの参加状況



外来感染対策向上加算を届け出ている医療機関における連携強化加算の算定状況



連携強化加算を算定している医療機関における令和4年度の平均カンファレンス参加回数（予定を含む。）	
感染対策向上加算1の医療機関が主催するカンファレンス	1.7回
地域の医師会が主催するカンファレンス	1.1回
計	2.8回

外来感染対策向上加算を届け出していない診療所における届出が困難な理由

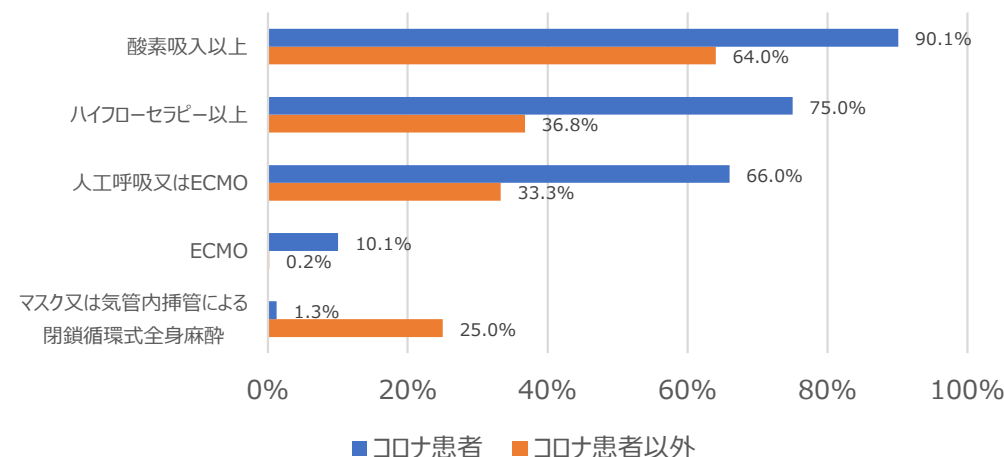
	全体 (n=397)	主たる標榜診療科	
		内科・呼吸器内科・小児科・耳鼻咽喉科 (n=216)	その他の診療科・無回答 (n=181)
専任の院内感染管理者（医師、看護師、薬剤師その他の医療有資格者）を配置することが困難であるため	53%	55%	52%
職員を対象として、年2回程度、院内感染対策に関する研修を行うことが困難であるため	30%	31%	29%
年2回以上、感染対策向上加算1に係る届出を行った他の医療機関または地域の医師会が主催するカンファレンスに参加（訓練への参加は必須）することが困難であるため	42%	44%	39%
抗菌薬の適正使用について、加算1の医療機関又は地域の医師会から助言を受けることができないため	16%	16%	15%
細菌学的検査を外部委託する場合は、「中小病院における薬剤耐性菌アウトブレイク対応ガイドンス」に沿って対応できないため	27%	26%	28%
新興感染症の発生時等に、都道府県等の要請を受けて発熱患者の診療等を実施する体制を有することが困難であるため	50%	49%	51%
都道府県の要請を受け発熱患者の診療等を実施する体制を有しているが、自治体ホームページで公開されないため	7%	6%	9%
新興感染症の発生時等に、発熱患者の診療を実施することを念頭に、発熱患者の動線を分けることができる体制もしくは汚染区域や清潔区域のゾーニングを行える体制を有することができないため	45%	38%	54%
新興感染症の発生時等の有事実際の対応を想定した地域連携に係る体制について、連携する感染対策向上加算1に係る届出を行った他の保険医療機関等とあらかじめ協議することが困難であるため	33%	34%	31%

特定入院料を算定する病棟におけるコロナ診療の状況①（診療行為）

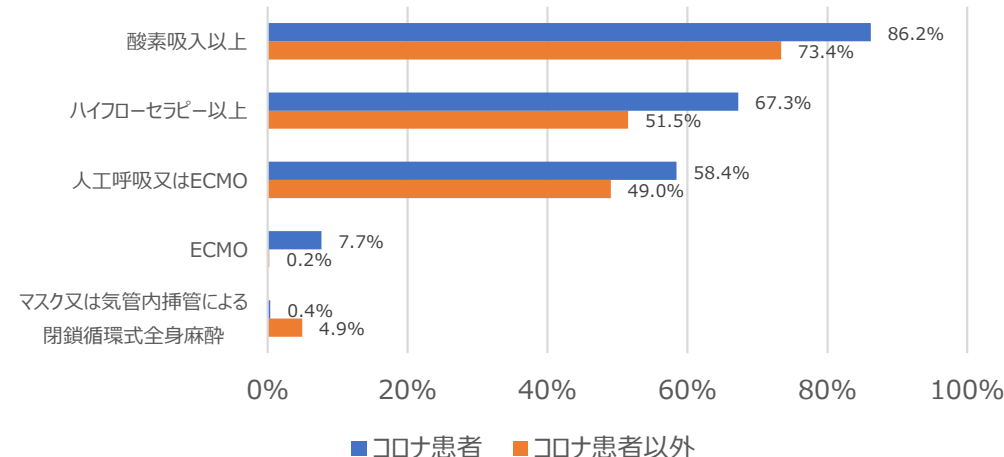
＜各特定入院料を算定する日における診療行為の実施状況＞

- ・ 酸素吸入以上…酸素吸入、ハイフローセラピー、人工呼吸又は体外式膜型人工肺
- ・ ハイフローセラピー以上…ハイフローセラピー、人工呼吸又は体外式膜型人工肺
- ・ 人工呼吸又はECMO…人工呼吸又は体外式膜型人工肺
- ・ ECMO…体外式膜型人工肺

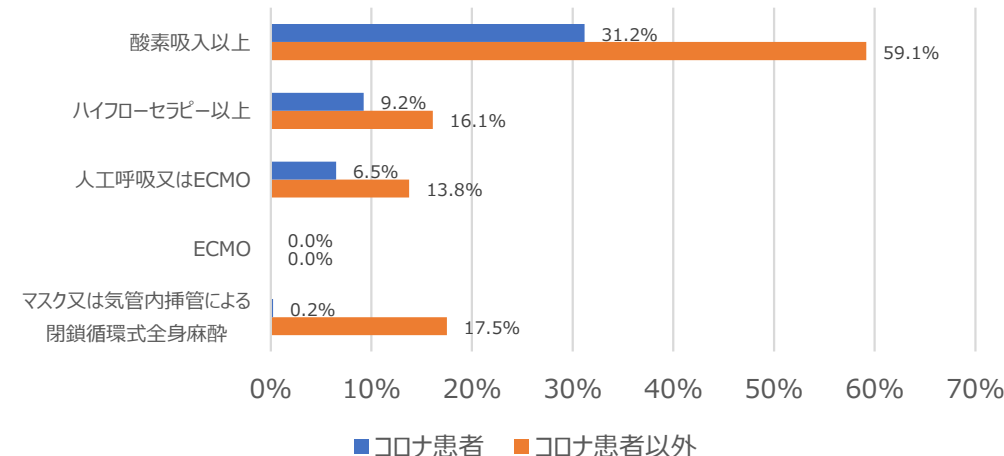
■特定集中治療室管理料



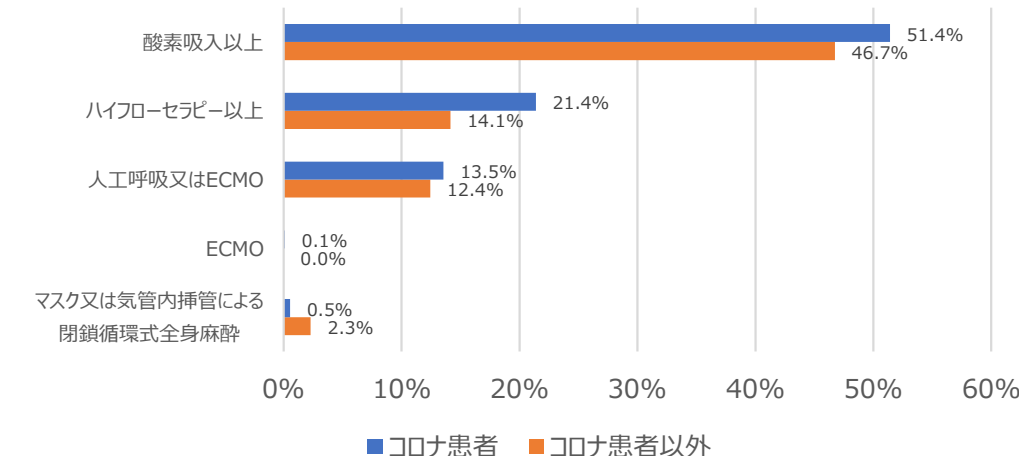
■救命救急入院料 2 又は 4



■ハイケアユニット入院医療管理料

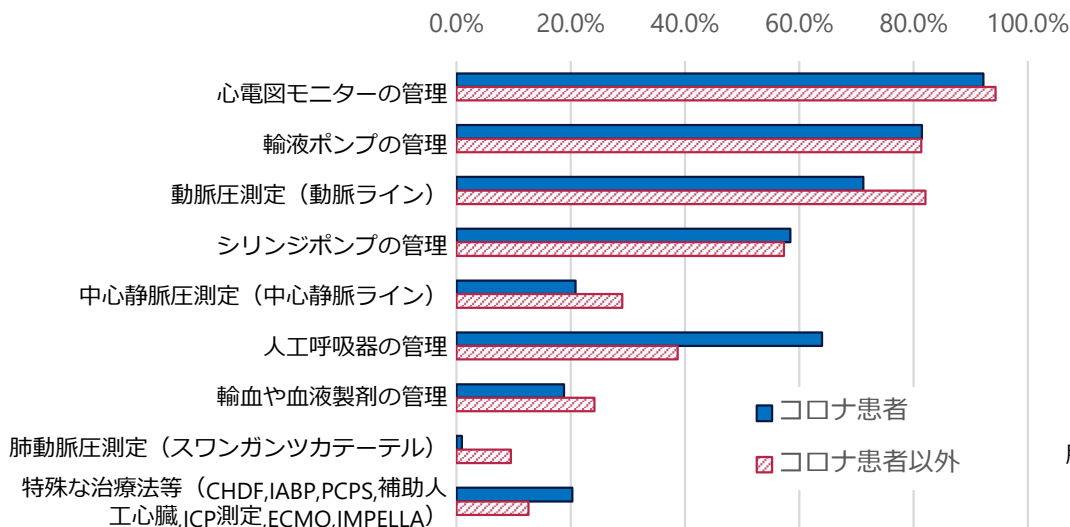


■救命救急入院料 1 又は 3

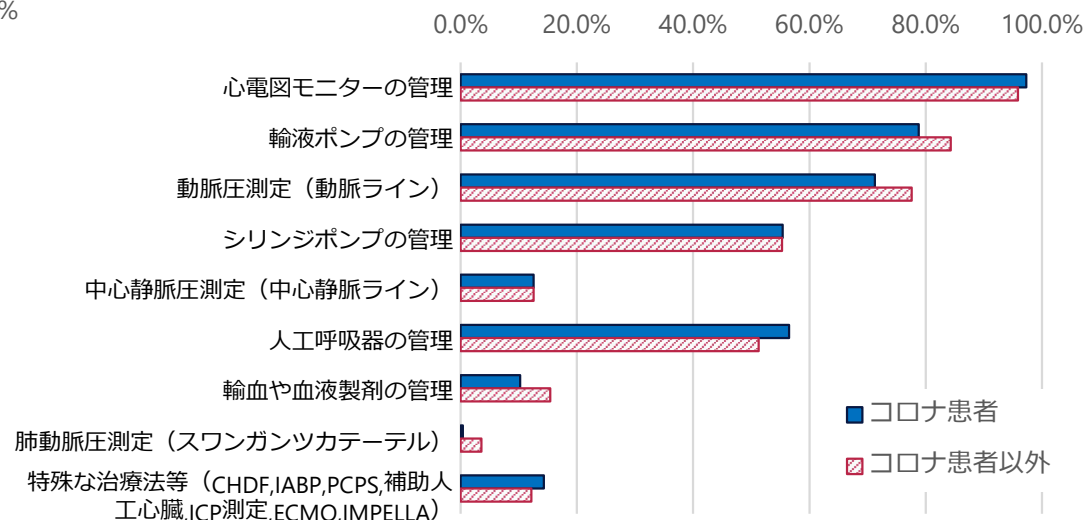


特定入院料を算定する病棟におけるコロナ診療の状況② (重症度、医療・看護必要度)

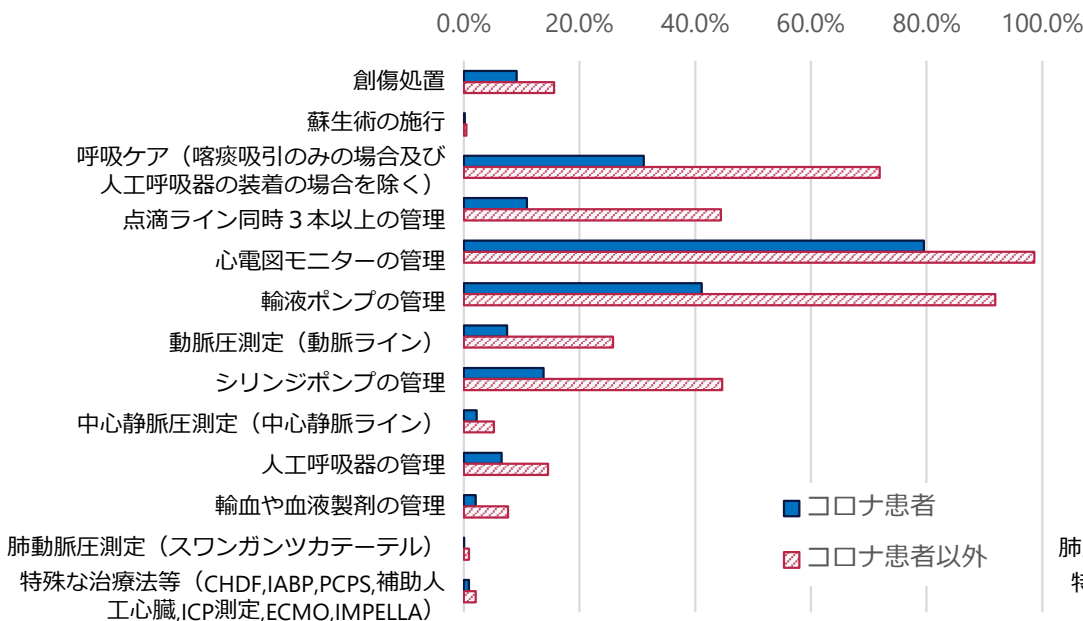
■ 特定集中治療室管理料における重症度、医療・看護必要度 (A項目)



■ 救命救急入院料 2 又は 4 における重症度、医療・看護必要度 (A項目)



■ ハイケアユニット入院医療管理料における重症度、医療・看護必要度 (A項目)



■ 救命救急入院料 1 又は 3 における重症度、医療・看護必要度 (A項目)

